

北本市高齢者福祉計画 2021・第 8 期介護保険事業計画策定業務
調査結果報告書

令和 2 年 3 月

北本市

第1章 調査概要

1. 調査実施の目的	1
2. 調査方法	1
3. 実施時期	1
4. 回収状況	1
5. 報告書を見る際の注意事項	2

第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

1. ご回答者について	3
2. あなたのご家族や生活状況について	3
3. からだを動かすことについて	11
4. 食べることについて	29
5. 毎日の生活について	37
6. 地域での活動について	51
7. 助け合いについて	62
8. 健康・医療・認知症について	78
9. 介護保険以外のサービスについて	89
10. 在宅医療や認知症のことについて	93

第3章 要介護度区別にみた介護予防・生活支援ニーズに関する調査結果

1. ご回答者について	103
2. あなたのご家族や生活状況について	105
3. からだを動かすことについて	109
4. 食べることについて	124
5. 毎日の生活について	132
6. 地域での活動について	147

7. 助け合いについて	154
8. 健康・医療・認知症について	170
9. 介護保険以外のサービスについて	180
10. 在宅医療や認知症のことについて	184

第4章 在宅介護実態調査結果

1. 調査対象者ご本人に関する調査.....	193
2. 訪問調査対象者及び調査員に対する調査.....	207
3. 主な介護者に関する調査	212
4. 在宅限界点向上のための支援・サービス提供体制の検討	221
5. 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討	224
6. 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討	226
7. 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討.....	227
8. 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討.....	231

第5章 在宅生活改善調査結果

1. 事業所について	233
2. 在宅生活の継続が難しいと思われる利用者について.....	236
3. 在宅生活が困難になっている理由.....	241
4. 施設への入所希望について.....	246

第6章 地域包括ケア「見える化」システムを活用した分析

1. 人口・世帯の状況	249
2. 65歳以上の認定者の状況.....	252
3. サービス区別にみた受給者／受給率の状況.....	257
4. 第1号被保険者1人当たり給付月額状況	259
5. 通いの場への参加の状況	260
6. 北本市の現状及び課題	260

第 1 章 調査概要

1. 調査の目的

本調査は「北本市高齢者福祉計画 2021・第8期介護保険事業計画」策定のため、市内に居住する高齢者の現状を把握し、本計画の基礎資料とするために実施したものです。

2. 調査方法

調査名	調査方法
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	市内在住の満65歳以上（要介護認定者を除く）の方を対象に2,300名を無作為に抽出し、郵送による調査を実施。
在宅介護実態調査	市内在住の要支援・要介護認定者を対象に750名を無作為に抽出し、郵送による調査を実施。また、介護認定に係る更新申請訪問時に聞き取り調査を109件実施。
在宅生活改善調査	市内に所在するすべての居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所及び地域包括支援センターを対象に郵送による調査を実施。

3. 実施期間

- ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：令和2年1月7日（火）から令和2年1月15日（水）まで
- ・在宅介護実態調査（郵送）：令和2年1月7日（火）から令和2年1月15日（水）まで
- ・在宅介護実態調査（聞き取り）：令和元年12月より順次実施
- ・在宅生活改善調査：令和2年3月10日（火）から令和2年3月17日（火）まで

4. 回収状況

調査名	配布数	回収数	回収率	有効回答数
介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	2,300	1,674	72.78%	1,674
在宅介護実態調査	859	578	67.29%	578
在宅生活改善調査	23	21	91.30%	20

5. 報告書を見る際の注意事項

- 図表中の「n」は、設問への回答数を示しています。
- 調査結果の比率は、その設問の回答数をもとに、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点第1位まで表示しています。したがって、四捨五入の関係で、各項目ごとの回答比率を単純に合計しても、必ずしも100%にならない場合があります。
- 複数回答形式の設問については、その設問の回答者数をもとに比率を算出しています。したがって、項目ごとの回答比率の合計が100%を超えることがあります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。
- クロス分析において、回答数の少ない属性についての説明は控えている場合があります。

第2章

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

1. ご回答者について

回答者総数は1,674人で、これを回答者別にみると、「あて名の本人が記入」1,548人(92.5%)、「ご家族が記入」76人(4.5%)、「その他」1人(0.1%)、「無回答」49人(2.9%)であった。

2. あなたのご家族や生活状況について

1) 性・年齢階級別にみた調査対象者数

調査対象者1,674人を性別にみると、「男性」789人(47.1%)、「女性」885人(52.9%)、年齢階級別にみると、「75-79歳」459人(27.4%)、「70-74歳」447人(26.7%)、「65-69歳」406人(24.3%)、「80-84歳」251人(15.0%)、「85歳以上」111人(6.6%)の順であった。

図表 2-1_性・年齢階級別にみた調査対象者数

	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
総数(人)	1,674	406	447	459	251	111
男性(人)	789	187	209	210	135	48
女性(人)	885	219	238	249	116	63
総数(%)	100.0	24.3	26.7	27.4	15.0	6.6
男性(%)	100.0	23.7	26.5	26.6	17.1	6.1
女性(%)	100.0	24.7	26.9	28.1	13.1	7.1

2) 日常生活圏域別にみた調査対象者数

日常生活圏域別にみると、「西部・公団地域・南部西」415人(24.8%)、「中丸・中央東・南部東」395人(23.6%)、「東間深井・東地域」422人(25.2%)、「本町西高尾・中央西」442人(26.4%)であった。

図表 2-2_性・日常生活圏域別にみた調査対象者数

	総数	西部・公団地域・南部西	中丸・中央東・南部東	東間深井・東地域	本町西高尾・中央西
総数(人)	1,674	415	395	422	442
男性(人)	789	198	192	208	191
女性(人)	885	217	203	214	251
総数(%)	100.0	24.8	23.6	25.2	26.4
男性(%)	100.0	25.1	24.3	26.4	24.2
女性(%)	100.0	24.5	22.9	24.2	28.4

3) 家族構成をお教えてください

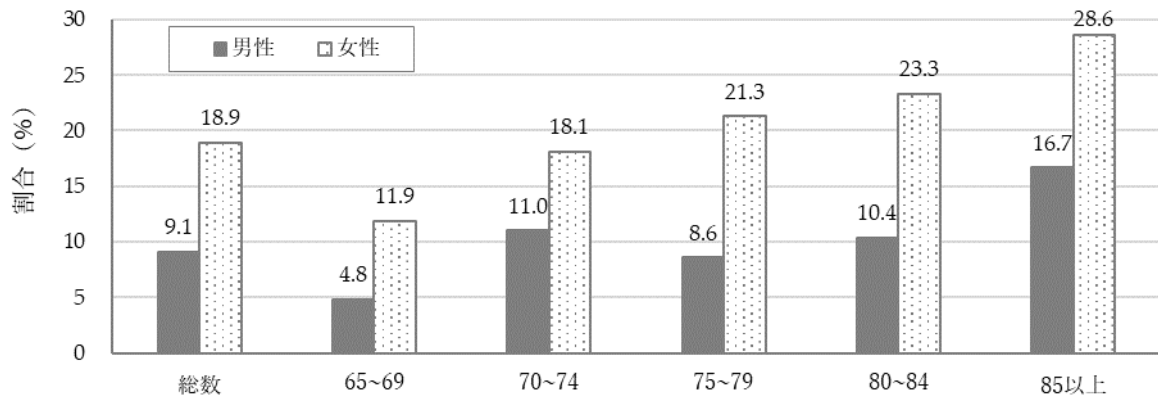
家族構成をみると、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」735人(43.9%)、「その他」310人(18.5%)、「息子・娘との2世帯」267人(15.9%)、「1人暮らし」239人(14.3%)の順であった。

ここで、1人暮らしの割合を性別年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男女とも「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

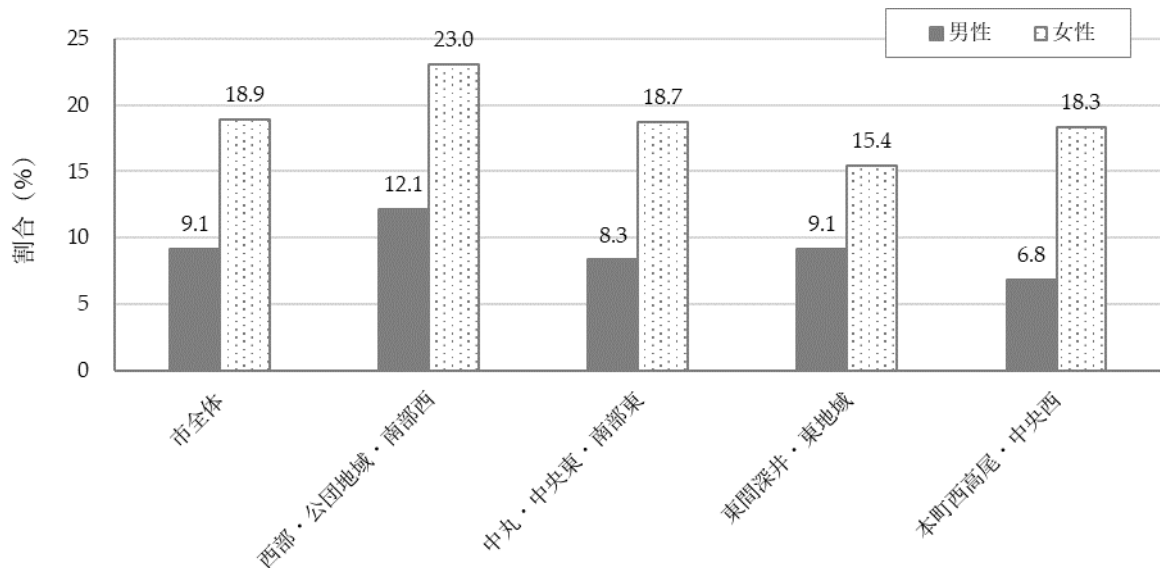
図表 2-3-1_”家族構成をお教えてください”に対する回答状況

	総数	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
総数(人)	1,674	239	735	76	267	310	47
男性(人)	789	72	386	60	115	137	19
女性(人)	885	167	349	16	152	173	28
総数(%)	100.0	14.3	43.9	4.5	15.9	18.5	2.8
男性(%)	100.0	9.1	48.9	7.6	14.6	17.4	2.4
女性(%)	100.0	18.9	39.4	1.8	17.2	19.5	3.2

図表 2-3-2_性別年齢階級別にみた”1人暮らし”と回答した人の割合



図表 2-3-3_性別日常生活圏域別にみた”1人暮らし”と回答した人の割合



4) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

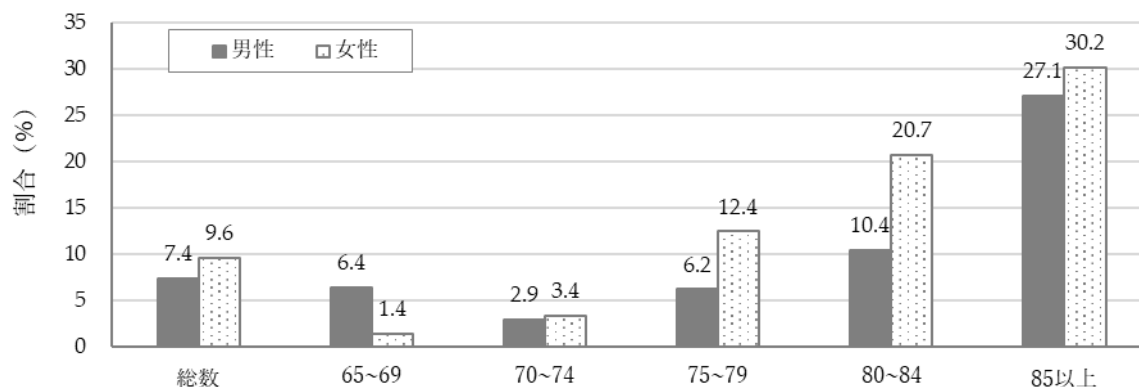
“あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか”に対する回答をみると、「介護・介助は必要ない」1,462人(87.3%)、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」87人(5.2%)、「現在、何らかの介護を受けている」56人(3.3%)の順であった。

ここで、“何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない”ないし“現在、何らかの介護を受けている”と回答した143人を性別年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男女とも「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

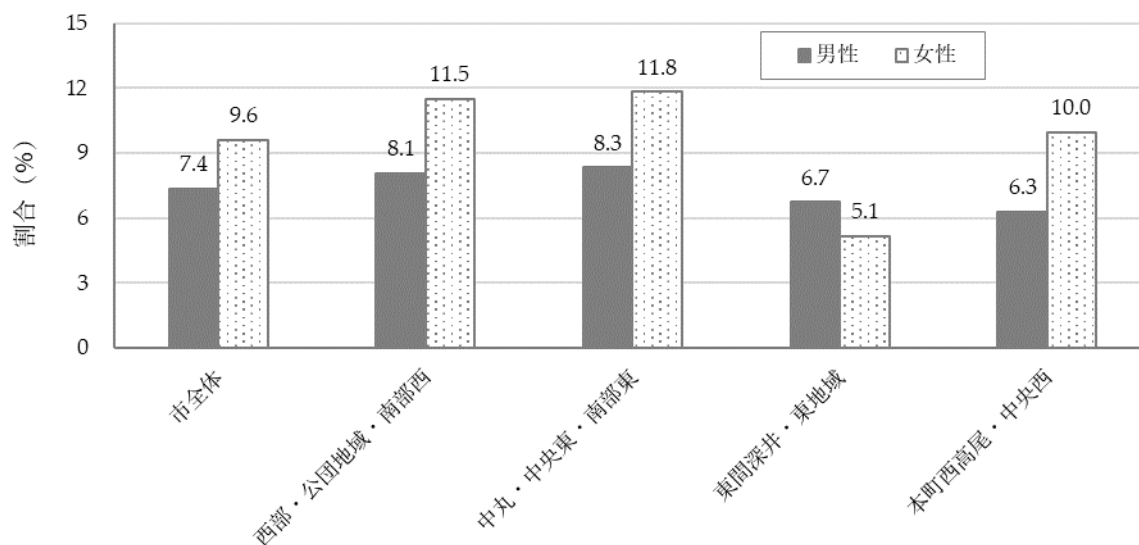
図表 2-4-1_“あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか”に対する回答状況

	総数	必要なし	必要だが受けていない	何らかの介護を受けている	無回答
総数(人)	1,674	1,462	87	56	69
男性(人)	789	704	38	20	27
女性(人)	885	758	49	36	42
総数(%)	100.0	87.3	5.2	3.3	4.1
男性(%)	100.0	89.2	4.8	2.5	3.4
女性(%)	100.0	85.6	5.5	4.1	4.7

図表 2-4-2_性別年齢階級別にみた“介護が必要ないし現在受けている”と回答した人の割合



図表 2-4-3_性別日常生活圏域別にみた“介護が必要ないし現在受けている”人の割合



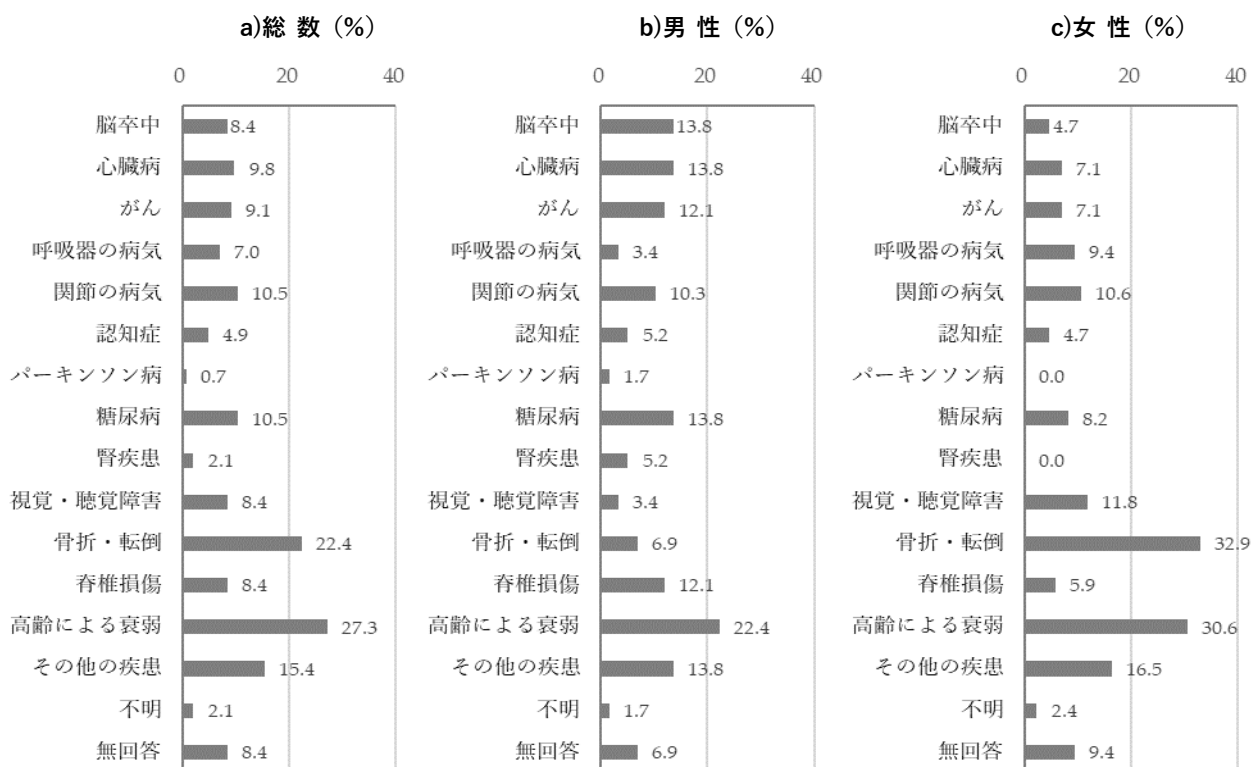
5) 介護・介助が必要になった原因は何ですか（複数回答）

何らかの介護・介助が必要ないし現在介護を受けている 143 人の、「介護・介助が必要になった原因は何ですか」に対する回答をみると、「高齢による衰弱」39 人（27.3%）、「転倒・骨折」32 人（22.4%）、「その他の疾患」22 人（15.4%）の順であった。これを性別にみると、男性では、第 1 位「高齢による衰弱」、第 2 位「脳卒中」「心臓病」「糖尿病」「その他の疾患」、女性では、第 1 位「転倒・骨折」、第 2 位「高齢による衰弱」、第 3 位「その他の疾患」の順であった。

図表 2-5-1_”介護・介助が必要になった原因は何ですか”に対する回答状況

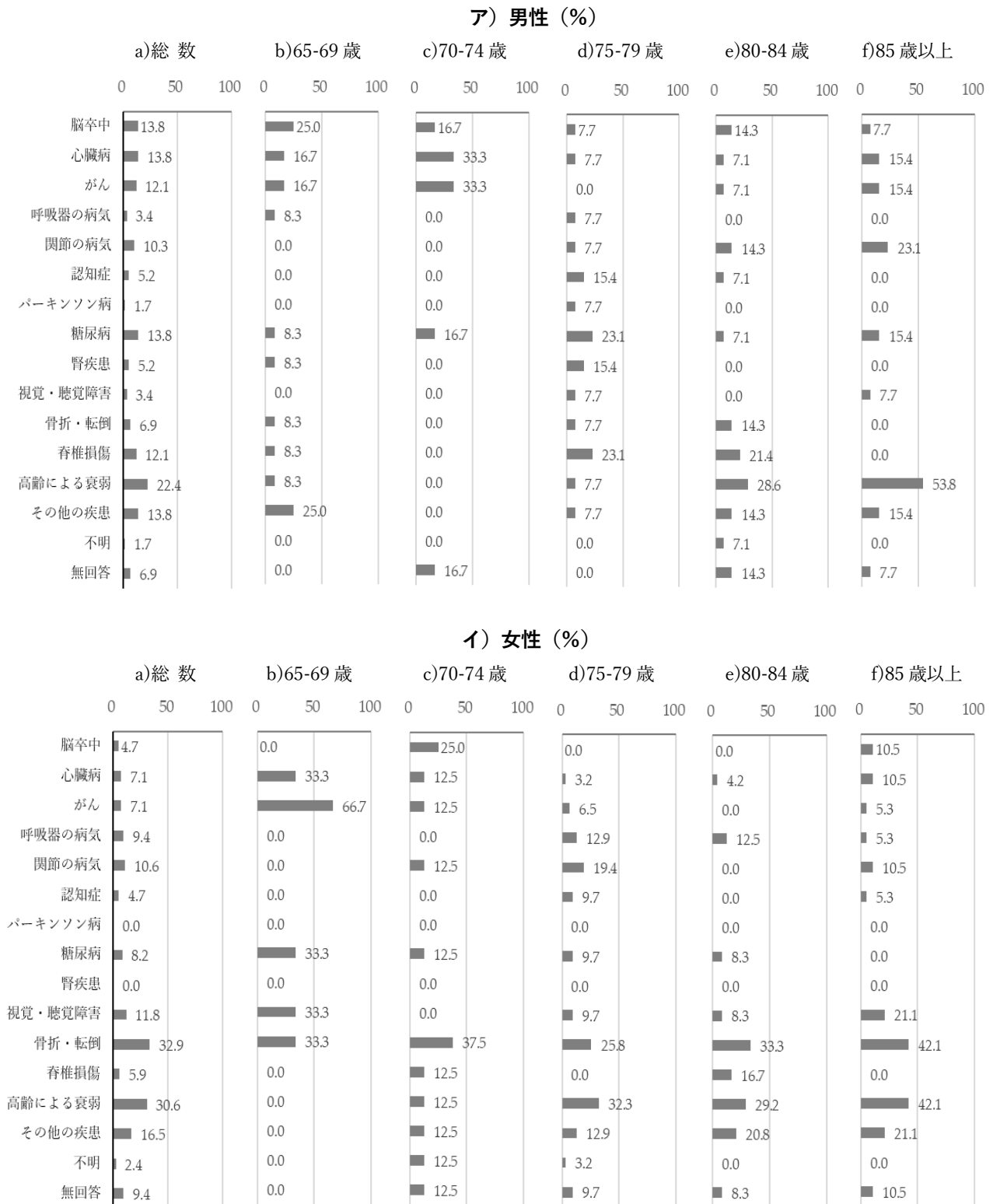
	総数 (人)	男性 (人)	女性 (人)	総数 (%)	男性 (%)	女性 (%)
総数	143	58	85	100.0	100.0	100.0
脳卒中	12	8	4	8.4	13.8	4.7
心臓病	14	8	6	9.8	13.8	7.1
がん	13	7	6	9.1	12.1	7.1
呼吸器の病気	10	2	8	7.0	3.4	9.4
関節の病気	15	6	9	10.5	10.3	10.6
認知症	7	3	4	4.9	5.2	4.7
視覚・聴覚障害	1	1	0	0.7	1.7	0.0
糖尿病	15	8	7	10.5	13.8	8.2
パーキンソン病	3	3	0	2.1	5.2	0.0
糖尿病	12	2	10	8.4	3.4	11.8
骨折・転倒	32	4	28	22.4	6.9	32.9
脊椎損傷	12	7	5	8.4	12.1	5.9
高齢による衰弱	39	13	26	27.3	22.4	30.6
その他の疾患	22	8	14	15.4	13.8	16.5
不明	3	1	2	2.1	1.7	2.4
無回答	12	4	8	8.4	6.9	9.4

図表 2-5-2_性別にみた”介護・介助が必要になった原因は何ですか”に対する回答状況



さらに年齢階級別に最も割合の高い疾患をみると、男性では、65-69歳では「脳卒中」「その他」、70-74歳では「心臓病」「がん」、75-79歳では「糖尿病」「脊椎損傷」、80歳以上では「高齢による衰弱」、女性では、65-69歳では「がん」、70-74歳と80-84歳では「転倒・骨折」、75-79歳では「高齢による衰弱」、85歳以上では「転倒・骨折」「高齢による衰弱」の順であった。

図表 2-5-3_性別年齢階級別にみた”介護・介助が必要になった原因は何ですか”に対する回答状況



6) 主にどなたの介護、介助を受けていますか（複数回答）

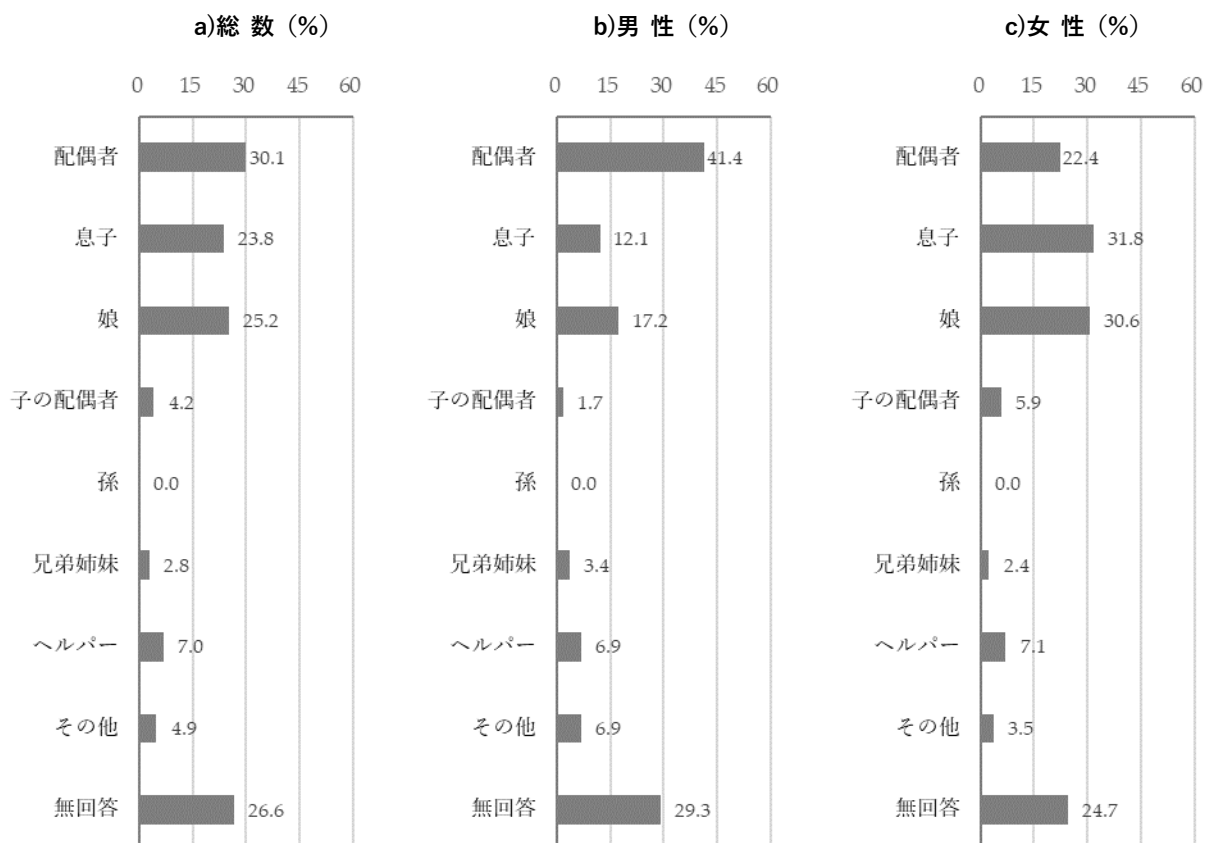
何らかの介護・介助が必要ないし現在受けていると回答した143人の、「主にどなたの介護、介助を受けていますか」に対する回答をみると、「配偶者」43人（30.1%）、「娘」36人（25.2%）、「息子」34人（23.8%）の順であった（無回答を除く）。

これを性別にみると、男性では、「配偶者」が、女性では「息子」が最も多かった。

図表 2-6-1 “主にどなたの介護、介助を受けていますか”に対する回答状況

	総数 (人)	男性 (人)	女性 (人)	総数 (%)	男性 (%)	女性 (%)
総数	143	58	85	100.0	100.0	100.0
配偶者	43	24	19	30.1	41.4	22.4
息子	34	7	27	23.8	12.1	31.8
娘	36	10	26	25.2	17.2	30.6
子の配偶者	6	1	5	4.2	1.7	5.9
孫	0	0	0	0.0	0.0	0.0
兄弟姉妹	4	2	2	2.8	3.4	2.4
ヘルパー	10	4	6	7.0	6.9	7.1
その他	7	4	3	4.9	6.9	3.5
無回答	38	17	21	26.6	29.3	24.7

図表 2-6-2 性別にみた“主にどなたの介護、介助を受けていますか”に対する回答状況



7) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

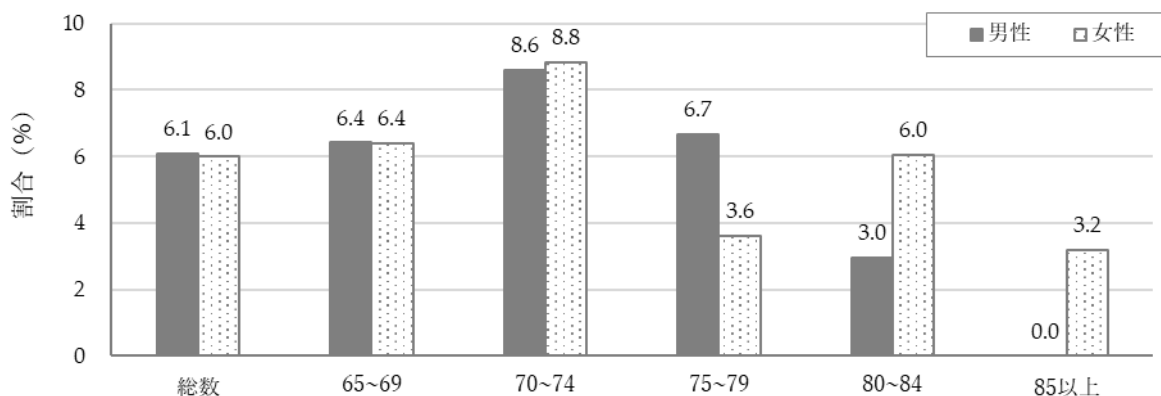
“現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか”に対する回答状況をみると、「ふつう」1,014人(60.6%)、「やや苦しい」378人(22.6%)、「ややゆとりあり」107人(6.4%)、「大変苦しい」101人(6.0%)の順であった。

ここで、“大変苦しい”と回答した割合を性別年齢階級別にみると、男女とも70-74歳が、日常生活圏域別にみると、男女とも「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

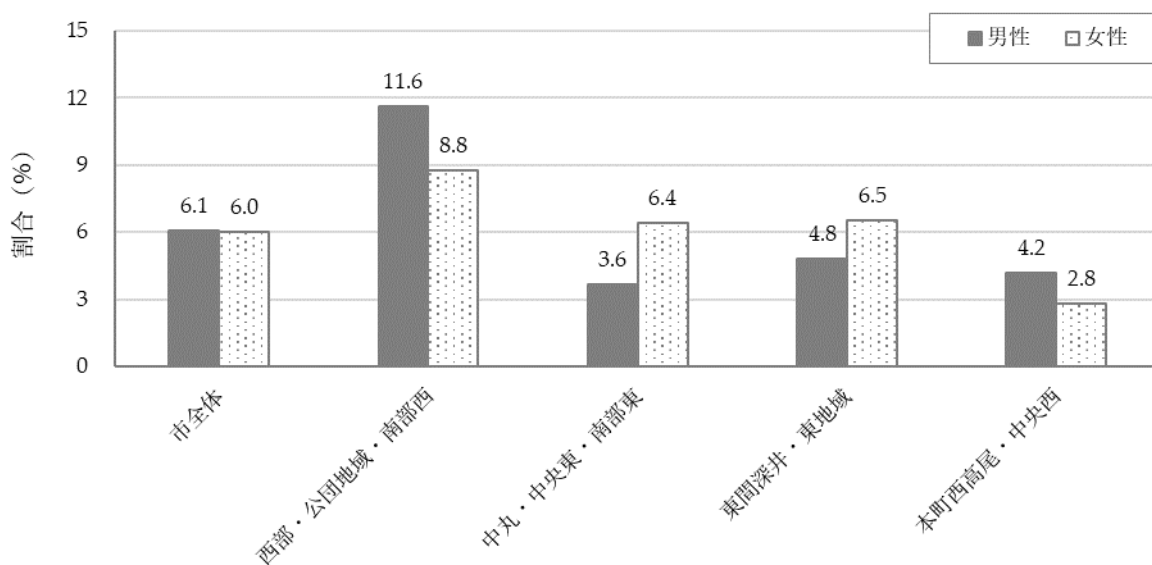
図表 2-7-1_”現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか”に対する回答状況

	総数	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりあり	大変ゆとりあり	無回答
総数(人)	1,674	101	378	1,014	107	21	53
男性(人)	789	48	200	457	46	7	31
女性(人)	885	53	178	557	61	14	22
総数(%)	100.0	6.0	22.6	60.6	6.4	1.3	3.2
男性(%)	100.0	6.1	25.3	57.9	5.8	0.9	3.9
女性(%)	100.0	6.0	20.1	62.9	6.9	1.6	2.5

図表 2-7-2_性別年齢階級別にみた”経済的にみて大変苦しい”と回答した人の割合



図表 2-7-3_性別日常生活圏域別にみた”経済的にみて大変苦しい”と回答した人の割合



8) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

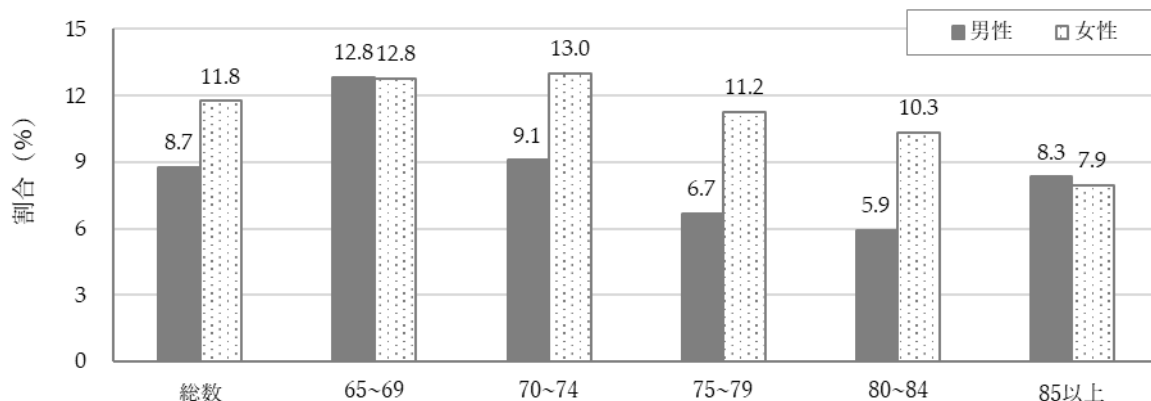
“お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか”に対する回答状況をみると、「持家（一戸建て）」1,288人（76.9%）、「持家（集合住宅）」172人（10.3%）、「公営賃貸住宅」81人（4.8%）の順であった。

ここで、賃貸住宅（公営・民間）または借家と回答した割合を性別年齢階級別にみると、男性では「65-69歳」、女性では「70-74歳」が、日常生活圏域別にみると、「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

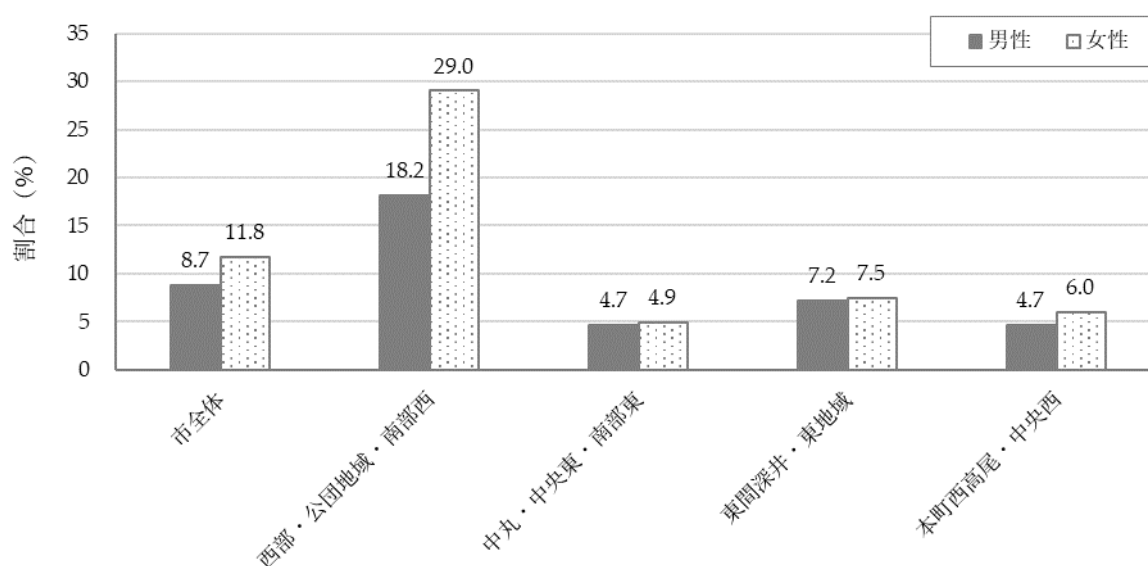
図表 2-8-1_”お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか”に対する回答状況

	総数	一戸建て	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無回答
総数 (人)	1,674	1,288	172	81	8	63	21	4	37
男性 (人)	789	610	88	31	4	25	9	2	20
女性 (人)	885	678	84	50	4	38	12	2	17
総数 (%)	100.0	76.9	10.3	4.8	0.5	3.8	1.3	0.2	2.2
男性 (%)	100.0	77.3	11.2	3.9	0.5	3.2	1.1	0.3	2.5
女性 (%)	100.0	76.6	9.5	5.6	0.5	4.3	1.4	0.2	1.9

図表 2-8-2_性別年齢階級別にみた”賃貸または借家に住んでいる”と回答した人の割合



図表 2-8-3_性別日常生活圏域別にみた”賃貸または借家に住んでいる”と回答した人の割合



3. からだを動かすことについて

1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

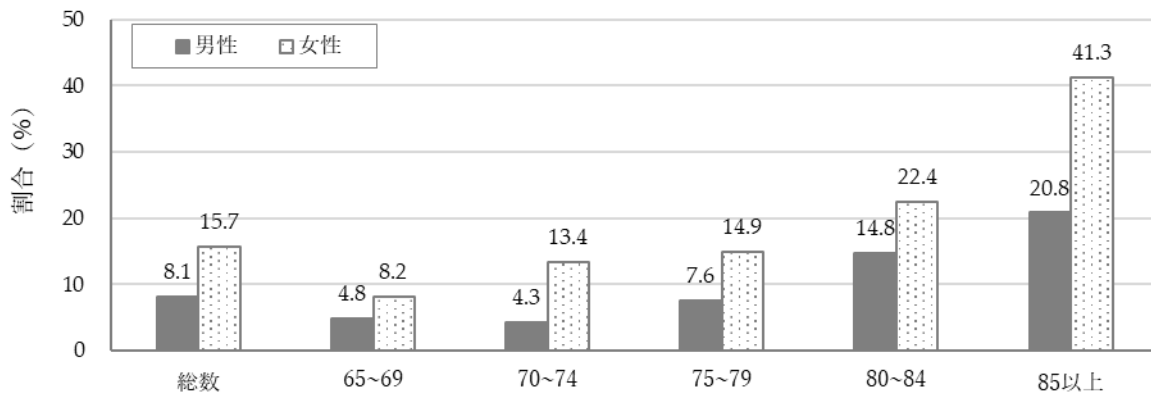
“階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別にみると、「男性」64人(8.1%)、「女性」139人(15.7%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「本町西高尾・中央西」が最も高かった。

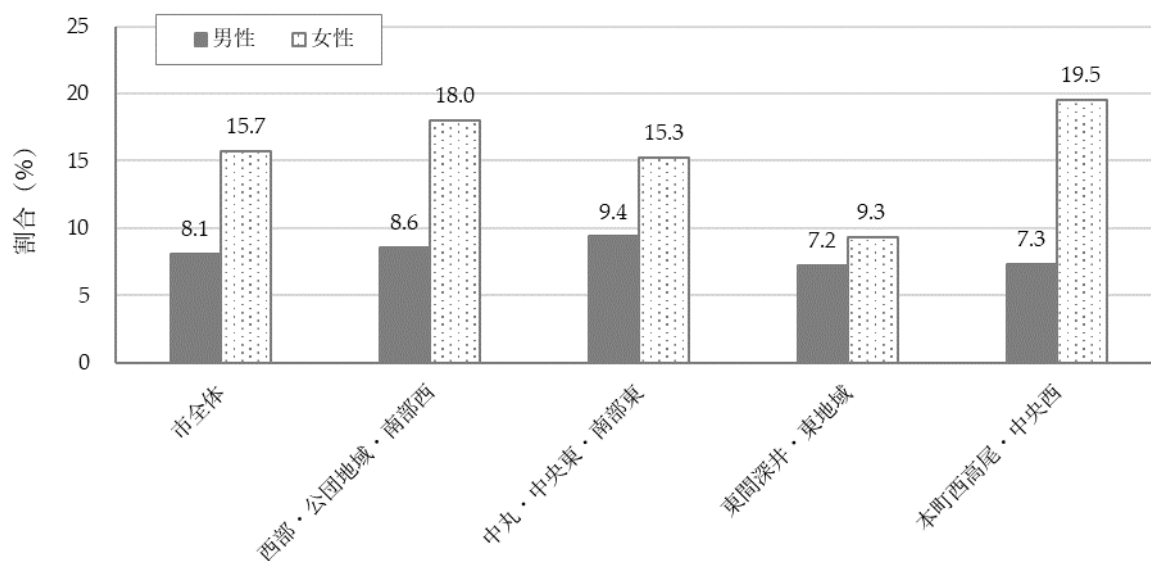
図表 3-1-1_”階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか”に対する回答状況

	総数	できるししている	できるけどしていない	できない	無回答
総数(人)	1,674	1,115	329	203	27
男性(人)	789	566	147	64	12
女性(人)	885	549	182	139	15
総数(%)	100.0	66.6	19.7	12.1	1.6
男性(%)	100.0	71.7	18.6	8.1	1.5
女性(%)	100.0	62.0	20.6	15.7	1.7

図表 3-1-2_性別年齢階級別にみた”階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができない”と回答した人の割合



図表 3-1-3_性別日常生活圏域別にみた”階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができない”と回答した人の割合



2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

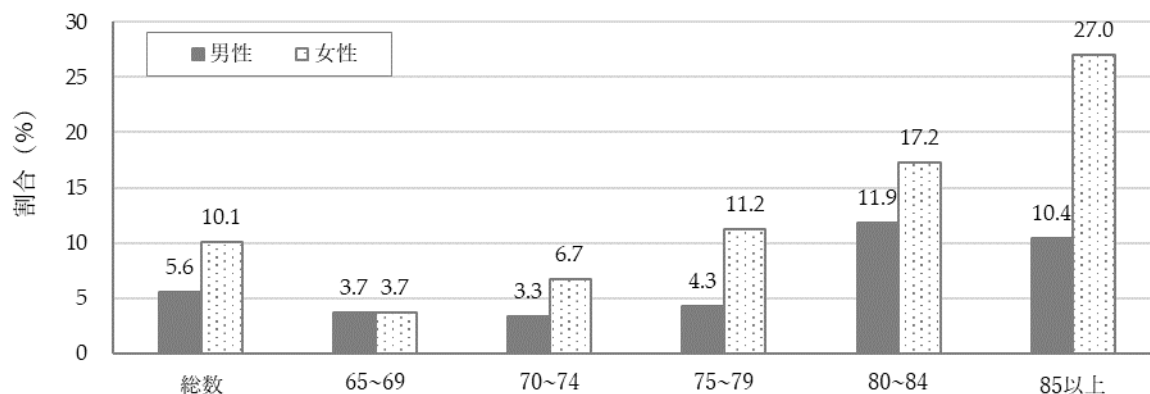
“椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別にみると、「男性」44人(5.6%)、「女性」89人(10.1%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男女とも「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

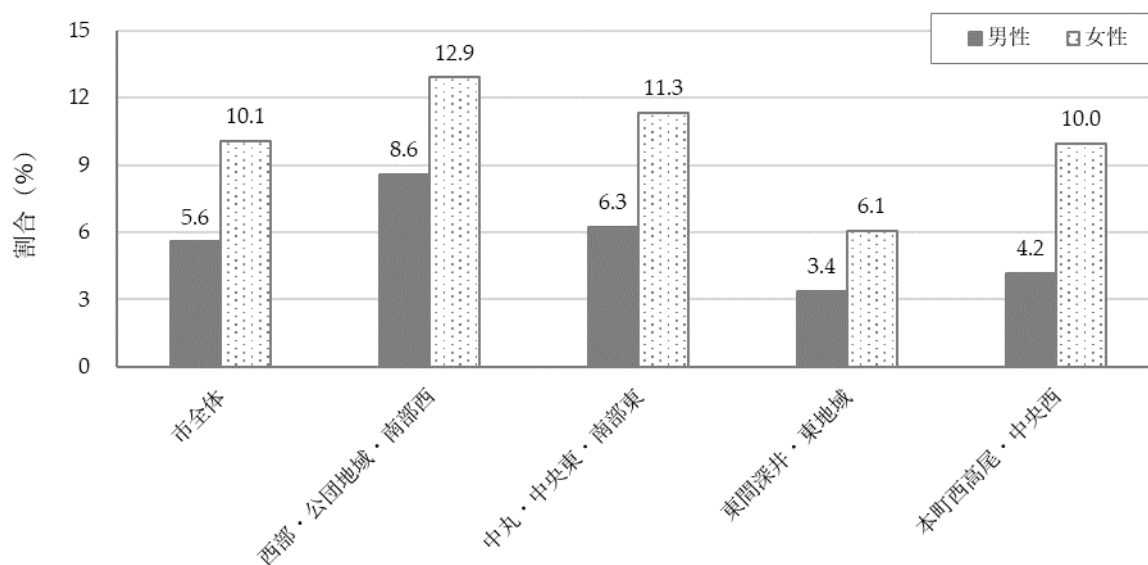
図表 3-2-1 “椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか”に対する回答状況

	総数	できるししている	できるけどしていない	できない	無回答
総数(人)	1,674	1,345	160	133	36
男性(人)	789	656	75	44	14
女性(人)	885	689	85	89	22
総数(%)	100.0	80.3	9.6	7.9	2.2
男性(%)	100.0	83.1	9.5	5.6	1.8
女性(%)	100.0	77.9	9.6	10.1	2.5

図表 3-2-2 性別年齢階級別にみた“椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることができない”と回答した人の割合



図表 3-2-3 性別日常生活圏域別にみた“椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれない”と回答した人の割合



3) 15分位続けて歩いていますか

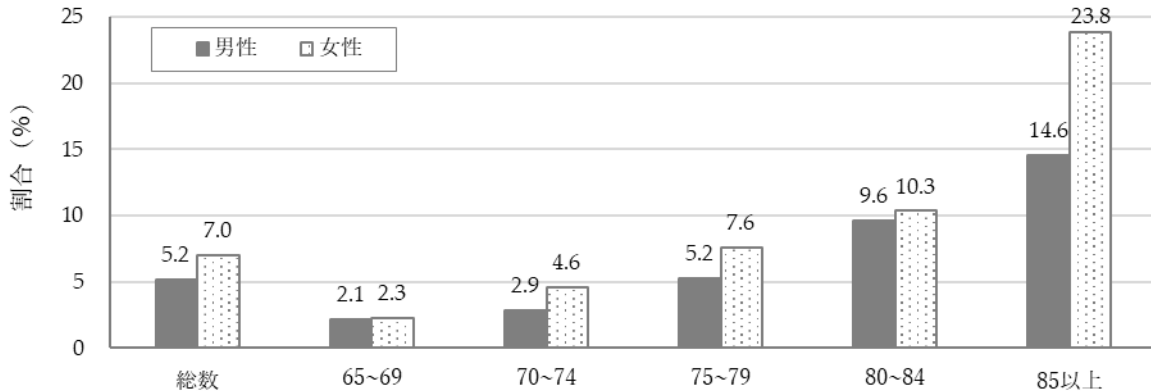
“15分位続けて歩いていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別にみると、「男性」41人(5.2%)、「女性」62人(7.0%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「本町西高尾・中央西」が最も高かった。

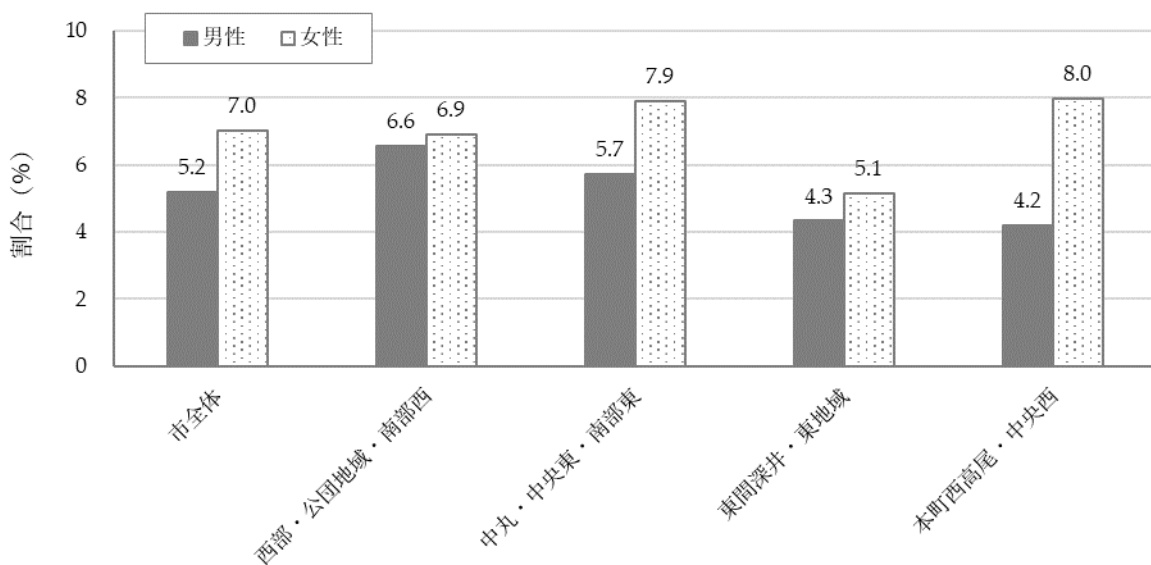
図表 3-3-1_”15分間続けて歩いていますか”に対する回答状況

	総数	できるししている	できるけどしていない	できない	無回答
総数	1,674	1,271	267	103	33
男性	789	594	143	41	11
女性	885	677	124	62	22
総数	100.0	75.9	15.9	6.2	2.0
男性	100.0	75.3	18.1	5.2	1.4
女性	100.0	76.5	14.0	7.0	2.5

図表 3-3-2_性別別年齢階級別にみた”15分間続けて歩くことができない”と回答した人の割合



図表 3-3-3_性別日常生活圏域別にみた”15分間続けて歩くことができない”と回答した人の割合



4) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか

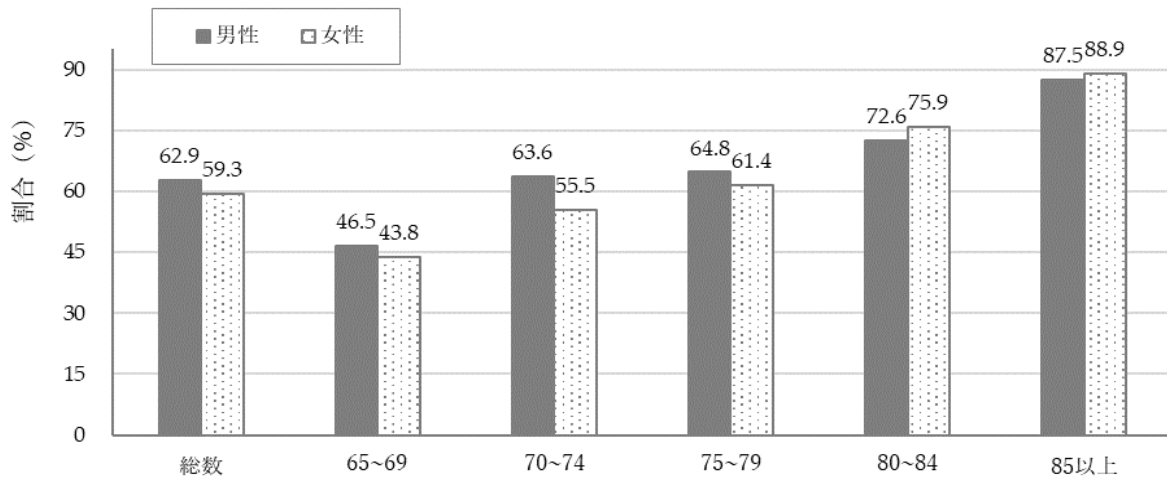
“以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」496人(62.9%)、「女性」525人(59.3%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「本町西高尾・中央西」が最も高かった。

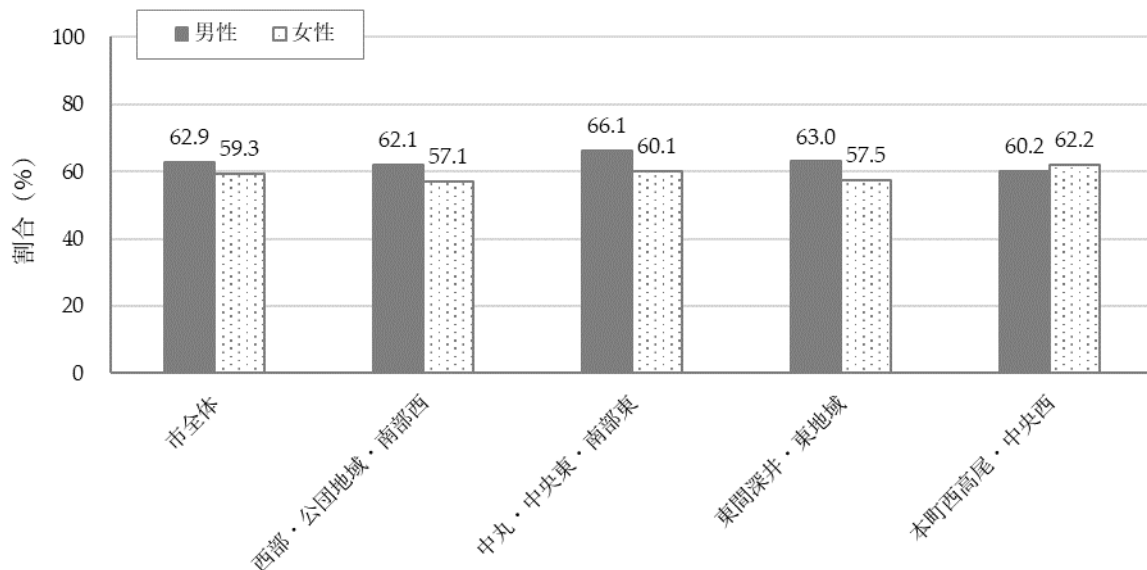
図表 3-4-1_”以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	1,021	626	27
男性(人)	789	496	282	11
女性(人)	885	525	344	16
総数(%)	100.0	61.0	37.4	1.6
男性(%)	100.0	62.9	35.7	1.4
女性(%)	100.0	59.3	38.9	1.8

図表 3-4-2_性別年齢階級別にみた”以前に比べて歩行速度が遅くなってきた”と回答した人の割合



図表 3-4-3_性別日常生活圏域別にみた”以前に比べて歩行速度が遅くなってきた”と回答した人の割合



5) ウォーキングなどの運動を週に1回以上していますか

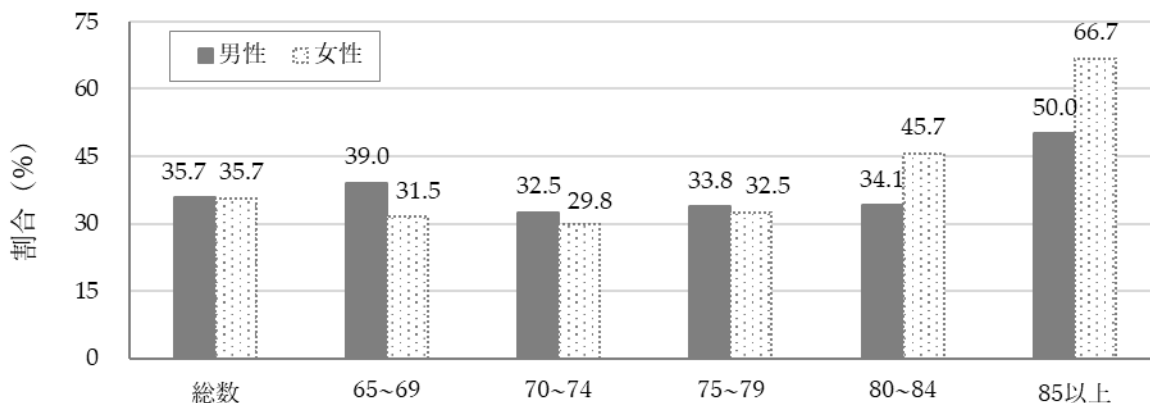
“ウォーキングなどの運動を週に1回以上していますか”の質問に対して“いいえ”と回答した人を性別にみると、「男性」282人（35.7%）、「女性」316人（35.7%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「西部・公園地域・南部西」が最も高かった。

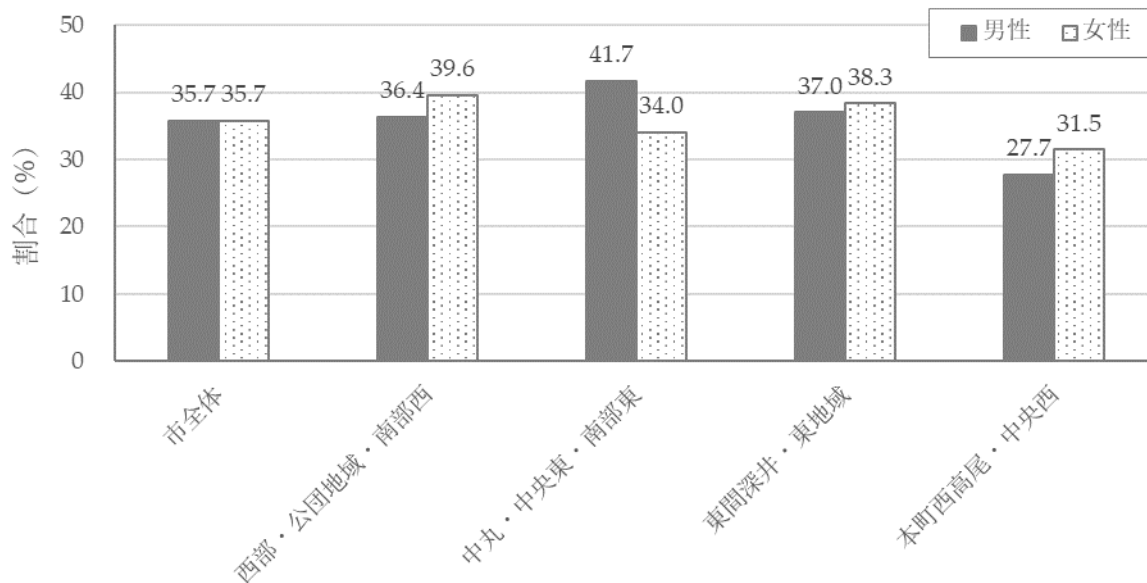
図表 3-5-1_”ウォーキングなどの運動を週に1回以上していますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	1,048	598	28
男性(人)	789	497	282	10
女性(人)	885	551	316	18
総数(%)	100.0	62.6	35.7	1.7
男性(%)	100.0	63.0	35.7	1.3
女性(%)	100.0	62.3	35.7	2.0

図表 3-5-2_性別年齢階級別にみた”運動を週に1回もしていない”と回答した人の割合



図表 3-5-3_性別日常生活圏域別にみた”運動を週に1回もしていない”と回答した人の割合



6) 過去1年間に転んだ経験がありますか

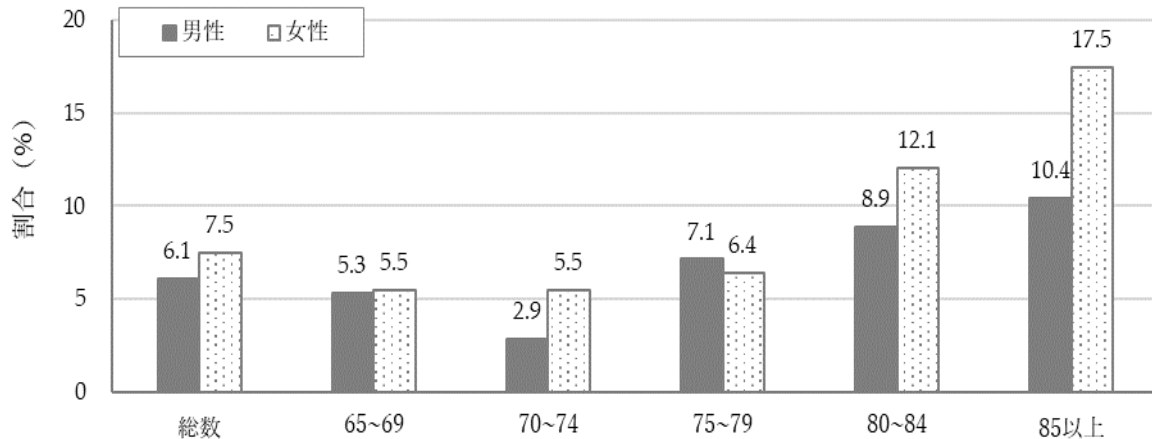
“過去1年間に転んだ経験がありますか”に対して、“何度もある”と回答した人を性別にみると、「男性」48人(6.1%)、「女性」66人(7.5%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男女とも「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

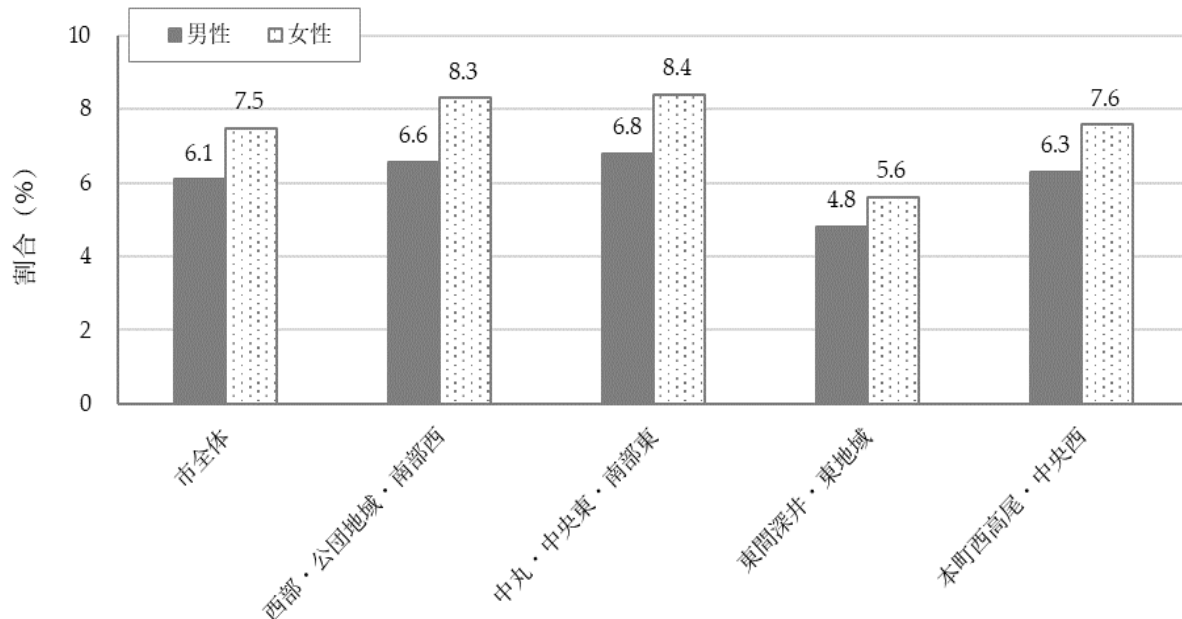
図表 3-6-1_”過去1年間に転んだ経験がありますか”に対する回答状況

	総数	何度もある	1度ある	ない	無回答
総数(人)	1,674	114	381	1,151	28
男性(人)	789	48	172	556	13
女性(人)	885	66	209	595	15
総数(%)	100.0	6.8	22.8	68.8	1.7
男性(%)	100.0	6.1	21.8	70.5	1.6
女性(%)	100.0	7.5	23.6	67.2	1.7

図表 3-6-2_性別年齢階級別にみた”何度も転倒している”と回答した人の割合



図表 3-6-3_性別日常生活圏域別にみた”何度も転倒している”と回答した人の割合



7) 転倒に対する不安は大きいですか

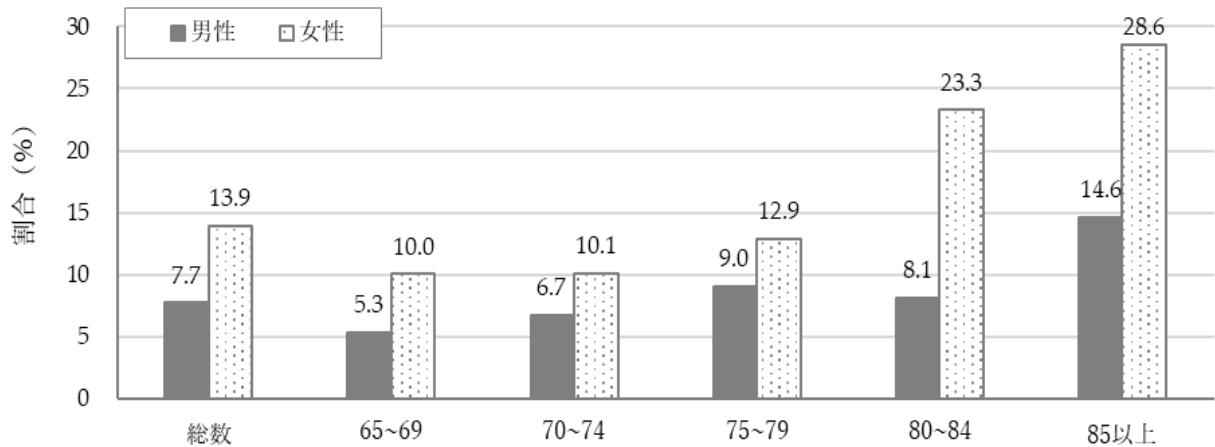
“転倒に対する不安は大きいですか”に対して、“とても不安である”と回答した人を性別にみると、「男性」61人(7.7%)、「女性」123人(13.9%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

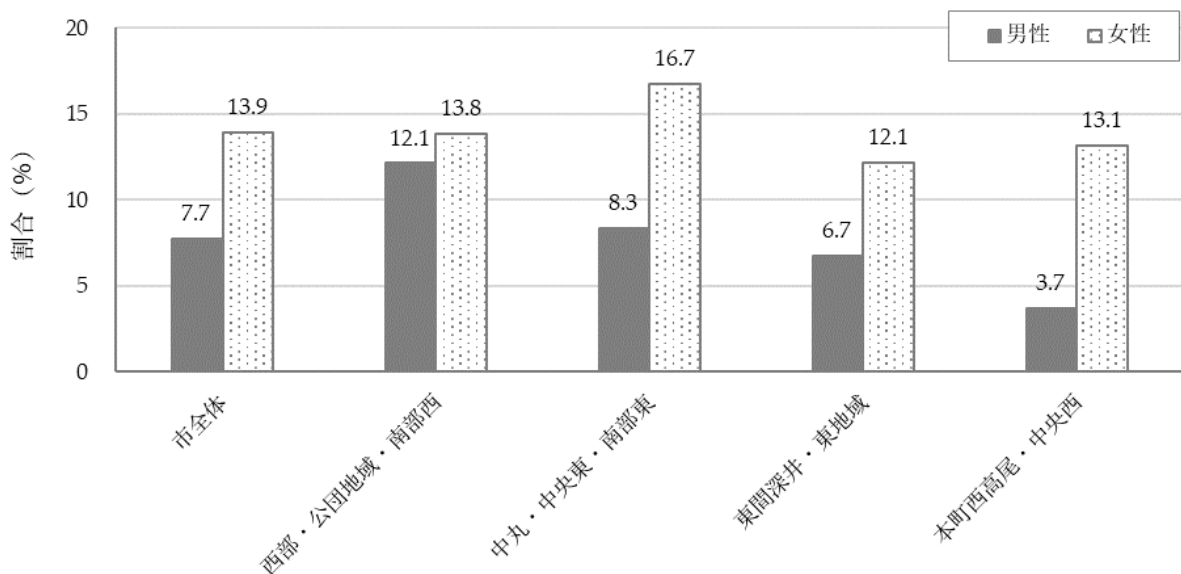
図表 3-7-1_”転倒に対する不安は大きいですか”に対する回答状況

	総数	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
総数(人)	1,674	184	612	495	349	34
男性(人)	789	61	245	242	225	16
女性(人)	885	123	367	253	124	18
総数(%)	100.0	11.0	36.6	29.6	20.8	2.0
男性(%)	100.0	7.7	31.1	30.7	28.5	2.0
女性(%)	100.0	13.9	41.5	28.6	14.0	2.0

図表 3-7-2_性別年齢階級別にみた”転倒がとても不安である”と回答した人の割合



図表 3-7-3_性別日常生活圏域別にみた”転倒がとても不安である”と回答した人の割合



8) 週に1回以上は外出していますか

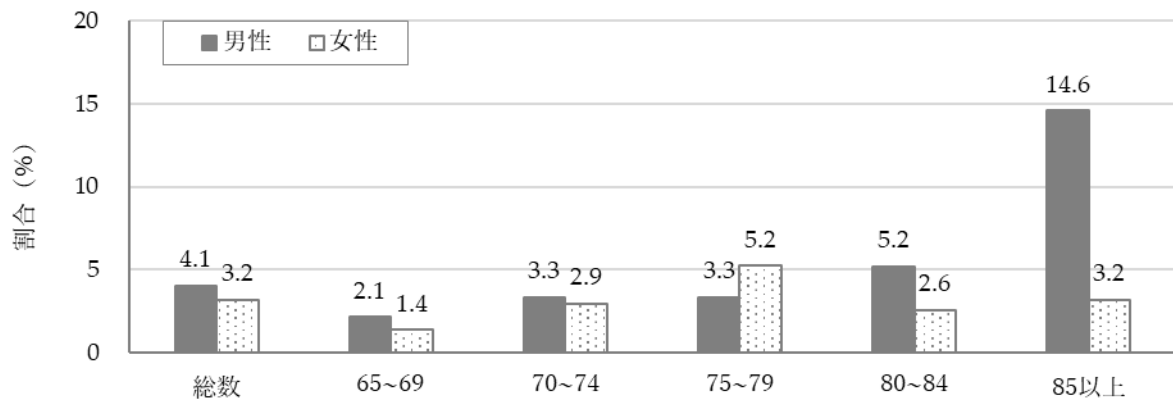
“週に1回以上は外出していますか”に対して、“ほとんど外出しない”と回答した人を性別にみると、「男性」32人(4.1%)、「女性」28人(3.2%)であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「85歳以上」、女性では「75-79歳」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

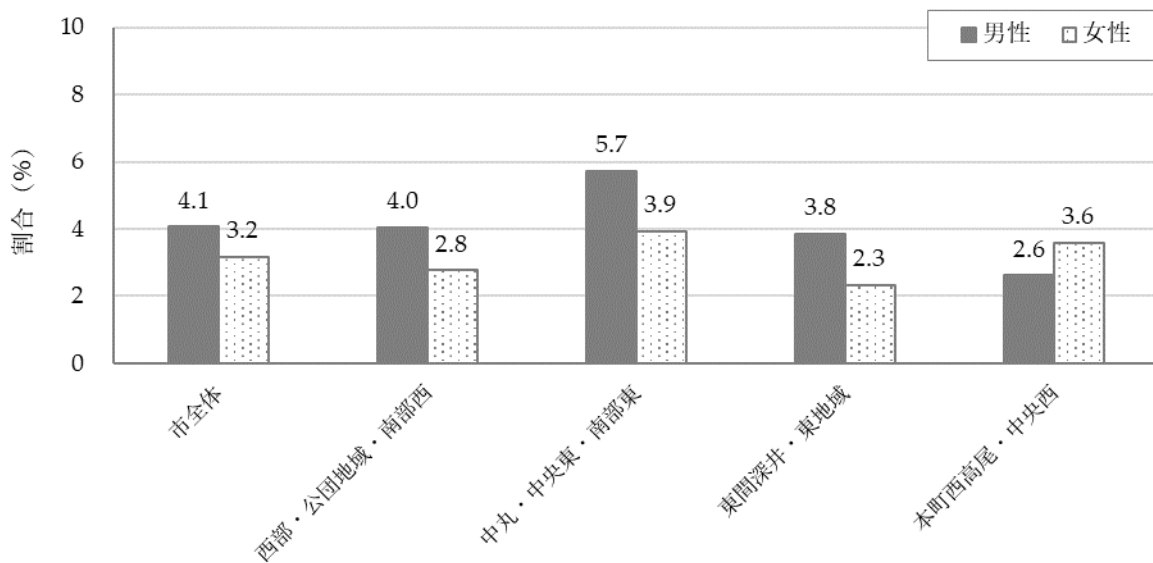
図表 3-8-1_”週に1回以上は外出していますか”に対する回答状況

	総数	ほとんど外出しない	週1回	週2~4回	週5回以上	無回答
総数(人)	1,674	60	181	697	710	26
男性(人)	789	32	80	300	366	11
女性(人)	885	28	101	397	344	15
総数(%)	100.0	3.6	10.8	41.6	42.4	1.6
男性(%)	100.0	4.1	10.1	38.0	46.4	1.4
女性(%)	100.0	3.2	11.4	44.9	38.9	1.7

図表 3-8-2_性別年齢階級別にみた”ほとんど外出しない”と回答した人の割合



図表 3-8-3_性別日常生活圏域別にみた”ほとんど外出しない”と回答した人の割合



9) 昨年に比べて外出の回数は減っていますか

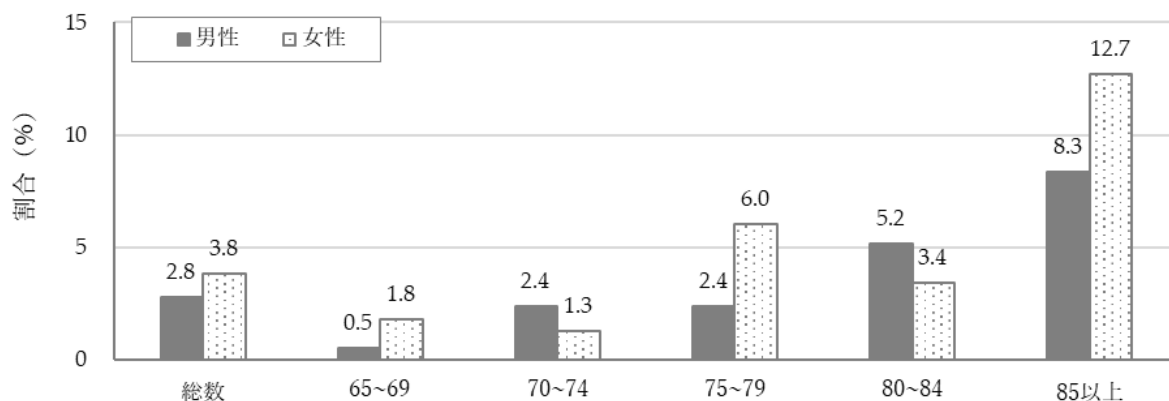
“昨年に比べて外出の回数は減っていますか”に対して、“とても減っている”と回答した人を性別にみると、「男性」22人（2.8%）、「女性」34人（3.8%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

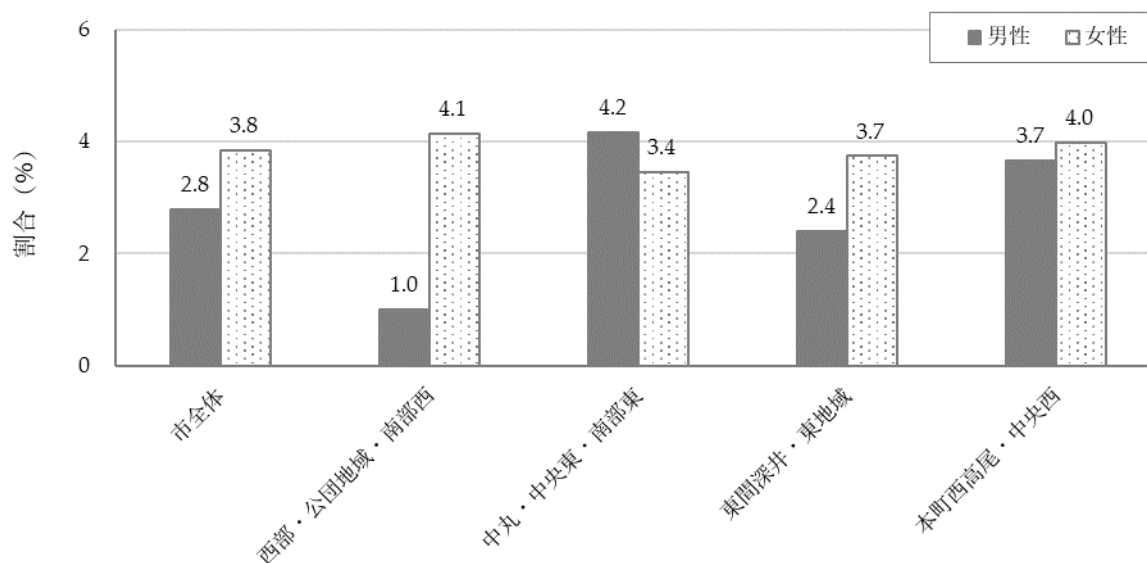
図表 3-9-1_”昨年に比べて外出の回数は減っていますか”に対する回答状況

	総数	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
総数（人）	1,674	56	376	608	611	23
男性（人）	789	22	174	267	316	10
女性（人）	885	34	202	341	295	13
総数（%）	100.0	3.3	22.5	36.3	36.5	1.4
男性（%）	100.0	2.8	22.1	33.8	40.1	1.3
女性（%）	100.0	3.8	22.8	38.5	33.3	1.5

図表 3-9-2_性別年齢階級別にみた”外出の回数がとても減っている”と回答した人の割合



図表 3-9-3_性別日常生活圏域別にみた”外出の回数がとても減っている”と回答した人の割合



10) 日頃、どのような目的で外出していますか（複数回答）

“日頃、どのような目的で外出していますか”に対する回答状況を性別にみると、男性では、「買い物」602人（76.3%）、「散歩」398人（50.4%）、「通院」363人（46.0%）の順、女性では、「買い物」794人（89.7%）、「通院」470人（53.1%）、「友人に会う」「散歩」35239.8%の順であった。

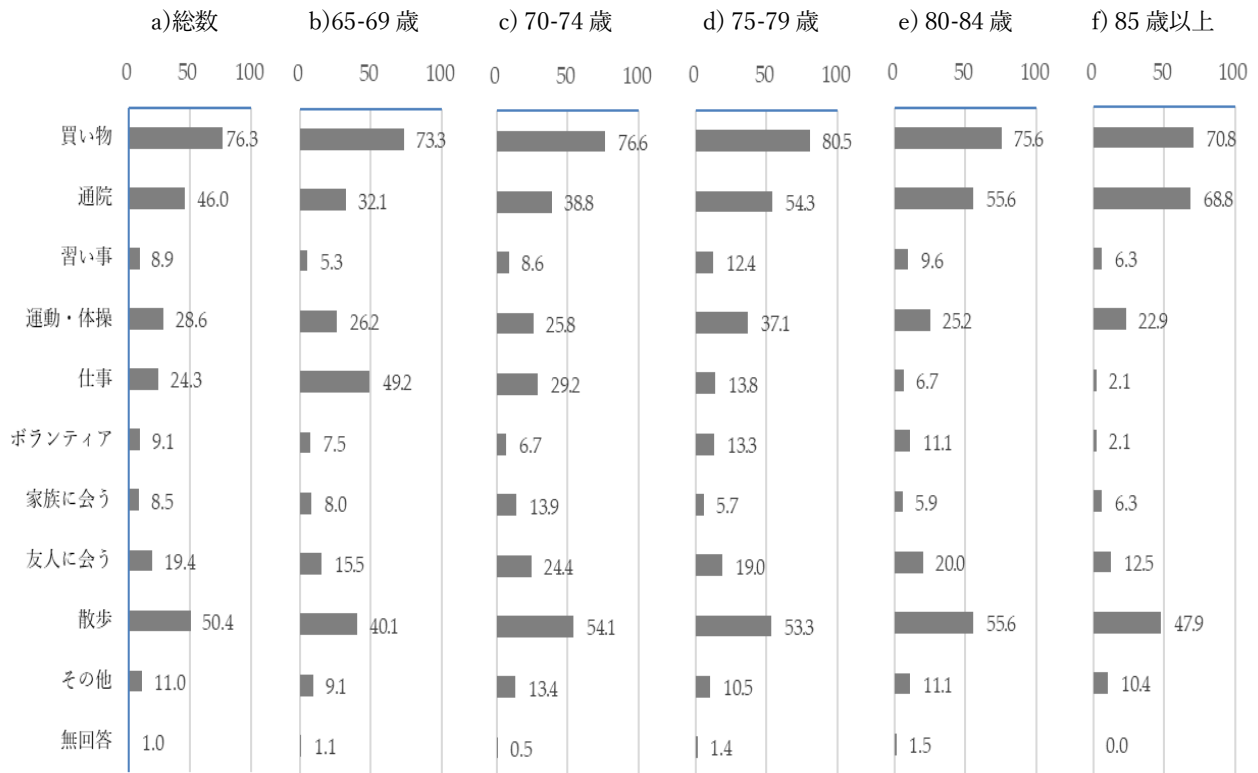
ここで、順位を年齢階級別にみると、第1位は、男女とも、全年齢で「買い物」であった。男性の第2位をみると、65-69歳では「仕事」、70-74歳では「散歩」、75-79歳では「通院」、80-84歳では「通院」「散歩」、85歳以上では「通院」、女性の第2位をみると、65-69歳では「友人に会う」、70歳以上では「通院」であった。

図表 3-10-1_”日頃、どのような目的で外出していますか”に対する回答状況

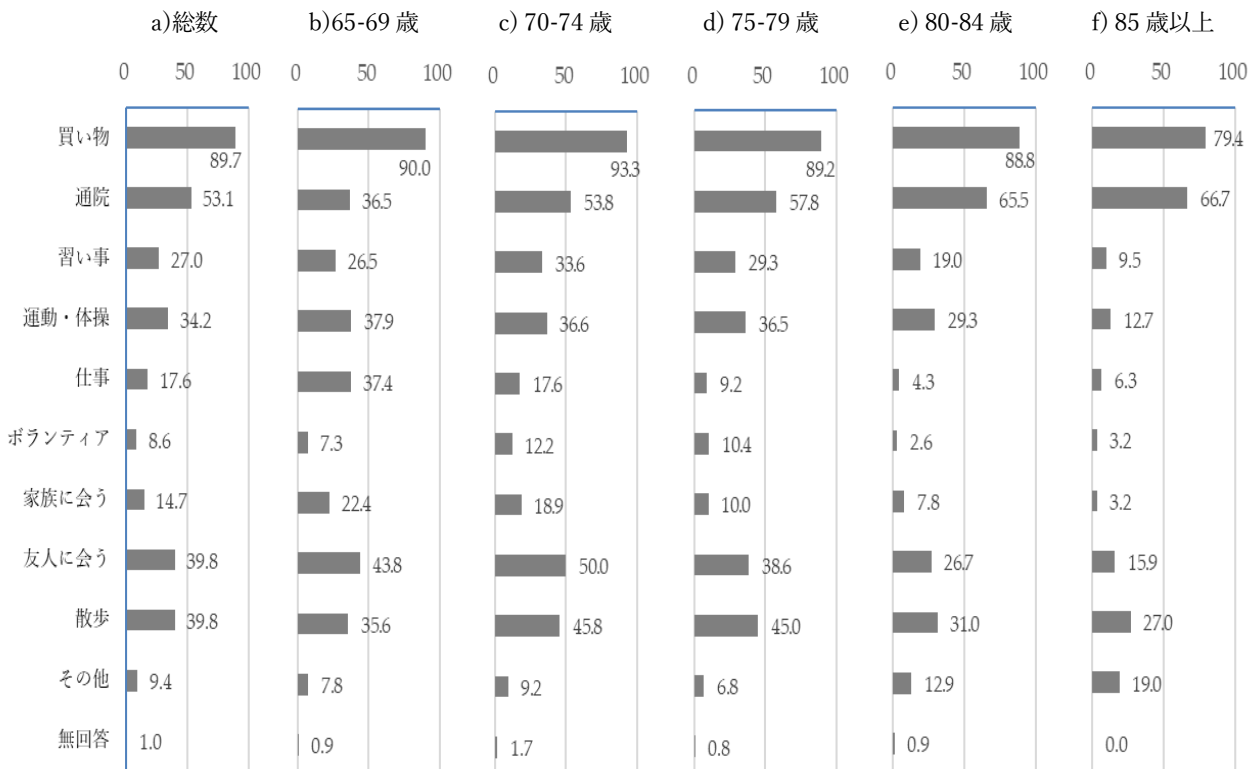
	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
買い物	76.3	73.3	76.6	80.5	75.6	70.8
通院	46.0	32.1	38.8	54.3	55.6	68.8
習い事	8.9	5.3	8.6	12.4	9.6	6.3
運動・体操	28.6	26.2	25.8	37.1	25.2	22.9
仕事	24.3	49.2	29.2	13.8	6.7	2.1
ボランティア	9.1	7.5	6.7	13.3	11.1	2.1
家族に会う	8.5	8.0	13.9	5.7	5.9	6.3
友人に会う	19.4	15.5	24.4	19.0	20.0	12.5
散歩	50.4	40.1	54.1	53.3	55.6	47.9
その他	11.0	9.1	13.4	10.5	11.1	10.4
無回答	1.0	1.1	0.5	1.4	1.5	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
買い物	89.7	90.0	93.3	89.2	88.8	79.4
通院	53.1	36.5	53.8	57.8	65.5	66.7
習い事	27.0	26.5	33.6	29.3	19.0	9.5
運動・体操	34.2	37.9	36.6	36.5	29.3	12.7
仕事	17.6	37.4	17.6	9.2	4.3	6.3
ボランティア	8.6	7.3	12.2	10.4	2.6	3.2
家族に会う	14.7	22.4	18.9	10.0	7.8	3.2
友人に会う	39.8	43.8	50.0	38.6	26.7	15.9
散歩	39.8	35.6	45.8	45.0	31.0	27.0
その他	9.4	7.8	9.2	6.8	12.9	19.0
無回答	1.0	0.9	1.7	0.8	0.9	0.0

図表 3-10-2_性別年齢階級別にみた”日頃、どのような目的で外出していますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



1 1) 外出する際の移動手段は何ですか（複数回答）

“外出する際の移動手段は何ですか”に対する回答状況を性別にみると、男性では、「自動車（自分で運転）」575人（72.9%）、「徒歩」502人（63.6%）、「自転車」357人（45.2%）の順、女性では、「徒歩」594人（67.1%）、「自転車」411人（46.4%）、「電車」354人（40.0%）の順であった。

ここで、順位を年齢階級別にみる。

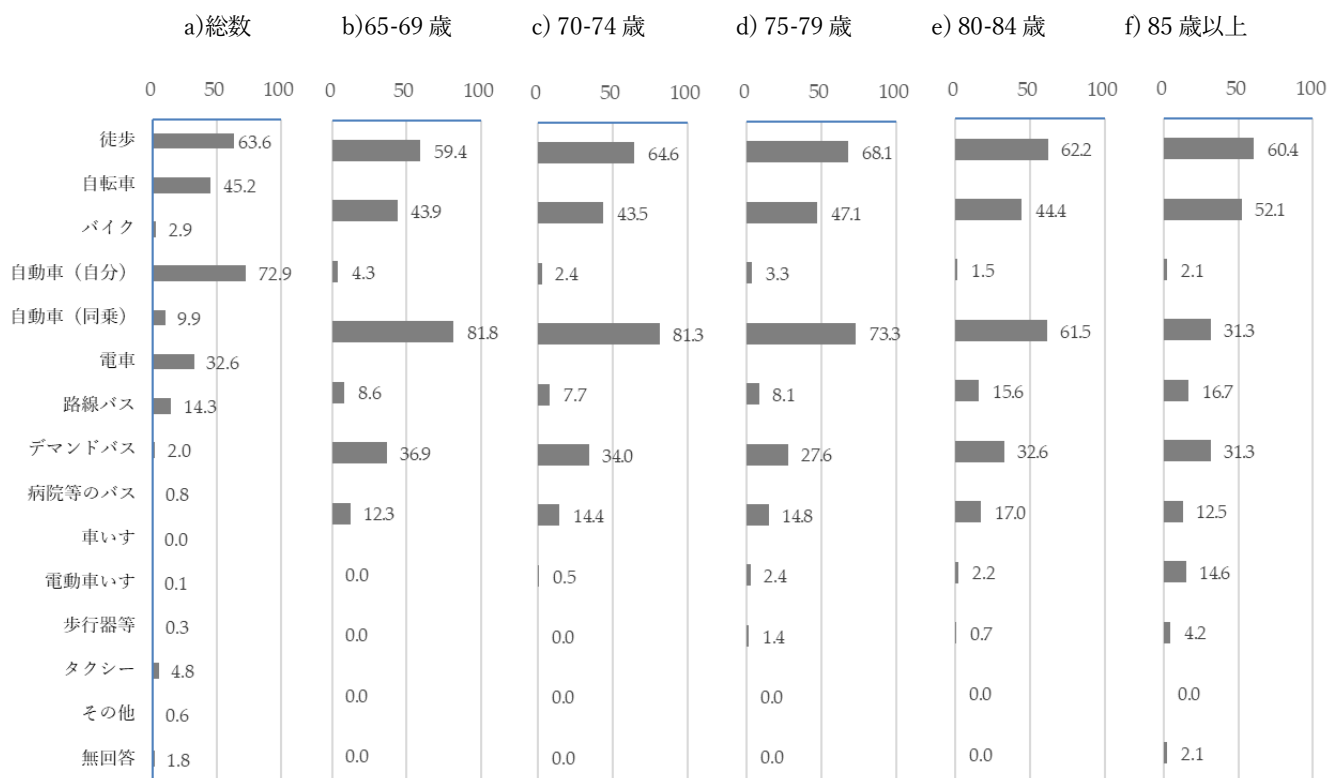
男性の第1位は、全年齢階級で「自動車（自分で運転）」、女性の第1位は、80歳未満では「自動車（自分で運転）」、80歳以上では「自動車（人に乗せてもらう）」であった。男性の第2位をみると、全年齢階級で「徒歩」、女性の第2位をみると、65-69歳では「徒歩」、70-79歳では「自動車（人に乗せてもらう）」、80歳以上では「徒歩」であった。

図表 3-11-1 “外出する際の移動手段は何ですか”に対する回答状況

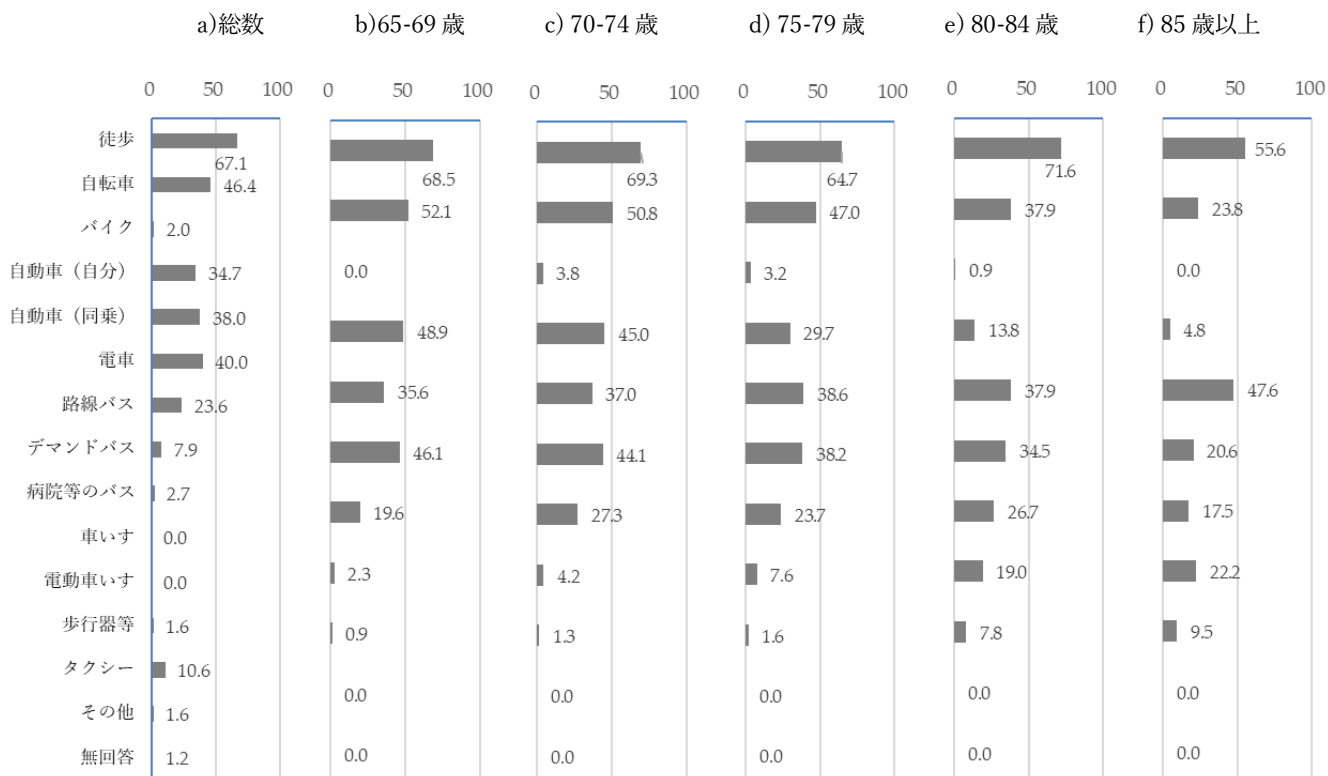
	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
徒歩	63.6	59.4	64.6	68.1	62.2	60.4
自転車	45.2	43.9	43.5	47.1	44.4	52.1
バイク	2.9	4.3	2.4	3.3	1.5	2.1
車（自分で運転）	72.9	81.8	81.3	73.3	61.5	31.3
車（人に乗せてもらう）	9.9	8.6	7.7	8.1	15.6	16.7
電車	32.6	36.9	34.0	27.6	32.6	31.3
路線バス	14.3	12.3	14.4	14.8	17.0	12.5
デマンドバス	2.0	0.0	0.5	2.4	2.2	14.6
病院や施設のバス	0.8	0.0	0.0	1.4	0.7	4.2
車いす	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電動車いす（カート）	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
歩行器・シルバーカー	0.3	0.0	0.0	0.0	0.7	2.1
タクシー	4.8	1.6	2.4	4.3	7.4	22.9
その他	0.6	1.1	0.5	0.5	0.7	0.0
無回答	1.8	1.6	1.0	3.8	0.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
徒歩	67.1	68.5	69.3	64.7	71.6	55.6
自転車	46.4	52.1	50.8	47.0	37.9	23.8
バイク	2.0	0.0	3.8	3.2	0.9	0.0
車（自分で運転）	34.7	48.9	45.0	29.7	13.8	4.8
車（人に乗せてもらう）	38.0	35.6	37.0	38.6	37.9	47.6
電車	40.0	46.1	44.1	38.2	34.5	20.6
路線バス	23.6	19.6	27.3	23.7	26.7	17.5
デマンドバス	7.9	2.3	4.2	7.6	19.0	22.2
病院や施設のバス	2.7	0.9	1.3	1.6	7.8	9.5
車いす	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電動車いす（カート）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
歩行器・シルバーカー	1.6	0.0	0.0	2.0	2.6	9.5
タクシー	10.6	9.1	7.1	6.8	22.4	22.2
その他	1.6	0.9	2.1	1.6	0.9	3.2
無回答	1.2	1.8	1.3	1.2	0.9	0.0

図表 3-11-2_性別年齢階級別にみた”外出する際の移動手段は何ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



12) 外出の時に、困っていることはありますか（複数回答）

“外出の時に困っていることはありますか”に対する回答状況を性別にみると、男性では、「特に困っていない」503人（63.8%）、「道幅が狭い」103人（13.1%）、「行き先まで遠い」85人（10.8%）、女性では、「特に困っていない」443人（50.1%）、「行き先まで遠い」145人（16.4%）「道幅が狭い」143人（16.2%）の順であった。

図表 3-12-1_”外出の時に、困っていることはありますか”に対する回答状況

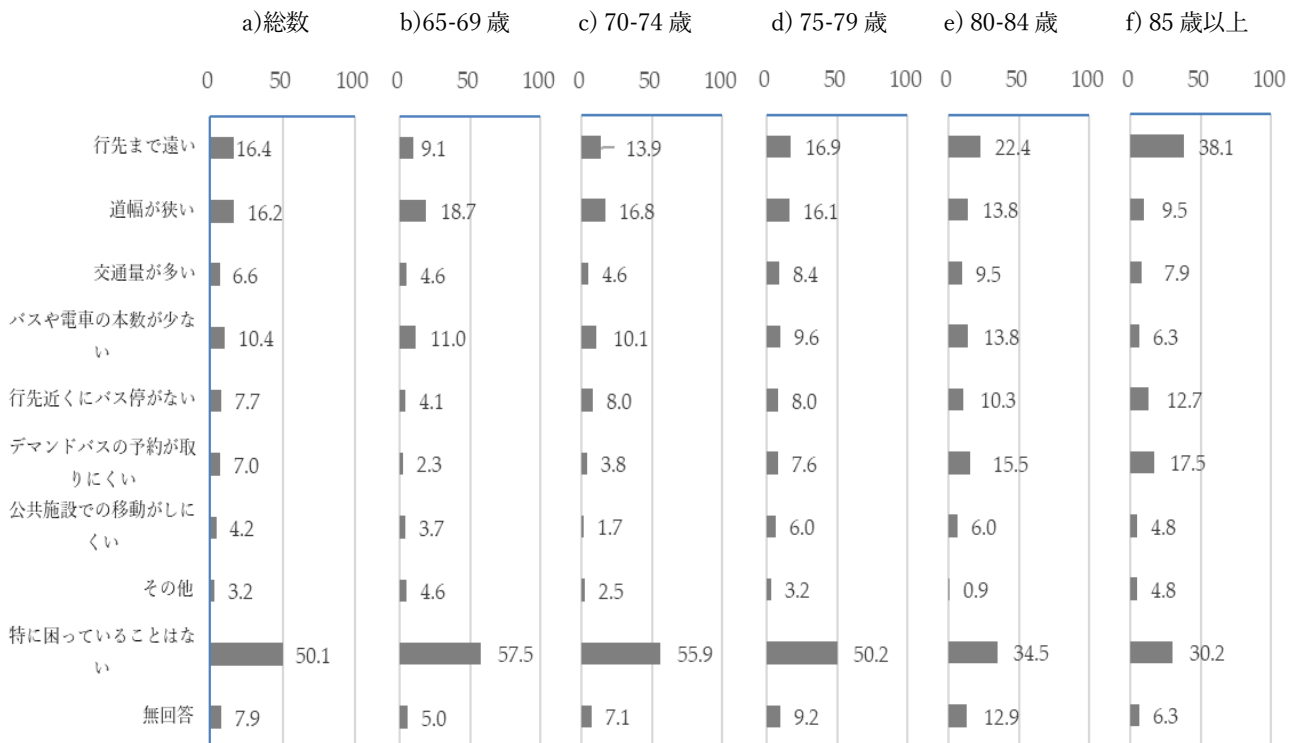
	総数	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
行先まで遠い	10.8	5.9	7.7	12.4	17.0	18.8
道幅が狭い	13.1	11.8	10.5	13.8	17.8	12.5
交通量が多い	7.1	7.0	6.7	5.2	8.9	12.5
バスや電車の本数が少ない	6.7	7.5	4.8	8.6	6.7	4.2
行先近くにバス停がない	4.7	5.9	2.9	3.8	8.1	2.1
デマンドバスの予約が取りにくい	2.8	2.1	1.0	2.4	5.2	8.3
公共施設での移動がしにくい	2.8	1.1	3.3	1.9	6.7	0.0
その他	3.3	2.1	2.9	4.3	4.4	2.1
特に困っていることはない	63.8	70.1	67.5	63.3	53.3	54.2
無回答	5.4	5.9	4.8	5.7	4.4	8.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
行先まで遠い	16.4	9.1	13.9	16.9	22.4	38.1
道幅が狭い	16.2	18.7	16.8	16.1	13.8	9.5
交通量が多い	6.6	4.6	4.6	8.4	9.5	7.9
バスや電車の本数が少ない	10.4	11.0	10.1	9.6	13.8	6.3
行先近くにバス停がない	7.7	4.1	8.0	8.0	10.3	12.7
デマンドバスの予約が取りにくい	7.0	2.3	3.8	7.6	15.5	17.5
公共施設での移動がしにくい	4.2	3.7	1.7	6.0	6.0	4.8
その他	3.2	4.6	2.5	3.2	0.9	4.8
特に困っていることはない	50.1	57.5	55.9	50.2	34.5	30.2
無回答	7.9	5.0	7.1	9.2	12.9	6.3

図表 3-12-2_性別年齢階級別にみた”外出の時に、困っていることはありますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



13) 外出を控えていますか

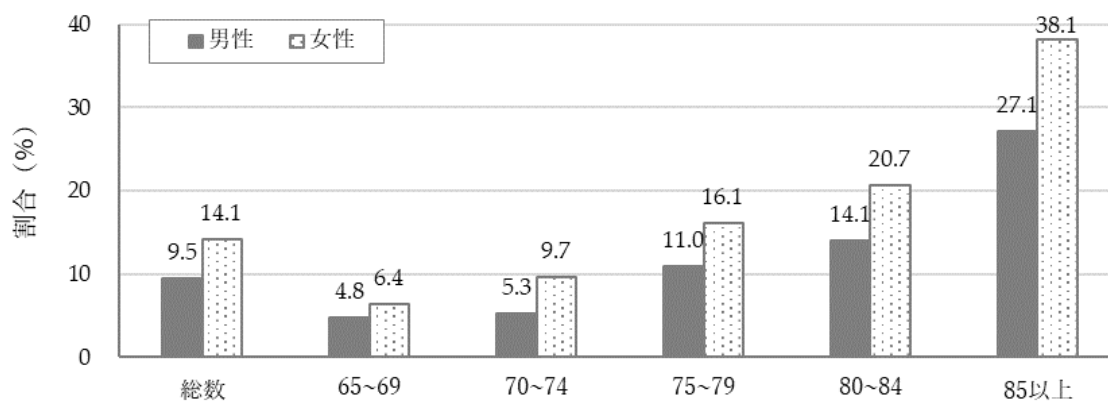
“外出を控えていますか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」75人（9.5%）、「女性」125人（14.1%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

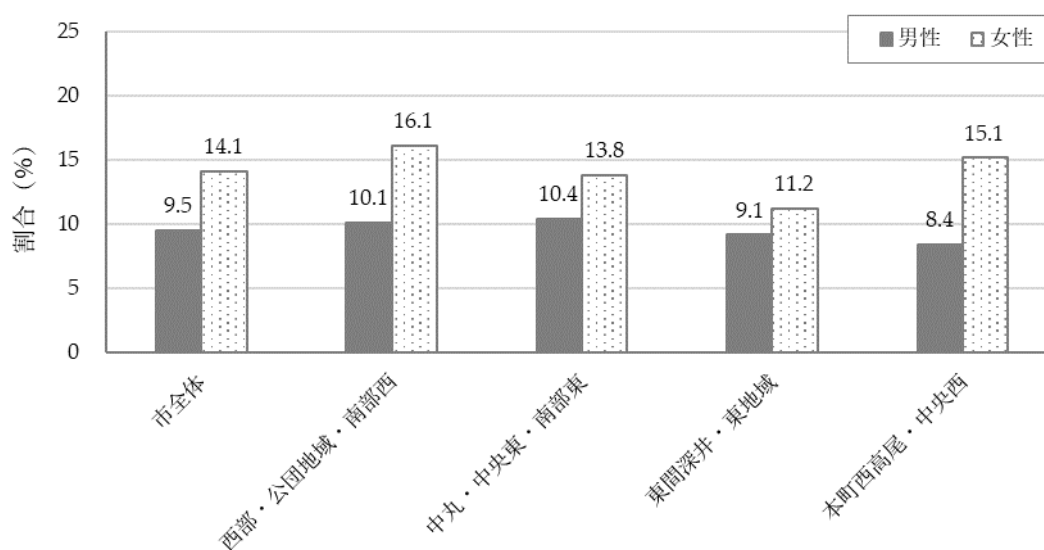
図表 3-13-1_”外出を控えていますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数（人）	1,674	200	1,310	164
男性（人）	789	75	644	70
女性（人）	885	125	666	94
総数（%）	100.0	11.9	78.3	9.8
男性（%）	100.0	9.5	81.6	8.9
女性（%）	100.0	14.1	75.3	10.6

図表 3-13-2_性別年齢階級別にみた”外出を控えている”と回答した人の割合



図表 3-13-3_性別日常生活圏域別にみた”外出を控えている”と回答した人の割合



14) 外出を控えている理由は何ですか（複数回答）

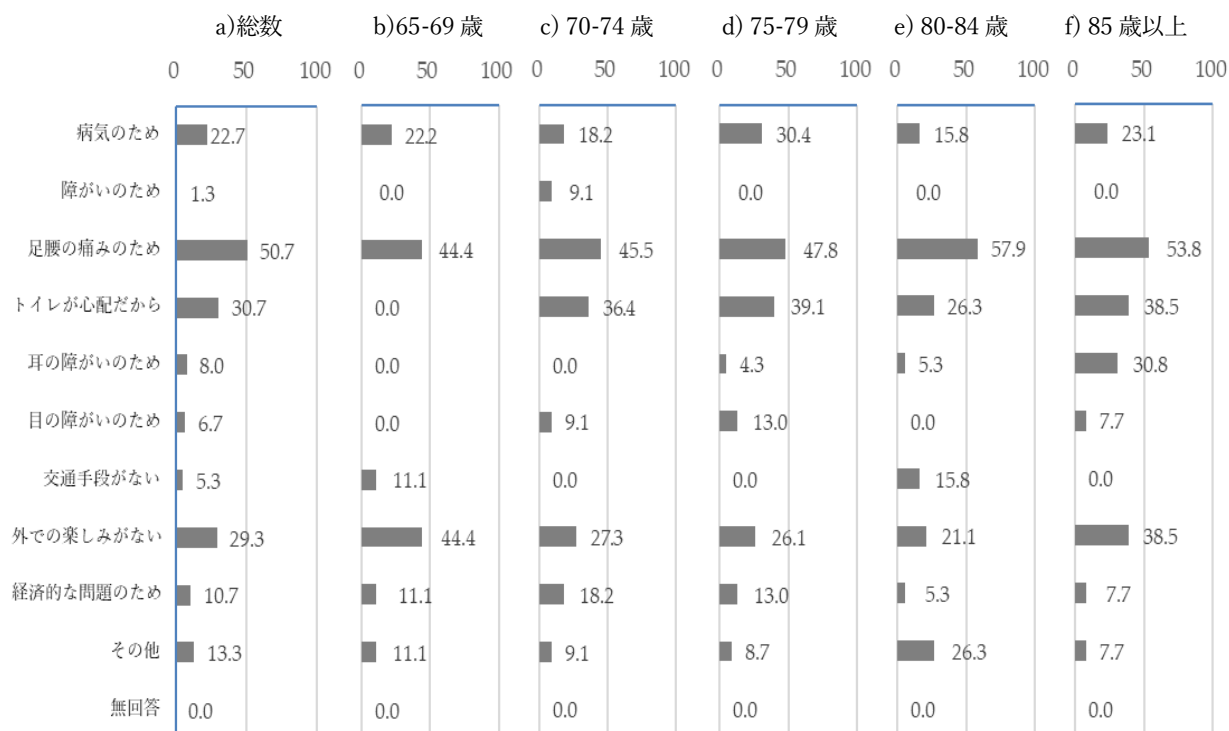
外出を控えていると回答した200人（男性75人、女性125人）の、「外出を控えている理由は何ですか」に対する回答を性別にみると、男性では、「足腰の痛みのため」38人（50.7%）、「トイレが心配だから」23人（30.7%）、「外での楽しみがない・行きたい場所がない」22人（29.3%）、女性では、「足腰の痛みのため」84人（67.2%）、「トイレが心配だから」34人（27.2%）、「病気のため」26人（20.8%）の順であった。

図表 3-14-1_”外出を控えている理由は何ですか”に対する回答状況

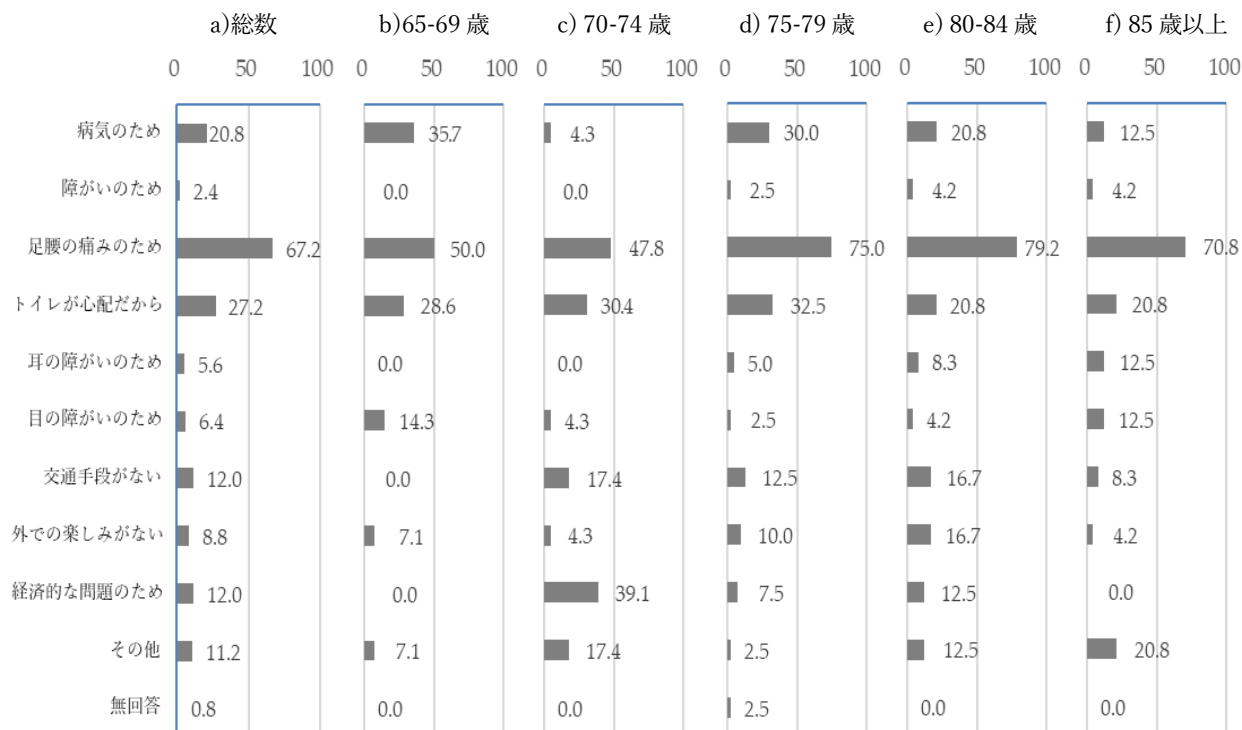
	総数	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段：n、下段：%)	75 (100.0)	9 (100.0)	11 (100.0)	23 (100.0)	19 (100.0)	13 (100.0)
病気のため	22.7	22.2	18.2	30.4	15.8	23.1
障がいのため	1.3	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
足腰の痛みのため	50.7	44.4	45.5	47.8	57.9	53.8
トイレが心配だから	30.7	0.0	36.4	39.1	26.3	38.5
耳の障がいのため	8.0	0.0	0.0	4.3	5.3	30.8
目の障がいのため	6.7	0.0	9.1	13.0	0.0	7.7
交通手段がない	5.3	11.1	0.0	0.0	15.8	0.0
外での楽しみがない	29.3	44.4	27.3	26.1	21.1	38.5
経済的な問題のため	10.7	11.1	18.2	13.0	5.3	7.7
その他	13.3	11.1	9.1	8.7	26.3	7.7
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	125 (100.0)	14 (100.0)	23 (100.0)	40 (100.0)	24 (100.0)	24 (100.0)
病気のため	20.8	35.7	4.3	30.0	20.8	12.5
障がいのため	2.4	0.0	0.0	2.5	4.2	4.2
足腰の痛みのため	67.2	50.0	47.8	75.0	79.2	70.8
トイレが心配だから	27.2	28.6	30.4	32.5	20.8	20.8
耳の障がいのため	5.6	0.0	0.0	5.0	8.3	12.5
目の障がいのため	6.4	14.3	4.3	2.5	4.2	12.5
交通手段がない	12.0	0.0	17.4	12.5	16.7	8.3
外での楽しみがない	8.8	7.1	4.3	10.0	16.7	4.2
経済的な問題のため	12.0	0.0	39.1	7.5	12.5	0.0
その他	11.2	7.1	17.4	2.5	12.5	20.8
無回答	0.8	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0

図表 3-14-2_性別年齢階級別にみた”外出を控えている理由は何ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



4. 食べることについて

1) 体格指数 (Body Mass Index : BMI)

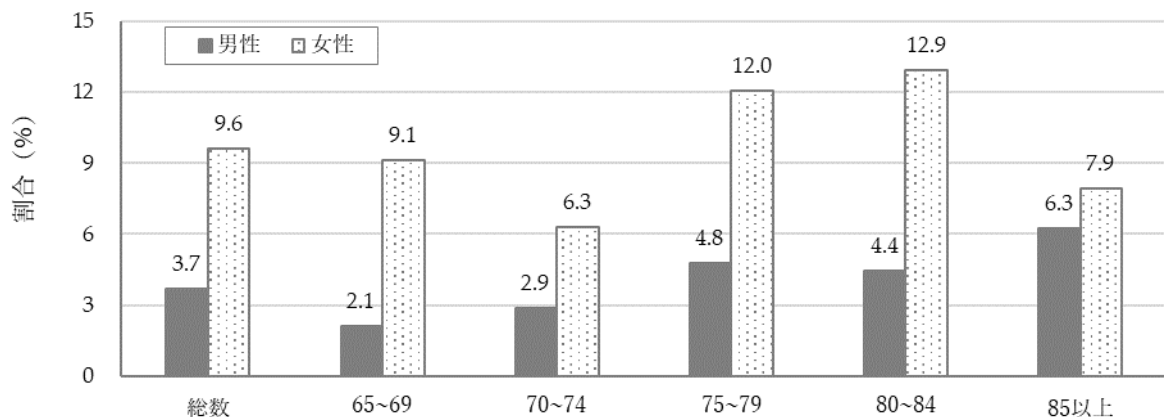
BMIを性別にみると、男性では、「18.5未満(低体重)」29人(3.7%)、「18.5~25.0(普通体重)」548人(69.5%)、「25.0以上(肥満)」185人(23.4%)、女性では、「18.5未満」85人(9.6%)、「18.5~25.0」588人(66.4%)、「25.0以上」169人(19.1%)であった。

ここで、BMIが18.5未満の低体重の人の割合を性別年齢階級別にみると、男性では「85歳以上」、女性では「80-84歳」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

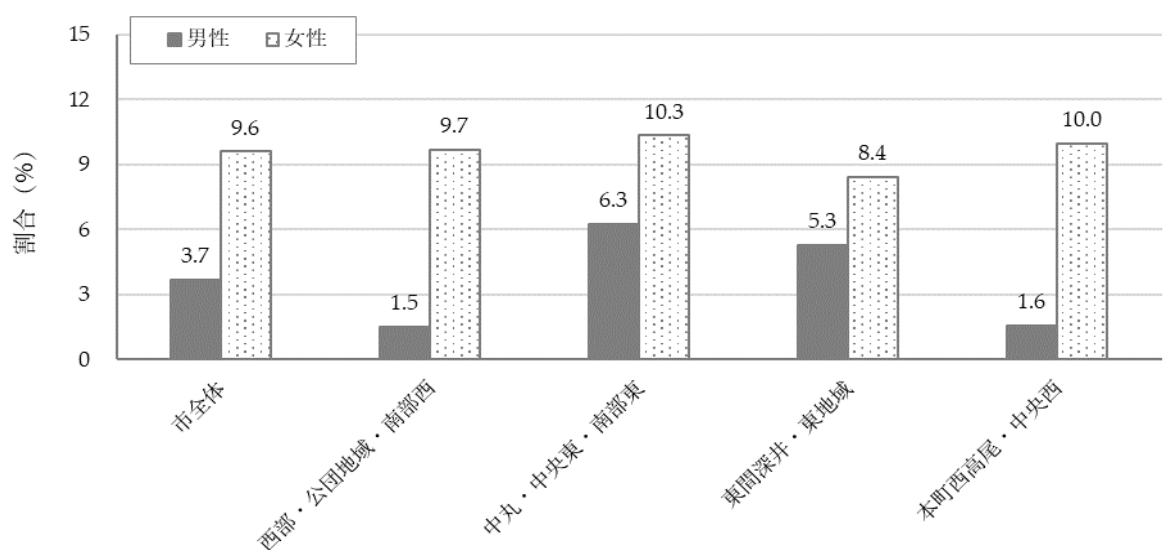
図表 4-1-1_性別年齢階級別にみた BMI の状況 (単位 : %)

	総数	18.5未満	18.5~25未満	25以上	無回答
総数(人)	1,674	114	1,136	354	70
男性(人)	789	29	548	185	27
女性(人)	885	85	588	169	43
総数(%)	100.0	6.8	67.9	21.1	4.2
男性(%)	100.0	3.7	69.5	23.4	3.4
女性(%)	100.0	9.6	66.4	19.1	4.9

図表 4-1-2_性別年齢階級別にみた”BMIが18.5未満”の割合



図表 4-1-3_性別日常生活圏域別にみた”BMIが18.5未満”の割合



2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

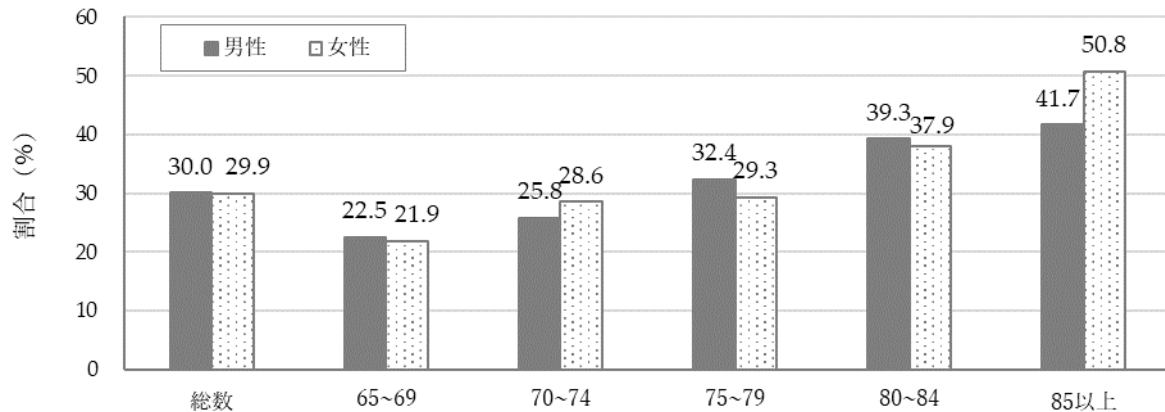
“半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか”に対して、“はい”と回答した人をみると、「男性」237人(30.0%)、「女性」265人(29.9%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「東間深井・東地域」、女性は「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

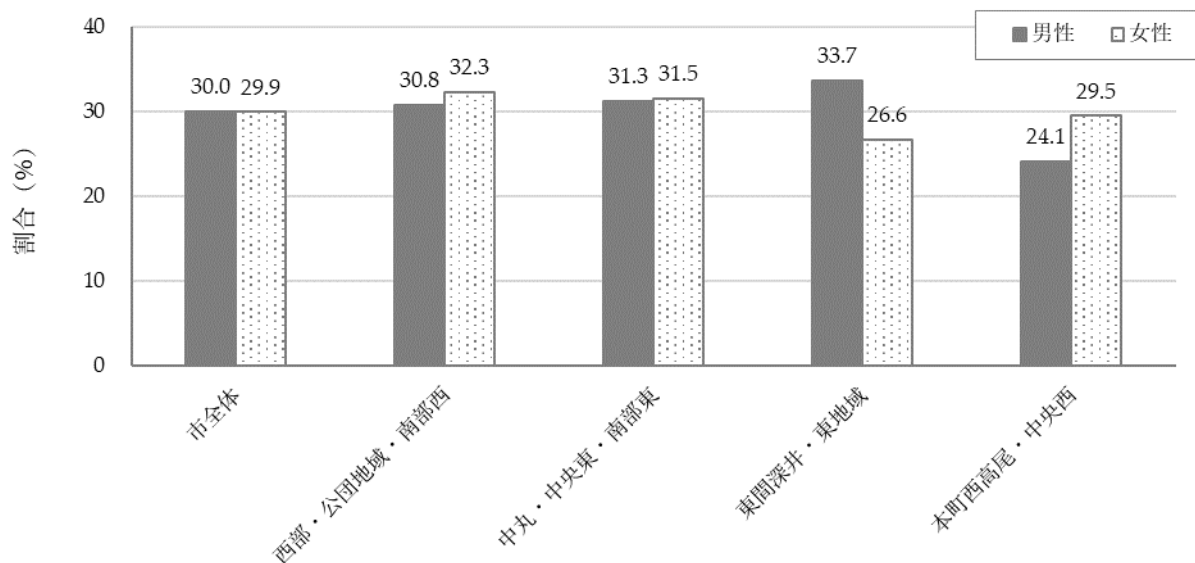
図表 4-2-1_”半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	502	1,136	36
男性(人)	789	237	535	17
女性(人)	885	265	601	19
総数(%)	100.0	30.0	67.9	2.2
男性(%)	100.0	30.0	67.8	2.2
女性(%)	100.0	29.9	67.9	2.1

図表 4-2-2_性別年齢階級別にみた”半年前に比べて固いものが食べにくくなってきた”と回答した人の割合



図表 4-2-3_性別日常生活圏域別にみた”半年前に比べて固いものが食べにくくなってきた”と回答した人の割合



3) お茶や汁物等でむせることがありますか

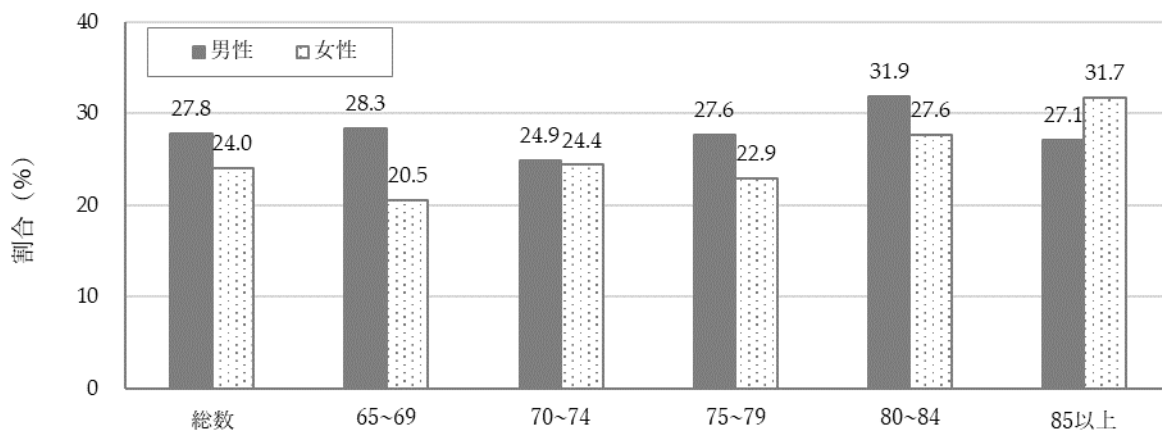
“お茶や汁物等でむせることがありますか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」219人(27.8%)、「女性」212人(24.0%)であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「80-84歳」、女性では「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「本町西高尾・中央西」、女性は「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

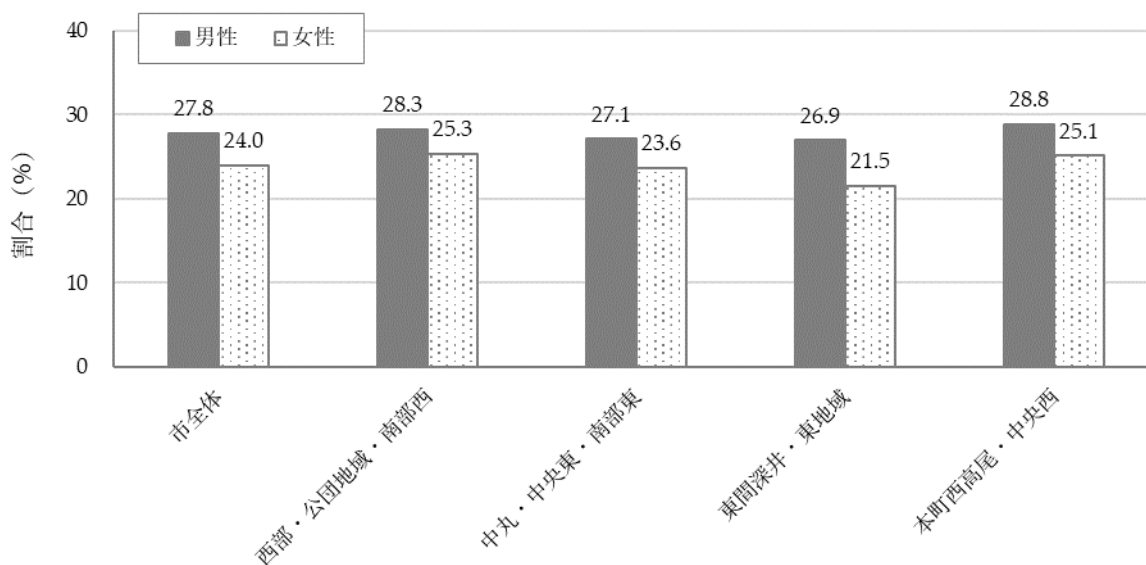
図表 4-3-1_”お茶や汁物等でむせることがありますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	431	1,214	29
男性(人)	789	219	557	13
女性(人)	885	212	657	16
総数(%)	100.0	25.7	72.5	1.7
男性(%)	100.0	27.8	70.6	1.6
女性(%)	100.0	24.0	74.2	1.8

図表 4-3-2_性別年齢階級別にみた”お茶や汁物等でむせることがある”と回答した人の割合



図表 4-3-3_性別日常生活圏域別にみた”お茶や汁物等でむせることがある”と回答した人の割合



4) 口の渇きが気になりますか

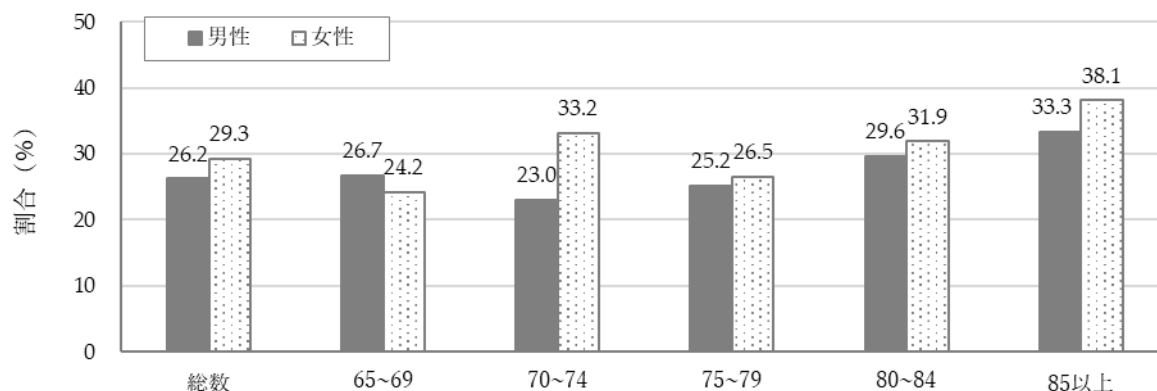
“口の渇きが気になりますか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」207人(26.2%)、「女性」259人(29.3%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

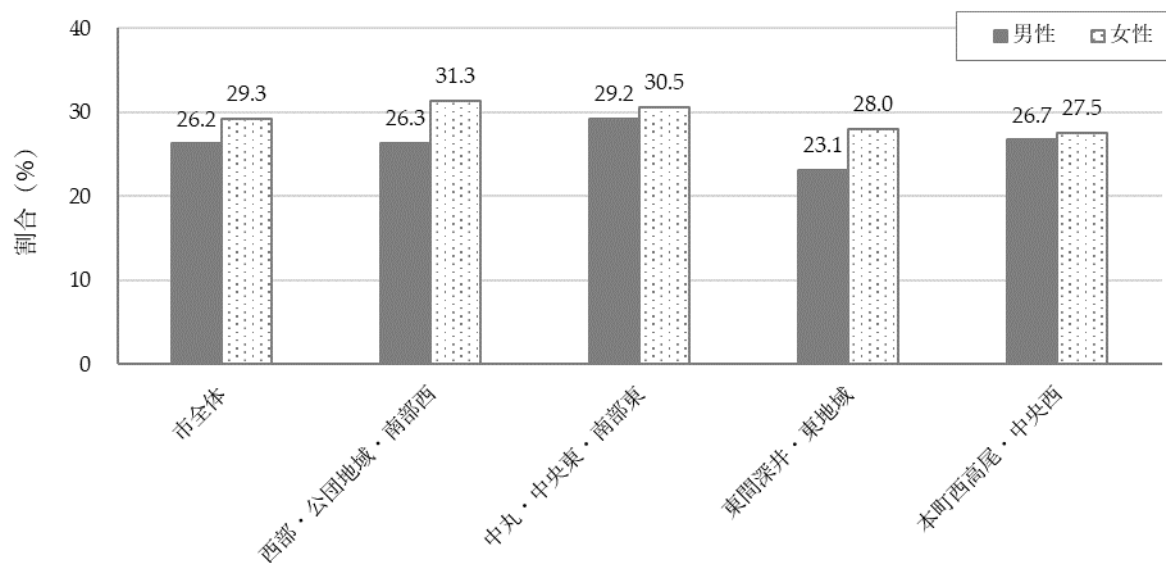
図表 4-4-1_”口の渇きが気になりますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	466	1,169	39
男性(人)	789	207	563	19
女性(人)	885	259	606	20
総数(%)	100.0	27.8	69.8	2.3
男性(%)	100.0	26.2	71.4	2.4
女性(%)	100.0	29.3	68.5	2.3

図表 4-4-2_性別年齢階級別にみた”口の渇きが気になる”と回答した人の割合



図表 4-4-3_性別日常生活圏域別にみた”口の渇きが気になる”と回答した人の割合



5) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（歯の総本数は32本です）

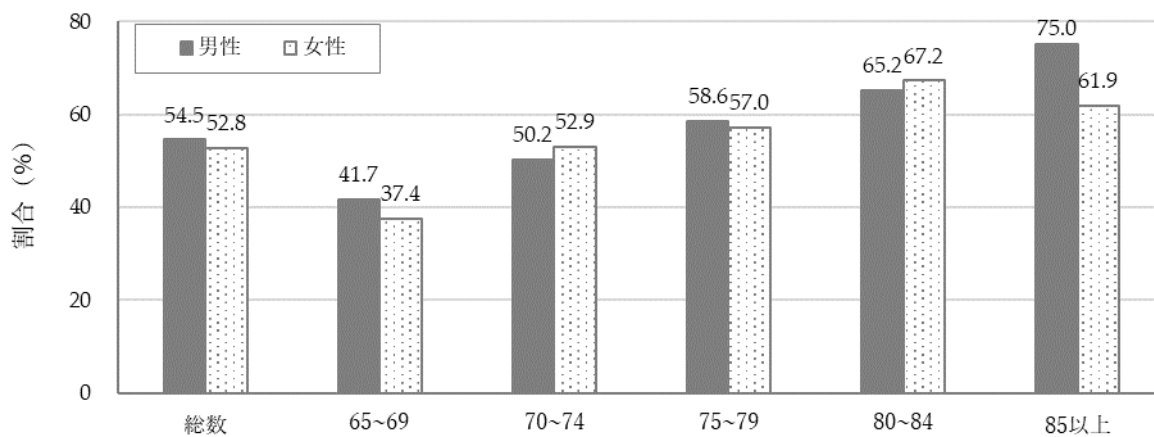
“歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください”に対する回答状況を性別にみると、男性では、「19本以下で入れ歯利用」276人（35.0%）、「20本以上で入れ歯なし」255人（32.3%）、女性では「20本以上で入れ歯なし」307人（34.7%）、「19本以下で入れ歯利用」297人（33.6%）の順であった。

ここで、入れ歯を利用している割合を性別年齢階級別にみると、男性では「85歳以上」、女性では「80-84歳」が最も高かった。

図表 4-5-1_”歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください”に対する回答状況

	総数	自分の歯は20本以上、入れ歯を利用	20本以上、入れ歯の利用なし	19本以下、入れ歯を利用	19本以下、入れ歯の利用なし	無回答	再掲) 入れ歯を利用
総数 (人)	1,674	324	562	573	159	56	897
男性 (人)	789	154	255	276	76	28	430
女性 (人)	885	170	307	297	83	28	467
総数 (%)	100.0	19.4	33.6	34.2	9.5	3.3	53.6
男性 (%)	100.0	19.5	32.3	35.0	9.6	3.5	54.5
女性 (%)	100.0	19.2	34.7	33.6	9.4	3.2	52.8

図表 4-5-2_性別年齢階級別にみた”入れ歯を利用している”と回答した人の割合



6) 1日3食きちんと食べていますか

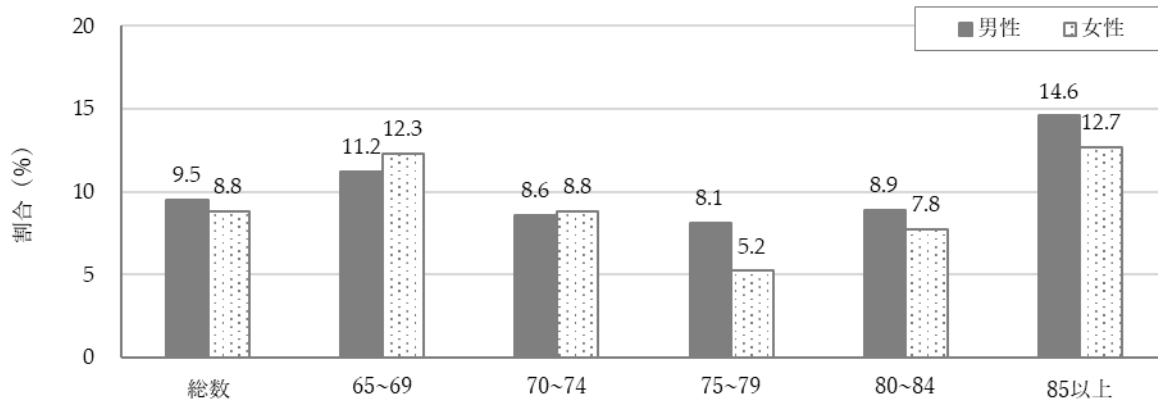
“1日3食きちんと食べていますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別にみると、「男性」75人(9.5%)、「女性」78人(8.8%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも85歳以上が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「東間深井・東地域」が最も高かった。

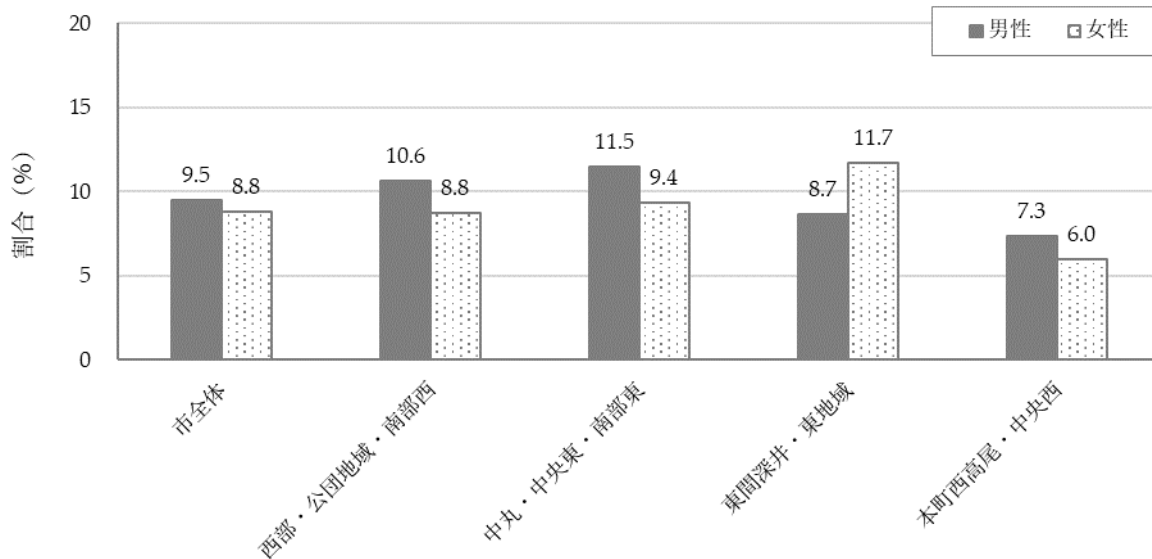
図表 4-6-1_”1日3食きちんと食べていますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	1,487	153	34
男性(人)	789	698	75	16
女性(人)	885	789	78	18
総数(%)	100.0	88.8	9.1	2.0
男性(%)	100.0	88.5	9.5	2.0
女性(%)	100.0	89.2	8.8	2.0

図表 4-6-2_性別年齢階級別にみた”1日3食きちんと食べていない”と回答した人の割合



図表 4-6-3_性別日常生活圏域別にみた”1日3食きちんと食べていない”と回答した人の割合



7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

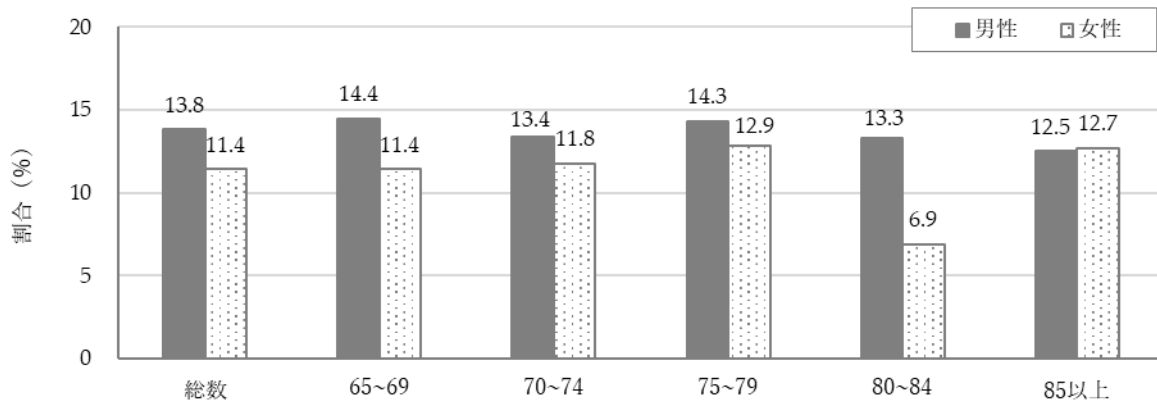
“6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」109人（13.8%）、「女性」101人（11.4%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「65-69歳」、女性では「75-79歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

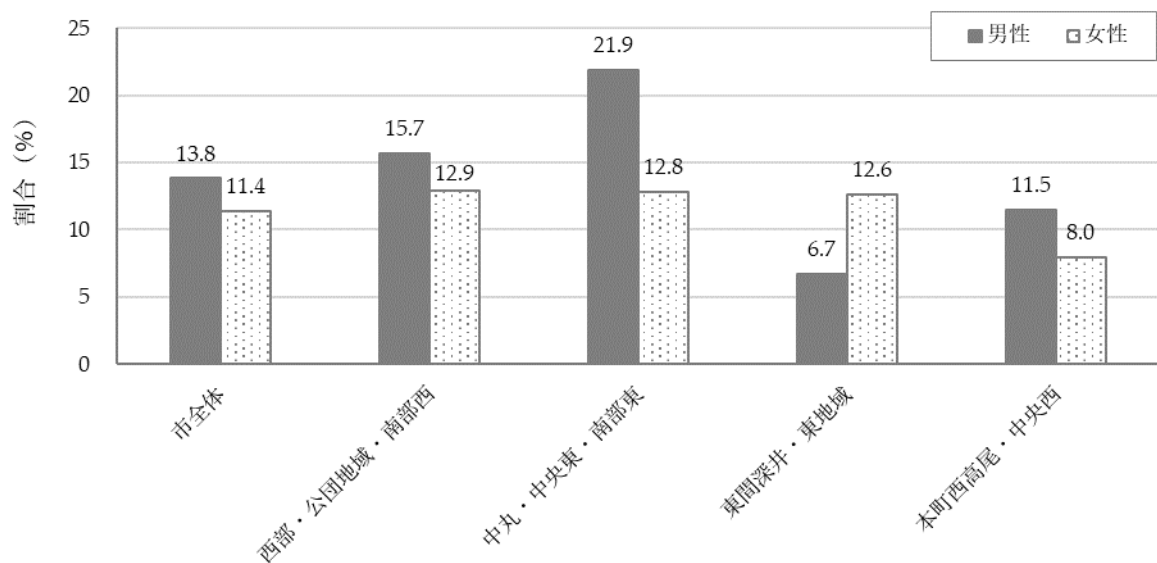
図表 4-7-1_”6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数（人）	1,674	210	1,423	41
男性（人）	789	109	662	18
女性（人）	885	101	761	23
総数（%）	100.0	12.5	85.0	2.4
男性（%）	100.0	13.8	83.9	2.3
女性（%）	100.0	11.4	86.0	2.6

表 4-7-2_性別年齢階級別にみた”過去6か月間で2～3kg以上の体重減少があった”と回答した人の割合



図表 4-7-3_性別日常生活圏域別にみた”過去6か月間で2～3kg以上の体重減少があった”と回答した人の割合



8) どなたかと食事をとる機会がありますか

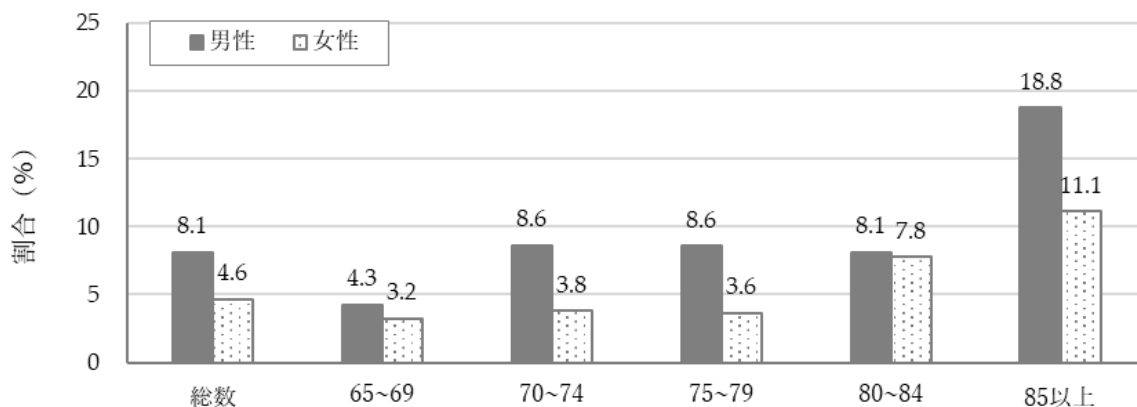
“どなたかと食事をとる機会がありますか”に対して、“ほとんどない”と回答した人を性別にみると、「男性」64人(8.1%)、「女性」41人(4.6%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

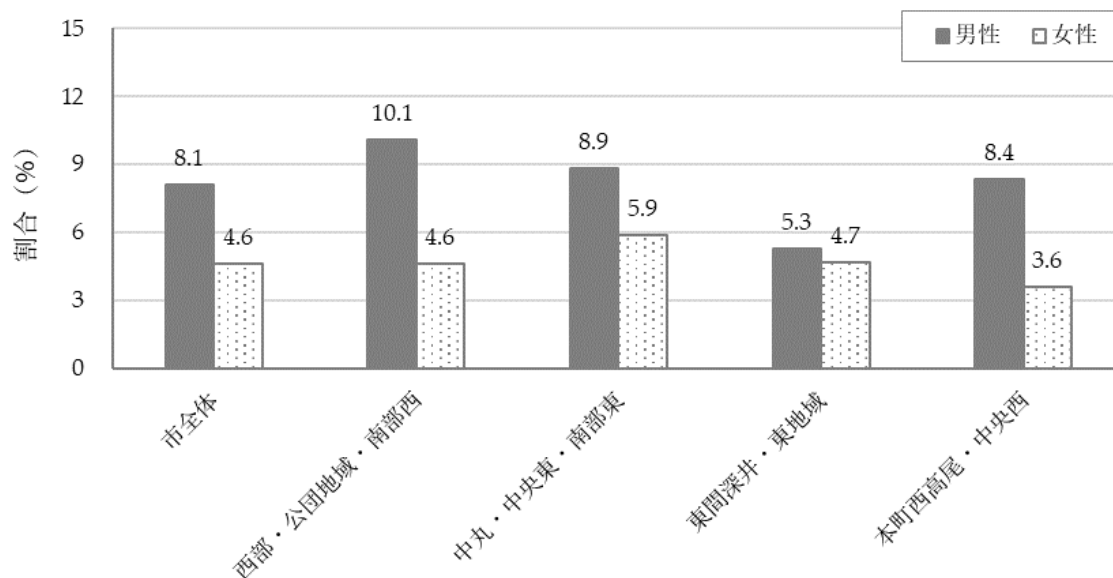
図表 4-8-1_”どなたかと食事をとる機会がありますか”に対する回答状況

	総数	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
総数(人)	1,674	936	128	301	165	105	39
男性(人)	789	442	45	132	83	64	23
女性(人)	885	494	83	169	82	41	16
総数(%)	100.0	55.9	7.6	18.0	9.9	6.3	2.3
男性(%)	100.0	56.0	5.7	16.7	10.5	8.1	2.9
女性(%)	100.0	55.8	9.4	19.1	9.3	4.6	1.8

図表 4-8-2_性別年齢階級別にみた”どなたかと食事をとる機会がほとんどない”と回答した人の割合



図表 4-8-3_性別日常生活圏域別にみた”どなたかと食事をとる機会がほとんどない”と回答した人の割合



5. 毎日の生活について

1) 物忘れが多いと感じますか

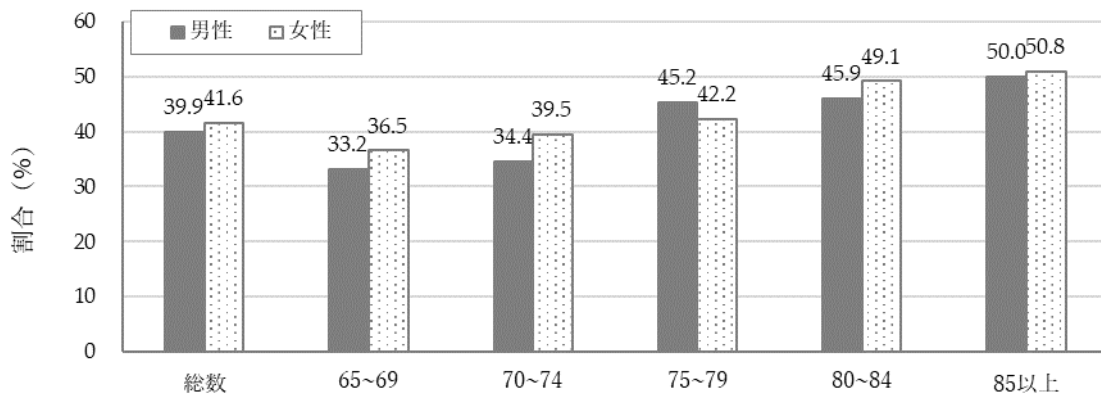
“物忘れが多いと感じますか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」315人(39.9%)、「女性」368人(41.6%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「東間深井・東地域」が最も高かった。

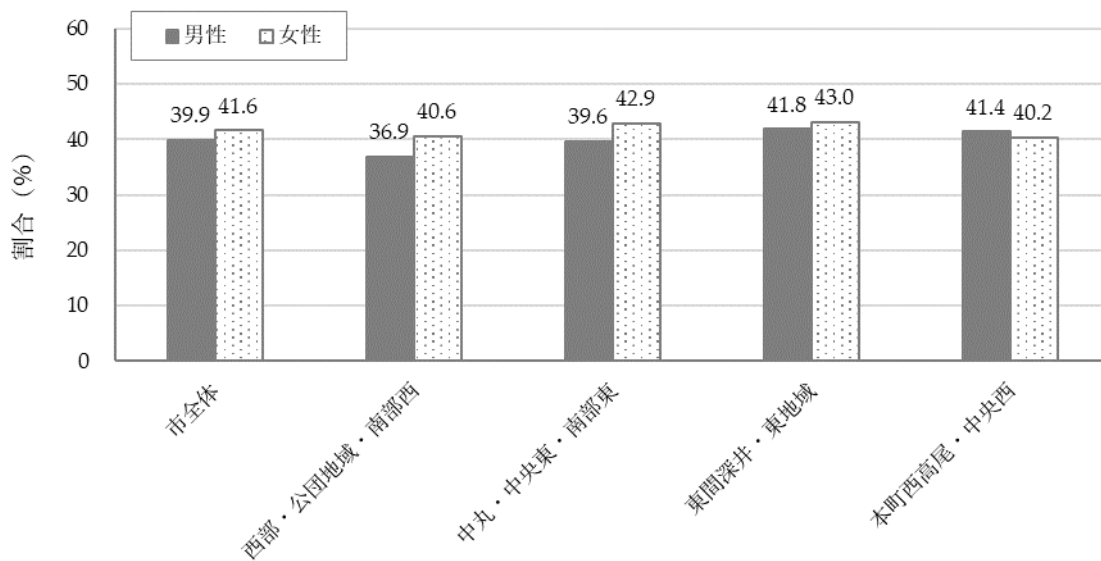
図表 5-1-1_”物忘れが多いと感じますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	683	952	39
男性(人)	789	315	457	17
女性(人)	885	368	495	22
総数(%)	100.0	40.8	56.9	2.3
男性(%)	100.0	39.9	57.9	2.2
女性(%)	100.0	41.6	55.9	2.5

図表 5-1-2_性別年齢階級別にみた”物忘れが多いと感じている”と回答した人の割合



図表 5-1-3_性別日常生活圏域別にみた”物忘れが多いと感じている”と回答した人の割合



2) 周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあるといわれますか

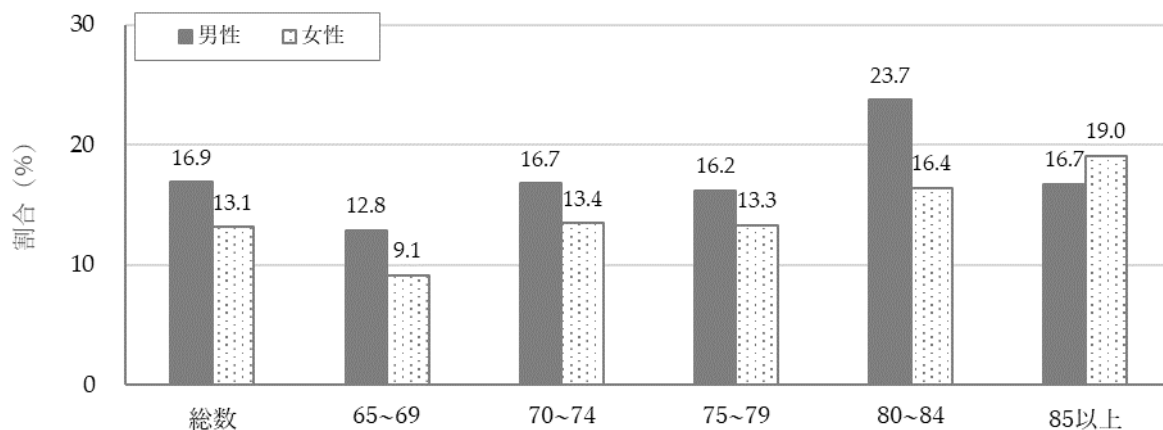
“周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあるといわれますか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」133人（16.9%）、「女性」116人（13.1%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「80-84歳」、女性では「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「東間深井・東地域」が最も高かった。

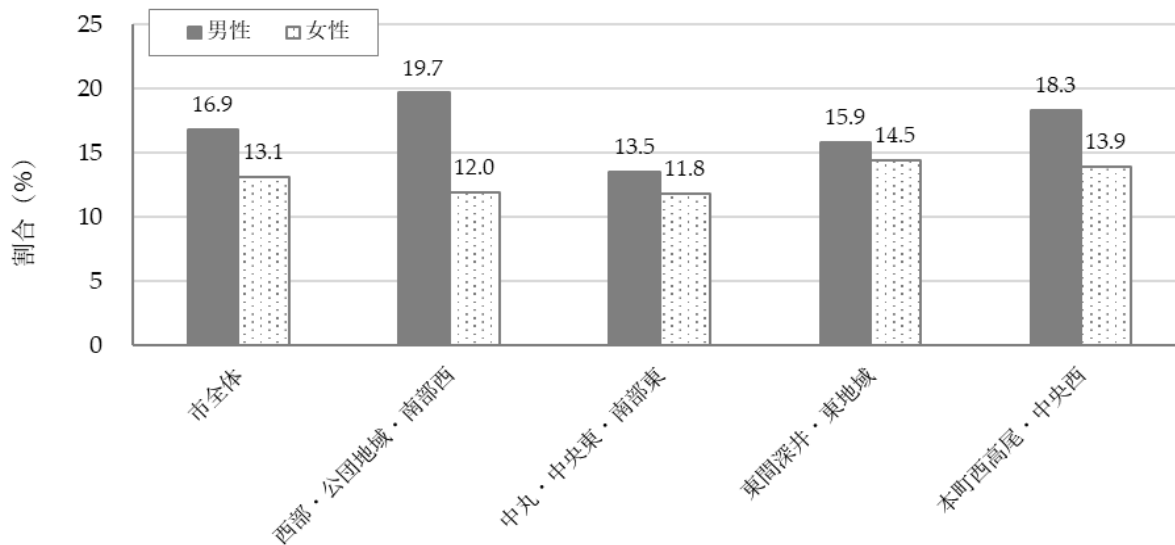
図表 5-2-1 “周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあるといわれますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数（人）	1,674	249	1,395	30
男性（人）	789	133	641	15
女性（人）	885	116	754	15
総数（%）	100.0	14.9	83.3	1.8
男性（%）	100.0	16.9	81.2	1.9
女性（%）	100.0	13.1	85.2	1.7

図表 5-2-2 性別年齢階級別にみた“周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあると いわれる”と回答した人の割合



図表 5-2-3 性別日常生活圏域別にみた“周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあると いわれる”と回答した人の割合



3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

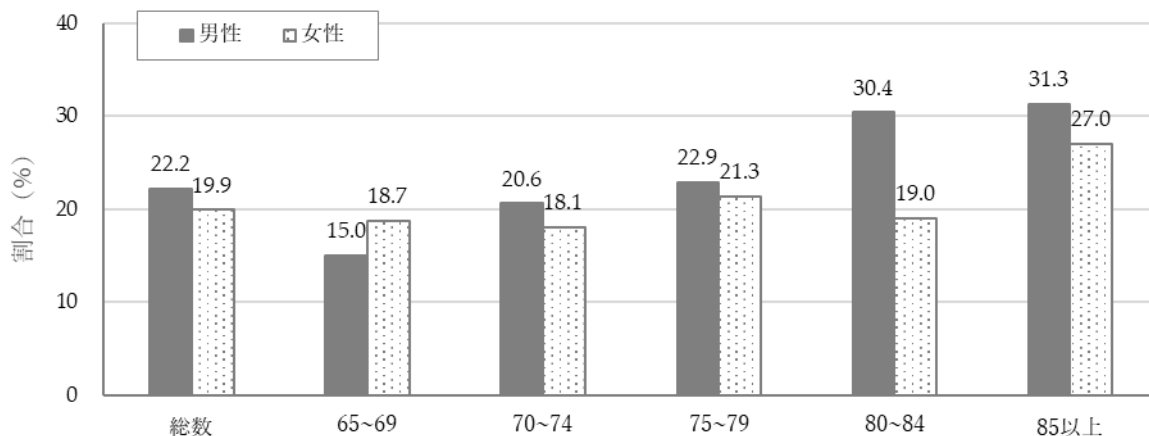
“今日が何月何日かわからない時がありますか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」175人(22.2%)、「女性」176人(19.9%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公園地域・南部西」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

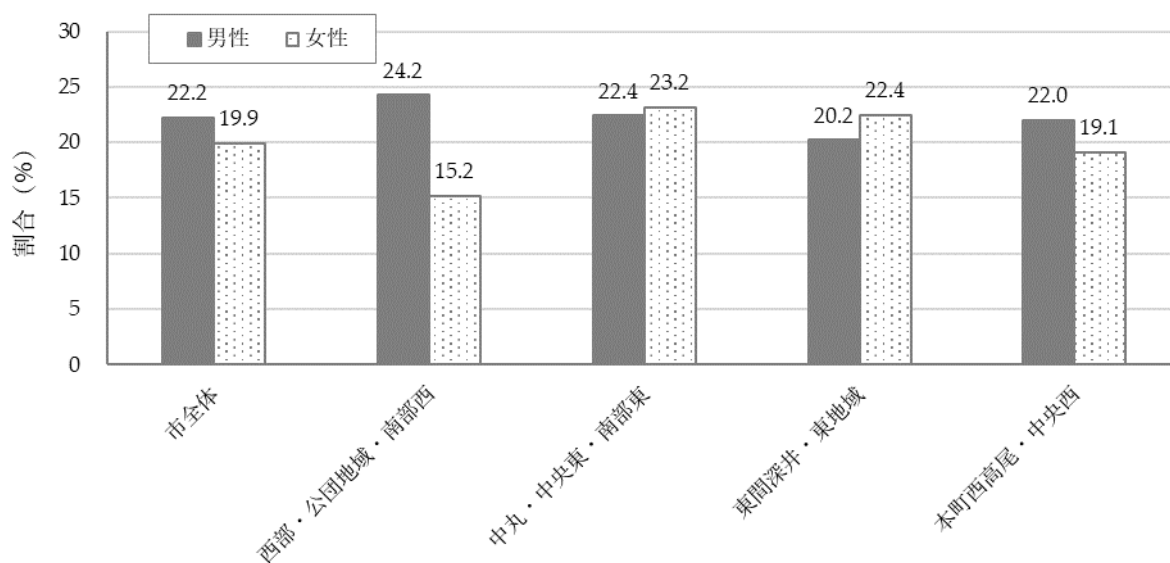
図表 5-3-1_“今日が何月何日かわからない時がありますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	351	1,294	29
男性(人)	789	175	600	14
女性(人)	885	176	694	15
総数(%)	100.0	21.0	77.3	1.7
男性(%)	100.0	22.2	76.0	1.8
女性(%)	100.0	19.9	78.4	1.7

図表 5-3-2_性別年齢階級別にみた“今日が何月何日かわからない時がある”と回答した人の割合



図表 5-3-3_性別日常生活圏域別にみた“今日が何月何日かわからない時がある”と回答した人の割合



4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

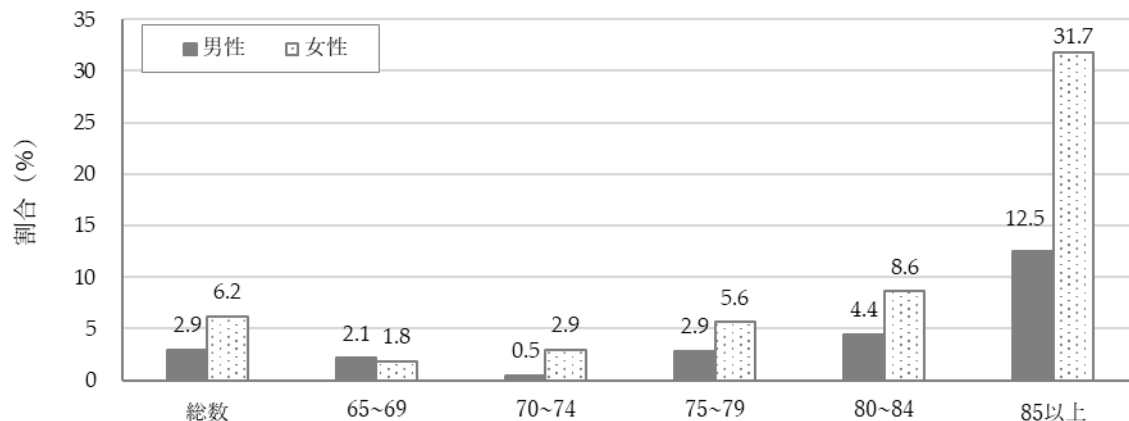
“バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）”に対して、“できない”と回答した人を性別にみると、「男性」23人（2.9%）、「女性」56人（6.2%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

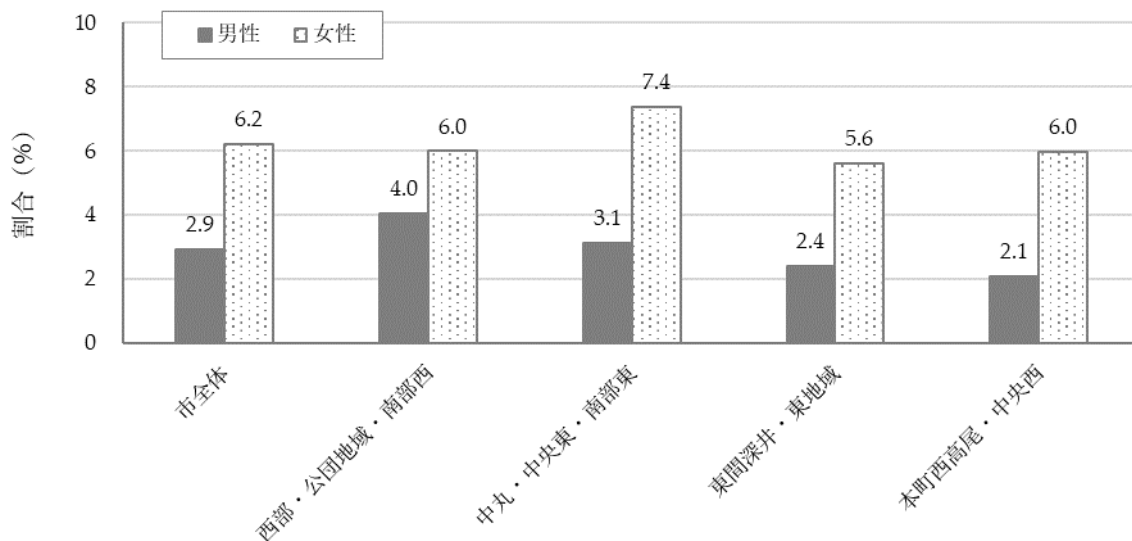
図表 5-4-1_”バスや電車を使って1人で外出していますか”に対する回答状況

	総数	できるししている	できるけどしていない	できない	無回答
総数（人）	1,674	1,368	204	78	24
男性（人）	789	670	85	23	11
女性（人）	885	698	119	55	13
総数（%）	100.0	81.7	12.2	4.7	1.4
男性（%）	100.0	84.9	10.8	2.9	1.4
女性（%）	100.0	78.9	13.4	6.2	1.5

図表 5-4-2_性別年齢階級別にみた”バスや電車を使って1人で外出することができない”と回答した人の割合



図表 5-4-3_性別日常生活圏域別にみた”バスや電車を使って1人で外出することができない”と回答した人の割合



5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

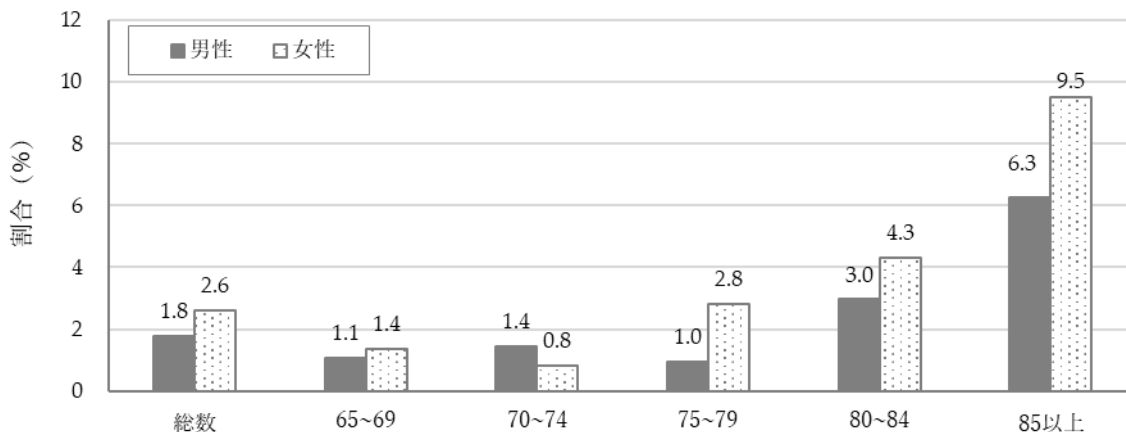
“自分で食品・日用品の買物をしていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別にみると、「男性」14人（1.8%）、「女性」23人（2.6%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「本町西高尾・中央西」が最も高かった。

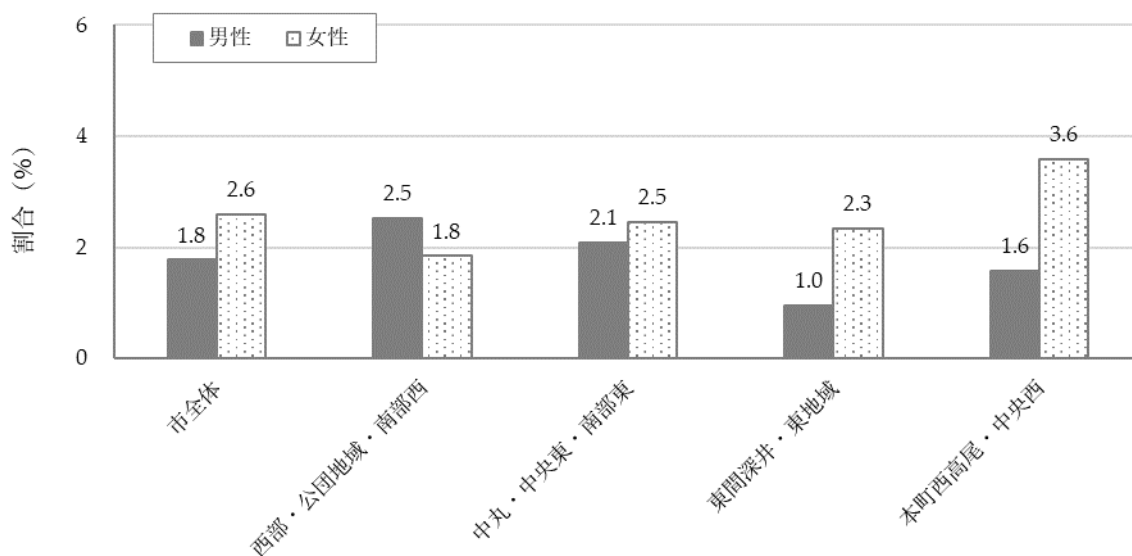
図表 5-5-1_”自分で食品・日用品の買物をしていますか”に対する回答状況

	総数	できるししている	できるけどしていない	できない	無回答
総数（人）	1,674	1,434	179	37	24
男性（人）	789	627	135	14	13
女性（人）	885	807	44	23	11
総数（%）	100.0	85.7	10.7	2.2	1.4
男性（%）	100.0	79.5	17.1	1.8	1.6
女性（%）	100.0	91.2	5.0	2.6	1.2

図表 5-5-2_性別年齢階級別にみた”自分で食品・日用品の買物をするのができない”と回答した人の割合



図表 5-5-3_性別日常生活圏域別にみた”自分で食品・日用品の買物をするのができない”と回答した人の割合



6) 自分で食事の用意をしていますか

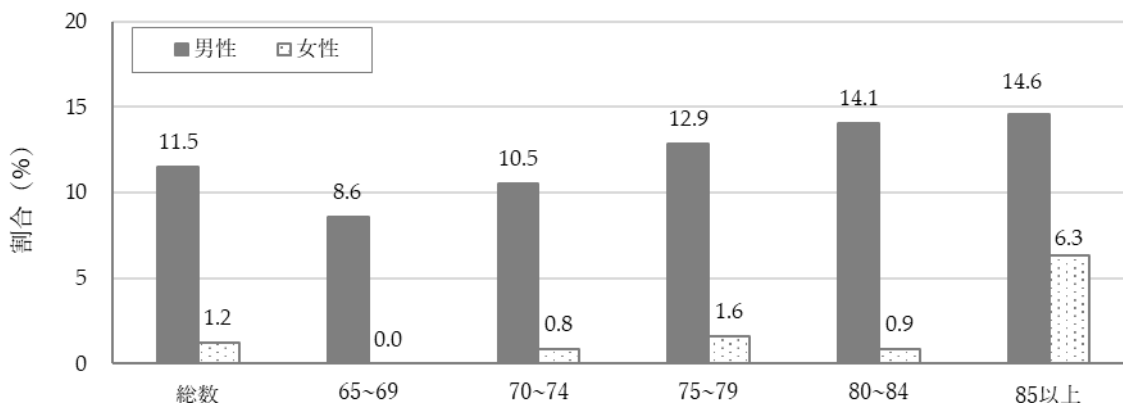
“自分で食事の用意をしていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別にみると、「男性」91人（11.5%）、「女性」11人（1.2%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「本町西高尾・中央西」が最も高かった。

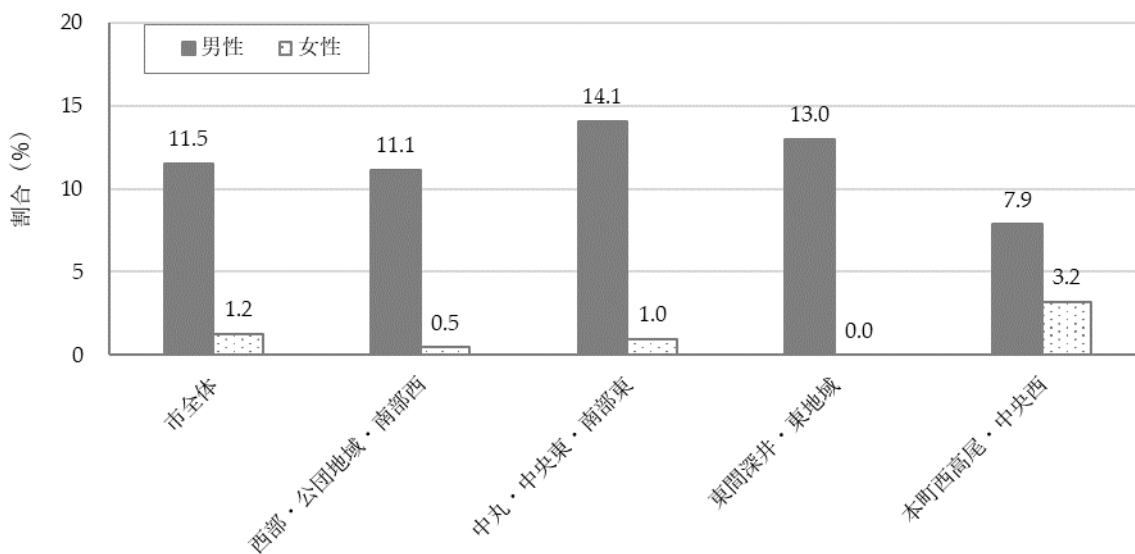
図表 5-6-1_性別年齢階級別にみた食事の用意の状況（単位：％）

	総数	できるししている	できるけどしていない	できない	無回答
総数（人）	1,674	1,179	370	102	23
男性（人）	789	348	337	91	13
女性（人）	885	831	33	11	10
総数（％）	100.0	70.4	22.1	6.1	1.4
男性（％）	100.0	44.1	42.7	11.5	1.6
女性（％）	100.0	93.9	3.7	1.2	1.1

図表 5-6-2_性別年齢階級別にみた”自分で食事の用意することができない”と回答した人の割合



図表 5-6-3_性別日常生活圏域別にみた”自分で食事の用意することができない”と回答した人の割合



7) 自分で請求書の支払いをしていますか

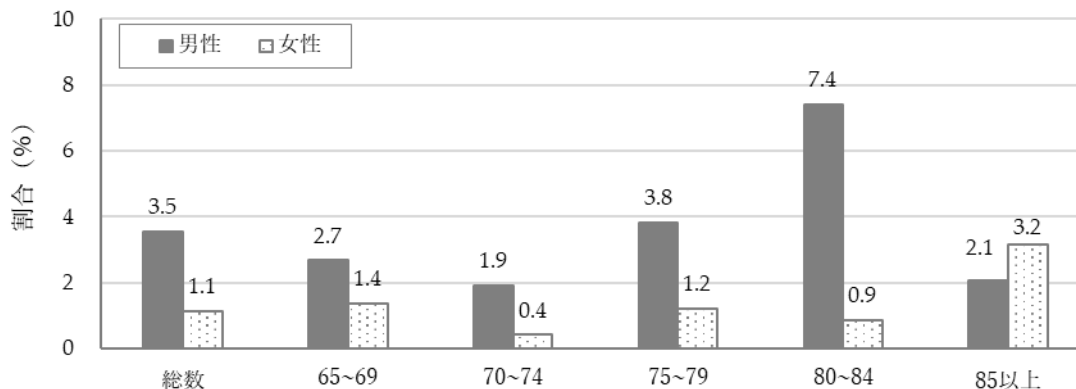
“自分で請求書の支払いをしていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別にみると、「男性」28人(3.5%)、「女性」10人(1.1%)であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「80-84歳」、女性では「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

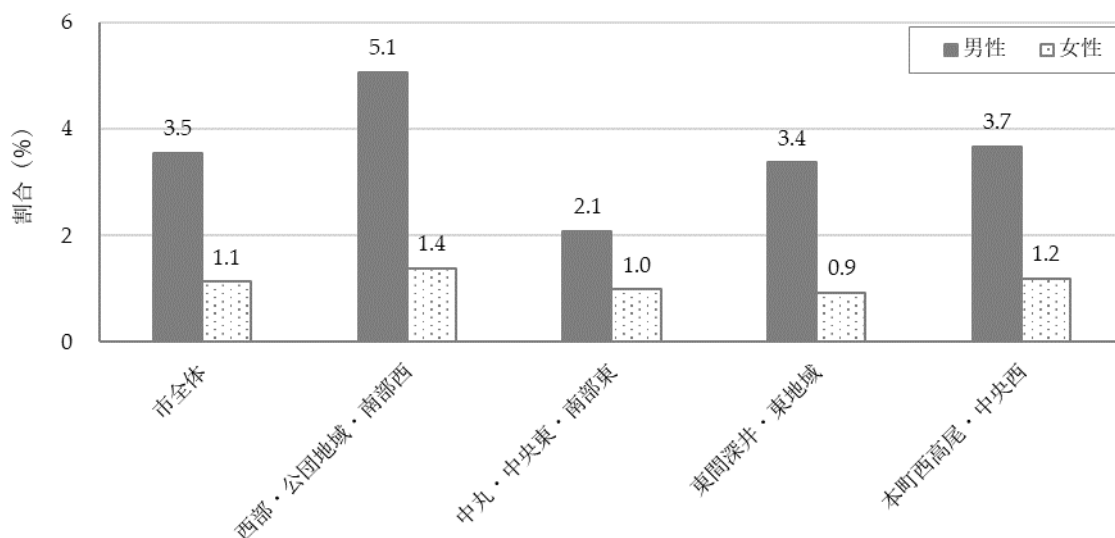
図表 5-7-1_性別年齢階級別にみた請求書の支払いの状況(単位:%)

	総数	できるししている	できるけどしていない	できない	無回答
総数(人)	1,674	1,366	239	38	31
男性(人)	789	554	190	28	17
女性(人)	885	812	49	10	14
総数(%)	100.0	81.6	14.3	2.3	1.9
男性(%)	100.0	70.2	24.1	3.5	2.2
女性(%)	100.0	91.8	5.5	1.1	1.6

図表 5-7-2_性別年齢階級別にみた“自分で請求書の支払いをすることができない”と回答した人の割合



図表 5-7-3_性別日常生活圏域別にみた“自分で請求書の支払いをすることができない”と回答した人の割合



8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

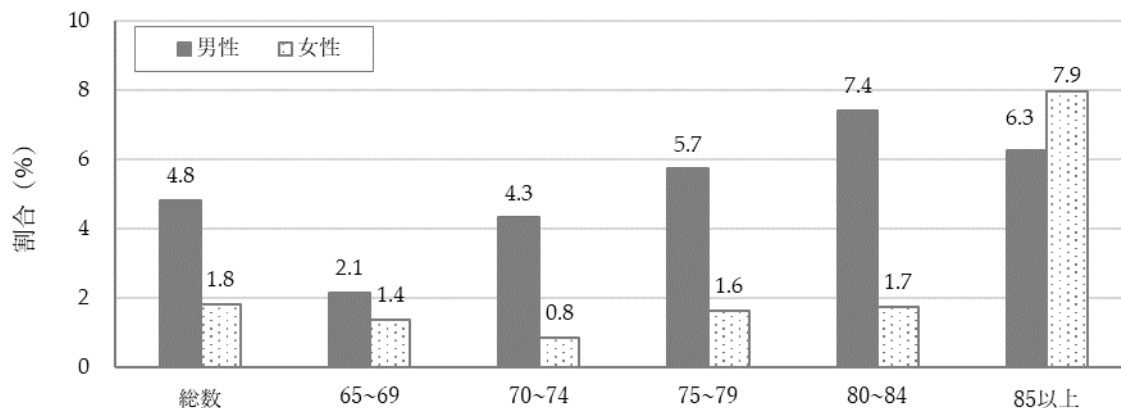
“自分で預貯金の出し入れをしていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別にみると、「男性」38人(4.8%)、「女性」16人(1.8%)であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「80-84歳」、女性では「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「東間深井・東地域」が最も高かった。

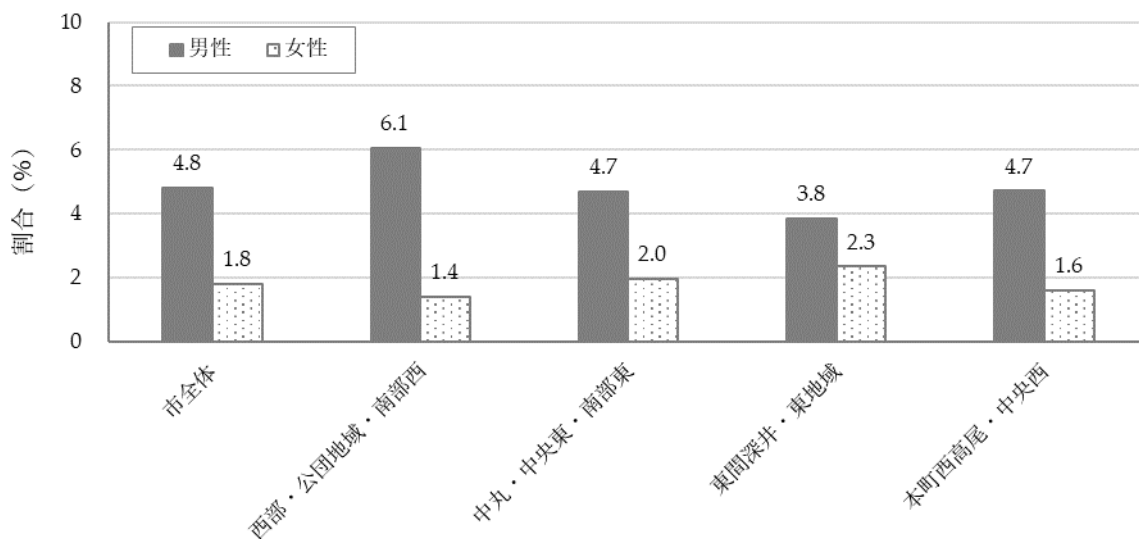
図表 5-8-1_性別年齢階級別にみた預貯金の出し入れの状況 (単位: %)

	総数	できるし している	できるけど していない	できない	無回答
総数 (人)	1,674	1,382	217	54	21
男性 (人)	789	572	167	38	12
女性 (人)	885	810	50	16	9
総数 (%)	100.0	82.6	13.0	3.2	1.3
男性 (%)	100.0	72.5	21.2	4.8	1.5
女性 (%)	100.0	91.5	5.6	1.8	1.0

図表 5-8-2_性別年齢階級別にみた”自分で預貯金の出し入れをすることができない”と回答した人の割合



図表 5-8-3_性別日常生活圏域別にみた”自分で預貯金の出し入れをすることができない”と回答した人の割合



9) あなたは、日常生活を送るなかで「生きがい」を感じていますか

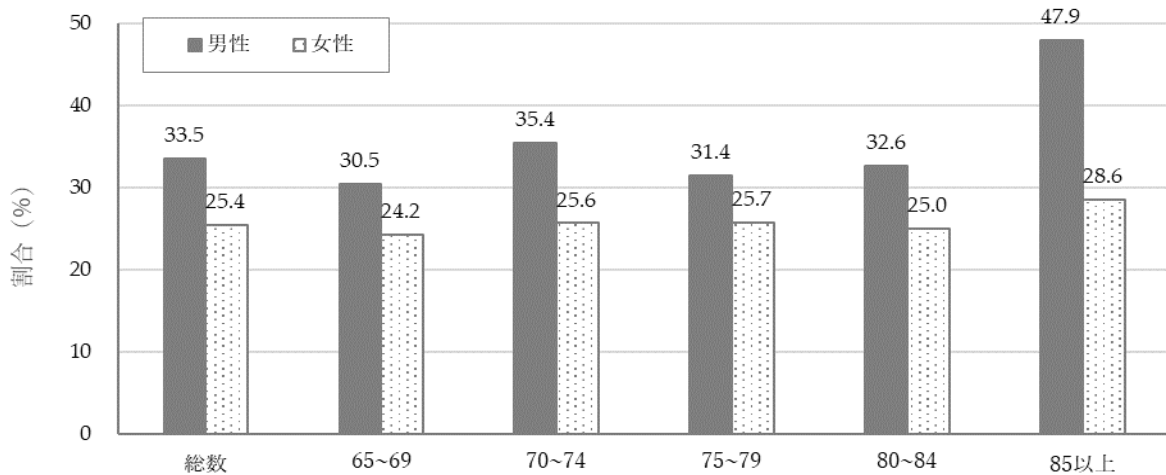
“あなたは、日常生活を送るなかで「生きがい」を感じていますか”に対して、“あまり感じていない”と回答した人を性別にみると、「男性」264人(33.5%)、「女性」225人(25.4%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

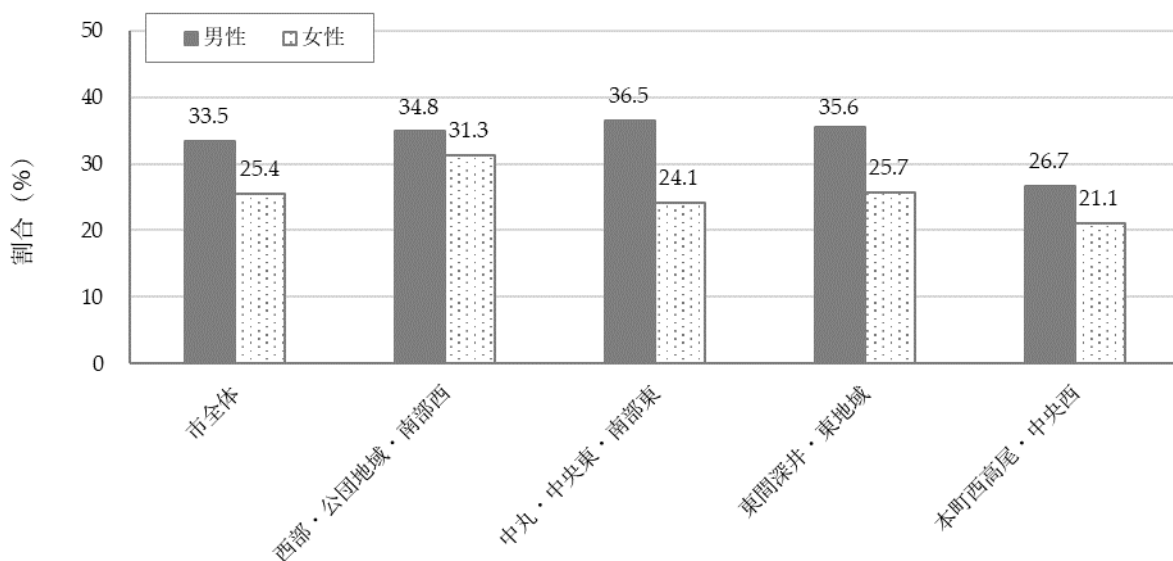
図表 5-9-1_性別年齢階級別にみた生きがいの状況 (単位: %)

	総数	感じている	あまり感じていない	無回答
総数 (人)	1,674	1,130	489	55
男性 (人)	789	498	264	27
女性 (人)	885	632	225	28
総数 (%)	100.0	67.5	29.2	3.3
男性 (%)	100.0	63.1	33.5	3.4
女性 (%)	100.0	71.4	25.4	3.2

図表 5-9-2_性別年齢階級別にみた”日常生活を送るなかで生きがいを感じていない”と回答した人の割合



図表 5-9-3_性別日常生活圏域別にみた”日常生活を送るなかで生きがいを感じていない”と回答した人の割合



10) 何に対して「生きがい」を感じていますか(対象:生きがいありと回答した1,130人、複数回答)

“生きがいを感じている”と回答した1,130人について、その内容を質問したところ、男性では、第1位「趣味活動」、第2位「友人との付き合い」、第3位「仕事」、女性では、第1位「友人との付き合い」、第2位「家事」、第3位「買い物」の順であった。

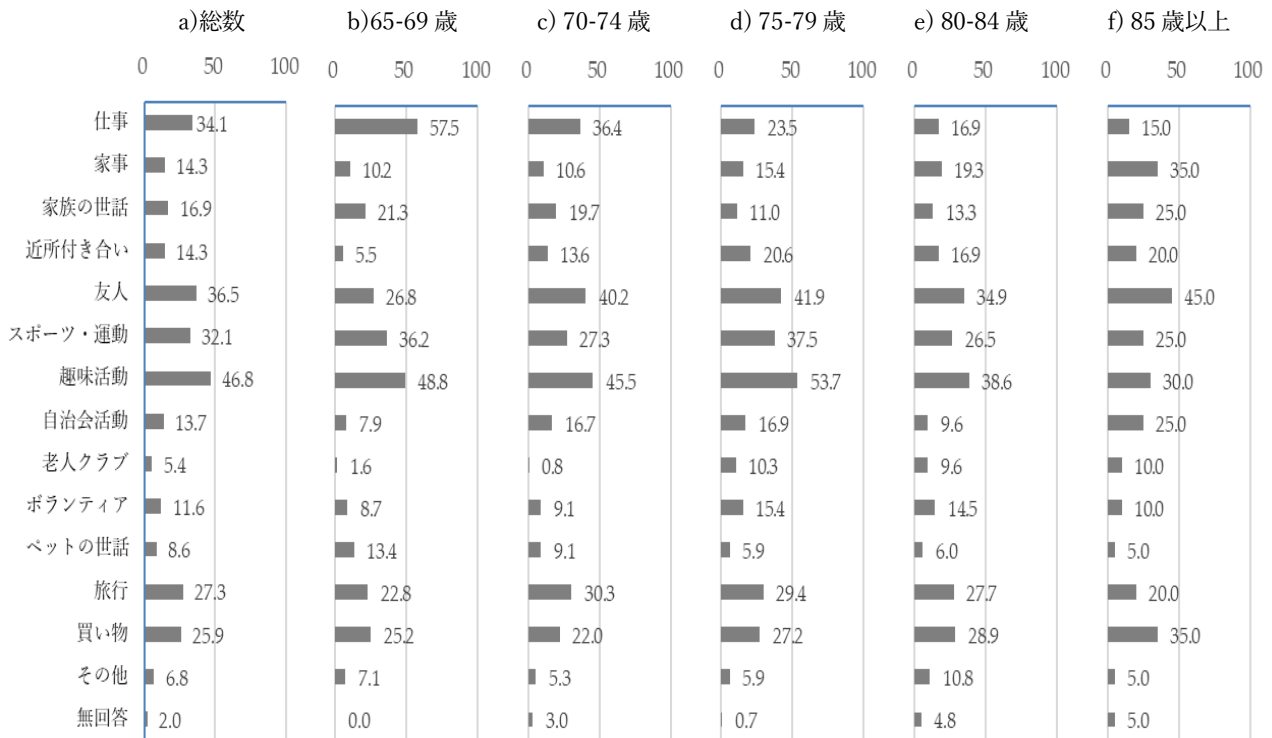
ここで、第1位の内容を年齢階級別にみると、男性では、65-69歳では「仕事」、70-84歳までは「趣味活動」、85歳以上では「友人との付き合い」であった。一方、女性では、全ての年齢で「友人との付き合い」であった。

図表 5-10-1 “何に対して「生きがい」を感じていますか”に対する回答状況

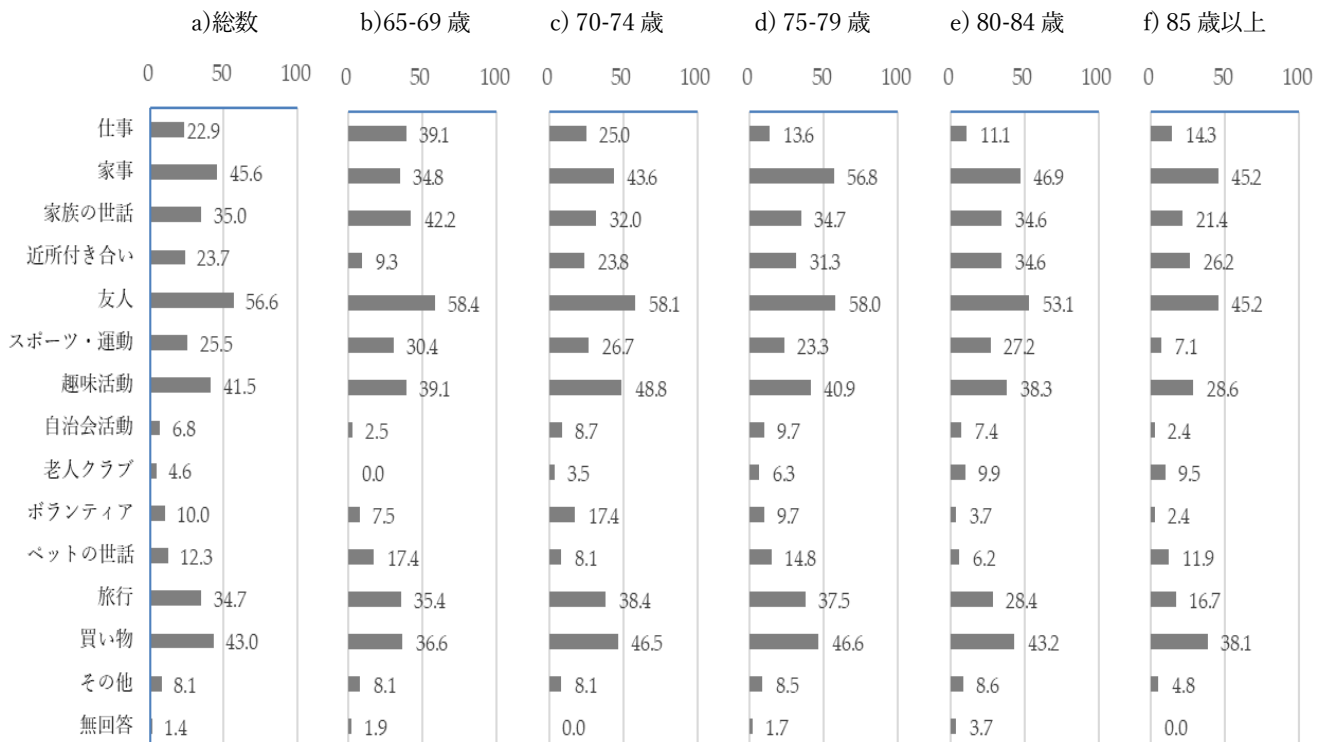
	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	498 (100.0)	127 (100.0)	132 (100.0)	136 (100.0)	83 (100.0)	20 (100.0)
仕事	34.1	57.5	36.4	23.5	16.9	15.0
家事	14.3	10.2	10.6	15.4	19.3	35.0
家族の世話	16.9	21.3	19.7	11.0	13.3	25.0
ご近所との付き合い	14.3	5.5	13.6	20.6	16.9	20.0
友人との付き合い	36.5	26.8	40.2	41.9	34.9	45.0
スポーツ・運動	32.1	36.2	27.3	37.5	26.5	25.0
趣味活動	46.8	48.8	45.5	53.7	38.6	30.0
自治会・町内会活動	13.7	7.9	16.7	16.9	9.6	25.0
老人クラブの活動	5.4	1.6	0.8	10.3	9.6	10.0
ボランティア	11.6	8.7	9.1	15.4	14.5	10.0
ペットの世話	8.6	13.4	9.1	5.9	6.0	5.0
旅行	27.3	22.8	30.3	29.4	27.7	20.0
買い物	25.9	25.2	22.0	27.2	28.9	35.0
その他	6.8	7.1	5.3	5.9	10.8	5.0
無回答	2.0	0.0	3.0	0.7	4.8	5.0
女性 (上段:n、下段:%)	632 (100.0)	161 (100.0)	172 (100.0)	176 (100.0)	81 (100.0)	42 (100.0)
仕事	22.9	39.1	25.0	13.6	11.1	14.3
家事	45.6	34.8	43.6	56.8	46.9	45.2
家族の世話	35.0	42.2	32.0	34.7	34.6	21.4
ご近所との付き合い	23.7	9.3	23.8	31.3	34.6	26.2
友人との付き合い	56.6	58.4	58.1	58.0	53.1	45.2
スポーツ・運動	25.5	30.4	26.7	23.3	27.2	7.1
趣味活動	41.5	39.1	48.8	40.9	38.3	28.6
自治会・町内会活動	6.8	2.5	8.7	9.7	7.4	2.4
老人クラブの活動	4.6	0.0	3.5	6.3	9.9	9.5
ボランティア	10.0	7.5	17.4	9.7	3.7	2.4
ペットの世話	12.3	17.4	8.1	14.8	6.2	11.9
旅行	34.7	35.4	38.4	37.5	28.4	16.7
買い物	43.0	36.6	46.5	46.6	43.2	38.1
その他	8.1	8.1	8.1	8.5	8.6	4.8
無回答	1.4	1.9	0.0	1.7	3.7	0.0

図表 5-10-2_性別年齢階級別にみた”何に対して「生きがい」を感じていますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



11) 毎日の生活に満足していますか

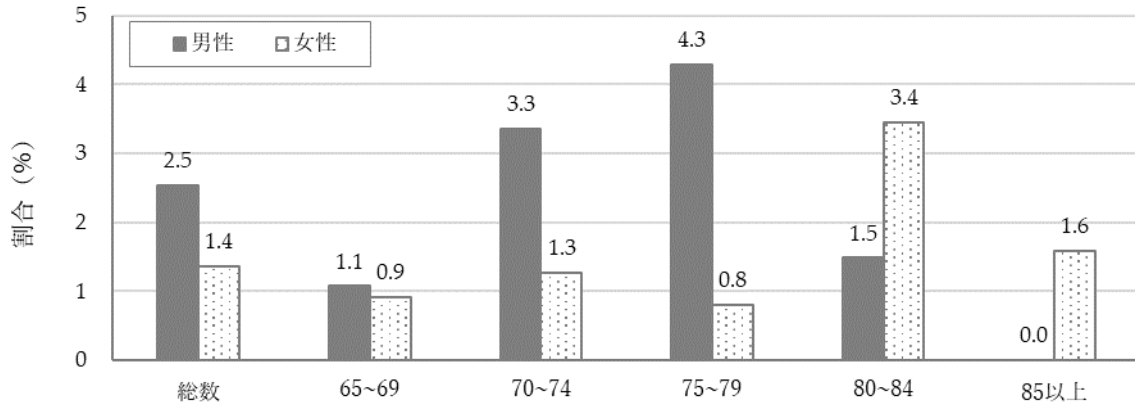
“毎日の生活に満足していますか”に対して、“不満”と回答した人を性別にみると、「男性」20人(2.5%)、「女性」12人(1.4%)であった。

これを年齢階級別にみると、男性は「75-79歳」、女性は「80-84歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

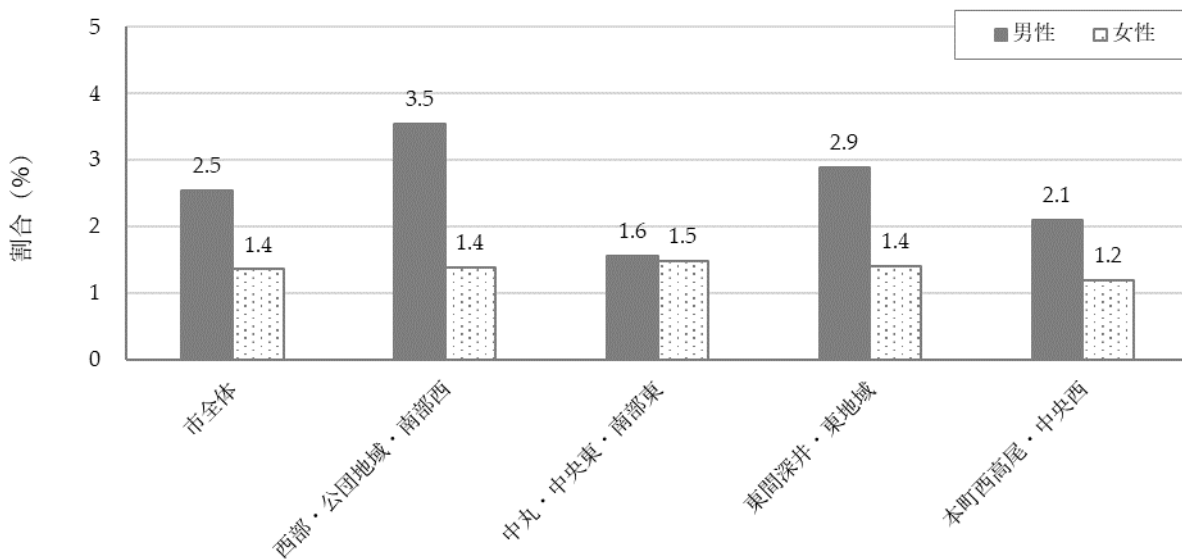
図表 5-11-1_性別年齢階級別にみた生活満足度の状況 (単位: %)

	総数	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
総数 (人)	1,674	497	832	196	32	117
男性 (人)	789	214	390	104	20	61
女性 (人)	885	283	442	92	12	56
総数 (%)	100.0	29.7	49.7	11.7	1.9	7.0
男性 (%)	100.0	27.1	49.4	13.2	2.5	7.7
女性 (%)	100.0	32.0	49.9	10.4	1.4	6.3

図表 5-11-2_性別年齢階級別にみた“毎日の生活が不満”と回答した人の割合



図表 5-11-3_性別日常生活圏域別にみた“毎日の生活が不満である”と回答した人の割合



12) 現在、日常生活の中で困っていることは何ですか（複数回答）

“現在、日常生活の中で困っていることは何ですか”に対する回答を性別にみると、特に困ってはいないを除くと、男性では、第1位「高い所の作業（電球交換など）」、第2位「重い物の運搬」、第3位「文字が見づらい」、女性では、第1位「高い所の作業（電球交換など）」、第2位「重い物の運搬」、第3位「屋外作業」の順であった。

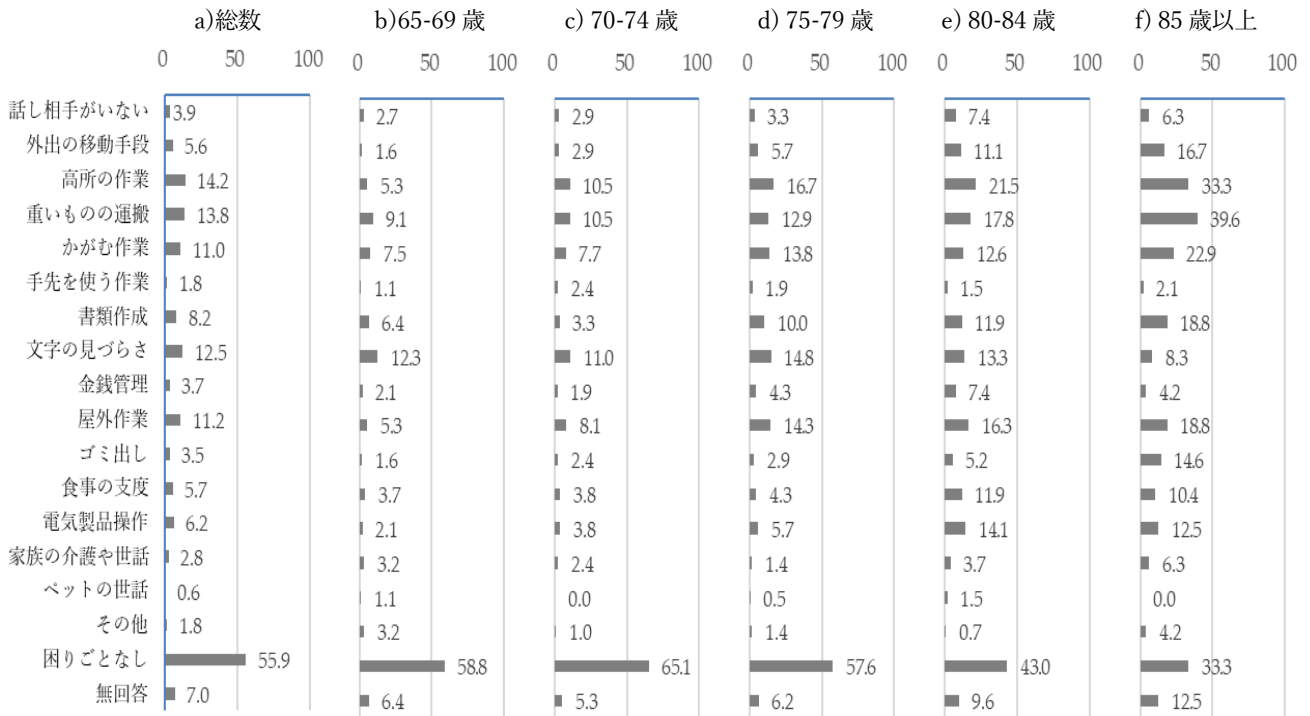
ここで、第1位の内容を年齢階級別にみると、男性では、65-74歳では「文字の見づらさ」、75歳以上では「高い所の作業」であった。一方、女性では、80-84歳では「高い所の作業」、それ以外の年齢では「重い物の運搬」であった。

図表 5-12-1_”現在、日常生活の中で困っていることは何ですか”に対する回答状況

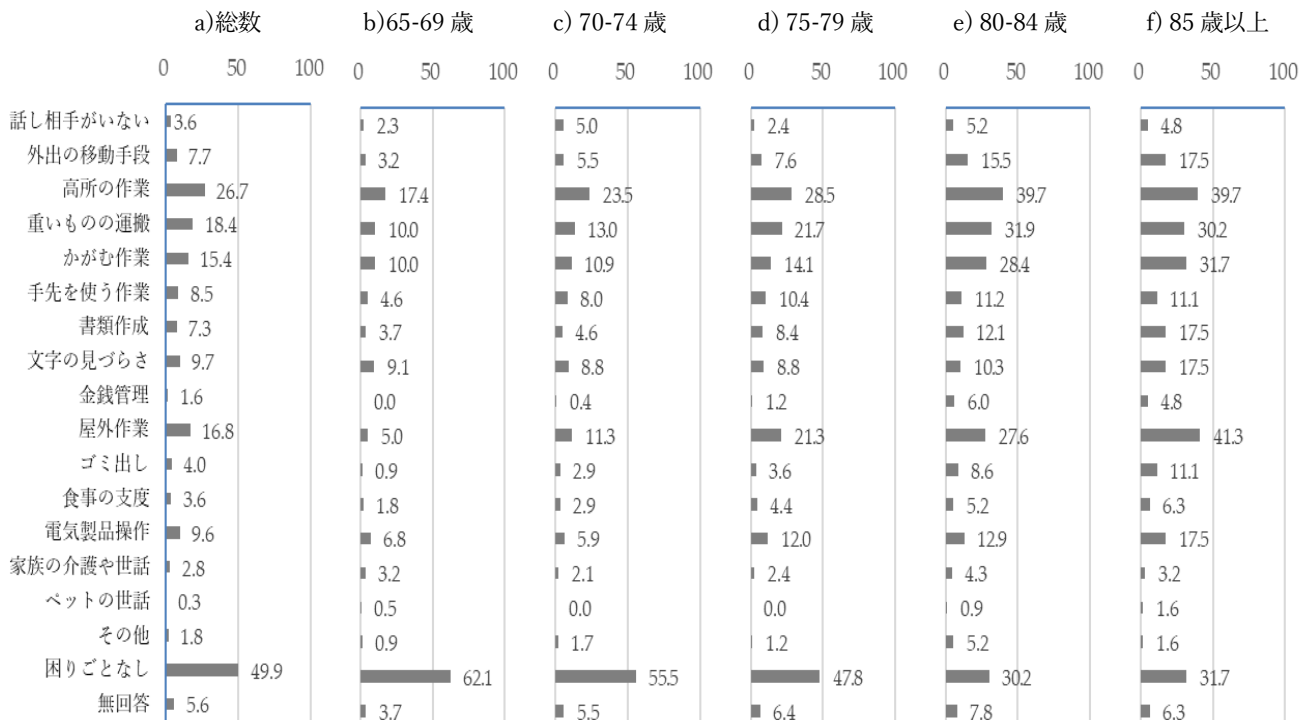
	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
話し相手がない	3.9	2.7	2.9	3.3	7.4	6.3
外出の移動手段	5.6	1.6	2.9	5.7	11.1	16.7
高所の作業	14.2	5.3	10.5	16.7	21.5	33.3
重いものの運搬	13.8	9.1	10.5	12.9	17.8	39.6
かがむ作業	11.0	7.5	7.7	13.8	12.6	22.9
手先を使う作業	1.8	1.1	2.4	1.9	1.5	2.1
書類整理・書類作成	8.2	6.4	3.3	10.0	11.9	18.8
文字が見づらい	12.5	12.3	11.0	14.8	13.3	8.3
金銭管理	3.7	2.1	1.9	4.3	7.4	4.2
屋外作業	11.2	5.3	8.1	14.3	16.3	18.8
ゴミ出し・ゴミの分別	3.5	1.6	2.4	2.9	5.2	14.6
食事の支度	5.7	3.7	3.8	4.3	11.9	10.4
電気製品やリモコンの操作	6.2	2.1	3.8	5.7	14.1	12.5
家族の介護や世話	2.8	3.2	2.4	1.4	3.7	6.3
ペットの世話	0.6	1.1	0.0	0.5	1.5	0.0
その他	1.8	3.2	1.0	1.4	0.7	4.2
特に困っていることはない	55.9	58.8	65.1	57.6	43.0	33.3
無回答	7.0	6.4	5.3	6.2	9.6	12.5
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
話し相手がない	3.6	2.3	5.0	2.4	5.2	4.8
外出の移動手段	7.7	3.2	5.5	7.6	15.5	17.5
高所の作業	26.7	17.4	23.5	28.5	39.7	39.7
重いものの運搬	18.4	10.0	13.0	21.7	31.9	30.2
かがむ作業	15.4	10.0	10.9	14.1	28.4	31.7
手先を使う作業	8.5	4.6	8.0	10.4	11.2	11.1
書類整理・書類作成	7.3	3.7	4.6	8.4	12.1	17.5
文字が見づらい	9.7	9.1	8.8	8.8	10.3	17.5
金銭管理	1.6	0.0	0.4	1.2	6.0	4.8
屋外作業	16.8	5.0	11.3	21.3	27.6	41.3
ゴミ出し・ゴミの分別	4.0	0.9	2.9	3.6	8.6	11.1
食事の支度	3.6	1.8	2.9	4.4	5.2	6.3
電気製品やリモコンの操作	9.6	6.8	5.9	12.0	12.9	17.5
家族の介護や世話	2.8	3.2	2.1	2.4	4.3	3.2
ペットの世話	0.3	0.5	0.0	0.0	0.9	1.6
その他	1.8	0.9	1.7	1.2	5.2	1.6
特に困っていることはない	49.9	62.1	55.5	47.8	30.2	31.7
無回答	5.6	3.7	5.5	6.4	7.8	6.3

図表 5-12-2_性別年齢階級別にみた”現在、日常生活の中で困っていることは何ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



6. 地域での活動について

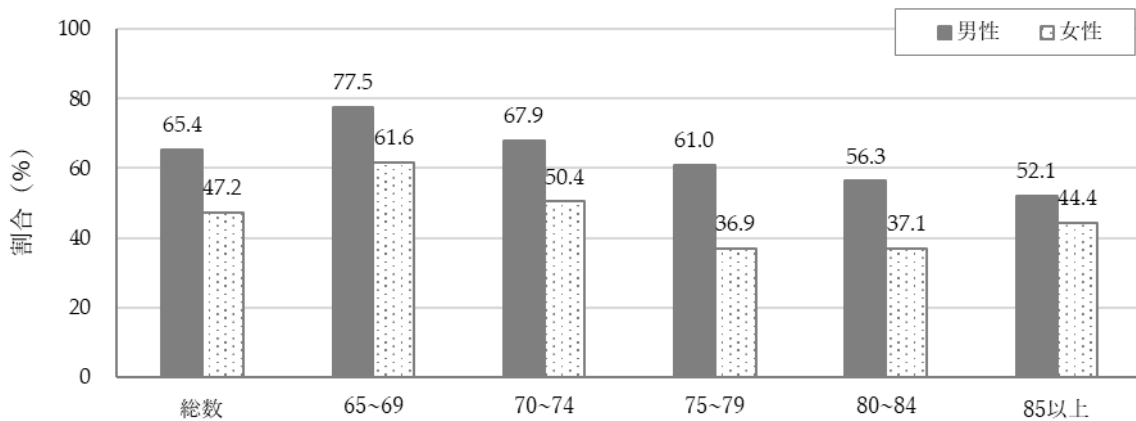
1) 北本市イキイキとまちゃん体操を現在していますか

“北本市イキイキとまちゃん体操を現在していますか”に対する回答状況を性別にみると、男性では、「知らない」516人（65.4%）、「知っているがしたことはない」216人（27.4%）、「している」23人（2.9%）、女性では、「知らない」418人（47.2%）、「知っているがしたことはない」328人（37.2%）、「している」66人（7.5%）の順であった。

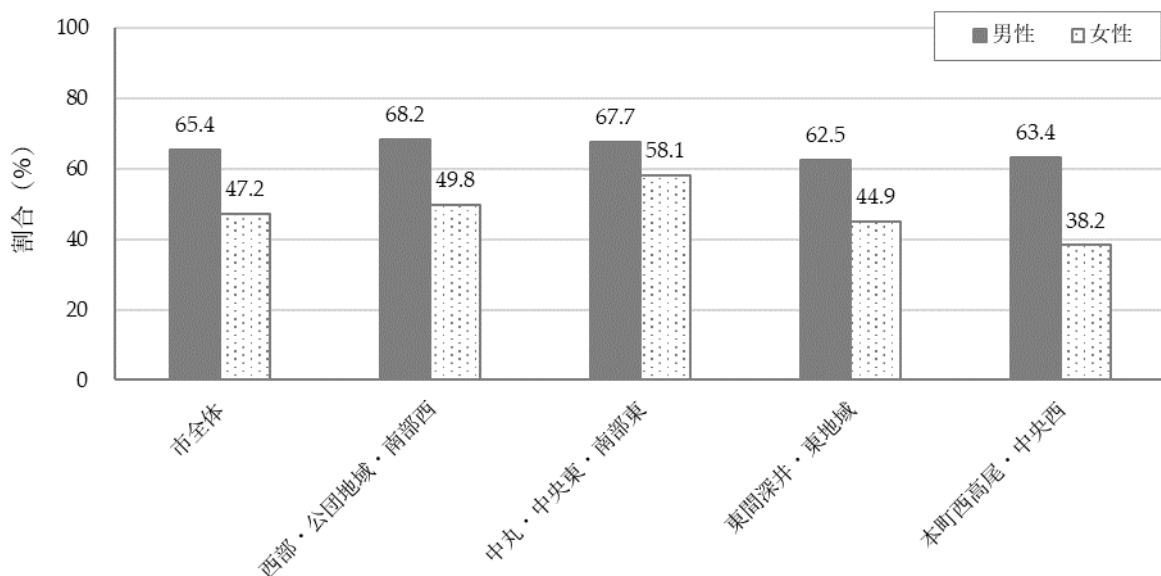
図表 6-1-1 “北本市イキイキとまちゃん体操を現在していますか”に対する回答状況

	総数	している	していたが、今はしていない	知っているが、したことはない	知らない	無回答
総数（人）	1,674	89	51	544	934	56
男性（人）	789	23	11	216	516	23
女性（人）	885	66	40	328	418	33
総数（%）	100.0	5.3	3.0	32.5	55.8	3.3
男性（%）	100.0	2.9	1.4	27.4	65.4	2.9
女性（%）	100.0	7.5	4.5	37.1	47.2	3.7

図表 6-1-2 性別年齢階級別にみた“北本市イキイキとまちゃん体操を知らない”と回答した人の割合



図表 6-1-3 性別日常生活圏域別にみた“北本市イキイキとまちゃん体操を知らない”と回答した人の割合



2) 以下の会・グループ等にどれ位の頻度で参加していますか

(1) ボランティアのグループ

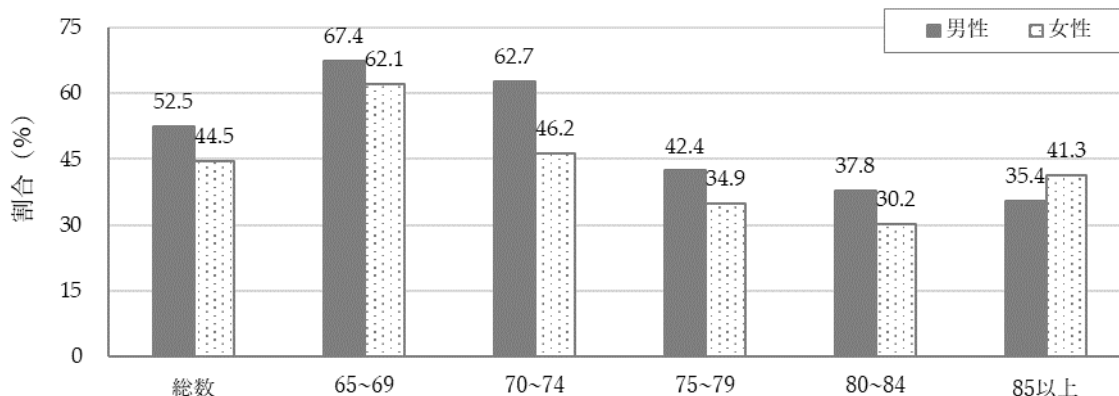
“ボランティアのグループにどの位の頻度で参加していますか”に対して、“参加していない”と回答した人を性別にみると、「男性」414人（52.5%）、「女性」394人（44.5%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「東間深井・東地域」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

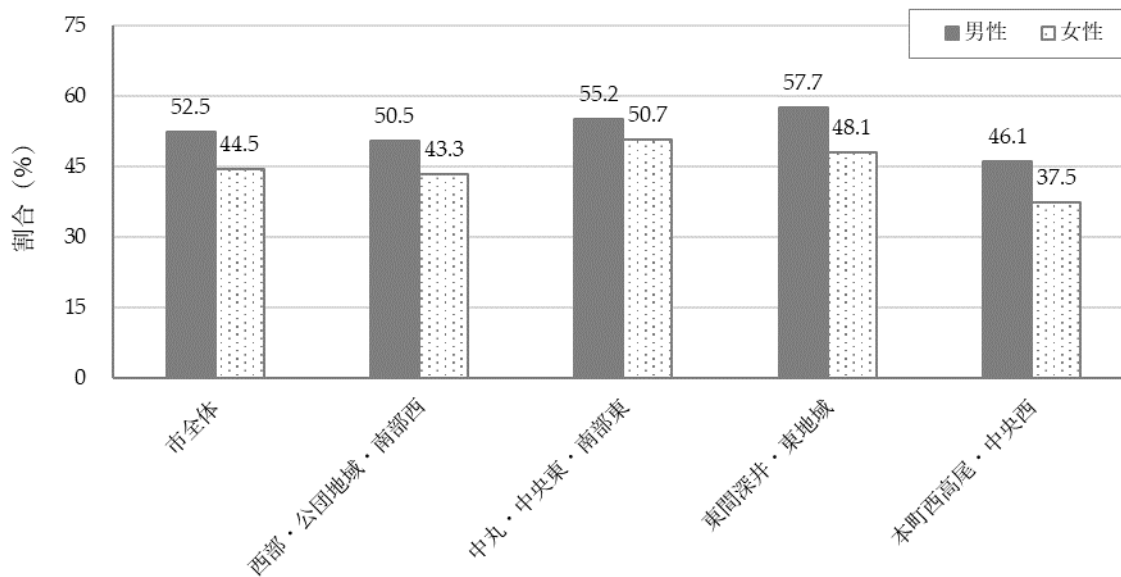
図表 6-2-1-1_”ボランティアのグループにどの位の頻度で参加していますか”に対する回答状況

	総数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
総数(人)	1,674	15	27	25	78	78	808	643
男性(人)	789	8	14	14	35	45	414	259
女性(人)	885	7	13	11	43	33	394	384
総数(%)	100.0	0.9	1.6	1.5	4.7	4.7	48.3	38.4
男性(%)	100.0	1.0	1.8	1.8	4.4	5.7	52.5	32.8
女性(%)	100.0	0.8	1.5	1.2	4.9	3.7	44.5	43.4

図表 6-2-1-2_性別年齢階級別にみた“ボランティアのグループに参加していない”と回答した人の割合



図表 6-2-1-3_性別日常生活圏域別にみた“ボランティアのグループに参加していない”と回答した人の割合



(2) スポーツ関係のグループやクラブ

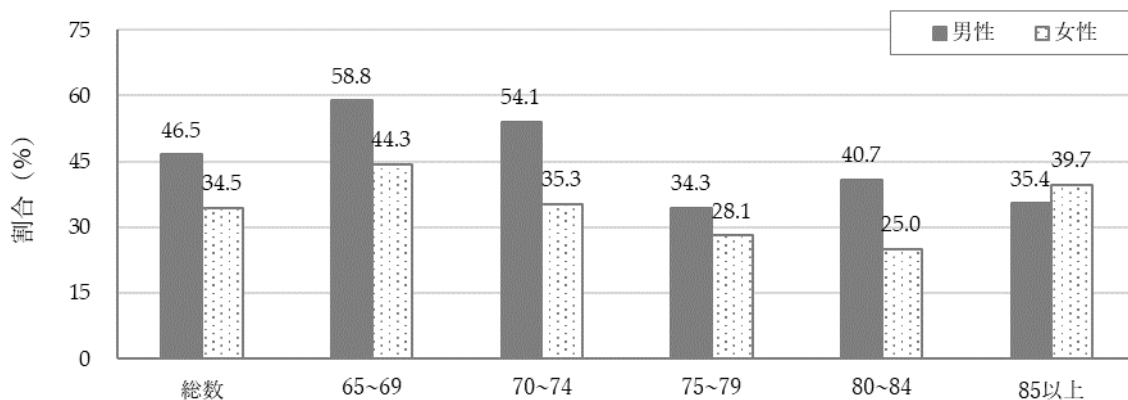
“スポーツ関係のグループやクラブにどの位の頻度で参加していますか”に対して、“参加していない”と回答した人を性別にみると、「男性」367人（46.5%）、「女性」305人（34.5%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「東間深井・東地域」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

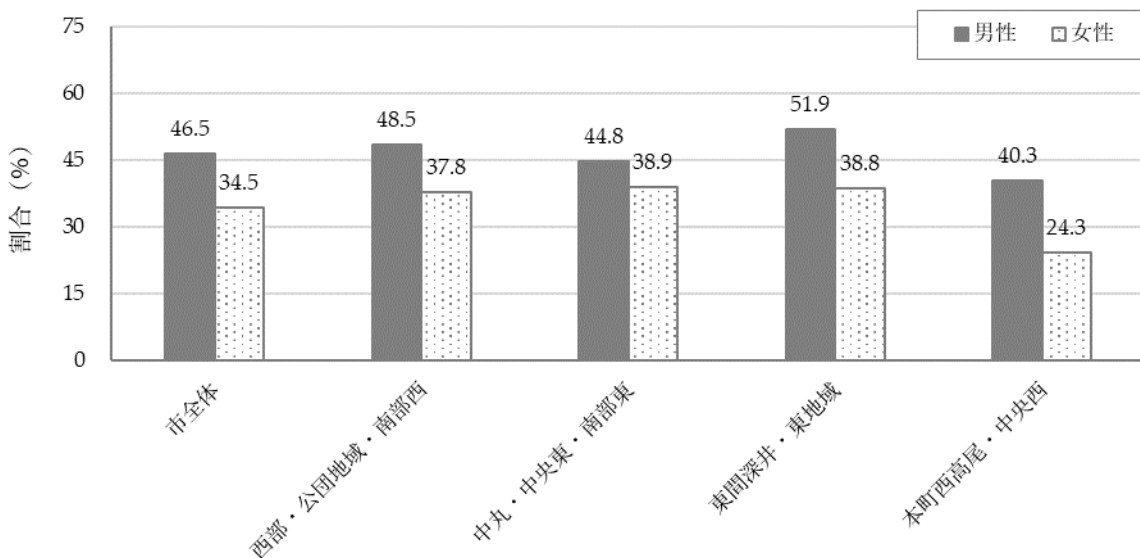
図表 6-2-2-1_”スポーツ関係のグループやクラブにどの位の頻度で参加していますか”に対する回答状況

	総数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
総数(人)	1,674	69	150	118	87	47	672	531
男性(人)	789	32	51	45	37	41	367	216
女性(人)	885	37	99	73	50	6	305	315
総数(%)	100.0	4.1	9.0	7.0	5.2	2.8	40.1	31.7
男性(%)	100.0	4.1	6.5	5.7	4.7	5.2	46.5	27.4
女性(%)	100.0	4.2	11.2	8.2	5.6	0.7	34.5	35.6

図表 6-2-2-2_性別年齢階級別にみた“スポーツ関係のグループやクラブに参加していない”と回答した人の割合



図表 6-2-2-3_性別日常生活圏域別にみた“スポーツ関係のグループやクラブに参加していない”と回答した人の割合



(3) 趣味関係のグループ

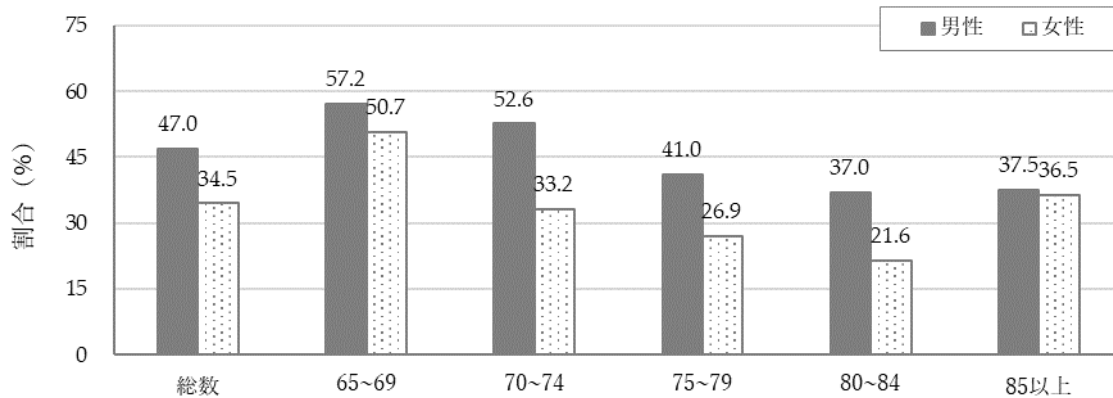
“趣味関係のグループにどの位の頻度で参加していますか”に対して、“参加していない”と回答した人を性別にみると、「男性」371人（47.0%）、「女性」305人（34.5%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

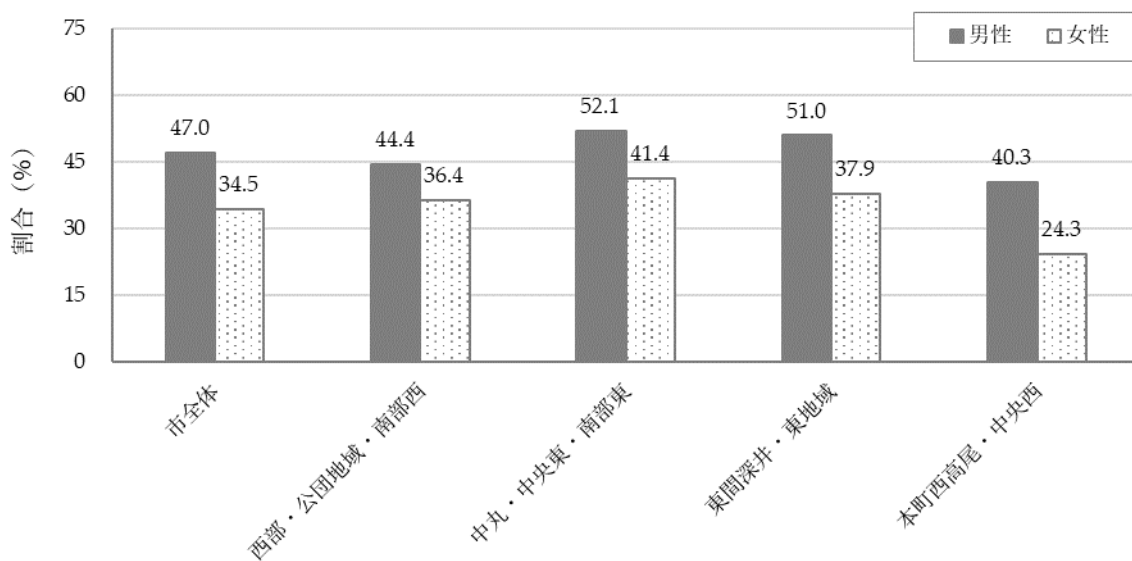
図表 6-2-3-1_”趣味関係のグループにどの位の頻度で参加していますか”に対する回答状況

	総数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
総数(人)	1,674	31	84	98	200	75	676	510
男性(人)	789	14	32	39	73	52	371	208
女性(人)	885	17	52	59	127	23	305	302
総数(%)	100.0	1.9	5.0	5.9	11.9	4.5	40.4	30.5
男性(%)	100.0	1.8	4.1	4.9	9.3	6.6	47.0	26.4
女性(%)	100.0	1.9	5.9	6.7	14.4	2.6	34.5	34.1

図表 6-2-3-2_性別年齢階級別にみた“趣味関係のグループに参加していない”と回答した人の割合



図表 6-2-3-3_性別日常生活圏域別にみた“趣味関係のグループに参加していない”と回答した人の割合



(4) イキイキとまちゃん体操

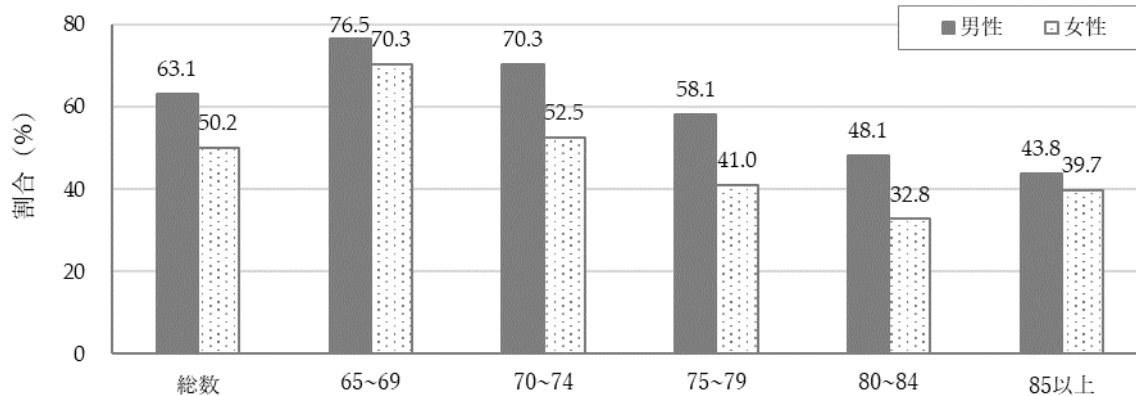
“イキイキとまちゃん体操にどの位の頻度で参加していますか”に対して、“参加していない”と回答した人を性別にみると、「男性」498人（63.1%）、「女性」444人（50.2%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「東間深井・東地域」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

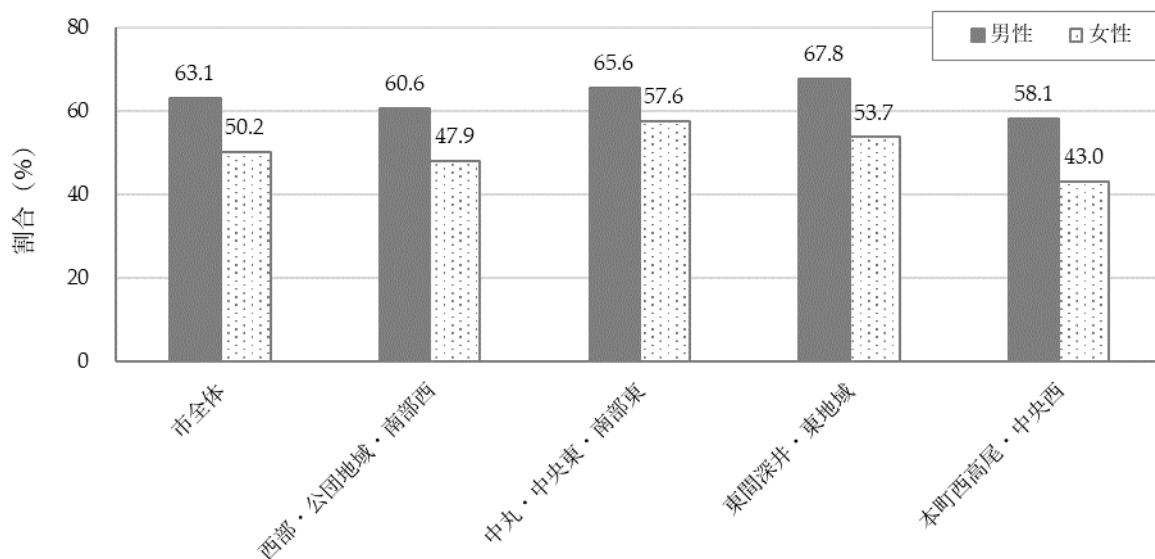
図表 6-2-4-1_”イキイキとまちゃん体操にどの位の頻度で参加していますか”に対する回答状況

	総数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
総数(人)	1,674	9	6	22	22	1	942	672
男性(人)	789	0	1	5	5	1	498	279
女性(人)	885	9	5	17	17	0	444	393
総数(%)	100.0	0.5	0.4	1.3	1.3	0.1	56.3	40.1
男性(%)	100.0	0.0	0.1	0.6	0.6	0.1	63.1	35.4
女性(%)	100.0	1.0	0.6	1.9	1.9	0.0	50.2	44.4

図表 6-2-4-2_性別年齢階級別にみた“イキイキとまちゃん体操に参加していない”と回答した人の割合



図表 6-2-4-3_性別日常生活圏域別にみた“イキイキとまちゃん体操に参加していない”と回答した人の割合



(5) 学習・教養スクール

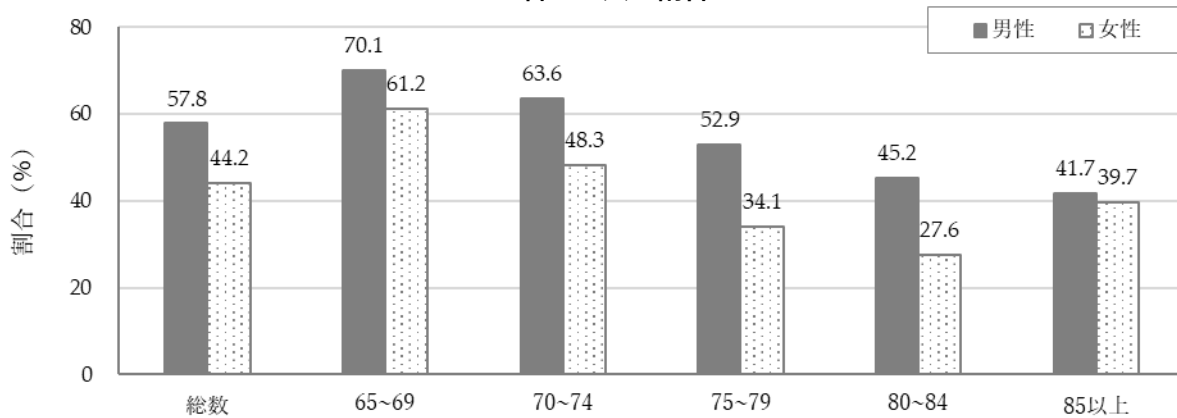
“学習・教養スクールにどの位の頻度で参加していますか”に対して、“参加していない”と回答した人を性別にみると、「男性」456人（57.8%）、「女性」391人（44.2%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「東間深井・東地域」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

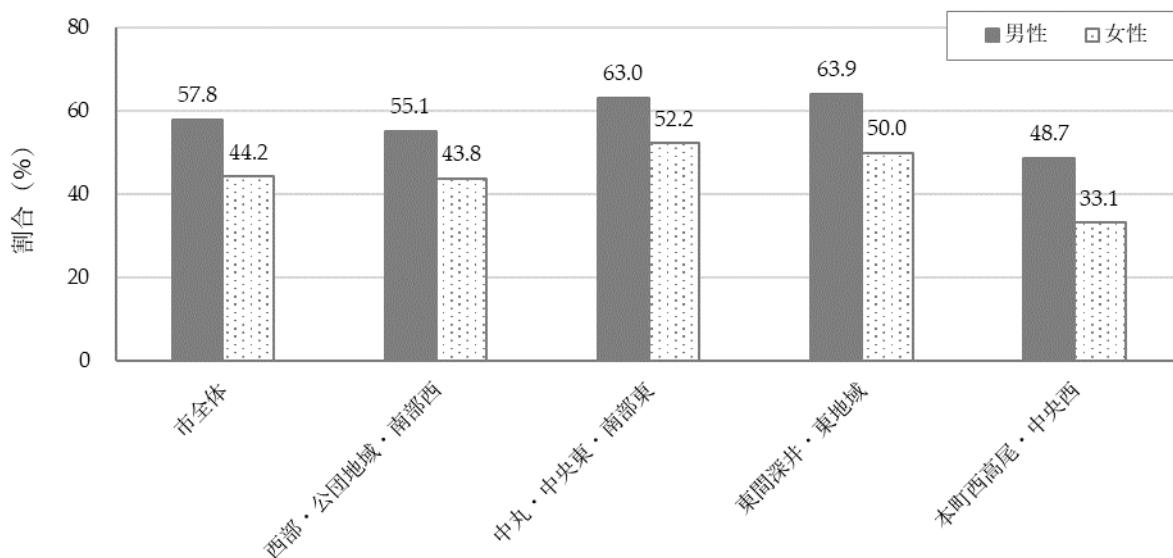
図表 6-2-5-1_”学習・教養スクールにどの位の頻度で参加していますか”に対する回答状況

	総数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
総数(人)	1,674	6	7	26	64	49	847	675
男性(人)	789	2	5	5	23	23	456	275
女性(人)	885	4	2	21	41	26	391	400
総数(%)	100.0	0.4	0.4	1.6	3.8	2.9	50.6	40.3
男性(%)	100.0	0.3	0.6	0.6	2.9	2.9	57.8	34.9
女性(%)	100.0	0.5	0.2	2.4	4.6	2.9	44.2	45.2

図表 6-2-5-2_性別年齢階級別にみた“学習・教養スクールに参加していない”と答えた人の割合



図表 6-2-5-3_性別日常生活圏域別にみた“学習・教養スクールに参加していない”と回答した人の割合



(6) 老人クラブ

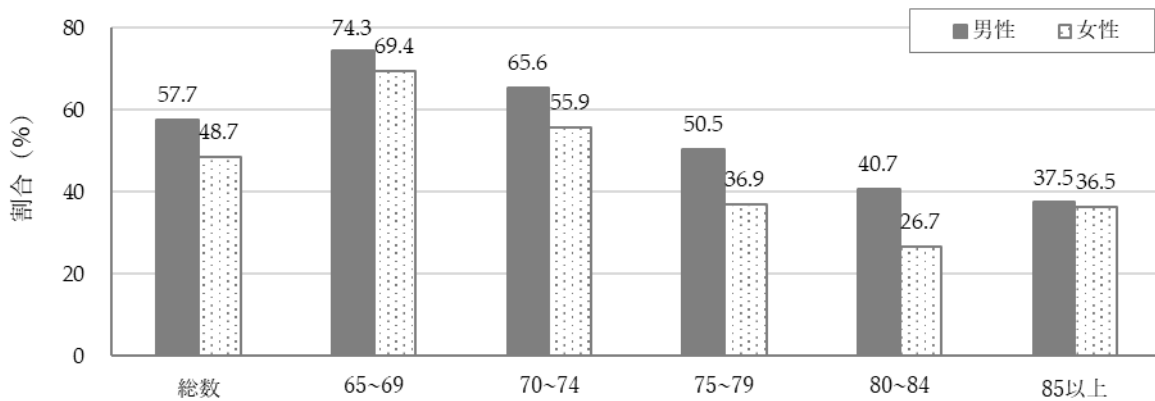
“老人クラブにどの位の頻度で参加していますか”に対して、“参加していない”と回答した人を性別にみると、「男性」455人(57.7%)、「女性」431人(48.7%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

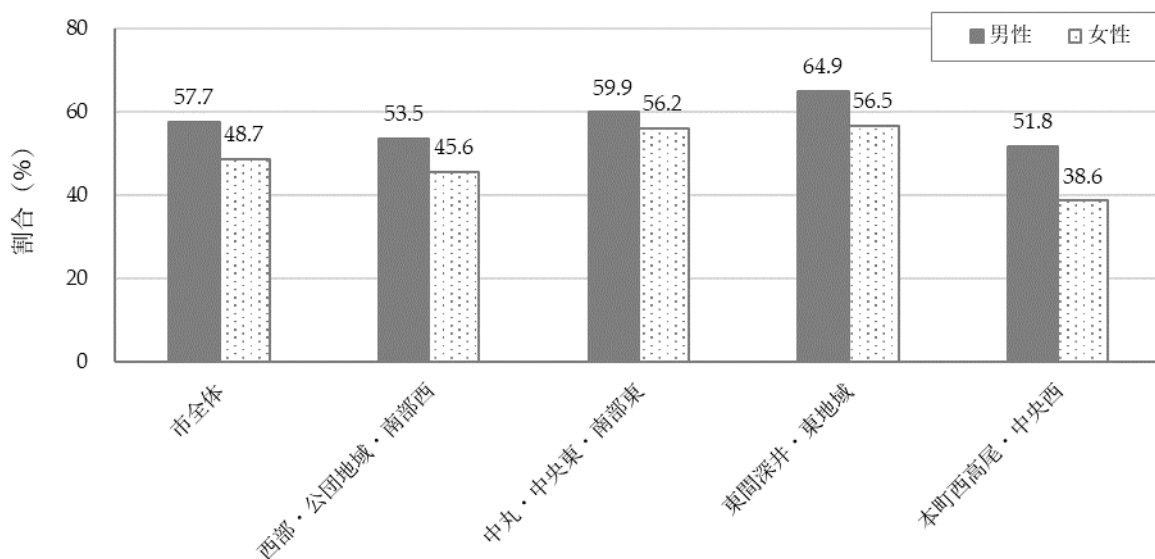
図表 6-2-6-1_”老人クラブにどの位の頻度で参加していますか”に対する回答状況

	総数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
総数(人)	1,674	5	6	10	37	69	886	661
男性(人)	789	0	2	8	16	45	455	263
女性(人)	885	5	4	2	21	24	431	398
総数(%)	100.0	0.3	0.4	0.6	2.2	4.1	52.9	39.5
男性(%)	100.0	0.0	0.3	1.0	2.0	5.7	57.7	33.3
女性(%)	100.0	0.6	0.5	0.2	2.4	2.7	48.7	45.0

図表 6-2-6-2_性別年齢階級別にみた“老人クラブに参加していない”と回答した人の割合



図表 6-2-6-3_性別日常生活圏域別にみた“老人クラブに参加していない”と回答した人の割合



(7) 町内会・自治会

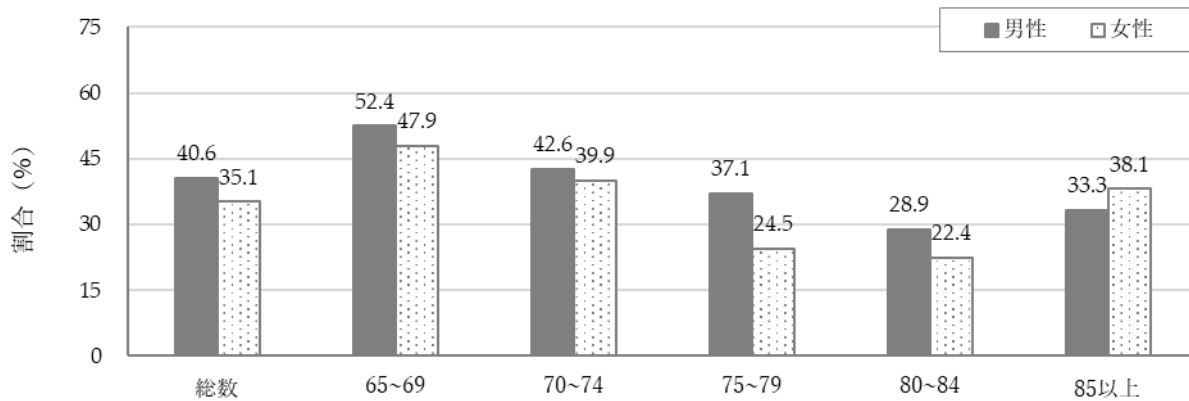
“町内会・自治会にどの位の頻度で参加していますか”に対して、“参加していない”と回答した人を性別にみると、「男性」320人（40.6%）、「女性」311人（35.1%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

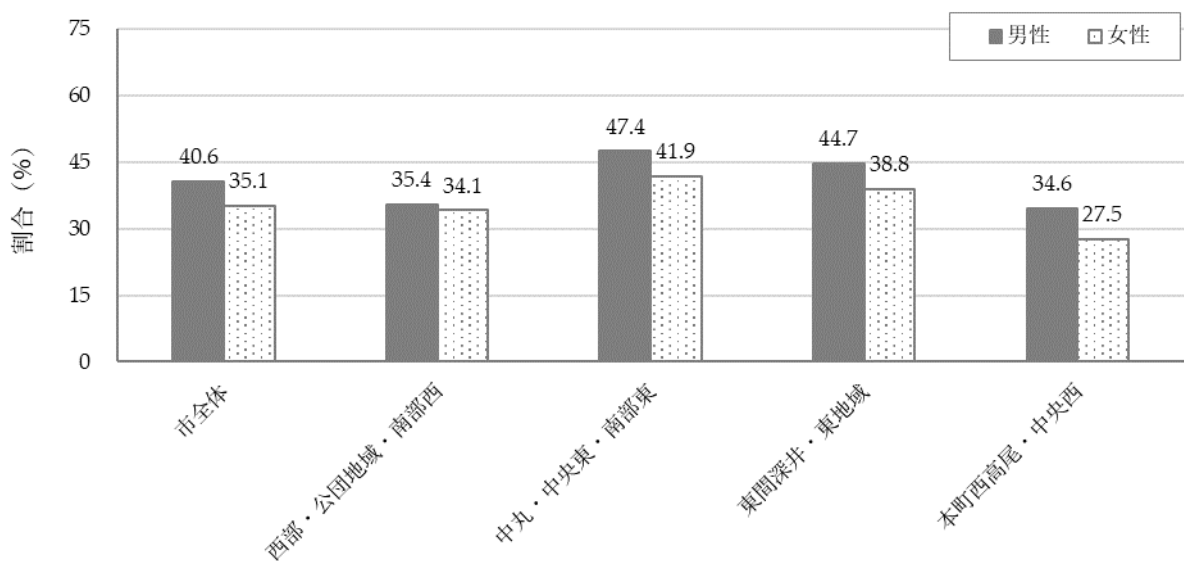
図表 6-2-7-1_”町内会・自治会にどの位の頻度で参加していますか”に対する回答状況

	総数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
総数(人)	1,674	7	11	17	91	309	631	608
男性(人)	789	4	8	10	53	166	320	228
女性(人)	885	3	3	7	38	143	311	380
総数(%)	100.0	0.4	0.7	1.0	5.4	18.5	37.7	36.3
男性(%)	100.0	0.5	1.0	1.3	6.7	21.0	40.6	28.9
女性(%)	100.0	0.3	0.3	0.8	4.3	16.2	35.1	42.9

図表 6-2-7-2_性別年齢階級別にみた“町内会・自治会に参加していない”と回答した人の割合



図表 6-2-7-3_性別日常生活圏域別にみた“町内会・自治会に参加していない”と回答した人の割合



(8) 収入のある仕事

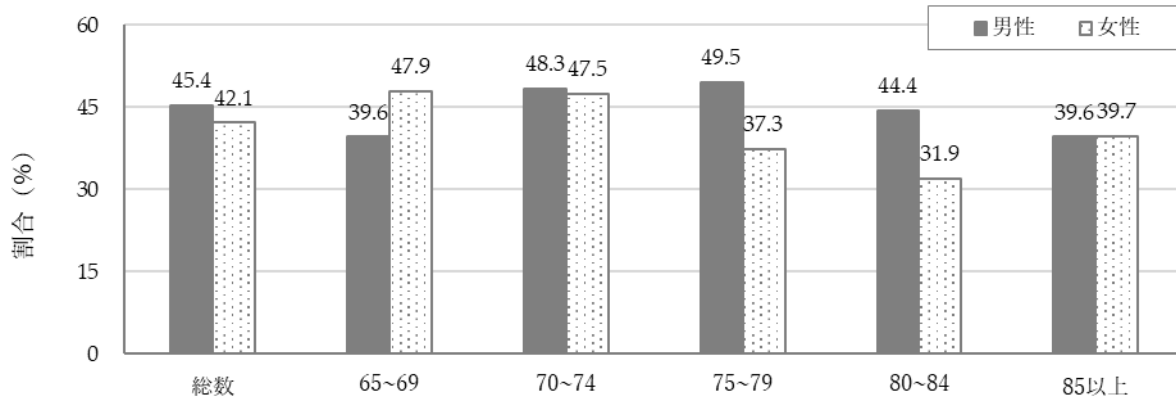
“収入のある仕事をどの位の頻度でしていますか”に対して、“していない”と回答した人を性別にみると、「男性」358人（45.4%）、「女性」373人（42.1%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「75-79歳」、女性では「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「東間深井・東地域」が最も高かった。

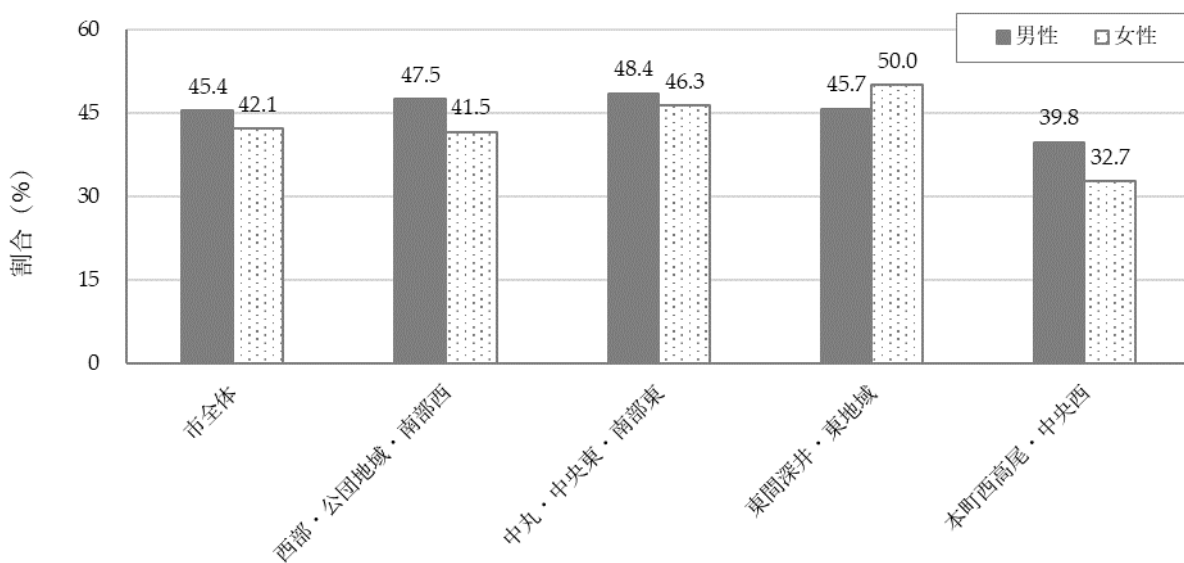
図表 6-2-8-1_”収入のある仕事をどの位の頻度でしていますか”に対する回答状況

	総数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	していない	無回答
総数(人)	1,674	168	93	16	33	29	731	604
男性(人)	789	102	51	7	15	20	358	236
女性(人)	885	66	42	9	18	9	373	368
総数(%)	100.0	10.0	5.6	1.0	2.0	1.7	43.7	36.1
男性(%)	100.0	12.9	6.5	0.9	1.9	2.5	45.4	29.9
女性(%)	100.0	7.5	4.7	1.0	2.0	1.0	42.1	41.6

図表 6-2-8-2_性別年齢階級別にみた“収入のある仕事をしていない”と回答した人の割合



図表 6-2-8-3_性別日常生活圏域別にみた“収入のある仕事をしていない”と回答した人の割合



3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進める活動に参加してみたいと思いますか

(1) 参加者としての参加

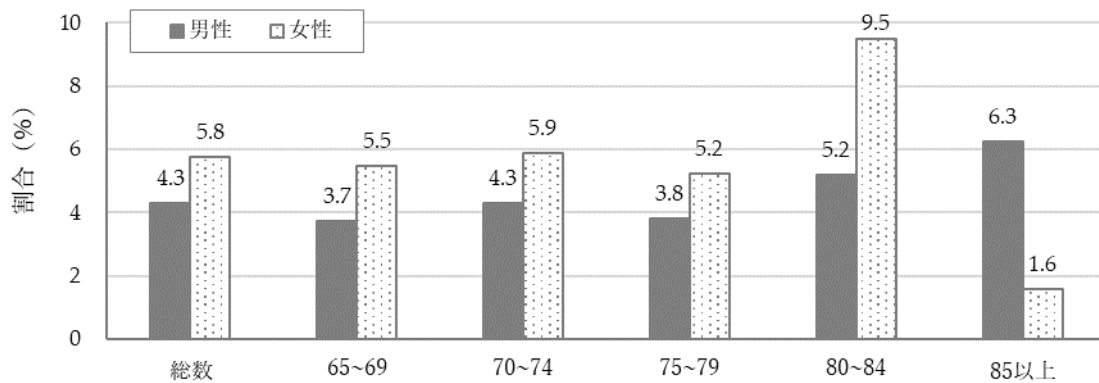
“地域づくりを進める活動に参加者として参加してみたいと思いますか” に対して、“是非参加したい”と回答した人を性別にみると、「男性」34人(4.3%)、「女性」51人(5.8%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「80-84歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公園地域・南部西」、女性は「本町西高尾・中央西」が最も高かった。

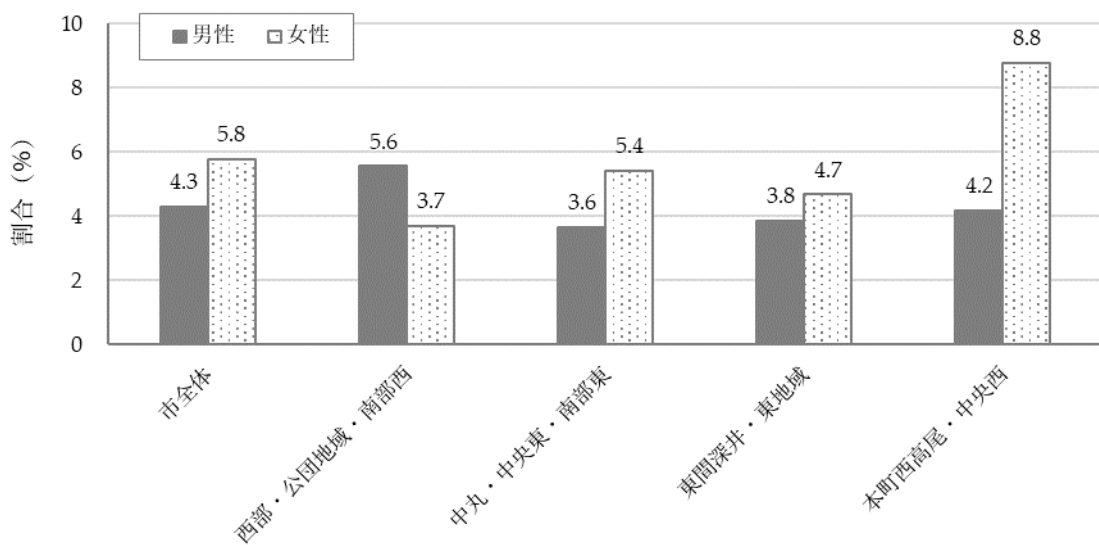
図表 6-3-1-1_”地域づくり活動に参加者として参加してみたいと思いますか”に対する回答状況

	総数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
総数(人)	1,674	85	559	650	128	252
男性(人)	789	34	274	322	65	94
女性(人)	885	51	285	328	63	158
総数(%)	100.0	5.1	33.4	38.8	7.6	15.1
男性(%)	100.0	4.3	34.7	40.8	8.2	11.9
女性(%)	100.0	5.8	32.2	37.1	7.1	17.9

図表 6-3-1-2_性別年齢階級別にみた“地域づくりに参加者として是非参加したい”と回答した人の割合



図表 6-3-1-3_性別日常生活圏域別にみた“地域づくりに参加者として是非参加したい”と回答した人の割合



(2) 企画・運営（お世話役）としての参加

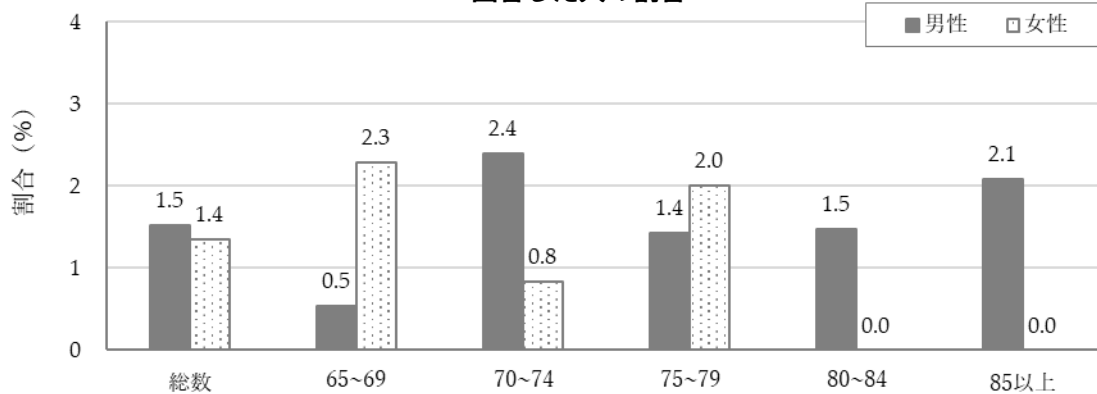
“地域づくりを進める活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか”に対して、“是非参加したい”と回答した人を性別にみると、「男性」12人（1.5%）、「女性」12人（1.4%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「70-74歳」、女性では「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「東間深井・東地域」が最も高かった。

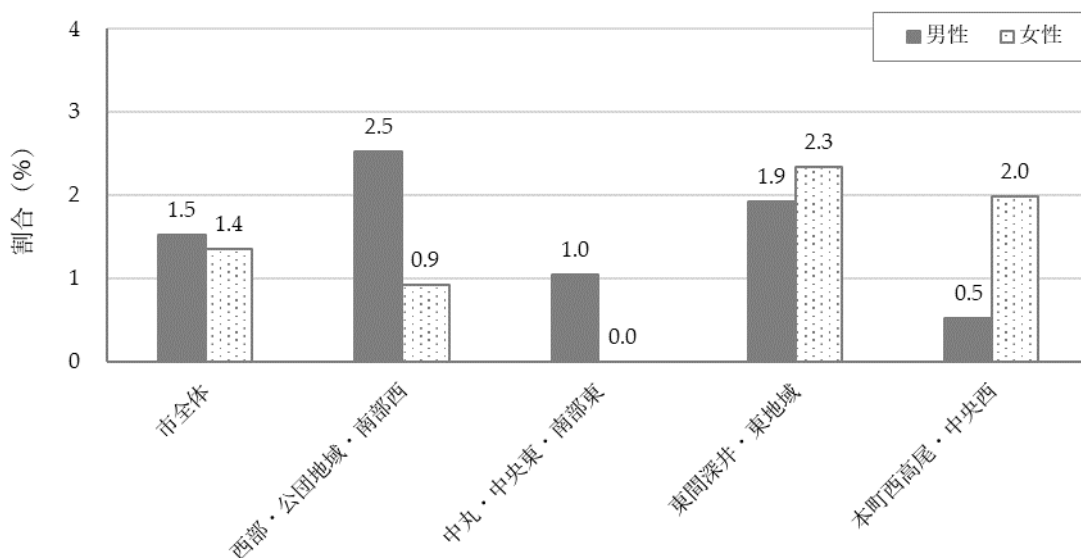
図表 6-3-2-1 “地域づくり活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか”に対する回答状況

	総数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
総数（人）	1,674	24	253	802	51	544
男性（人）	789	12	142	396	28	211
女性（人）	885	12	111	406	23	333
総数（%）	100.0	1.4	15.1	47.9	3.0	32.5
男性（%）	100.0	1.5	18.0	50.2	3.5	26.7
女性（%）	100.0	1.4	12.5	45.9	2.6	37.6

図表 6-3-2-2 性別年齢階級別にみた“地域づくりに企画・運営（お世話役）として是非参加したい”と回答した人の割合



図表 6-3-2-3 性別日常生活圏域別にみた“地域づくりに企画・運営（お世話役）として是非参加したい”と回答した人の割合



7. 助け合いについて

1) ふだんから家族や友人と付き合いがありますか

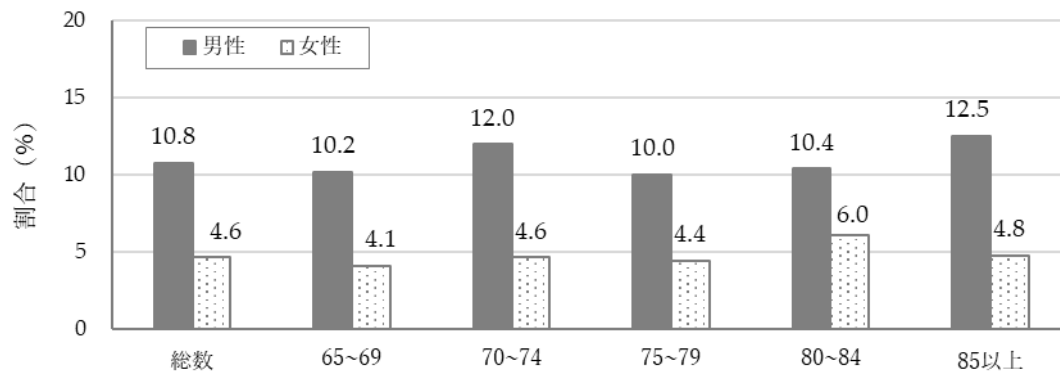
“ふだんから家族や友人と付き合いがありますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別にみると、「男性」85人（10.8%）、「女性」41人（4.6%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「85歳以上」、女性では「80-84歳」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「東間深井・東地域」が最も高かった。

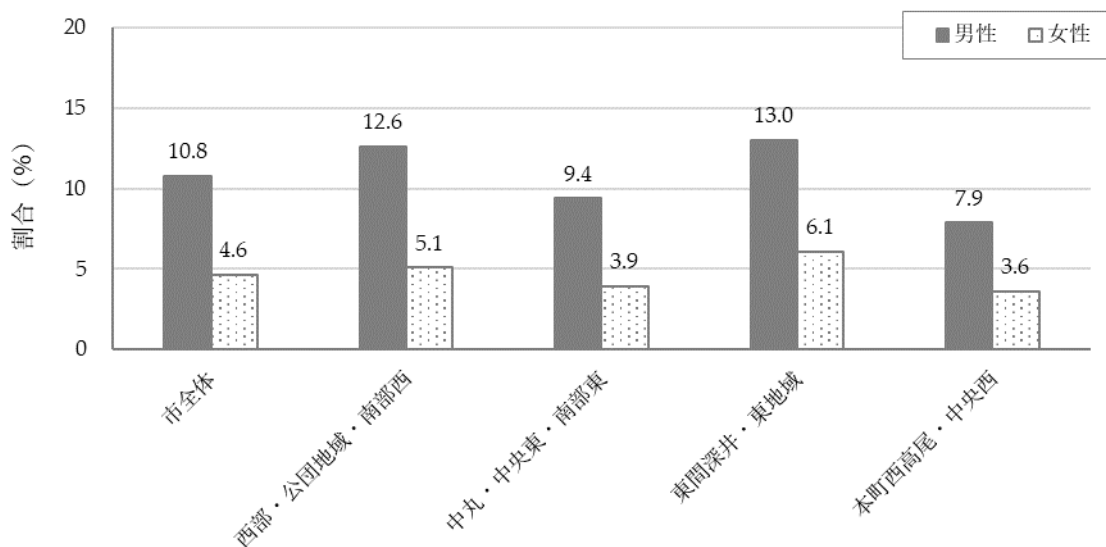
図表 7-1-1_”ふだんから家族や友人と付き合いがありますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数（人）	1,674	1,508	126	40
男性（人）	789	687	85	17
女性（人）	885	821	41	23
総数（%）	100.0	90.1	7.5	2.4
男性（%）	100.0	87.1	10.8	2.2
女性（%）	100.0	92.8	4.6	2.6

図表 7-1-2_性別年齢階級別にみた”ふだんから家族や友人と付き合いがない”と回答した人の割合



図表 7-1-3_性別日常生活圏域別にみた”ふだんから家族や友人と付き合いがない”と回答した人の割合



2) 体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか

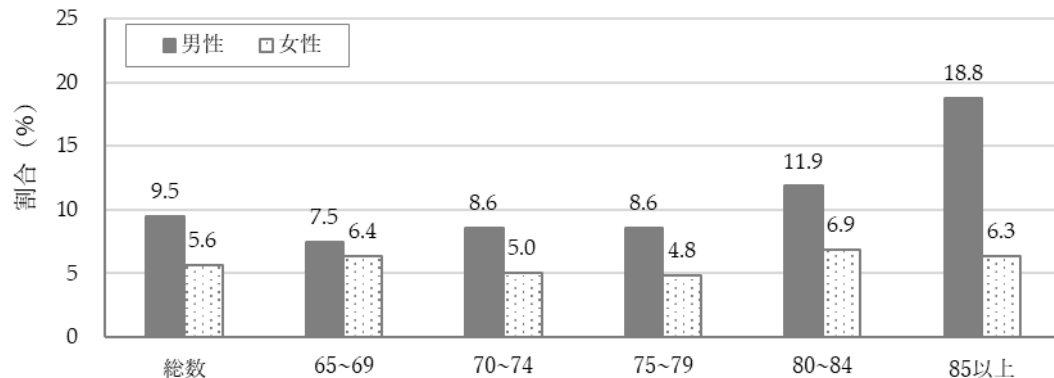
“体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別にみると、「男性」75人(9.5%)、「女性」50人(5.6%)であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「85歳以上」、女性では「80-84歳」が、日常生活圏域別にみると、男性は「西部・公団地域・南部西」、女性は「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

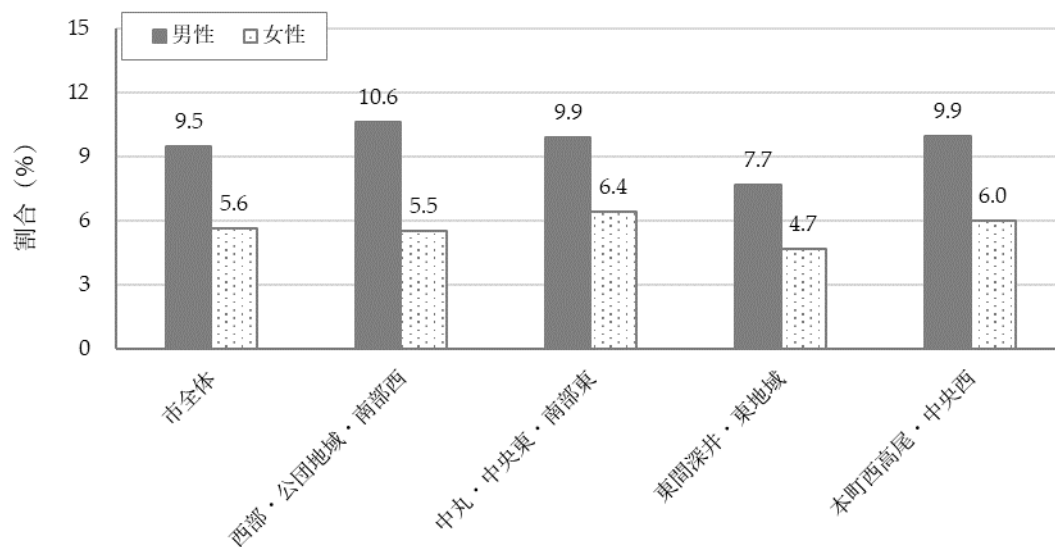
図表 7-2-1_”体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	1,506	125	43
男性(人)	789	697	75	17
女性(人)	885	809	50	26
総数(%)	100.0	90.0	7.5	2.6
男性(%)	100.0	88.3	9.5	2.2
女性(%)	100.0	91.4	5.6	2.9

図表 7-2-2_性別年齢階級別にみた“体調が悪い時に、身近に相談できる人がいない”と回答した人の割合



図表 7-2-3_性別日常生活圏域別にみた“体調が悪い時に、身近に相談できる人がいない”と回答した人の割合



3) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか (複数回答)

“あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか”に対する回答をみると、男性では、「配偶者」613人(77.7%)、「別居の子ども」226人(28.6%)、「友人」216人(27.4%)、女性では、「友人」476人(53.8%)、「配偶者」432人(48.8%)、「別居の子ども」380人(42.9%)の順であった。

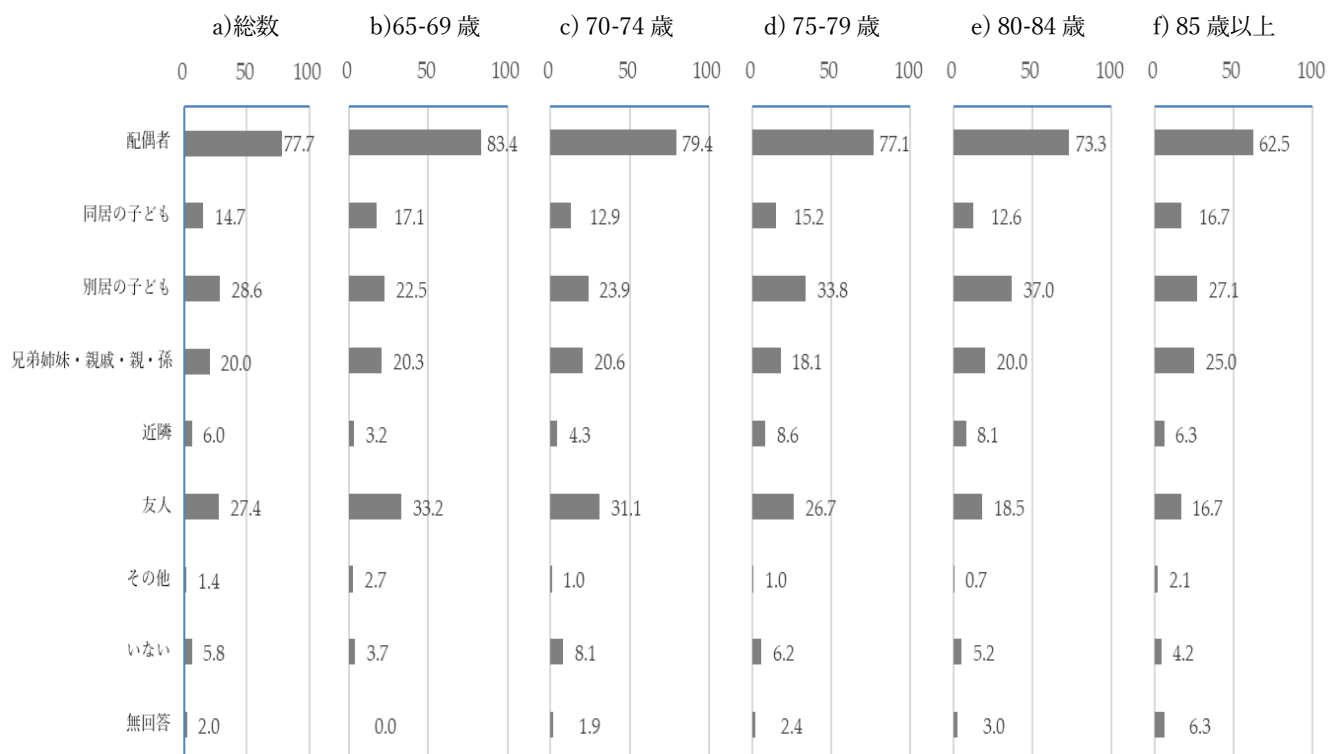
これを年齢階級別にみると、男性では全年齢で配偶者が最も高かった。一方、女性の65-74歳では「友人」、75-79歳では「配偶者」「友人」、80歳以上では「別居の子ども」が最も高かった。

図表 7-3-1_ “あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか”に対する回答状況

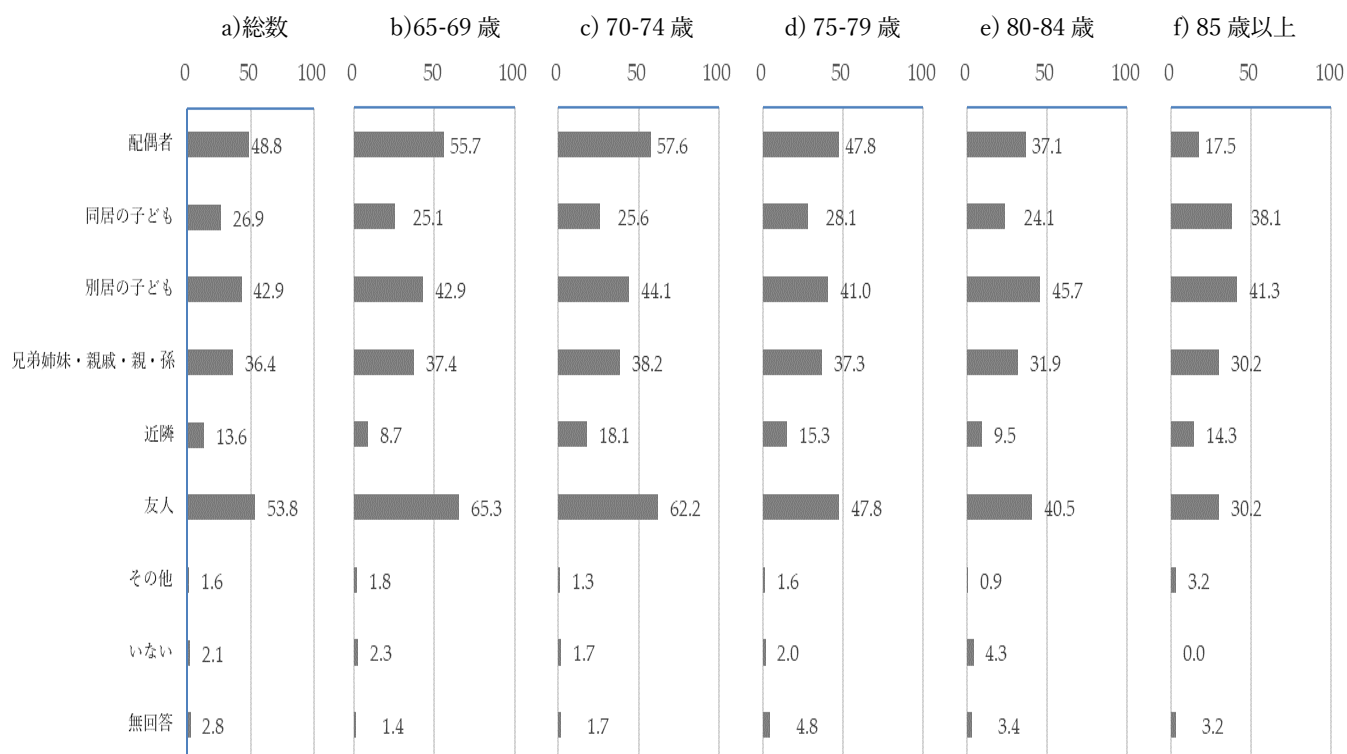
	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
配偶者	77.7	83.4	79.4	77.1	73.3	62.5
同居の子ども	14.7	17.1	12.9	15.2	12.6	16.7
別居の子ども	28.6	22.5	23.9	33.8	37.0	27.1
兄弟姉妹・親戚・親・孫	20.0	20.3	20.6	18.1	20.0	25.0
近隣	6.0	3.2	4.3	8.6	8.1	6.3
友人	27.4	33.2	31.1	26.7	18.5	16.7
その他	1.4	2.7	1.0	1.0	0.7	2.1
いない	5.8	3.7	8.1	6.2	5.2	4.2
無回答	2.0	0.0	1.9	2.4	3.0	6.3
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
配偶者	48.8	55.7	57.6	47.8	37.1	17.5
同居の子ども	26.9	25.1	25.6	28.1	24.1	38.1
別居の子ども	42.9	42.9	44.1	41.0	45.7	41.3
兄弟姉妹・親戚・親・孫	36.4	37.4	38.2	37.3	31.9	30.2
近隣	13.6	8.7	18.1	15.3	9.5	14.3
友人	53.8	65.3	62.2	47.8	40.5	30.2
その他	1.6	1.8	1.3	1.6	0.9	3.2
いない	2.1	2.3	1.7	2.0	4.3	0.0
無回答	2.8	1.4	1.7	4.8	3.4	3.2

図表 7-3-2_性別年齢階級別にみた”あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



4) あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか (複数回答)

“あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか”に対する回答をみると、男性では、「配偶者」598人(75.8%)、「別居の子ども」233人(29.5%)、「友人」212人(26.9%)、女性では、「友人」480人(54.2%)、「配偶者」384人(43.4%)、「別居の子ども」350人(39.5%)の順であった。

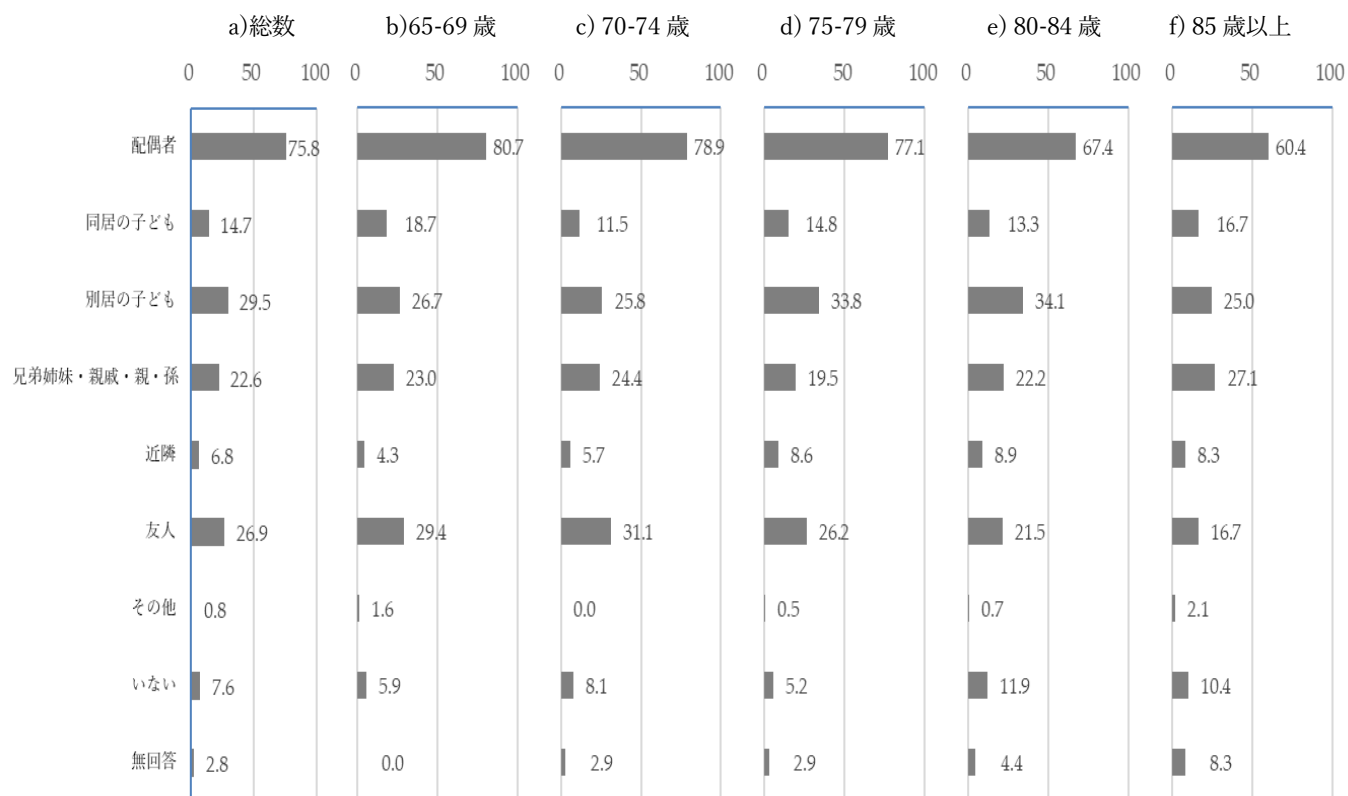
これを年齢階級別にみると、男性では全年齢で配偶者が、女性では全年齢で「友人」が最も高かった。

図表 7-4-1_ “あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか”に対する回答状況

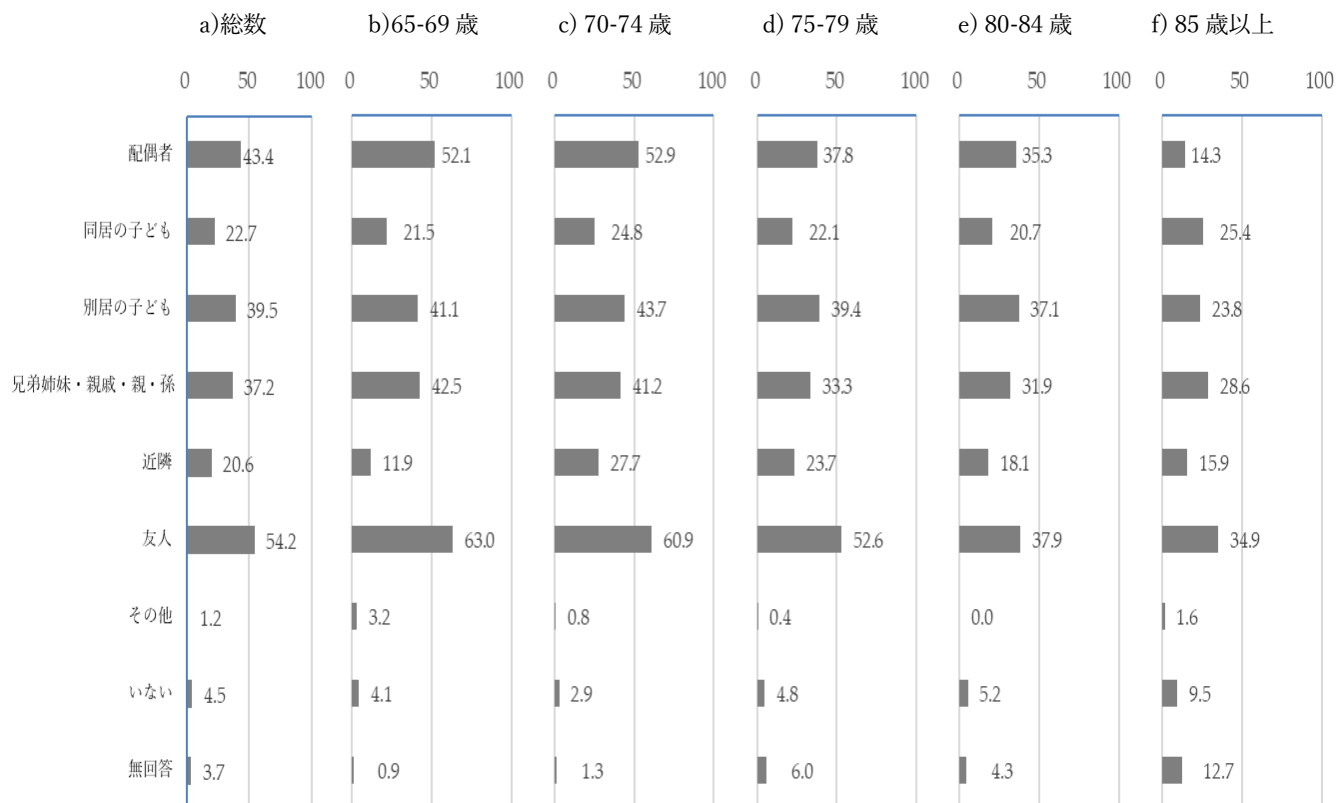
	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
配偶者	75.8	80.7	78.9	77.1	67.4	60.4
同居の子ども	14.7	18.7	11.5	14.8	13.3	16.7
別居の子ども	29.5	26.7	25.8	33.8	34.1	25.0
兄弟姉妹・親戚・親・孫	22.6	23.0	24.4	19.5	22.2	27.1
近隣	6.8	4.3	5.7	8.6	8.9	8.3
友人	26.9	29.4	31.1	26.2	21.5	16.7
その他	0.8	1.6	0.0	0.5	0.7	2.1
いない	7.6	5.9	8.1	5.2	11.9	10.4
無回答	2.8	0.0	2.9	2.9	4.4	8.3
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
配偶者	43.4	52.1	52.9	37.8	35.3	14.3
同居の子ども	22.7	21.5	24.8	22.1	20.7	25.4
別居の子ども	39.5	41.1	43.7	39.4	37.1	23.8
兄弟姉妹・親戚・親・孫	37.2	42.5	41.2	33.3	31.9	28.6
近隣	20.6	11.9	27.7	23.7	18.1	15.9
友人	54.2	63.0	60.9	52.6	37.9	34.9
その他	1.2	3.2	0.8	0.4	0.0	1.6
いない	4.5	4.1	2.9	4.8	5.2	9.5
無回答	3.7	0.9	1.3	6.0	4.3	12.7

図表 7-4-2_性別年齢階級別にみた”あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



5) あなたが病気で寝込んだ時、看病や世話をしてくれる人は誰ですか (複数回答)

“あなたが病気で寝込んだ時、看病や世話をしてくれる人は誰ですか”に対する回答をみると、男性では、「配偶者」647人(82.0%)、「別居の子ども」239人(30.3%)、「同居の子ども」150人(19.0%)、女性では、「配偶者」483人(54.6%)、「別居の子ども」348人(39.3%)、「同居の子ども」275人(31.1%)の順であった。

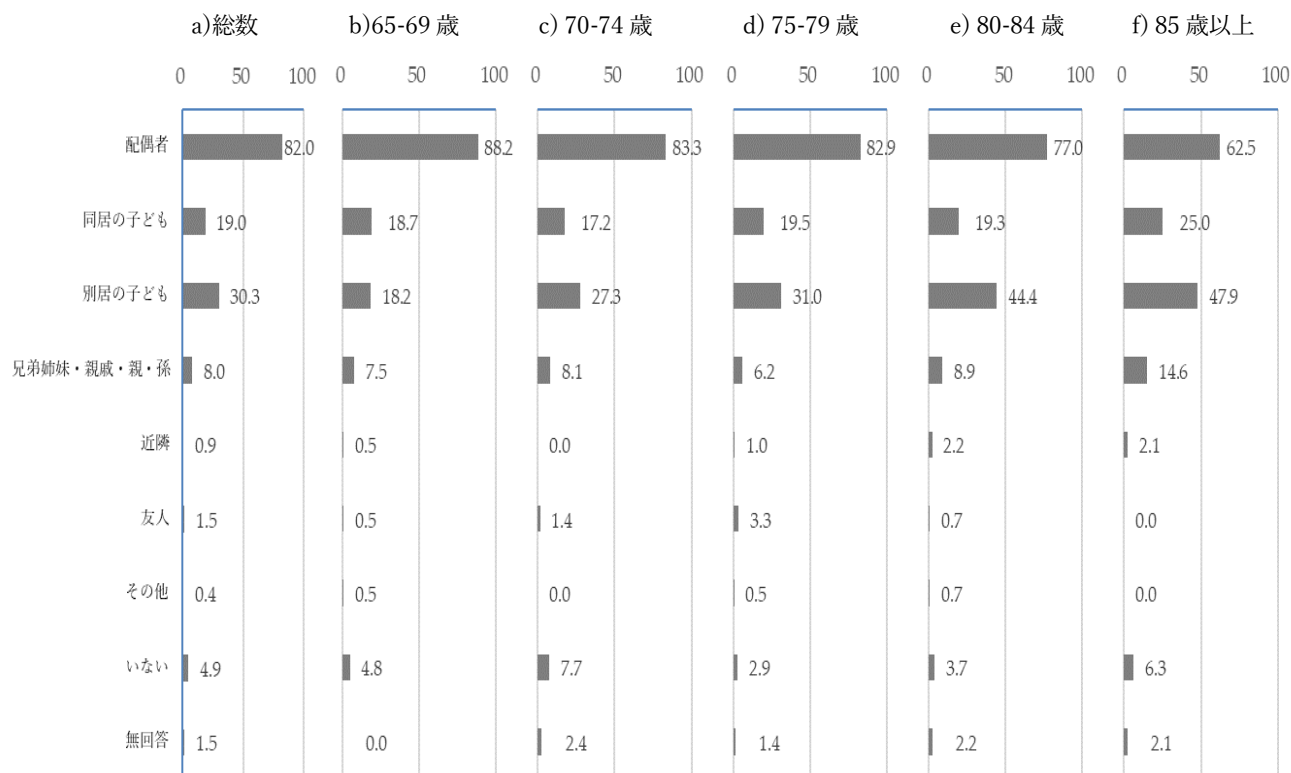
これを年齢階級別にみると、男性では全年齢で配偶者が、女性では65-79歳では「配偶者」、80-84歳では「別居の子ども」、85歳以上では「同居の子ども」が最も高かった。

図表 7-5-1_ “あなたが病気で寝込んだ時、看病や世話をしてくれる人は誰ですか”に対する回答状況

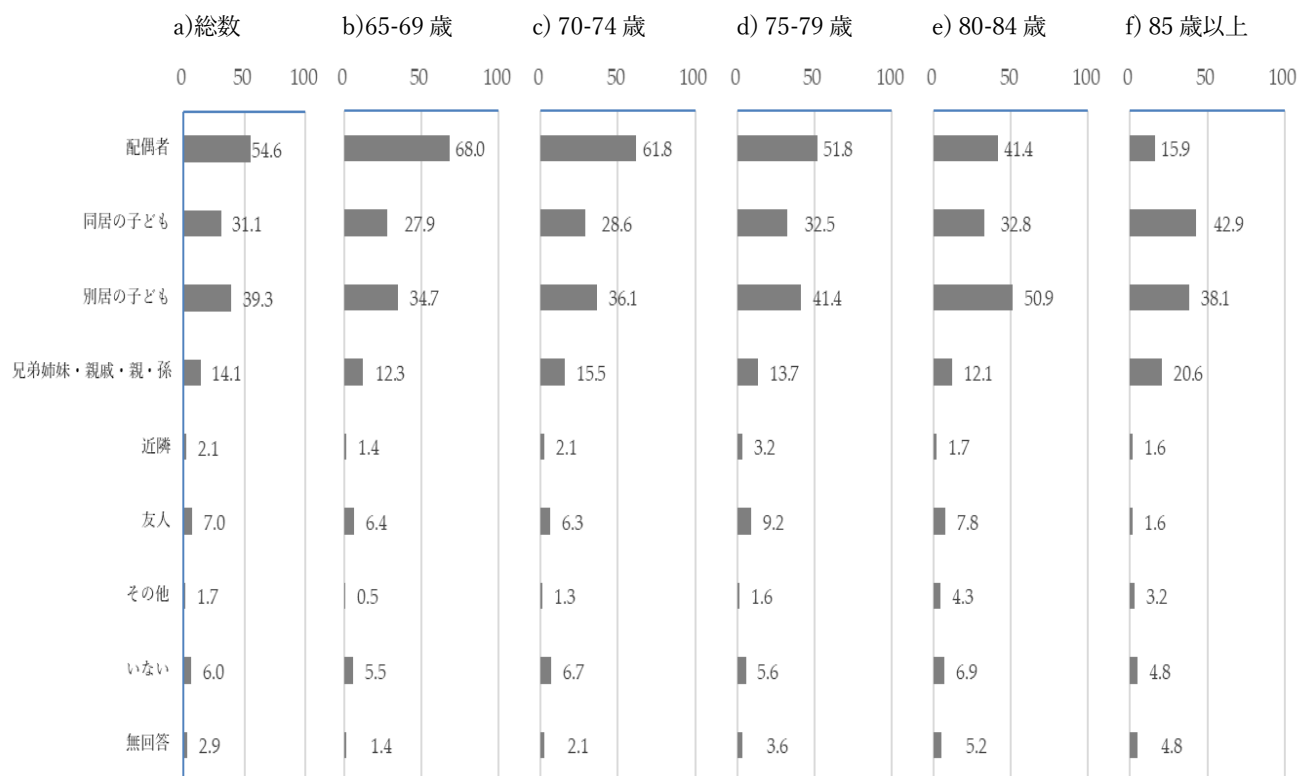
	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
配偶者	82.0	88.2	83.3	82.9	77.0	62.5
同居の子ども	19.0	18.7	17.2	19.5	19.3	25.0
別居の子ども	30.3	18.2	27.3	31.0	44.4	47.9
兄弟姉妹・親戚・親・孫	8.0	7.5	8.1	6.2	8.9	14.6
近隣	0.9	0.5	0.0	1.0	2.2	2.1
友人	1.5	0.5	1.4	3.3	0.7	0.0
その他	0.4	0.5	0.0	0.5	0.7	0.0
いない	4.9	4.8	7.7	2.9	3.7	6.3
無回答	1.5	0.0	2.4	1.4	2.2	2.1
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
配偶者	54.6	68.0	61.8	51.8	41.4	15.9
同居の子ども	31.1	27.9	28.6	32.5	32.8	42.9
別居の子ども	39.3	34.7	36.1	41.4	50.9	38.1
兄弟姉妹・親戚・親・孫	14.1	12.3	15.5	13.7	12.1	20.6
近隣	2.1	1.4	2.1	3.2	1.7	1.6
友人	7.0	6.4	6.3	9.2	7.8	1.6
その他	1.7	0.5	1.3	1.6	4.3	3.2
いない	6.0	5.5	6.7	5.6	6.9	4.8
無回答	2.9	1.4	2.1	3.6	5.2	4.8

図表 7-5-2_性別年齢階級別にみた”あなたが病気で寝込んだ時、看病や世話をしてくれる人は誰ですか”
に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



6) 看病や世話をしてあげる人は誰ですか（複数回答）

“看病や世話をしてあげる人は誰ですか”に対する回答をみると、男性では、「配偶者」633人（80.2%）、「別居の子ども」177人（22.4%）、「同居の子ども」145人（18.4%）、女性では、「配偶者」503人（56.8%）、「別居の子ども」278人（31.4%）、「同居の子ども」226人（25.5%）の順であった。

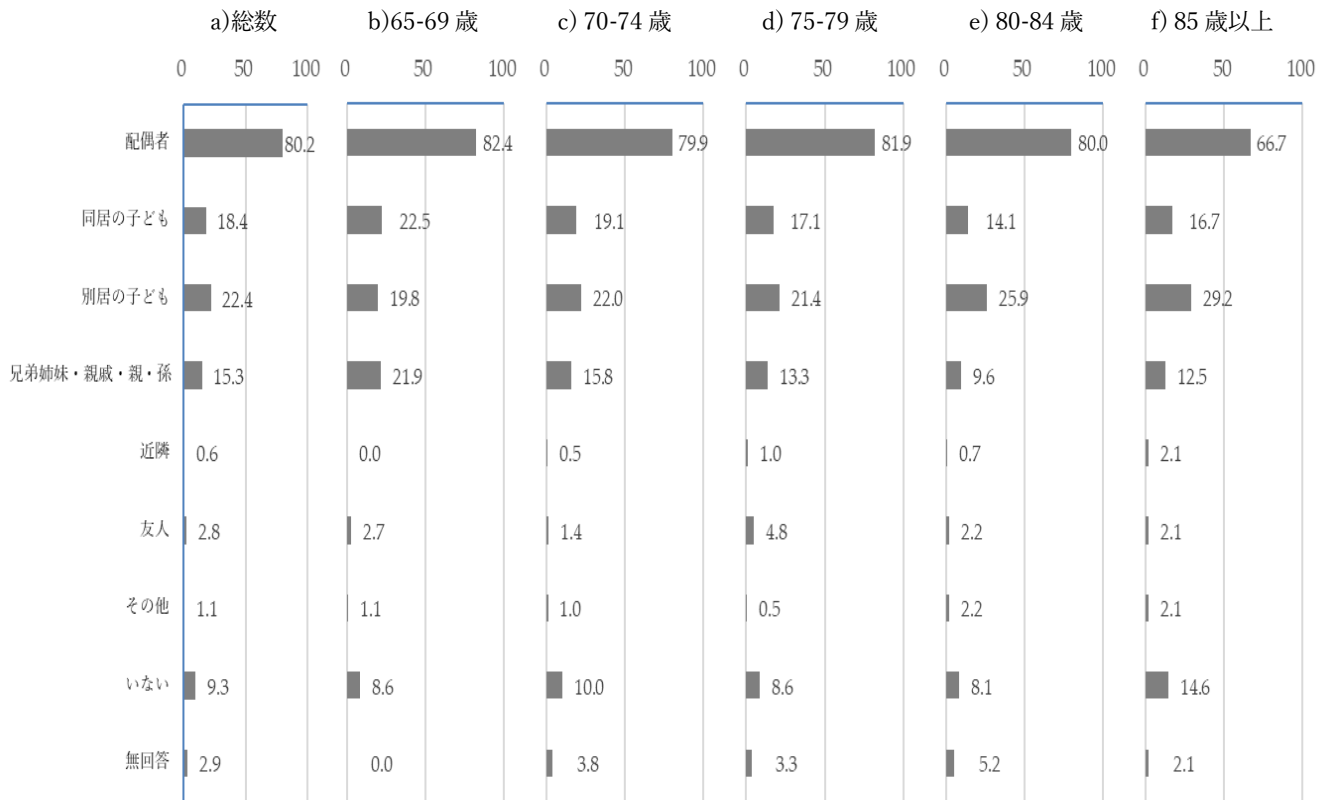
これを年齢階級別にみると、男性では全年齢で配偶者が、女性では65-84歳では「配偶者」、85歳以上では「同居の子ども」が最も高かった（無回答を除く）。

図表 7-6-1_“看病や世話をしてあげる人は誰ですか”に対する回答状況

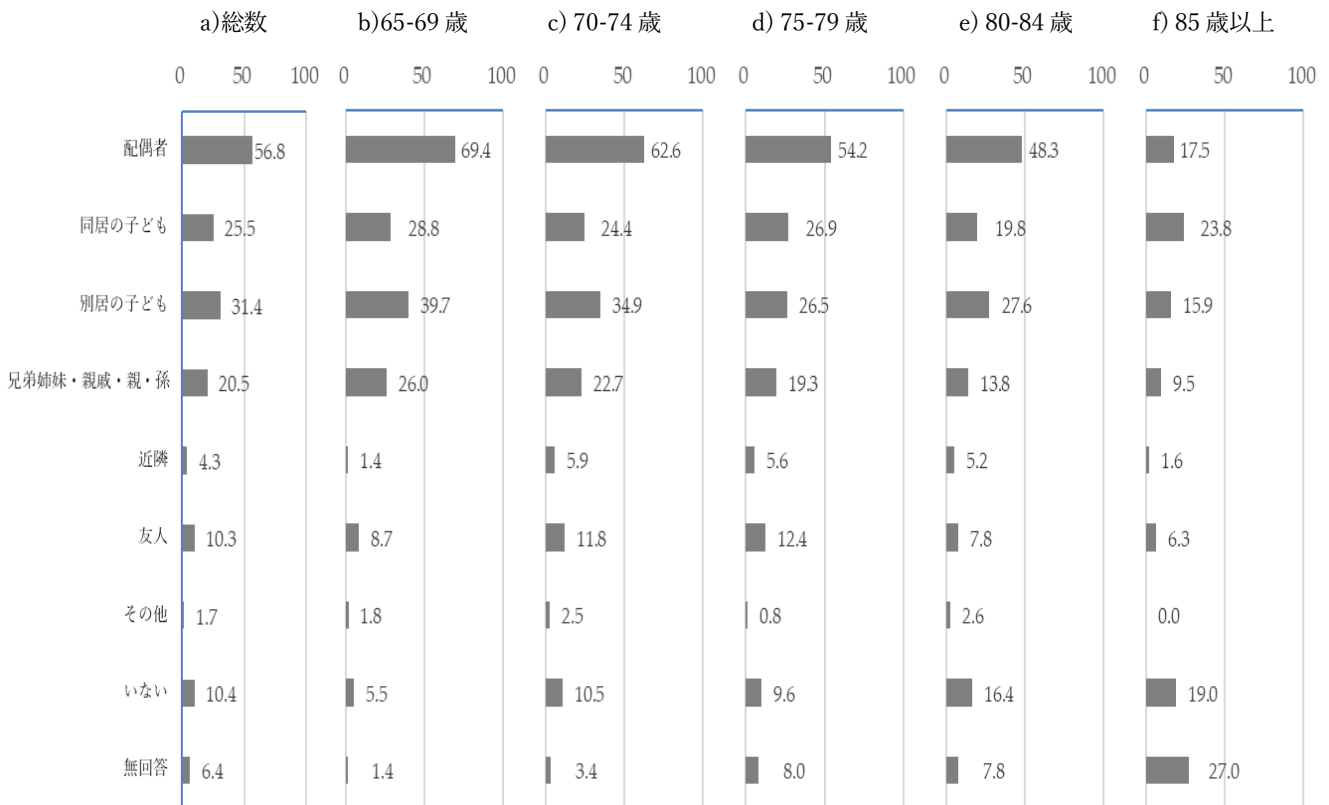
	総数	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
配偶者	80.2	82.4	79.9	81.9	80.0	66.7
同居の子ども	18.4	22.5	19.1	17.1	14.1	16.7
別居の子ども	22.4	19.8	22.0	21.4	25.9	29.2
兄弟姉妹・親戚・親・孫	15.3	21.9	15.8	13.3	9.6	12.5
近隣	0.6	0.0	0.5	1.0	0.7	2.1
友人	2.8	2.7	1.4	4.8	2.2	2.1
その他	1.1	1.1	1.0	0.5	2.2	2.1
いない	9.3	8.6	10.0	8.6	8.1	14.6
無回答	2.9	0.0	3.8	3.3	5.2	2.1
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
配偶者	56.8	69.4	62.6	54.2	48.3	17.5
同居の子ども	25.5	28.8	24.4	26.9	19.8	23.8
別居の子ども	31.4	39.7	34.9	26.5	27.6	15.9
兄弟姉妹・親戚・親・孫	20.5	26.0	22.7	19.3	13.8	9.5
近隣	4.3	1.4	5.9	5.6	5.2	1.6
友人	10.3	8.7	11.8	12.4	7.8	6.3
その他	1.7	1.8	2.5	0.8	2.6	0.0
いない	10.4	5.5	10.5	9.6	16.4	19.0
無回答	6.4	1.4	3.4	8.0	7.8	27.0

図表 7-6-2_性別年齢階級別にみた”看病や世話をしあける人は誰ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



7) 家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか（複数回答）

“家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか”に対する回答をみると、男性では、「いない」341人（43.2%）、「医師・歯科医師・看護師」232人（29.4%）、「地域包括支援センター・役所」130人（16.5%）、女性では、「いない」304人（34.4%）、「医師・歯科医師・看護師」273人（30.8%）、「地域包括支援センター・役所」194人（21.9%）の順であった。

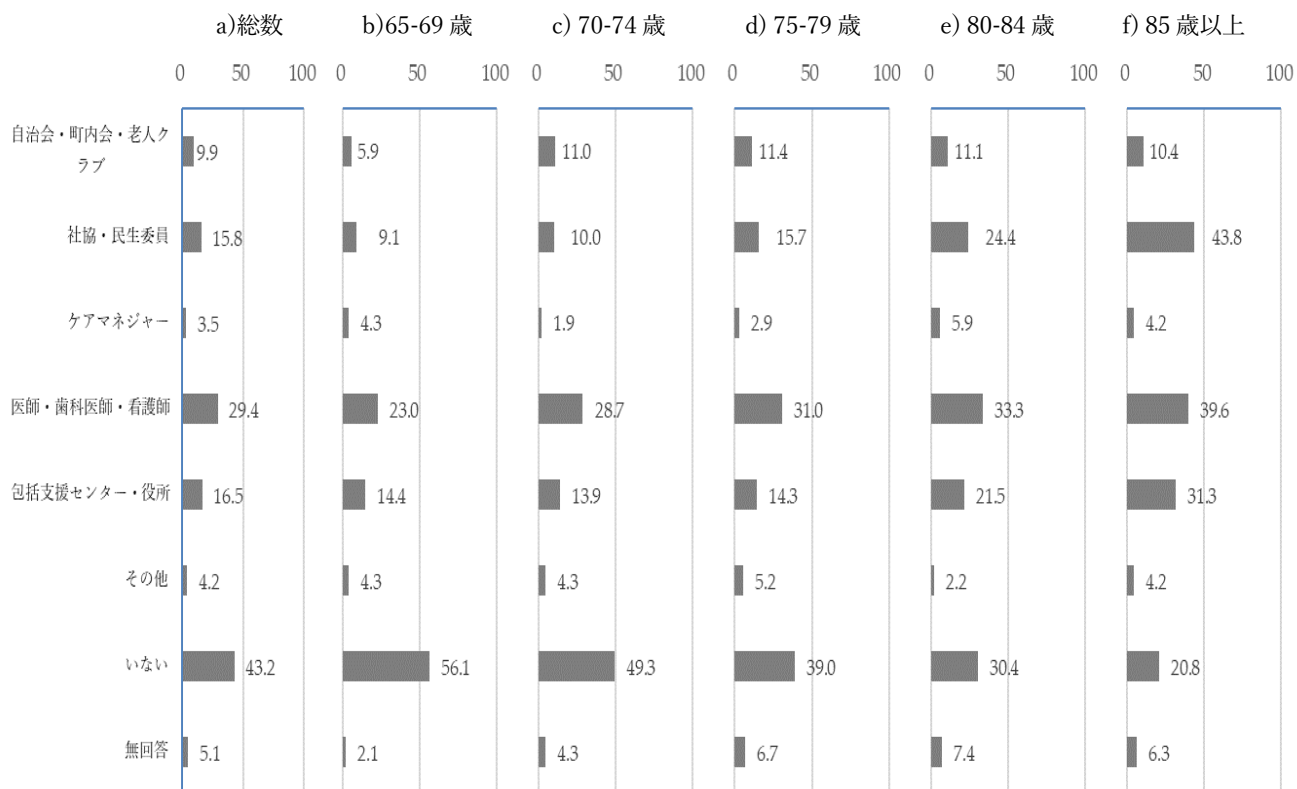
これを年齢階級別にみると、男性では65-79歳では「いない」、80-84歳では「医師・歯科医師・看護師」、85歳以上では「社会福祉協議会・民生委員」、女性では、65-74歳では「いない」、75歳以上では「医師・歯科医師・看護師」が最も高かった。

図表 7-7-1_”家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか”に対する回答状況

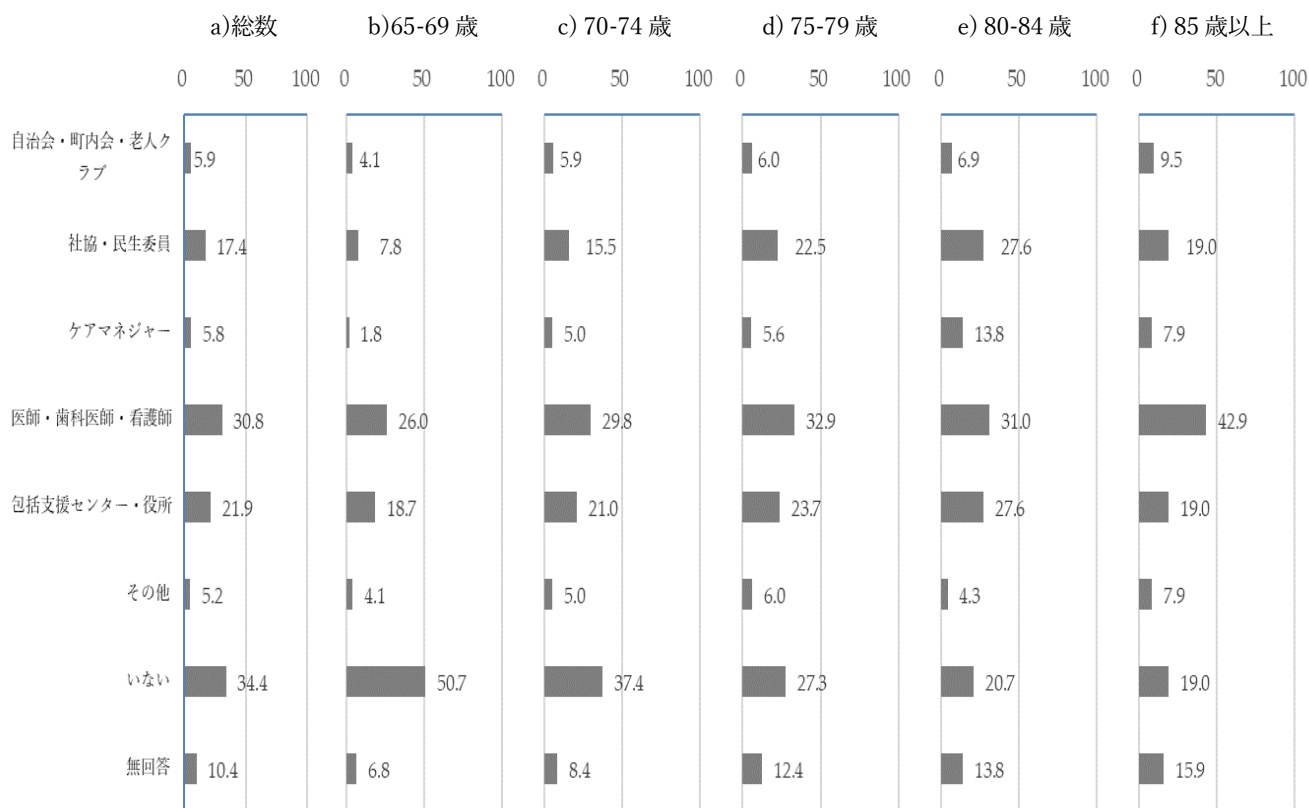
	総数	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
自治会・町内会・老人クラブ	9.9	5.9	11.0	11.4	11.1	10.4
社協・民生委員	15.8	9.1	10.0	15.7	24.4	43.8
ケアマネジャー	3.5	4.3	1.9	2.9	5.9	4.2
医師・歯科医師・看護師	29.4	23.0	28.7	31.0	33.3	39.6
包括支援センター・役所	16.5	14.4	13.9	14.3	21.5	31.3
その他	4.2	4.3	4.3	5.2	2.2	4.2
いない	43.2	56.1	49.3	39.0	30.4	20.8
無回答	5.1	2.1	4.3	6.7	7.4	6.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
自治会・町内会・老人クラブ	5.9	4.1	5.9	6.0	6.9	9.5
社協・民生委員	17.4	7.8	15.5	22.5	27.6	19.0
ケアマネジャー	5.8	1.8	5.0	5.6	13.8	7.9
医師・歯科医師・看護師	30.8	26.0	29.8	32.9	31.0	42.9
包括支援センター・役所	21.9	18.7	21.0	23.7	27.6	19.0
その他	5.2	4.1	5.0	6.0	4.3	7.9
いない	34.4	50.7	37.4	27.3	20.7	19.0
無回答	10.4	6.8	8.4	12.4	13.8	15.9

図表 7-7-2_性別年齢階級別にみた”家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか”
に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



8) 友人・知人に会う頻度はどれくらいですか

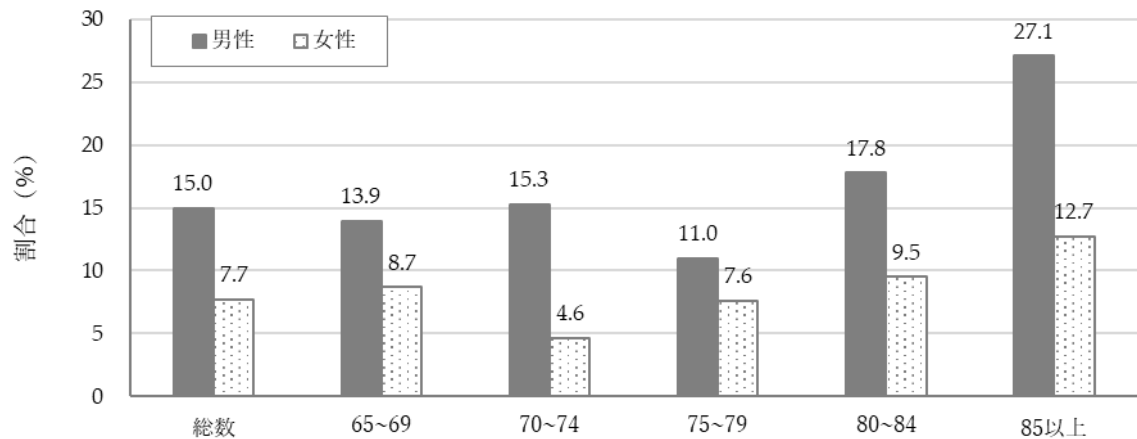
“友人・知人に会う頻度はどれくらいですか”に対して、“ほとんどない”と回答した人を性別にみると、「男性」118人（15.0%）、「女性」68人（7.7%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「東間深井・東地域」が最も高かった。

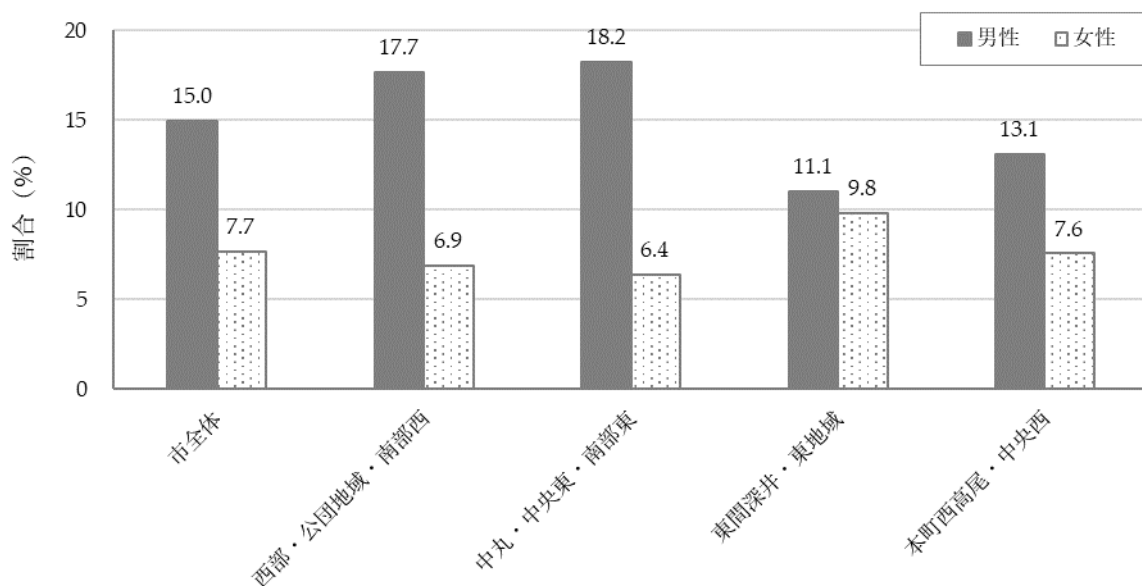
図表 7-8-1_”友人・知人に会う頻度はどれくらいですか”に対する回答状況

	総数	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
総数(人)	1,674	129	502	493	307	186	57
男性(人)	789	60	192	215	179	118	25
女性(人)	885	69	310	278	128	68	32
総数(%)	100.0	7.7	30.0	29.5	18.3	11.1	3.4
男性(%)	100.0	7.6	24.3	27.2	22.7	15.0	3.2
女性(%)	100.0	7.8	35.0	31.4	14.5	7.7	3.6

図表 7-8-2_性別年齢階級別にみた“友人・知人に会う頻度がほとんどない”と回答した人の割合



図表 7-8-3_性別日常生活圏域別にみた“友人・知人に会う頻度がほとんどない”と回答した人の割合



9) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

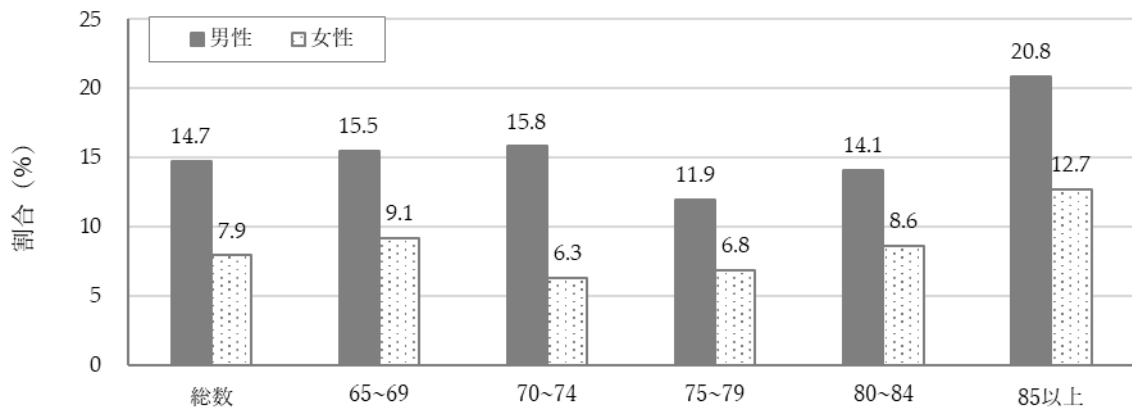
“この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか”に対して、“0人(いない)”と回答した人を性別にみると、「男性」116人(14.7%)、「女性」70人(7.9%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性は「中丸・中央東・南部東」、女性は「東間深井・東地域」が最も高かった。

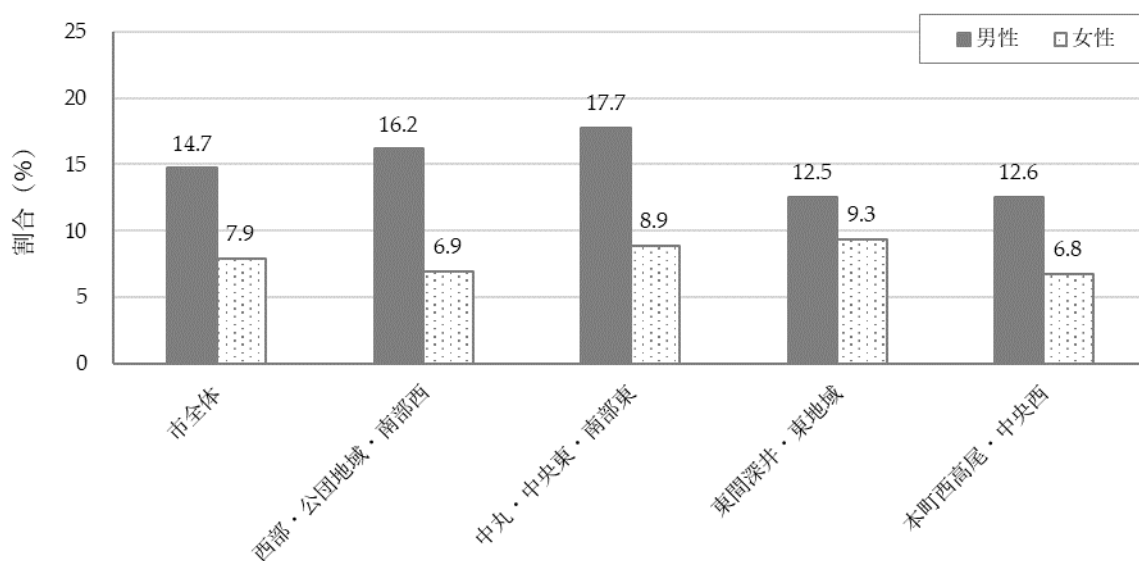
図表 7-9-1_”この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか”に対する回答状況

	総数	0人(いない)	1~2人	3~5人	6~9人	10人以上	無回答
総数(人)	1,674	186	300	441	199	483	65
男性(人)	789	116	152	195	85	216	25
女性(人)	885	70	148	246	114	267	40
総数(%)	100.0	11.1	17.9	26.3	11.9	28.9	3.9
男性(%)	100.0	14.7	19.3	24.7	10.8	27.4	3.2
女性(%)	100.0	7.9	16.7	27.8	12.9	30.2	4.5

図表 7-9-2_性別年齢階級別にみた“この1か月、誰とも会っていない”と回答した人の割合



図表 7-9-3_性別日常生活圏域別にみた“この1か月、誰とも会っていない”と回答した人の割合



10) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（複数回答）

“よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか”に対する回答をみると、男性では、「ご近所・同じ地域の人」307人（38.9%）、「趣味や関心が同じ友人」300人（38.0%）、「仕事での同僚・元同僚」291人（36.9%）、女性では、「ご近所・同じ地域の人」472人（53.3%）、「趣味や関心が同じ友人」399人（45.1%）、「仕事での同僚・元同僚」239人（27.0%）の順であった。

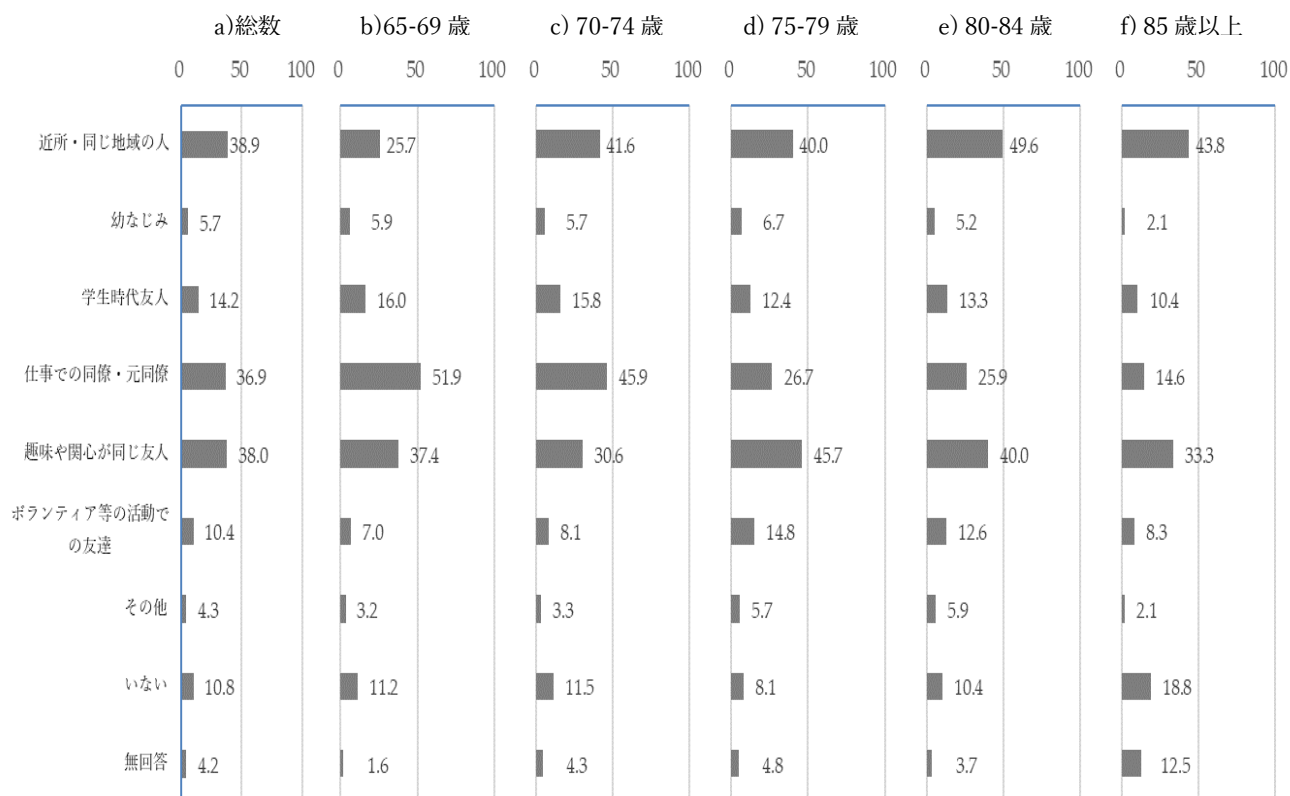
これを年齢階級別にみると、男性では65-74歳では「仕事での同僚・元同僚」、75-79歳では「趣味や関心が同じ友人」、80歳以上では「ご近所・同じ地域の人」、女性では、65-69歳では「仕事での同僚・元同僚」、70歳以上では「ご近所・同じ地域の人」が最も高かった

図表 7-10-1_”よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか”に対する回答状況

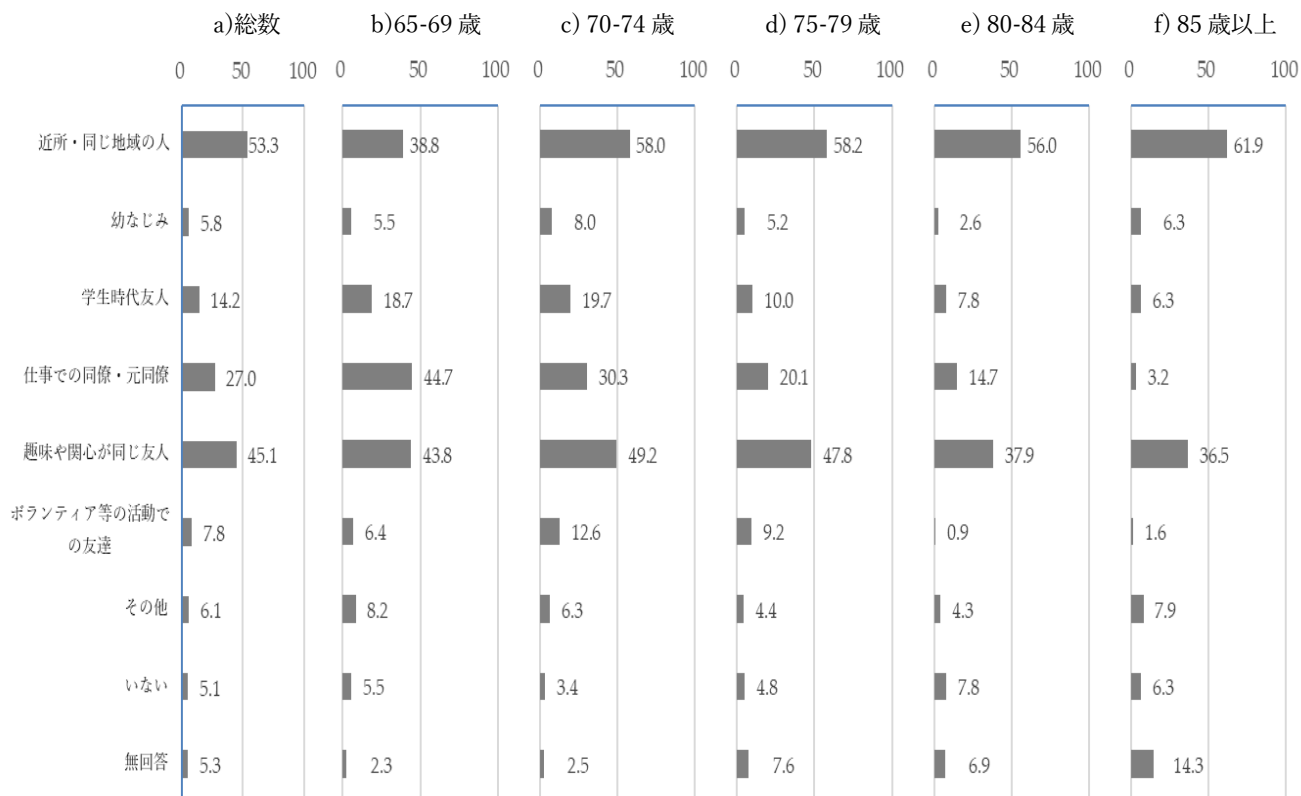
	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
近所・同じ地域の人	38.9	25.7	41.6	40.0	49.6	43.8
幼なじみ	5.7	5.9	5.7	6.7	5.2	2.1
学生時代友人	14.2	16.0	15.8	12.4	13.3	10.4
仕事での同僚・元同僚	36.9	51.9	45.9	26.7	25.9	14.6
趣味や関心が同じ友人	38.0	37.4	30.6	45.7	40.0	33.3
ボランティア等の活動での友達	10.4	7.0	8.1	14.8	12.6	8.3
その他	4.3	3.2	3.3	5.7	5.9	2.1
いない	10.8	11.2	11.5	8.1	10.4	18.8
無回答	4.2	1.6	4.3	4.8	3.7	12.5
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
近所・同じ地域の人	53.3	38.8	58.0	58.2	56.0	61.9
幼なじみ	5.8	5.5	8.0	5.2	2.6	6.3
学生時代友人	14.2	18.7	19.7	10.0	7.8	6.3
仕事での同僚・元同僚	27.0	44.7	30.3	20.1	14.7	3.2
趣味や関心が同じ友人	45.1	43.8	49.2	47.8	37.9	36.5
ボランティア等の活動での友達	7.8	6.4	12.6	9.2	0.9	1.6
その他	6.1	8.2	6.3	4.4	4.3	7.9
いない	5.1	5.5	3.4	4.8	7.8	6.3
無回答	5.3	2.3	2.5	7.6	6.9	14.3

図表 7-10-2_性別年齢階級別にみた”よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



8. 健康・医療・認知症について

1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

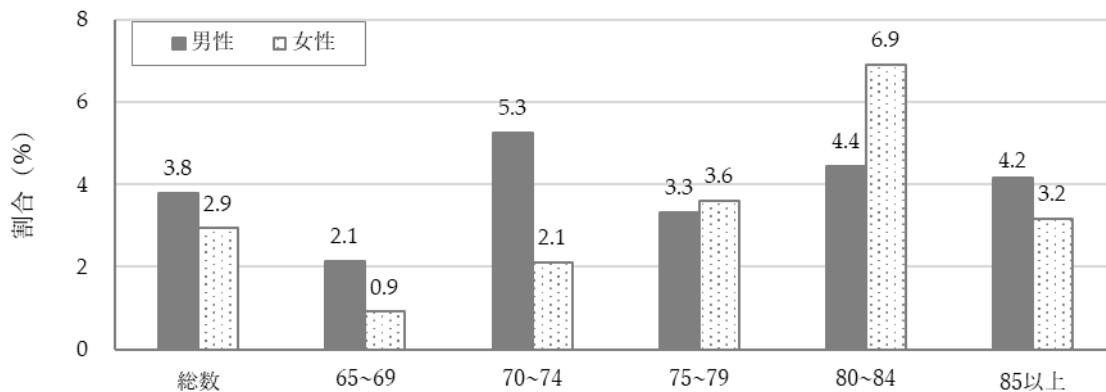
“現在のあなたの健康状態はいかがですか”に対して、“よくない”と回答した人を性別にみると、「男性」30人(3.8%)、「女性」26人(2.9%)であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「70-74歳」、女性では「80-84歳」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

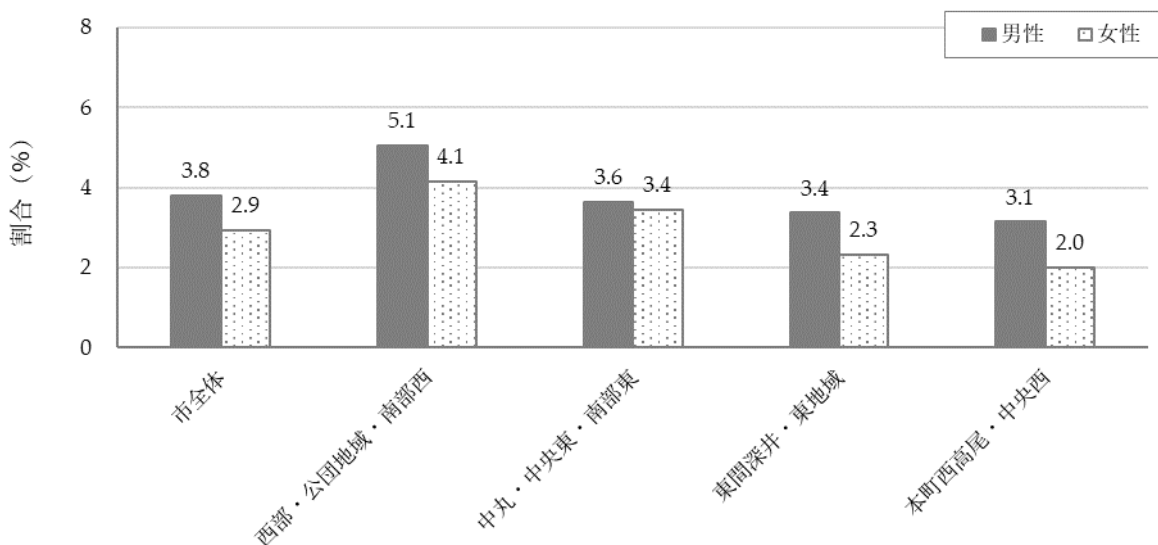
図表 8-1-1_”現在のあなたの健康状態はいかがですか”に対する回答状況

	総数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
総数(人)	1,674	168	1,118	284	56	48
男性(人)	789	72	520	149	30	18
女性(人)	885	96	598	135	26	30
総数(%)	100.0	10.0	66.8	17.0	3.3	2.9
男性(%)	100.0	9.1	65.9	18.9	3.8	2.3
女性(%)	100.0	10.8	67.6	15.3	2.9	3.4

図表 8-1-2_性別年齢階級別にみた“健康状態がよくない”と回答した人の割合



図表 8-1-3_性別日常生活圏域別にみた“健康状態がよくない”と回答した人の割合

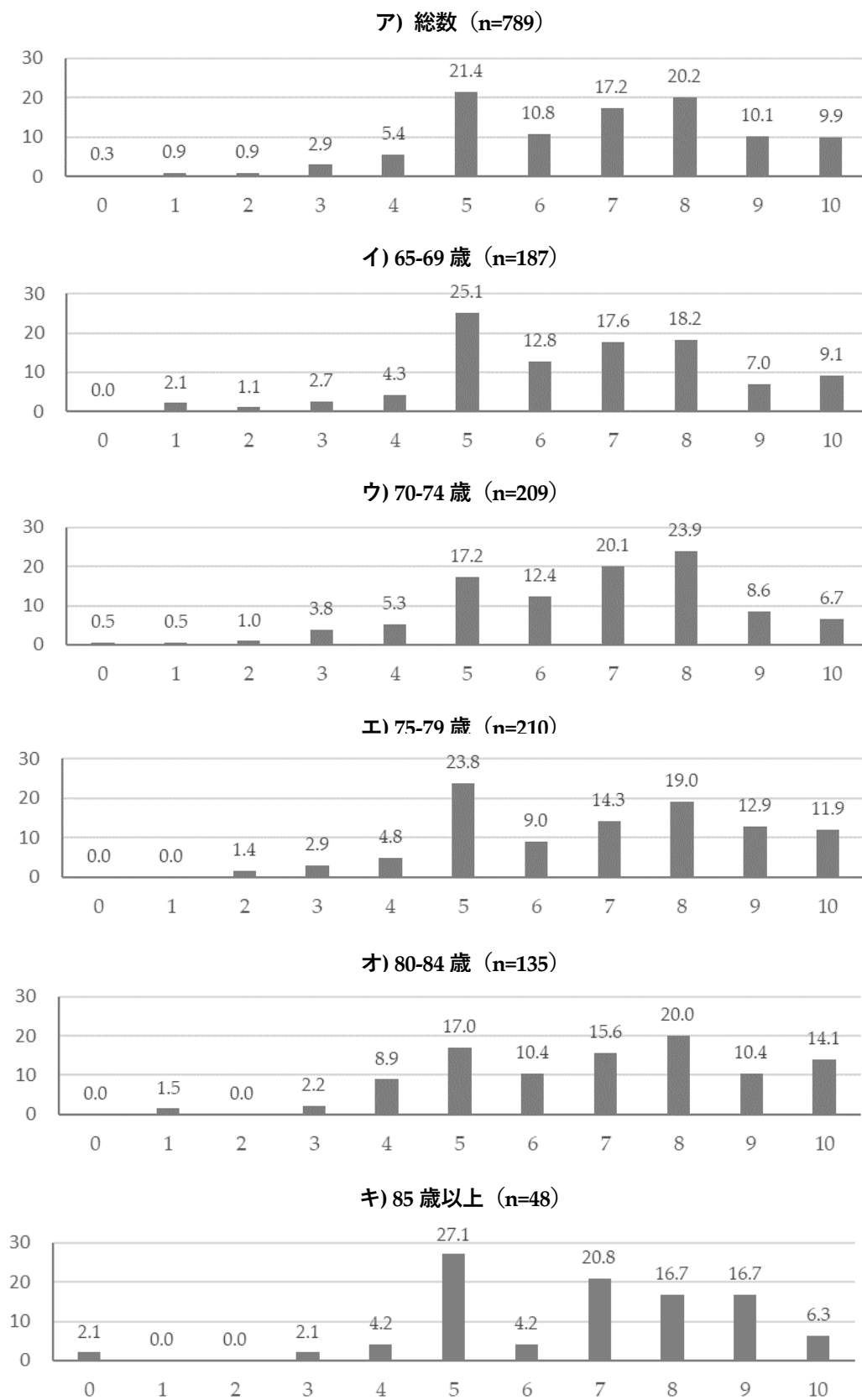


2) あなたは、現在どの程度幸せですか

“あなたは、現在どの程度幸せですか”に対する回答をみると、男性では、「5点」169人(21.4%)、「8点」159人(20.2%)、「7点」136人(17.2%)の順で、「0点(とても不幸)」2人(0.3%)、「10点(とても幸せ)」78人(9.9%)であった。

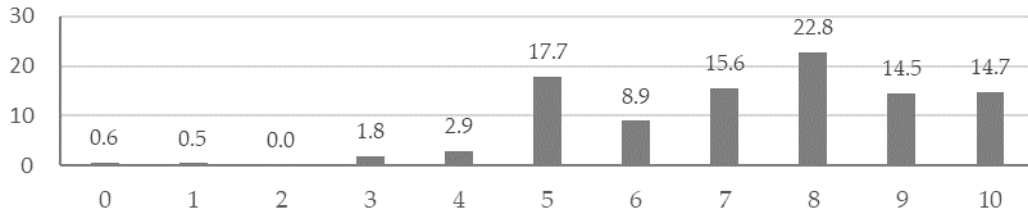
一方、女性では、「8点」202人(22.8%)、「5点」157人(17.7%)、「7点」138人(15.6%)の順で、「0点(とても不幸)」5人(0.6%)、「10点(とても幸せ)」130人(14.7%)であった。

図表 8-2-1_年齢階級別にみた”現在、どの程度幸せですか”に対する回答状況（男性）

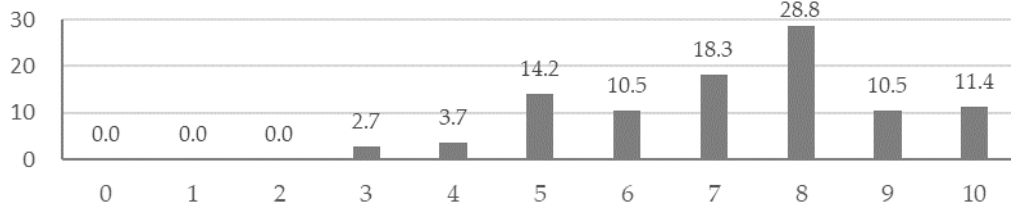


図表 8-2-2_年齢階級別にみた”現在、どの程度幸せですか”に対する回答状況（女性）

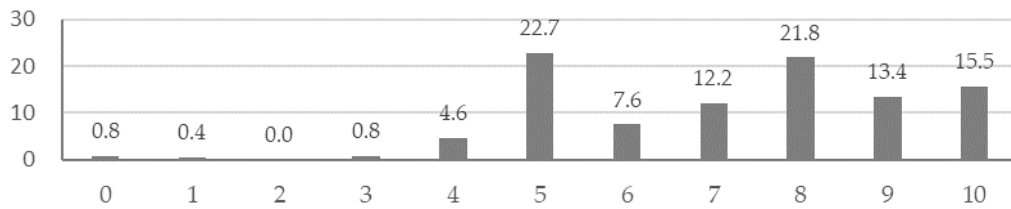
ア) 総数 (n=885)



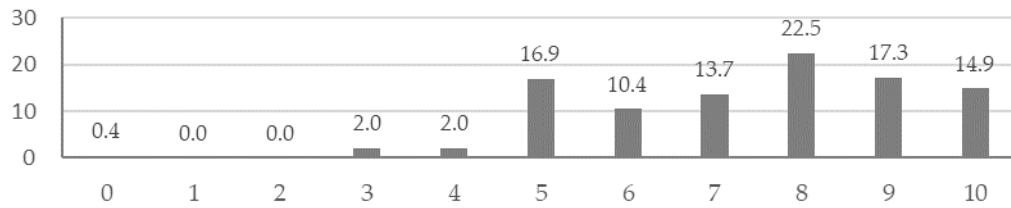
イ) 65-69 歳 (n=219)



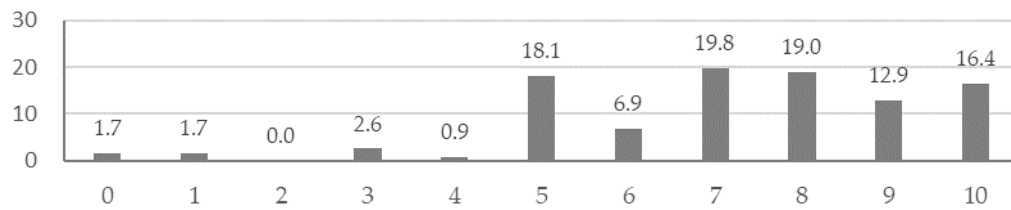
ウ) 70-74 歳 (n=238)



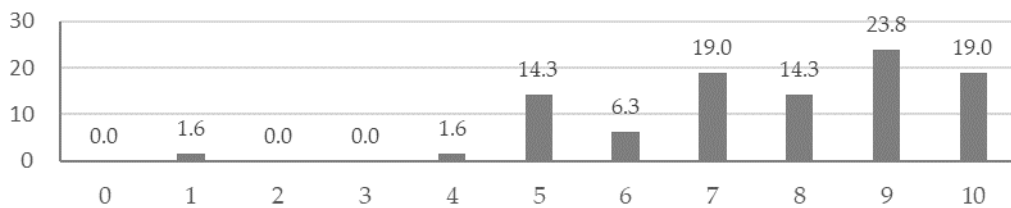
エ) 75-79 歳 (n=249)



オ) 80-84 歳 (n=116)



キ) 85 歳以上 (n=63)



3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

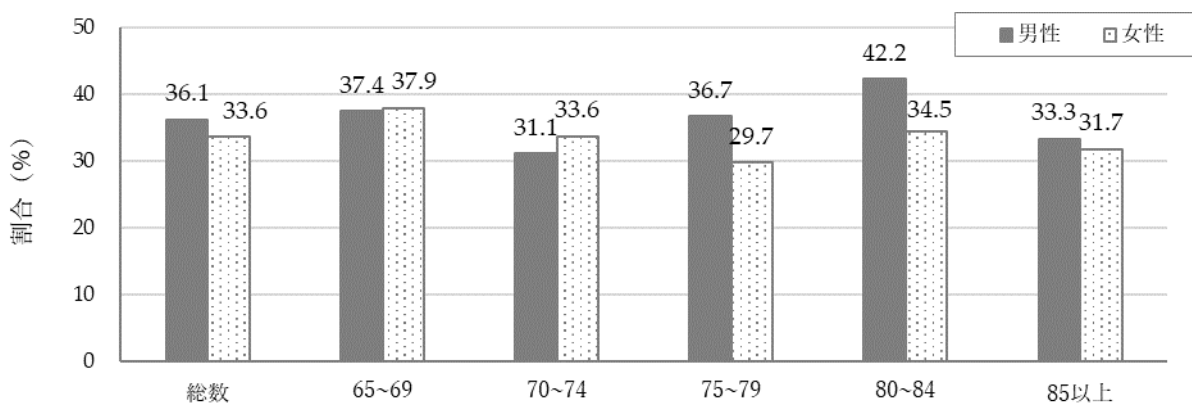
“この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」285人（36.1%）、「女性」297人（33.6%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「80-84歳」、女性では「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

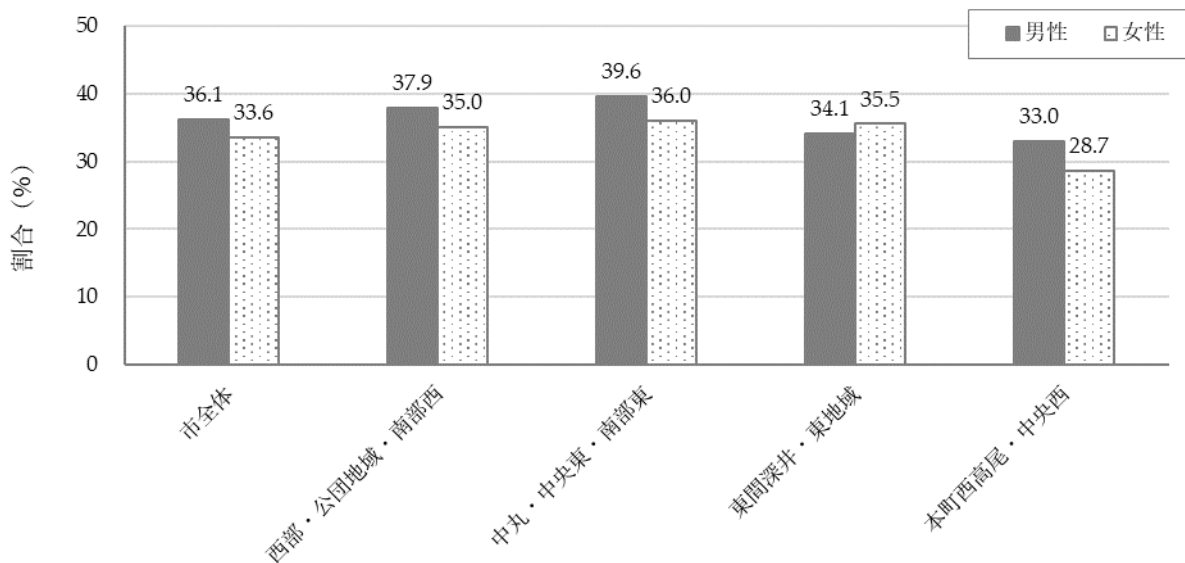
図表 8-3-1_”この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数 (人)	1,674	582	1,028	64
男性 (人)	789	285	479	25
女性 (人)	885	297	549	39
総数 (%)	100.0	34.8	61.4	3.8
男性 (%)	100.0	36.1	60.7	3.2
女性 (%)	100.0	33.6	62.0	4.4

図表 8-3-2_性別年齢階級別にみた“この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった”と回答した人の割合



図表 8-3-3_性別日常生活圏域別にみた“この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった”と回答した人の割合



4) この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがありましたか

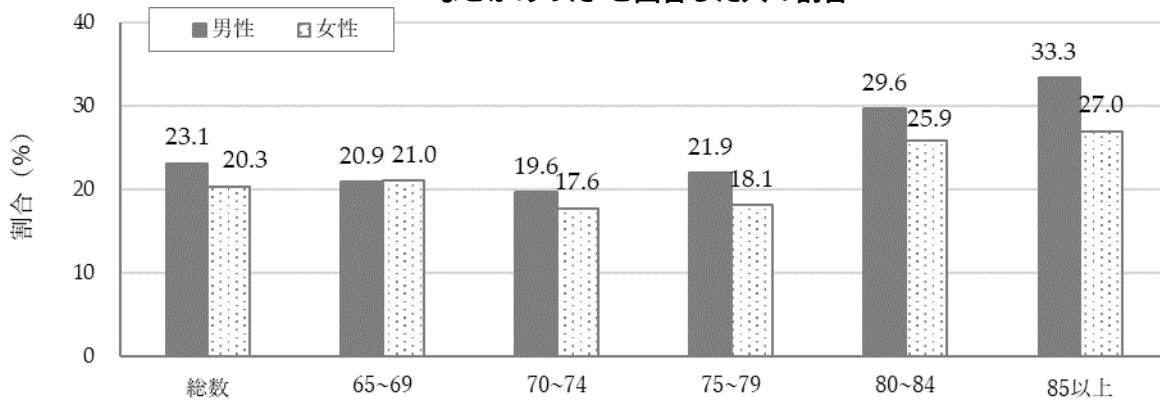
“この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがありましたか”に対して、“はい”と回答した人を性別にみると、「男性」182人（23.1%）、「女性」180人（20.3%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

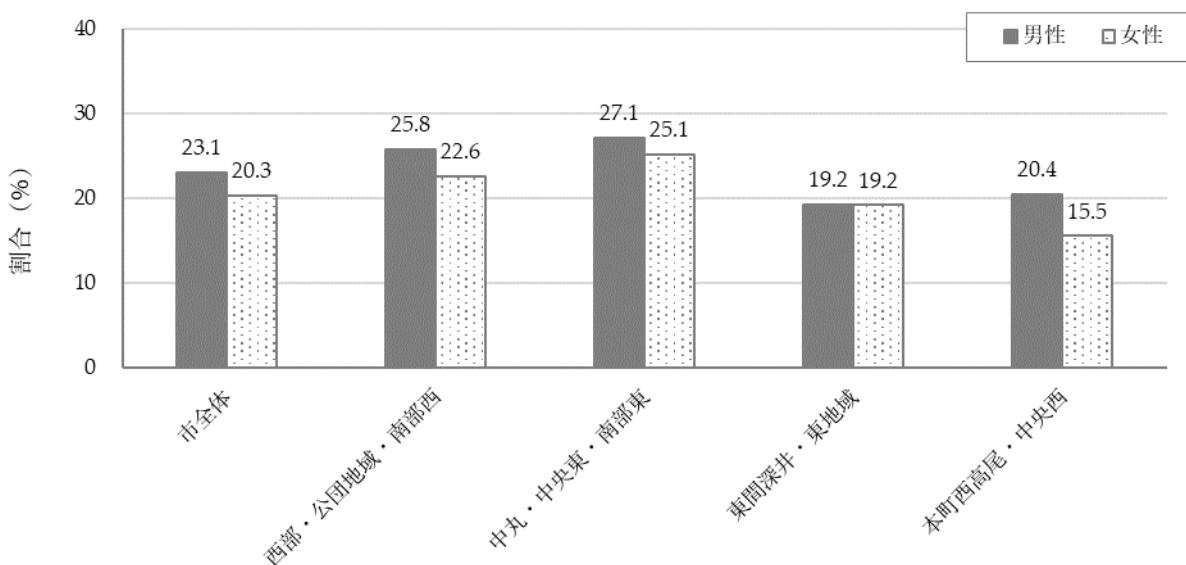
図表 8-4-1_ “この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがありましたか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数 (人)	1,674	362	1,237	75
男性 (人)	789	182	575	32
女性 (人)	885	180	662	43
総数 (%)	100.0	21.6	73.9	4.5
男性 (%)	100.0	23.1	72.9	4.1
女性 (%)	100.0	20.3	74.8	4.9

図表 8-4-2_ 性別年齢階級別にみた“この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがあった”と回答した人の割合



図表 8-4-3_ 性別日常生活圏域別にみた“この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがあった”と回答した人の割合



5) タバコは吸っていますか

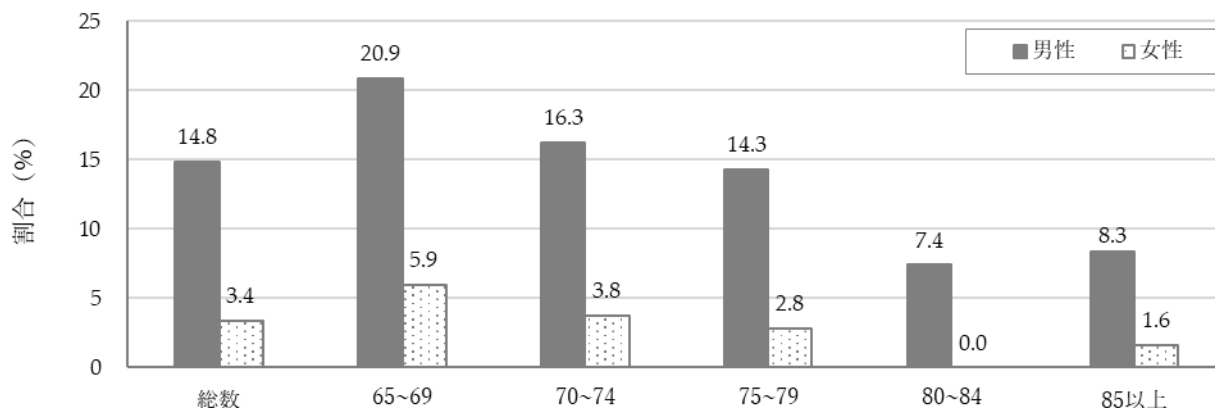
“タバコは吸っていますか”に対して、“ほぼ毎日吸っている”または“時々吸っている”と回答した人を性別にみると、「男性」117人（14.8%）、「女性」30人（3.4%）であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性では「西部・公園地域・南部西」、女性では「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

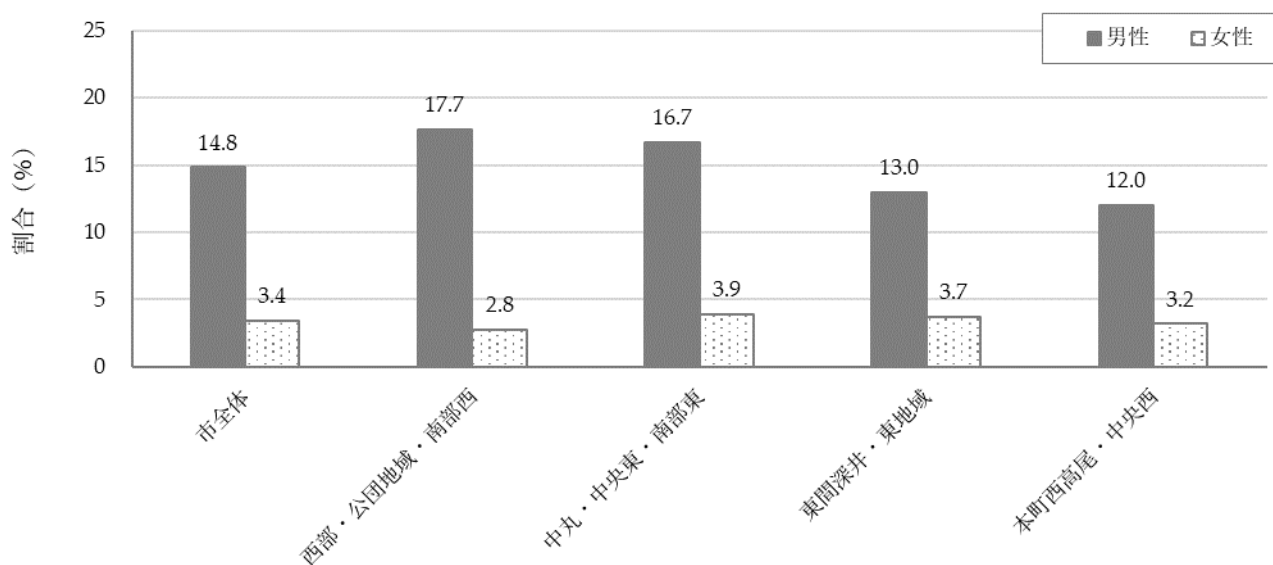
図表 8-5-1_“タバコは吸っていますか”に対する回答状況

	総数	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸ってない	無回答	再掲)吸っている
総数 (人)	1,674	127	20	492	987	48	147
男性 (人)	789	101	16	427	226	19	117
女性 (人)	885	26	4	65	761	29	30
総数 (%)	100.0	7.6	1.2	29.4	59.0	2.9	8.8
男性 (%)	100.0	12.8	2.0	54.1	28.6	2.4	14.8
女性 (%)	100.0	2.9	0.5	7.3	86.0	3.3	3.4

図表 8-5-2_性別年齢階級別にみた“現在タバコを吸っている”と回答した人の割合



図表 8-5-3_性別日常生活圏域別にみた“現在タバコを吸っている”と回答した人の割合

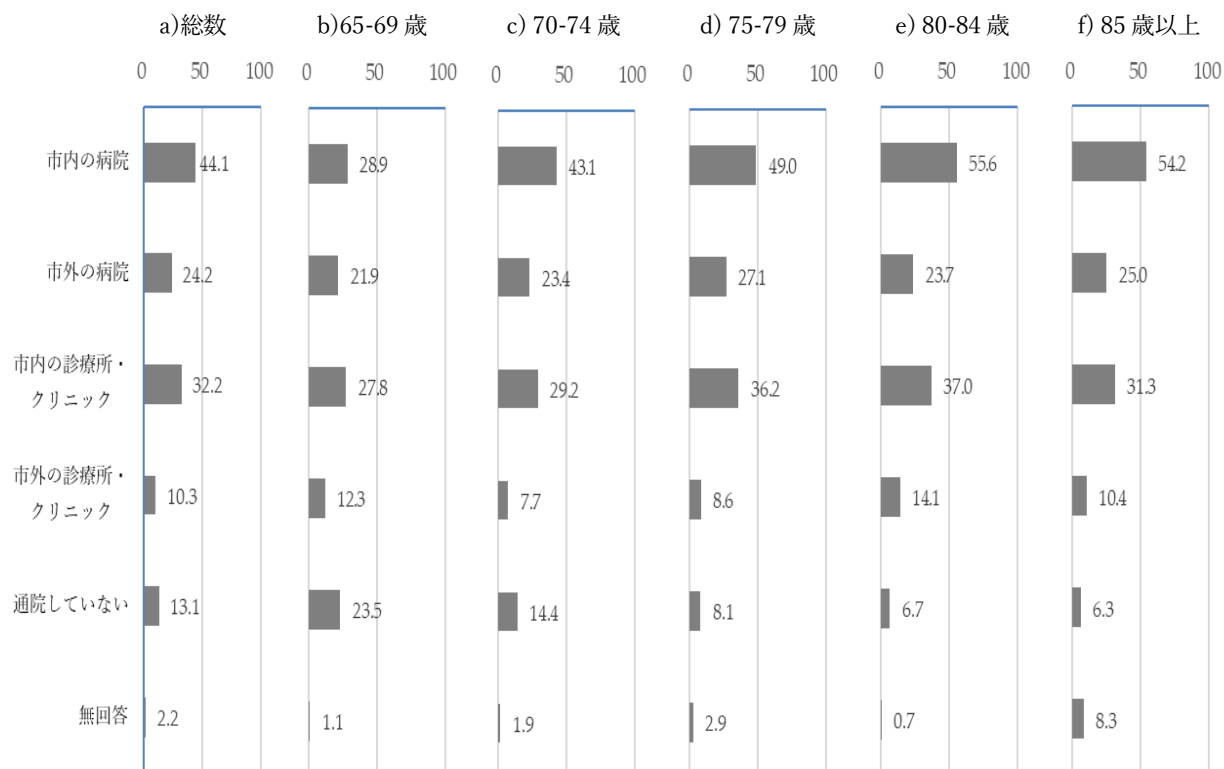


6) 現在、定期的に通院をしていますか。また、どこに通院をしていますか (複数回答)

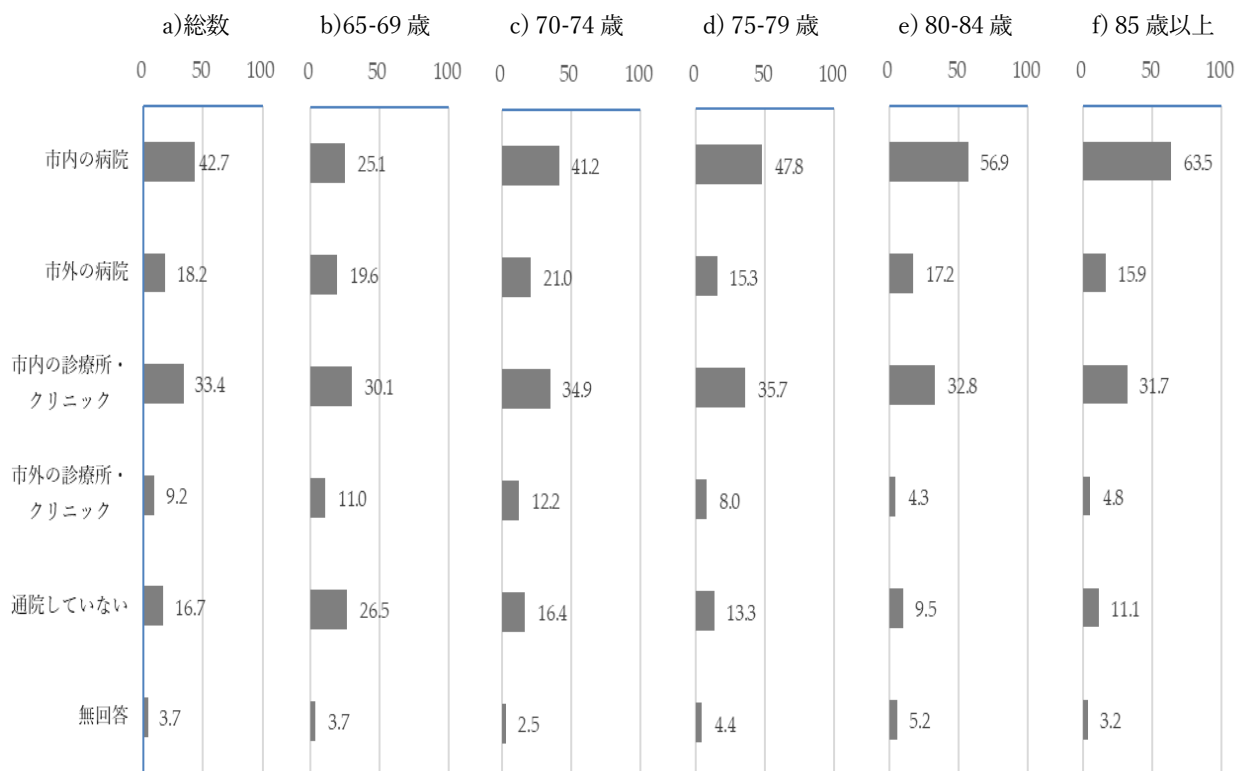
“現在、定期的に通院をしていますか。また、どこに通院していますか”に対する回答をみると、男性では、「市内の病院」348人(44.1%)、「市内の診療所・クリニック」254人(32.2%)、「市外の病院」191人(24.2%)、「通院していない」103人(13.1%)、「市外の診療所」81人(10.3%)、女性では、「市内の病院」378人(42.7%)、「市内の診療所・クリニック」296人(33.4%)、「市外の病院」161人(18.2%)、「通院していない」148人(16.7%)、「市外の診療所」81人(9.2%)の順であった。

図表 8-6-1_性別年齢階級別にみた”現在、定期的に通院をしていますか。また、どこに通院をしていますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)

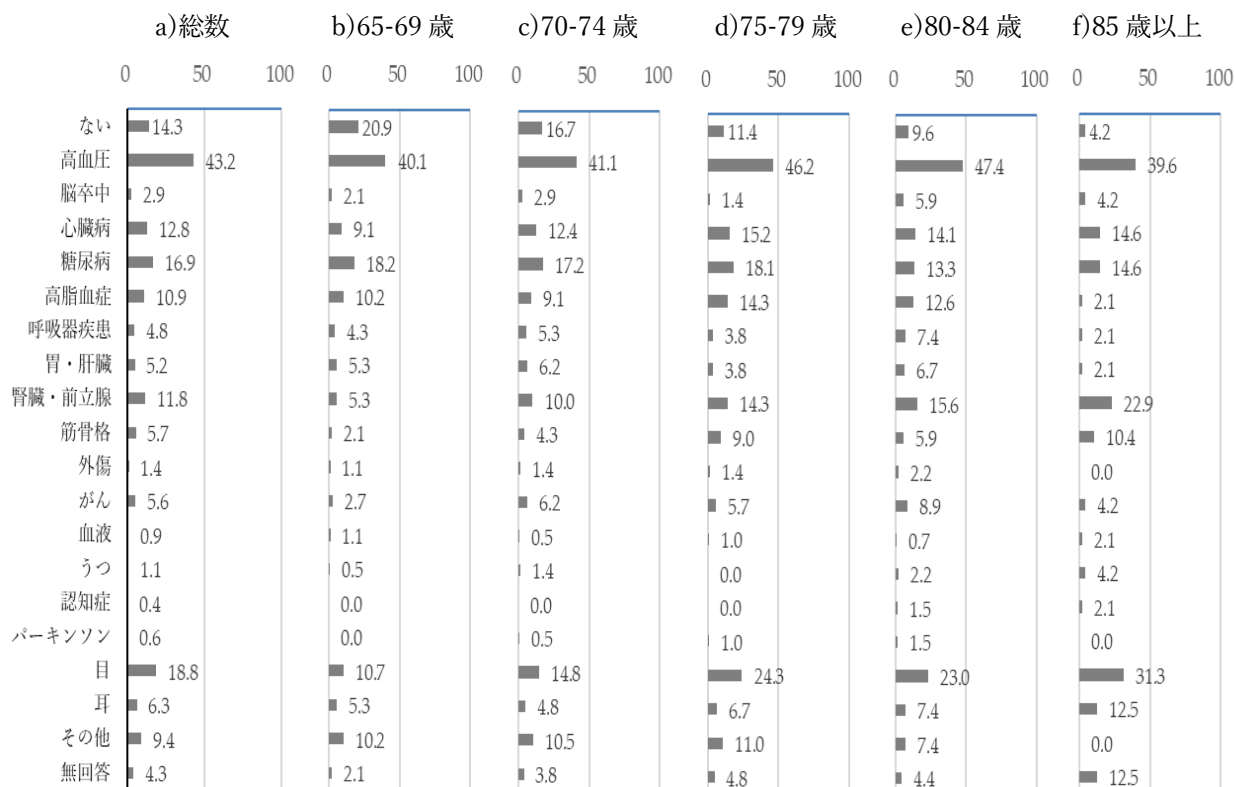


7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (複数回答)

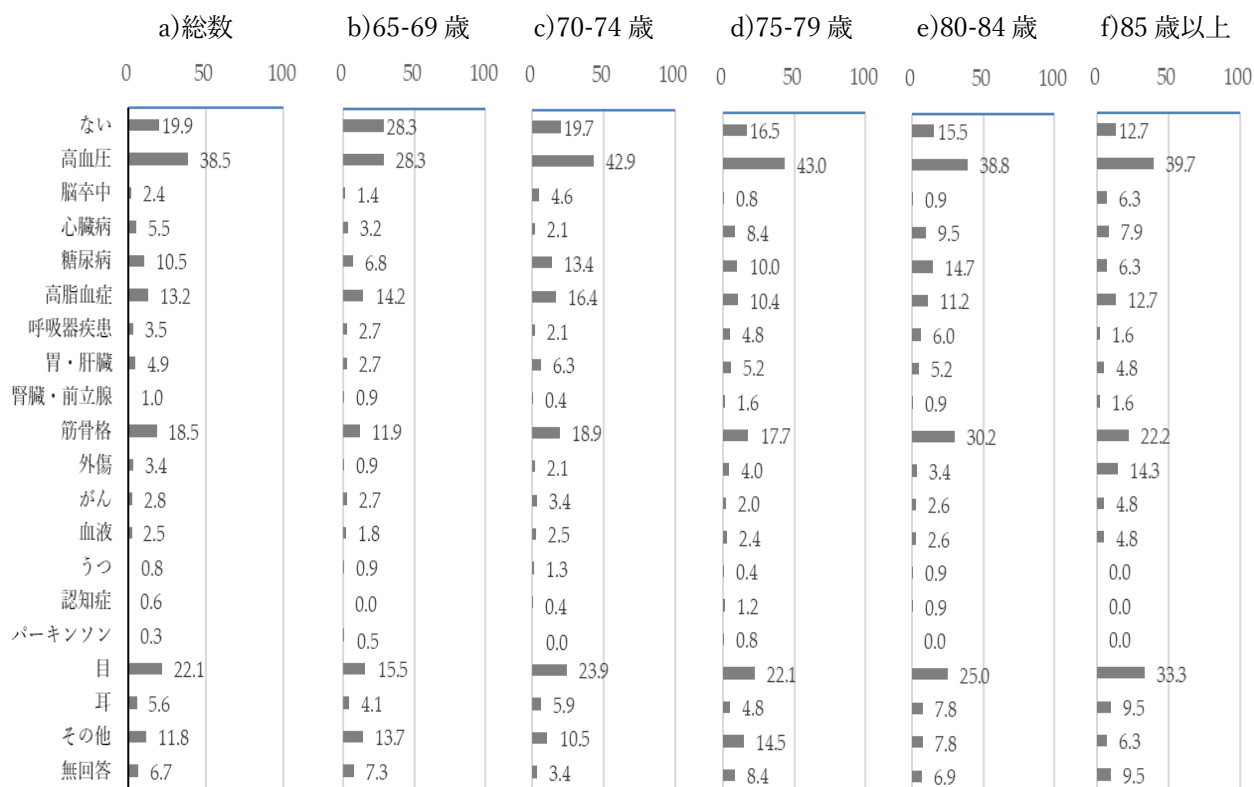
“現在治療中、または後遺症のある病気はありますか”に対する回答を性別にみると、男性では、「高血圧」341人(43.2%)、「目の病気」148人(18.8%)、「糖尿病」133人(16.9%)、「ない」113人(14.3%)、女性では、「高血圧」341人(38.5%)、「目の病気」196人(22.1%)、「ない」176人(19.9%)、「筋骨格の病気」164人(18.5%)の順であった。

図表 8-7-1_性別年齢階級別にみた”現在治療中、または後遺症のある病気はありますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



9. 介護保険以外のサービスについて

1) 現在の生活を継続するために必要と思う支援やサービスはありますか（複数回答）

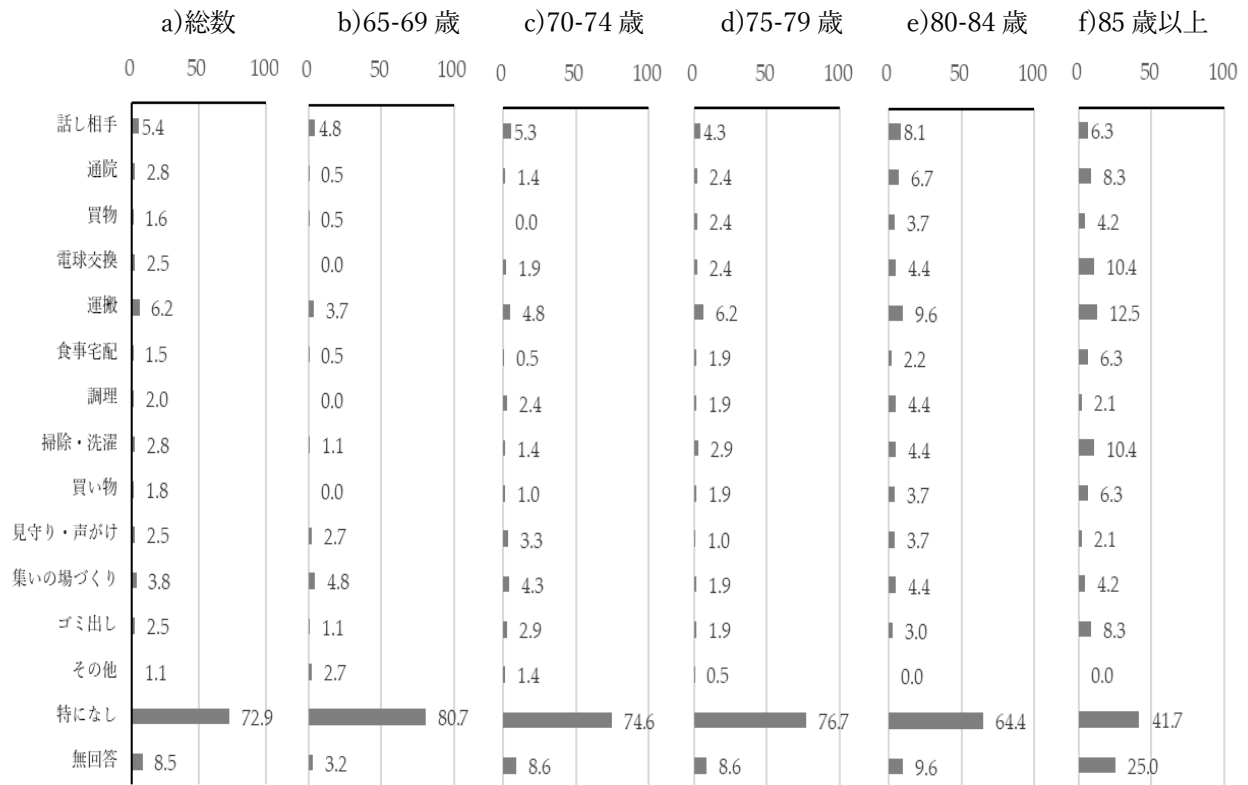
“現在の生活を継続するために必要と思う支援やサービスはありますか”に対する回答を性別にみると、男性では、「特にない」575人（72.9%）、「重い物の運搬」49人（6.2%）、「話し相手・相談相手」43人（5.4%）、女性では、「特にない」581人（65.6%）、「重い物の運搬」82人（9.3%）、「電球の交換」63人（7.1%）の順であった（無回答を除く）。

図表 9-1-1_”現在の生活を継続するために必要と思う支援やサービスはありますか”に対する回答状況

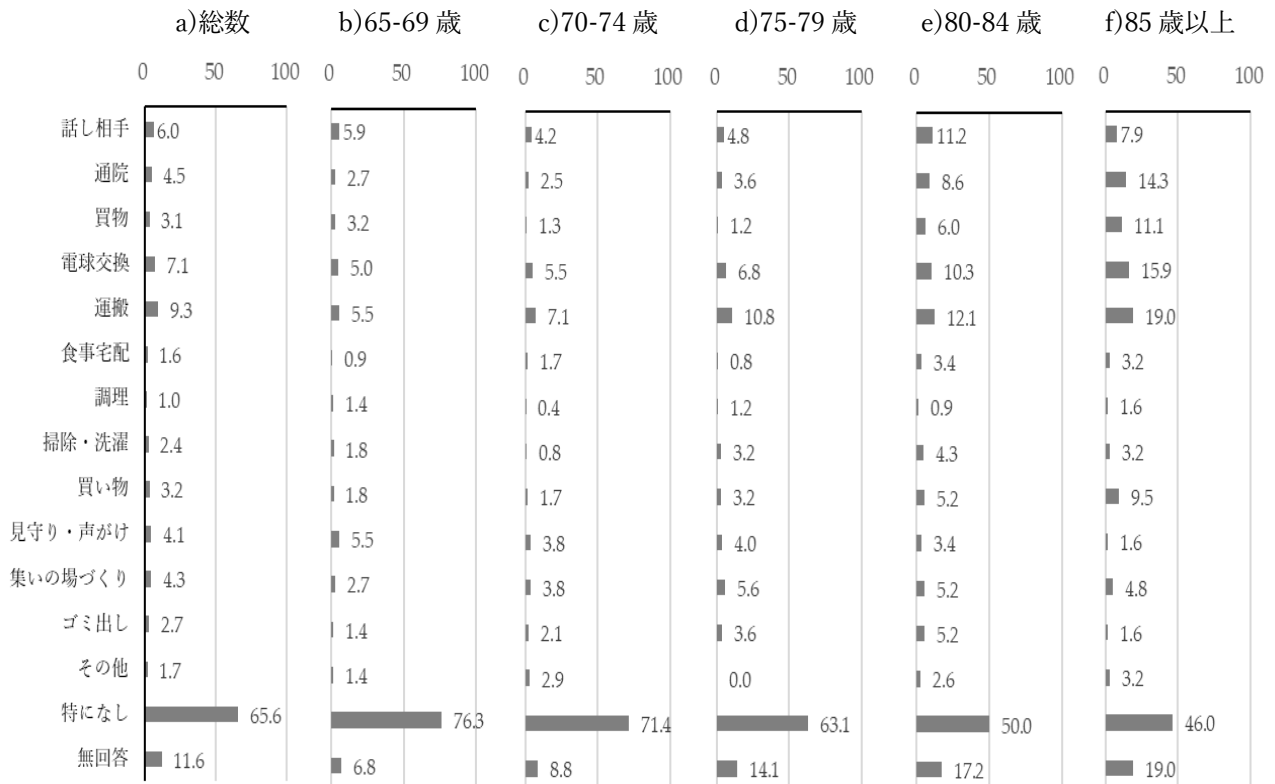
	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
話し相手・相談相手	5.4	4.8	5.3	4.3	8.1	6.3
通院への同行	2.8	0.5	1.4	2.4	6.7	8.3
買い物への同行	1.6	0.5	0.0	2.4	3.7	4.2
電球の交換	2.5	0.0	1.9	2.4	4.4	10.4
重い物の運搬	6.2	3.7	4.8	6.2	9.6	12.5
食事の配食	1.5	0.5	0.5	1.9	2.2	6.3
調理	2.0	0.0	2.4	1.9	4.4	2.1
掃除・洗濯	2.8	1.1	1.4	2.9	4.4	10.4
買い物	1.8	0.0	1.0	1.9	3.7	6.3
見守り・声かけ	2.5	2.7	3.3	1.0	3.7	2.1
住民が集まる場づくり	3.8	4.8	4.3	1.9	4.4	4.2
ゴミ出し	2.5	1.1	2.9	1.9	3.0	8.3
その他	1.1	2.7	1.4	0.5	0.0	0.0
特にない	72.9	80.7	74.6	76.7	64.4	41.7
無回答	8.5	3.2	8.6	8.6	9.6	25.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
話し相手・相談相手	6.0	5.9	4.2	4.8	11.2	7.9
通院への同行	4.5	2.7	2.5	3.6	8.6	14.3
買い物への同行	3.1	3.2	1.3	1.2	6.0	11.1
電球の交換	7.1	5.0	5.5	6.8	10.3	15.9
重い物の運搬	9.3	5.5	7.1	10.8	12.1	19.0
食事の配食	1.6	0.9	1.7	0.8	3.4	3.2
調理	1.0	1.4	0.4	1.2	0.9	1.6
掃除・洗濯	2.4	1.8	0.8	3.2	4.3	3.2
買い物	3.2	1.8	1.7	3.2	5.2	9.5
見守り・声かけ	4.1	5.5	3.8	4.0	3.4	1.6
住民が集まる場づくり	4.3	2.7	3.8	5.6	5.2	4.8
ゴミ出し	2.7	1.4	2.1	3.6	5.2	1.6
その他	1.7	1.4	2.9	0.0	2.6	3.2
特にない	65.6	76.3	71.4	63.1	50.0	46.0
無回答	11.6	6.8	8.8	14.1	17.2	19.0

図表 9-1-2_性別年齢階級別にみた”現在の生活を継続するために必要と思う支援やサービスはありますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



2) あなたが地域住民のために「支援を行ってもよい」と思うものはありますか（複数回答）

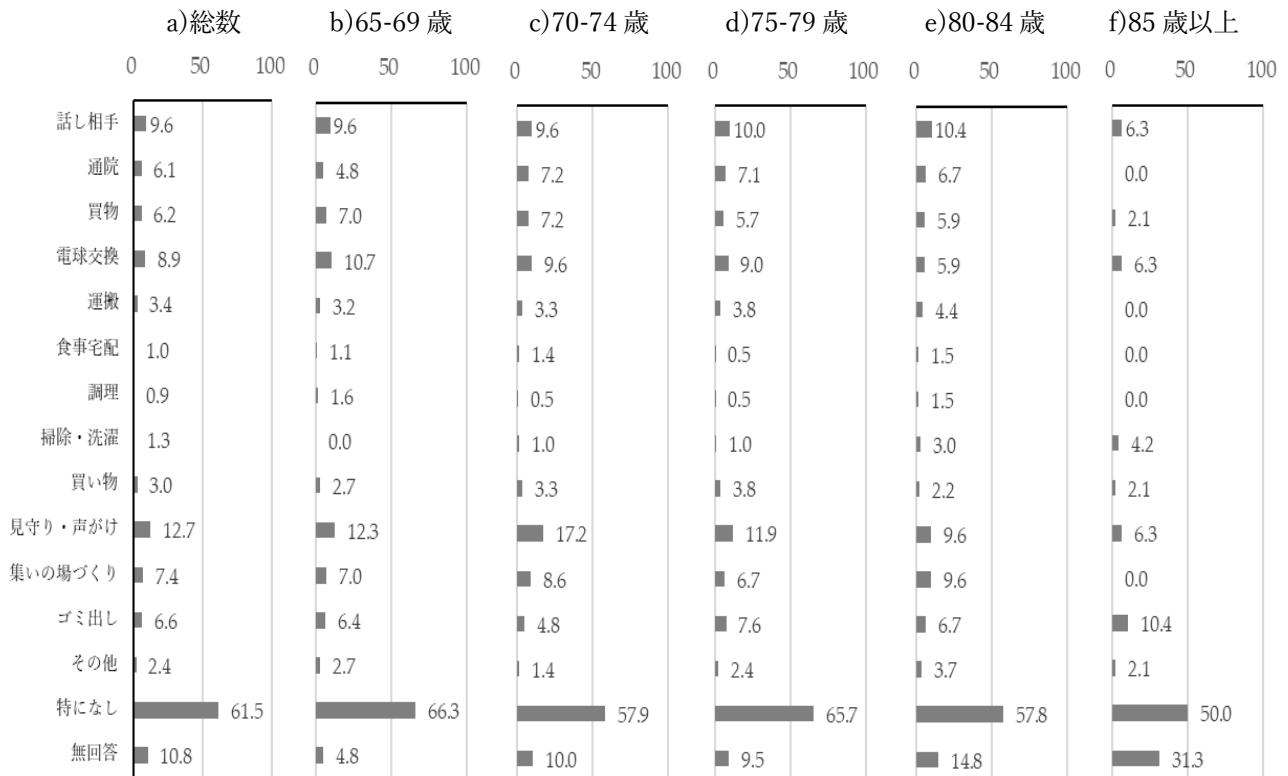
“あなたが地域住民のために「支援を行ってもよい」と思うものはありますか”に対する回答を性別にみると、男性では、「特にない」485人（61.5%）、「見守り・声がけ」100人（12.7%）、「話し相手・相談相手」76人（9.6%）、女性では、「特にない」475人（53.7%）、「話し相手・相談相手」121人（13.7%）、「見守り・声がけ」110人（12.4%）の順であった（無回答を除く）。

図表 9-2-1 “あなたが地域住民のために「支援を行ってもよい」と思うものはありますか”に対する

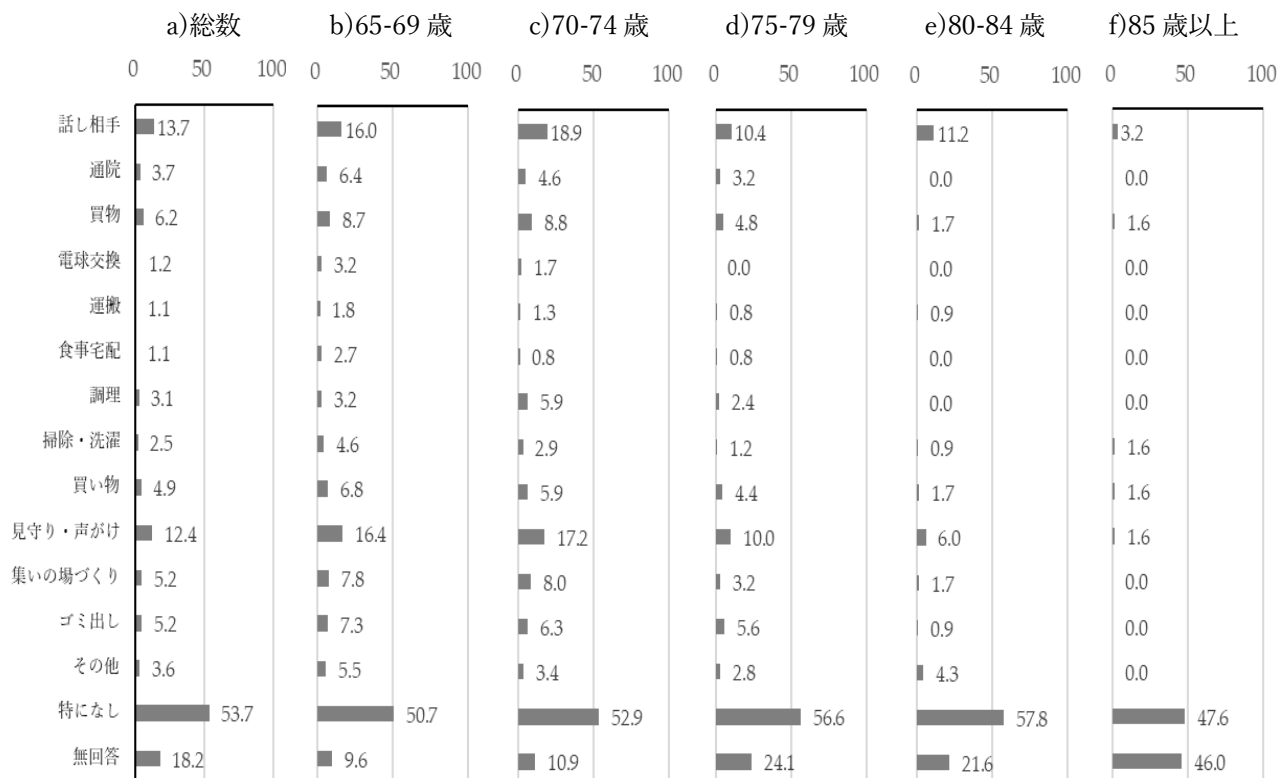
回答状況		総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男性 (上段:n、下段:%)		789 (100.0)	187 (100.0)	209 (100.0)	210 (100.0)	135 (100.0)	48 (100.0)
話し相手・相談相手		9.6	9.6	9.6	10.0	10.4	6.3
通院への同行		6.1	4.8	7.2	7.1	6.7	0.0
買い物への同行		6.2	7.0	7.2	5.7	5.9	2.1
電球の交換		8.9	10.7	9.6	9.0	5.9	6.3
重い物の運搬		3.4	3.2	3.3	3.8	4.4	0.0
食事の配食		1.0	1.1	1.4	0.5	1.5	0.0
調理		0.9	1.6	0.5	0.5	1.5	0.0
掃除・洗濯		1.3	0.0	1.0	1.0	3.0	4.2
買い物		3.0	2.7	3.3	3.8	2.2	2.1
見守り・声がけ		12.7	12.3	17.2	11.9	9.6	6.3
住民が集まる場づくり		7.4	7.0	8.6	6.7	9.6	0.0
ゴミ出し		6.6	6.4	4.8	7.6	6.7	10.4
その他		2.4	2.7	1.4	2.4	3.7	2.1
特にない		61.5	66.3	57.9	65.7	57.8	50.0
無回答		10.8	4.8	10.0	9.5	14.8	31.3
女性 (上段:n、下段:%)		885 (100.0)	219 (100.0)	238 (100.0)	249 (100.0)	116 (100.0)	63 (100.0)
話し相手・相談相手		13.7	16.0	18.9	10.4	11.2	3.2
通院への同行		3.7	6.4	4.6	3.2	0.0	0.0
買い物への同行		6.2	8.7	8.8	4.8	1.7	1.6
電球の交換		1.2	3.2	1.7	0.0	0.0	0.0
重い物の運搬		1.1	1.8	1.3	0.8	0.9	0.0
食事の配食		1.1	2.7	0.8	0.8	0.0	0.0
調理		3.1	3.2	5.9	2.4	0.0	0.0
掃除・洗濯		2.5	4.6	2.9	1.2	0.9	1.6
買い物		4.9	6.8	5.9	4.4	1.7	1.6
見守り・声がけ		12.4	16.4	17.2	10.0	6.0	1.6
住民が集まる場づくり		5.2	7.8	8.0	3.2	1.7	0.0
ゴミ出し		5.2	7.3	6.3	5.6	0.9	0.0
その他		3.6	5.5	3.4	2.8	4.3	0.0
特にない		53.7	50.7	52.9	56.6	57.8	47.6
無回答		18.2	9.6	10.9	24.1	21.6	46.0

図表 9-2-2_性別年齢階級別にみた”あなたが地域住民のために「支援を行ってもよい」と思うものがありますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



10. 在宅医療や認知症のことについて

1) 健康状態や病気のことを相談できる身近な医師はいますか

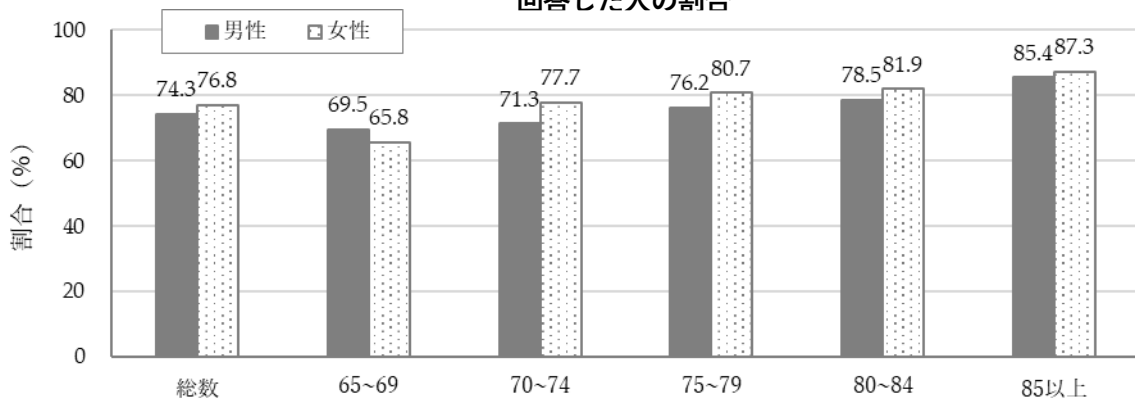
“健康状態や病気のことを相談できる身近な医師はいますか”に対して、“いる”と回答した人を性別にみると、「男性」586人(74.3%)、「女性」680人(76.8%)であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性では「本町西高尾・中央西」、女性では「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

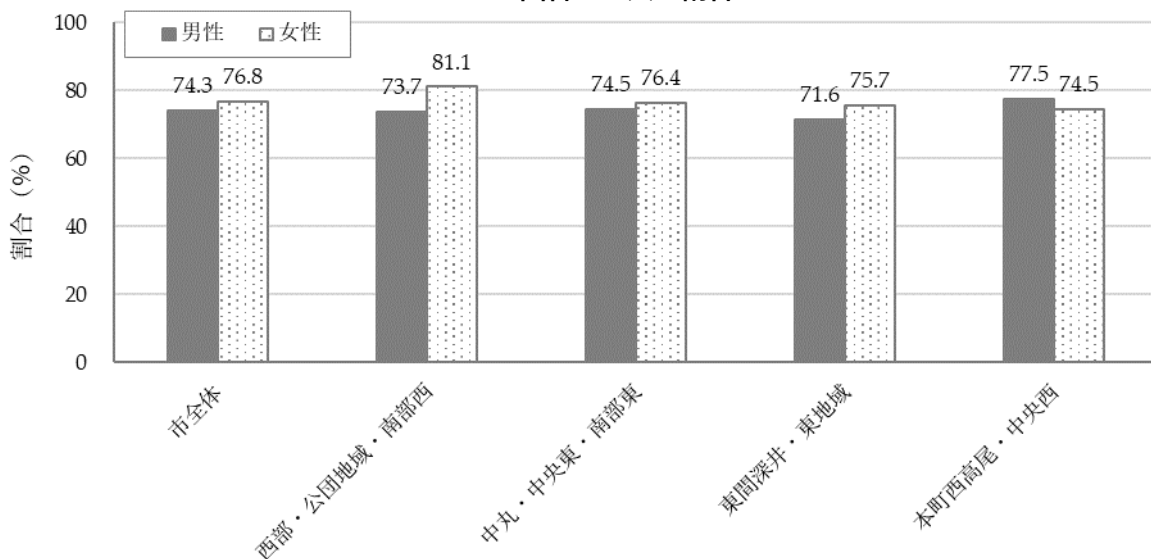
図表 10-1-1 “健康状態や病気のことを相談できる身近な医師はいますか”に対する回答状況

	総数	いる	いない	無回答
総数(人)	1,674	1,266	335	73
男性(人)	789	586	168	35
女性(人)	885	680	167	38
総数(%)	100.0	75.6	20.0	4.4
男性(%)	100.0	74.3	21.3	4.4
女性(%)	100.0	76.8	18.9	4.3

図表 10-1-2 性別年齢階級別にみた“健康状態や病気のことを相談できる身近な医師がいる”と回答した人の割合



図表 10-1-3 性別日常生活圏域別にみた“健康状態や病気のことを相談できる身近な医師がいる”と回答した人の割合



2) 歯の状態などについて相談できる歯科医師はいますか

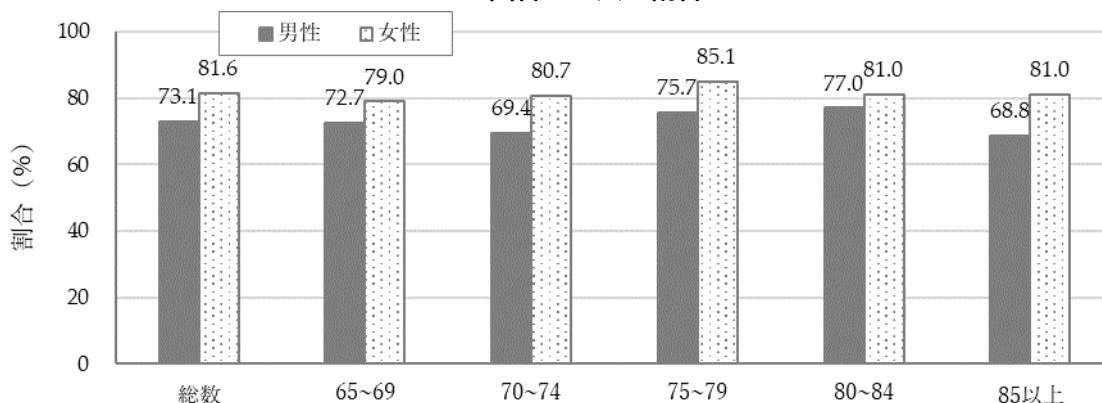
“歯の状態などについて相談できる歯科医師はいますか”に対して、“いる”と回答した人を性別にみると、「男性」577人（73.1%）、「女性」722人（81.6%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「80-84歳」、女性では「75-79歳」が、日常生活圏域別にみると、男性では「西部・公団地域・南部西」、女性では「本町西高尾・中央西」が最も高かった。

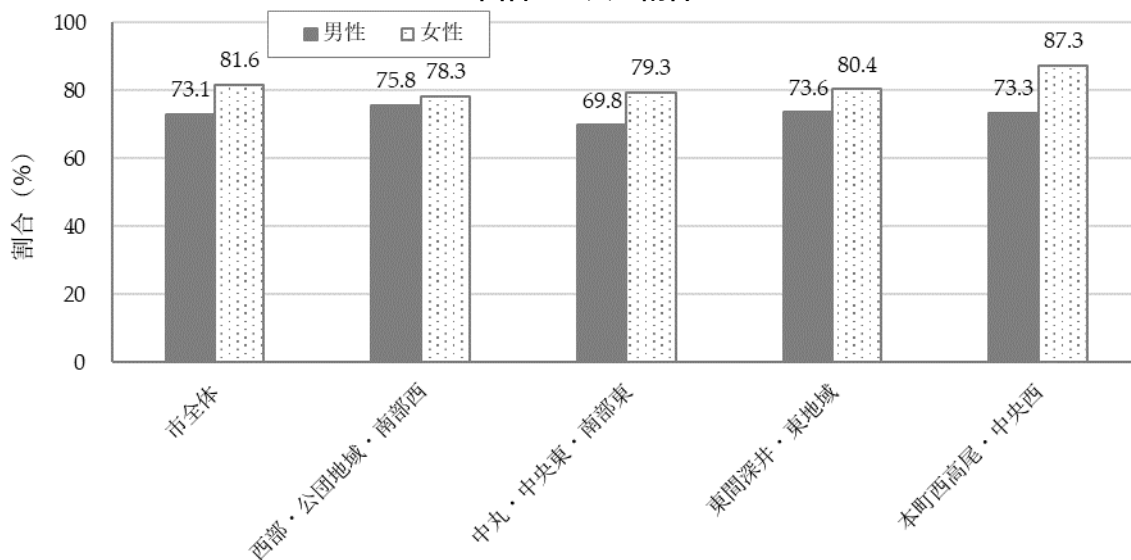
図表 10-2-1_”歯の状態などについて相談できる歯科医師はいますか”に対する回答状況

	総数	いる	いない	無回答
総数（人）	1,674	1,299	303	72
男性（人）	789	577	178	34
女性（人）	885	722	125	38
総数（%）	100.0	77.6	18.1	4.3
男性（%）	100.0	73.1	22.6	4.3
女性（%）	100.0	81.6	14.1	4.3

図表 10-2-2_性別年齢階級別にみた“歯の状態などについて相談できる歯科医師がいる”と回答した人の割合



図表 10-2-3_性別日常生活圏域別にみた“歯の状態などについて相談できる歯科医師がいる”と回答した人の割合



3) 薬のことや病気のことについて相談できる薬剤師（薬局）はいますか

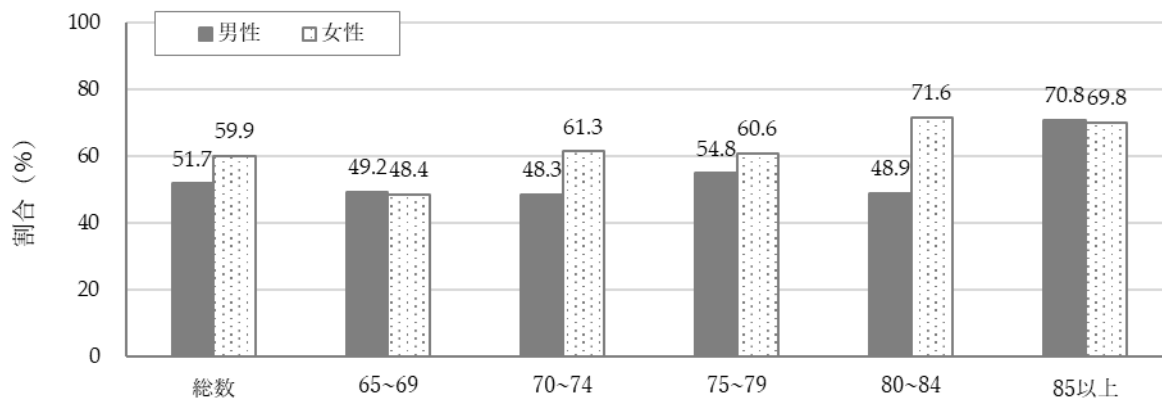
“薬のことや病気のことについて相談できる薬剤師（薬局）はいますか”に対して、“いる”と回答した人を性別にみると、「男性」408人（51.7%）、「女性」530人（59.9%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「85歳以上」、女性では「80-84歳」が、日常生活圏域別にみると、男女とも「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

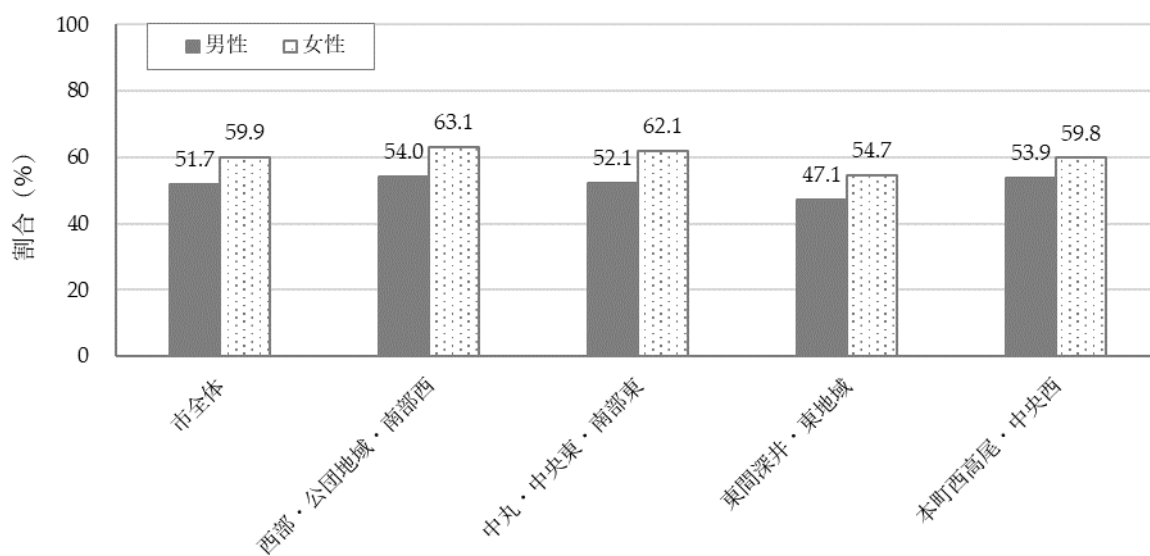
図表 10-3-1 “薬のことや病気のことについて相談できる薬剤師はいますか”に対する回答状況

	総数	いる	いない	無回答
総数（人）	1,674	938	640	96
男性（人）	789	408	335	46
女性（人）	885	530	305	50
総数（%）	100.0	56.0	38.2	5.7
男性（%）	100.0	51.7	42.5	5.8
女性（%）	100.0	59.9	34.5	5.6

図表 10-3-2 性別年齢階級別にみた“薬のことや病気のことについて相談できる薬剤師がいる”と回答した人の割合



図表 10-3-3 性別日常生活圏域別にみた“薬のことや病気のことについて相談できる薬剤師がいる”と回答した人の割合



4) 医療・介護が必要になった時、どこで過ごしたいですか

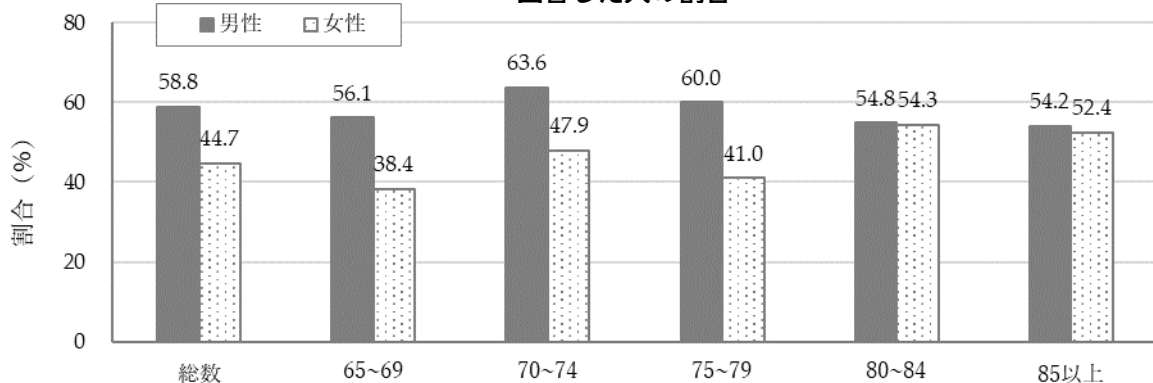
“医療・介護が必要になった時、どこで過ごしたいですか”に対する回答を性別にみると、男性では、「自宅」464人(58.8%)、「特別養護老人ホームなどの介護施設」104人(13.2%)、「医療機関(病院など)」96人(12.2%)、女性では、「自宅」396人(44.7%)、「特別養護老人ホームなどの介護施設」164人(18.5%)、「医療機関(病院など)」131人(14.8%)の順であった。

ここで、“自宅で過ごしたい”と回答した人を性別年齢階級別にみると、男性では「70-74歳」、女性では「80-84歳」が、日常生活圏域別にみると、男性では「本町西高尾・中央西」、女性では「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

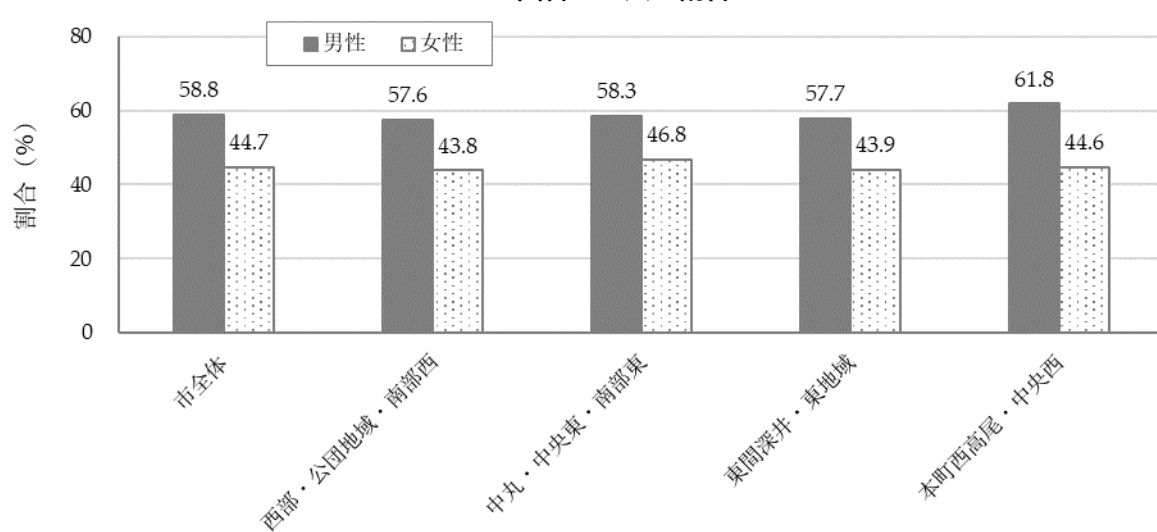
図表 10-4-1 “医療・介護が必要になった時、どこで過ごしたいですか”に対する回答状況

	総数	自宅	有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅	医療機関(病院など)	特別養護老人ホームなどの介護施設	その他	無回答
総数(人)	1,674	860	147	227	268	17	155
男性(人)	789	464	52	96	104	6	67
女性(人)	885	396	95	131	164	11	88
総数(%)	100.0	51.4	8.8	13.6	16.0	1.0	9.3
男性(%)	100.0	58.8	6.6	12.2	13.2	0.8	8.5
女性(%)	100.0	44.7	10.7	14.8	18.5	1.2	9.9

図表 10-4-2 性別年齢階級別にみた“医療・介護が必要になった時、自宅で過ごしたい”と回答した人の割合



図表 10-4-3 性別日常生活圏域別にみた“医療・介護が必要になった時、自宅で過ごしたい”と回答した人の割合



5) 人生の最期をどこで過ごしたいですか

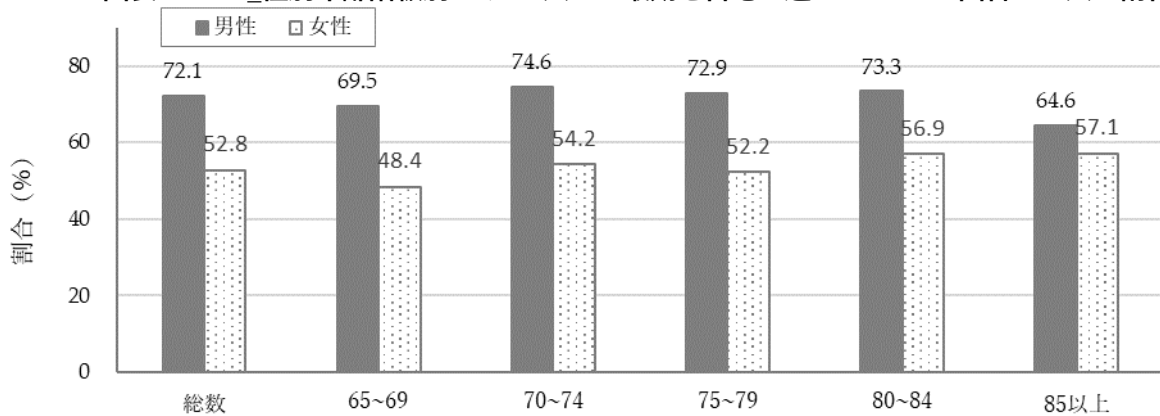
“人生の最期をどこで過ごしたいですか”に対する回答を性別にみると、男性では、「自宅」569人(72.1%)、「医療機関(病院など)」72人(9.1%)、「特別養護老人ホームなどの介護施設」45人(5.7%)、女性では、「自宅」467人(52.8%)、「医療機関(病院など)」102人(11.5%)、「ホスピスなどの緩和ケア施設」87人(9.8%)の順であった。

ここで、“自宅を過ごしたい”と回答した人を性別年齢階級別にみると、男性では「70-74歳」、女性では「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性では「本町西高尾・中央西」、女性では「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

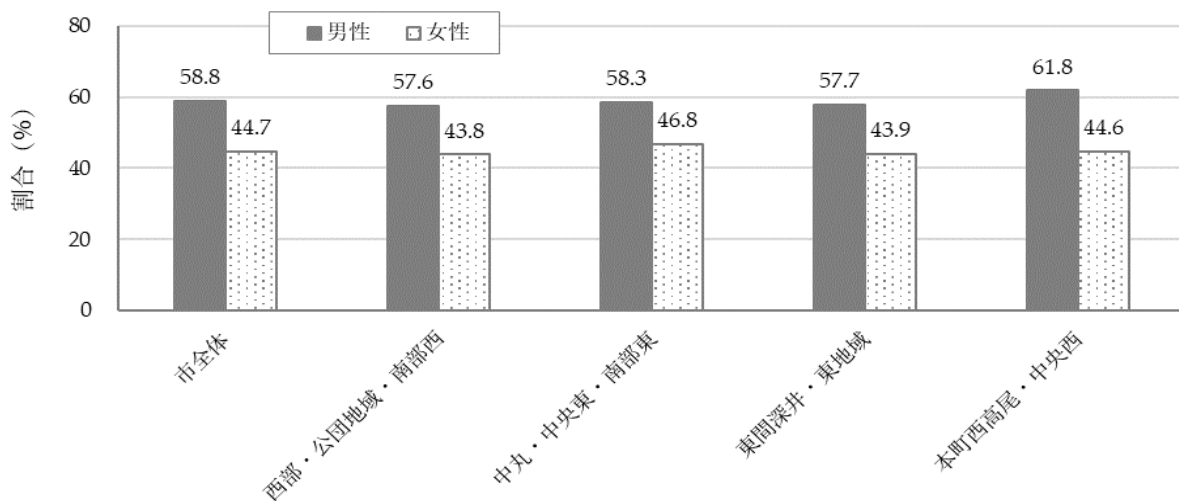
図表 10-5-1 “人生の最期をどこで過ごしたいですか”に対する回答状況

	総数	自宅	有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅	医療機関(病院など)	特別養護老人ホームなどの介護施設	ホスピス等の緩和ケア施設	その他	無回答
総数(人)	1,674	1,036	85	174	122	108	25	124
男性(人)	789	569	28	72	45	21	10	44
女性(人)	885	467	57	102	77	87	15	80
総数(%)	100.0	61.9	5.1	10.4	7.3	6.5	1.5	7.4
男性(%)	100.0	72.1	3.5	9.1	5.7	2.7	1.3	5.6
女性(%)	100.0	52.8	6.4	11.5	8.7	9.8	1.7	9.0

図表 10-5-2 性別年齢階級別にみた“人生の最期を自宅で過ごしたい”と回答した人の割合



図表 10-5-3 性別日常生活圏域別にみた“人生の最期を自宅で過ごしたい”と回答した人の割合



6) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

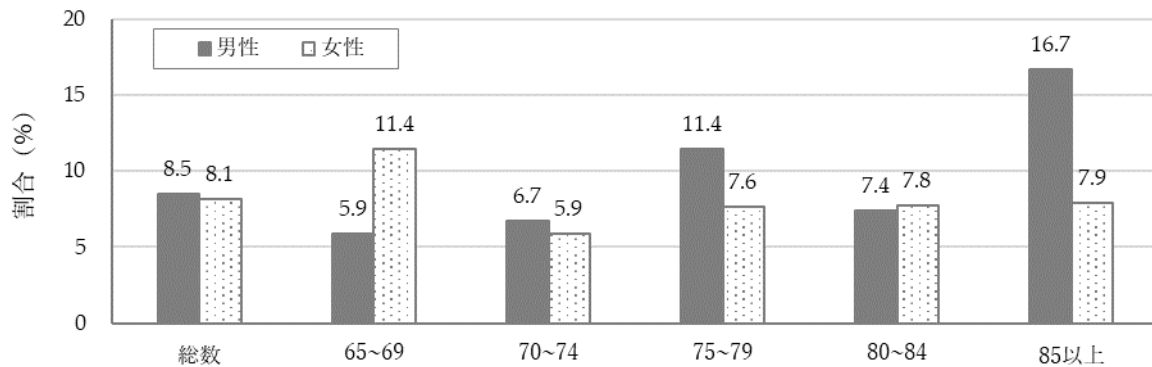
“認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか”に対して、“いる”と回答した人を性別にみると、「男性」67人（8.5%）、「女性」72人（8.1%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「85歳以上」、女性では「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性では「東間深井・東地域」、女性では「西部・公団地域・南部西」が最も高かった。

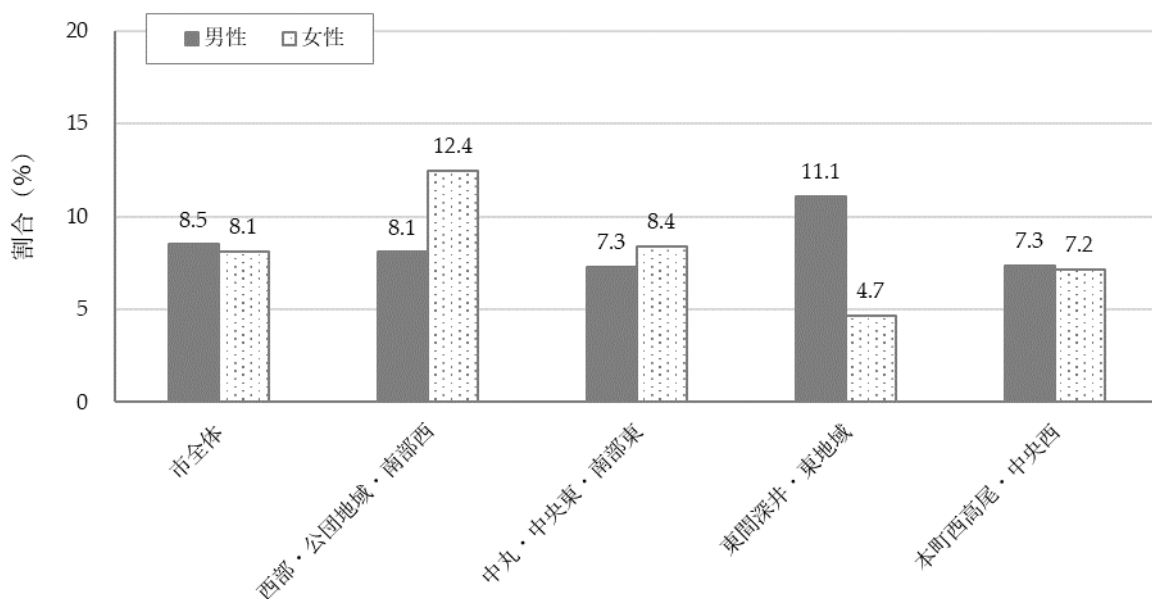
図表 10-6-1_”認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか”に対する回答状況

	総数	いる	いない	無回答
総数 (人)	1,674	139	1,469	66
男性 (人)	789	67	689	33
女性 (人)	885	72	780	33
総数 (%)	100.0	8.3	87.8	3.9
男性 (%)	100.0	8.5	87.3	4.2
女性 (%)	100.0	8.1	88.1	3.7

図表 10-6-2_性別年齢階級別にみた“認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいる”と回答した人の割合



図表 10-6-3_性別日常生活圏域別にみた“認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいる”と回答した人の割合



7) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

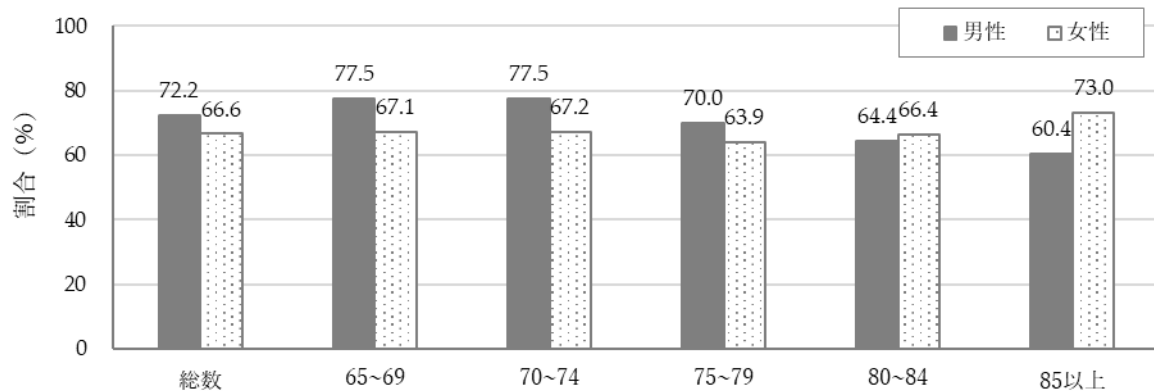
“認知症に関する相談窓口を知っていますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別にみると、「男性」570人(72.2%)、「女性」589人(66.6%)であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「65-69歳」「70-74歳」、女性では「85歳以上」が、日常生活圏域別にみると、男性では「西部・公団地域・南部西」、女性では「中丸・中央東・南部東」が最も高かった。

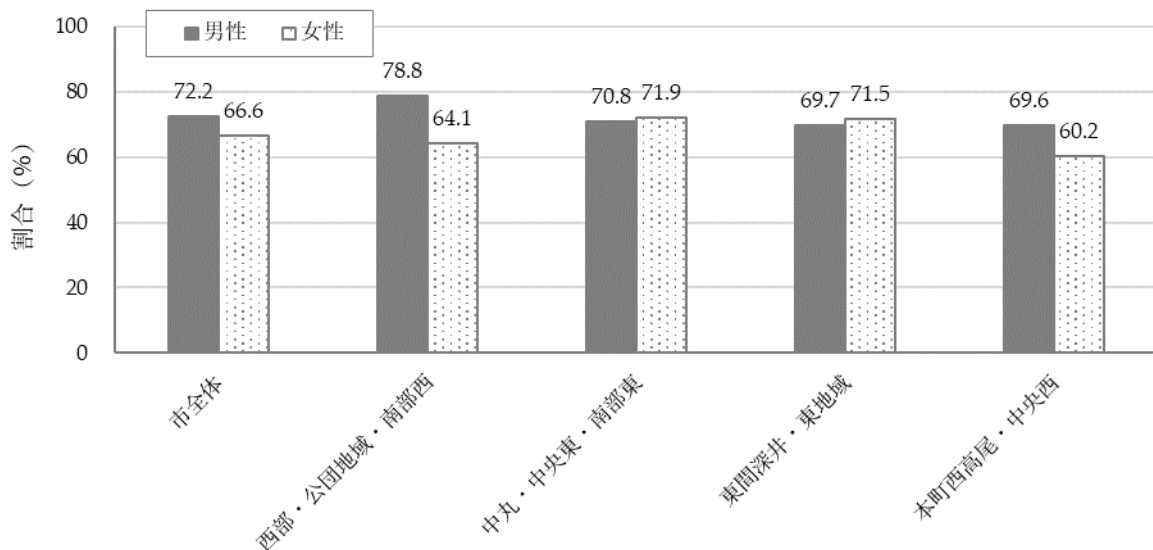
図表 10-7-1 “認知症の相談窓口を知っていますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	442	1,159	73
男性(人)	789	184	570	35
女性(人)	885	258	589	38
総数(%)	100.0	26.4	69.2	4.4
男性(%)	100.0	23.3	72.2	4.4
女性(%)	100.0	29.2	66.6	4.3

図表 10-7-2 性別年齢階級別にみた“認知症の窓口を知らない”と回答した人の割合



図表 10-7-3 性別日常生活圏域別にみた“認知症の窓口を知らない”と回答した人の割合



8) 地域包括支援センターという言葉を知ったことがありますか

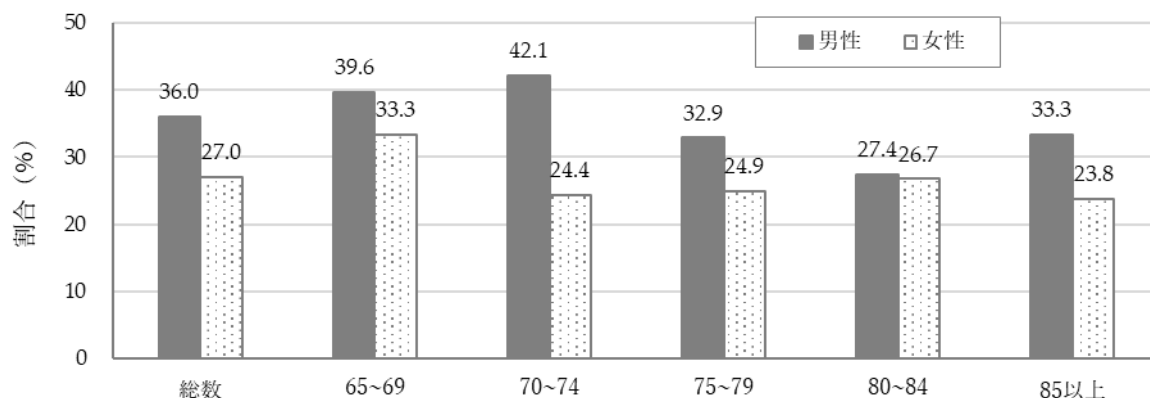
“地域包括支援センターという言葉を知ったことがありますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別にみると、「男性」284人(36.0%)、「女性」239人(27.0%)であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「70-74歳」、女性では「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性では「中丸・中央東・南部東」、女性では「東間深井・東地域」が最も高かった。

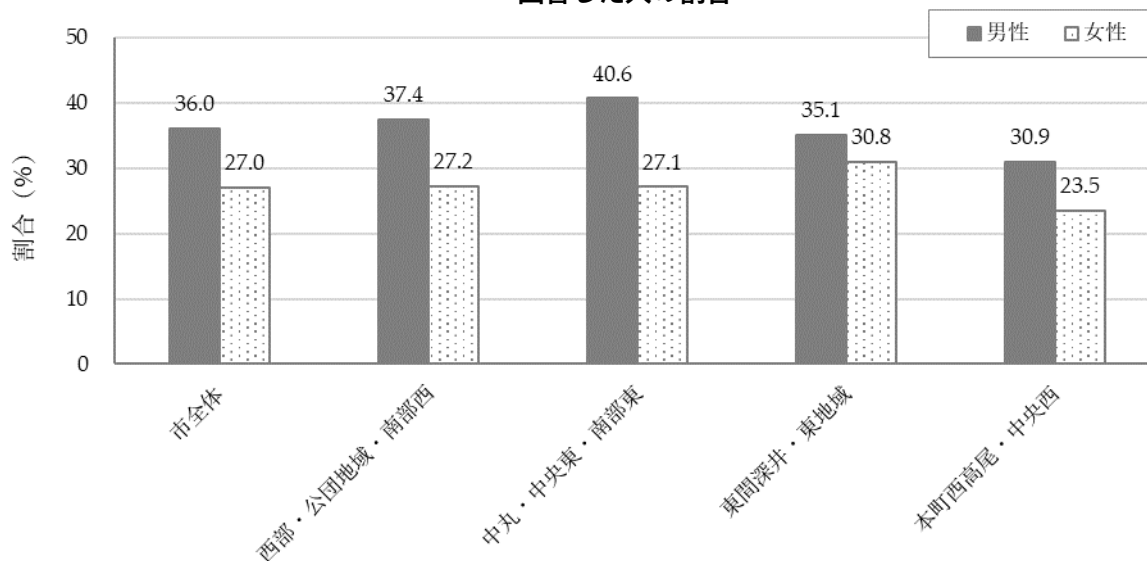
図表 10-8-1 “地域包括支援センターという言葉を知ったことがありますか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数(人)	1,674	1,081	523	70
男性(人)	789	473	284	32
女性(人)	885	608	239	38
総数(%)	100.0	64.6	31.2	4.2
男性(%)	100.0	59.9	36.0	4.1
女性(%)	100.0	68.7	27.0	4.3

図表 10-8-2 性別年齢階級別にみた“地域包括支援センターという言葉を知ったことがない”と回答した人の割合



図表 10-8-3 性別日常生活圏域別にみた“地域包括支援センターという言葉を知ったことがない”と回答した人の割合



9) お近くの地域包括支援センターがどこにあるかご存じですか

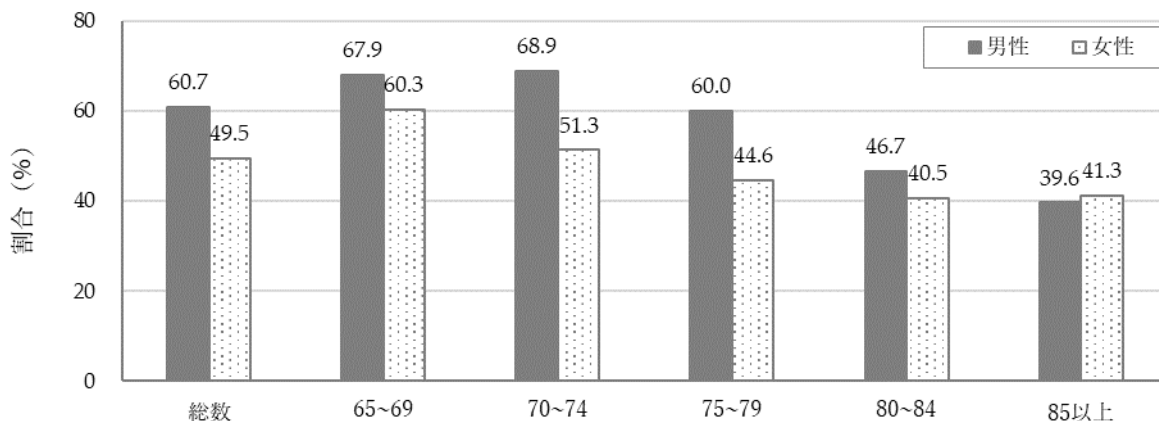
“お近くの地域包括支援センターがどこにあるかご存じですか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別にみると、「男性」479人（60.7%）、「女性」438人（49.5%）であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「70-74歳」、女性では「65-69歳」が、日常生活圏域別にみると、男性では「中丸・中央東・南部東」、女性では「東間深井・東地域」が最も高かった。

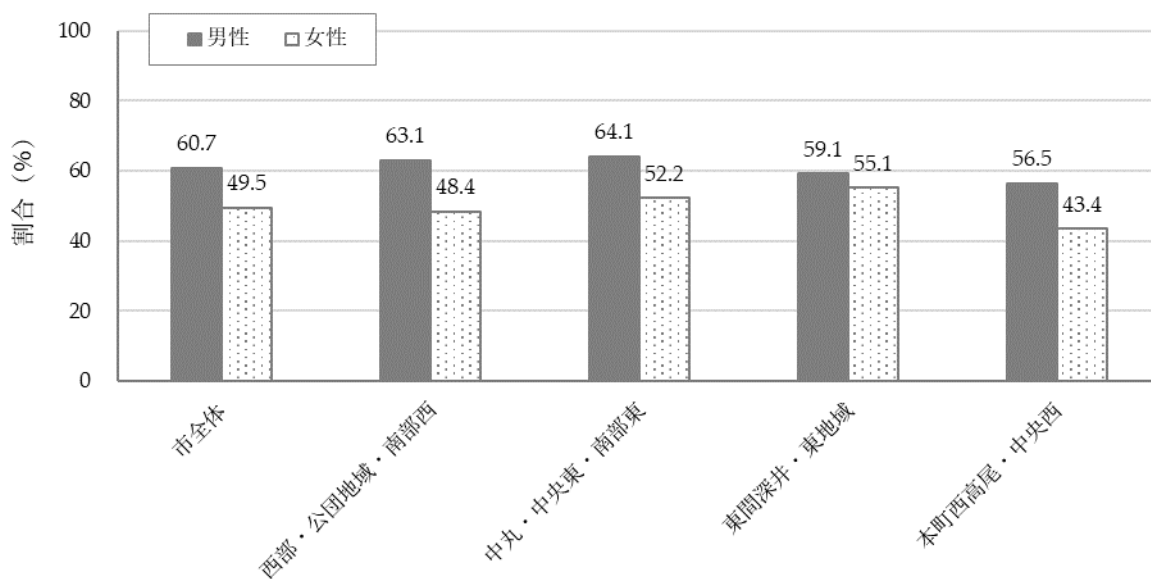
図表 10-9-1_”お近くの地域包括支援センターがどこにあるかご存じですか”に対する回答状況

	総数	はい	いいえ	無回答
総数（人）	1,674	682	917	75
男性（人）	789	275	479	35
女性（人）	885	407	438	40
総数（%）	100.0	40.7	54.8	4.5
男性（%）	100.0	34.9	60.7	4.4
女性（%）	100.0	46.0	49.5	4.5

図表 10-9-2_性別年齢階級別にみた“近くの地域包括支援センターがどこにあるか知らない”と回答した人の割合



図表 10-9-3_性別日常生活圏域別にみた“近くの地域包括支援センターがどこにあるか知らない”と回答した人の割合



第3章

要介護度区別にみた

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

1. ご回答者について

1) 性・年齢階級・区分

回答者総数は1,674人で、これを区分別¹にみると「認定を受けていない65歳以上高齢者（以下、認定なしと略）」1,603人（95.8%）、「一般介護予防事業対象者（以下、事業対象者と略）」8人（0.5%）、「要支援1」28人（1.7%）、「要支援2」35人（2.1%）であった。また、性別にみると、「男性」789人（47.1%）、「女性」885人（52.9%）であった。

図表 1-1-1 性・区分別にみた回答者数

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
合計（人）	1,674	1,603	8	28	35
男性（人）	789	767	2	13	7
女性（人）	885	836	6	15	28
合計（%）	100.0	95.8	0.5	1.7	2.1
男性（%）	100.0	97.2	0.3	1.6	0.9
女性（%）	100.0	94.5	0.7	1.7	3.2

¹ 今回の対象者は、認定なし、一般介護予防事業対象者、要支援1・2であるが、これらを「区分」という名称で本章では扱うこととする。

図表 1-1-2_性別年齢階級別にみた区分別人数及び割合

		合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
人数 (人)						
男性	合計	789	767	2	13	7
	65~69 歳	187	186	0	1	0
	70~74 歳	209	209	0	0	0
	75~79 歳	210	204	2	2	2
	80~84 歳	135	127	0	7	1
	85 歳以上	48	41	0	3	4
女性	合計	885	836	6	15	28
	65~69 歳	219	219	0	0	0
	70~74 歳	238	232	2	1	3
	75~79 歳	249	239	2	4	4
	80~84 歳	116	97	2	6	11
	85 歳以上	63	49	0	4	10
割合 (%)						
男性	合計	100.0	97.2	0.3	1.6	0.9
	65~69 歳	100.0	99.5	0.0	0.5	0.0
	70~74 歳	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	75~79 歳	100.0	97.1	1.0	1.0	1.0
	80~84 歳	100.0	94.1	0.0	5.2	0.7
	85 歳以上	100.0	85.4	0.0	6.3	8.3
女性	合計	100.0	94.5	0.7	1.7	3.2
	65~69 歳	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	70~74 歳	100.0	97.5	0.8	0.4	1.3
	75~79 歳	100.0	96.0	0.8	1.6	1.6
	80~84 歳	100.0	83.6	1.7	5.2	9.5
	85 歳以上	100.0	77.8	0.0	6.3	15.9

2. あなたのご家族や生活状況について

1) 家族構成をお教えてください

“家族構成をお教えてください”に対して、“1人暮らし”と回答した人を区分別にみると、「認定なし」211人（13.2%）、「事業対象者」3人（37.5%）、「要支援1」10人（35.7%）、「要支援2」15人（42.9%）であった。

図表 2-1 区分別にみた”家族構成をお教えてください”に対する回答状況（単位：%）

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
合計 (上段n,下段%)	1,674 (100.0)	1,603 (100.0)	8 (100.0)	28 (100.0)	35 (100.0)
1人暮らし	14.3	13.2	37.5	35.7	42.9
夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	43.9	44.6	37.5	39.3	17.1
夫婦2人暮らし（配偶者65歳未満）	4.5	4.6	12.5	3.6	2.9
息子・娘との2世帯	15.9	16.3	0.0	0.0	14.3
その他	18.5	18.8	0.0	14.3	11.4
無回答	2.8	2.5	12.5	7.1	11.4

2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

“あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか”に対して、“何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない”ないし“現在、何らかの介護を受けている”と回答した人を区分別にみると、「認定なし」103人（6.4%）、「事業対象者」3人（37.5%）、「要支援1」14人（50.0%）、「要支援2」23人（65.7%）であった。

図表 2-2 区分別にみた”あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか”に対する回答状況（単位：%）

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
合計 (上段n,下段%)	1,674 (100.0)	1,603 (100.0)	8 (100.0)	28 (100.0)	35 (100.0)
介護・介助は必要ない	87.3	89.9	50.0	35.7	20.0
何らかの介護・介助は必要だが、 現在は受けていない	5.2	4.4	12.5	25.0	25.7
現在、何らかの介護を受けている（認定を受けずに家族などの介護を受けている場合を含む）	3.3	2.1	25.0	25.0	40.0
無回答	4.1	3.7	12.5	14.3	14.3
再掲）何らかの介護・介助が必要又は 現在介護を受けている	8.5	6.4	37.5	50.0	65.7

3) 介護・介助が必要になった原因は何ですか（複数回答）

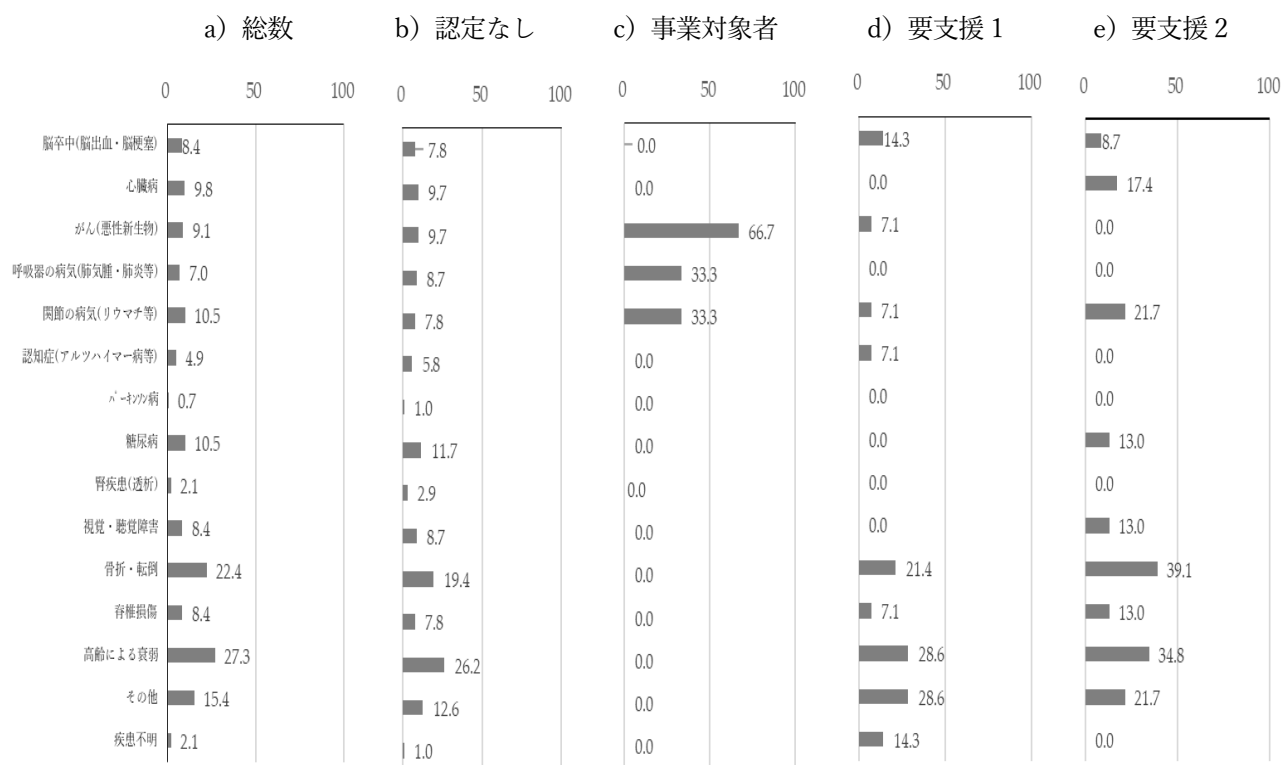
“何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない”または“現在、何らかの介護を受けている”と回答した143人について、介護・介助が必要になった原因を区分別にみると、認定なしでは「高齢による衰弱」27人（26.2%）、事業対象者では「がん」2人（66.7%）、要支援1では「高齢による衰弱」「その他」4人（28.6%）、要支援2では「骨折・転倒」9人（39.1%）が最も多かった。

図表 2-3-1 区分別にみた”介護・介助が必要になった原因は何ですか”に対する回答状況

（単位：％）

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
合計 (上段n,下段%)	143 (100.0)	103 (100.0)	3 (100.0)	14 (100.0)	23 (100.0)
脳卒中（脳出血・脳梗塞）	8.4	7.8	0.0	14.3	8.7
心臓病	9.8	9.7	0.0	0.0	17.4
がん（悪性新生物）	9.1	9.7	66.7	7.1	0.0
呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	7.0	8.7	33.3	0.0	0.0
関節の病気（リウマチ等）	10.5	7.8	33.3	7.1	21.7
認知症（アルツハイマー病等）	4.9	5.8	0.0	7.1	0.0
パーキンソン病	0.7	1.0	0.0	0.0	0.0
糖尿病	10.5	11.7	0.0	0.0	13.0
腎疾患（透析）	2.1	2.9	0.0	0.0	0.0
視覚・聴覚障害	8.4	8.7	0.0	0.0	13.0
骨折・転倒	22.4	19.4	0.0	21.4	39.1
脊椎損傷	8.4	7.8	0.0	7.1	13.0
高齢による衰弱	27.3	26.2	0.0	28.6	34.8
その他	15.4	12.6	0.0	28.6	21.7
疾患不明	2.1	1.0	0.0	14.3	0.0
無回答	8.4	9.7	0.0	0.0	8.7

図表 2-3-2_区別にみた”介護・介助が必要になった原因は何ですか”に対する回答状況 (単位：%)



4) 主にどなたの介護、介助を受けていますか (複数回答)

“何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない”または“現在、何らかの介護を受けている”と回答した143人について、主介護者を区別にみると、認定なしでは「配偶者(夫・妻)」35人(34.0%)、事業対象者では「娘」「兄弟・姉妹」「介護サービスのヘルパー」1人(33.3%)、要支援1では「娘」4人(28.6%)、要支援2では「息子」10人(43.5%)が最も多かった(無回答を除く)。

図表 2-4_区別にみた”主にどなたの介護、介助を受けていますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
合計 (上段n,下段%)	143 (100.0)	103 (100.0)	3 (100.0)	14 (100.0)	23 (100.0)
配偶者(夫・妻)	30.1	34.0	0.0	35.7	13.0
息子	23.8	21.4	0.0	14.3	43.5
娘	25.2	25.2	33.3	28.6	21.7
子の配偶者	4.2	1.9	0.0	0.0	17.4
孫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兄弟・姉妹	2.8	1.9	33.3	0.0	4.3
介護サービスのヘルパー	7.0	2.9	33.3	21.4	13.0
その他の介護者	4.9	5.8	0.0	0.0	4.3
無回答	26.6	31.1	0.0	21.4	13.0

5) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

“現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか”に対して、“大変苦しい”と回答した人を区分別にみると、「認定なし」92人(5.7%)、「事業対象者」1人(12.5%)、「要支援1」3人(10.7%)、「要支援2」5人(14.3%)であった。

図表 2-5 区分別にみた”現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
合計 (上段n,下段%)	1,674 (100.0)	1,603 (100.0)	8 (100.0)	28 (100.0)	35 (100.0)
大変苦しい	6.0	5.7	12.5	10.7	14.3
やや苦しい	22.6	22.3	25.0	32.1	25.7
ふつう	60.6	61.1	50.0	39.3	57.1
ややゆとりがある	6.4	6.4	0.0	14.3	0.0
大変ゆとりがある	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0
無回答	3.2	3.1	12.5	3.6	2.9

6) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

“お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか”に対して、“賃貸住宅(公営・民間)または借家”と回答した人を区分別にみると、「認定なし」162人(10.1%)、「事業対象者」2人(25.0%)、「要支援1」5人(17.9%)、「要支援2」1人(2.9%)が最も多かった。

図表 2-6 区分別にみた”お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
合計 (上段n,下段%)	1,674 (100.0)	1,603 (100.0)	8 (100.0)	28 (100.0)	35 (100.0)
持家(一戸建て)	76.9	77.1	50.0	78.6	74.3
持家(集合住宅)	10.3	10.4	0.0	3.6	11.4
公営賃貸住宅	4.8	4.6	12.5	10.7	8.6
民間賃貸住宅(一戸建て)	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0
民間賃貸住宅(集合住宅)	3.8	3.7	12.5	3.6	2.9
借家	1.3	1.2	0.0	3.6	0.0
その他	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
無回答	2.2	2.1	25.0	0.0	2.9
再掲) 賃貸住宅又は借家	10.3	10.1	25.0	17.9	11.4

3. からだを動かすことについて

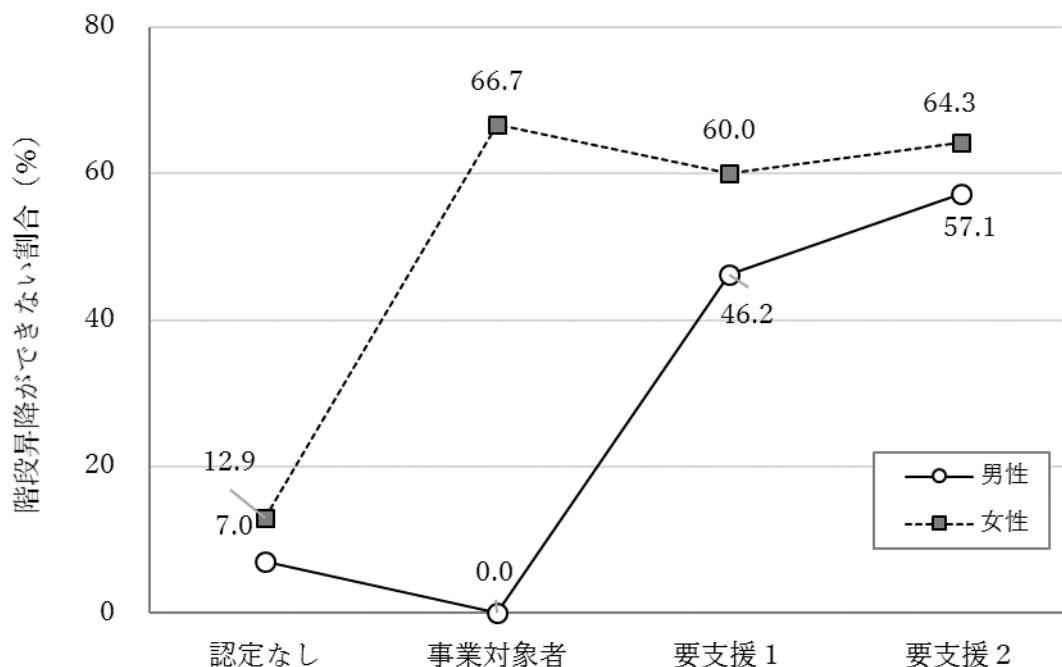
1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

“階段を手すりや壁を伝わらずに昇っているか”に対して、“できない”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」54人(7.0%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」6人(46.2%)、「要支援2」4人(57.1%)、女性では、「認定なし」108人(12.9%)、「事業対象者」4人(66.7%)、「要支援1」9人(60.0%)、「要支援2」18人(64.3%)であった。

図表 3-1-1_性別区別にみた”階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
できるし、している	71.7	73.0	50.0	23.1	28.6
できるけどしていない	18.6	18.5	0.0	30.8	14.3
できない	8.1	7.0	0.0	46.2	57.1
無回答	1.5	1.4	50.0	0.0	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
できるし、している	62.0	64.7	33.3	26.7	7.1
できるけどしていない	20.6	20.7	0.0	13.3	25.0
できない	15.7	12.9	66.7	60.0	64.3
無回答	1.7	1.7	0.0	0.0	3.6

図表 3-1-2_性別区別にみた”階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができない”と回答した人の割合



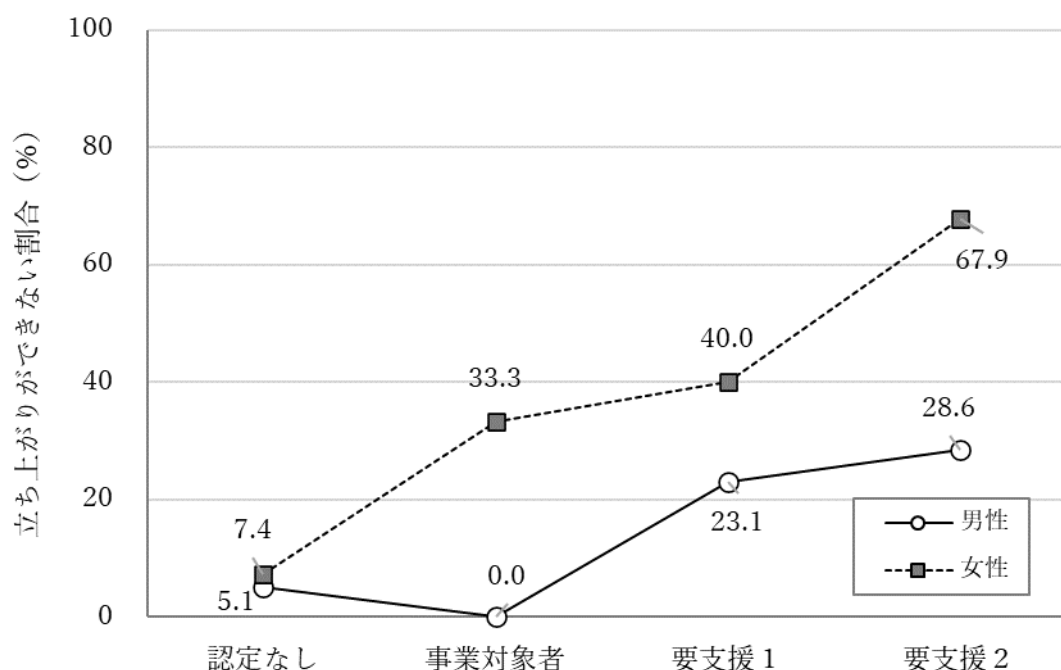
2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

“椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」39人(5.1%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」3人(23.1%)、「要支援2」2人(33.3%)、女性では、「認定なし」62人(7.4%)、「事業対象者」2人(100.0%)、「要支援1」6人(40.0%)、「要支援2」19人(67.9%)であった。

図表 3-2-1_性別区別にみた”椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n, 下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
できるし、している	83.1	84.0	50.0	46.2	71.4
できるけどしていない	9.5	9.3	0.0	30.8	0.0
できない	5.6	5.1	0.0	23.1	28.6
無回答	1.8	1.7	50.0	0.0	0.0
女性 (上段:n, 下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
できるし、している	77.9	80.6	50.0	46.7	17.9
できるけどしていない	9.6	9.3	16.7	13.3	14.3
できない	10.1	7.4	33.3	40.0	67.9
無回答	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0

図表 3-2-2_性別区別にみた”椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることができない”と回答した人の割合



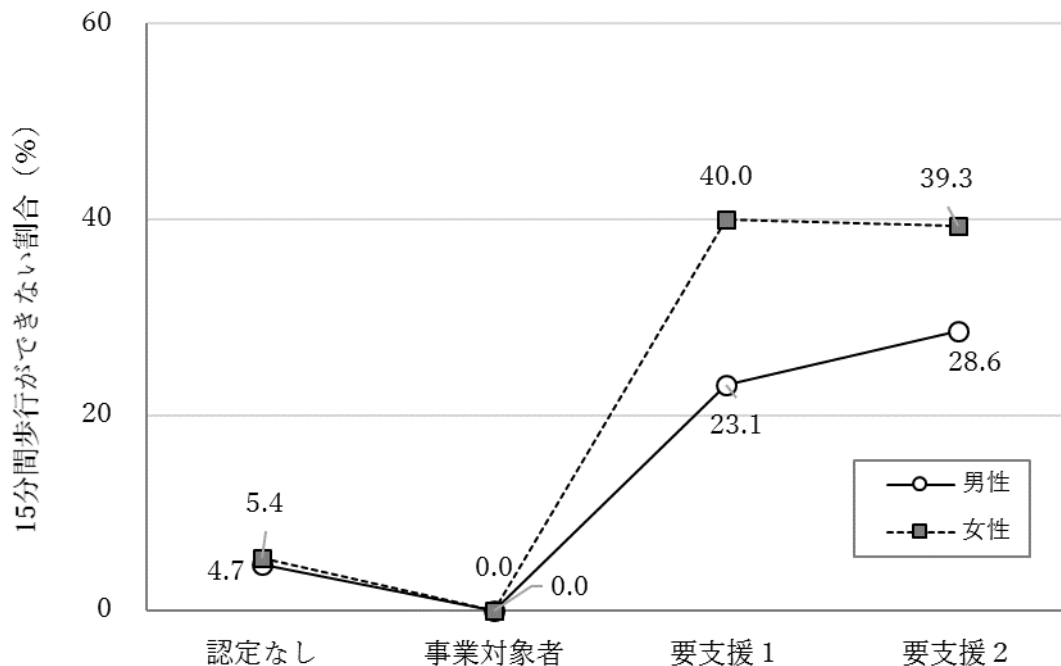
3) 15分位続けて歩いていますか

“15分位続けて歩いていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」36人(4.7%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」3人(23.1%)、「要支援2」2人(28.6%)、女性では、「認定なし」45人(5.4%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」6人(40.0%)、「要支援2」11人(39.3%)であった。

図表 3-3-1_性別区別にみた”15分間続けて歩いていますか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
できるし、している	75.3	76.0	50.0	46.2	57.1
できるけどしていない	18.1	18.0	0.0	30.8	14.3
できない	5.2	4.7	0.0	23.1	28.6
無回答	1.4	1.3	50.0	0.0	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
できるし、している	76.5	78.6	100.0	46.7	25.0
できるけどしていない	14.0	13.4	0.0	13.3	35.7
できない	7.0	5.4	0.0	40.0	39.3
無回答	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0

図表 3-3-2_性別区別にみた”15分間続けて歩くことができない”と回答した人の割合



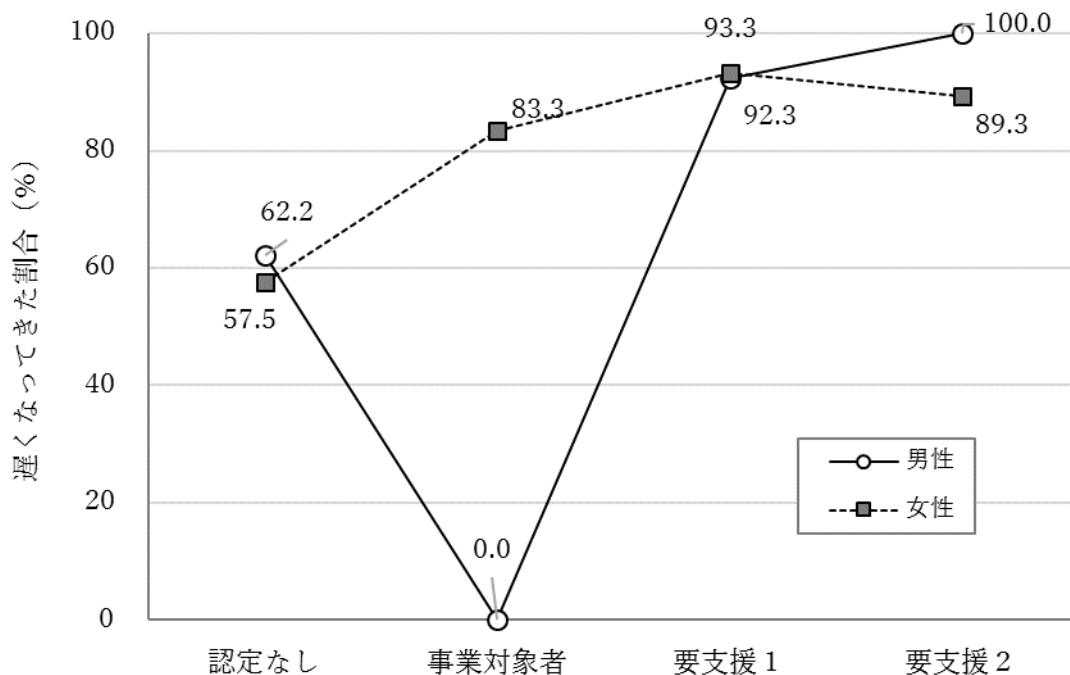
4) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか

“以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか”に対して、“はい”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」477人(62.2%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」12人(92.3%)、「要支援2」7人(92.3%)、女性では、「認定なし」481人(57.5%)、「事業対象者」5人(83.3%)、「要支援1」14人(93.3%)、「要支援2」25人(89.3%)であった。

図表 3-4-1_性別区別にみた”以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか”に対する回答状況(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	62.9	62.2	0.0	92.3	100.0
いいえ	35.7	36.5	50.0	7.7	0.0
無回答	1.4	1.3	50.0	0.0	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	59.3	57.5	83.3	93.3	89.3
いいえ	38.9	40.8	16.7	0.0	7.1
無回答	1.8	1.7	0.0	6.7	3.6

図表 3-4-2_性別区別にみた”以前に比べて歩行速度が遅くなってきた”と回答した人の割合



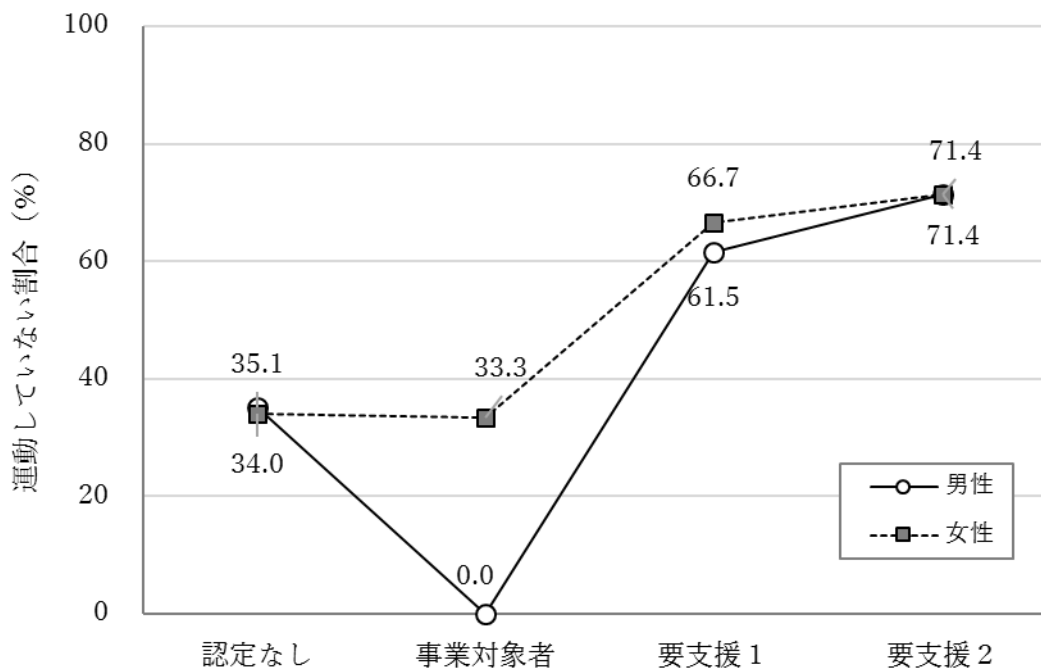
5) ウォーキングなどの運動を週に1回以上していますか

“ウォーキングなどの運動を週に1回以上していますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」269人(35.1%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」8人(61.5%)、「要支援2」5人(71.4%)、女性では、「認定なし」284人(34.0%)、「事業対象者」2人(33.3%)、「要支援1」10人(66.7%)、「要支援2」20人(71.4%)であった。

図表 3-5-1_性別区別にみた”ウォーキングなどの運動を週に1回以上していますか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
運動している	63.0	63.8	50.0	38.5	28.6
運動していない	35.7	35.1	0.0	61.5	71.4
無回答	1.3	1.2	50.0	0.0	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
運動している	62.3	63.9	66.7	33.3	28.6
運動していない	35.7	34.0	33.3	66.7	71.4
無回答	2.0	2.2	0.0	0.0	0.0

図表 3-5-2_性別区別にみた”運動を週に1回もしていない“と回答した人の割合



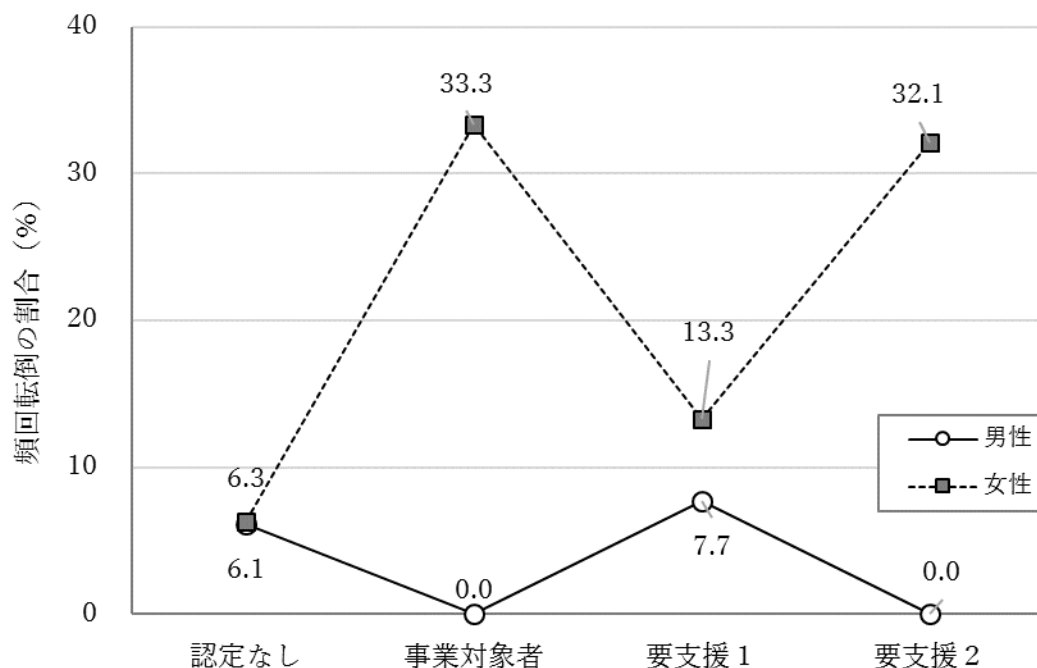
6) 過去1年間に転んだ経験がありますか

“過去1年間に転んだ経験がありますか”に対して、“何度もある”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」47人(6.1%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(7.7%)、「要支援2」0人(0.0%)、女性では、「認定なし」53人(6.3%)、「事業対象者」2人(33.3%)、「要支援1」2人(13.3%)、「要支援2」9人(32.1%)であった。

図表 3-6-1_性別区別にみた”過去1年間に転んだ経験がありますか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
何度もある	6.1	6.1	0.0	7.7	0.0
一度ある	21.8	20.7	50.0	46.2	85.7
ない	70.5	71.6	0.0	46.2	14.3
無回答	1.6	1.6	50.0	0.0	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	355 (100.0)	123 (100.0)	41 (100.0)	80 (100.0)	55 (100.0)
何度もある	7.5	6.3	33.3	13.3	32.1
一度ある	23.6	22.8	0.0	46.7	39.3
ない	67.2	69.1	50.0	40.0	28.6
無回答	1.7	1.7	16.7	0.0	0.0

図表 3-6-2_性別区別にみた”何度も転倒している“と回答した人の割合



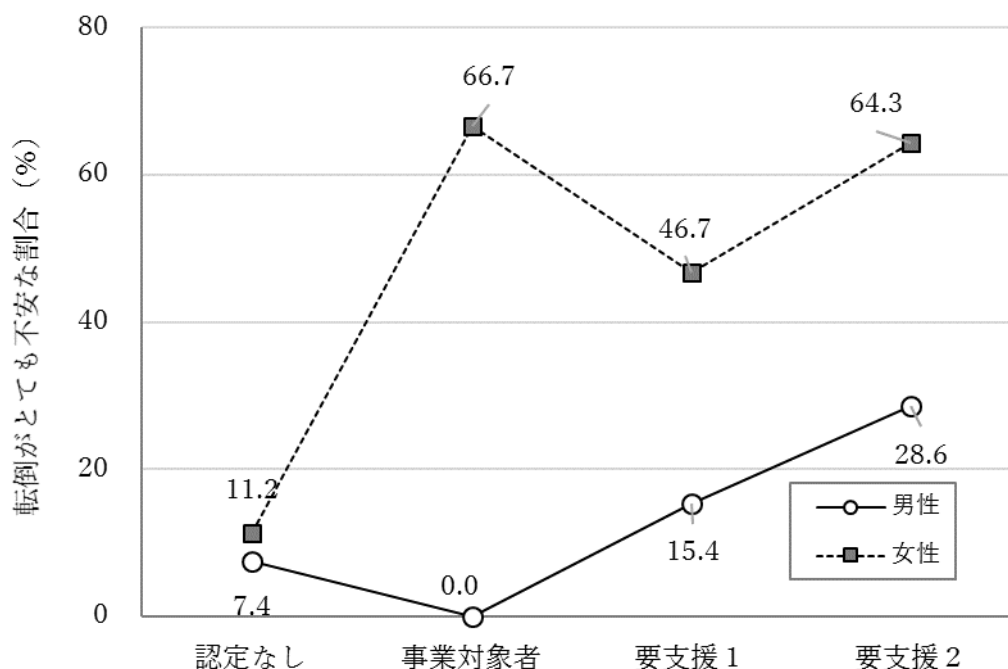
7) 転倒に対する不安が大きいですか

“転倒に対する不安が大きいですか”に対して、“とても不安”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」57人(7.4%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」2人(15.4%)、「要支援2」2人(28.6%)、女性では、「認定なし」94人(11.2%)、「事業対象者」4人(66.7%)、「要支援1」7人(46.7%)、「要支援2」18人(64.3%)であった。

図表 3-7-1 性別区別にみた”転倒に対する不安は大きいですか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
とても不安である	7.7	7.4	0.0	15.4	28.6
やや不安である	31.1	30.0	50.0	76.9	57.1
あまり不安でない	30.7	31.6	0.0	0.0	0.0
不安でない	28.5	29.1	0.0	7.7	14.3
無回答	2.0	2.0	50.0	0.0	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
とても不安である	13.9	11.2	66.7	46.7	64.3
やや不安である	41.5	42.1	16.7	46.7	25.0
あまり不安でない	28.6	29.7	16.7	6.7	10.7
不安でない	14.0	14.8	0.0	0.0	0.0
無回答	2.0	2.2	0.0	0.0	0.0

図表 3-7-2 性別区別にみた”転倒がとても不安である”と回答した人の割合



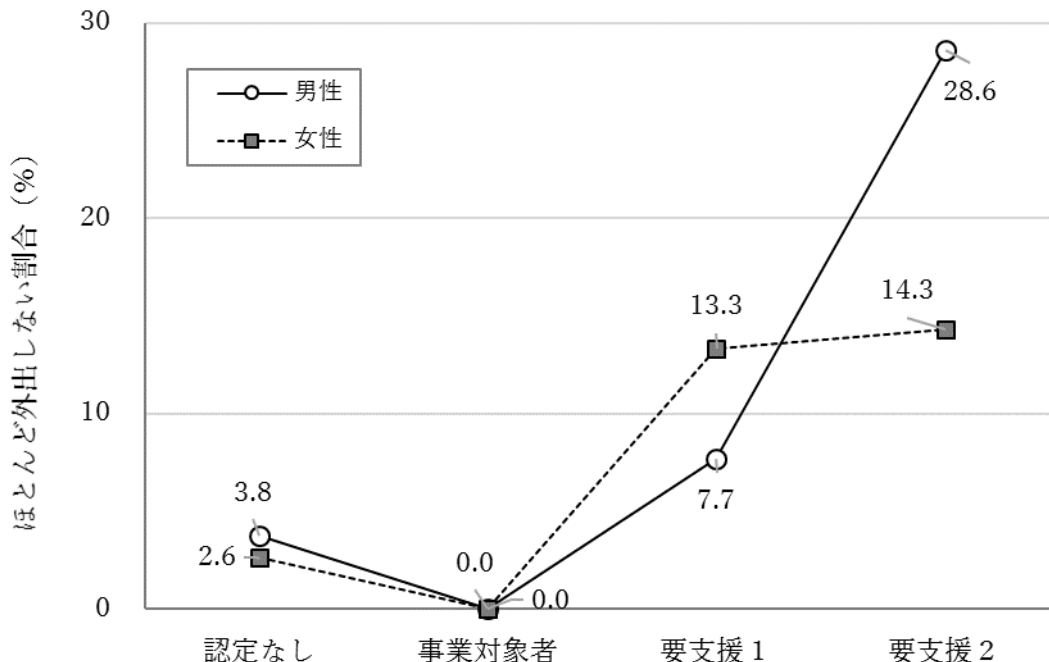
8) 週に1回以上は外出していますか

“週に1回以上は外出していますか”に対して、“ほとんど外出しない”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」29人(3.8%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(7.7%)、「要支援2」2人(28.6%)、女性では、「認定なし」22人(2.6%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」2人(13.3%)、「要支援2」4人(14.3%)であった。

図表 3-8-1_性別区別にみた”週に1回以上は外出していますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
ほとんど外出しない	4.1	3.8	0.0	7.7	28.6
週1回	10.1	9.9	0.0	23.1	14.3
週2-4回	38.0	38.1	0.0	46.2	28.6
週5回以上	46.4	47.1	50.0	23.1	14.3
無回答	1.4	1.2	50.0	0.0	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
ほとんど外出しない	3.2	2.6	0.0	13.3	14.3
週1回	11.4	10.9	0.0	20.0	25.0
週2-4回	44.9	43.9	83.3	66.7	53.6
週5回以上	38.9	40.8	16.7	0.0	7.1
無回答	1.7	1.8	0.0	0.0	0.0

図表 3-8-2_性別区別にみた”ほとんど外出しない”と回答した人の割合



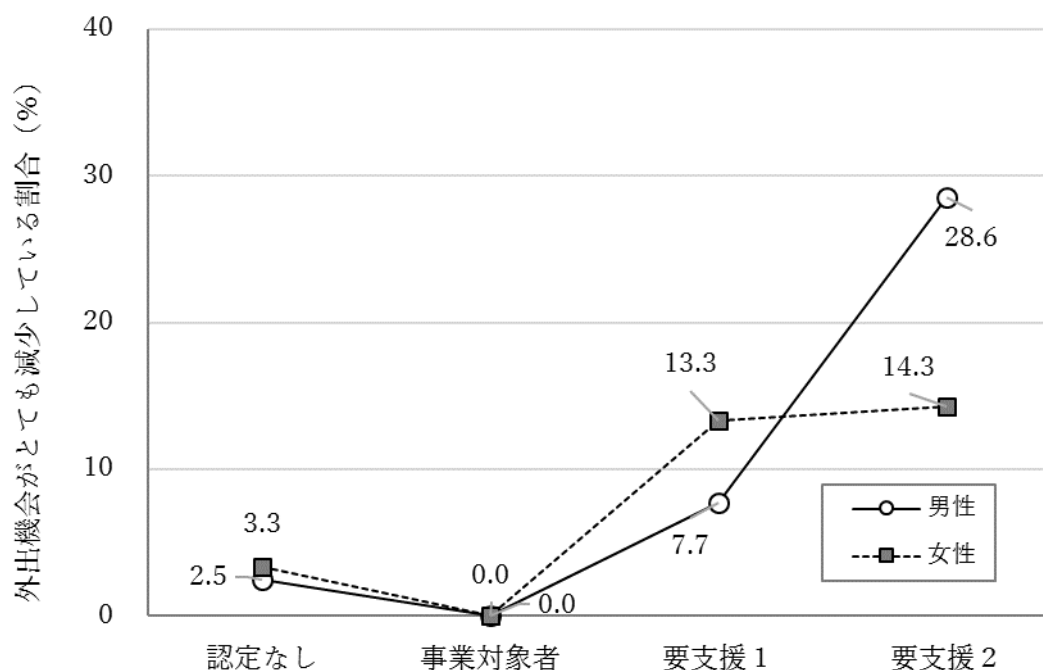
9) 昨年に比べて外出の回数は減っていますか

“昨年に比べて外出の回数は減っていますか”に対して、“とても減っている”と回答した人を区別にみると、男性では、「認定なし」19人(2.5%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(7.7%)、「要支援2」2人(28.6%)、女性では、「認定なし」28人(3.3%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」2人(13.3%)、「要支援2」4人(14.3%)であった。

図表 3-9-1_性別区別にみた”昨年に比べて外出の回数は減っていますか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
とても減っている	2.8	2.5	0.0	7.7	28.6
減っている	22.1	21.5	50.0	38.5	42.9
あまり減っていない	33.8	33.8	0.0	46.2	28.6
減っていない	40.1	41.1	0.0	7.7	0.0
無回答	1.3	1.2	50.0	0.0	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
とても減っている	3.8	3.3	0.0	13.3	14.3
減っている	22.8	21.4	50.0	40.0	50.0
あまり減っていない	38.5	39.1	50.0	46.7	14.3
減っていない	33.3	34.6	0.0	0.0	21.4
無回答	1.5	1.6	0.0	0.0	0.0

図表 3-9-2_性別区別にみた”外出の回数がとても減っている”と回答した人の割合



10) 日頃、どのような目的で外出していますか（複数回答）

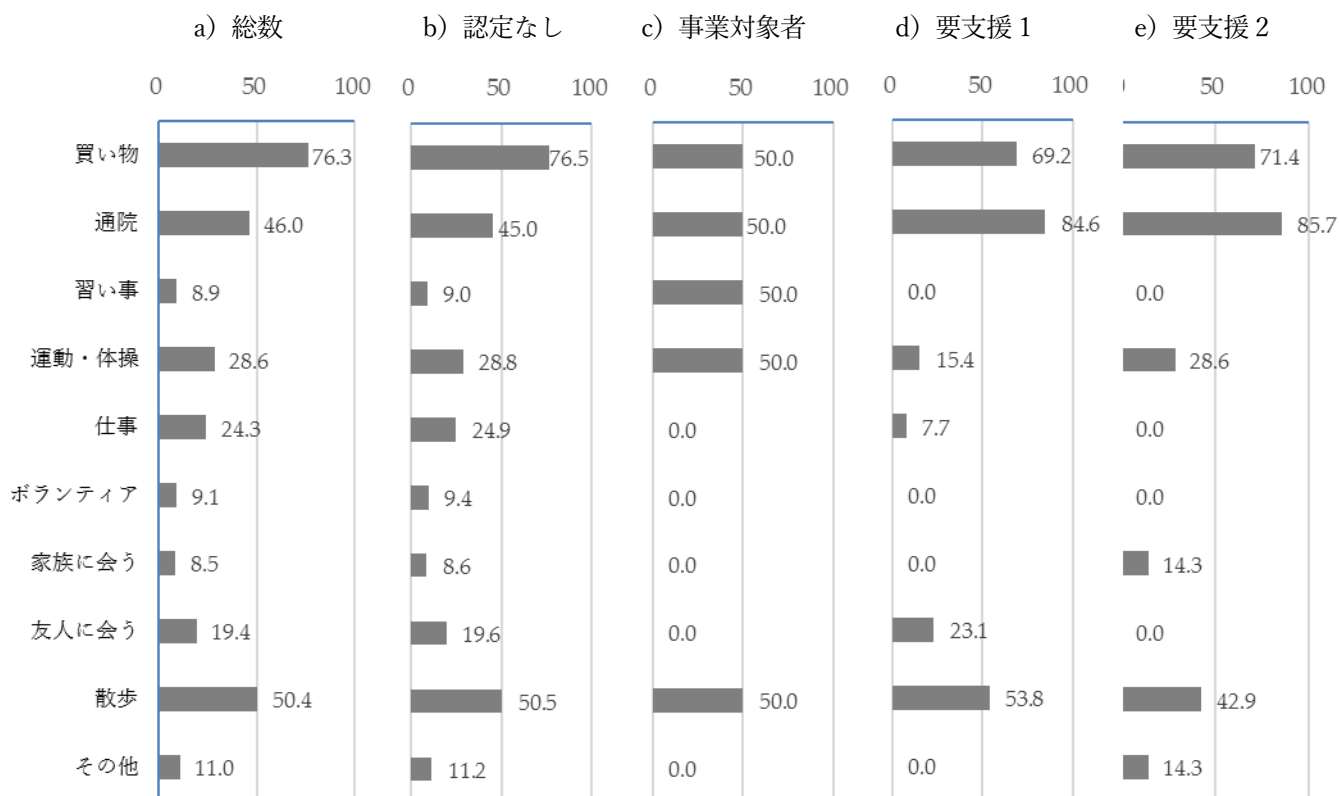
“日頃、どのような目的で外出していますか”に対する区分別の状況を性別にみると、男性の認定なしでは「買い物」587人（76.5%）、事業対象者では「買い物」「通院」「習い事」「運動・体操」「散歩」各1人（50.0%）、要支援1では「通勤」11人（84.6%）、要支援2では「通院」6人（85.7%）が、一方、女性の認定なしでは「買い物」758人（90.7%）、事業対象者では「買い物」6人（100.0%）、要支援1では「通院」13人（86.7%）、要支援2では「通院」25人（89.3%）が最も多かった。

図表 3-10-1_性別区分別にみた”日頃、どのような目的で外出していますか”に対する回答状況
(単位：%)

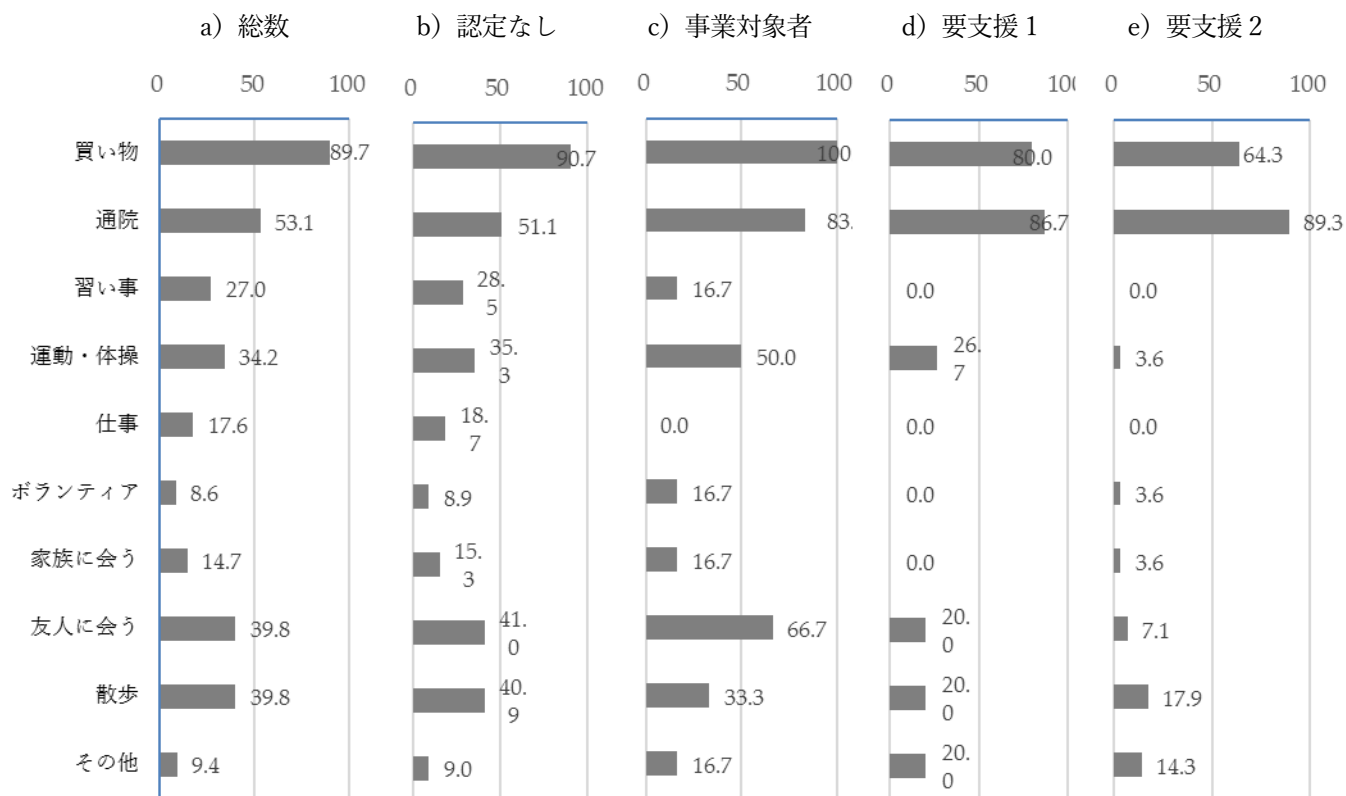
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
買い物	76.3	76.5	50.0	69.2	71.4
通院	46.0	45.0	50.0	84.6	85.7
習い事	8.9	9.0	50.0	0.0	0.0
運動・体操	28.6	28.8	50.0	15.4	28.6
仕事	24.3	24.9	0.0	7.7	0.0
ボランティア	9.1	9.4	0.0	0.0	0.0
家族に会う	8.5	8.6	0.0	0.0	14.3
友人に会う	19.4	19.6	0.0	23.1	0.0
散歩	50.4	50.5	50.0	53.8	42.9
その他	11.0	11.2	0.0	0.0	14.3
無回答	1.0	0.9	50.0	0.0	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
買い物	89.7	90.7	100.0	80.0	64.3
通院	53.1	51.1	83.3	86.7	89.3
習い事	27.0	28.5	16.7	0.0	0.0
運動・体操	34.2	35.3	50.0	26.7	3.6
仕事	17.6	18.7	0.0	0.0	0.0
ボランティア	8.6	8.9	16.7	0.0	3.6
家族に会う	14.7	15.3	16.7	0.0	3.6
友人に会う	39.8	41.0	66.7	20.0	7.1
散歩	39.8	40.9	33.3	20.0	17.9
その他	9.4	9.0	16.7	20.0	14.3
無回答	1.0	1.1	0.0	0.0	0.0

図表 3-10-2_性別区別にみた”日頃、どのような目的で外出していますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



1 1) 外出する際の移動手段は何ですか（複数回答）

“外出する際の移動手段は何ですか”に対する区分別の状況を性別にみると、男性の認定なしでは「自動車（自分で運転）」568人（74.1%）、事業対象者では「徒歩」「自転車」各1人（50.0%）、要支援1では「徒歩」7人（53.8%）、要支援2では「自動車（自分で運転）」4人（57.1%）が、一方、女性の認定なしでは「徒歩」568人（67.9%）、事業対象者では「徒歩」4人（66.7%）、要支援1では「徒歩」8人（53.3%）、要支援2では「自動車（人に乗せてもらう）」17人（60.7%）が最も多かった。

図表 3-11_性別区分別にみた”外出する際の移動手段は何ですか”に対する回答状況（単位：%）

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
徒歩	63.6	64.0	50.0	53.8	42.9
自転車	45.2	46.0	50.0	15.4	14.3
バイク	2.9	3.0	0.0	0.0	0.0
自動車（自分で運転）	72.9	74.1	0.0	23.1	57.1
自動車（人に乗せてもらう）	9.9	9.6	0.0	30.8	0.0
電車	32.6	33.0	0.0	23.1	14.3
路線バス	14.3	14.3	0.0	15.4	14.3
デマンドバス	2.0	1.6	0.0	23.1	14.3
病院や施設のバス	0.8	0.5	0.0	7.7	14.3
車いす	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電動車いす	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
歩行器・シルバーカー	0.3	0.1	0.0	7.7	0.0
タクシー	4.8	4.6	0.0	15.4	14.3
その他	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0
無回答	1.8	1.4	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
徒歩	67.1	67.9	66.7	53.3	50.0
自転車	46.4	48.7	16.7	6.7	7.1
バイク	2.0	2.2	0.0	0.0	0.0
自動車（自分で運転）	34.7	36.1	33.3	6.7	7.1
自動車（人に乗せてもらう）	38.0	37.4	0.0	40.0	60.7
電車	40.0	41.6	33.3	13.3	7.1
路線バス	23.6	23.9	33.3	26.7	10.7
デマンドバス	7.9	6.6	16.7	26.7	35.7
病院や施設のバス	2.7	1.8	16.7	13.3	21.4
車いす	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電動車いす	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
歩行器・シルバーカー	1.6	0.6	0.0	26.7	17.9
タクシー	10.6	9.4	33.3	26.7	32.1
その他	1.6	1.1	16.7	13.3	7.1
無回答	1.2	1.3	0.0	0.0	0.0

12) 外出の時に、困っていることはありますか（複数回答）

“外出の時に困っていることはありますか”に対して、“特に困っていることはない”と回答した状況を性別にみると、男性では、「認定なし」496人（64.7%）、「事業対象者」0人（0.0%）、「要支援1」5人（38.5%）、「要支援2」2人（28.6%）、女性では、「認定なし」428人（51.2%）、「事業対象者」1人（13.7%）、「要支援1」5人（33.3%）、「要支援2」9人（32.1%）であった。

ここで、第1位の項目を区分別にみると、男性の認定なしでは「歩道が狭い」99人（12.9%）、事業対象者では「歩道が狭い」「交通量が多い」各1人（50.0%）、要支援1では「行き先まで遠い（スーパー・病院）」4人（30.8%）、要支援2では「交通量が多い」2人（28.6%）であった。一方、女性の認定なしでは「歩道が狭い」139人（16.6%）、事業対象者では「歩道が狭い」「バスや電車が少ない」「デマンドバスの予約が取りにくい」各2人（33.3%）、要支援1では「行き先まで遠い（スーパー・病院）」6人（40.0%）、要支援2では「デマンドバスの予約が取りにくい」8人（28.6%）であった（“特に困っていることはない”を除く）。

図表 3-12 性別区別にみた“外出の時に、困っていることはありますか”に対する回答状況（単位：%）

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
行先まで遠い	10.8	10.6	0.0	30.8	0.0
歩道が狭い	13.1	12.9	50.0	23.1	0.0
交通量が多い	7.1	6.9	50.0	0.0	28.6
バスや電車が少ない	6.7	6.9	0.0	0.0	0.0
行先の近くにバス停や駅がない	4.7	4.7	0.0	7.7	0.0
デマンドバスの予約が取りにくい	2.8	2.5	0.0	15.4	14.3
公共施設での移動がしにくい	2.8	2.7	0.0	7.7	0.0
その他	3.3	3.1	0.0	7.7	14.3
特に困っていることはない	63.8	64.7	0.0	38.5	28.6
無回答	5.4	5.1	50.0	7.7	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
行先まで遠い	16.4	15.8	16.7	40.0	21.4
歩道が狭い	16.2	16.6	33.3	6.7	3.6
交通量が多い	6.6	6.8	0.0	0.0	3.6
バスや電車が少ない	10.4	10.4	33.3	6.7	7.1
行先の近くにバス停や駅がない	7.7	7.2	16.7	20.0	14.3
デマンドバスの予約が取りにくい	7.0	6.0	33.3	13.3	28.6
公共施設での移動がしにくい	4.2	3.8	0.0	26.7	3.6
その他	3.2	3.0	16.7	0.0	7.1
特に困っていることはない	50.1	51.2	16.7	33.3	32.1
無回答	7.9	7.7	16.7	0.0	17.9

13) 外出を控えているか

“外出を控えていますか”に対して、“はい”と回答した人を区別にみると、男性では、「認定なし」68人(8.9%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」3人(23.1%)、「要支援2」4人(57.1%)、女性では、「認定なし」103人(12.3%)、「事業対象者」1人(16.7%)、「要支援1」4人(26.7%)、「要支援2」17人(60.7%)であった。

図表 3-13 区別にみた”外出を控えていますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	9.5	8.9	0.0	23.1	57.1
いいえ	81.6	82.8	50.0	53.8	14.3
無回答	8.9	8.3	50.0	23.1	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	14.1	12.3	16.7	26.7	60.7
いいえ	75.3	77.6	50.0	53.3	21.4
無回答	10.6	10.0	33.3	20.0	17.9

14) 外出を控えている理由は何ですか（複数回答）

外出を控えていると回答した200人について、外出を控えている理由を性別区別にみると、男性の認定なしでは「足腰の痛みのため」35人（51.5%）、要支援1では「足腰の痛みのため」「その他」各2人（66.7%）、要支援2では「病気のため」「その他」各2人（50.0%）であった。一方、女性の認定なしでは「足腰の痛みのため」67人（65.0%）、事業対象者では「病気のため」「足腰の痛みのため」「交通手段がない」各1人（100.0%）、要支援1では「足腰の痛みのため」4人（100.0%）、要支援2では「足腰の痛みのため」12人（70.6%）が最も多かった。

図表 3-14_性別区別にみた”外出を控えている理由は何ですか”に対する回答状況（単位：%）

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	75 (100.0)	68 (100.0)	0 (100.0)	3 (100.0)	4 (100.0)
病気のため	22.7	22.1	-	0.0	50.0
障害のため	1.3	1.5	-	0.0	0.0
足腰の痛みのため	50.7	51.5	-	66.7	25.0
トイレが心配だから	30.7	33.8	-	0.0	0.0
耳の障害のため	8.0	8.8	-	0.0	0.0
目の障害のため	6.7	7.4	-	0.0	0.0
交通手段がない	5.3	5.9	-	0.0	0.0
外での楽しみなし	29.3	30.9	-	0.0	25.0
経済的な問題	10.7	11.8	-	0.0	0.0
その他	13.3	8.8	-	66.7	50.0
無回答	0.0	0.0	-	0.0	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	125 (100.0)	103 (100.0)	1 (100.0)	4 (100.0)	17 (100.0)
病気のため	20.8	18.4	100.0	25.0	29.4
障害のため	2.4	1.0	0.0	0.0	11.8
足腰の痛みのため	67.2	65.0	100.0	100.0	70.6
トイレが心配だから	27.2	30.1	0.0	0.0	17.6
耳の障害のため	5.6	4.9	0.0	0.0	11.8
目の障害のため	6.4	6.8	0.0	0.0	5.9
交通手段がない	12.0	6.8	100.0	25.0	35.3
外での楽しみなし	8.8	10.7	0.0	0.0	0.0
経済的な問題	12.0	12.6	0.0	0.0	11.8
その他	11.2	10.7	0.0	0.0	17.6
無回答	0.8	1.0	0.0	0.0	0.0

4. 食べることについて

1) 体格指数 (Body Mass Index : BMI)

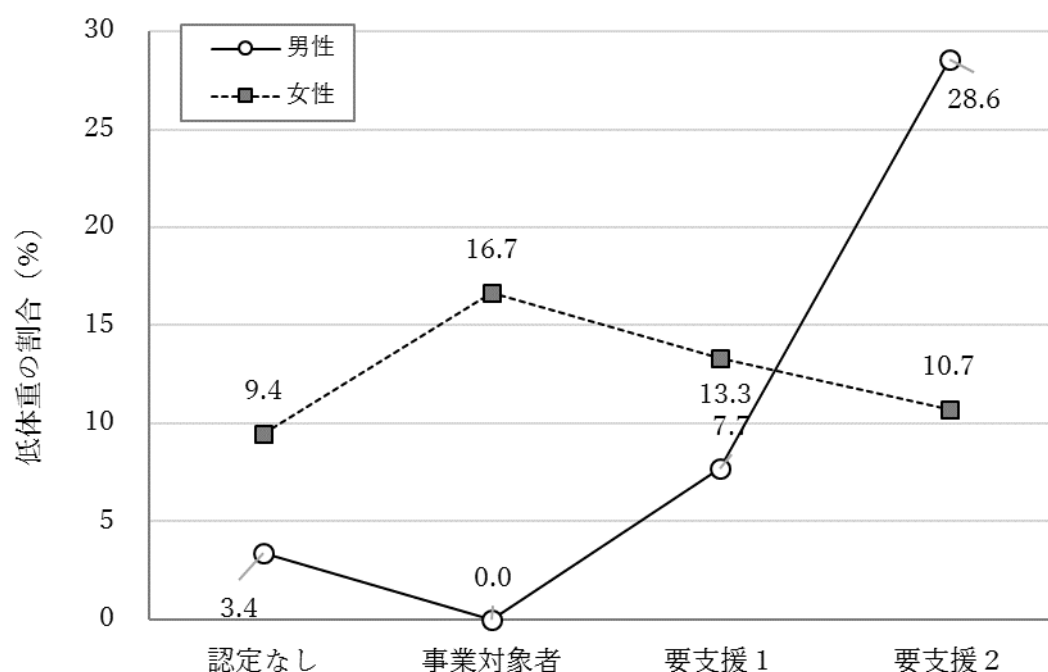
BMIを性別にみると、男性では、「18.5未満(低体重)」29人(3.7%)、「18.5~25.0未満(普通体重)」548人(69.5%)、「25.0以上(肥満)」185人(23.4%)、女性では、「18.5未満(低体重)」85人(9.6%)、「18.5~25.0未満(普通体重)」588人(66.4%)、「25.0以上(肥満)」169人(19.1%)であった。

ここで、低体重の割合を性別区別にみると、男性では、「認定なし」26人(3.4%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(7.7%)、「要支援2」2人(28.6%)、女性では、「認定なし」79人(9.4%)、「事業対象者」1人(16.7%)、「要支援1」2人(13.3%)であった。

図表 4-1-1_性別区別にみた“BMI区分”の状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
18.5未満	3.7	3.4	0.0	7.7	28.6
18.5-25.0未満	69.5	69.8	50.0	76.9	28.6
25以上	23.4	23.9	0.0	7.7	14.3
無回答	3.4	3.0	50.0	7.7	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
18.5未満	9.6	9.4	16.7	13.3	10.7
18.5-25.0未満	66.4	66.9	33.3	80.0	53.6
25以上	19.1	18.7	50.0	6.7	32.1
無回答	4.9	5.0	0.0	0.0	3.6

図表 4-1-2_性別区別にみた“BMIが18.5未満”の人の割合



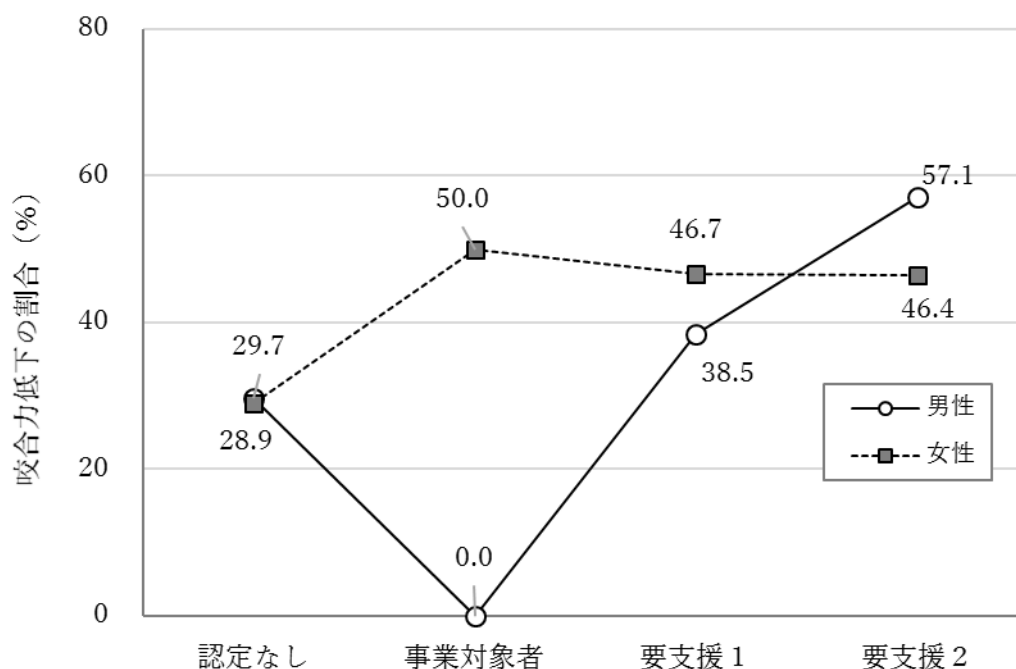
2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

“半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか”に対して、“はい”と回答した人を区別にみると、男性では、「認定なし」228人(29.7%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」5人(38.5%)、「要支援2」4人(57.1%)、女性では、「認定なし」242人(28.9%)、「事業対象者」3人(50.0%)、「要支援1」7人(46.7%)、「要支援2」13人(46.4%)であった。

図表 4-2-1_性別区別にみた”半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	30.0	29.7	0.0	38.5	57.1
いいえ	67.8	68.4	50.0	53.8	28.6
無回答	2.2	1.8	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	29.9	28.9	50.0	46.7	46.4
いいえ	67.9	69.0	50.0	46.7	50.0
無回答	2.1	2.0	0.0	6.7	3.6

図表 4-2-2_性別区別にみた”半年前に比べて固いものが食べにくくなってきた”と回答した人の割合



3) お茶や汁物等でむせることがありますか

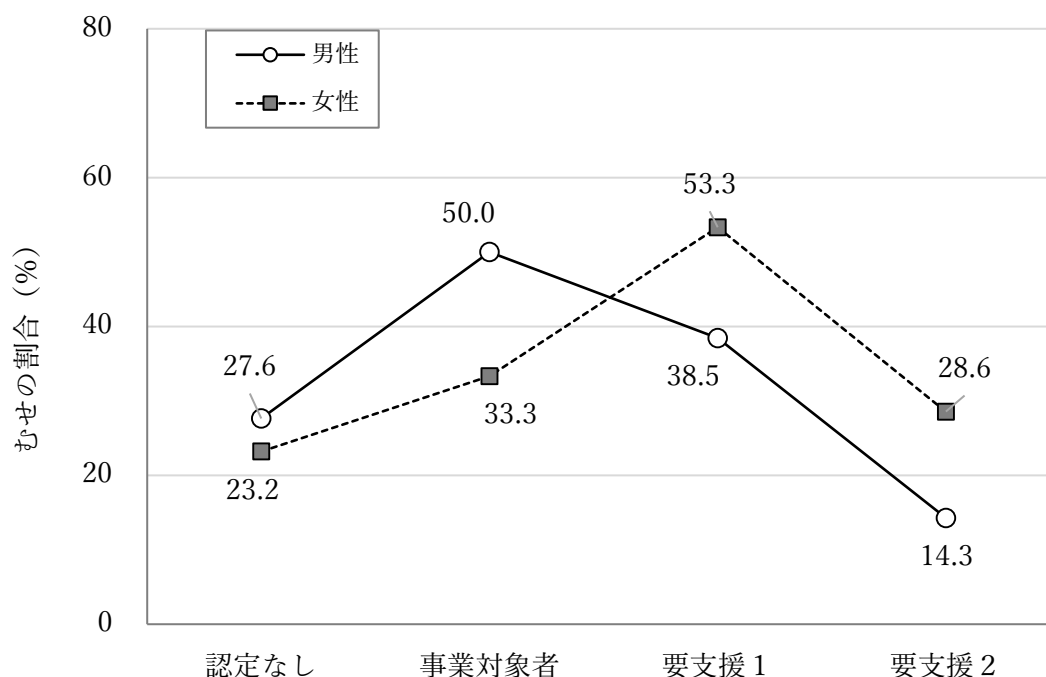
“お茶や汁物等でむせることがありますか”に対して、“はい”と回答した人を区別にみると、男性では、「認定なし」212人(27.6%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」5人(38.5%)、「要支援2」1人(14.3%)、女性では、「認定なし」194人(23.2%)、「事業対象者」2人(33.3%)、「要支援1」8人(53.3%)、「要支援2」8人(28.6%)の順であった。

図表 4-3-1_性別区別にみた”お茶や汁物等でむせることがありますか”に対する回答状況

(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	27.8	27.6	50.0	38.5	14.3
いいえ	70.6	71.1	0.0	53.8	71.4
無回答	1.6	1.3	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	24.0	23.2	33.3	53.3	28.6
いいえ	74.2	74.9	66.7	46.7	71.4
無回答	1.8	1.9	0.0	0.0	0.0

図表 4-3-2_性別区別にみた”お茶や汁物等でむせることがある”と回答した人の割合



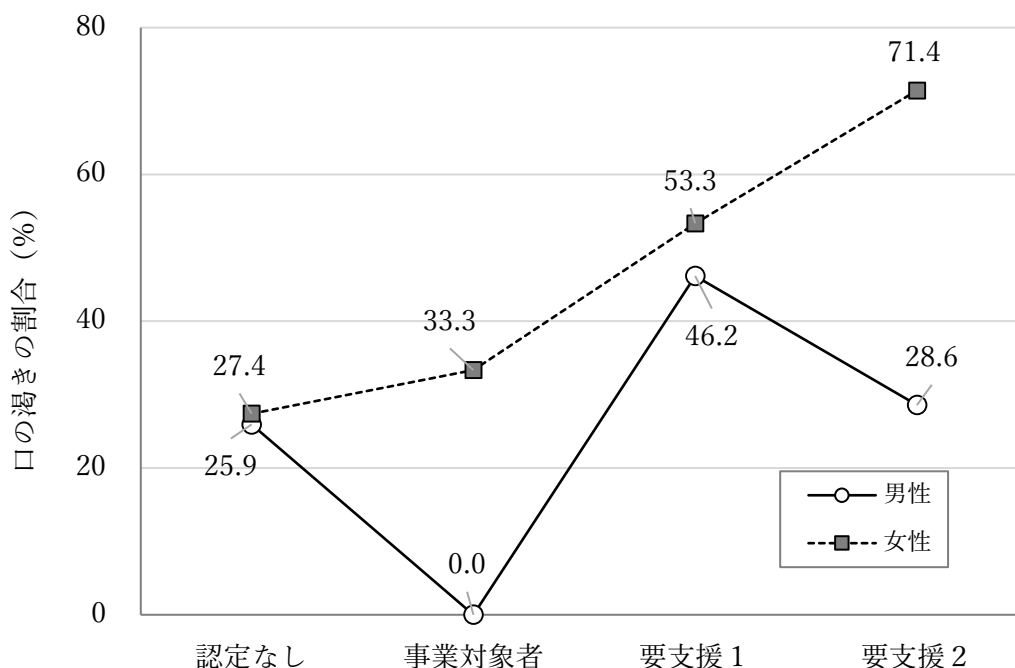
4) 口の渇きが気になりますか

“口の渇きが気になりますか”に対して、“はい”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」199人(25.9%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」6人(46.2%)、「要支援2」2人(28.6%)、女性では、「認定なし」229人(27.4%)、「事業対象者」2人(33.3%)、「要支援1」8人(53.3%)、「要支援2」20人(71.4%)であった。

図表 4-4-1_性別区分別にみた”口の渇きが気になりますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	26.2	25.9	0.0	46.2	28.6
いいえ	71.4	72.0	50.0	46.2	57.1
無回答	2.4	2.1	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	29.3	27.4	33.3	53.3	71.4
いいえ	68.5	70.3	66.7	40.0	28.6
無回答	2.3	2.3	0.0	6.7	0.0

図表 4-4-2_性別区分別にみた”口の渇きが気になる”と回答した人の割合



5) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (歯の総本数は32本です)

歯の数と入れ歯の利用状況を性別にみると、男性では、「19本以下で入れ歯利用」が276人(35.0%)、女性では、「20本以上で入れ歯なし」が307人(34.7%)で最も多かった。また、入れ歯を利用している割合をみると、「男性」430人(54.5%)、「女性」467人(52.8%)であった。

“入れ歯を利用している”と回答した割合を区分別にみると、男性では、「認定なし」421人(54.9%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」4人(30.8%)、「要支援2」4人(57.1%)、女性では、「認定なし」440人(52.6%)、「事業対象者」4人(66.7%)、「要支援1」8人(53.3%)、「要支援2」15人(53.6%)であった。

図表 4-5_性別区分別にみた”歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
自分の歯は20本以上、入れ歯利用	19.5	19.7	50.0	0.0	28.6
20本以上、入れ歯の利用なし	32.3	32.3	0.0	46.2	14.3
19本以下、入れ歯を利用	35.0	35.2	0.0	30.8	28.6
19本以下、入れ歯の利用なし	9.6	9.5	0.0	15.4	14.3
無回答	3.5	3.3	50.0	7.7	14.3
入れ歯利用	54.5	54.9	50.0	30.8	57.1
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
自分の歯は20本以上、入れ歯利用	19.2	19.5	33.3	13.3	10.7
20本以上、入れ歯の利用なし	34.7	34.8	0.0	26.7	42.9
19本以下、入れ歯を利用	33.6	33.1	33.3	40.0	42.9
19本以下、入れ歯の利用なし	9.4	9.3	33.3	13.3	3.6
無回答	3.2	3.2	0.0	6.7	0.0
入れ歯利用	52.8	52.6	66.7	53.3	53.6

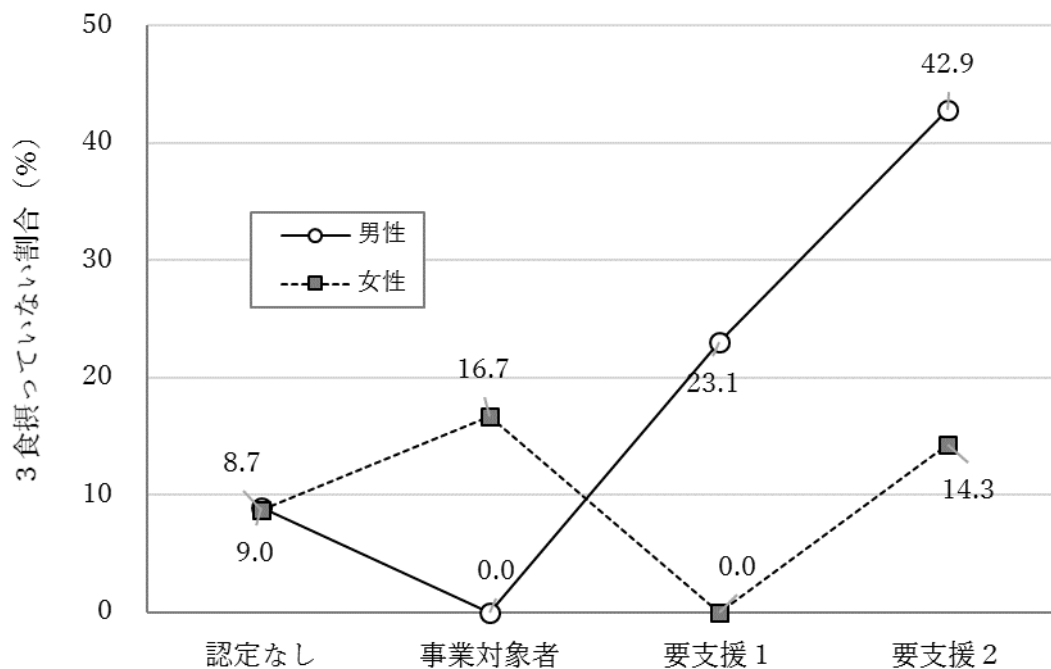
6) 1日3食きちんと食べていますか

“1日3食きちんと食べていますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」69人(9.0%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」3人(23.1%)、「要支援2」3人(42.9%)、女性では、「認定なし」73人(8.7%)、「事業対象者」1人(16.7%)、「要支援1」0人(0.0%)、「要支援2」4人(14.3%)であった。

図表 4-6-1_性別区分別にみた”1日3食きちんと食べていますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	88.5	89.3	50.0	69.2	42.9
いいえ	9.5	9.0	0.0	23.1	42.9
無回答	2.0	1.7	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	89.2	89.2	83.3	100.0	82.1
いいえ	8.8	8.7	16.7	0.0	14.3
無回答	2.0	2.0	0.0	0.0	3.6

図表 4-6-2_性別区分別にみた”1日3食きちんと食べていない”と回答した人の割合



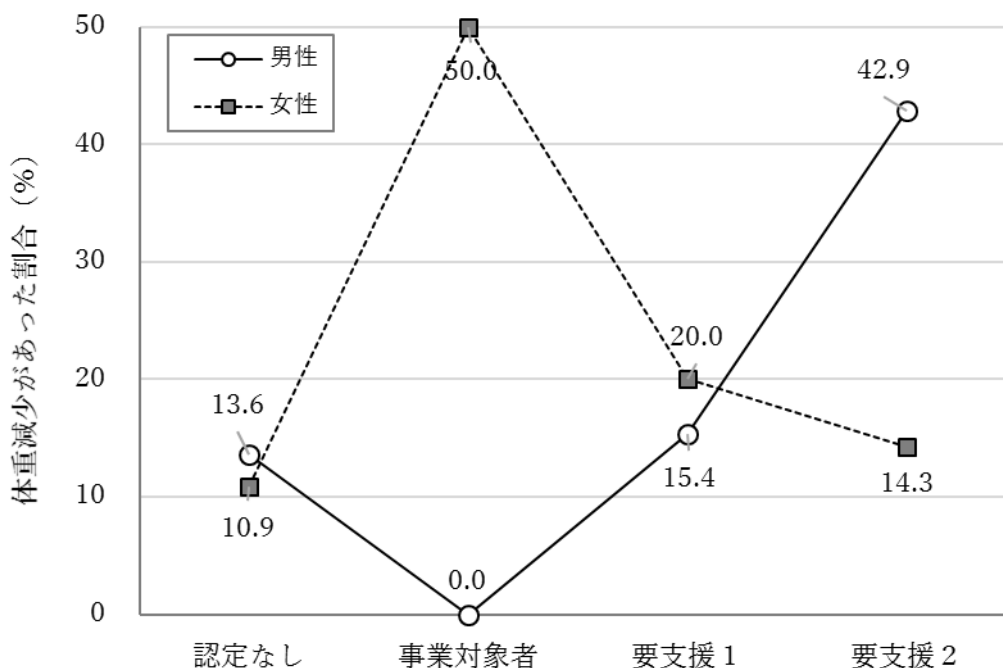
7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

“6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか”に対して、“はい”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」104人（13.6%）、「事業対象者」0人（0.0%）、「要支援1」2人（15.4%）、「要支援2」3人（42.9%）、女性では、「認定なし」91人（10.9%）、「事業対象者」3人（50.0%）、「要支援1」3人（20.0%）、「要支援2」4人（14.3%）であった。

図表 4-7-1_性別区分別にみた”6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか”に対する回答状況（単位：%）

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	13.8	13.6	0.0	15.4	42.9
いいえ	83.9	84.5	50.0	76.9	42.9
無回答	2.3	2.0	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	11.4	10.9	50.0	20.0	14.3
いいえ	86.0	86.6	50.0	80.0	78.6
無回答	2.6	2.5	0.0	0.0	7.1

図表 4-7-2_性別区分別にみた”過去6か月間で2～3kg以上の体重減少があった”と回答した人の割合



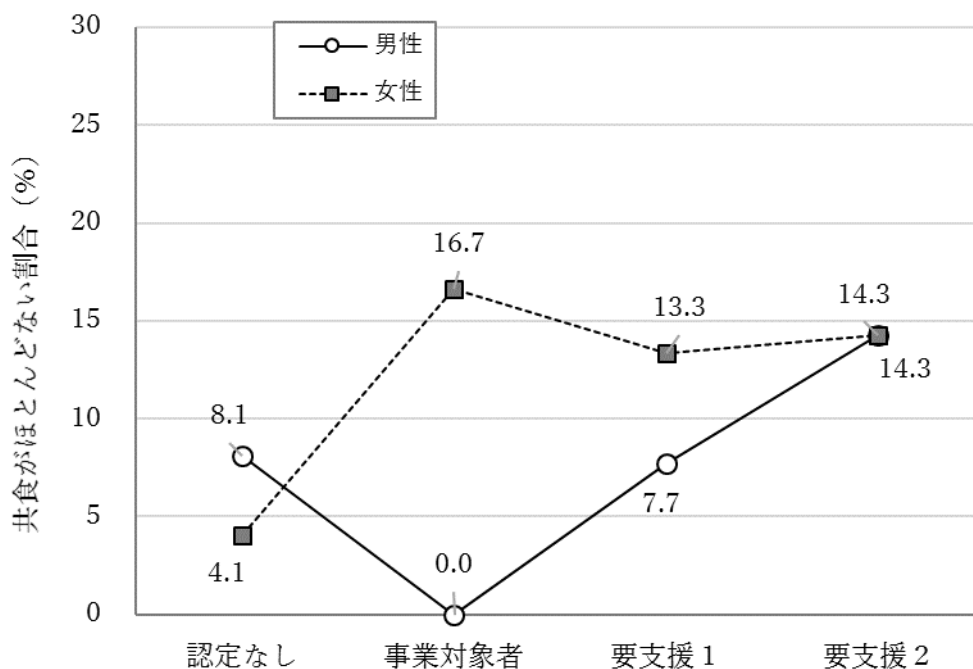
8) どなたかと食事をとる機会がありますか

“どなたかと食事をとる機会がありますか”に対して、“ほとんどない”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」62人(8.1%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(7.7%)、「要支援2」1人(14.3%)、女性では、「認定なし」34人(4.1%)、「事業対象者」1人(16.7%)、「要支援1」2人(13.3%)、「要支援2」4人(14.3%)の順であった。

図表 4-8-1_性別区別にみた”どなたかと食事をとる機会がありますか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
毎日ある	56.0	56.8	0.0	38.5	14.3
週に何度かある	5.7	5.6	0.0	15.4	0.0
月に何度かある	16.7	16.4	50.0	15.4	42.9
年に何度かある	10.5	10.4	0.0	15.4	14.3
ほとんどない	8.1	8.1	0.0	7.7	14.3
無回答	2.9	2.6	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
毎日ある	55.8	56.9	33.3	46.7	32.1
週に何度かある	9.4	9.2	0.0	6.7	17.9
月に何度かある	19.1	18.8	50.0	13.3	25.0
年に何度かある	9.3	9.1	0.0	20.0	10.7
ほとんどない	4.6	4.1	16.7	13.3	14.3
無回答	1.8	1.9	0.0	0.0	0.0
毎日あり	55.8	56.9	33.3	46.7	32.1

図表 4-8-2_性別区別にみた”どなたかと食事をとる機会がほとんどない”と回答した人の割合



5. 毎日の生活について

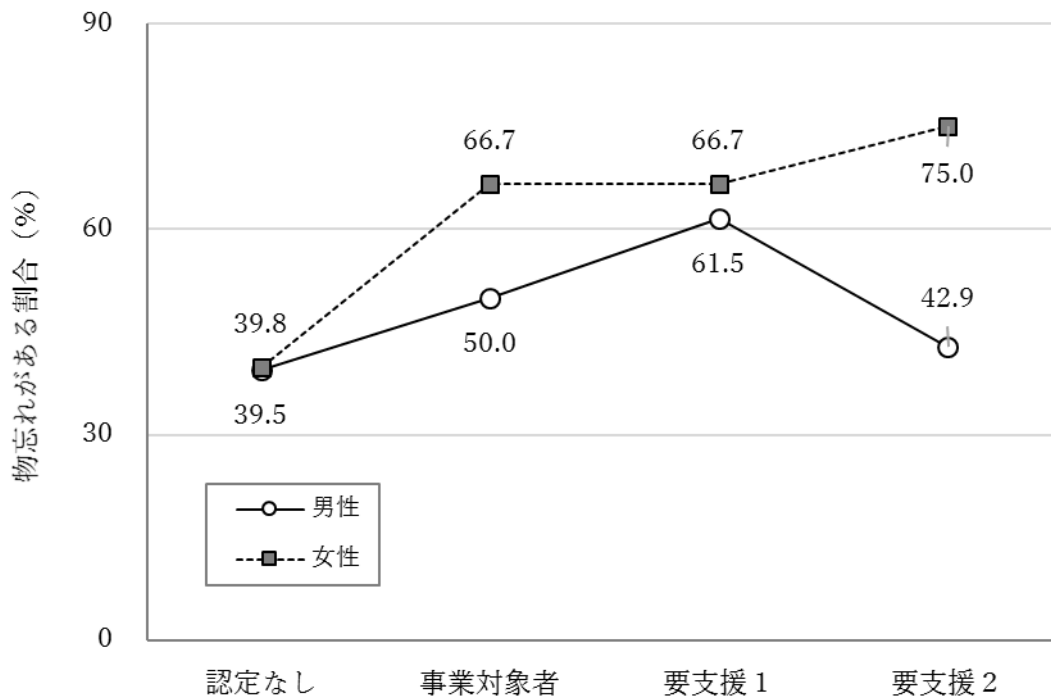
1) 物忘れが多いと感じますか

“物忘れが多いと感じますか”に対して、“はい”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」303人(39.5%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」8人(61.5%)、「要支援2」3人(42.9%)、女性では、「認定なし」333人(39.8%)、「要支援1」10人(66.7%)「要支援2」21人(75.0%)であった。

図表 5-1-1_性別区別にみた”物忘れが多いと感じますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	39.9	39.5	50.0	61.5	42.9
いいえ	57.9	58.8	0.0	30.8	28.6
無回答	2.2	1.7	50.0	7.7	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	41.6	39.8	66.7	66.7	75.0
いいえ	55.9	57.5	33.3	33.3	25.0
無回答	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0

図表 5-1-2_性別区別にみた”物忘れが多いと感じている”と回答した人の割合



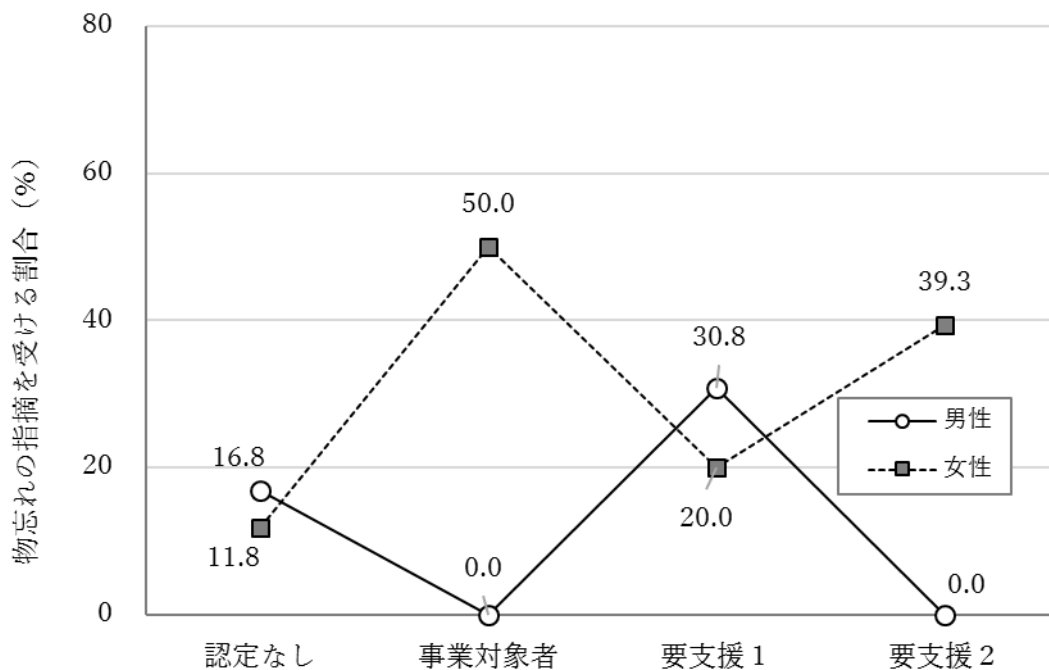
2) 周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあるといわれますか

“周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあるといわれますか”に対して、“はい”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」129人(16.8%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」4人(30.8%)「要支援2」0人(0.0%)、女性では、「認定なし」99人(11.8%)、「事業対象者」3人(50.0%)、「要支援1」3人(20.0%)、「要支援2」11人(39.3%)であった。

図表 5-2-1_性別区別にみた“周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあると いわれますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	16.9	16.8	0.0	30.8	0.0
いいえ	81.2	81.6	50.0	61.5	85.7
無回答	1.9	1.6	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	13.1	11.8	50.0	20.0	39.3
いいえ	85.2	86.4	50.0	80.0	60.7
無回答	1.7	1.8	0.0	0.0	0.0

図表 5-2-2_性別区別にみた”周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあると いわれる”と回答した人の割合



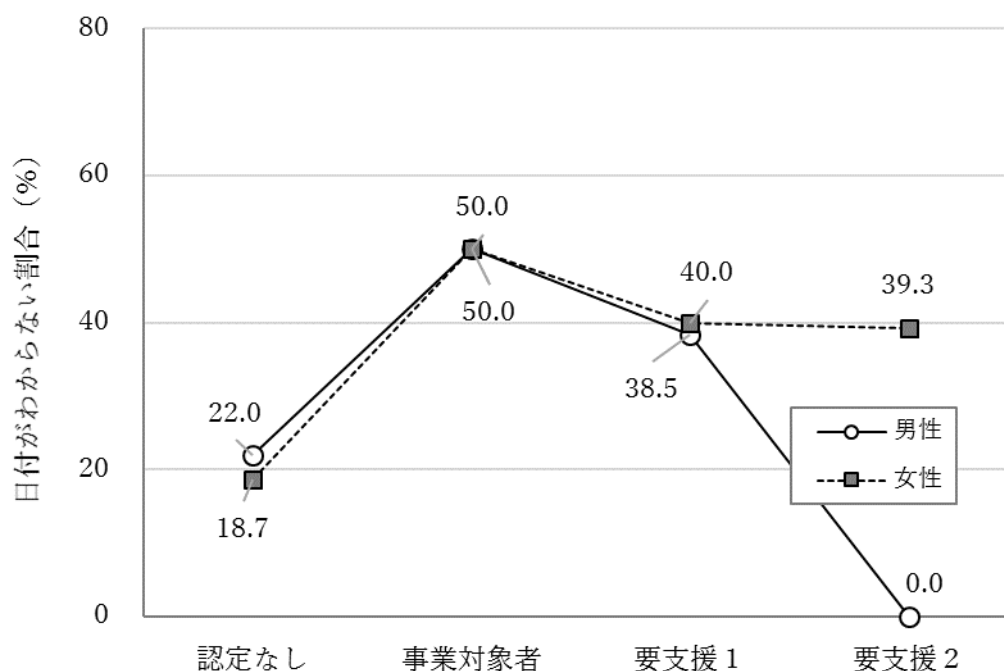
3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

“今日が何月何日かわからない時がありますか”に対して、“はい”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」169人(22.0%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」5人(38.5%)、「要支援2」0人(0.0%)、女性では、「認定なし」156人(18.7%)、「事業対象者」3人(50.0%)、「要支援1」6人(40.0%)、「要支援2」11人(39.3%)であった。

図表 5-3-1_性別区分別にみた”今日が何月何日かわからない時がありますか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	22.2	22.0	50.0	38.5	0.0
いいえ	76.0	76.5	0.0	53.8	85.7
無回答	1.8	1.4	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	19.9	18.7	50.0	40.0	39.3
いいえ	78.4	79.5	50.0	60.0	60.7
無回答	1.7	1.8	0.0	0.0	0.0

図表 5-3-2_性別区分別にみた”今日が何月何日かわからない時がある”と回答した人の割合



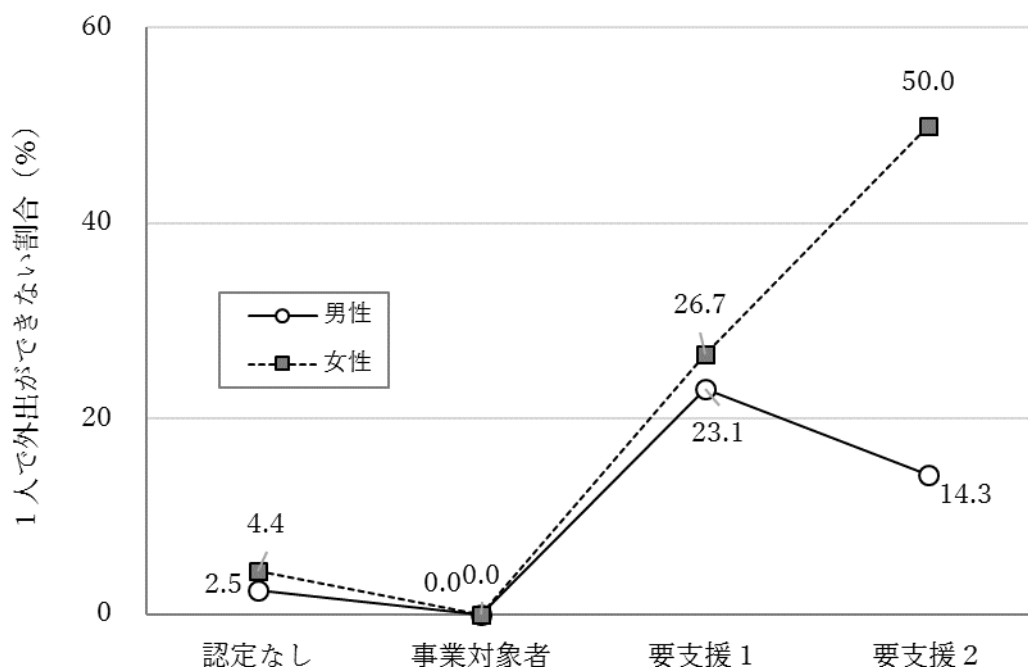
4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

“バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）”に対して、“できない”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」19人（2.5%）、「事業対象者」0人（0.0%）、「要支援1」3人（23.1%）、「要支援2」1人（14.3%）、女性では、「認定なし」37人（4.4%）、「事業対象者」0人（0.0%）、「要支援1」4人（26.7%）、「要支援2」50.0%（14人）であった。

図表 5-4-1_性別区別にみた”バスや電車を使って1人で外出していますか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
できるし、している	84.9	86.2	50.0	38.5	42.9
できるけどしていない	10.8	10.3	0.0	30.8	28.6
できない	2.9	2.5	0.0	23.1	14.3
無回答	1.4	1.0	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
できるし、している	78.9	81.2	66.7	46.7	28.6
できるけどしていない	13.4	12.9	33.3	26.7	17.9
できない	6.2	4.4	0.0	26.7	50.0
無回答	1.5	1.4	0.0	0.0	3.6

図表 5-4-2_性別区別にみた”バスや電車を使って1人で外出することができない”と回答した人の割合



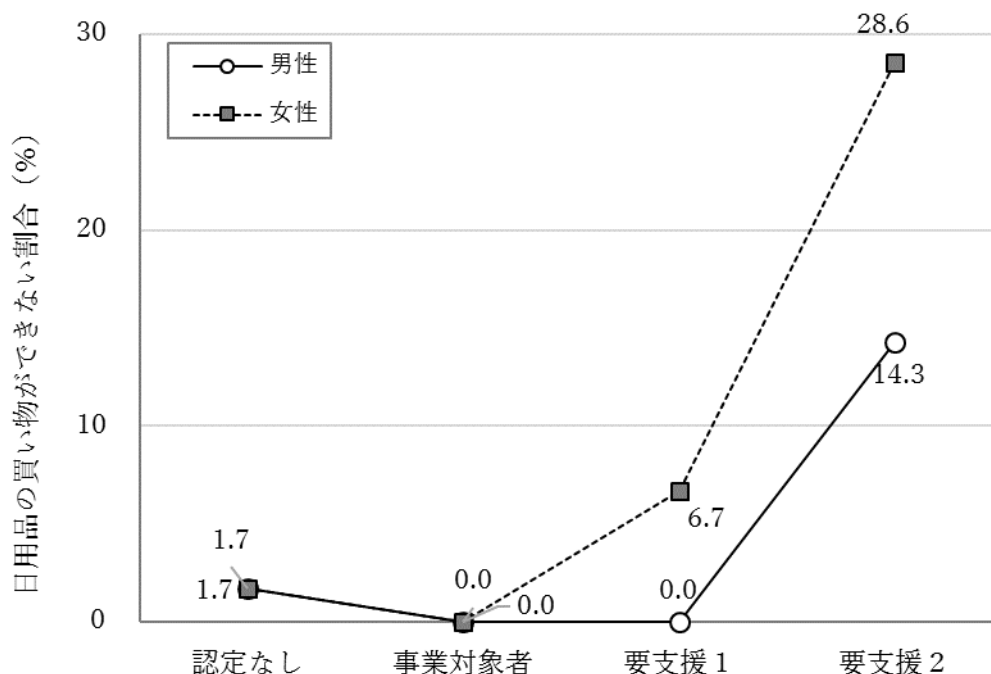
5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

“自分で食品・日用品の買物をしていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」13人(1.7%)、「事業該当者」0人(0.0%)、「要支援1」0人(0.0%)、「要支援2」1人(14.3%)、女性では、「認定なし」14人(1.7%)、「事業該当者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(6.7%)、「要支援2」8人(28.6%)であった。

図表 5-5-1_性別区分別にみた”自分で食品・日用品の買物をしていますか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
できるし、している	79.5	80.1	50.0	53.8	71.4
できるけどしていない	17.1	16.9	0.0	38.5	0.0
できない	1.8	1.7	0.0	0.0	14.3
無回答	1.6	1.3	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
できるし、している	91.2	92.9	83.3	80.0	46.4
できるけどしていない	5.0	4.2	0.0	13.3	25.0
できない	2.6	1.7	0.0	6.7	28.6
無回答	1.2	1.2	16.7	0.0	0.0

図表 5-5-2_性別区分別にみた”自分で食品・日用品の買物をすることができない”と回答した人の割合



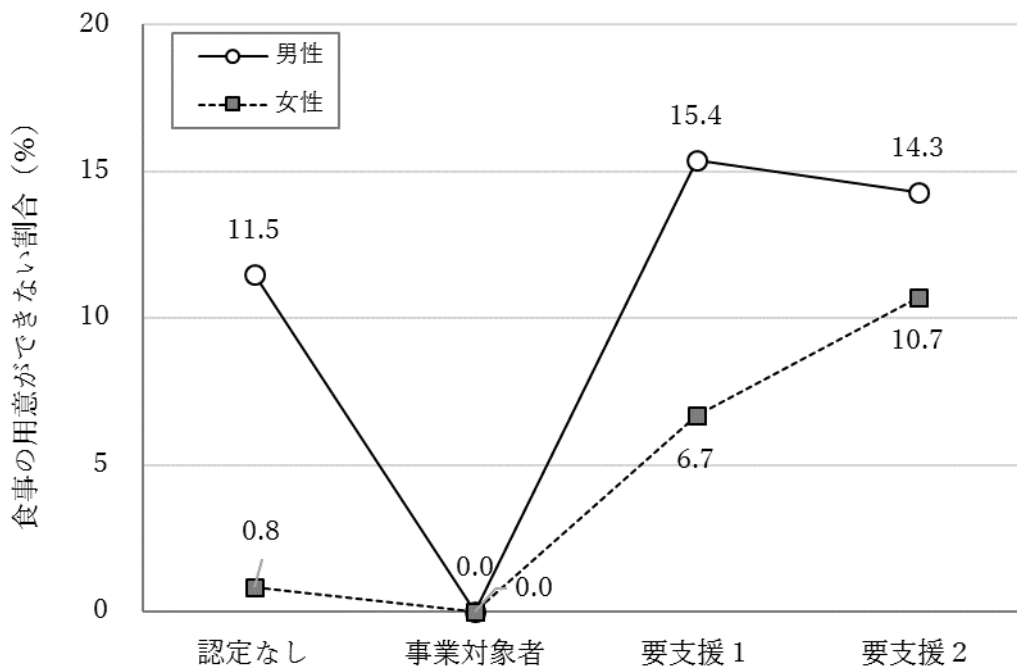
6) 自分で食事の用意をしていますか

“自分で食事の用意をしていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」88人(11.5%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」2人(15.4%)、「要支援2」1人(14.3%)、女性では、「認定なし」7人(0.8%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(6.7%)、「要支援2」3人(10.7%)であった。

図表 5-6-1_性別区別にみた”自分で食事の用意をしていますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
できるし、している	44.1	44.2	50.0	38.5	42.9
できるけどしていない	42.7	43.0	0.0	38.5	28.6
できない	11.5	11.5	0.0	15.4	14.3
無回答	1.6	1.3	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
できるし、している	93.9	94.6	100.0	86.7	75.0
できるけどしていない	3.7	3.5	0.0	6.7	10.7
できない	1.2	0.8	0.0	6.7	10.7
無回答	1.1	1.1	0.0	0.0	3.6

図表 5-6-2_性別区別にみた”自分で食事を用意することができない”と回答した人の割合



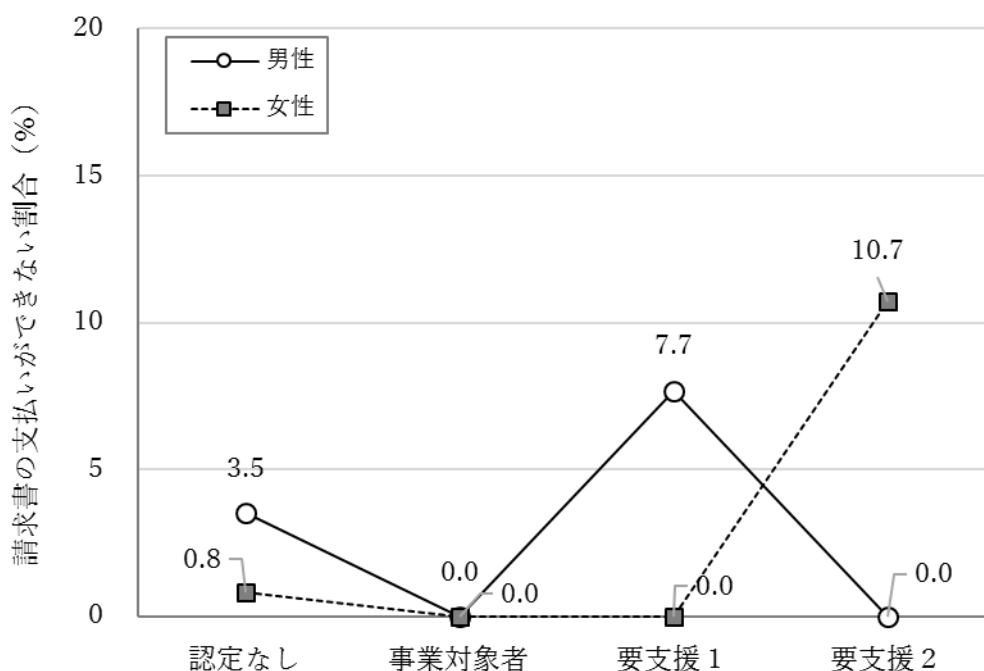
7) 自分で請求書の支払いをしていますか

“自分で請求書の支払いをしていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」27人(3.5%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(7.7%)、「要支援2」0人(0.0%)、女性では、「認定なし」7人(0.8%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」0人(0.0%)、「要支援2」3人(10.7%)であった。

図表 5-7-1_性別区分別にみた”自分で請求書の支払いをしていますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
できるし、している	70.2	70.4	50.0	69.2	57.1
できるけどしていない	24.1	24.3	0.0	15.4	28.6
できない	3.5	3.5	0.0	7.7	0.0
無回答	2.2	1.8	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
できるし、している	91.8	92.3	83.3	100.0	71.4
できるけどしていない	5.5	5.1	16.7	0.0	17.9
できない	1.1	0.8	0.0	0.0	10.7
無回答	1.6	1.7	0.0	0.0	0.0

図表 5-7-2_性別区分別にみた”請求書の支払いができない”と回答した人の割合



8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

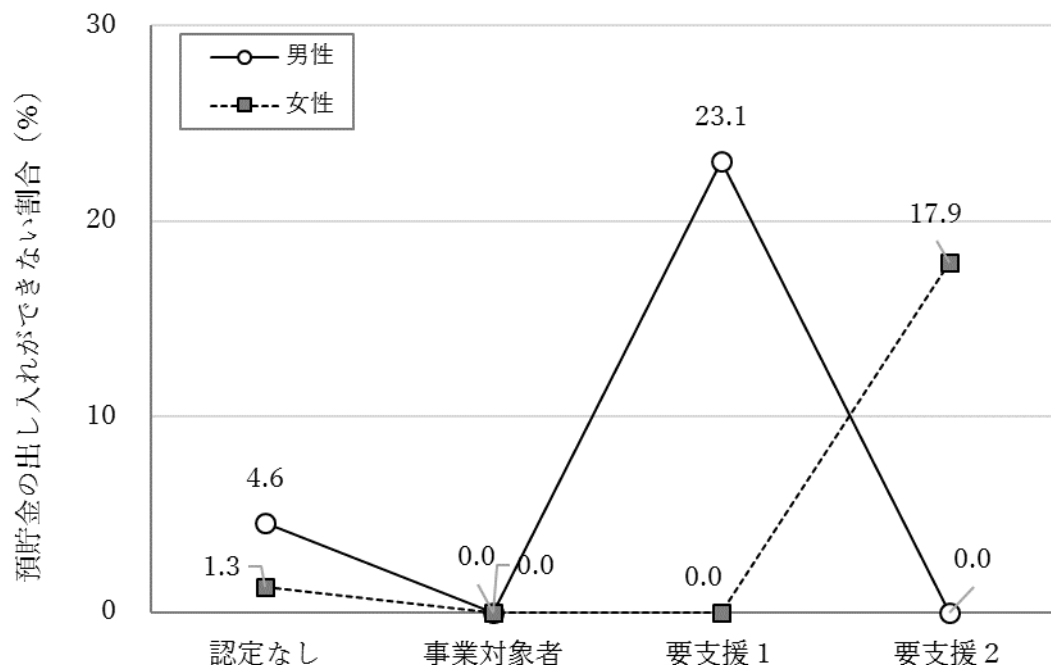
“自分で預貯金の出し入れをしていますか”に対して、“できない”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」35人(4.6%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」3人(23.1%)、「要支援2」0人(0.0%)、女性では、「認定なし」11人(1.3%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」0人(0.0%)、「要支援2」5人(17.9%)であった。

図表 5-8-1_性別区分別にみた“自分で預貯金の出し入れをしていますか”に対する回答状況

(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
できるし、している	72.5	73.0	50.0	53.8	57.1
できるけどしていない	21.2	21.3	0.0	15.4	28.6
できない	4.8	4.6	0.0	23.1	0.0
無回答	1.5	1.2	50.0	7.7	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
できるし、している	91.5	92.5	83.3	86.7	67.9
できるけどしていない	5.6	5.1	16.7	13.3	14.3
できない	1.8	1.3	0.0	0.0	17.9
無回答	1.0	1.1	0.0	0.0	0.0

図表 5-8-2_性別区分別にみた”自分で預貯金の出し入れをすることができない”と回答した人の割合



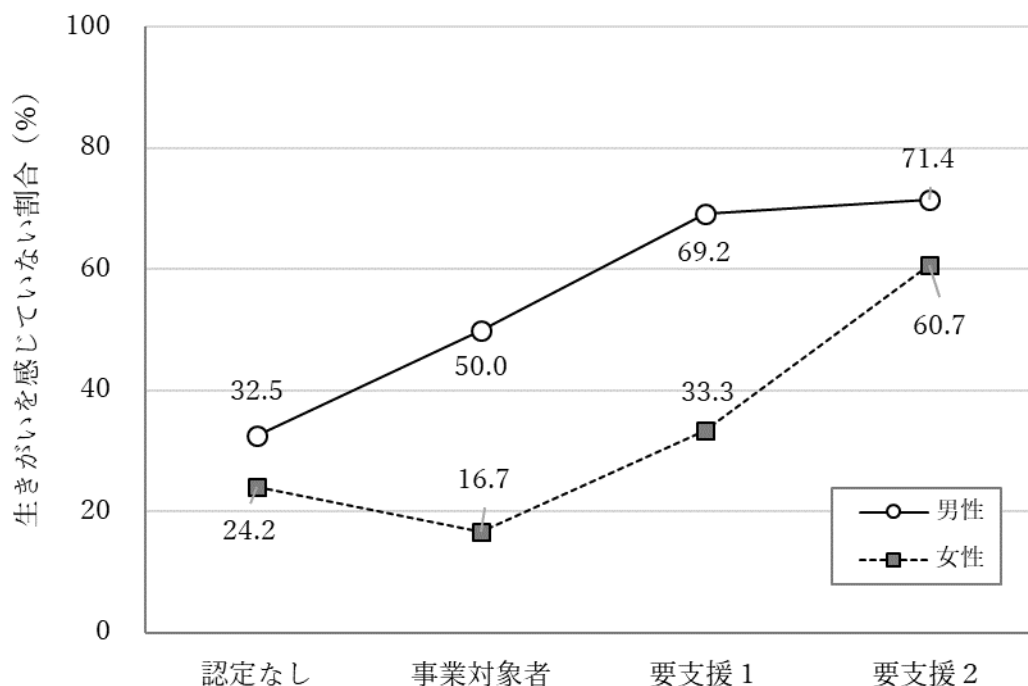
9) あなたは、日常生活を送るなかで「生きがい」を感じていますか

“あなたは、日常生活を送るなかで「生きがい」を感じていますか”に対して、“あまり感じていない”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」249人(32.5%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」9人(69.2%)、「要支援2」5人(71.4%)、女性では、「認定なし」202人(24.2%)、「事業対象者」1人(16.7%)、「要支援1」5人(33.3%)、「要支援2」17人(60.7%)であった。

図表 5-9-1_性別区別にみた”あなたは、日常生活を送るなかで「生きがい」を感じていますか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
感じている	63.1	64.5	0.0	23.1	0.0
あまり感じない	33.5	32.5	50.0	69.2	71.4
無回答	3.4	3.0	50.0	7.7	28.6
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
感じている	71.4	72.5	83.3	66.7	39.3
あまり感じない	25.4	24.2	16.7	33.3	60.7
無回答	3.2	3.3	0.0	0.0	0.0

図表 5-9-2_性別区別にみた”日常生活を送るなかで生きがいを感じていない”と回答した人の割合



10) あなたは何に「生きがい」を感じていますか (対象：生きがいがあると回答した 1,130 人)

“生きがいを感じている”と回答した 1,130 人について、その内容を質問したところ、男性では、第 1 位「趣味活動」233 人 (46.8%)、第 2 位「友人との付き合い」182 人 (36.5%)、第 3 位「仕事」170 人 (34.1%)、女性では、第 1 位「友人との付き合い」358 人 (56.6%)、第 2 位「家事」288 人 (45.6%)、第 3 位「買い物」272 人 (43.0%) の順であった。

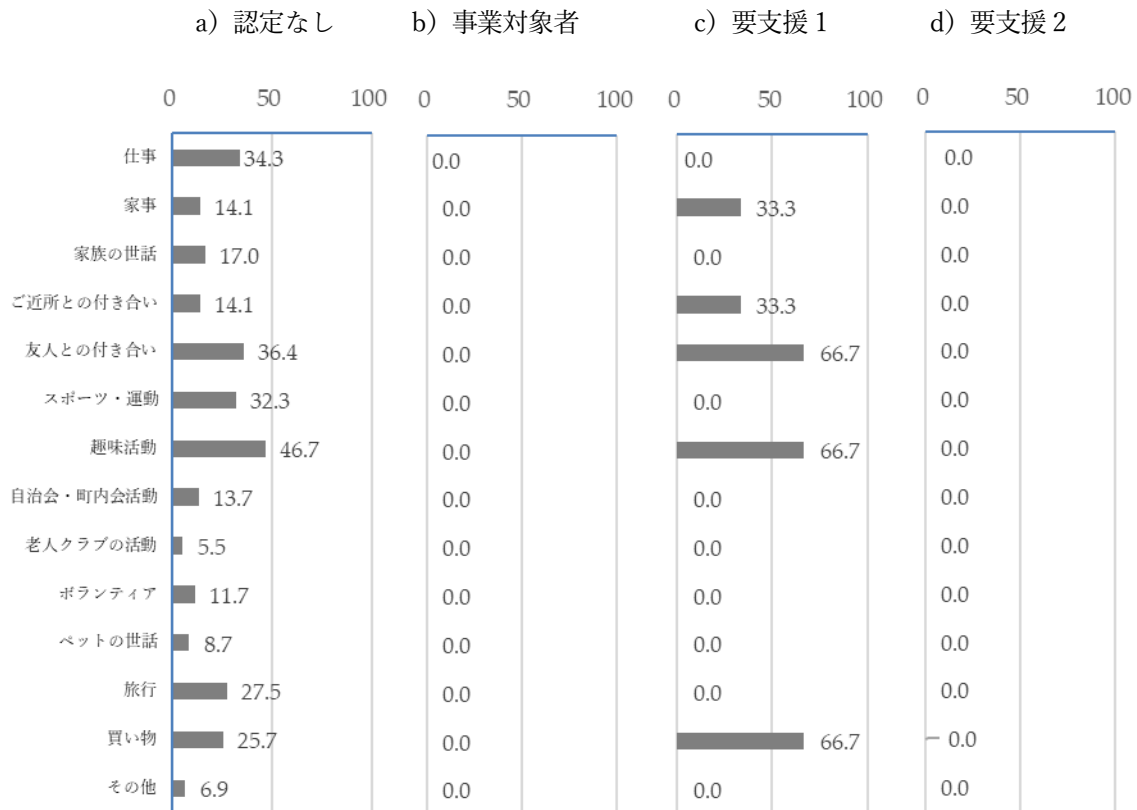
ここで、第 1 位の内容を区分別にみると、男性の認定なしでは「趣味活動」231 人 (46.7%)、要支援 1 では「友人との付き合い」「趣味活動」「買い物」各 2 人 (66.7%)、女性の認定なしでは「友人との付き合い」344 人 (56.8%)、事業対象者では「ご近所との付き合い」「友人との付き合い」「スポーツ・運動」「買い物」各 3 人 (60.0%)、要支援 1 では「ご近所との付き合い」6 人 (60.0%)、要支援 2 では「友人との付き合い」6 人 (54.5%) であった。

図表 5-10-1 性別区分別にみた”何に対して「生きがい」を感じていますか”に対する回答状況 (単位：%)

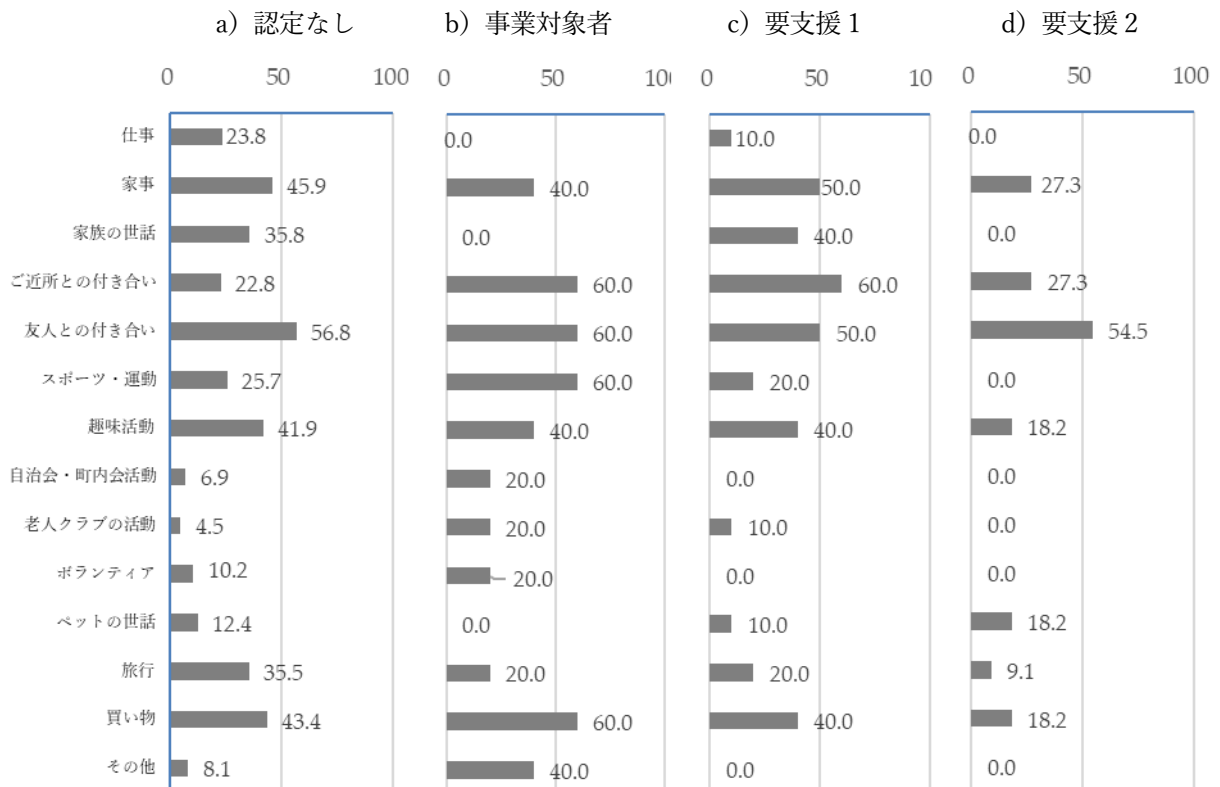
	合計	認定なし	事業対象者	要支援 1	要支援 2
男性 (上段：n、下段：%)	498 (100.0)	495 (100.0)	0 (-)	3 (100.0)	0 (-)
仕事	34.1	34.3	-	0.0	-
家事	14.3	14.1	-	33.3	-
家族の世話	16.9	17.0	-	0.0	-
ご近所との付き合い	14.3	14.1	-	33.3	-
友人との付き合い	36.5	36.4	-	66.7	-
スポーツ・運動	32.1	32.3	-	0.0	-
趣味活動	46.8	46.7	-	66.7	-
自治会・町内会活動	13.7	13.7	-	0.0	-
老人クラブの活動	5.4	5.5	-	0.0	-
ボランティア	11.6	11.7	-	0.0	-
ペットの世話	8.6	8.7	-	0.0	-
旅行	27.3	27.5	-	0.0	-
買い物	25.9	25.7	-	66.7	-
その他	6.8	6.9	-	0.0	-
女性 (上段：n、下段：%)	632 (100.0)	606 (100.0)	5 (100.0)	10 (100.0)	11 (100.0)
仕事	22.9	23.8	0.0	10.0	0.0
家事	45.6	45.9	40.0	50.0	27.3
家族の世話	35.0	35.8	0.0	40.0	0.0
ご近所との付き合い	23.7	22.8	60.0	60.0	27.3
友人との付き合い	56.6	56.8	60.0	50.0	54.5
スポーツ・運動	25.5	25.7	60.0	20.0	0.0
趣味活動	41.5	41.9	40.0	40.0	18.2
自治会・町内会活動	6.8	6.9	20.0	0.0	0.0
老人クラブの活動	4.6	4.5	20.0	10.0	0.0
ボランティア	10.0	10.2	20.0	0.0	0.0
ペットの世話	12.3	12.4	0.0	10.0	18.2
旅行	34.7	35.5	20.0	20.0	9.1
買い物	43.0	43.4	60.0	40.0	18.2
その他	8.1	8.1	40.0	0.0	0.0

図表 5-10-2_性別区別にみた”何に対して「生きがい」を感じていますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



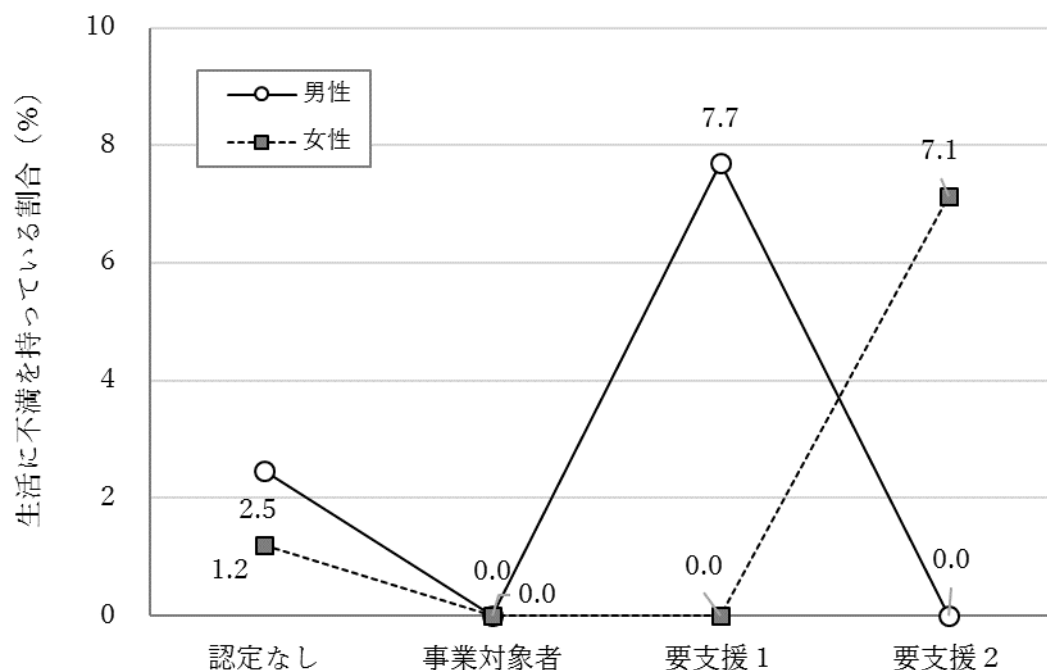
11) 毎日の生活に満足していますか

“毎日の生活に満足していますか”に対して、“不満”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」19人(2.5%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(7.7%)、「要支援2」0人(0.0%)、女性では、「認定なし」10人(1.2%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」0人(0.0%)、「要支援2」2人(7.1%)であった。

図表 5-11-1_性別区別にみた”毎日の生活に満足していますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
満足	27.1	27.6	50.0	0.0	14.3
やや満足	49.4	49.2	0.0	76.9	42.9
やや不満	13.2	12.9	0.0	15.4	42.9
不満	2.5	2.5	0.0	7.7	0.0
無回答	7.7	7.8	50.0	0.0	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
満足	32.0	32.8	33.3	33.3	7.1
やや満足	49.9	50.4	16.7	33.3	53.6
やや不満	10.4	9.6	33.3	26.7	21.4
不満	1.4	1.2	0.0	0.0	7.1
無回答	6.3	6.1	16.7	6.7	10.7

図表 5-11-2_性別区別にみた”毎日の生活が不満”と回答した人の割合



12) 日常生活で困っていることは何ですか（複数回答）

“日常生活で困っていることは何ですか”と質問したところ、困りごとなしを除くと、男性では、第1位「高い所の作業（電球の交換等）」112人（14.2%）、第2位「重い物の運搬（布団・粗大ゴミなど）」109人（13.8%）、第3位「文字が読みづらい（回覧板など）」99人（12.5%）、女性では、第1位「高い所の作業（電球の交換等）」236人（26.7%）、第2位「重い物の運搬（布団・粗大ゴミなど）」163人（18.4%）、第3位「屋外作業（草刈り・庭の手入れなど）」149人（16.8%）の順であった。

ここで、第1位の内容を性別区分別にみると、男性の認定なしでは「高い所の作業（電球の交換等）」104人（13.6%）、事業対象者では「高い所の作業（電球の交換等）」「文字が読みづらい」各1人（50.0%）、要支援1では「高い所の作業（電球の交換等）」「かがむ作業（風呂掃除・雑巾がけ等）」6人（46.2%）、要支援2では「重い物の運搬（布団・粗大ゴミなど）」5人（71.4%）であった。一方、女性の認定なしでは「高いところの作業（電球の交換等）」210人（25.1%）、事業対象者では「高い所の作業（電球の交換等）」「かがむ作業（風呂掃除・雑巾がけ等）」「屋外作業（草刈り・庭の手入れなど）」3人（50.0%）、要支援1では「外出の移動手段（買物・通院等）」「重い物の運搬（布団・粗大ゴミなど）」7人（46.7%）、要支援2では「高い所の作業（電球の交換等）」18人（64.3%）であった。

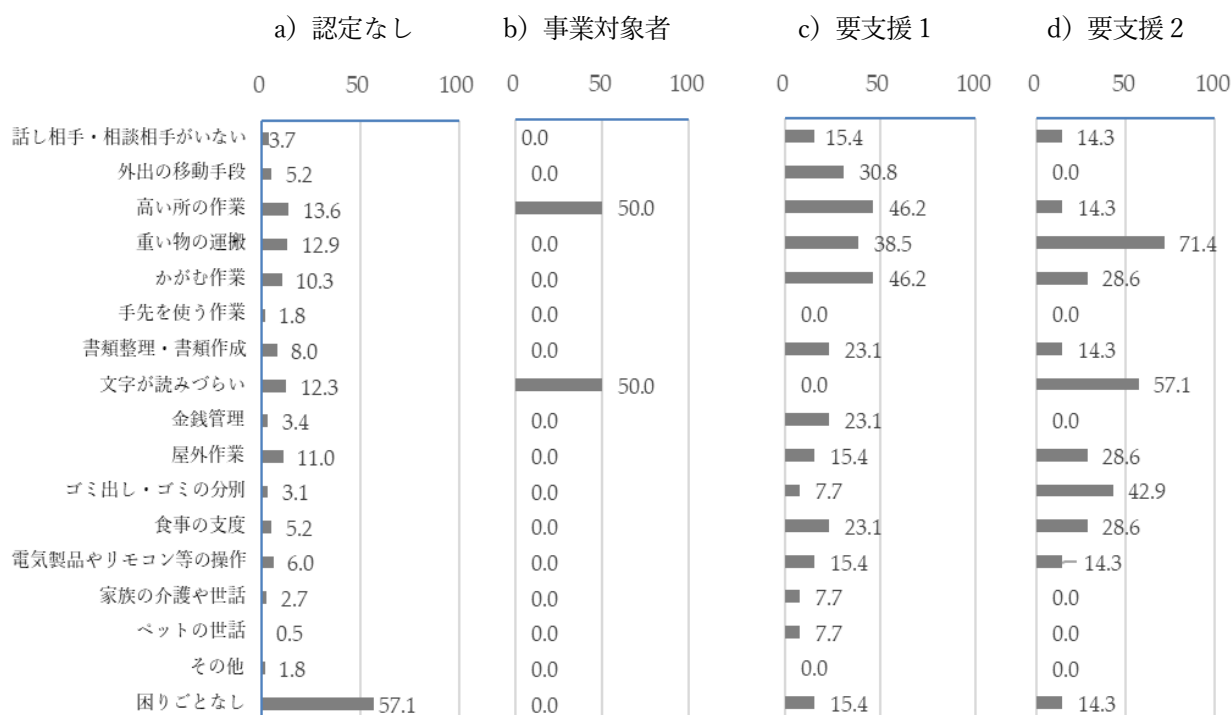
図表 5-12-1 性別区別にみた”現在、日常生活の中で困っていることは何ですか”に対する回答状況

(単位：%)

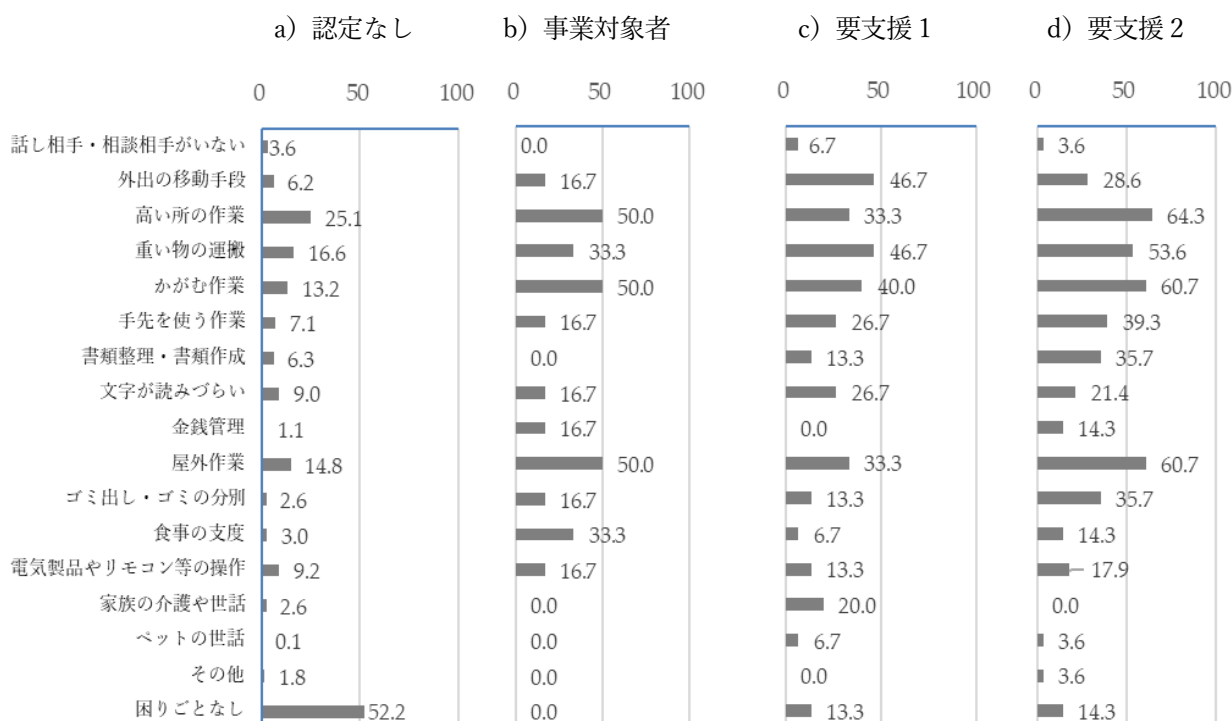
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
話し相手・相談相手がいない	3.9	3.7	0.0	15.4	14.3
外出の移動手段（買物・通院等）	5.6	5.2	0.0	30.8	0.0
高い所の作業（電球の交換等）	14.2	13.6	50.0	46.2	14.3
重い物の運搬（布団・粗大ゴミなど）	13.8	12.9	0.0	38.5	71.4
かがむ作業（風呂掃除・雑巾がけ等）	11.0	10.3	0.0	46.2	28.6
手先を使う作業（ふたの開閉など）	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0
書類整理・書類作成（役所関係・契約）	8.2	8.0	0.0	23.1	14.3
文字が読みづらい（回覧板など）	12.5	12.3	50.0	0.0	57.1
金銭管理（預金出し入れなど）	3.7	3.4	0.0	23.1	0.0
屋外作業（草刈・庭の手入れなど）	11.2	11.0	0.0	15.4	28.6
ゴミ出し・ゴミの分別	3.5	3.1	0.0	7.7	42.9
食事の支度	5.7	5.2	0.0	23.1	28.6
電気製品やリモコン等の操作	6.2	6.0	0.0	15.4	14.3
家族の介護や世話	2.8	2.7	0.0	7.7	0.0
ペットの世話	0.6	0.5	0.0	7.7	0.0
その他	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0
困りごとなし	55.9	57.1	0.0	15.4	14.3
無回答	7.0	7.0	50.0	0.0	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
話し相手・相談相手がいない	3.6	3.6	0.0	6.7	3.6
外出の移動手段（買物・通院等）	7.7	6.2	16.7	46.7	28.6
高い所の作業（電球の交換等）	26.7	25.1	50.0	33.3	64.3
重い物の運搬（布団・粗大ゴミなど）	18.4	16.6	33.3	46.7	53.6
かがむ作業（風呂掃除・雑巾がけ等）	15.4	13.2	50.0	40.0	60.7
手先を使う作業（ふたの開閉など）	8.5	7.1	16.7	26.7	39.3
書類整理・書類作成（役所関係・契約）	7.3	6.3	0.0	13.3	35.7
文字が読みづらい（回覧板など）	9.7	9.0	16.7	26.7	21.4
金銭管理（預金出し入れなど）	1.6	1.1	16.7	0.0	14.3
屋外作業（草刈・庭の手入れなど）	16.8	14.8	50.0	33.3	60.7
ゴミ出し・ゴミの分別	4.0	2.6	16.7	13.3	35.7
食事の支度	3.6	3.0	33.3	6.7	14.3
電気製品やリモコン等の操作	9.6	9.2	16.7	13.3	17.9
家族の介護や世話	2.8	2.6	0.0	20.0	0.0
ペットの世話	0.3	0.1	0.0	6.7	3.6
その他	1.8	1.8	0.0	0.0	3.6
困りごとなし	49.9	52.2	0.0	13.3	14.3
無回答	5.6	5.7	0.0	6.7	3.6

図表 5-12-2_性別区別にみた”現在、日常生活の中で困っていることは何ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



6. 地域での活動について

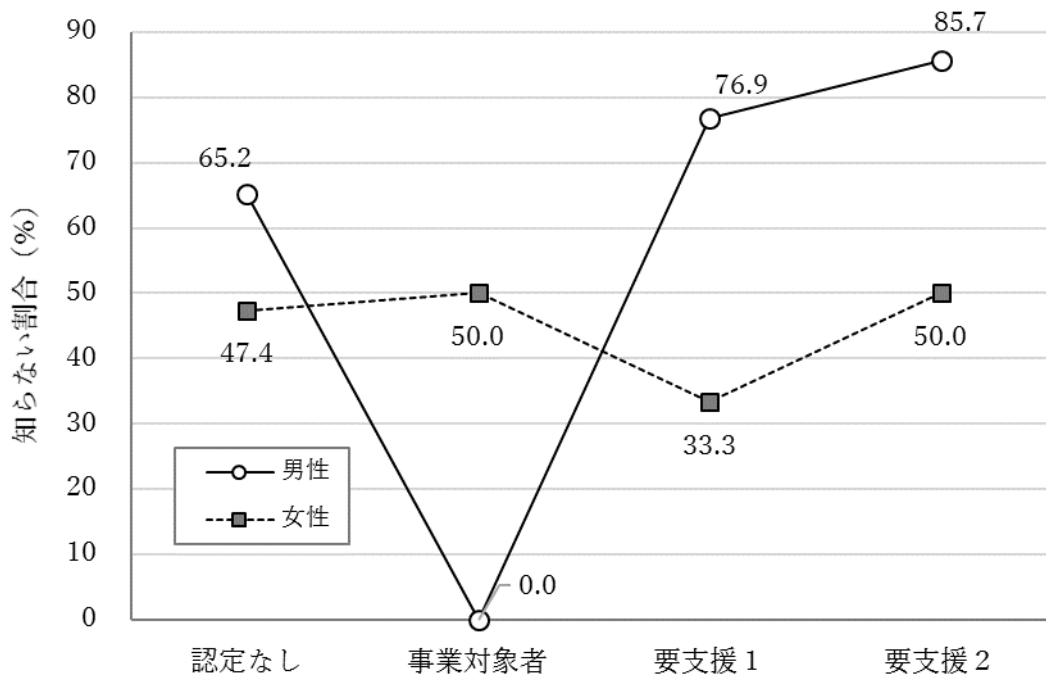
1) 北本市イキイキとまちゃん体操を現在していますか

“北本市イキイキとまちゃん体操を現在していますか”に対して、“知らない”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」500人(65.2%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」10人(76.9%)、「要支援2」6人(85.7%)、女性では、「認定なし」396人(47.4%)、「事業対象者」3人(50.0%)、「要支援1」5人(33.3%)、「要支援2」14人(50.0%)であった。

図表 6-1-1_性別区別にみた北本市イキイキとまちゃん体操を現在していますか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
している	2.9	2.9	0.0	0.0	14.3
していたが、今はしていない	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0
知っているが、したことはない	27.4	27.6	50.0	23.1	0.0
知らない	65.4	65.2	0.0	76.9	85.7
無回答	2.9	2.9	50.0	0.0	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
している	7.5	7.5	0.0	13.3	3.6
していたが、今はしていない	4.5	4.3	0.0	20.0	3.6
知っているが、したことはない	37.1	37.1	50.0	26.7	39.3
知らない	47.2	47.4	50.0	33.3	50.0
無回答	3.7	3.7	0.0	6.7	3.6

図表 6-1-2_性別区別にみた“北本市イキイキとまちゃん体操を知らない”と回答した人の割合



2) 以下の会・グループ等にどれ位の頻度で参加していますか

各種グループ等に月1回以上参加している状況をみると、男性では、「ボランティアのグループ」71人(9.0%)、「スポーツ関係のグループやクラブ」165人(20.9%)、「趣味関係のグループ」158人(20.0%)、「集会場でのイキイキとまちゃん体操」11人(1.4%)、「学習・教養サークル」35人(4.4%)、「老人クラブ」26人(3.3%)、「町内会・自治会」75人(9.5%)、「収入のある仕事」175人(22.2%)、女性では、「ボランティアのグループ」74人(9.4%)、「スポーツ関係のグループやクラブ」259人(29.3%)、「趣味関係のグループ」28.8%(255人)、「集会場でのイキイキとまちゃん体操」48人(5.4%)、「学習・教養サークル」68人(7.7%)、「老人クラブ」32人(3.6%)、「町内会・自治会」51人(5.8%)、「収入のある仕事」135人(15.3%)であった。

図表 6-2 性別年齢階級別にみた”以下の会・グループ等にどれ位の頻度で参加していますか”に対する回答状況 (単位：%)

ア) ボランティアのグループ

	合計	認定なし	事業対象者	要支援 1	要支援 2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
週 4 回以上	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
週 2-3 回	1.8	1.7	0.0	0.0	14.3
週 1 回	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0
月 1-3 回	4.4	4.6	0.0	0.0	0.0
年に数回	5.7	5.7	0.0	7.7	0.0
参加していない	52.5	52.9	0.0	30.8	57.1
無回答	32.8	32.2	100.0	61.5	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
週 4 回以上	0.8	0.7	0.0	6.7	0.0
週 2-3 回	1.5	1.6	0.0	0.0	0.0
週 1 回	1.2	1.2	0.0	0.0	3.6
月 1-3 回	4.9	5.1	0.0	0.0	0.0
年に数回	3.7	3.7	16.7	0.0	3.6
参加していない	44.5	44.1	50.0	53.3	50.0
無回答	43.4	43.5	33.3	40.0	42.9

イ) スポーツ関係のグループやクラブ

	合計	認定なし	事業対象者	要支援 1	要支援 2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
週 4 回以上	4.1	4.2	0.0	0.0	0.0
週 2-3 回	6.5	6.5	0.0	7.7	0.0
週 1 回	5.7	5.7	50.0	0.0	0.0
月 1-3 回	4.7	4.8	0.0	0.0	0.0
年に数回	5.2	5.1	0.0	0.0	28.6
参加していない	46.5	46.7	0.0	46.2	42.9
無回答	27.4	27.0	50.0	46.2	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
週 4 回以上	4.2	4.4	0.0	0.0	0.0
週 2-3 回	11.2	11.6	16.7	6.7	0.0
週 1 回	8.2	8.5	0.0	6.7	3.6
月 1-3 回	5.6	5.7	16.7	6.7	0.0
年に数回	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0
参加していない	34.5	33.6	50.0	40.0	53.6
無回答	35.6	35.4	16.7	40.0	42.9

ウ) 趣味関係のグループ

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
週4回以上	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0
週2-3回	4.1	3.9	0.0	15.4	0.0
週1回	4.9	5.1	0.0	0.0	0.0
月1-3回	9.3	9.4	0.0	7.7	0.0
年に数回	6.6	6.6	0.0	7.7	0.0
参加していない	47.0	46.9	0.0	46.2	71.4
無回答	26.4	26.2	100.0	23.1	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
週4回以上	1.9	2.0	0.0	0.0	0.0
週2-3回	5.9	6.1	0.0	6.7	0.0
週1回	6.7	7.1	0.0	0.0	0.0
月1-3回	14.4	14.5	33.3	20.0	3.6
年に数回	2.6	2.6	0.0	0.0	3.6
参加していない	34.5	33.7	50.0	46.7	46.4
無回答	34.1	34.0	16.7	26.7	46.4

エ) 集会場でのイキイキとまちゃん体操

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
週4回以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
週2-3回	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
週1回	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0
月1-3回	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0
年に数回	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
参加していない	63.1	63.4	0.0	53.8	71.4
無回答	35.4	35.1	100.0	46.2	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
週4回以上	1.0	1.0	0.0	0.0	3.6
週2-3回	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0
週1回	1.9	2.0	0.0	0.0	0.0
月1-3回	1.9	1.9	0.0	6.7	0.0
年に数回	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
参加していない	50.2	49.8	66.7	60.0	53.6
無回答	44.4	44.7	33.3	33.3	42.9

オ) 学習・教養スクール

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
週4回以上	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0
週2-3回	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0
週1回	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0
月1-3回	2.9	3.0	0.0	0.0	0.0
年に数回	2.9	3.0	0.0	0.0	0.0
参加していない	57.8	57.9	0.0	53.8	71.4
無回答	34.9	34.6	100.0	46.2	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
週4回以上	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0
週2-3回	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
週1回	2.4	2.4	0.0	0.0	3.6
月1-3回	4.6	4.5	16.7	13.3	0.0
年に数回	2.9	2.9	16.7	0.0	3.6
参加していない	44.2	43.8	50.0	53.3	50.0
無回答	45.2	45.7	16.7	33.3	42.9

カ) 老人クラブ

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
週4回以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
週2-3回	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0
週1回	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
月1-3回	2.0	2.1	0.0	0.0	0.0
年に数回	5.7	5.5	0.0	15.4	14.3
参加していない	57.7	58.1	0.0	46.2	42.9
無回答	33.3	33.0	100.0	38.5	42.9
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
週4回以上	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0
週2-3回	0.5	0.4	16.7	0.0	0.0
週1回	0.2	0.1	0.0	0.0	3.6
月1-3回	2.4	2.3	0.0	6.7	3.6
年に数回	2.7	2.9	0.0	0.0	0.0
参加していない	48.7	48.4	66.7	53.3	50.0
無回答	45.0	45.3	16.7	40.0	42.9

キ) 町内会・自治会

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
週4回以上	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0
週2-3回	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
週1回	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0
月1-3回	6.7	6.8	0.0	7.7	0.0
年に数回	21.0	21.3	0.0	15.4	14.3
参加していない	40.6	40.5	0.0	38.5	57.1
無回答	28.9	28.6	100.0	38.5	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
週4回以上	0.3	0.2	0.0	0.0	3.6
週2-3回	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0
週1回	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0
月1-3回	4.3	4.5	0.0	0.0	0.0
年に数回	16.2	16.6	16.7	13.3	3.6
参加していない	35.1	34.3	50.0	46.7	50.0
無回答	42.9	43.1	33.3	40.0	42.9

ク) 収入のある仕事

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
週4回以上	12.9	13.3	0.0	0.0	0.0
週2-3回	6.5	6.6	0.0	0.0	0.0
週1回	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0
月1-3回	1.9	2.0	0.0	0.0	0.0
年に数回	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0
参加していない	45.4	45.2	0.0	53.8	57.1
無回答	29.9	29.3	100.0	46.2	42.9
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
週4回以上	7.5	7.9	0.0	0.0	0.0
週2-3回	4.7	4.9	0.0	6.7	0.0
週1回	1.0	1.1	0.0	0.0	0.0
月1-3回	2.0	2.2	0.0	0.0	0.0
年に数回	1.0	1.1	0.0	0.0	0.0
参加していない	42.1	41.5	66.7	46.7	53.6
無回答	41.6	41.4	33.3	46.7	46.4

3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進める活動に参加してみたいと思いますか

“地域づくりに参加者として参加したいと思いますか”に対し、“是非参加したい”と回答した状況を区分ごとにみると、男性では、「認定なし」33人(4.3%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(7.7%)、「要支援2」0人(0.0%)、女性では、「認定なし」48人(5.7%)、「事業対象者」1人(16.7%)、「要支援1」1人(6.7%)、「要支援2」1人(3.6%)であった。

“地域づくりに企画・運営者として参加したいと思いますか”に対し、“是非参加したい”と回答した状況を区分ごとにみると、「認定なし」12人(1.6%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」0人(0.0%)、「要支援2」0人(0.0%)、女性では、「認定なし」12人(1.4%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(6.7%)、「要支援2」0人(0.0%)であった。

図表 6-3_性別区別にみた“いきいきした地域づくりを進める活動に参加してみたいと思いますか”に対する回答状況(単位：%)

ア) 参加者としての参加

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
是非参加したい	4.3	4.3	0.0	7.7	0.0
参加してもよい	34.7	35.1	0.0	23.1	28.6
参加したくない	40.8	40.8	0.0	38.5	57.1
すでに参加している	8.2	8.2	50.0	7.7	0.0
無回答	11.9	11.6	50.0	23.1	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
是非参加したい	5.8	5.7	16.7	6.7	3.6
参加してもよい	32.2	33.0	33.3	20.0	14.3
参加したくない	37.1	37.0	16.7	46.7	39.3
すでに参加している	7.1	7.2	0.0	6.7	7.1
無回答	17.9	17.1	33.3	20.0	35.7

イ) 企画・運営(お世話役)としての参加

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
是非参加したい	1.5	1.6	0.0	0.0	0.0
参加してもよい	18.0	17.9	0.0	23.1	28.6
参加したくない	50.2	50.6	0.0	38.5	42.9
すでに参加している	3.5	3.7	0.0	0.0	0.0
無回答	26.7	26.3	100.0	38.5	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
是非参加したい	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0
参加してもよい	12.5	13.2	0.0	6.7	0.0
参加したくない	45.9	45.8	50.0	46.7	46.4
すでに参加している	2.6	2.5	0.0	6.7	3.6
無回答	37.6	37.1	50.0	40.0	50.0

7. 助け合いについて

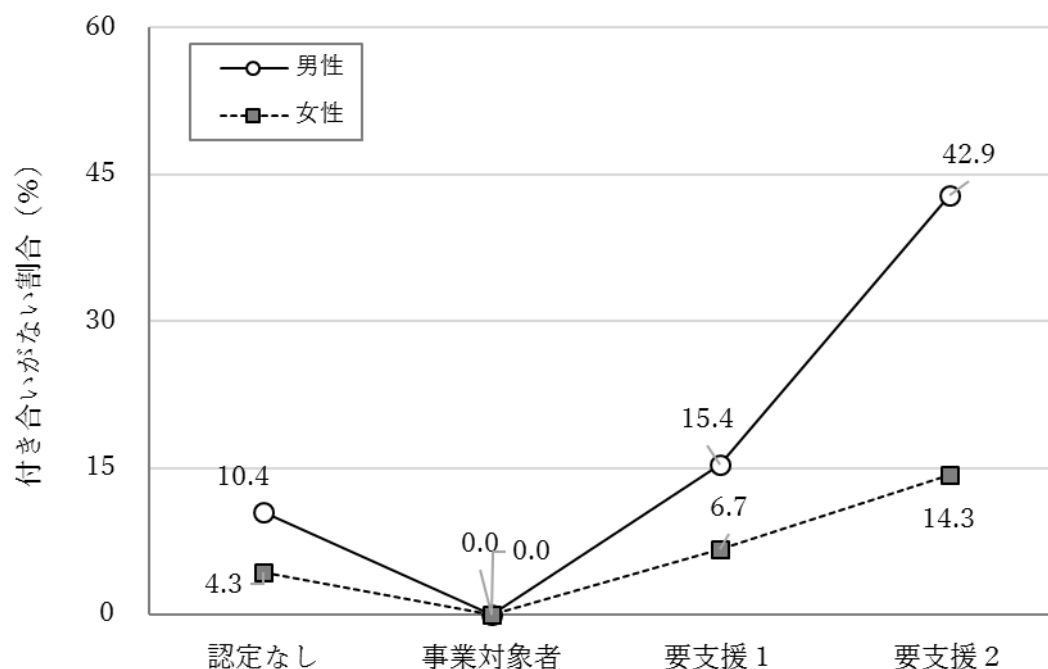
1) ふだんから家族や友人と付き合いがありますか

“ふだんから家族や友人と付き合いがありますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」80人(10.4%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」2人(15.4%)、「要支援2」3人(42.9%)、女性では、「認定なし」36人(4.3%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(6.7%)、「要支援2」4人(14.3%)であった。

図表 7-1-1_性別区別にみた”ふだんから家族や友人と付き合いがありますか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	87.1	87.6	50.0	76.9	57.1
いいえ	10.8	10.4	0.0	15.4	42.9
無回答	2.2	2.0	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	92.8	93.3	66.7	93.3	82.1
いいえ	4.6	4.3	0.0	6.7	14.3
無回答	2.6	2.4	33.3	0.0	3.6

図表 7-1-2_性別区別にみた”ふだんから家族や友人と付き合いがない”と回答した人の割合



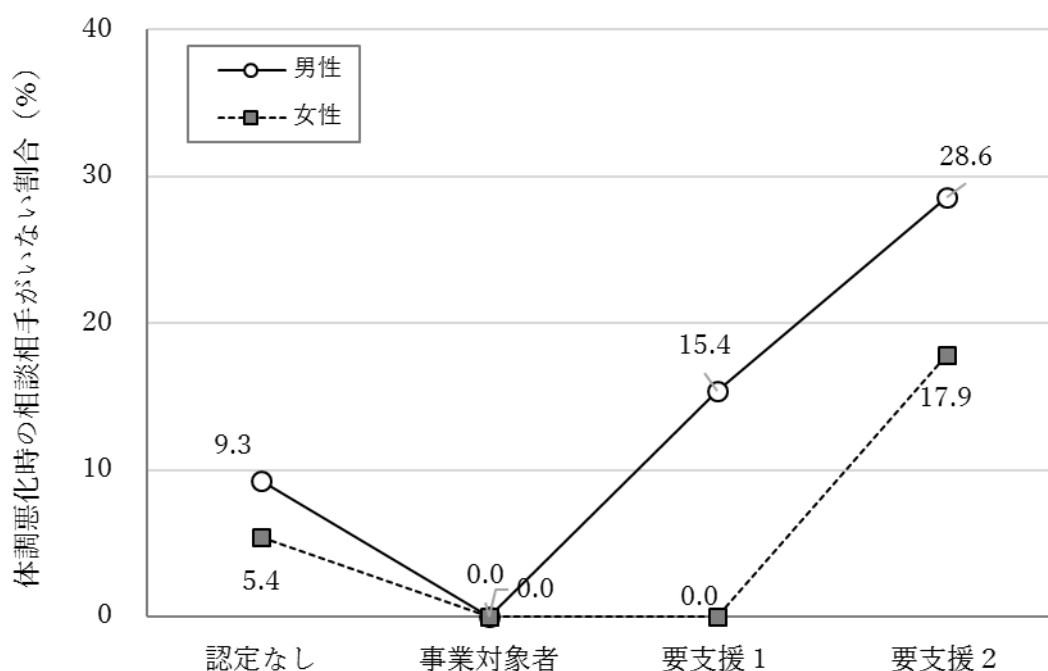
2) 体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか

“体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別区別にみると、「認定なし」71人(9.3%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」2人(15.4%)、「要支援2」2人(28.6%)、女性では、「認定なし」45人(5.4%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」0人(0.0%)、「要支援2」5人(17.9%)であった。

図表 7-2-1_性別区別にみた”体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか”に対する回答状況(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	88.3	88.8	50.0	76.9	71.4
いいえ	9.5	9.3	0.0	15.4	28.6
無回答	2.2	2.0	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	91.4	92.2	66.7	93.3	71.4
いいえ	5.6	5.4	0.0	0.0	17.9
無回答	2.9	2.4	33.3	6.7	10.7

図表 7-2-2_性別区別にみた“体調が悪い時に、身近に相談できる人がいない”と回答した人の割合



3) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか (複数回答)

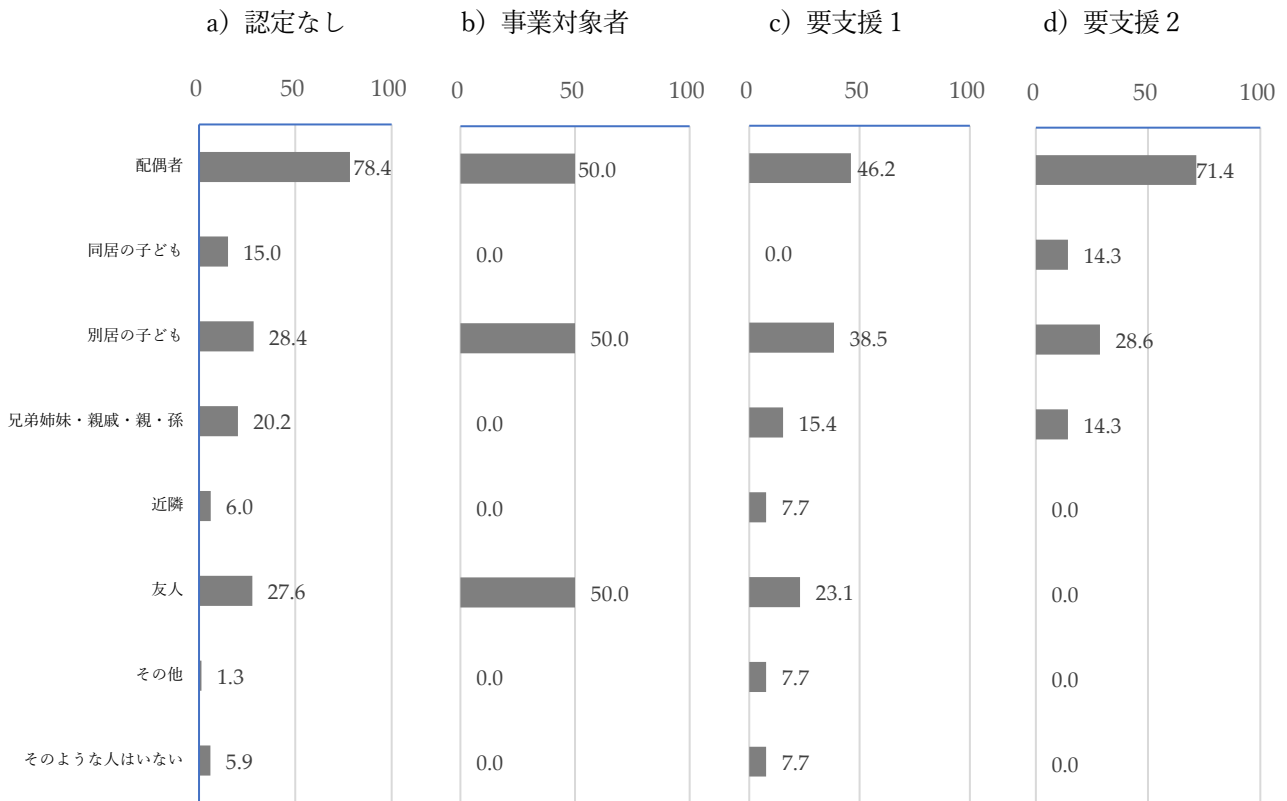
“あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか”に対する回答を区分別にみると、男性では、全ての区分で「配偶者」が最も多かった（「事業対象者」は「別居の子ども」「友人」と同率）。一方、女性の認定なしでは「友人」455人（54.4%）、事業対象者では「兄弟姉妹・親戚」4人（66.7%）、要支援1では「友人」12人（80.0%）、要支援2では「別居の子ども」13人（46.4%）が最も多かった。

図表 7-3-1_性別区分別にみた”あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか”に対する回答状況 (単位：%)

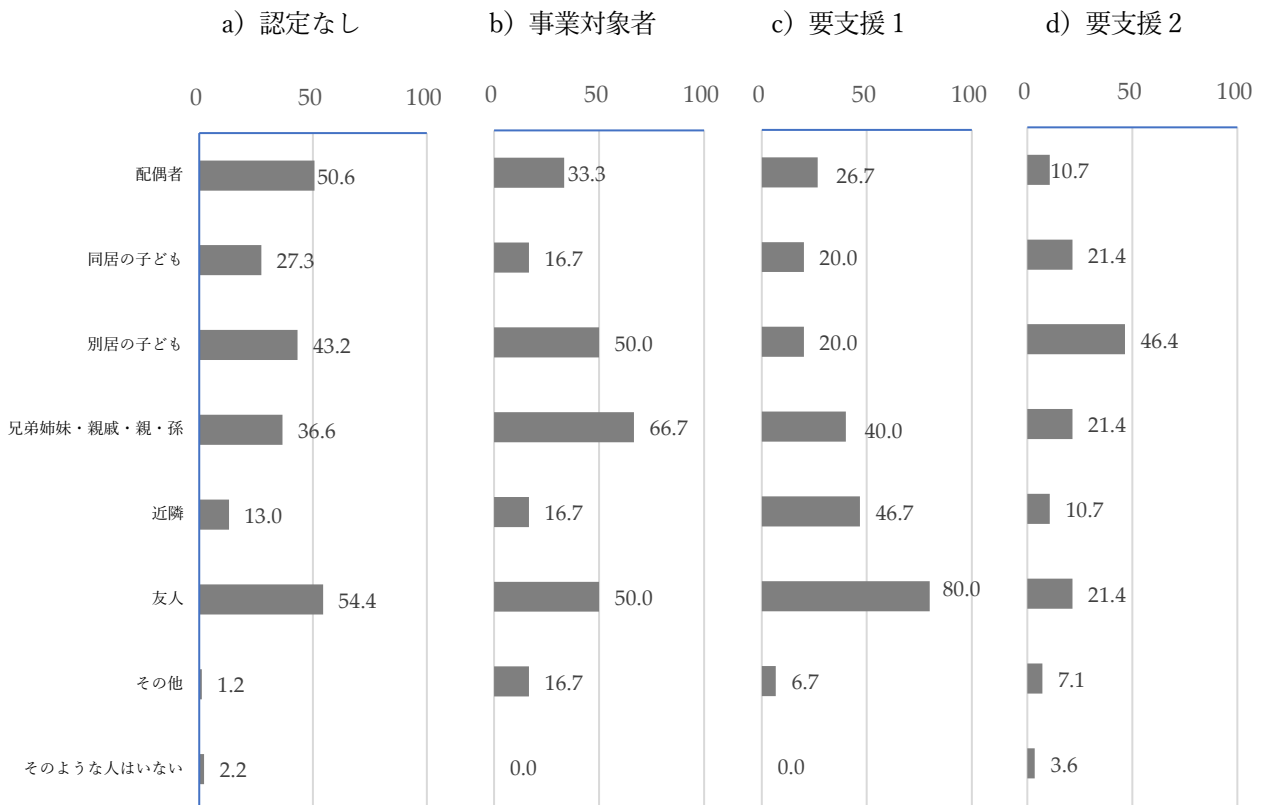
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
配偶者	77.7	78.4	50.0	46.2	71.4
同居の子ども	14.7	15.0	0.0	0.0	14.3
別居の子ども	28.6	28.4	50.0	38.5	28.6
兄弟姉妹・親戚・親・孫	20.0	20.2	0.0	15.4	14.3
近隣	6.0	6.0	0.0	7.7	0.0
友人	27.4	27.6	50.0	23.1	0.0
その他	1.4	1.3	0.0	7.7	0.0
そのような人はいない	5.8	5.9	0.0	7.7	0.0
無回答	2.0	1.8	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
配偶者	48.8	50.6	33.3	26.7	10.7
同居の子ども	26.9	27.3	16.7	20.0	21.4
別居の子ども	42.9	43.2	50.0	20.0	46.4
兄弟姉妹・親戚・親・孫	36.4	36.6	66.7	40.0	21.4
近隣	13.6	13.0	16.7	46.7	10.7
友人	53.8	54.4	50.0	80.0	21.4
その他	1.6	1.2	16.7	6.7	7.1
そのような人はいない	2.1	2.2	0.0	0.0	3.6
無回答	2.8	2.9	0.0	0.0	3.6

図表 7-3-2_性別区別にみた”あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



4) あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる相手は誰ですか（複数回答）

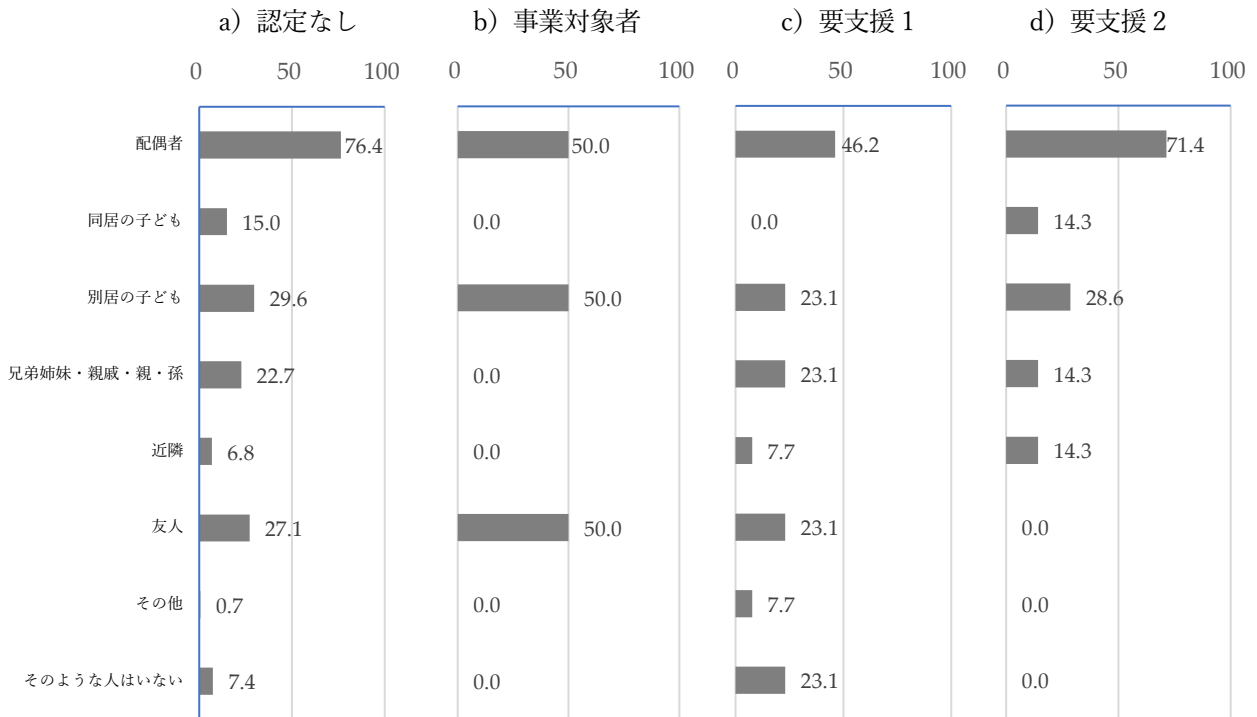
“あなたが心配事や愚痴を聞く相手は誰ですか”に対する回答を区分別にみると、男性では全ての区分で「配偶者」が最も多かった（「事業対象者」は「別居の子ども」「友人」と同率）。一方、女性では全ての区分で「友人」が最も多かった（「事業対象者」は「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」と、「要支援2」は「兄弟姉妹・親戚・親・孫」と同率）。

図表 7-4-1_性別区分別にみた”あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか”に対する回答状況（単位：％）

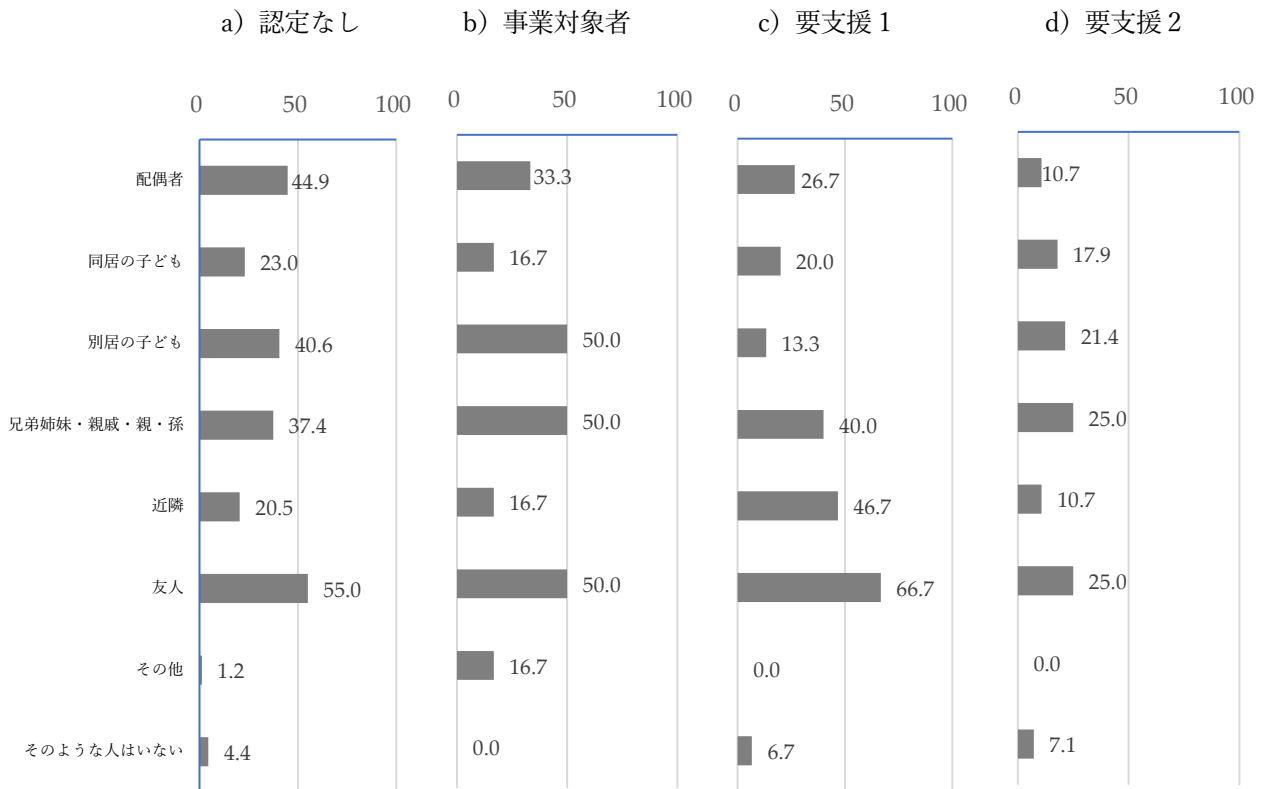
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：％)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
配偶者	75.8	76.4	50.0	46.2	71.4
同居の子ども	14.7	15.0	0.0	0.0	14.3
別居の子ども	29.5	29.6	50.0	23.1	28.6
兄弟姉妹・親戚・親・孫	22.6	22.7	0.0	23.1	14.3
近隣	6.8	6.8	0.0	7.7	14.3
友人	26.9	27.1	50.0	23.1	0.0
その他	0.8	0.7	0.0	7.7	0.0
そのような人はいない	7.6	7.4	0.0	23.1	0.0
無回答	2.8	2.6	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：％)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
配偶者	43.4	44.9	33.3	26.7	10.7
同居の子ども	22.7	23.0	16.7	20.0	17.9
別居の子ども	39.5	40.6	50.0	13.3	21.4
兄弟姉妹・親戚・親・孫	37.2	37.4	50.0	40.0	25.0
近隣	20.6	20.5	16.7	46.7	10.7
友人	54.2	55.0	50.0	66.7	25.0
その他	1.2	1.2	16.7	0.0	0.0
そのような人はいない	4.5	4.4	0.0	6.7	7.1
無回答	3.7	3.6	16.7	0.0	7.1

図表 7-4-2_性別区別にみた”あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか”
に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



5) あなたが病気や寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人は誰ですか（複数回答）

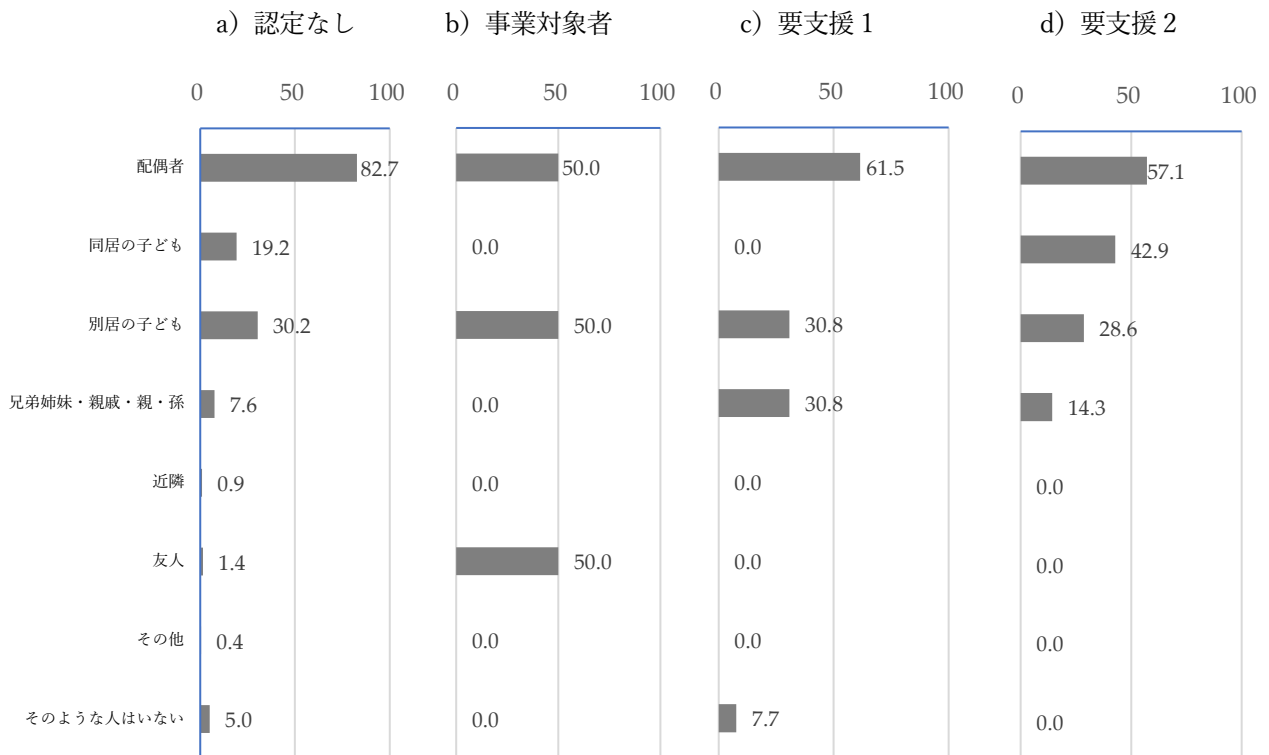
“あなたが病気や寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人は誰ですか”に対する回答を区分別にみると、男性では全ての区分で「配偶者」が最も多かった（「事業対象者」は「別居の子ども」「友人」と同率）。一方、女性の認定なしでは「配偶者」473人（56.6%）、事業対象者では「そのような人はいない」2人（33.3%）、要支援1では「別居の子ども」6人、要支援2では「別居の子ども」13人（46.4%）が最も多かった。

図表 7-5-1 性別区別にみた”あなたが病気で寝込んだ時、看病や世話をしてくれる人は誰ですか”に対する回答状況（単位：%）

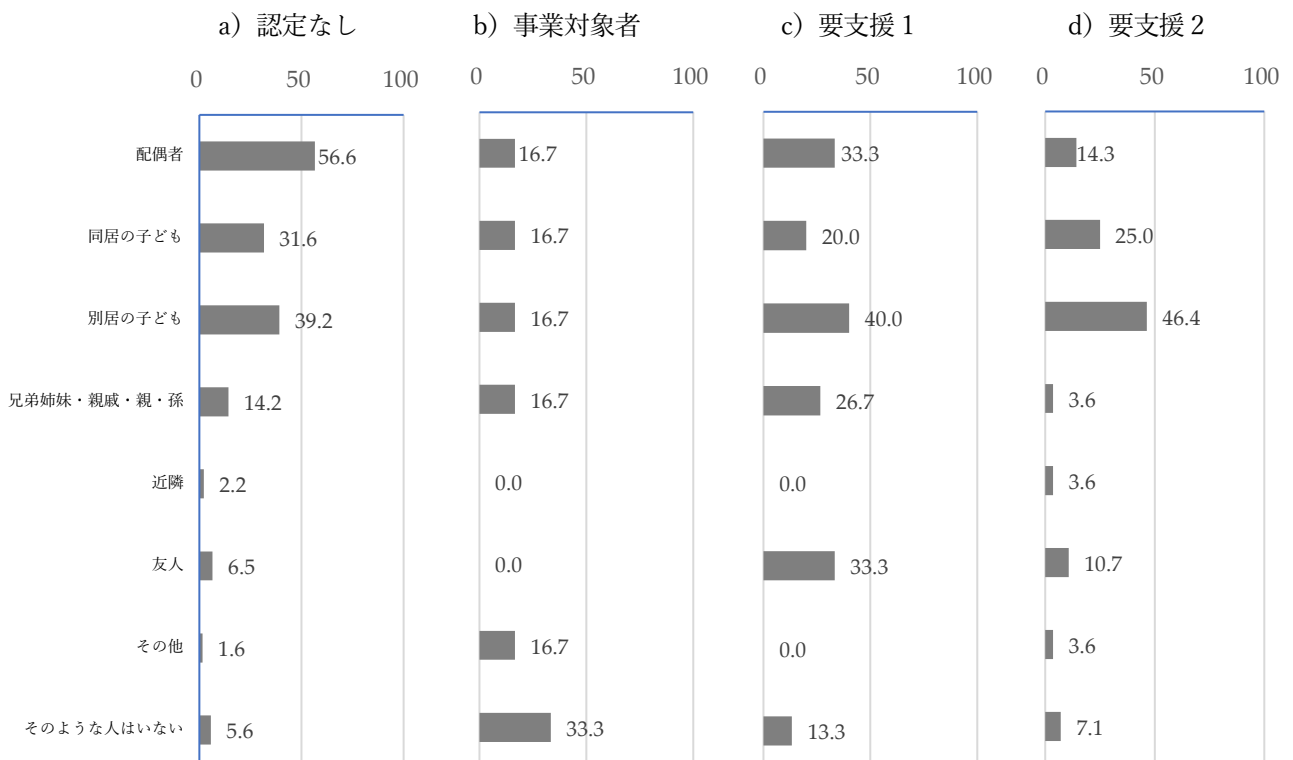
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
配偶者	82.0	82.7	50.0	61.5	57.1
同居の子ども	19.0	19.2	0.0	0.0	42.9
別居の子ども	30.3	30.2	50.0	30.8	28.6
兄弟姉妹・親戚・親・孫	8.0	7.6	0.0	30.8	14.3
近隣	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0
友人	1.5	1.4	50.0	0.0	0.0
その他	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0
そのような人はいない	4.9	5.0	0.0	7.7	0.0
無回答	1.5	1.3	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
配偶者	54.6	56.6	16.7	33.3	14.3
同居の子ども	31.1	31.6	16.7	20.0	25.0
別居の子ども	39.3	39.2	16.7	40.0	46.4
兄弟姉妹・親戚・親・孫	14.1	14.2	16.7	26.7	3.6
近隣	2.1	2.2	0.0	0.0	3.6
友人	7.0	6.5	0.0	33.3	10.7
その他	1.7	1.6	16.7	0.0	3.6
そのような人はいない	6.0	5.6	33.3	13.3	7.1
無回答	2.9	2.9	0.0	0.0	7.1

図表 7-5-2_性別区別にみた”あなたが病気で寝込んだ時、看病や世話をしてくれる人は誰ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



6) 看病や世話をしてあげる相手は誰ですか（複数回答）

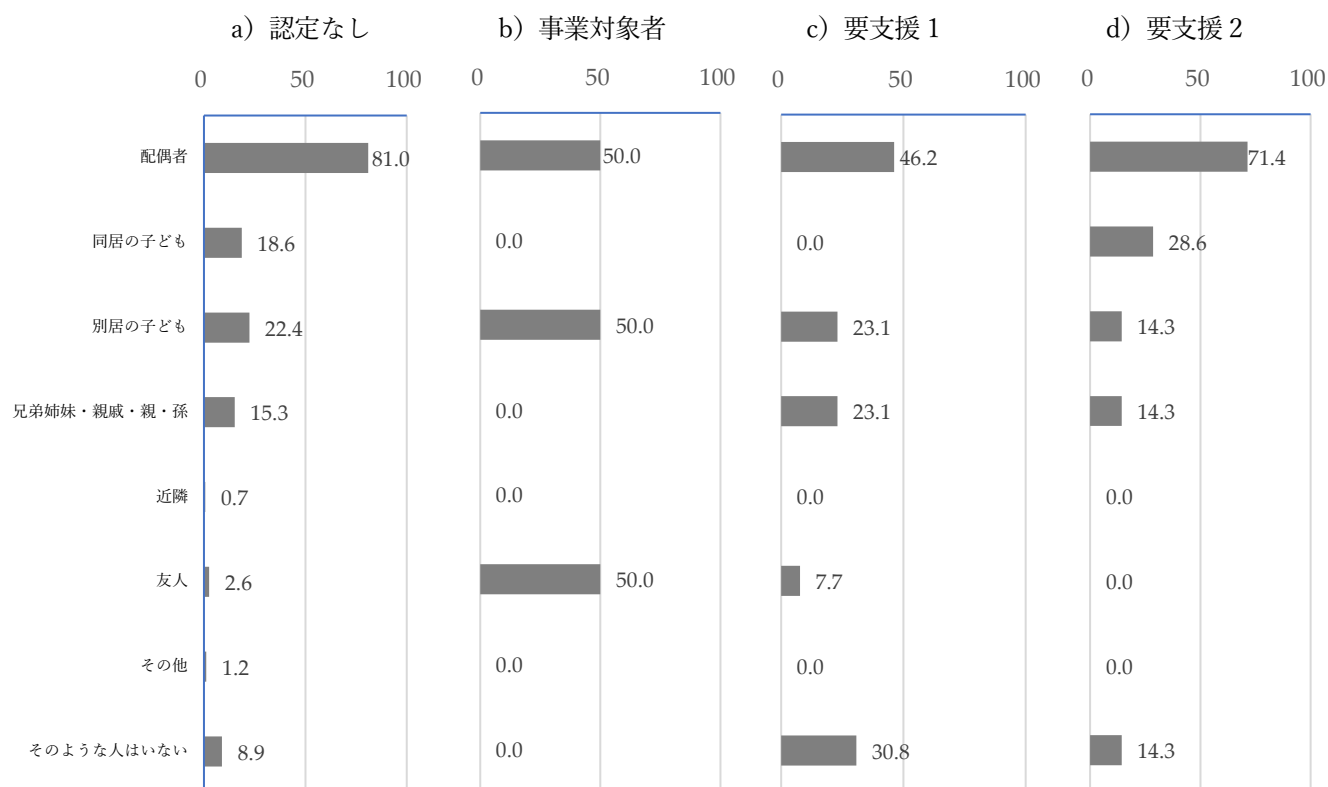
“看病や世話をしてあげる相手は誰ですか”に対する回答を区分別にみると、男性は全ての区分で「配偶者」が最も多かった（「事業対象者」は「別居の子ども」「友人」と同率）。一方、女性の認定なしでは「配偶者」490人（58.6%）、事業対象者では「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「いない」2人（33.3%）、要支援1では「配偶者」6人（40.0%）、要支援2では「いない」9人（32.1%）が最も多かった（無回答を除く）。

図表 7-6-1_性別区別にみた“看病や世話をしてあげる人は誰ですか”に対する回答状況（単位：%）

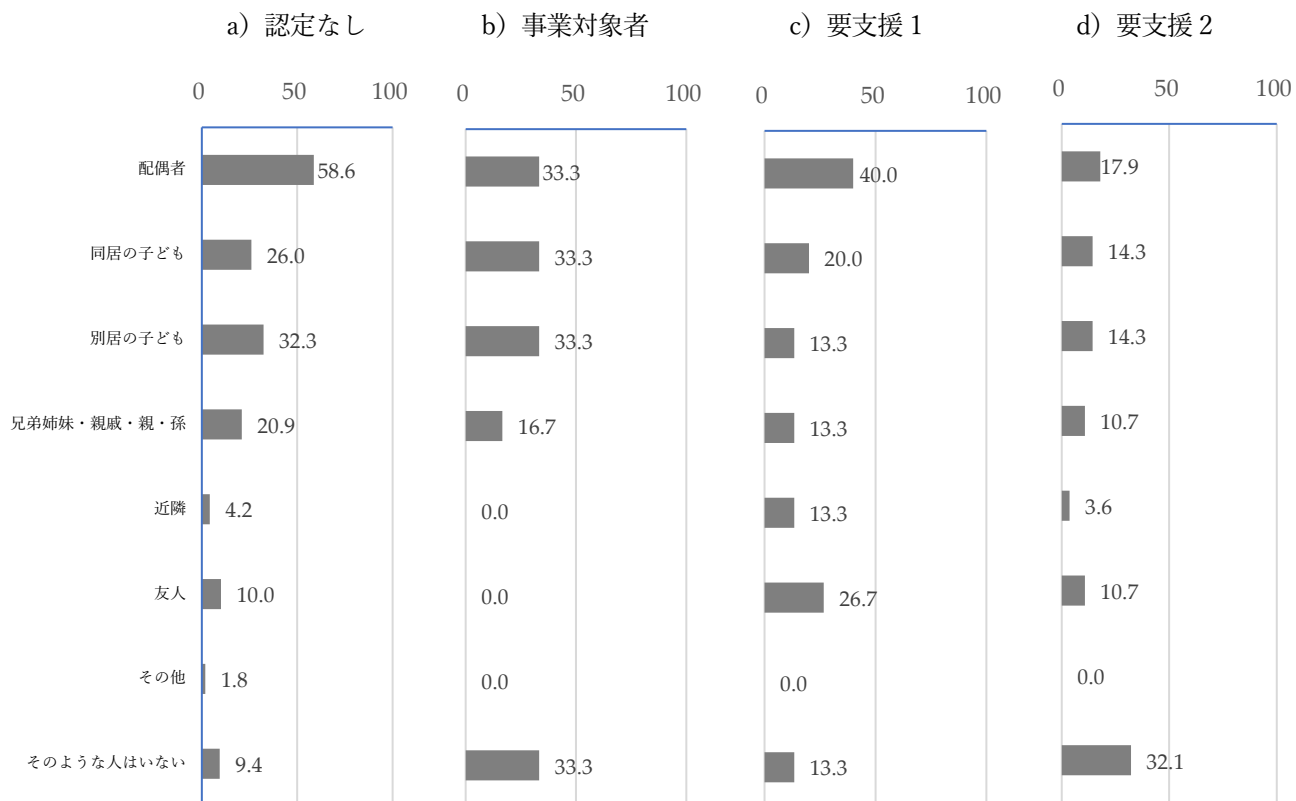
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
配偶者	80.2	81.0	50.0	46.2	71.4
同居の子ども	18.4	18.6	0.0	0.0	28.6
別居の子ども	22.4	22.4	50.0	23.1	14.3
兄弟姉妹・親戚・親・孫	15.3	15.3	0.0	23.1	14.3
近隣	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0
友人	2.8	2.6	50.0	7.7	0.0
その他	1.1	1.2	0.0	0.0	0.0
そのような人はいない	9.3	8.9	0.0	30.8	14.3
無回答	2.9	2.7	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
配偶者	56.8	58.6	33.3	40.0	17.9
同居の子ども	25.5	26.0	33.3	20.0	14.3
別居の子ども	31.4	32.3	33.3	13.3	14.3
兄弟姉妹・親戚・親・孫	20.5	20.9	16.7	13.3	10.7
近隣	4.3	4.2	0.0	13.3	3.6
友人	10.3	10.0	0.0	26.7	10.7
その他	1.7	1.8	0.0	0.0	0.0
そのような人はいない	10.4	9.4	33.3	13.3	32.1
無回答	6.4	6.3	0.0	6.7	10.7

図表 7-6-2_性別区別にみた”看病や世話をしあける人は誰ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



7) 家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか（複数回答）

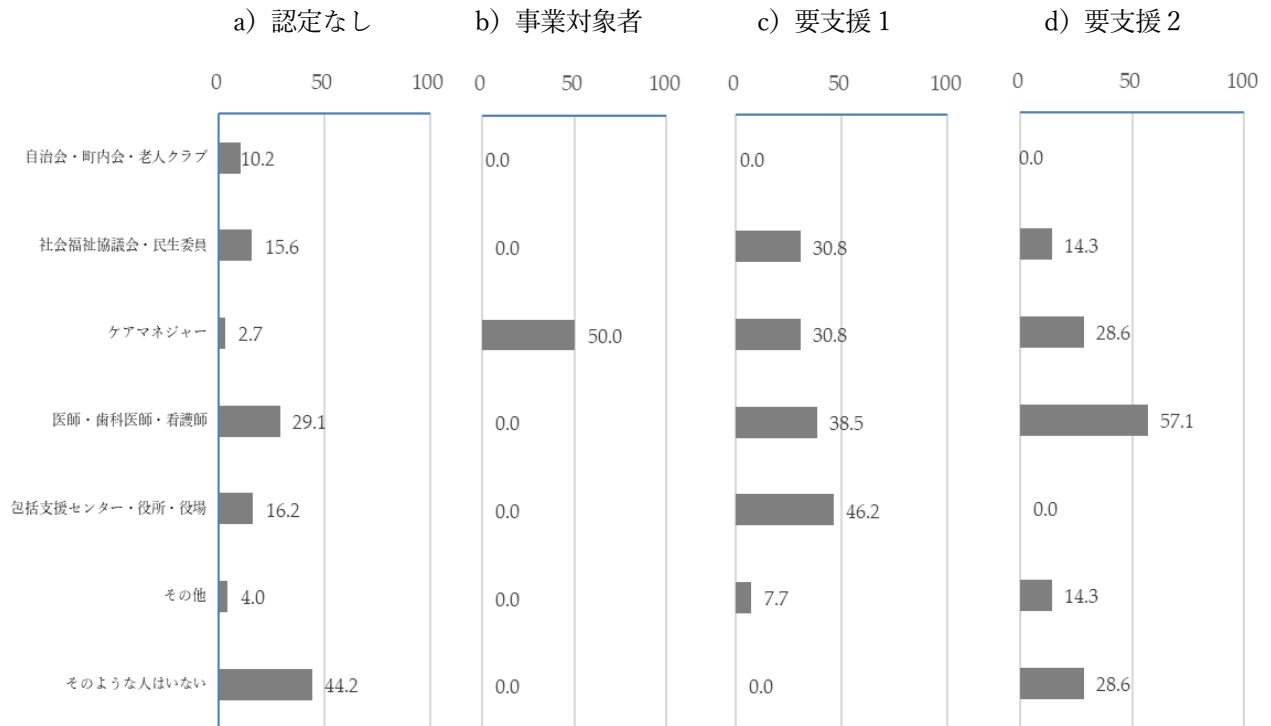
“家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか”に対する回答を区分別にみると、男性の認定なしでは「いない」339人（44.2%）、事業対象者では「ケアマネジャー」（50.0%）、要支援1では「地域包括支援センター・役所・役場」、要支援2では「医師・歯科医師・看護師」4人（57.1）が最も多かった。一方、女性の認定なしでは「いない」292人（34.9%）、事業対象者では「社会福祉協議会・民生委員」「地域包括支援センター・役所・役場」「いない」3人（50.0%）、要支援1では「社会福祉協議会・民生委員」「ケアマネジャー」「医師・歯科医師・看護師」6人（40.0%）、要支援2では「ケアマネジャー」10人（35.7%）が最も多かった。

図表 7-7-1_性別区分別にみた”家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか”に対する回答状況（単位：%）

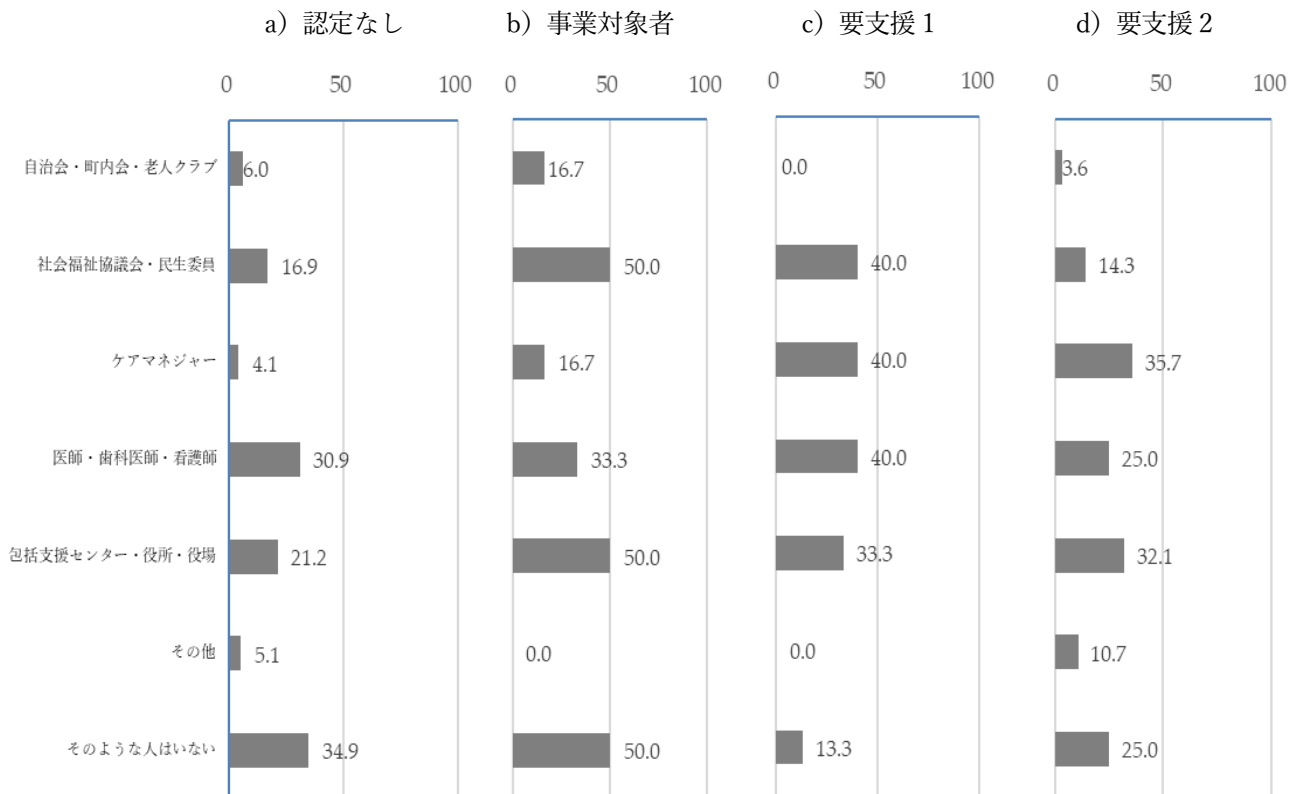
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
自治会・町内会・老人クラブ	9.9	10.2	0.0	0.0	0.0
社会福祉協議会・民生委員	15.8	15.6	0.0	30.8	14.3
ケアマネジャー	3.5	2.7	50.0	30.8	28.6
医師・歯科医師・看護師	29.4	29.1	0.0	38.5	57.1
包括支援センター・役所・役場	16.5	16.2	0.0	46.2	0.0
その他	4.2	4.0	0.0	7.7	14.3
そのような人はいない	43.2	44.2	0.0	0.0	28.6
無回答	5.1	4.8	50.0	15.4	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
自治会・町内会・老人クラブ	5.9	6.0	16.7	0.0	3.6
社会福祉協議会・民生委員	17.4	16.9	50.0	40.0	14.3
ケアマネジャー	5.8	4.1	16.7	40.0	35.7
医師・歯科医師・看護師	30.8	30.9	33.3	40.0	25.0
包括支援センター・役所・役場	21.9	21.2	50.0	33.3	32.1
その他	5.2	5.1	0.0	0.0	10.7
そのような人はいない	34.4	34.9	50.0	13.3	25.0
無回答	10.4	10.8	0.0	0.0	7.1

図表 7-7-2_性別区別にみた”家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



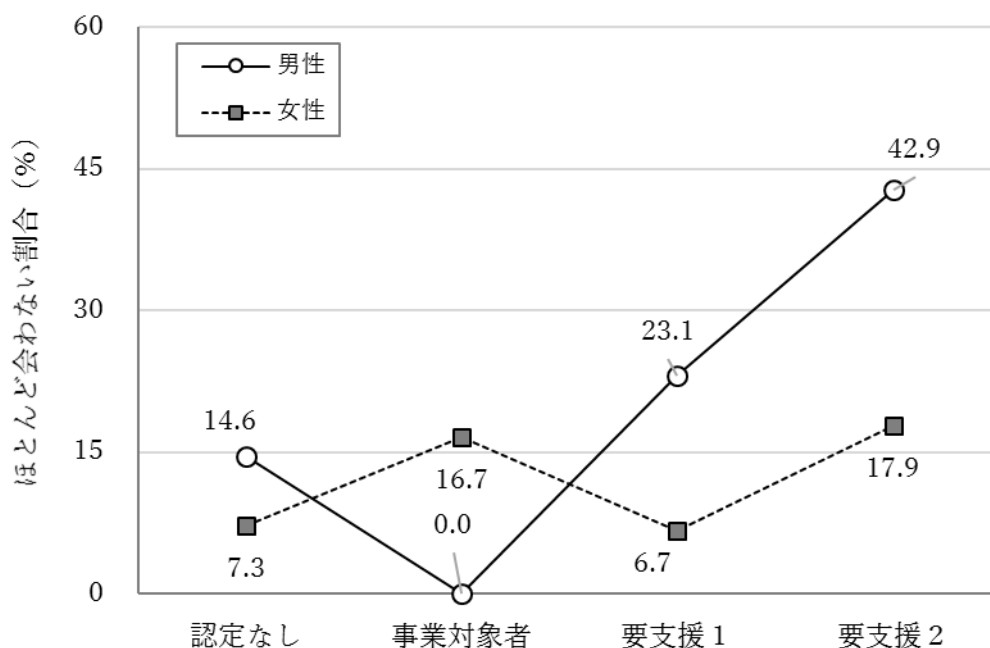
8) 友人・知人に会う頻度はどれくらいですか

“友人・知人に会う頻度はどれくらいですか”に対して、“ほとんどない”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」112人(14.6%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」3人(23.1%)、「要支援2」3人(42.9%)、女性では、「認定なし」61人(7.3%)、「事業対象者」1人(16.7%)、「要支援1」1人(6.7%)、「要支援2」5人(17.9%)であった。

図表 7-8-1_性別区分別にみた“友人・知人に会う頻度はどれくらいですか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
毎日ある	7.6	7.6	0.0	7.7	14.3
週に何度かある	24.3	24.3	50.0	38.5	0.0
月に何度かある	27.2	27.6	0.0	15.4	14.3
年に何度かある	22.7	22.9	0.0	7.7	28.6
ほとんどない	15.0	14.6	0.0	23.1	42.9
無回答	3.2	3.0	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
毎日ある	7.8	7.8	16.7	6.7	7.1
週に何度かある	35.0	34.7	33.3	60.0	32.1
月に何度かある	31.4	31.8	33.3	13.3	28.6
年に何度かある	14.5	14.7	0.0	13.3	10.7
ほとんどない	7.7	7.3	16.7	6.7	17.9
無回答	3.6	3.7	0.0	0.0	3.6

図表 7-8-2_性別区分別にみた“友人・知人に会う頻度がほとんどない”と回答した人の割合



9) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

“この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか”に対する回答を区分別にみると、男性の認定なしでは「10人以上」212人(27.6%)、事業対象者では「6-9人」1人(50.0%)、要支援1では「1-2人」4人(30.8%)、要支援2では「1-2人」3人(42.9%)が最も多かった。一方、女性の認定なしでは「10人以上」256人(30.6%)、事業対象者では「1-2人」3人(50.0%)、要支援1では「3-5人」5人(33.3%)、要支援2では「3-5人」8人(28.6%)が最も多かった。

図表 7-9_性別区分別にみた”この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
0人	14.7	14.6	0.0	15.4	28.6
1-2人	19.3	18.9	0.0	30.8	42.9
3-5人	24.7	24.9	0.0	23.1	14.3
6-9人	10.8	11.0	50.0	0.0	0.0
10人以上	27.4	27.6	0.0	23.1	14.3
無回答	3.2	3.0	50.0	7.7	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
0人	7.9	7.7	16.7	6.7	14.3
1-2人	16.7	16.1	50.0	20.0	25.0
3-5人	27.8	27.9	0.0	33.3	28.6
6-9人	12.9	13.0	0.0	13.3	10.7
10人以上	30.2	30.6	33.3	26.7	17.9
無回答	4.5	4.7	0.0	0.0	3.6

10) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（複数回答）

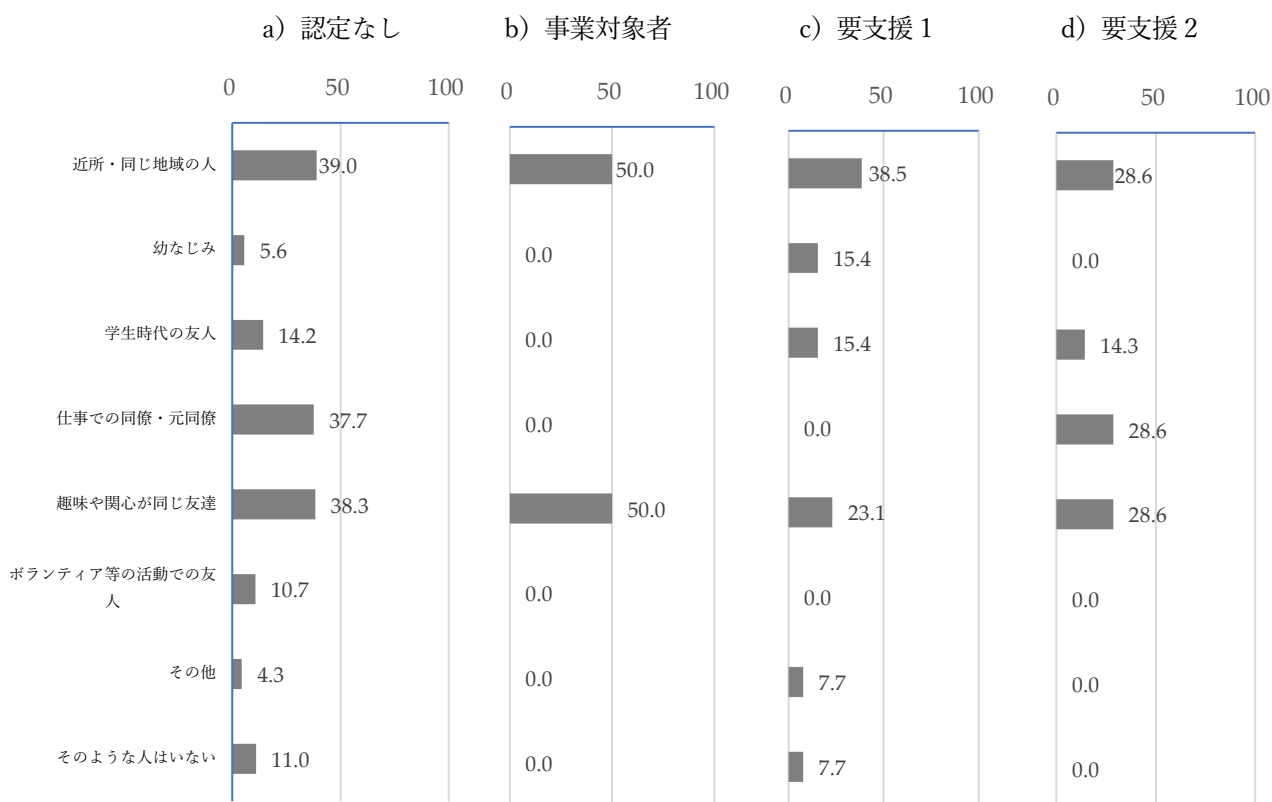
“よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか”に対する回答を区分別にみると、男性はすべての区分で「近所・同じ地域の人」が最も多かった（「事業対象者」は「趣味や関心が同じ友達」、「要支援2」は「仕事での同僚・元同僚」「趣味や関心が同じ友達」と同率）。また、女性はすべての区分で「近所・同じ地域の人」が最も多かった。

図表 7-10-1_性別区分別にみた”よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか”に対する回答状況
(単位：%)

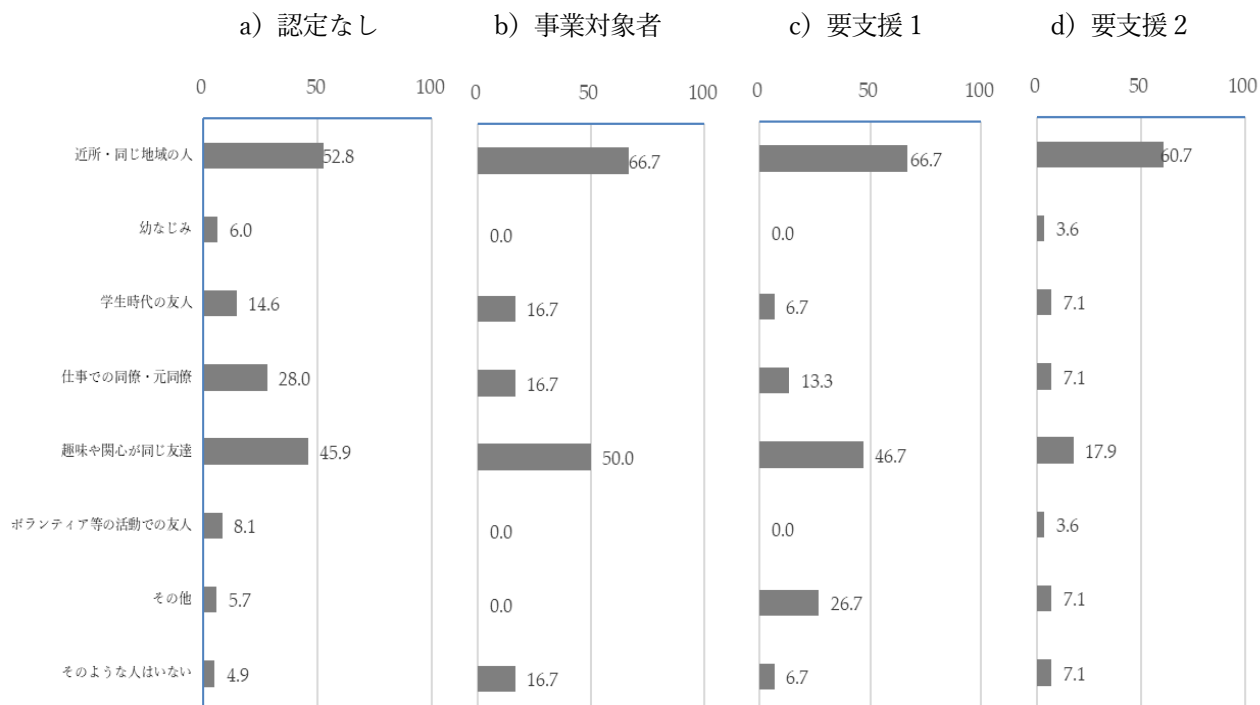
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
近所・同じ地域の人	38.9	39.0	50.0	38.5	28.6
幼なじみ	5.7	5.6	0.0	15.4	0.0
学生時代の友人	14.2	14.2	0.0	15.4	14.3
仕事での同僚・元同僚	36.9	37.7	0.0	0.0	28.6
趣味や関心が同じ友達	38.0	38.3	50.0	23.1	28.6
ボランティア等の活動での友人	10.4	10.7	0.0	0.0	0.0
その他	4.3	4.3	0.0	7.7	0.0
そのような人はいない	10.8	11.0	0.0	7.7	0.0
無回答	4.2	3.8	50.0	7.7	28.6
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
近所・同じ地域の人	53.3	52.8	66.7	66.7	60.7
幼なじみ	5.8	6.0	0.0	0.0	3.6
学生時代の友人	14.2	14.6	16.7	6.7	7.1
仕事での同僚・元同僚	27.0	28.0	16.7	13.3	7.1
趣味や関心が同じ友達	45.1	45.9	50.0	46.7	17.9
ボランティア等の活動での友人	7.8	8.1	0.0	0.0	3.6
その他	6.1	5.7	0.0	26.7	7.1
そのような人はいない	5.1	4.9	16.7	6.7	7.1
無回答	5.3	5.0	0.0	0.0	17.9

図表 7-10-2_性別区分別にみた”よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



8. 健康・医療・認知症について

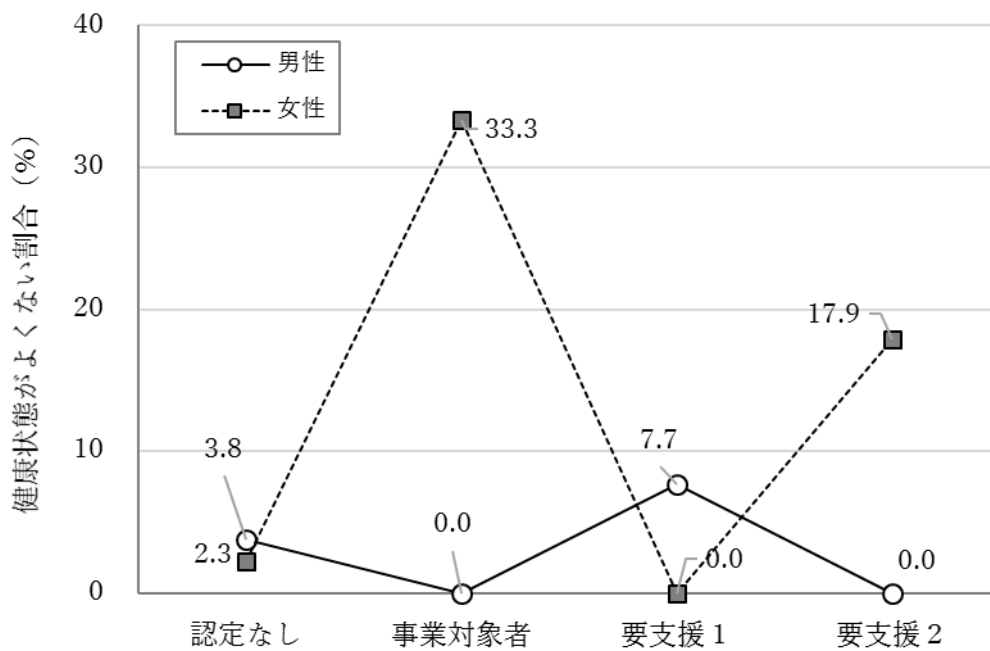
1) 現在の健康状態はいかがですか

“現在の健康状態はいかがですか”に対して、“よくない”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」29人(3.8%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」1人(7.7%)、「要支援2」0人(0.0%)、女性では、「認定なし」19人(2.3%)、「事業対象者」2人(23.3%)、「要支援1」0人(0.0%)、「要支援2」5人(17.9%)であった。

図表 8-1-1_性別区分別にみた“現在のあなたの健康状態はいかがですか”に対する回答状況
(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
とてもよい	9.1	9.4	0.0	0.0	0.0
まあまあ	65.9	66.8	0.0	46.2	28.6
あまりよくない	18.9	18.0	50.0	38.5	71.4
よくない	3.8	3.8	0.0	7.7	0.0
無回答	2.3	2.1	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
とてもよい	10.8	11.4	0.0	6.7	0.0
まあまあ	67.6	69.1	50.0	53.3	32.1
あまりよくない	15.3	14.0	0.0	40.0	42.9
よくない	2.9	2.3	33.3	0.0	17.9
無回答	3.4	3.2	16.7	0.0	7.1

図表 8-1-2_性別区分別にみた“健康状態がよくない”と回答した人の割合

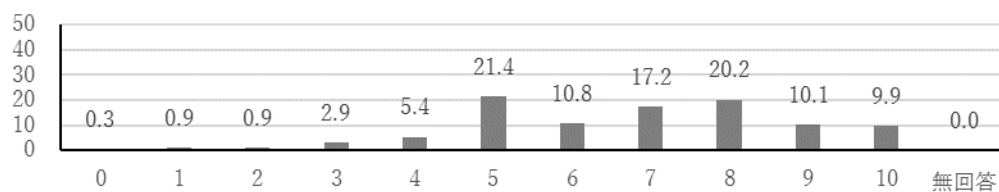


2) あなたは、現在どの程度幸せですか

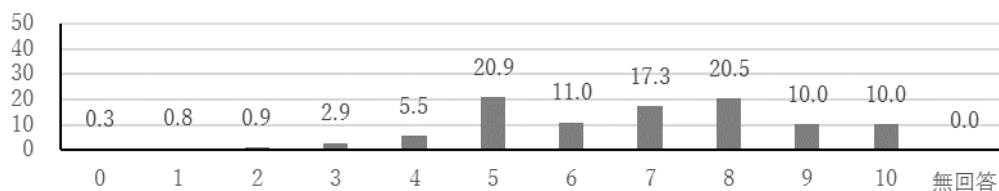
“現在どの程度幸せですか”に対して、“0点（とても不幸）”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」2人（0.3%）、「事業対象者」「要支援1」「要支援2」各0人（0.0%）、女性では、「認定なし」5人（0.6%）、「事業対象者」「要支援1」「要支援2」各0人（0.0%）であった。

図表 8-2-1_区別にみた”現在、どの程度幸せですか”に対する回答状況（男性）（単位：％）

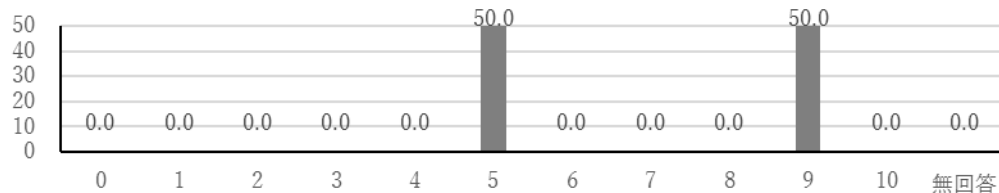
ア) 総数 (n=789)



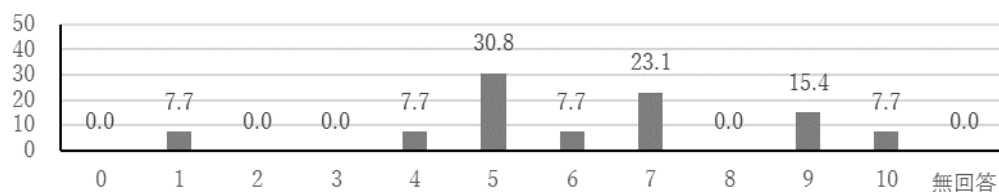
イ) 認定なし (n=767)



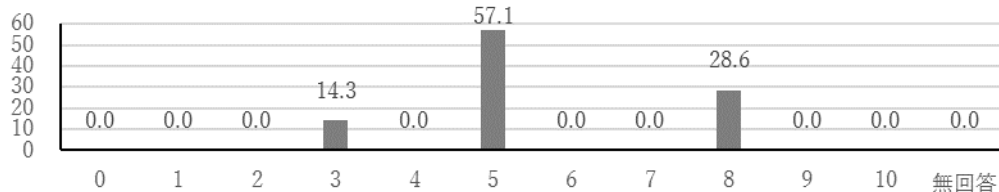
ウ) 事業対象者 (n=2)



エ) 要支援1 (n=13)

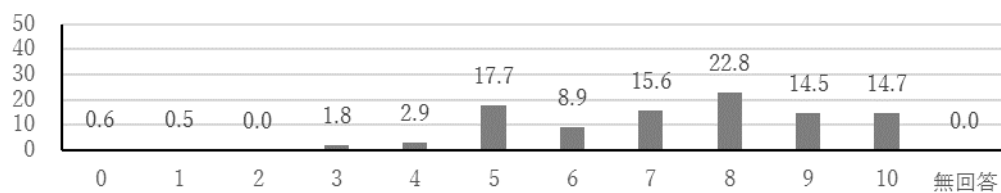


オ) 要支援2 (n=7)

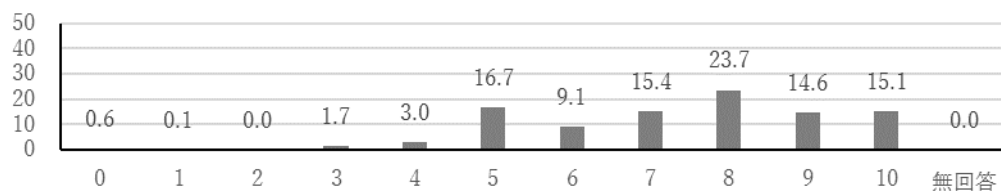


図表 8-2-2_区別にみた”現在、どの程度幸せですか”に対する回答状況（女性）（単位：％）

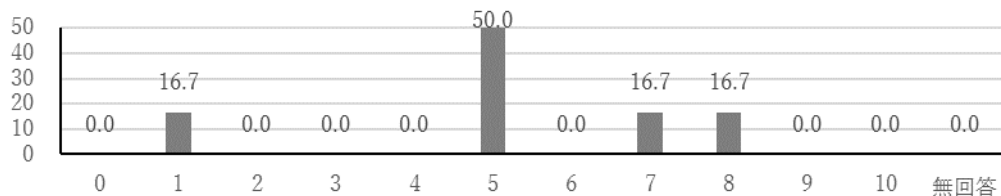
ア) 総数 (n=885)



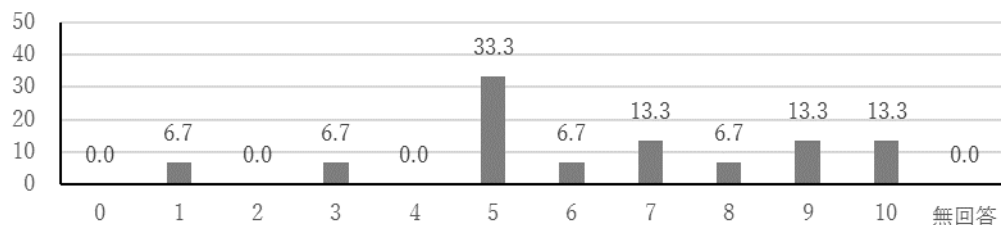
イ) 認定なし (n=836)



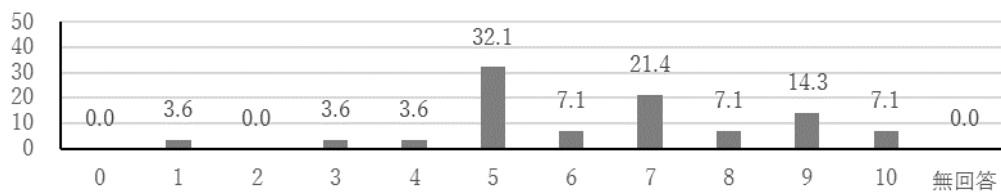
ウ) 事業対象者 (n=6)



エ) 要支援1 (n=15)



オ) 要支援2 (n=28)



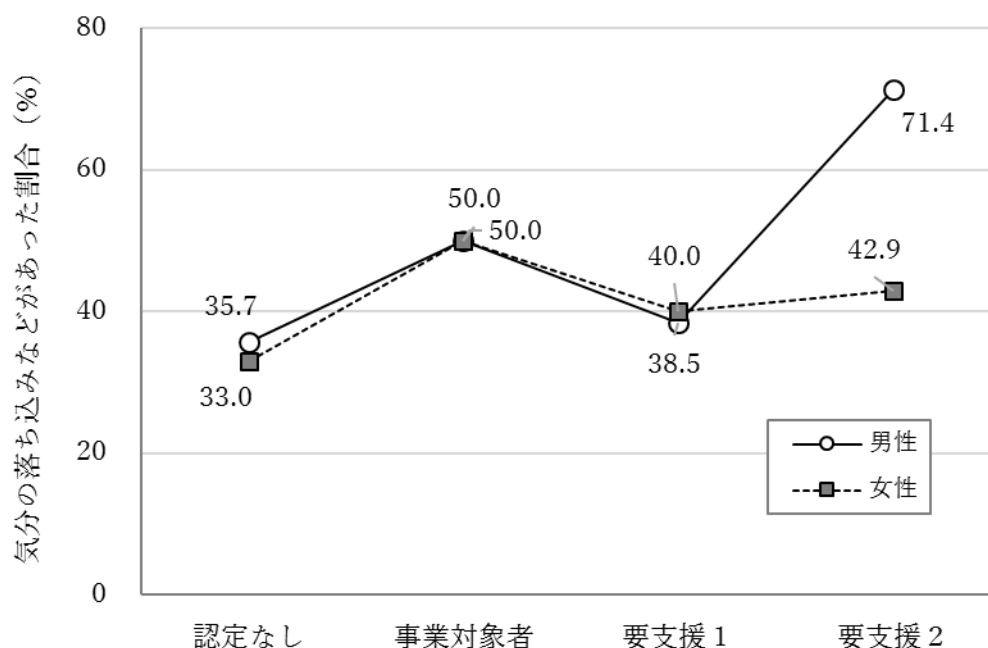
3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

“この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか”に対して、“はい”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」274人(35.7%)、「事業対象者」1人50.0%、「要支援1」5人(38.5%)、「要支援2」5人(71.4%)、女性では、「認定なし」276人(33.0%)、「事業対象者」3人(50.0%)、「要支援1」6人(40.0%)、「要支援2」12人(42.9%)であった。

図表 8-3-1_性別区分別にみた”この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	36.1	35.7	50.0	38.5	71.4
いいえ	60.7	61.3	0.0	53.8	28.6
無回答	3.2	3.0	50.0	7.7	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	33.6	33.0	50.0	40.0	42.9
いいえ	62.0	62.8	50.0	46.7	50.0
無回答	4.4	4.2	0.0	13.3	7.1

図表 8-3-2_性別区分別にみた“この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった”と回答した人の割合



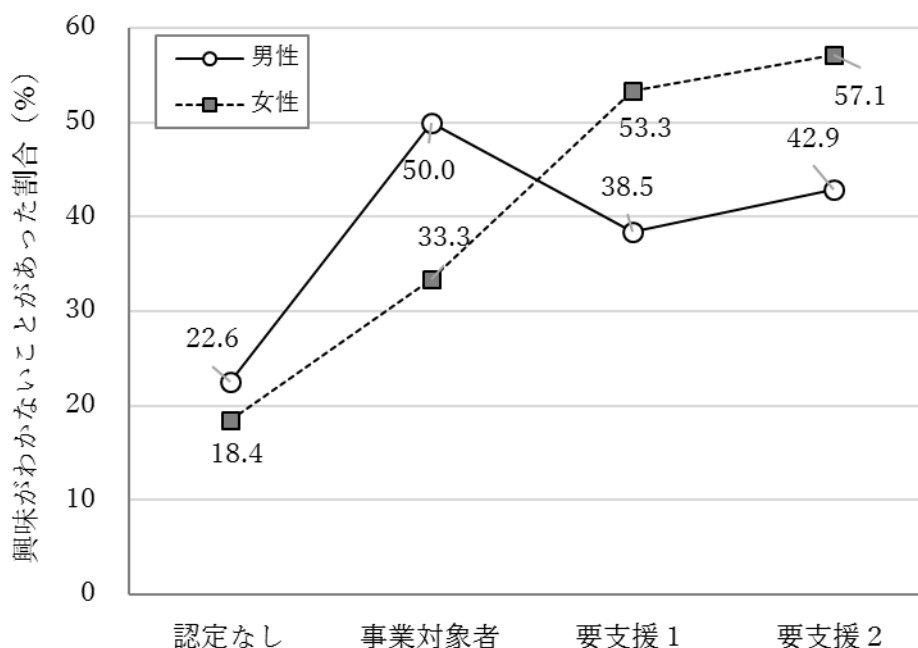
4) この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがありましたか

“この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか”に対して、“はい”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」173人(22.6%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」5人(38.5%)、「要支援2」3人(42.9%)、女性では、「認定なし」154人(18.4%)、「事業対象者」2人(33.3%)、「要支援1」8人(53.3%)、「要支援2」16人(57.1%)であった。

図表 8-4-1_性別区分別にみた“この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがありましたか”に対する回答状況(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	23.1	22.6	50.0	38.5	42.9
いいえ	72.9	73.5	0.0	53.8	57.1
無回答	4.1	3.9	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	20.3	18.4	33.3	53.3	57.1
いいえ	74.8	76.8	66.7	40.0	35.7
無回答	4.9	4.8	0.0	6.7	7.1

図表 8-4-2_性別区分別にみた“この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがあった”と回答した人の割合



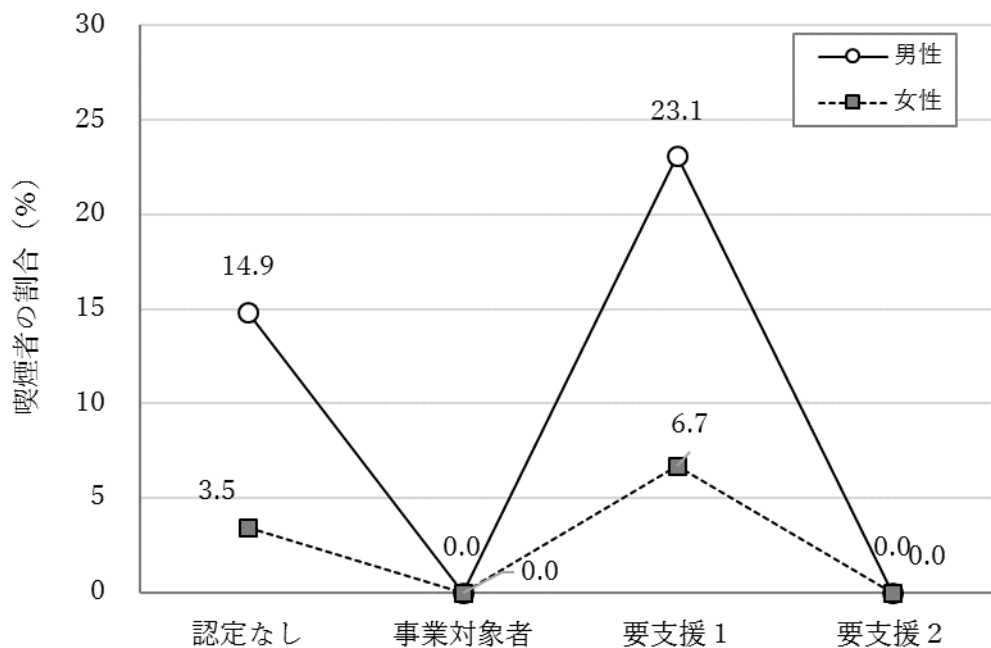
5) タバコを吸っていますか

“タバコを吸っていますか”に対して、“ほぼ毎日吸っている”又は“時々吸っている”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」114人（14.9%）、「事業対象者」0人（0.0%）、「要支援1」3人（23.1%）、「要支援2」0人（0.0%）、女性では、「認定なし」29人（3.5%）、「事業対象者」0人（0.0%）、「要支援1」1人（6.7%）、「要支援2」0人（0.0%）であった。

図表 8-5-1_性別区分別にみた“タバコは吸っていますか”に対する回答状況（単位：%）

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
ほぼ毎日吸っている	12.8	12.8	0.0	23.1	0.0
時々吸っている	2.0	2.1	0.0	0.0	0.0
吸っていたがやめた	54.1	54.2	50.0	53.8	42.9
もともと吸ってない	28.6	28.7	0.0	15.4	57.1
無回答	2.4	2.2	50.0	7.7	0.0
再掲) 吸っている	14.8	14.9	0.0	23.1	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
ほぼ毎日吸っている	2.9	3.1	0.0	0.0	0.0
時々吸っている	0.5	0.4	0.0	6.7	0.0
吸っていたがやめた	7.3	7.7	0.0	0.0	3.6
もともと吸ってない	86.0	85.8	100.0	93.3	85.7
無回答	3.3	3.1	0.0	0.0	10.7
再掲) 吸っている	3.4	3.5	0.0	6.7	0.0

図表 8-5-2_性別区分別にみた“現在タバコを吸っている”と回答した人の割合



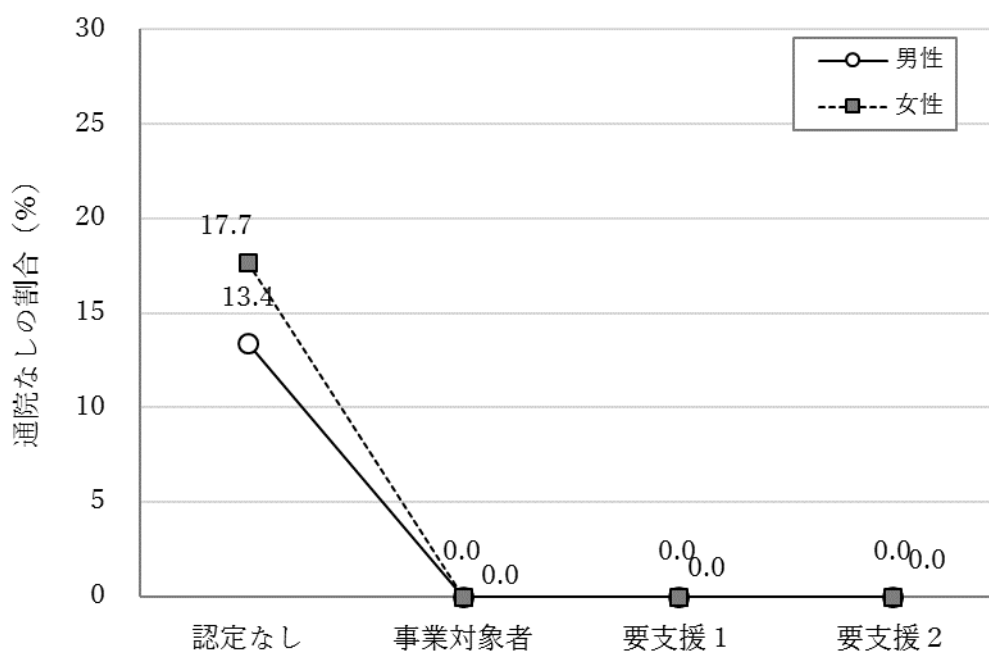
6) 現在、定期的に通院をしていますか。また、どこに通院をしていますか (複数回答)

“現在、定期的に通院をしていますか。また、どこに通院をしていますか”に対して、“通院していない”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」103人(13.4%)、「事業対象者」「要支援1」「要支援2」各0人(0.0%)であった。一方、女性では、「認定なし」148人(17.7%)、「事業対象者」「要支援1」「要支援2」各0人(0.0%)であった。

図表 8-6-1_性別区分別にみた”現在、定期的に通院をしていますか。また、どこに通院をしていますか”に対する回答状況 (単位: %)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
市内の病院	44.1	43.8	50.0	53.8	57.1
市外の病院	24.2	24.0	0.0	23.1	57.1
市内の診療所・クリニック	32.2	32.1	0.0	46.2	28.6
市外の診療所・クリニック	10.3	10.3	0.0	7.7	14.3
通院していない	13.1	13.4	0.0	0.0	0.0
無回答	2.2	2.0	50.0	7.7	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
市内の病院	42.7	41.5	50.0	86.7	53.6
市外の病院	18.2	18.1	16.7	13.3	25.0
市内の診療所・クリニック	33.4	32.8	33.3	26.7	57.1
市外の診療所・クリニック	9.2	9.2	16.7	13.3	3.6
通院していない	16.7	17.7	0.0	0.0	0.0
無回答	3.7	3.7	16.7	0.0	3.6

図表 8-6-2_性別区分別にみた“通院していない”と回答した人の割合

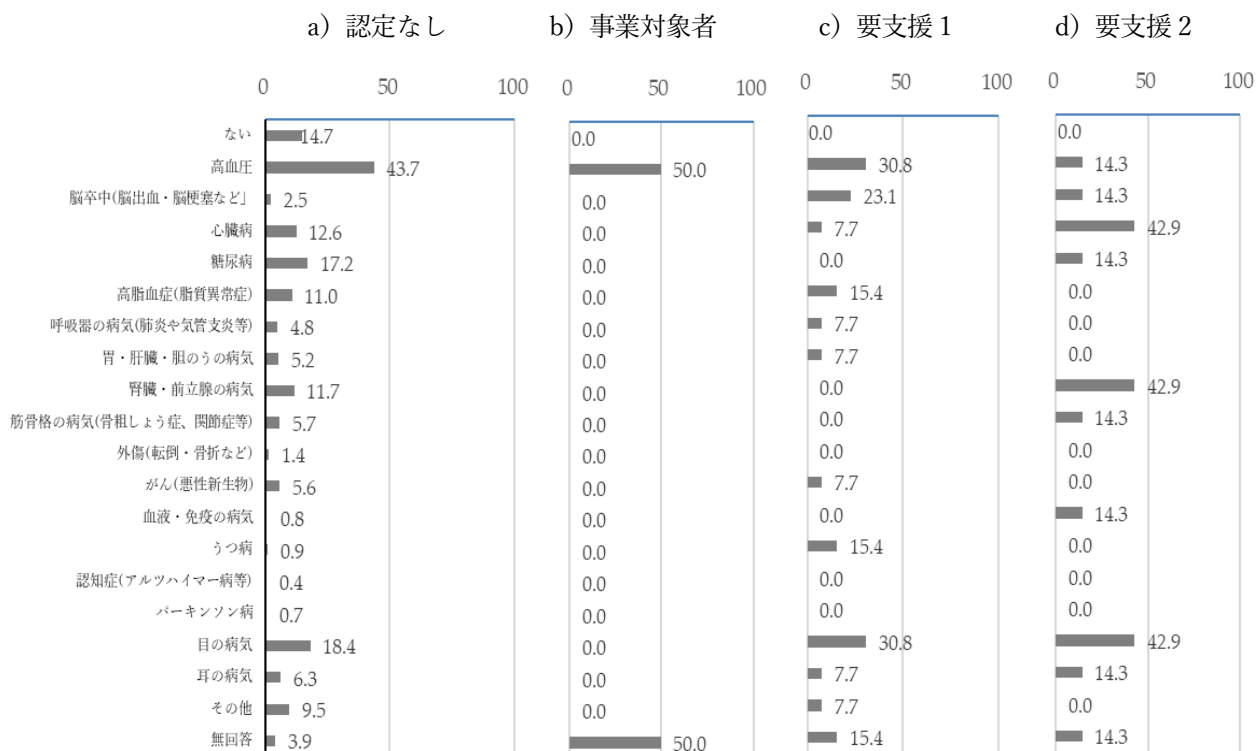


7) 現在治療中または後遺症のある病気はありますか (複数回答)

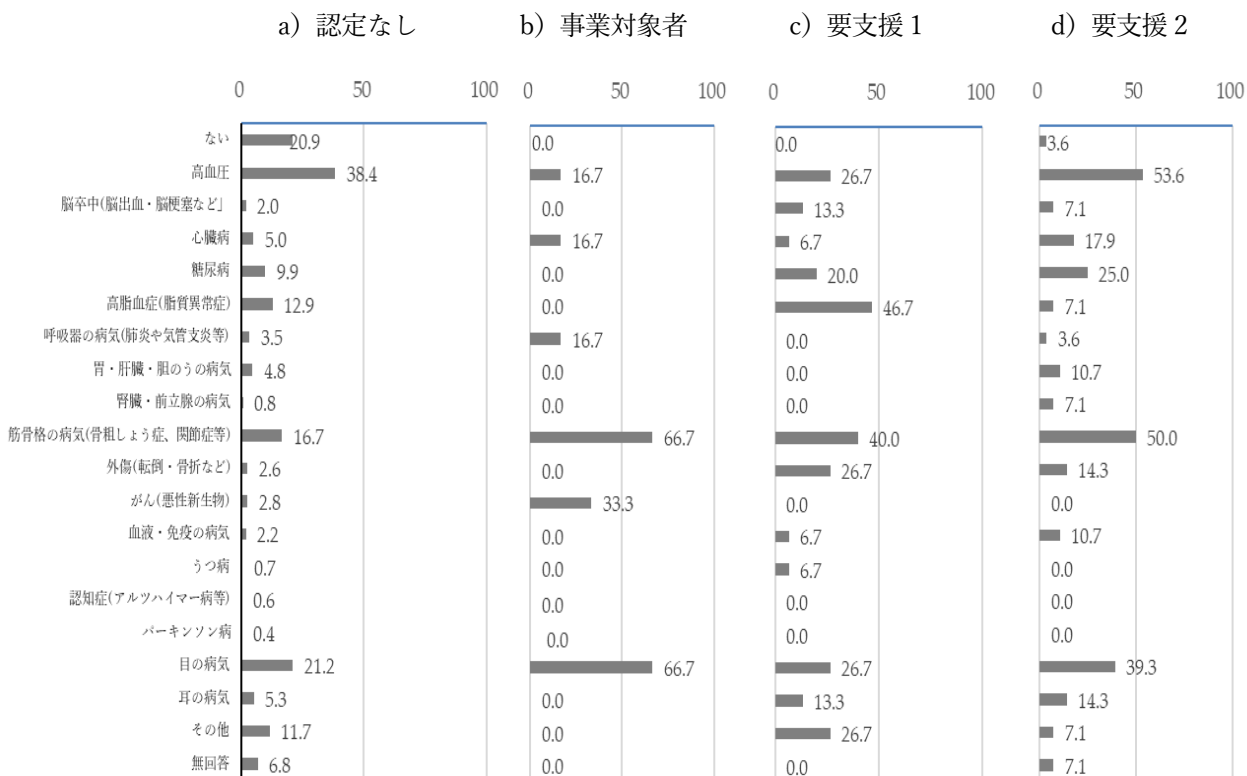
“現在治療中または後遺症のある病気はありますか”に対する回答を区分別にみると、男性の認定なしでは「高血圧」335人(43.7%)、事業対象者では「高血圧」1人(50.0%)、要支援1では「高血圧」「目の病気」4人(30.8%)、要支援2では「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」「目の病気」3人(42.9%)が最も多かった。一方、女性の認定なしでは「高血圧」321人(38.4%)、事業対象者では「筋骨格」「目の病気」4人(66.7%)、要支援1では「高脂血症」7人(46.7%)、要支援2では「高血圧」15人(53.6%)が最も多かった。

図表 8-7-1_性別区別にみた”現在治療中、または後遺症のある病気はありますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



9. 介護保険以外のサービスについて

1) 現在の生活を継続するために必要と思う支援やサービスはありますか（複数回答）

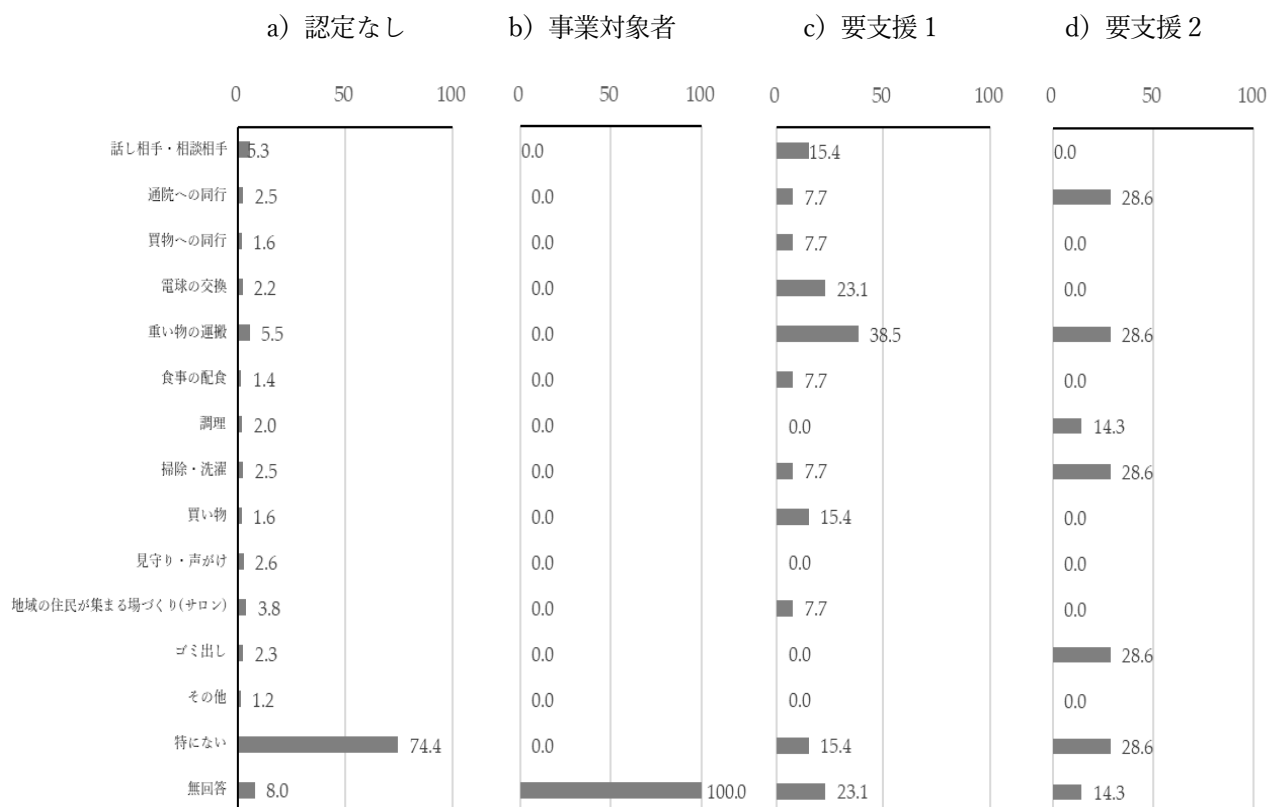
“現在の生活を継続するために必要と思う支援やサービスはありますか”に対する回答を区分別にみると、男性の認定なしでは「特にない」571人（74.4%）、要支援1では「重い物の運搬」5人（38.5%）、要支援2では「通院への同行」「重い物の運搬」「調理」「ゴミ出し」「特にない」各2人（28.6%）が最も多かった（無回答を除く）。一方、女性の認定なしでは「特にない」566人（67.7%）、事業対象者では「通院への同行」「電球の交換」「調理」「掃除・洗濯」「ゴミ出し」「特にない」各2人（33.3%）、要支援1では「特にない」6人（40.0%）、要支援2では「重い物の運搬」12人（42.9%）であった。

図表 9-1-1_性別区別にみた”現在の生活を継続するために必要と思う支援やサービスはありますか”に対する回答状況（単位：%）

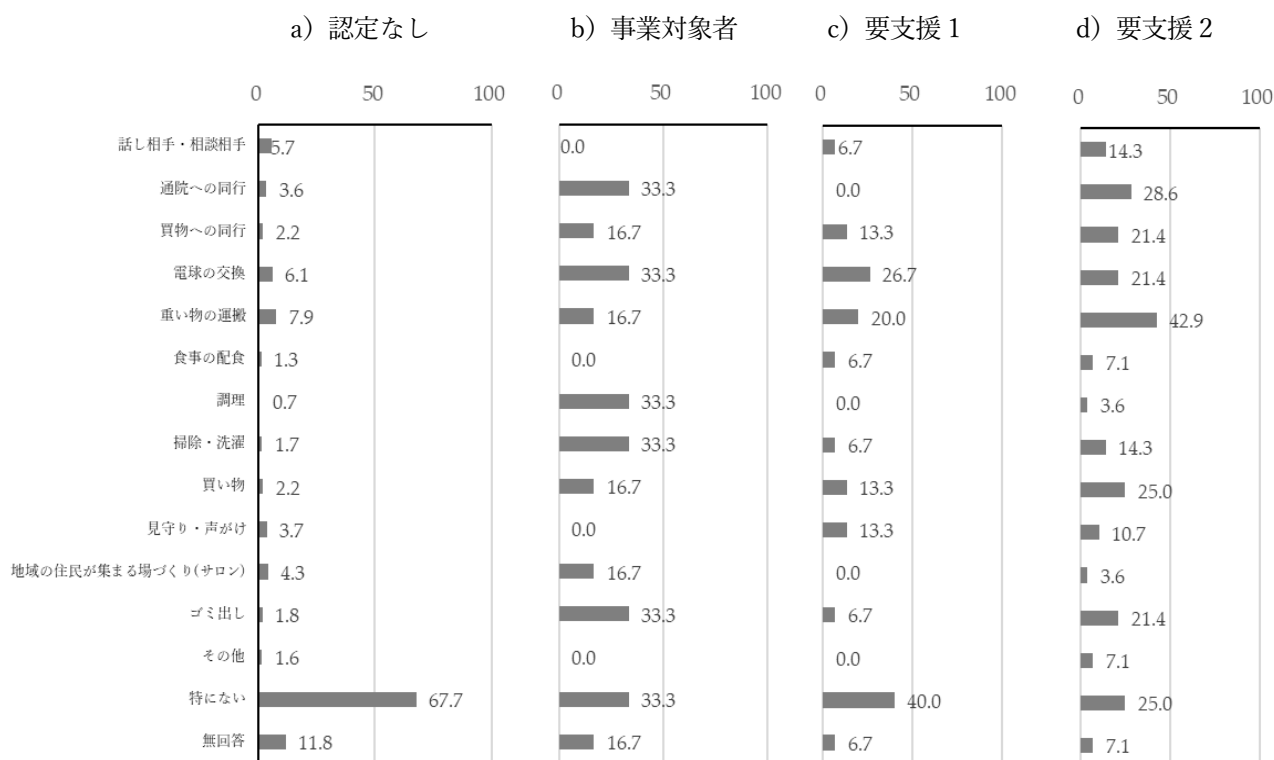
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
話し相手・相談相手	5.4	5.3	0.0	15.4	0.0
通院への同行	2.8	2.5	0.0	7.7	28.6
買物への同行	1.6	1.6	0.0	7.7	0.0
電球の交換	2.5	2.2	0.0	23.1	0.0
重い物の運搬	6.2	5.5	0.0	38.5	28.6
食事の配食	1.5	1.4	0.0	7.7	0.0
調理	2.0	2.0	0.0	0.0	14.3
掃除・洗濯	2.8	2.5	0.0	7.7	28.6
買い物	1.8	1.6	0.0	15.4	0.0
見守り・声かけ	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0
地域の住民が集まる場づくり（サロン）	3.8	3.8	0.0	7.7	0.0
ゴミ出し	2.5	2.3	0.0	0.0	28.6
その他	1.1	1.2	0.0	0.0	0.0
特にない	72.9	74.4	0.0	15.4	28.6
無回答	8.5	8.0	100.0	23.1	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
話し相手・相談相手	6.0	5.7	0.0	6.7	14.3
通院への同行	4.5	3.6	33.3	0.0	28.6
買物への同行	3.1	2.2	16.7	13.3	21.4
電球の交換	7.1	6.1	33.3	26.7	21.4
重い物の運搬	9.3	7.9	16.7	20.0	42.9
食事の配食	1.6	1.3	0.0	6.7	7.1
調理	1.0	0.7	33.3	0.0	3.6
掃除・洗濯	2.4	1.7	33.3	6.7	14.3
買い物	3.2	2.2	16.7	13.3	25.0
見守り・声かけ	4.1	3.7	0.0	13.3	10.7
地域の住民が集まる場づくり（サロン）	4.3	4.3	16.7	0.0	3.6
ゴミ出し	2.7	1.8	33.3	6.7	21.4
その他	1.7	1.6	0.0	0.0	7.1
特にない	65.6	67.7	33.3	40.0	25.0
無回答	11.6	11.8	16.7	6.7	7.1

図表 9-1-2_性別区別に見た”現在の生活を継続するために必要と思う支援やサービスはありますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



2) あなたが地域住民のために「支援を行ってもよい」と思うものはありますか（複数回答）

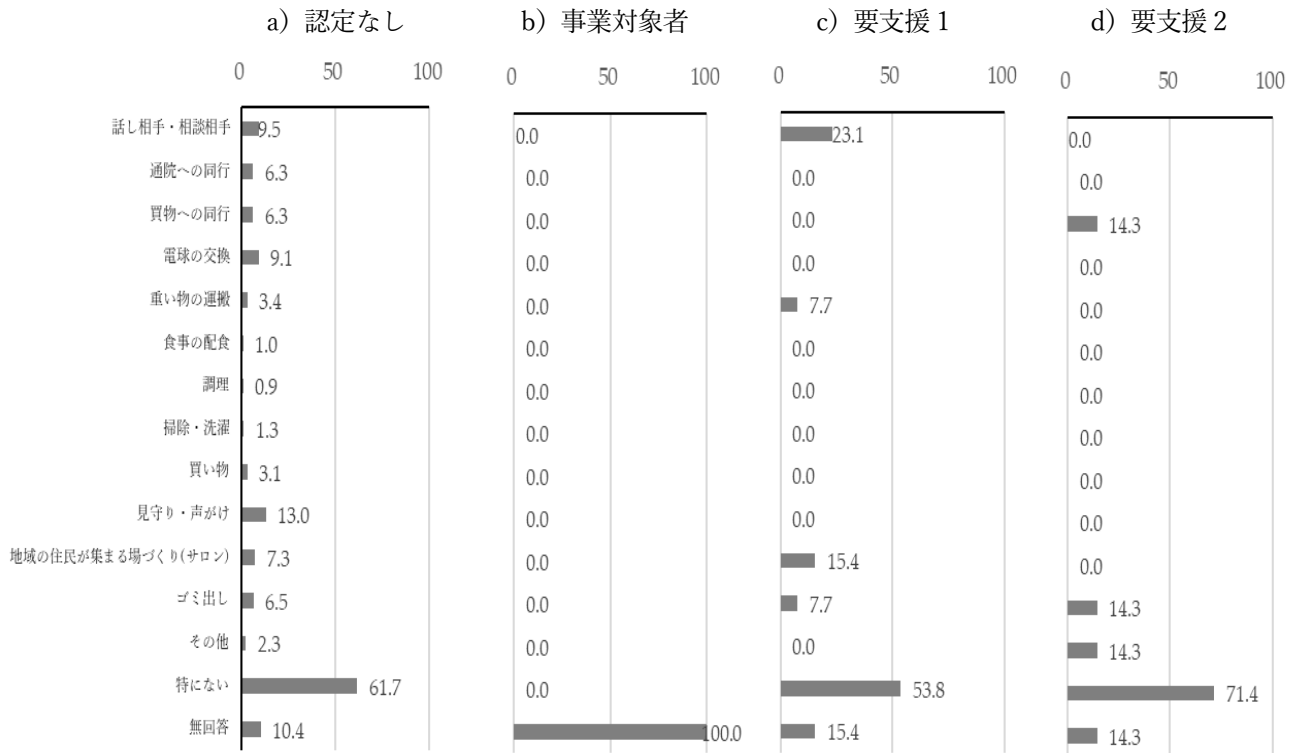
“支援を行ってもよいと思うものはありますか”に対する回答を区分別にみると、男性の認定なしでは「特にない」473人（61.7%）、要支援1では「特にない」7人（53.8%）、要支援2では「特にない」5人（71.4%）が最も多かった（無回答を飲側）。一方、女性での認定なしでは「特にない」447人（53.5%）、事業対象者では「話し相手・相談相手」「その他」「特にない」各2人（33.3%）、要支援1では「特にない」12人（80.0%）、要支援2では「特にない」14人（50.0%）が最も多かった。

図表 9-2-1_性別区別にみた”あなたが地域住民のために「支援を行ってもよい」と思うものはありますか”に対する回答状況（単位：%）

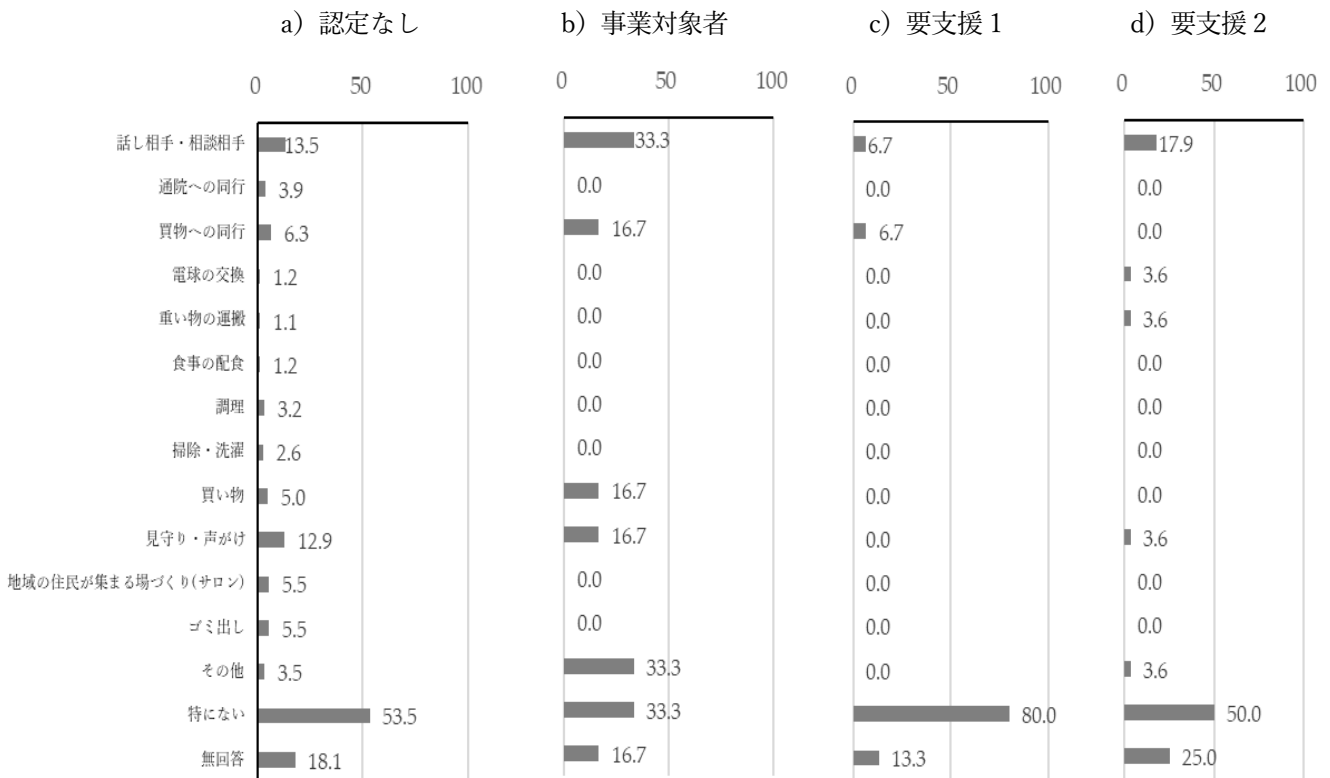
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
話し相手・相談相手	9.6	9.5	0.0	23.1	0.0
通院への同行	6.1	6.3	0.0	0.0	0.0
買物への同行	6.2	6.3	0.0	0.0	14.3
電球の交換	8.9	9.1	0.0	0.0	0.0
重い物の運搬	3.4	3.4	0.0	7.7	0.0
食事の配食	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
調理	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0
掃除・洗濯	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0
買い物	3.0	3.1	0.0	0.0	0.0
見守り・声がけ	12.7	13.0	0.0	0.0	0.0
地域の住民が集まる場づくり（サロン）	7.4	7.3	0.0	15.4	0.0
ゴミ出し	6.6	6.5	0.0	7.7	14.3
その他	2.4	2.3	0.0	0.0	14.3
特にない	61.5	61.7	0.0	53.8	71.4
無回答	10.8	10.4	100.0	15.4	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
話し相手・相談相手	13.7	13.5	33.3	6.7	17.9
通院への同行	3.7	3.9	0.0	0.0	0.0
買物への同行	6.2	6.3	16.7	6.7	0.0
電球の交換	1.2	1.2	0.0	0.0	3.6
重い物の運搬	1.1	1.1	0.0	0.0	3.6
食事の配食	1.1	1.2	0.0	0.0	0.0
調理	3.1	3.2	0.0	0.0	0.0
掃除・洗濯	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0
買い物	4.9	5.0	16.7	0.0	0.0
見守り・声がけ	12.4	12.9	16.7	0.0	3.6
地域の住民が集まる場づくり（サロン）	5.2	5.5	0.0	0.0	0.0
ゴミ出し	5.2	5.5	0.0	0.0	0.0
その他	3.6	3.5	33.3	0.0	3.6
特にない	53.7	53.5	33.3	80.0	50.0
無回答	18.2	18.1	16.7	13.3	25.0

図表 9-2-2_性別区別にみた”あなたが地域住民のために「支援を行ってもよい」と思うものはありますか”に対する回答状況

ア) 男性 (%)



イ) 女性 (%)



10. 在宅医療や認知症のことについて

1) 身近に相談できる医師・歯科医師・薬剤師がいますか

“身近に相談できる医師がいますか”に対して、“いる”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」569人(74.2%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」11人(84.6%)、「要支援2」5人(71.4%)、女性では、「認定なし」641人(76.7%)、「事業対象者」4人(66.7%)、「要支援1」12人(80.0%)、「要支援2」23人(82.1%)であった。

次に、歯科医師に対して、“いる”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」563人(73.4%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」9人(69.2%)、「要支援2」4人(57.1%)、女性では、「認定なし」685人(81.9%)、「事業対象者」5人(83.3%)、「要支援1」11人(73.3%)、「要支援2」21人(75.0%)であった。

次に、薬剤師に対して、“いる”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」393人(51.2%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」9人(69.2%)、「要支援2」5人(71.4%)、女性では、「認定なし」491人(58.7%)、「事業対象者」4人(66.7%)、「要支援1」12人(80.0%)、「要支援2」23人(82.1%)であった。

図表 10-1-1_性別区別にみた”健康状態や病気のことを相談できる身近な医師はいますか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
いる	74.3	74.2	50.0	84.6	71.4
いない	21.3	21.5	0.0	7.7	28.6
無回答	4.4	4.3	50.0	7.7	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
いる	76.8	76.7	66.7	80.0	82.1
いない	18.9	19.1	33.3	13.3	10.7
無回答	4.3	4.2	0.0	6.7	7.1

図表 10-1-2_性別区別にみた”歯の状態などについて相談できる歯科医師はいますか”に対する回答状況(単位:%)

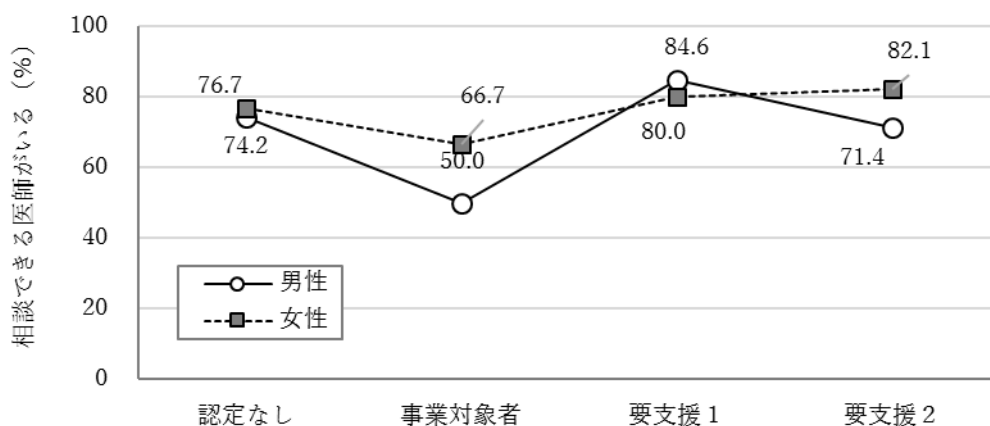
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
いる	73.1	73.4	50.0	69.2	57.1
いない	22.6	22.4	0.0	23.1	42.9
無回答	4.3	4.2	50.0	7.7	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
いる	81.6	81.9	83.3	73.3	75.0
いない	14.1	13.8	16.7	20.0	21.4
無回答	4.3	4.3	0.0	6.7	3.6

図表 10-1-3_性別区別にみた”薬のことや病気のことについて相談できる薬剤師はいますか”に対する回答状況 (単位：%)

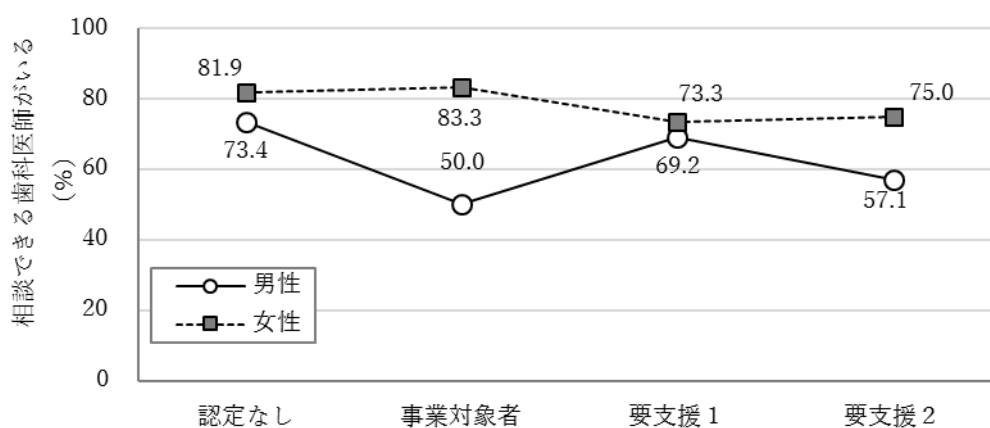
	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
いる	51.7	51.2	50.0	69.2	71.4
いない	42.5	43.0	0.0	23.1	28.6
無回答	5.8	5.7	50.0	7.7	0.0
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
いる	59.9	58.7	66.7	80.0	82.1
いない	34.5	35.6	33.3	13.3	10.7
無回答	5.6	5.6	0.0	6.7	7.1

図表 10-1-4_性別区別にみた“身近に相談できる医師・歯科医師・薬剤師がいる”と回答した人の割合

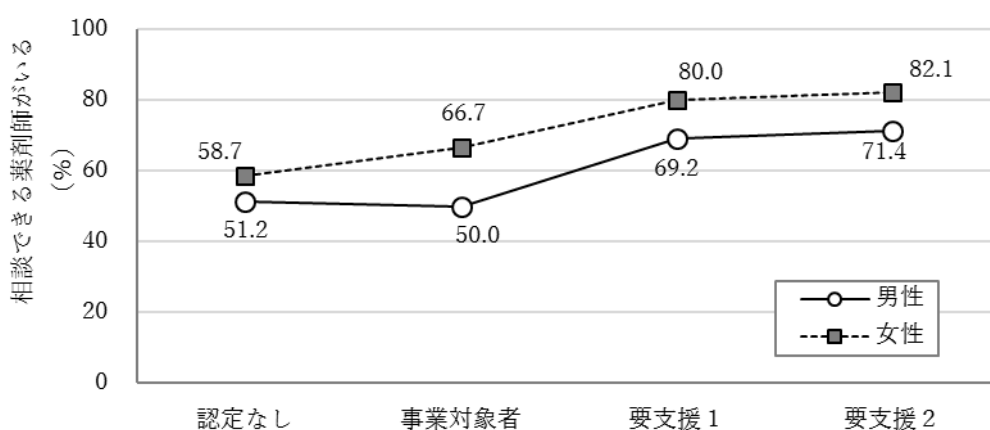
ア) 医師



イ) 歯科医師



ウ) 薬剤師



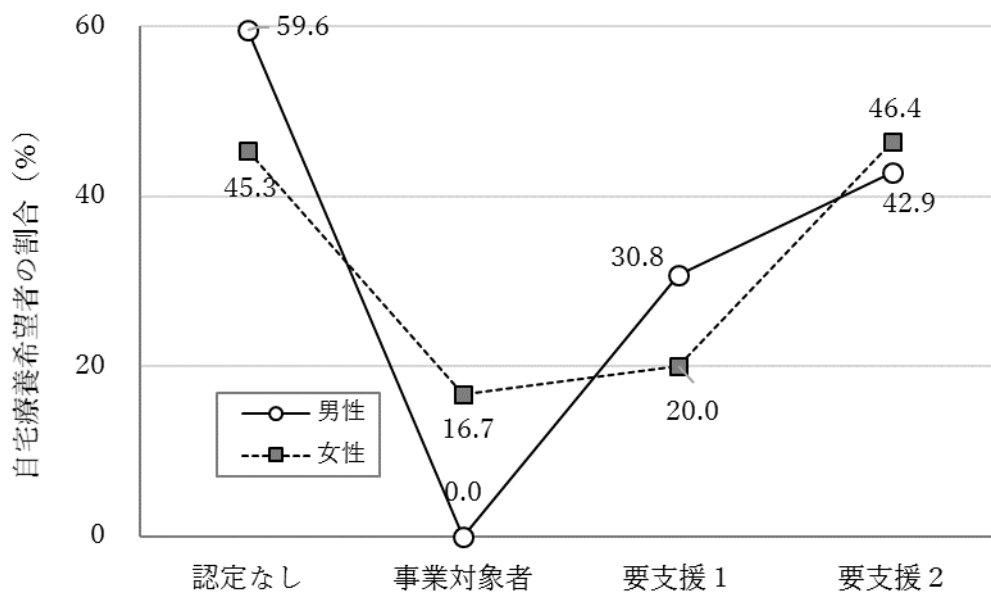
2) 医療・介護が必要になったときにどこで過ごしたいか

“医療・介護が必要になったときにどこで過ごしたいですか”に対して、“自宅”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」457人(59.6%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」4人(30.8%)、「要支援2」3人(42.9%)、女性では「認定なし」379人(45.3%)、「事業対象者」1人(16.7%)、「要支援1」3人(20.0%)、「要支援2」13人(46.4%)であった。

図表 10-2-1 性別区分別にみた“医療・介護が必要になった時、どこで過ごしたいですか”に対する回答状況(単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
自宅	58.8	59.6	0.0	30.8	42.9
有料老人ホーム・サービス付高齢者向け住宅	6.6	6.6	0.0	0.0	14.3
医療機関(病院など)	12.2	12.0	0.0	23.1	14.3
特別養護老人ホームなどの介護施設	13.2	13.0	0.0	23.1	14.3
その他	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0
無回答	8.5	8.0	100.0	23.1	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
自宅	44.7	45.3	16.7	20.0	46.4
有料老人ホーム・サービス付高齢者向け住宅	10.7	10.6	0.0	13.3	14.3
医療機関(病院など)	14.8	14.7	33.3	20.0	10.7
特別養護老人ホームなどの介護施設	18.5	18.5	16.7	26.7	14.3
その他	1.2	1.3	0.0	0.0	0.0
無回答	9.9	9.4	33.3	20.0	14.3

図表 10-2-2 性別区分別にみた“医療・介護が必要になった時、自宅で過ごしたい”と回答した人の割合



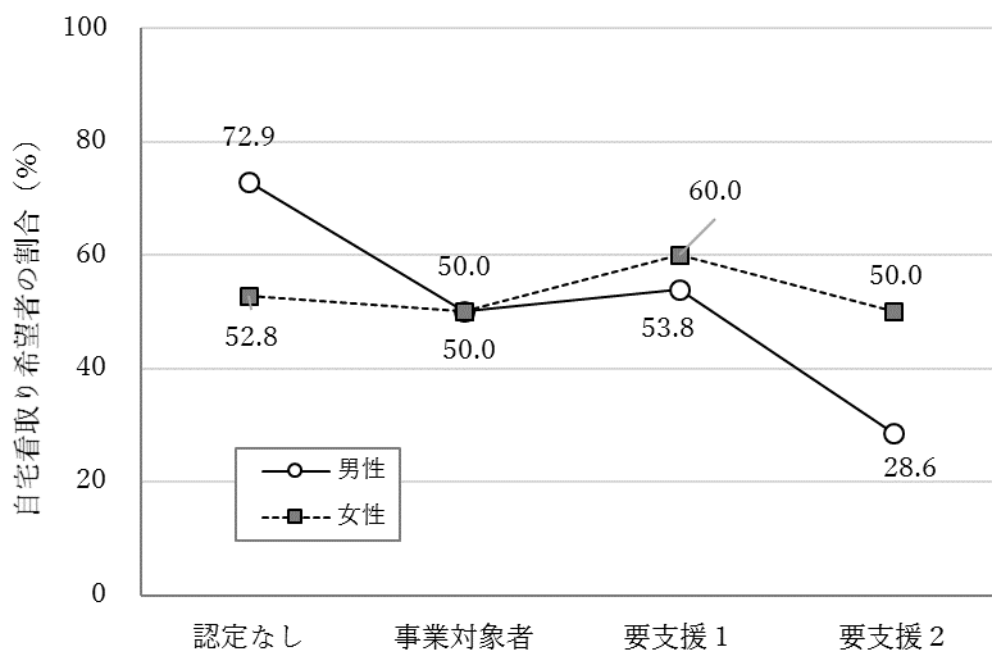
3) 人生の最期をどこで過ごしたいですか

“人生の最期をどこで過ごしたいですか”に対して、“自宅”と回答した人を性別区別にみると、男性は、「認定なし」559人(72.9%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」7人(53.8%)、「要支援2」2人(28.6%)、女性は、「認定なし」441人(52.8%)、「事業対象者」3人(50.0%)、「要支援1」9人(60.0%)、「要支援2」14人(50.0%)であった。

図表 10-3-1 性別区別にみた“人生の最期をどこで過ごしたいですか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
自宅	72.1	72.9	50.0	53.8	28.6
有料老人ホーム・サービス付高齢者向け住宅	3.5	3.5	0.0	0.0	14.3
医療機関(病院など)	9.1	8.5	0.0	30.8	42.9
特別養護老人ホームなどの介護施設	5.7	5.6	0.0	7.7	14.3
ホスピス等の緩和施設	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0
その他	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0
無回答	5.6	5.5	50.0	7.7	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
自宅	52.8	52.8	50.0	60.0	50.0
有料老人ホーム・サービス付高齢者向け住宅	6.4	6.3	0.0	13.3	7.1
医療機関(病院など)	11.5	11.6	16.7	6.7	10.7
特別養護老人ホームなどの介護施設	8.7	8.7	0.0	6.7	10.7
ホスピス等の緩和施設	9.8	9.8	16.7	6.7	10.7
その他	1.7	1.8	0.0	0.0	0.0
無回答	9.0	9.0	16.7	6.7	10.7

図表 10-3-2 性別区別にみた“人生の最期を自宅で過ごしたい”と回答した人の割合



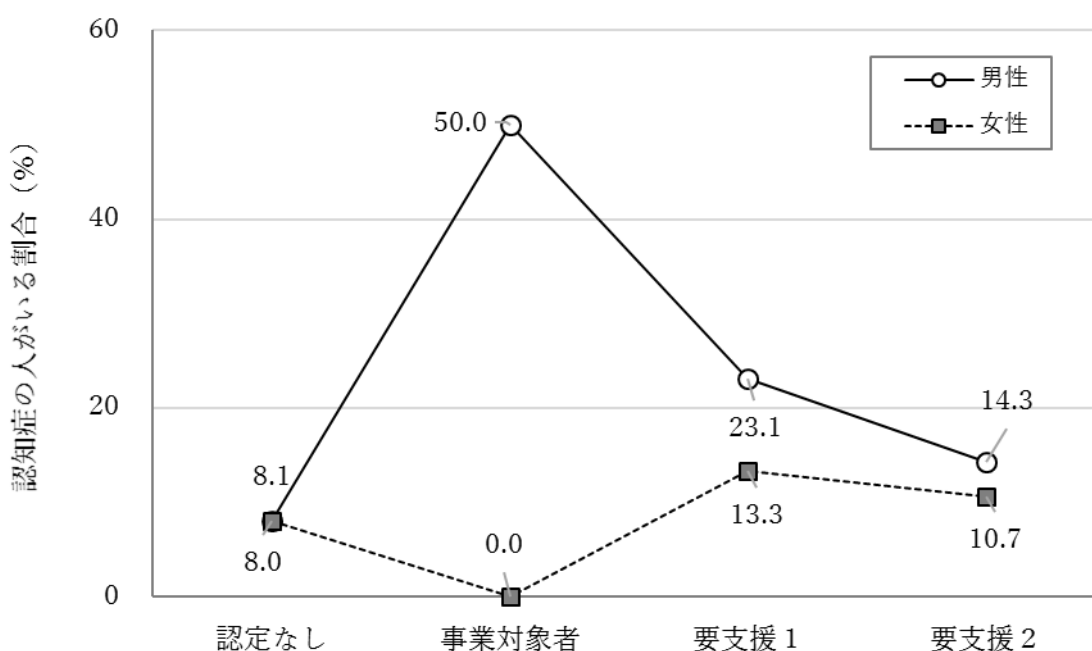
4) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

“認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか”に対して、“はい”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」62人(8.1%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援1」3人(23.1%)、「要支援2」1人(14.3%)、女性では、「認定なし」67人(8.0%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」2人(13.3%)、「要支援2」3人(10.7%)であった。

図表 10-4-1_性別区分別にみた”認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	8.5	8.1	50.0	23.1	14.3
いいえ	87.3	88.0	0.0	69.2	71.4
無回答	4.2	3.9	50.0	7.7	14.3
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	8.1	8.0	0.0	13.3	10.7
いいえ	88.1	88.5	100.0	73.3	82.1
無回答	3.7	3.5	0.0	13.3	7.1

図表 10-4-2_性別区分別にみた認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいる”と回答した人の割合



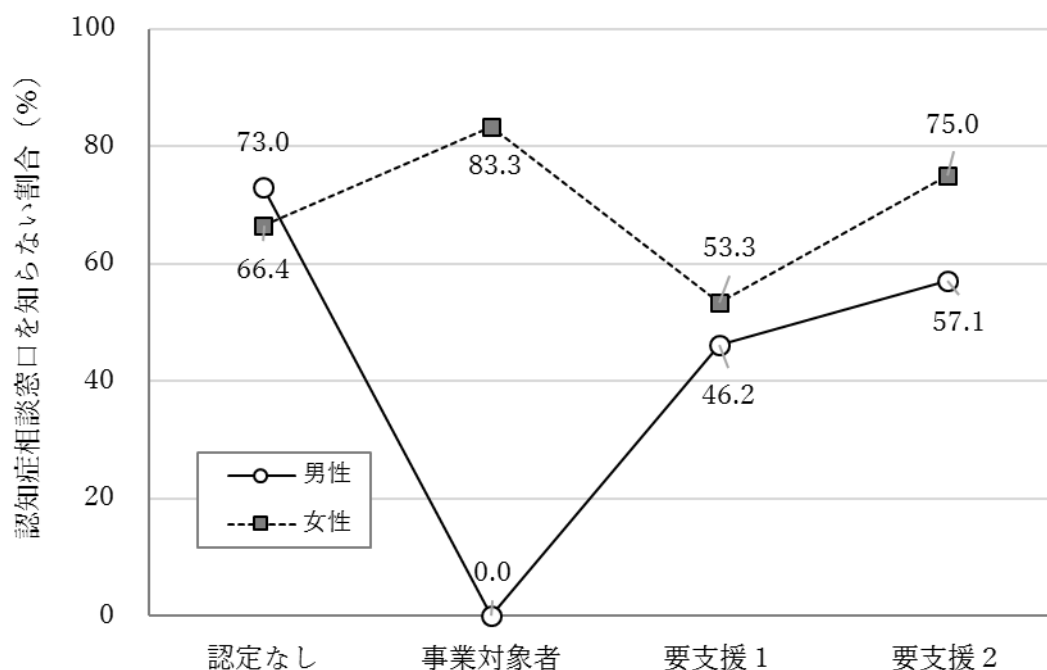
5) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

“認知症に関する相談窓口を知っていますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」560人(73.0%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」6人(46.2%)、「要支援2」4人(57.1%)、女性では、「認定なし」555人(66.4%)、「事業対象者」5人(83.3%)、「要支援1」8人(53.3%)、「要支援2」21人(75.0%)であった。

図表 10-5-1_性別区分別にみた”認知症の相談窓口を知っていますか”に対する回答状況 (単位：%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段：n、下段：%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	23.3	22.9	50.0	38.5	28.6
いいえ	72.2	73.0	0.0	46.2	57.1
無回答	4.4	4.0	50.0	15.4	14.3
女性 (上段：n、下段：%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	29.2	29.5	16.7	33.3	17.9
いいえ	66.6	66.4	83.3	53.3	75.0
無回答	4.3	4.1	0.0	13.3	7.1

図表 10-5-2_性別区分別にみた“認知症の窓口を知らない”と回答した人の割合



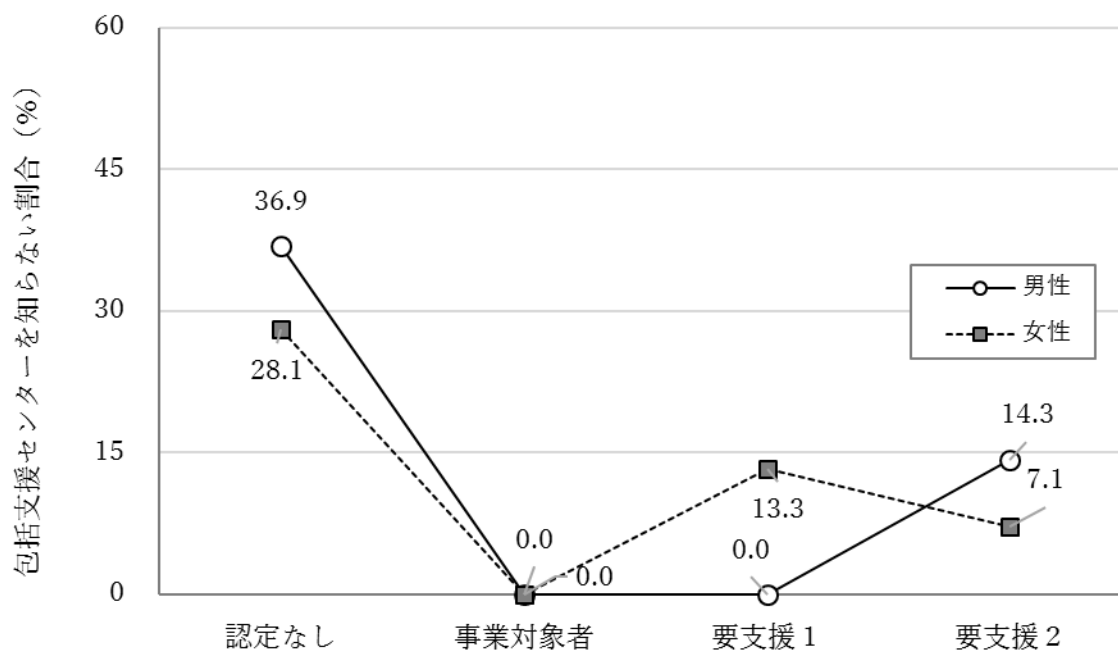
6) 地域包括支援センターという言葉を知ったことがあるか

“地域包括支援センターという言葉を知っていますか”に対して、“いいえ”と回答した人を性別区分別にみると、男性では、「認定なし」283人(36.9%)、「事業対象者」「要支援1」各0人(0.0%)、「要支援2」1人(14.3%)、女性では、「認定なし」235人(28.1%)、「事業対象者」0人(0.0%)、「要支援1」2人(13.3%)、「要支援2」2人(7.1%)であった。

図表 10-6-1_性別区分別にみた“地域包括支援センターという言葉を知っていますか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
はい	59.9	59.3	50.0	92.3	71.4
いいえ	36.0	36.9	0.0	0.0	14.3
無回答	4.1	3.8	50.0	7.7	14.3
女性 (上段:n、下段:%)	885 (100.0)	836 (100.0)	6 (100.0)	15 (100.0)	28 (100.0)
はい	68.7	67.8	100.0	73.3	85.7
いいえ	27.0	28.1	0.0	13.3	7.1
無回答	4.3	4.1	0.0	13.3	7.1

図表 10-6-2_性別区分別にみた“地域包括支援センターという言葉を知っていない”と回答した人の割合



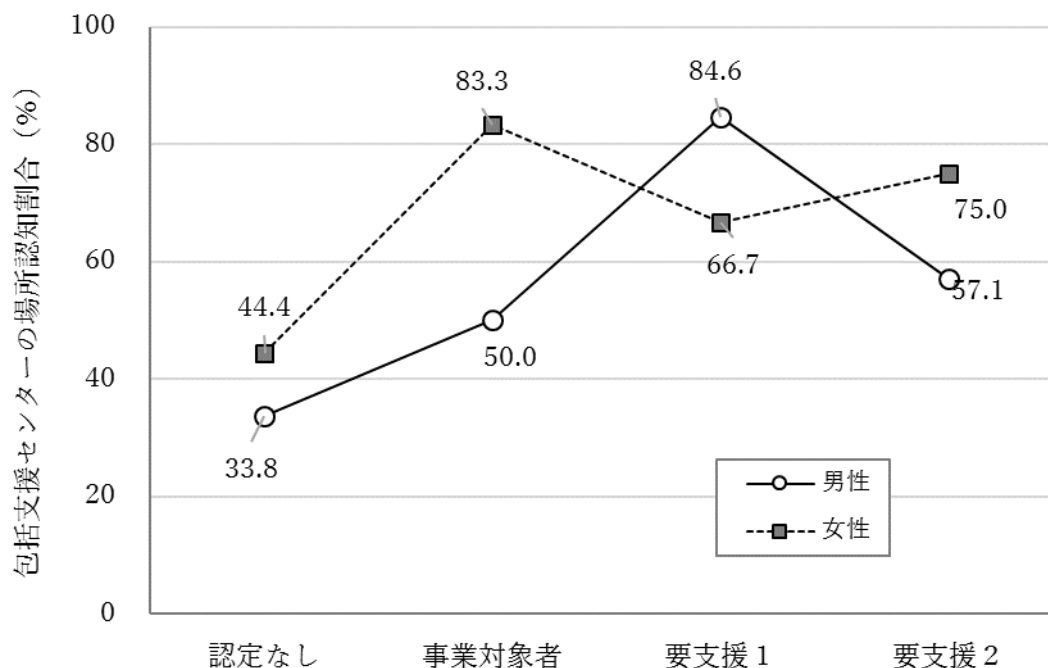
7) 地域包括支援センターがどこにあるか御存知ですか

“地域包括支援センターがどこにあるか御存知ですか”に対して、“はい”と回答した人を性別区別にみると、男性では、「認定なし」259人(33.8%)、「事業対象者」1人(50.0%)、「要支援」11人(84.6%)、「要支援2」4人(57.1%)、女性では、「認定なし」371人(44.4%)、「事業対象者」5人(83.3%)、「要支援1」10人(66.7%)、「要支援2」21人(75.0%)であった。

図表 10-7-1_性別区別にみた”お近くの地域包括支援センターがどこにあるかご存じですか”に対する回答状況(単位:%)

	合計	認定なし	事業対象者	要支援1	要支援2
男性 (上段:n、下段:%)	789 (100.0)	767 (100.0)	2 (100.0)	13 (100.0)	7 (100.0)
ある	34.9	33.8	50.0	84.6	57.1
ない	60.7	62.1	0.0	7.7	28.6
無回答	4.4	4.2	50.0	7.7	14.3
女性 (上段:n、下段:%)	355 (100.0)	123 (100.0)	41 (100.0)	80 (100.0)	55 (100.0)
ある	46.0	44.4	83.3	66.7	75.0
ない	49.5	51.3	16.7	20.0	17.9
無回答	4.5	4.3	0.0	13.3	7.1

図表 10-7-2_性別区別にみた“地域包括支援センターへ相談したことがある”と回答した人の割合



第4章

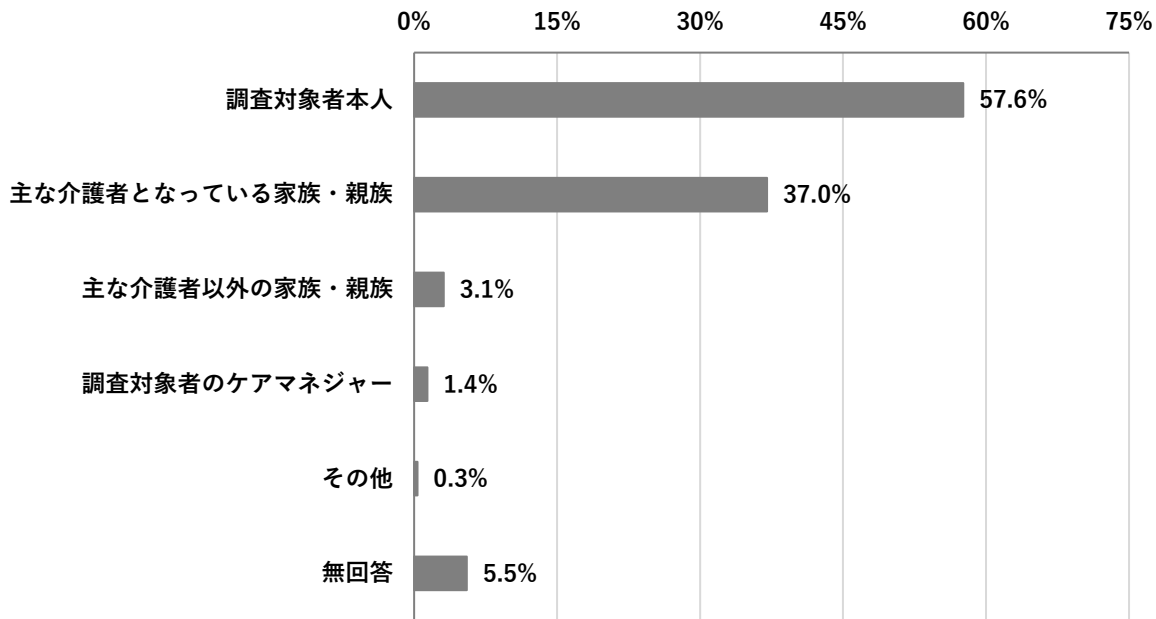
在宅介護実態調査結果

1. 調査対象者ご本人に関する調査（分析対象：本調査への回答者 578 人）

1) 現在、この調査票にご回答を頂いているのはどなたですか

“現在、この調査票にご回答を頂いているのはどなたですか”に対する回答者総数は 578 人¹で、その内訳は、「調査対象者本人」333 人（57.6%）、「主な介護者となっている家族・親族」214 人（37.0%）、「主な介護者以外の家族・親族」18 人（3.1%）、「ケアマネジャー」8 人（1.4%）、「その他」2 人（0.3%）、「無回答」32 人（5.5%）であった。

図表 1-1_現在、この調査票にご回答を頂いているのはどなたですか

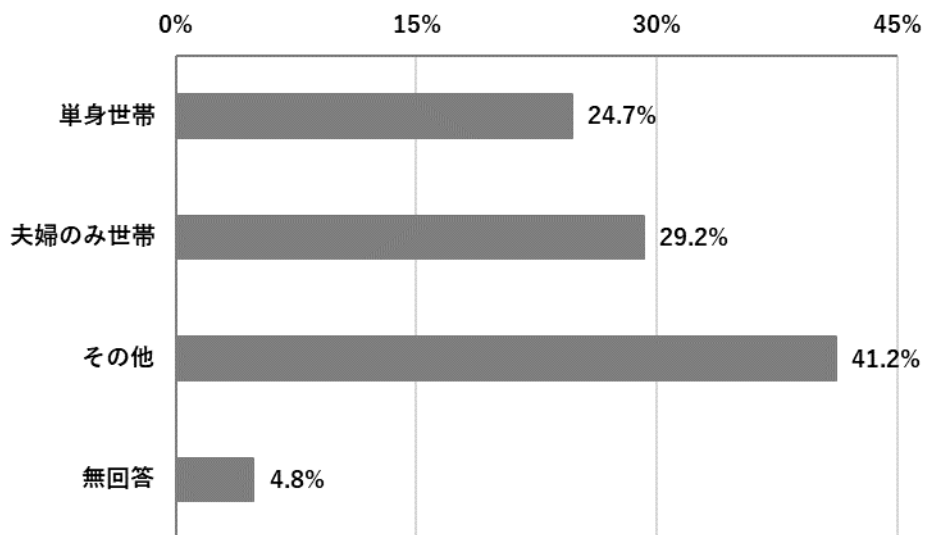


¹ 回答者 578 人のうち、郵送調査の回答者は 469 人、訪問調査の回答者は 109 人である。郵送調査と訪問調査は調査票の設問が一部異なる。本章の以降の分析は、特に断りのない限りこの 578 人を対象に行う。

2) 世帯類型についてご回答ください

世帯類型をみると、「その他」が238人(41.2%)と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」169人(29.2%)、「単身世帯」143人(24.7%)、「無回答」28人(4.8%)の順であった。

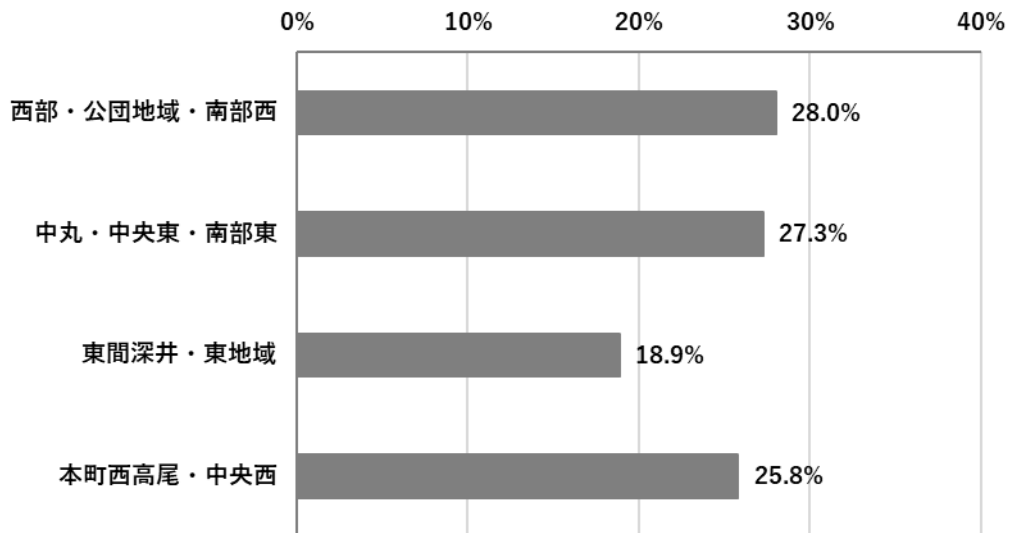
図表 1-2_世帯類型についてご回答ください



3) 日常生活圏域

日常生活圏域に関する情報のあった535人について、圏域別回答者数をみると、「西部・公団地域・南部西」150人(28.0%)、「中丸・中央東・南部東」146人(27.3%)、「東間深井・東地域」101人(18.9%)、「本町西高尾・中央西」138人(25.8%)であった。

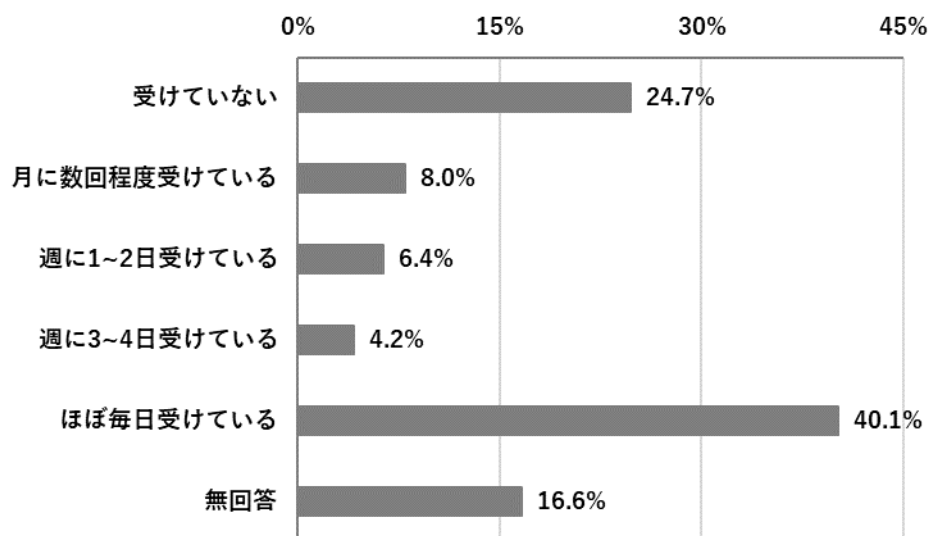
図表 1-3_日常生活圏域



4) ご家族やご親族から週にどれ位介護を受けていますか

“ご家族やご親族の方から、週にどれくらい、介護を受けていますか”に対する回答をみると、「ほぼ毎日」が232人(40.1%)で最も多く、次いで「受けていない」143人(24.7%)、「無回答」96人(16.6%)、「月に数回」46人(8.0%)の順であった。

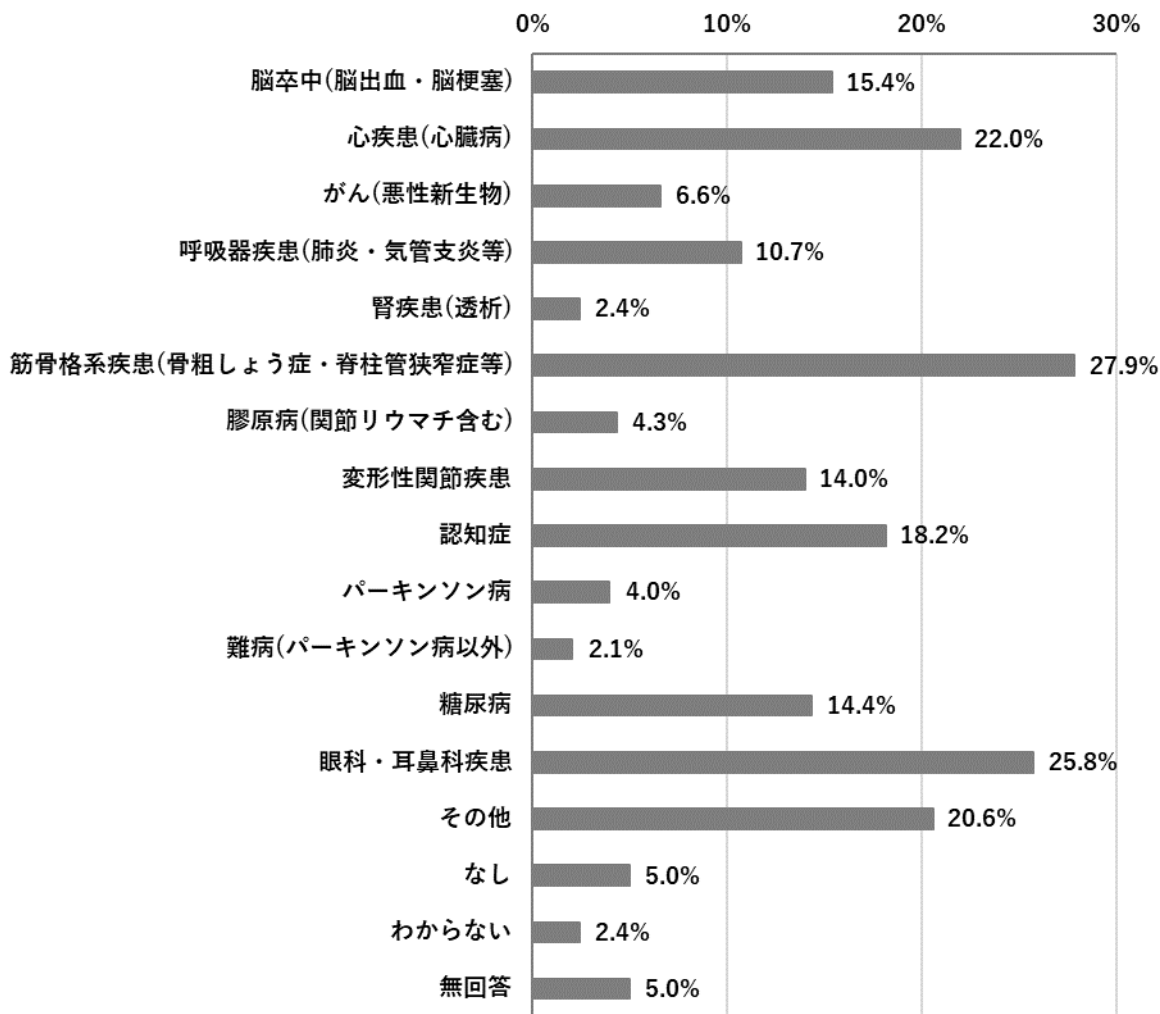
図表 1-4_ご家族やご親族から週にどれ位介護を受けていますか



5) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

“現在治療中、または後遺症のある病気がありますか”に対する回答をみると、「筋骨格系疾患 (骨粗しょう症・脊柱管狭窄症等)」が161人 (27.9%) と最も多く、次いで「眼科・耳鼻科疾患」149人 (25.8%)、「心疾患 (心臓病)」127人 (22.0%)、「その他」119人 (20.6%)、「認知症」105人 (18.2%)、「脳卒中」89人 (15.4%) の順であった。

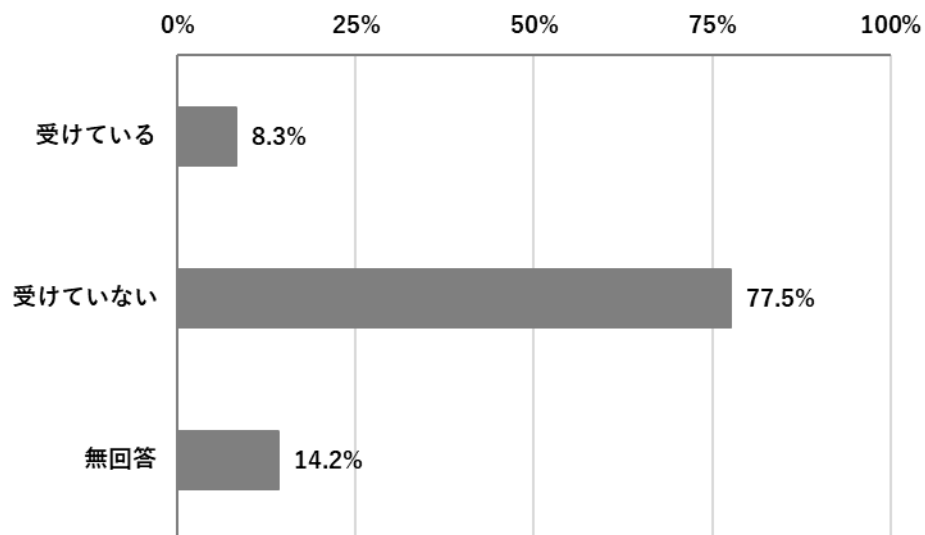
図表 1-5_現在治療中、または後遺症のある病気はありますか



6) 現在、訪問診療を受けていますか

“現在、医師が自宅に来て行う診療（訪問診療）を受けていますか”に対する回答をみると、「受けている」48人（8.3%）、「受けていない」448人（77.5%）、「無回答」82人（14.2%）であった。

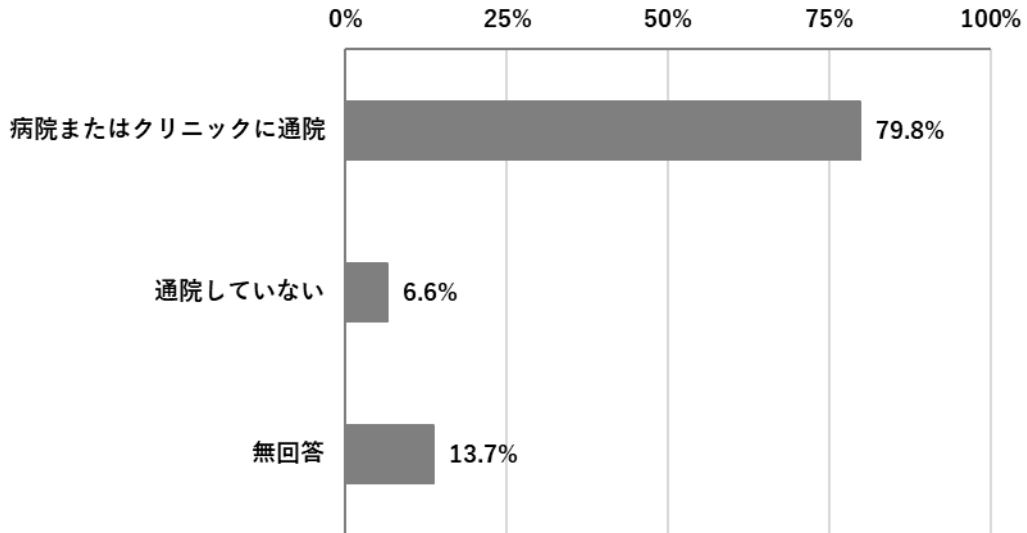
図表 1-6_現在、訪問診療を受けていますか



7) 現在、通院をしていますか

“現在、通院をしていますか”に対する回答をみると、「病院またはクリニックに通院している」461人（79.8%）、「通院していない」38人（6.6%）、「無回答」79人（13.7%）であった。

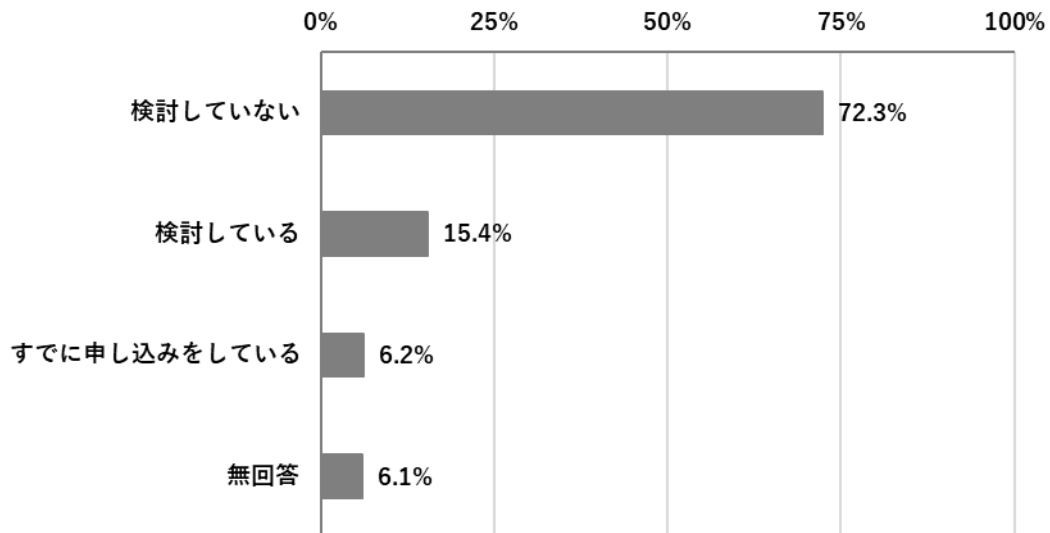
図表 1-7_現在、通院をしていますか



8) 現時点での施設等への入所・入居の検討状況についてご回答ください

“現時点での施設等への入所・入居の検討状況”に対する回答をみると、「検討していない」が418人(72.3%)と最も多く、次いで「検討している」89人(15.4%)、「すでに申し込みをしている」36人(6.2%)、「無回答」35人(6.1%)の順であった。

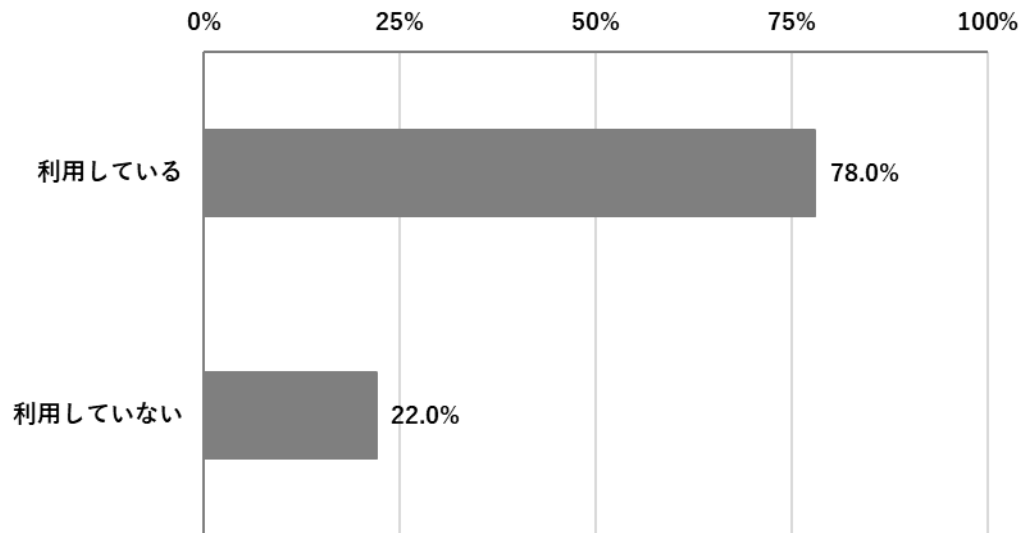
図表 1-8_現時点での施設等への入所・入居の検討状況についてご回答ください



9) 現在、介護保険サービス（住宅改修、福祉用具貸与以外）を利用していますか²

”現在、介護保険サービス（住宅改修、福祉用具貸与以外）を利用していますか”に対する訪問調査の対象者 109 人の回答をみると、「利用している」85 人（78.0%）、「利用していない」24 人（22.0%）であった。

図表 1-9_現在、介護保険サービス（住宅改修、福祉用具貸与以外）を利用していますか

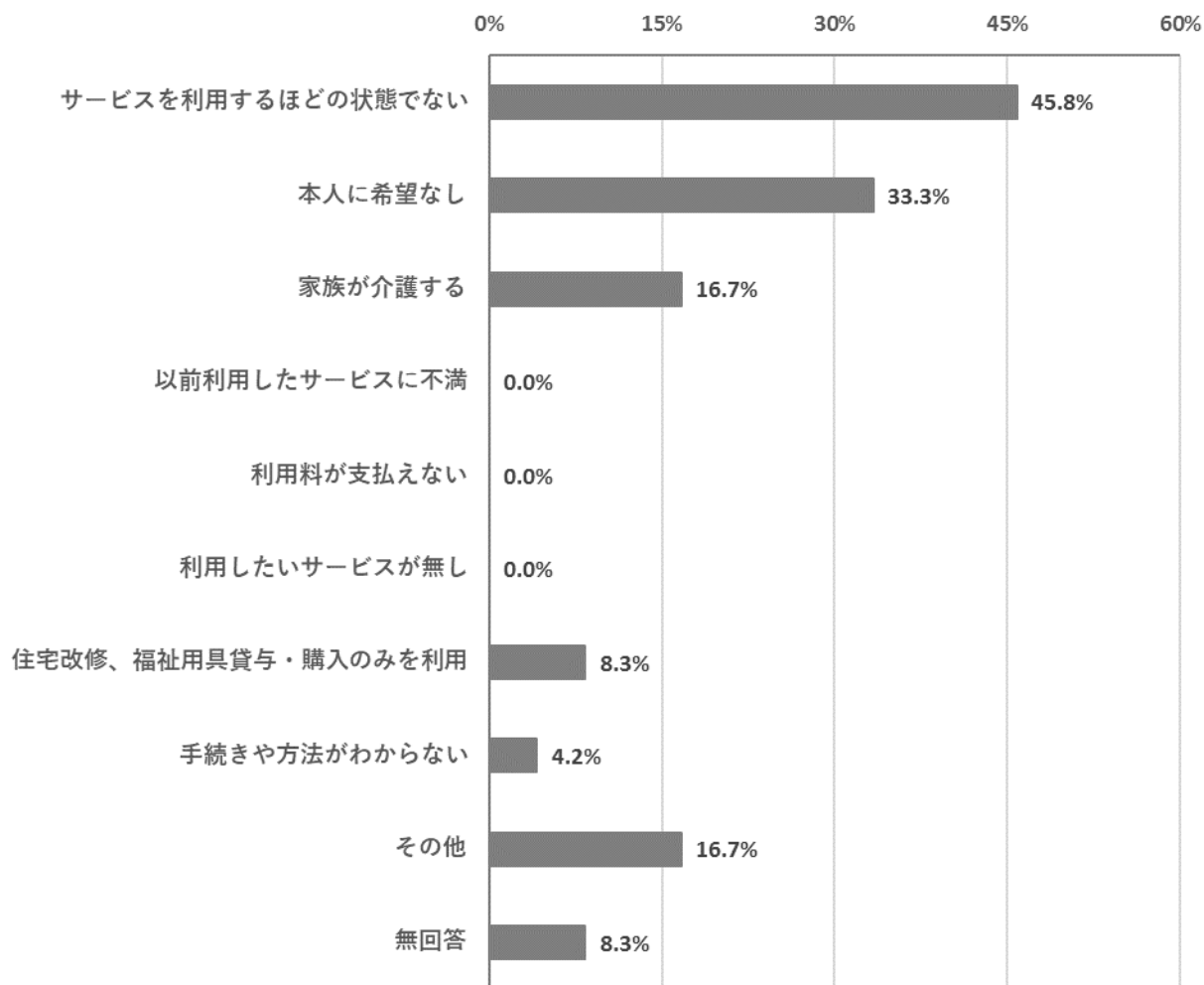


² 本設問は訪問調査のデータのみで分析している。

10) 介護保険サービス(住宅改修、福祉用具貸与以外)を利用していない理由は何ですか(いくつでも)

訪問調査の対象者109人のうち、介護保険サービスを利用していないと回答した24名に対して、「介護保険サービス(住宅改修、福祉用具貸与以外)を利用していない理由は何ですか」と質問した回答をみると、「サービスを利用するほどの状態でない」が11人(45.8%)と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」8人(33.3%)、「家族が介護するため必要ない」「その他」4人(16.7%)の順であった。

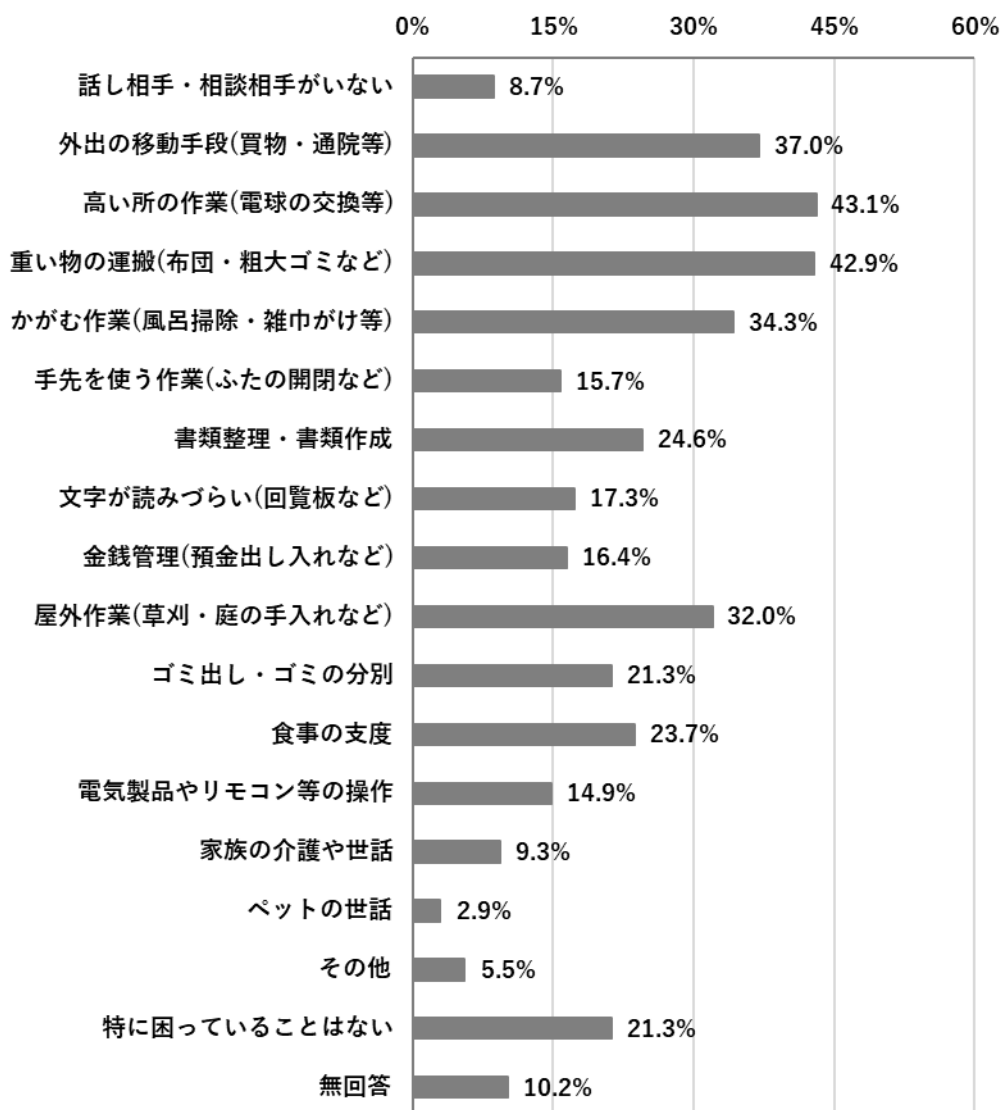
図表 1-10_介護サービス(住宅改修、福祉用具貸与以外)を利用していない理由は何ですか



11) 現在、日常生活の中で困っていることは何ですか（いくつでも）

“現在、日常生活の中で困っていることは何ですか”に対する回答をみると、「高いところの作業（電球の交換等）」が249人（43.1%）と最も多く、次いで「重いものの運搬（布団・粗大ゴミなど）」248人（42.9%）、「外出の移動手段（買物・通院等）」214人（37.0%）、「かがむ作業（風呂掃除・雑巾がけ等）」198人（34.3%）、「屋外作業（草刈・庭の手入れなど）」185人（32.0%）、「書類整理・書類作成（役所関係・契約）」142人（24.6%）の順であった。

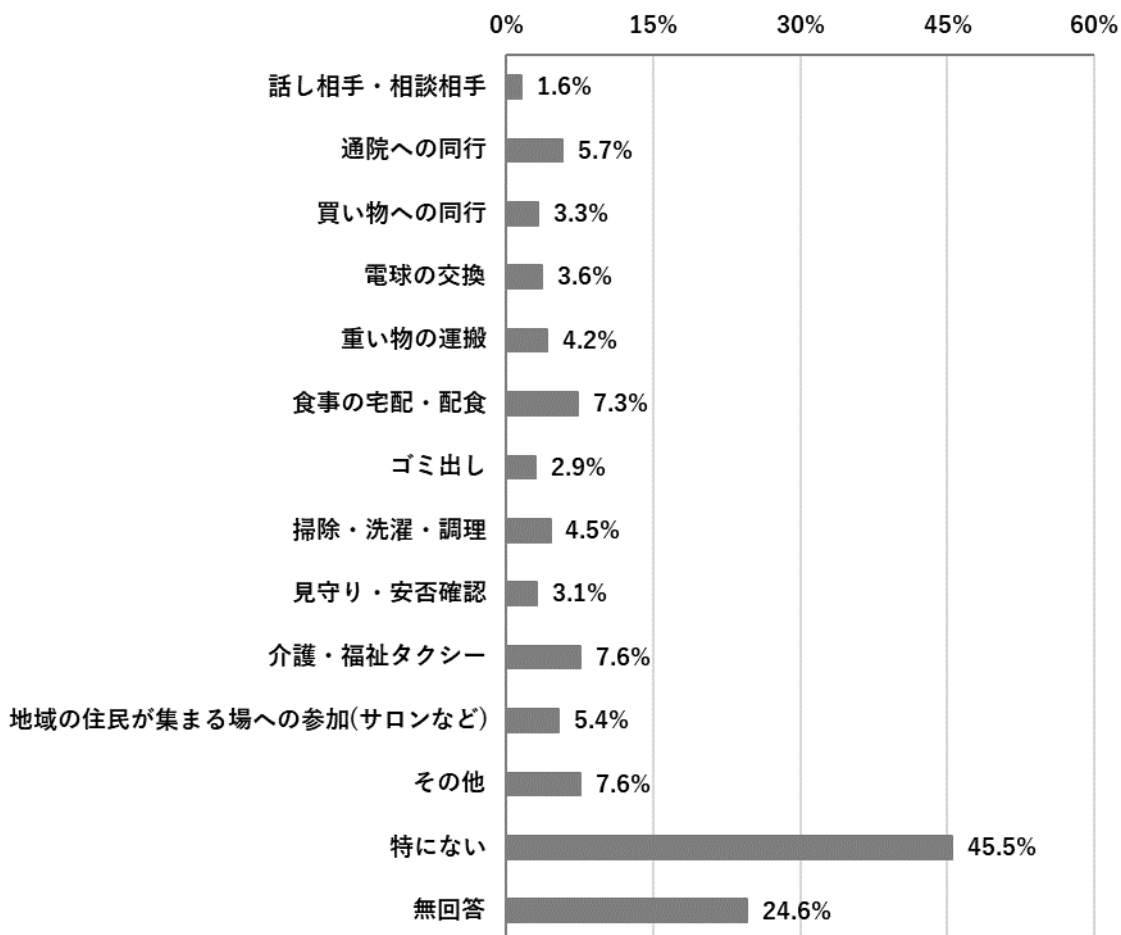
図表 1-11_現在、日常生活の中で困っていることは何ですか



12) 介護保険サービス以外で、利用しているサービスはありますか（いくつでも）

“介護保険サービス以外で、利用しているサービスはありますか”に対する回答をみると、「特になし」が263人（45.5%）と最も多く、次いで「無回答」142人（24.6%）、「介護・福祉タクシー」44人（7.6%）、「その他」44人（7.6%）、「食事の宅配・配食」42人（7.3%）、「通院への同行」33人（5.7%）、「地域の住民が集まる場への参加（サロンなど）」31人（5.4%）の順であった。

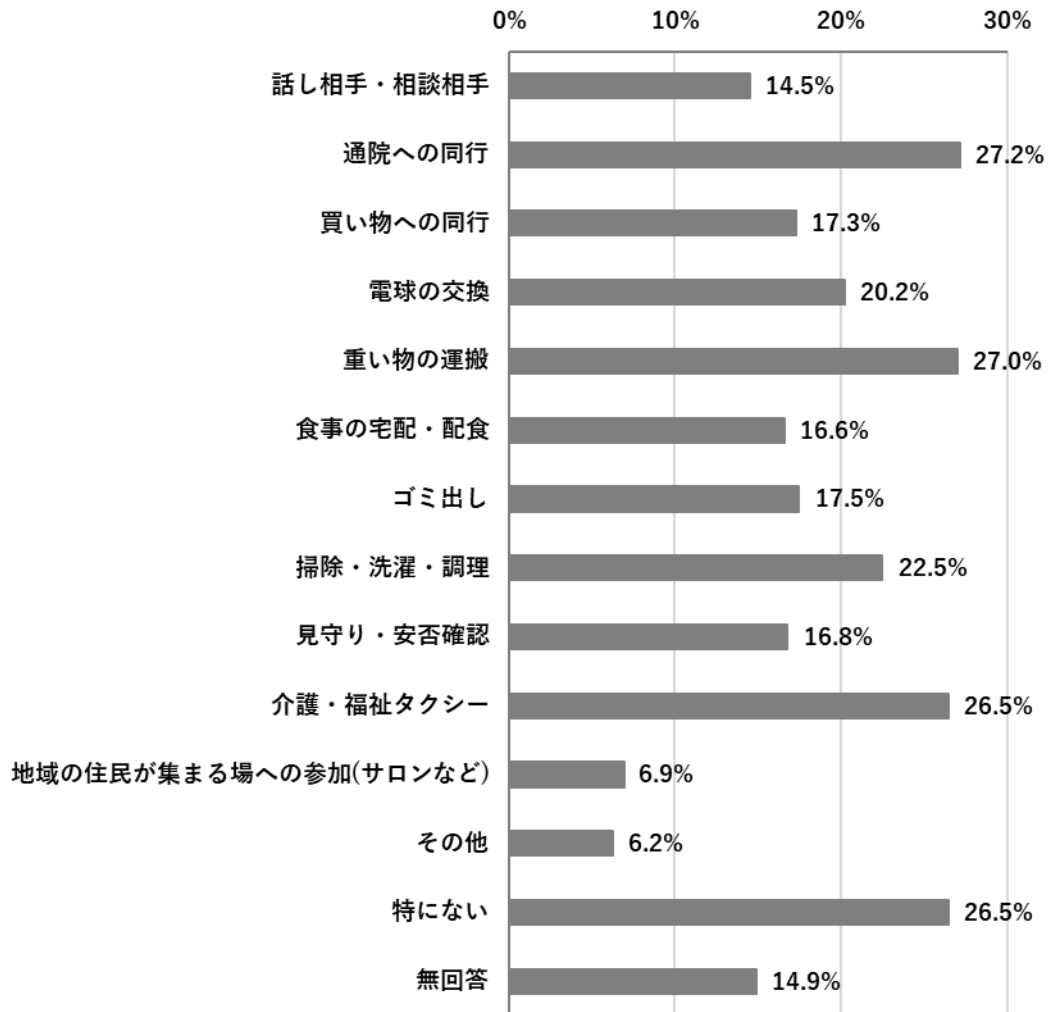
図表 1-12_介護保険サービス以外で、利用しているサービスはありますか



13) 今後在宅生活を継続する上で必要と感じるサービスはありますか（いくつでも）

“今後の在宅生活を継続する上で必要と感じるサービスはありますか”に対する回答をみると、「通院への同行」が157人（27.2%）と最も多く、次いで「重いものの運搬」156人（27.0%）、「介護・福祉タクシー」153人（26.5%）、「特にない」153人（26.5%）、「掃除・洗濯・調理」130人（22.5%）、「電球の交換」117人（20.2%）、「ゴミ出し」101人（17.5%）の順であった。

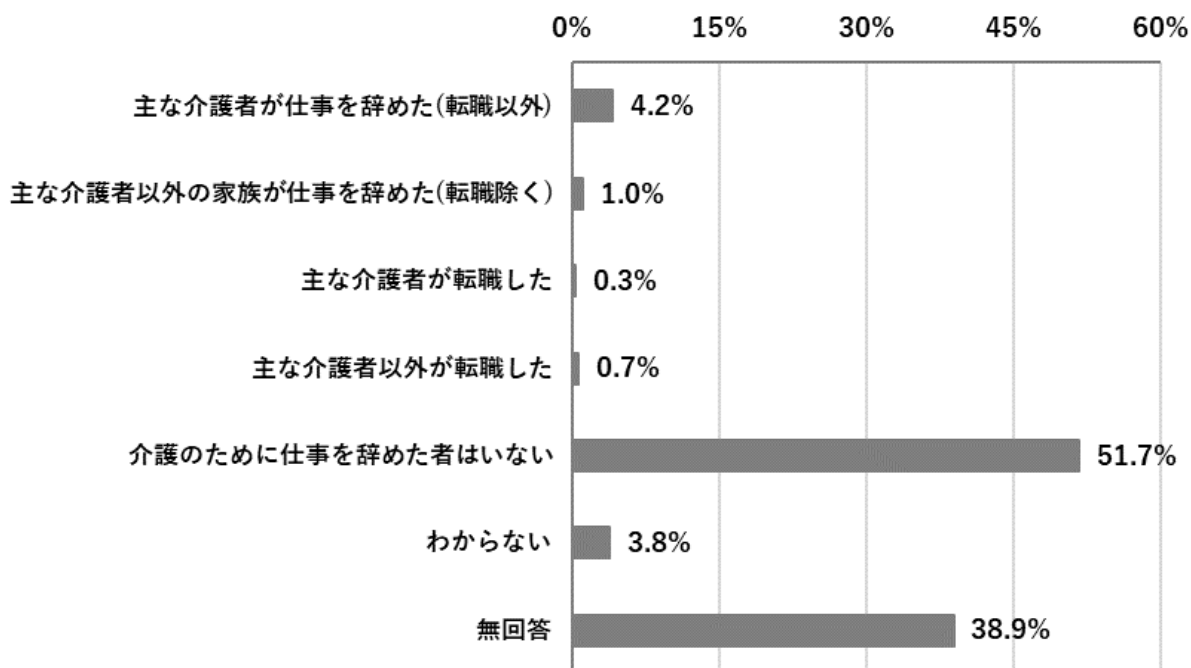
図表 1-13_今後在宅生活を継続する上で必要と感じるサービスはありますか



14) ご家族・親族の中で、介護を主な理由として、過去1年間に仕事を辞めた方はいますか
(いくつでも)

“ご家族・親族の中で、介護を主な理由として、過去1年間に仕事を辞めた方はいますか”の質問に対する回答をみると、「仕事を辞めたものはいない」が299人(51.7%)で最も多く、次いで「無回答」225人(38.9%)、「主たる介護者が仕事を辞めた(転職以外)」24人(4.2%)、「わからない」22人(3.8%)であった。

図表 1-14_ご家族・親族の中で、介護を主な理由として、過去1年間に仕事を辞めた方はいますか

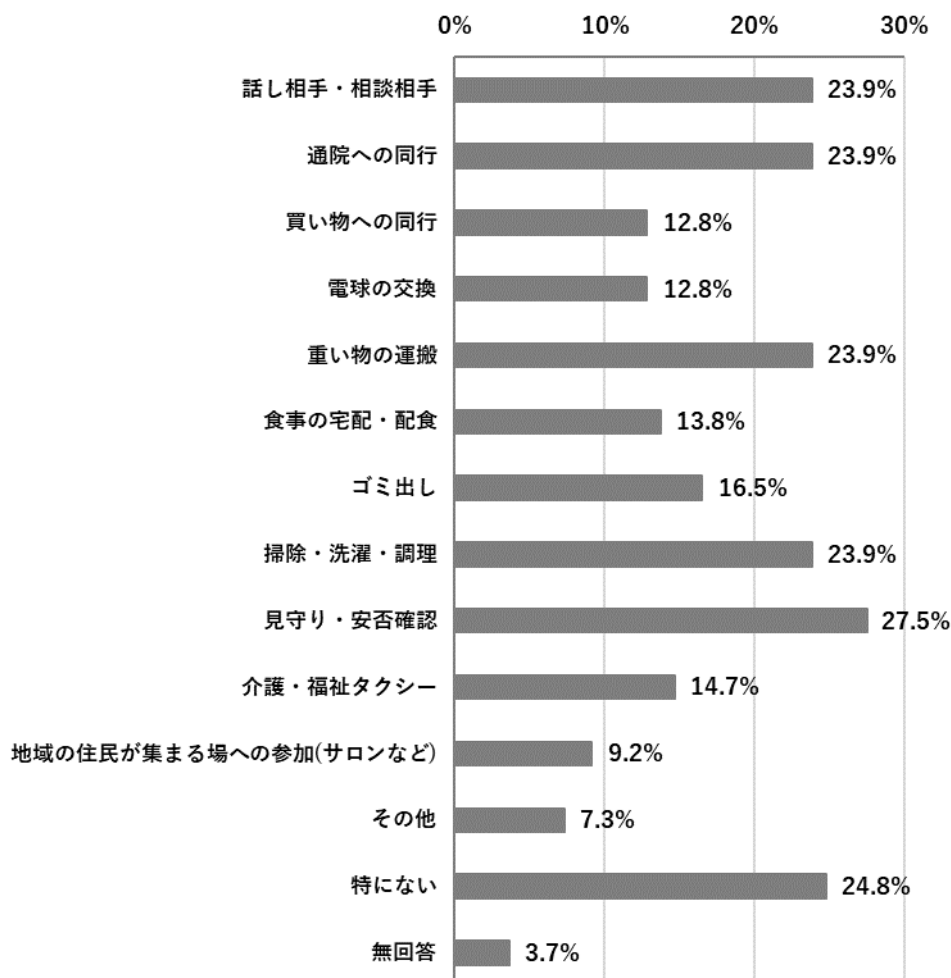


2. 訪問調査対象者及び調査員に対する調査（分析対象：訪問調査への回答者及び調査員 109 人³）

1) あなたからみて、今後在宅生活を継続する上で必要と感じるサービスはありますか（複数回答）

訪問調査員 109 人の、「調査員からみて、今後在宅生活を継続する上で必要と感じるサービスはありますか」の質問に対する回答をみると、「見守り・安否確認」が 30 人（27.5%）と最も多く、次いで「特にない」27 人（24.8%）、「話し相手・相談相手」26 人（23.9%）、「通院への同行」26 人（23.9%）、「重いものの運搬」26 人（23.9%）、「掃除・洗濯・調理」26 人（23.9%）、「ゴミ出し」18 人（16.5%）の順であった。

図表 2-1_あなたからみて、今後在宅生活を継続する上で必要と感じるサービスはありますか

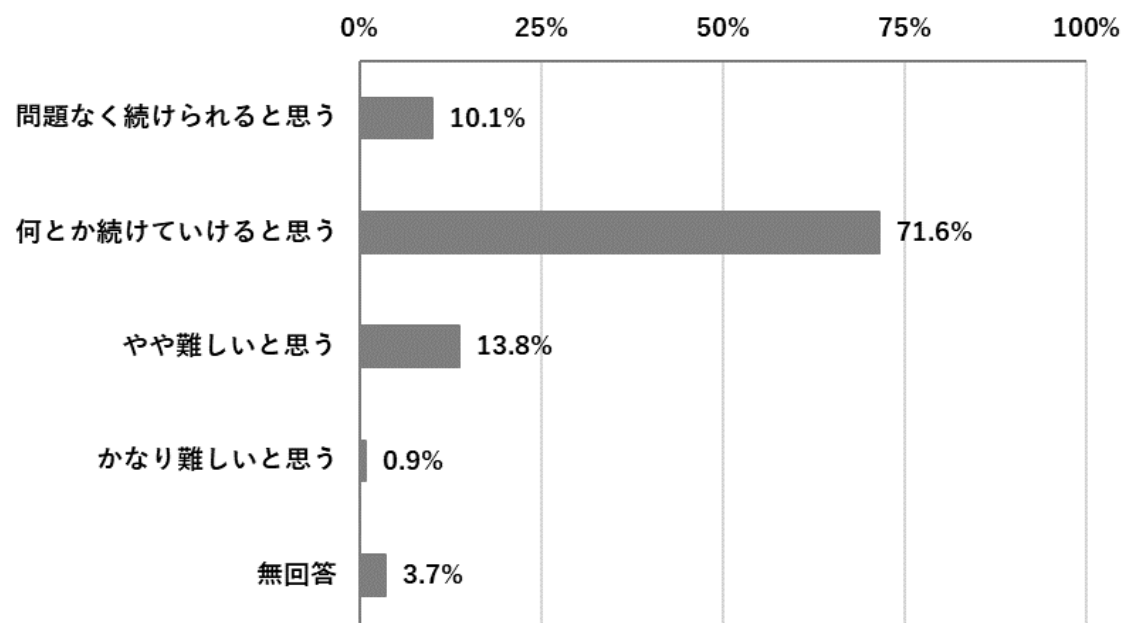


³ 訪問調査は、訪問調査員が訪問調査への回答者から聞き取る項目と、訪問調査員による評価項目で構成されています。そのため、ここでは、調査対象を、訪問調査対象者と訪問調査員としています。

2) あなたからみて、今後も在宅生活を継続できそうですか

“あなたからみて、今後も在宅生活を継続できそうですか”に対する回答をみると、「何とか続けていけると思う」が78人(71.6%)と最も多く、次いで「やや難しいと思う」15人(13.8%)、「問題なく続けていけると思う」11人(10.1%)、「無回答」4人(3.7%)、「かなり難しいと思う」1人(0.9%)の順であった。

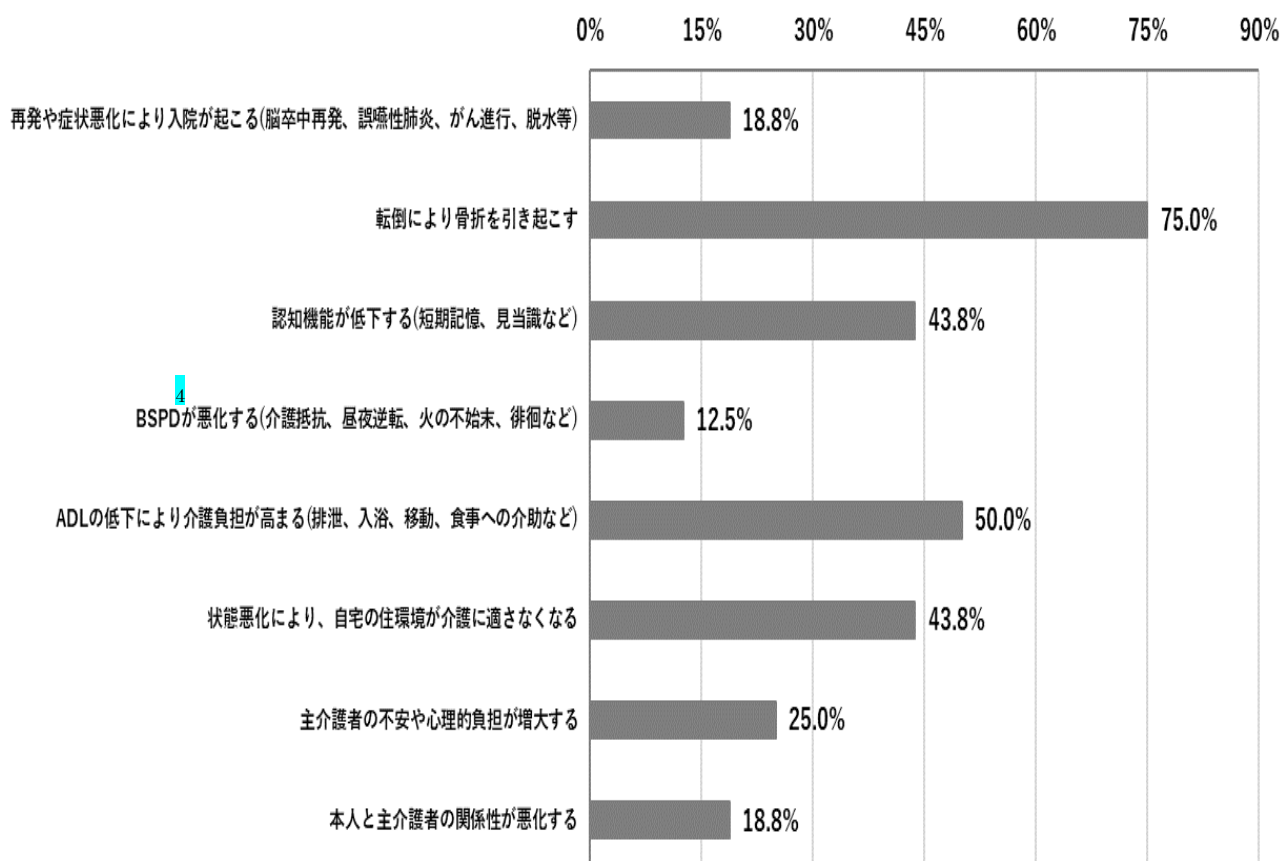
図表 2-2_あなたからみて、今後も在宅生活を継続できそうですか



3) 何が原因で在宅が困難になる可能性が高いとされていますか (いくつでも)

“あなたからみて、対象者は今後も在宅生活を継続できそうですか”の問いに対して、“やや難しいと思う”“かなり難しいと思う”と回答した16人に、“何が原因で在宅が困難になる可能性が高いとされていますか”と質問したところ、「転倒により骨折を引き起こす」が12人(75.0%)と最も多く、次いで「日常生活活動(Activities of daily living: ADL³)の低下により介護負担が高まる」8人(50.0%)、「認知機能が低下する(短期記憶、見当識など)」7人(43.8%)、「状態悪化により、自宅の住環境が介護に適さなくなる」7人(43.8%)、「主介護者の不安や心理的不安が悪化する」4人(25.0%)の順であった。

図表 2-3_何が原因で在宅が困難になる可能性が高いとされていますか



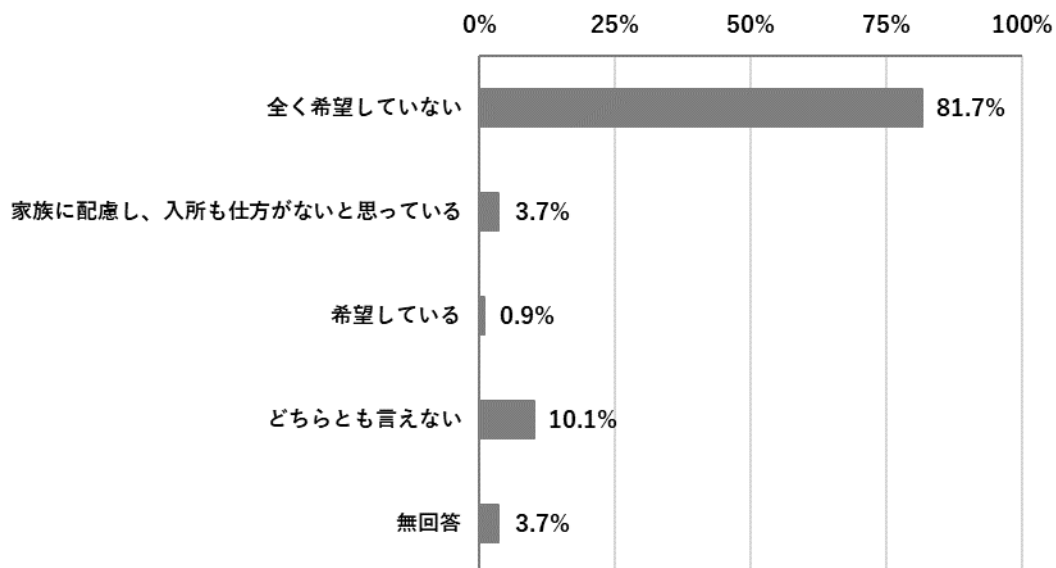
³ ADL (Activities of Daily Living) とは、日常生活を送るために最低限必要な活動のことで、具体的には、「起居動作・移乗・移動・食事・更衣・排泄・入浴・整容」などをさす。

⁴ BSPD (Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia) とは、認知症の中核症状に伴って現れる精神・行動面の周辺症状のことで、具体的な例としては、暴力・暴言・徘徊・抑うつ・不安・幻覚などがある。

4) 本人は、施設等への入所を希望していますか

“本人は、施設等への入所を希望していますか”に対する回答をみると、「全く希望していない」が89人(81.7%)と最も多く、次いで「どちらともいえない」11人(10.1%)、「家族に配慮し、入所も仕方がないと思っている」4人(3.7%)、「無回答」4人(3.7%)、「希望している」1人(0.9%)の順であった。

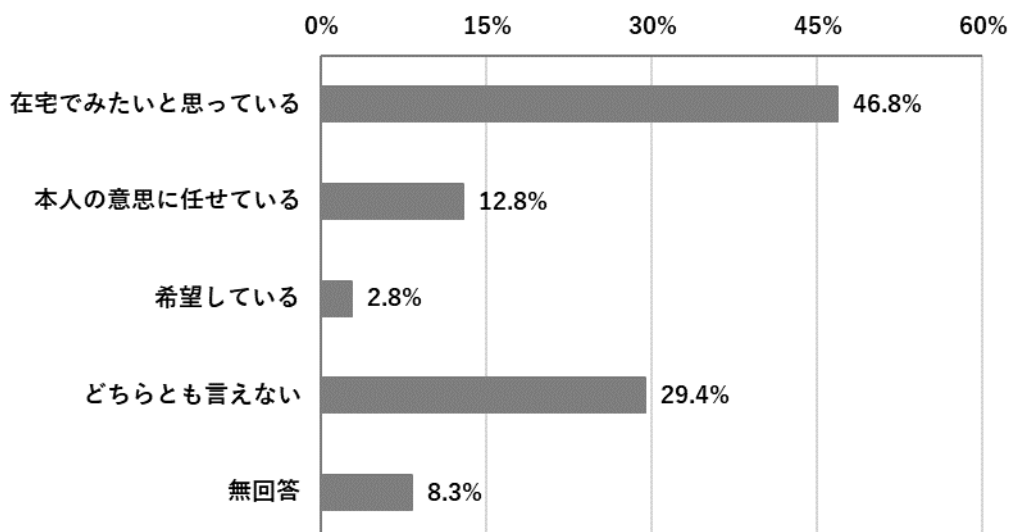
図表 2-4_本人は、施設等への入所を希望していますか



5) 家族は、施設等への入所を希望していますか

“家族は、施設等への入所を希望していますか”に対する回答をみると、「在宅で見たいと思っている」が51人(46.8%)と最も多く、次いで「どちらともいえない」32人(29.4%)、「本人の意思に任せている」14人(12.8%)、「無回答」9人(8.3%)、「希望している」3人(2.8%)の順であった。

図表 2-5_家族は、施設等への入所を希望していますか

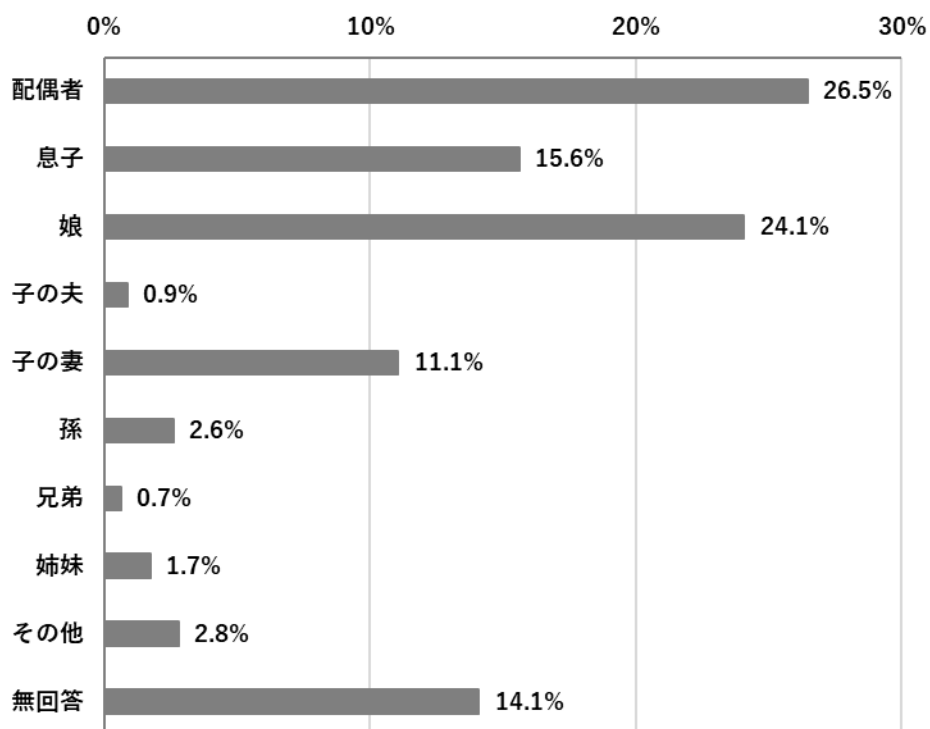


3. 主な介護者に関する調査（分析対象：主な介護者 461 人）

1) 主な介護者はどなたですか

“主な介護者はどなたですか”に対する回答をみると、「配偶者」が122人（26.5%）で最も多く、次いで「娘」111人（24.1%）、「息子」72人（15.6%）、「子の妻」51人（11.1%）、「その他」13人（2.8%）、「孫」12人（2.6%）の順であった（無回答を除く）。

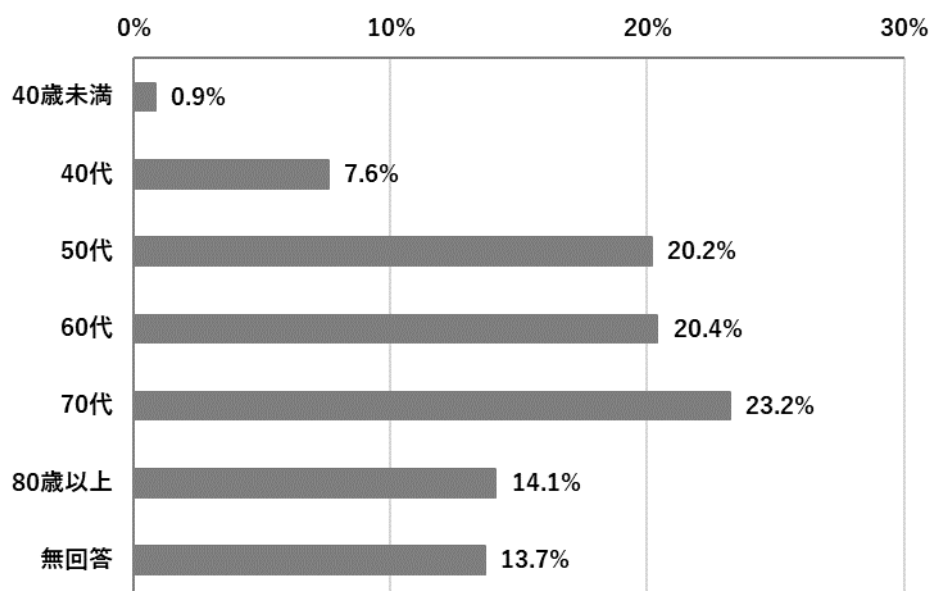
図表 3-1_主な介護者はどなたですか



2) 主な介護者の年齢について回答下さい

“主な介護者の年齢について回答ください”に対する回答をみると、「70代」が107人(23.2%)と最も多く、次いで「60代」94人(20.4%)、「50代」93人(20.2%)、「80歳以上」65人(14.1%)、「40代」35人(7.6%)の順であった(無回答を除く)。

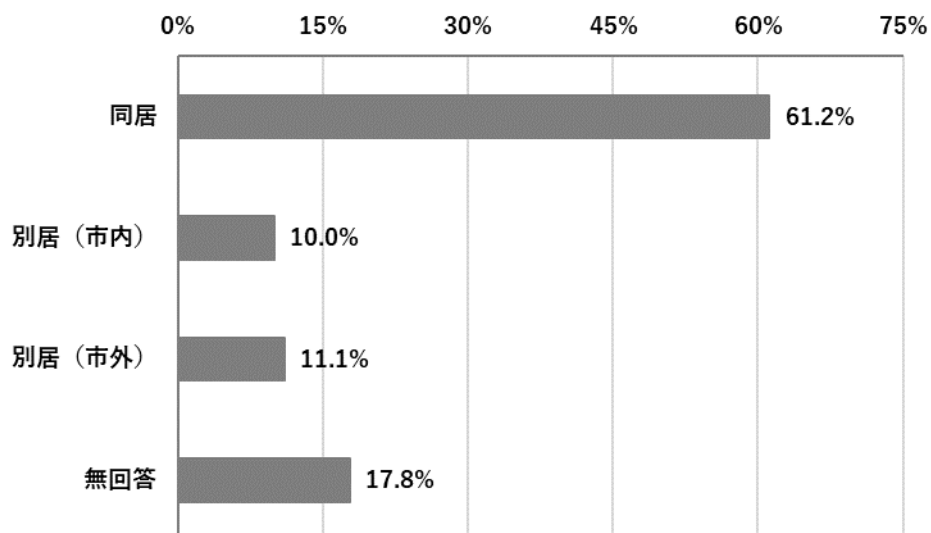
図表 3-2_主な介護者の年齢について回答下さい



3) 主な介護者は同居の方ですか

“主な介護者は同居の方ですか”に対する回答をみると、「同居」282人（61.2%）、「無回答」82人（17.8%）、「別居（市外）」51人（11.1%）、「別居（市内）」46人（10.0%）であった。

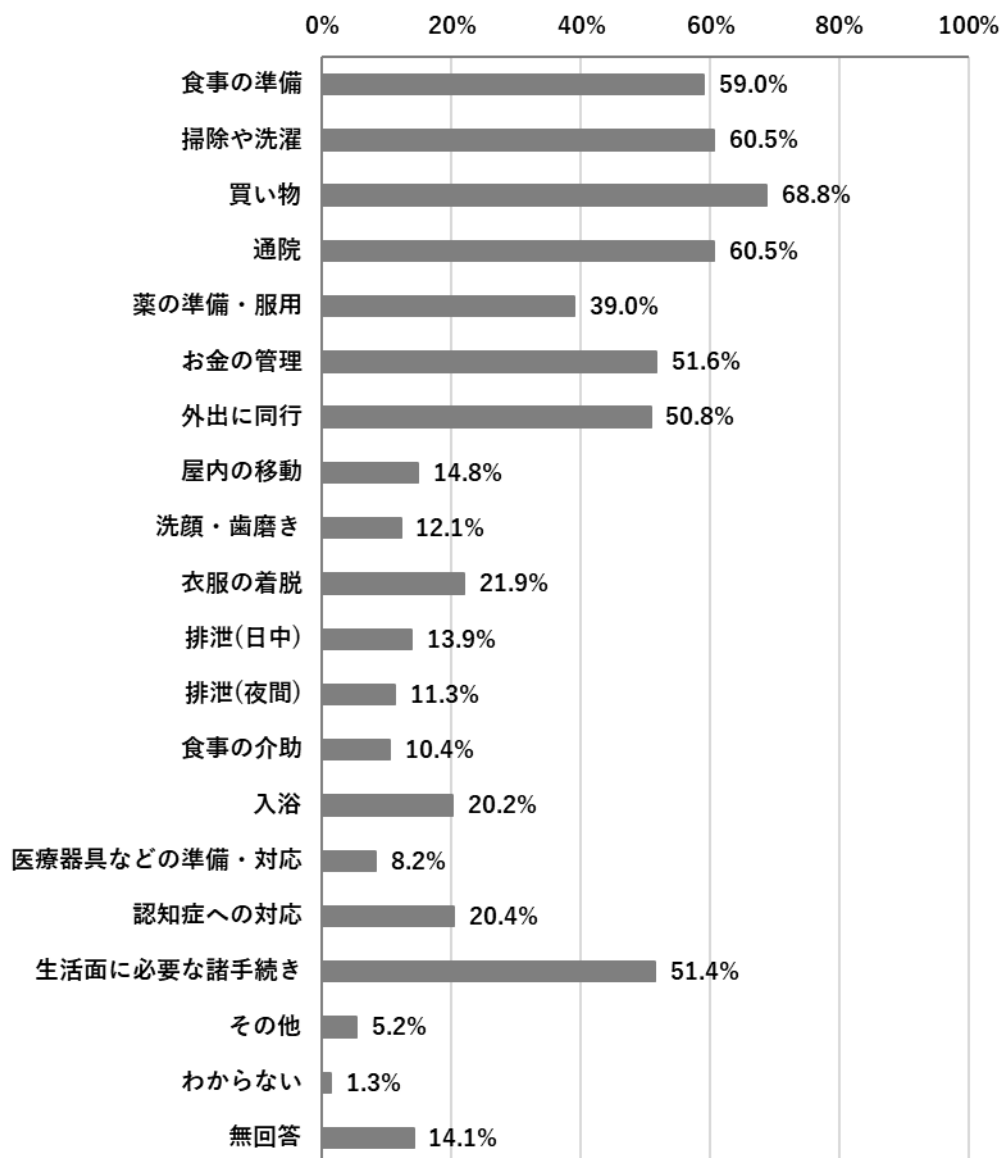
図表 3-3_主な介護者は同居の方ですか



4) 現在、あなたが行っている介護や介助は何ですか（いくつでも）

“現在、あなたが行っている介護や介助は何ですか”に対する回答をみると、「買い物」が317人（68.8%）と最も多く、次いで「掃除や洗濯」279人（60.5%）、「通院」279人（60.5%）、「食事の準備」272人（59.0%）、「お金の管理」238人（51.6%）、「生活面に必要な諸手続き」237人（51.4%）の順であった。

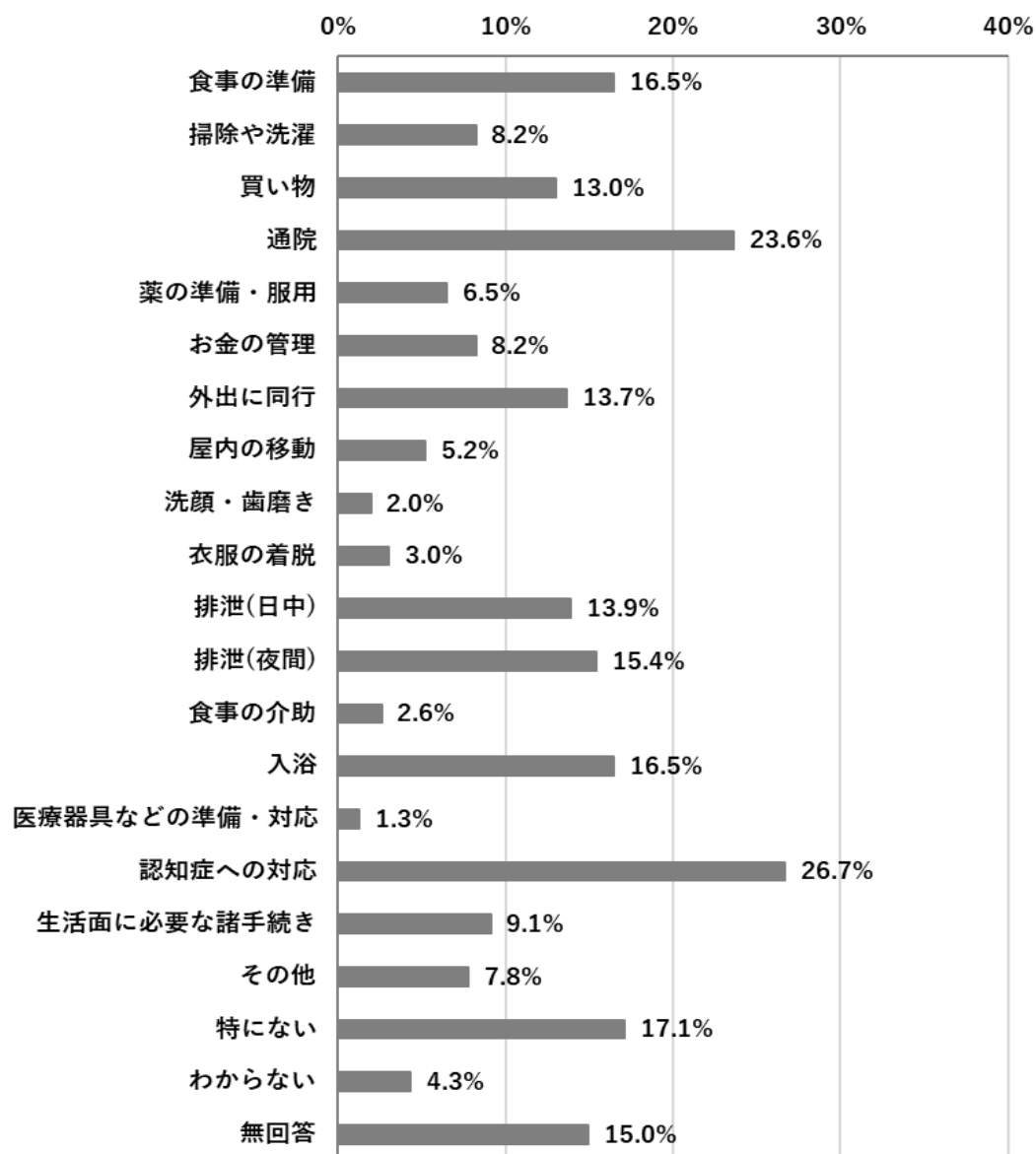
図表 3-4_現在、あなたが行っている介護や介助は何ですか



5) 現在の生活を継続する上で、不安に感じている介護は何ですか（3つまで）

“現在の生活を継続する上で、不安に感じている介護は何ですか”に対する回答をみると、「認知症状への対応」が123人（26.7%）と最も多く、次いで「通院」109人（23.6%）、「特にない」79人（17.1%）、「食事の準備」76人（16.5%）、「入浴」76人（16.5%）、「夜間の排泄」71人（15.4%）、「無回答」69人（15.0%）の順であった。

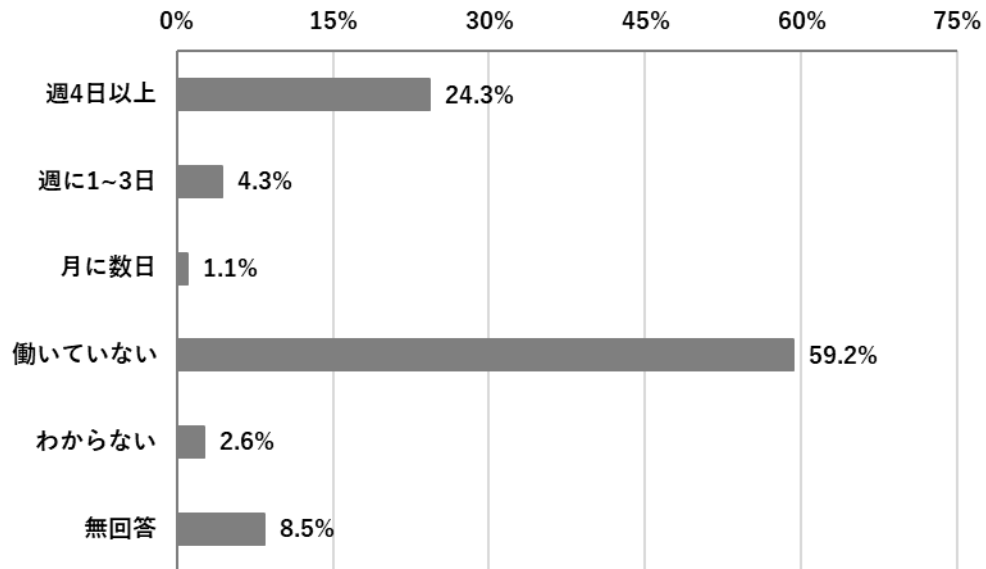
図表 3-5_現在の生活を継続する上で、不安に感じている介護は何ですか



6) 現在の勤務形態をお教えてください

“現在の勤務形態をお教えてください”に対する回答をみると、「週4日以上」112人(24.3%)、「週1~3日」20人(4.3%)、「月に数日」5人(1.1%)、「働いていない」273人(59.2%)、「わからない」12人(2.6%)、「無回答」39人(8.5%)であった。

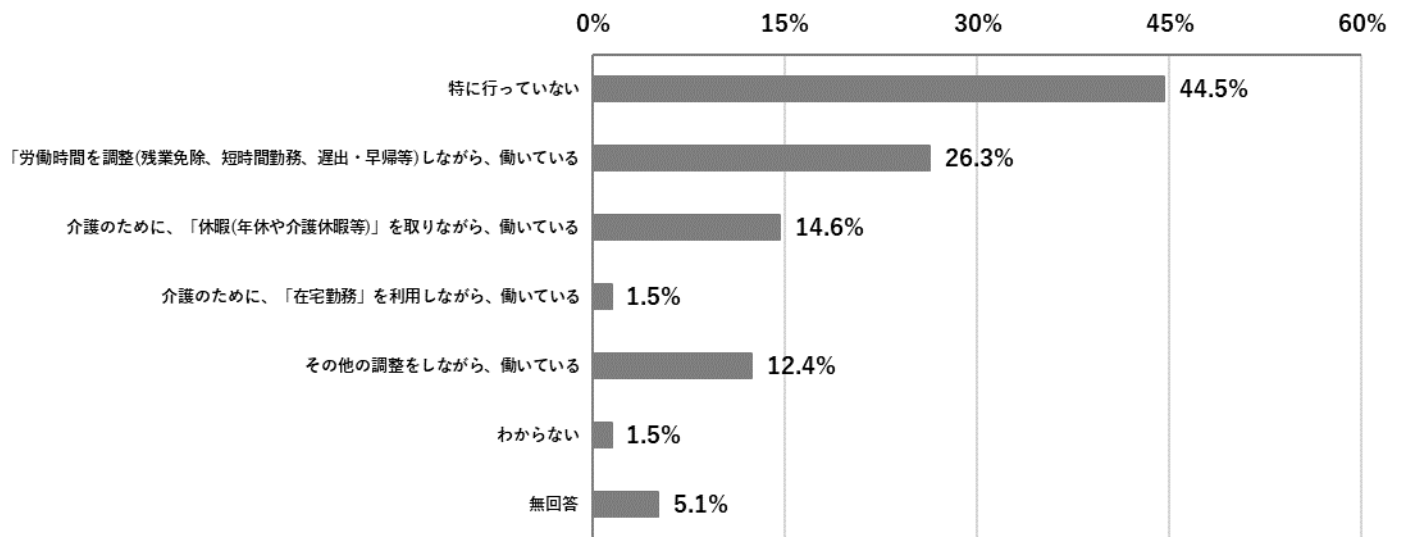
図表 3-6_現在の勤務形態をお教えてください



7) 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか

勤務形態が「週4日以上」「週1~3日」「月に数日」と回答した137人に対して、「介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか」を質問したところ、「特に行っていない」が61人(44.5%)で最も多く、次いで「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰等)しながら働いている」36人(26.3%)、「介護のために休暇(年休や介護休暇等)を取りながら、働いている」20人(14.6%)、「その他の調整をしながら、働いている」17人(12.4%)の順であった。

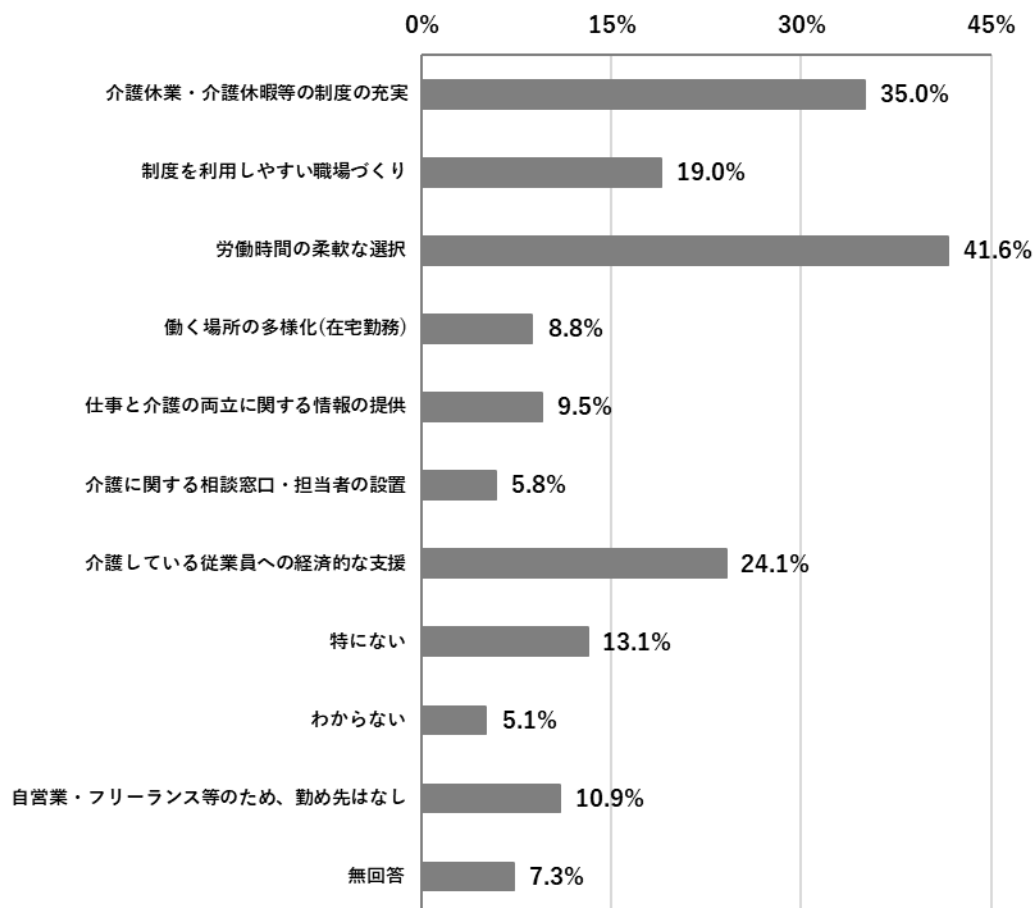
図表 3-7_介護をするにあたって、何か働き方についての調整をしていますか



8) 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか

勤務形態について、「週4日以上」「週1~3日」「月に数日」と回答した137人に対して、「勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか」と質問したところ、「労働時間の柔軟な選択」が57人（41.6%）で最も多く、次いで「介護休業・介護休暇制度の充実」48人（35.0%）、「介護している従業員への経済的な支援」33人（24.1%）、「制度を利用しやすい職場づくり」26人（19.0%）、「特にない」18人（13.1%）の順であった。

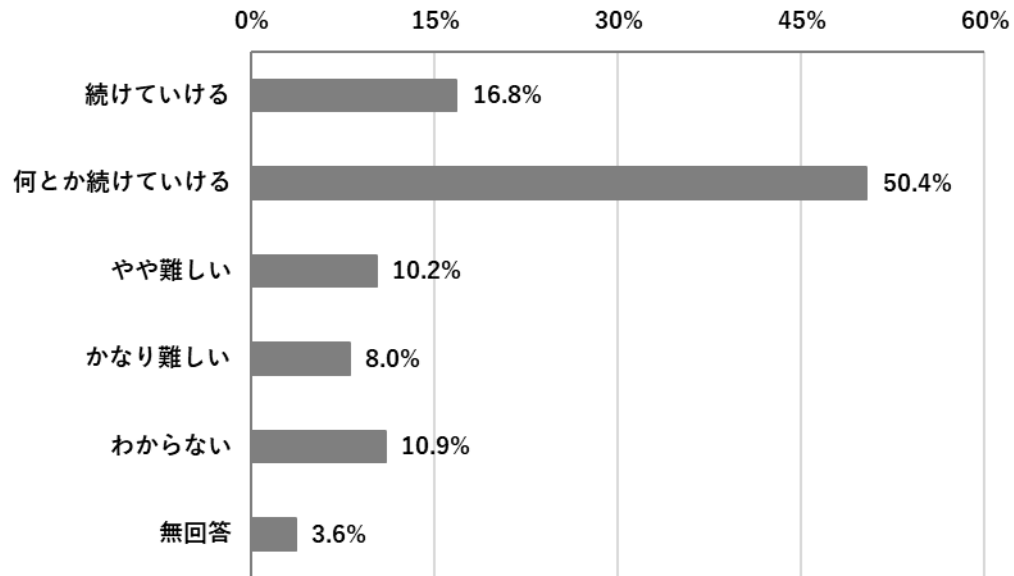
図表 3-8_勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか



9) 今後働きながら介護を続けていけそうですか

勤務形態について、「週4日以上」「週1~3日」「月に数日」と回答した137人に対して、「今後働きながら介護を続けていけそうですか」と質問したところ、「何とか続けていける」が69人(50.4%)と最も多く、次いで「続けていける」23人(16.8%)、「わからない」15人(10.9%)、「やや難しい」14人(10.2%)、「かなり難しい」11人(8.0%)の順であった。

図表 3-9_今後働きながら介護を続けていけそうですか



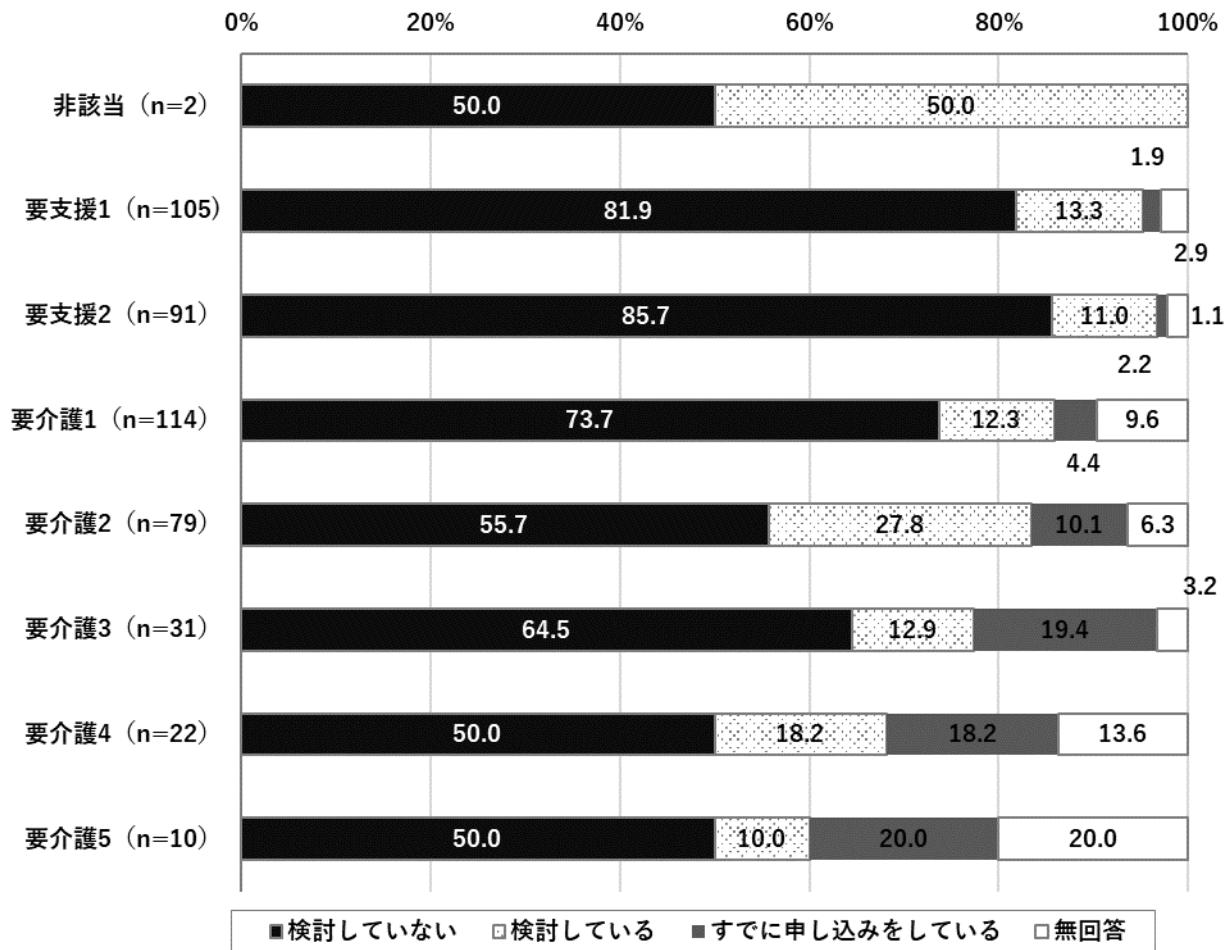
4. 在宅限界点向上のための支援・サービス提供体制の検討

1) 要介護度別にみた施設の検討／申し込みの状況

ご本人に関する調査に回答があった578人のうち、認定データと突合ができた454人について、要介護度別に施設等の検討ないし申し込みの状況を見た。

ここで、“すでに申し込みをしている”割合をみると、「要介護1」5人(4.4%)、「要介護2」8人(10.1%)、「要介護3」6人(19.4%)、「要介護4」4人(18.2%)、「要介護5」2人(20.0%)と、要介護2から申し込みが増加していく傾向がみられた。

図表 4-1_要介護度別にみた施設等の検討／申し込みの状況

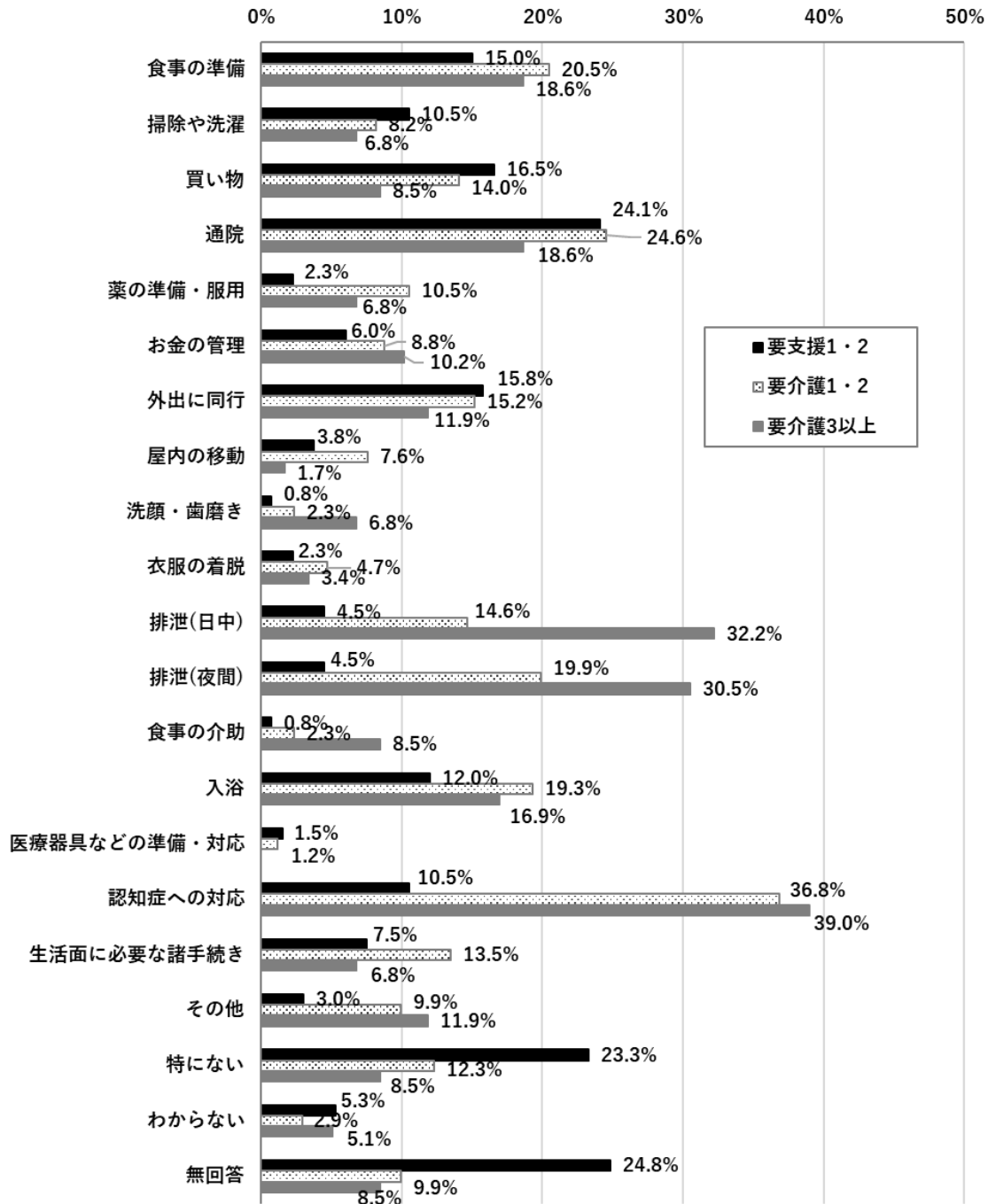


2) 要介護度別にみた介護者が不安を感じる介護

主な介護者に対する調査への回答者 461 人のうち、認定データと突合ができた 363 人について、要介護度別に介護者が不安を感じる介護の状況を見た。

その結果、要介護3以上では「日中の排泄」19人(32.2%)、「夜間の排泄」18人(30.2%)、「認知症への対応」23人(39.0%)について、主な介護者の不安が大きい傾向がみられた。

図表 4-2_要介護度別にみた介護者が不安を感じる介護



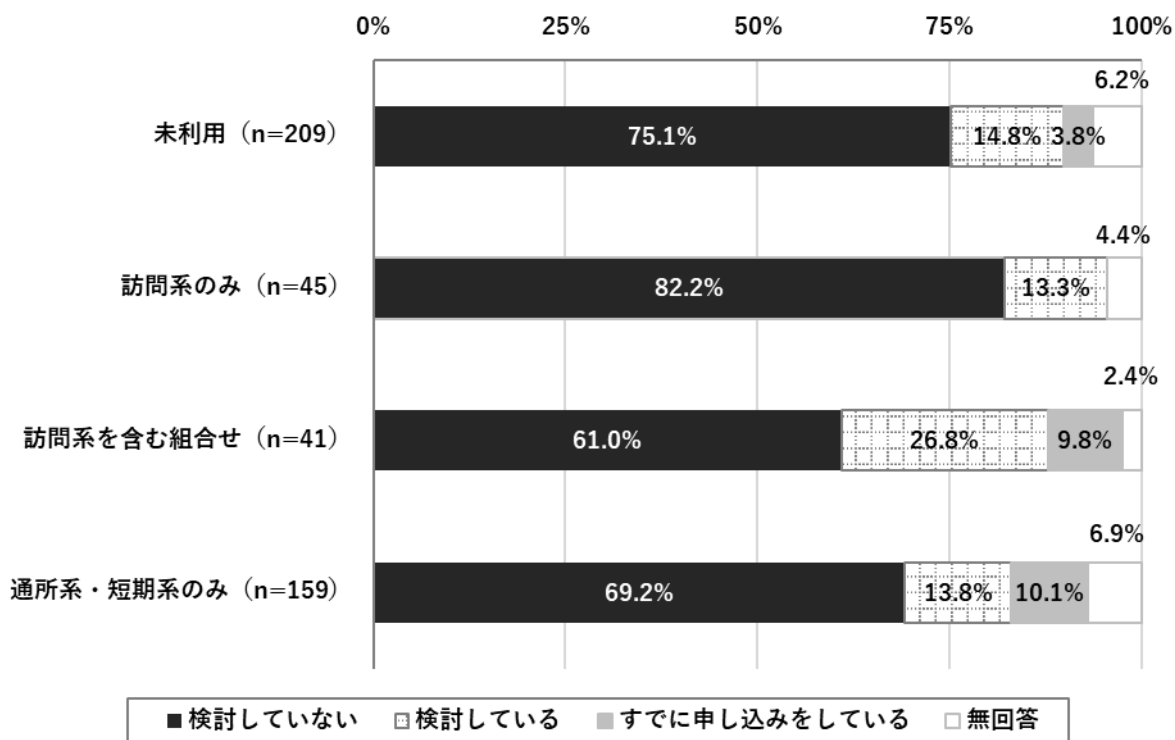
3) サービスの利用の組合せと施設等の検討状況

ご本人に関する調査に回答があった578人のうち、認定データと突合ができた454人について、サービス利用の組合せと施設等検討の状況をみた。

ここで、施設等への入所を検討していない割合をみると、「未利用」では209人中157人(75.1%)、「訪問系のみ」では45人中37人(82.2%)、「訪問系を含む組合せ」では41人中25人(61.0%)、「通所系・短期系のみ」では159人中110人(69.2%)と、訪問系のみが最も検討していない状況であった。

一方、すでに申し込みをしている割合をみると、「通所系・短期系のみ」が最も高かった。

図表 4-3_ サービスの利用の組合せと施設等の検討状況

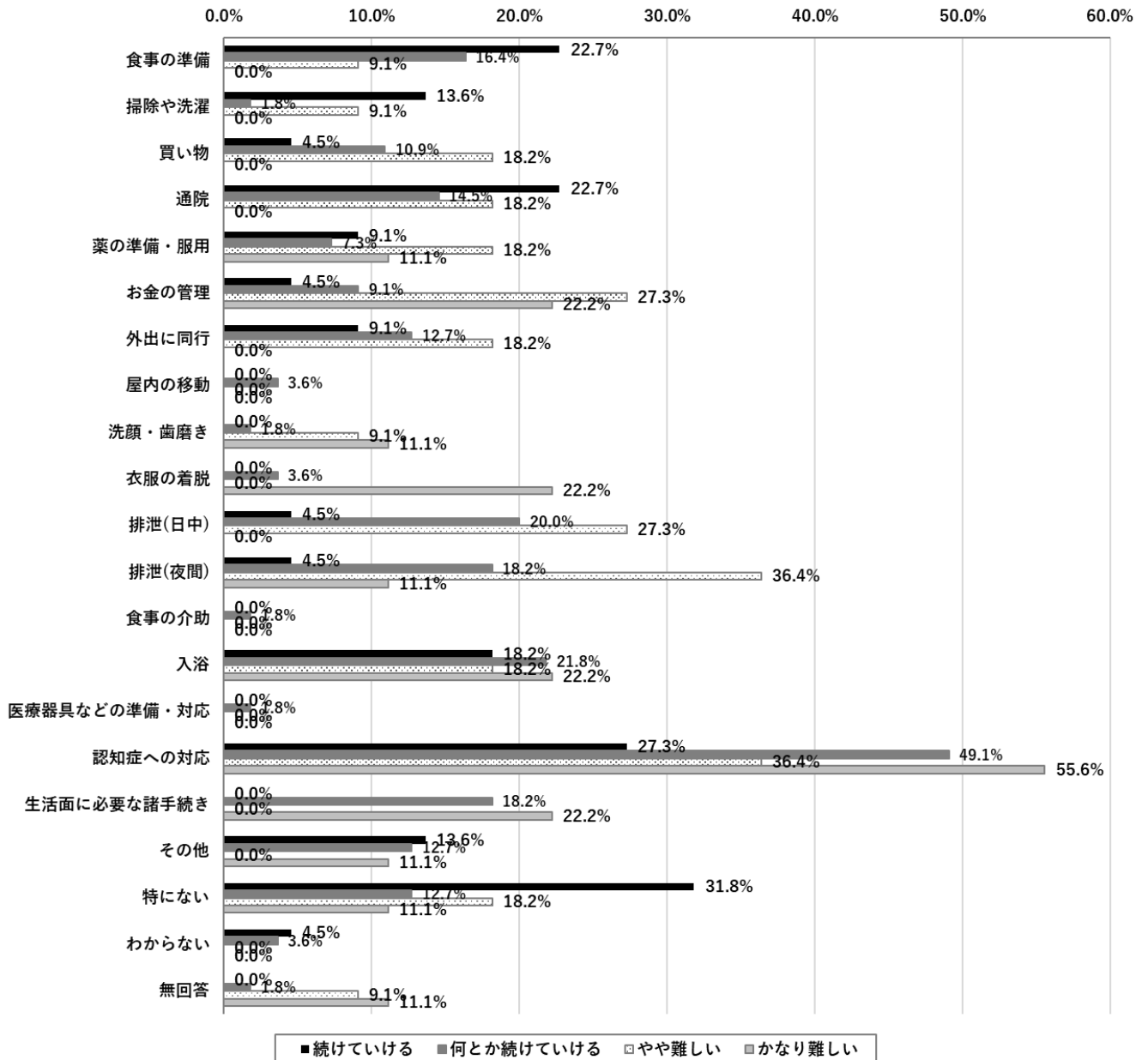


5. 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討

1) 就労状況見込み別にみた介護者が不安に感じる介護

主な介護者に対する調査への回答者 461 人のうち、現在の勤務形態を「週 4 日以上」と回答した 112 人について、介護者が不安に感じる介護の状況を見ると、就業継続が難しいと感じている人は、「認知症への対応」「夜間の排泄」等について、不安に感じる割合が高くなっていた。

図表 5-1_就労状況見込み別にみた介護者が不安に感じる介護

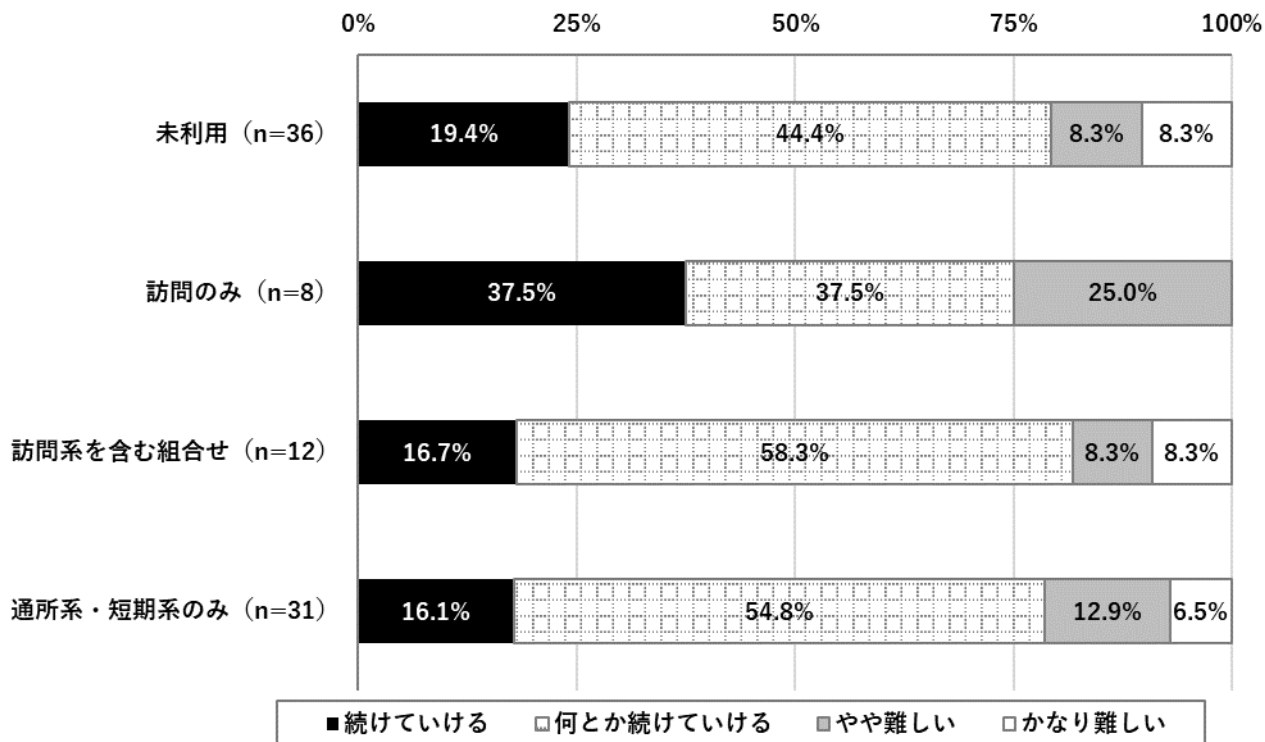


2) 就労状況見込み別にみたサービス利用状況

主な介護者に対する調査への回答者 461 人のうち、認定データを保持しており、現在の勤務形態を「週 4 日以上」と回答した 87 人について、就労状況見込み別にサービス利用の状況をみた。

その結果、就労を「続けていける」「何とか続けていける」と回答した人の割合は、「訪問系を含む組合せ」において高かった。

図表 5-2_就労状況見込み別にみたサービス利用状況



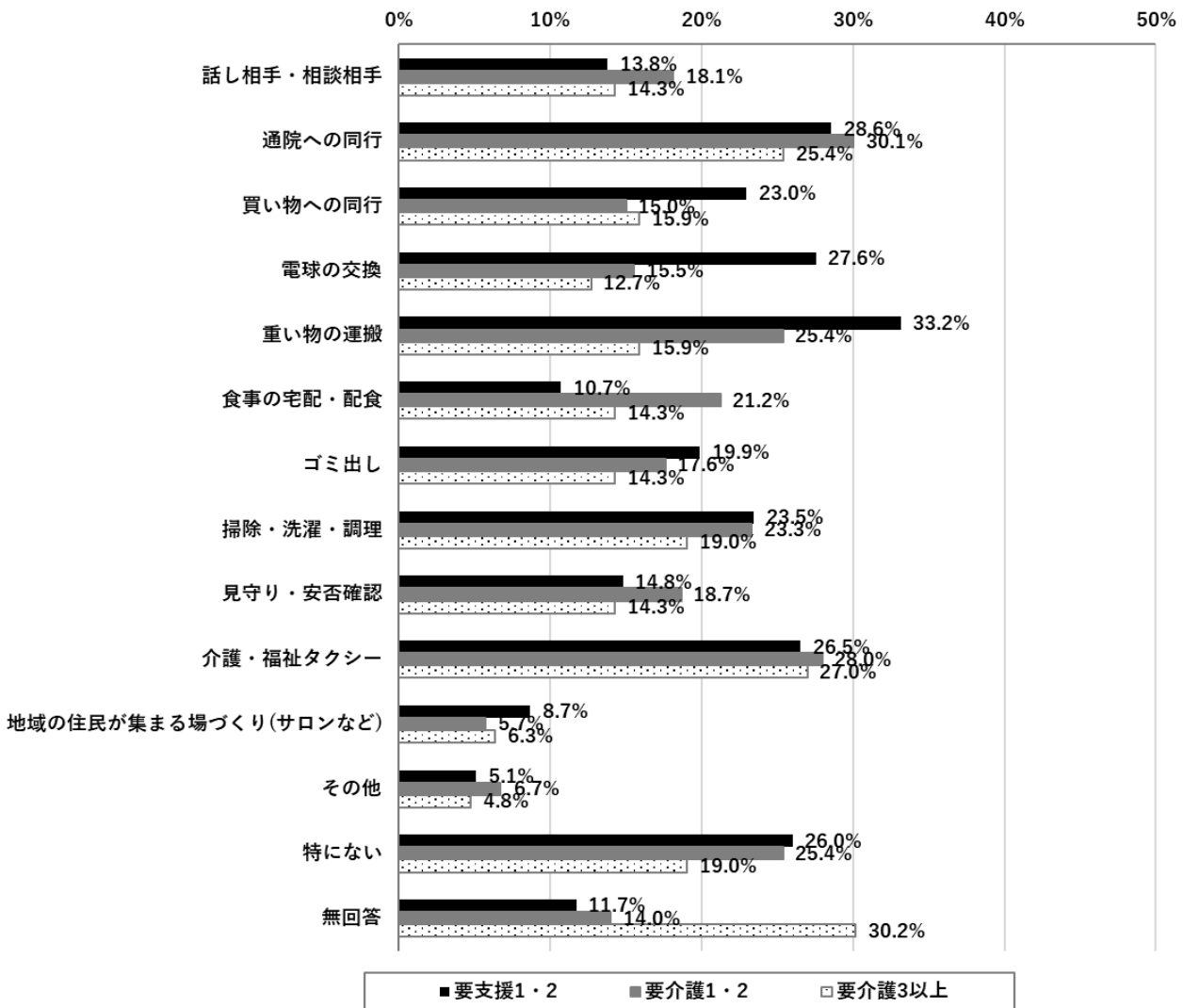
6. 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討

1) 要介護度別にみた在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

ご本人に関する調査に回答があった578人のうち、認定データと突合ができた452人について、要介護度別に在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスの状況をみた。

その結果、要支援1・2において、「重いものの運搬」「通院同行」「電球の交換」等のニーズが高い傾向がみられた。

図表 6-1_要介護度別にみた在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



7. 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討

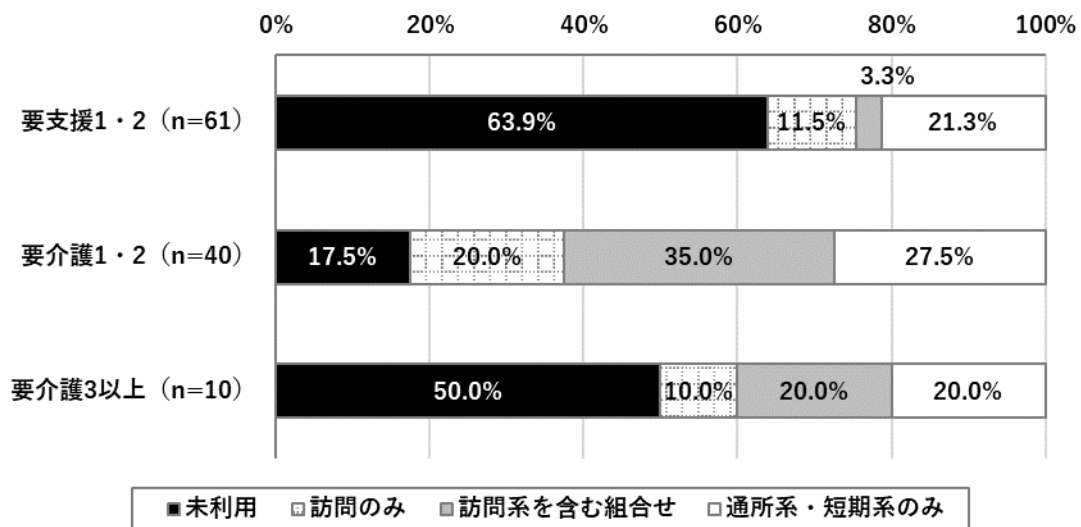
1) 要介護度別にみたサービス利用の組み合わせ（世帯類型別）

ご本人に関する調査に回答があった578人のうち、認定データとの突合ができた452人について、要介護度別、世帯類型別にサービス利用の組合せの状況を見た。

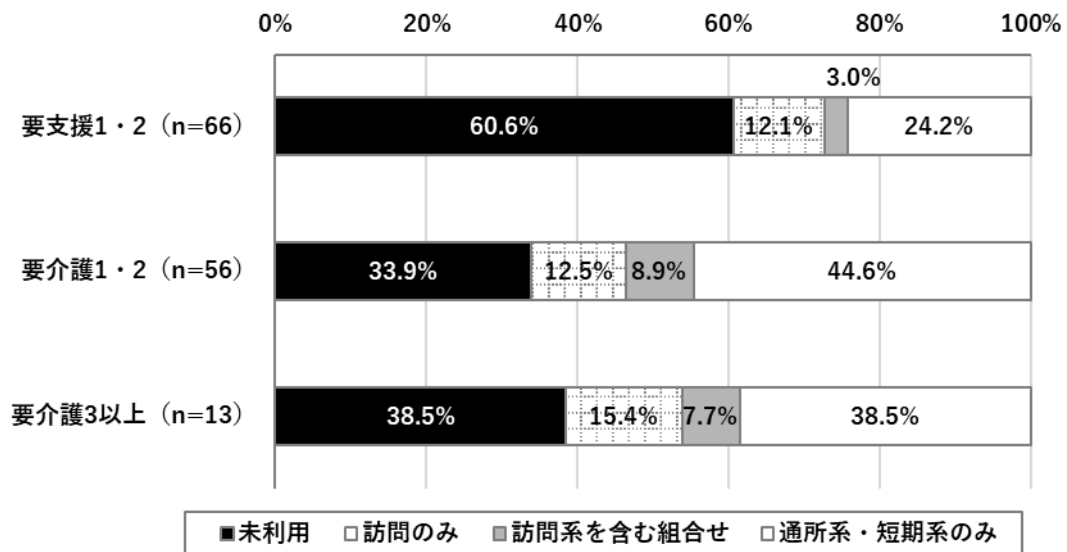
その結果、どの世帯類型でも、要支援1・2と要介護1・2を比較すると、「訪問系を含む組合せ」が増加していた。また、要介護1・2と要介護3以上を比較すると、「サービス未利用」の割合が増加していた。

図表 7-1_要介護度別にみたサービス利用の組合せ

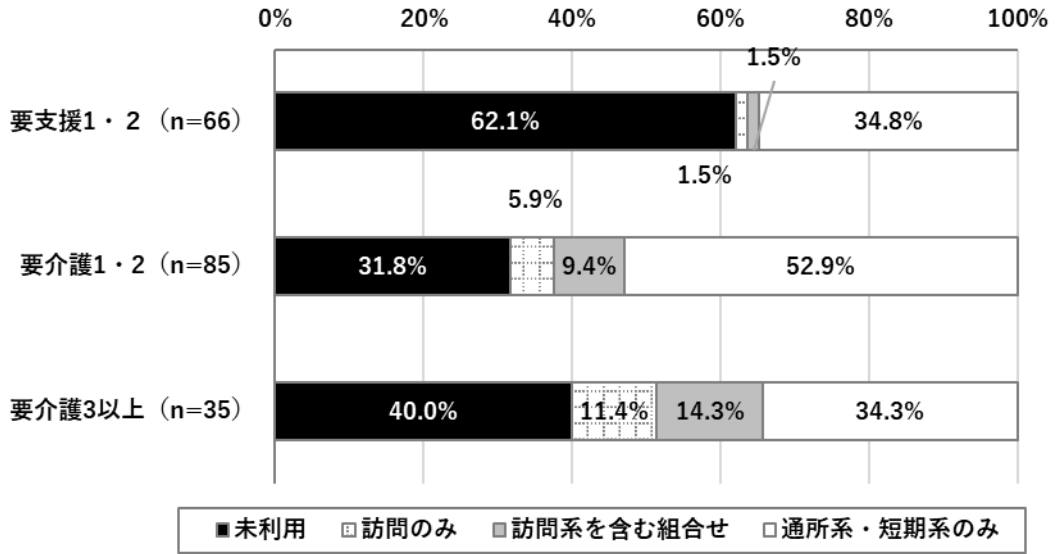
ア) 単身世帯 (n=111)



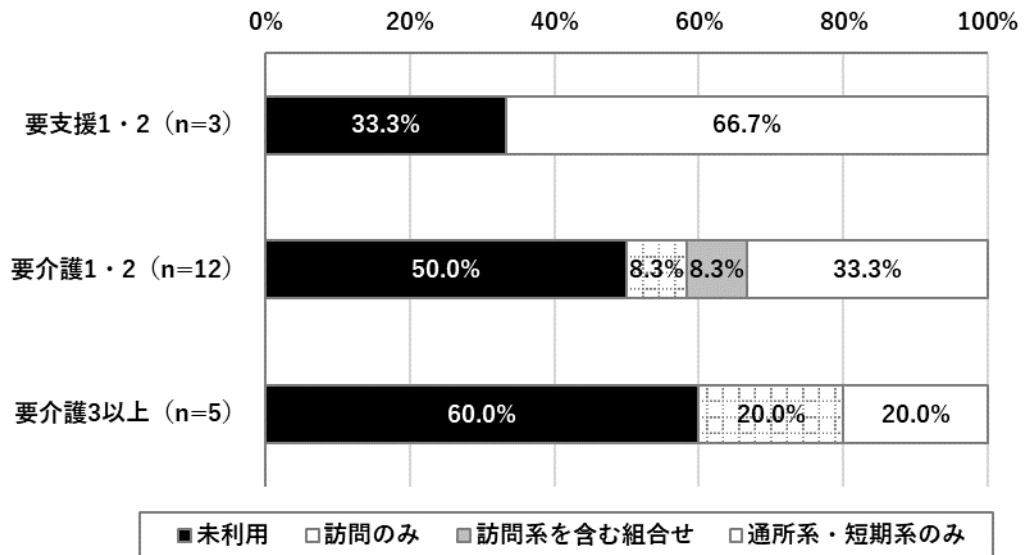
イ) 夫婦のみ世帯 (n=135)



ウ) その他世帯 (n=186)



エ) 無回答 (n=20)



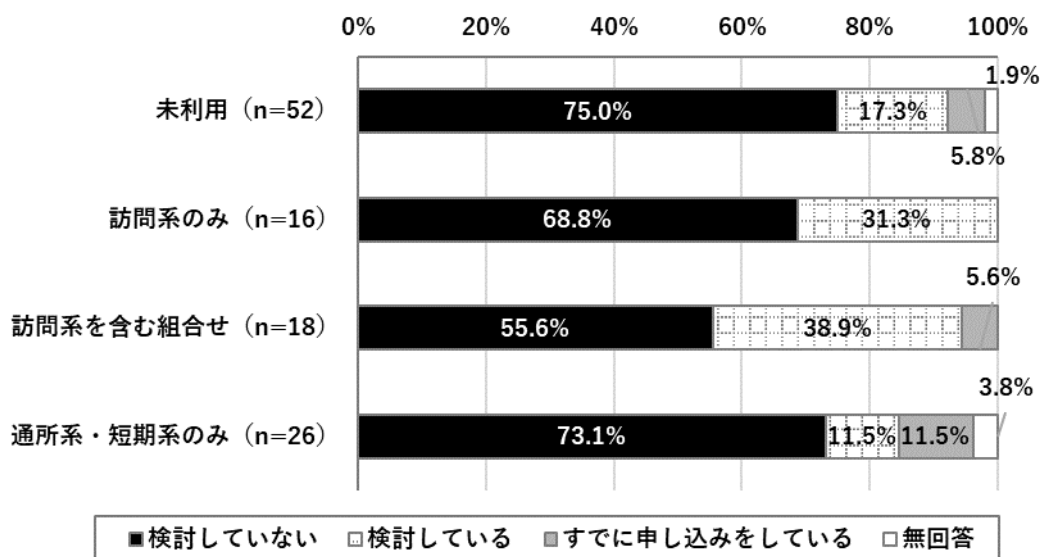
2) サービス利用の組合せ別にみた施設等の検討状況（世帯類型別）

ご本人に関する調査に回答があった578人のうち、認定データとの突合ができた454人について、サービス利用の組み合わせ別、世帯類型別に施設等検討の状況をみた。

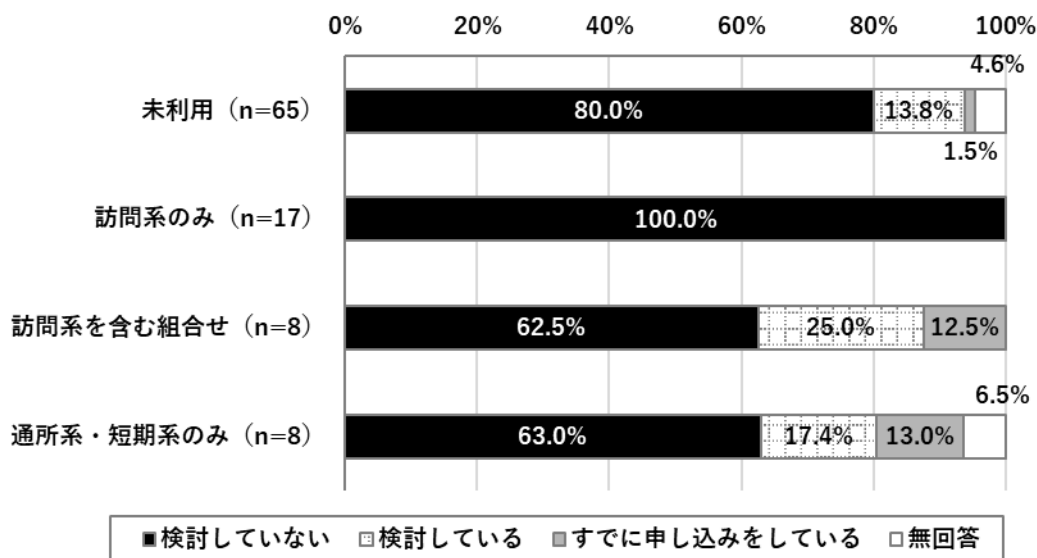
その結果、どの世帯類型でも、「訪問系を含む組合せ」を利用している人において、施設等の利用を「検討している」「すでに申し込みをしている」割合が高くなっていった。

図表 7-2 サービス利用の組合せ別にみた施設等の検討状況

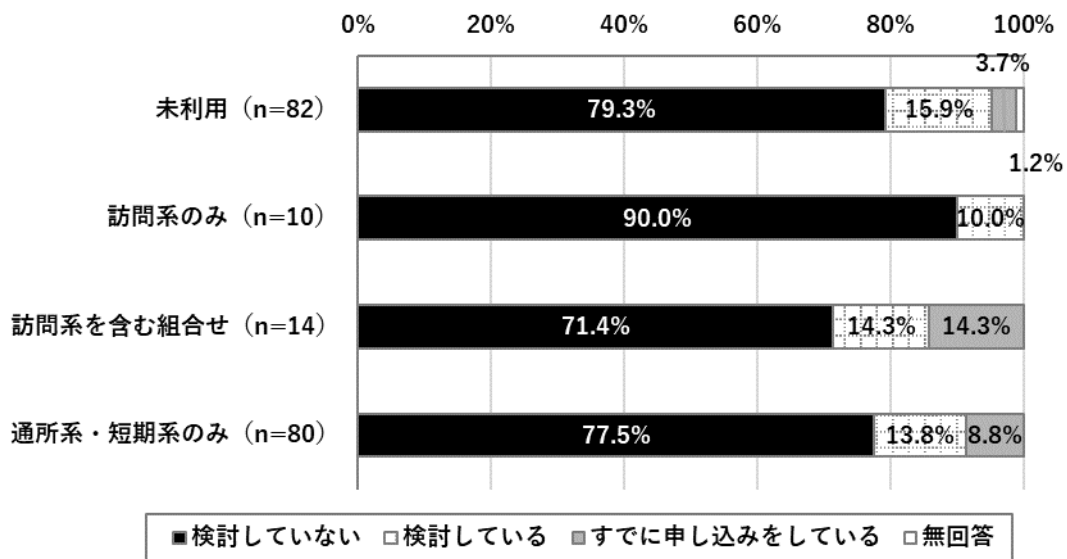
ア) 単身世帯 (n=111)



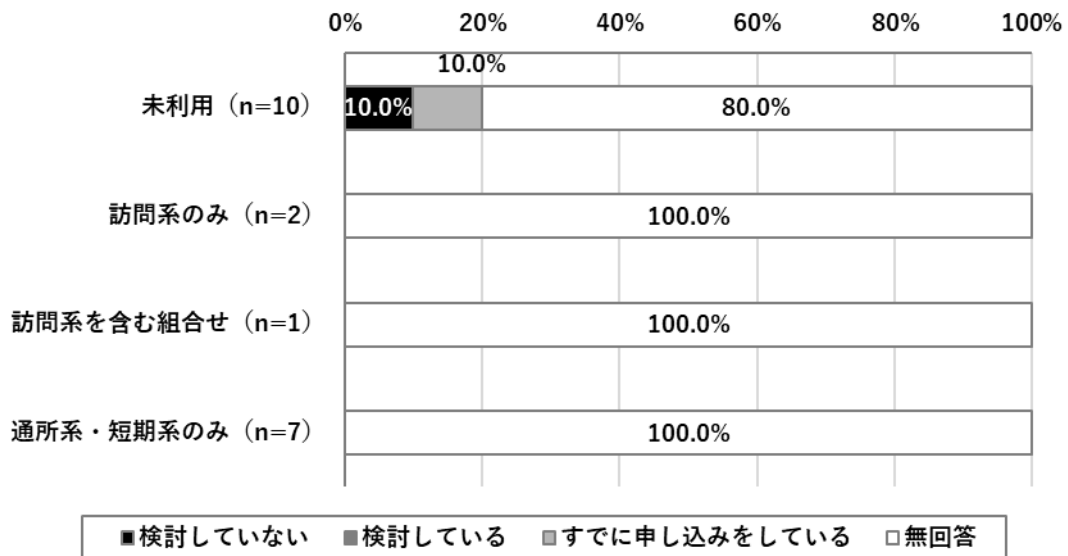
イ) 夫婦のみ世帯 (n=135)



ウ) その他世帯 (n=186)



エ) 無回答 (n=20)



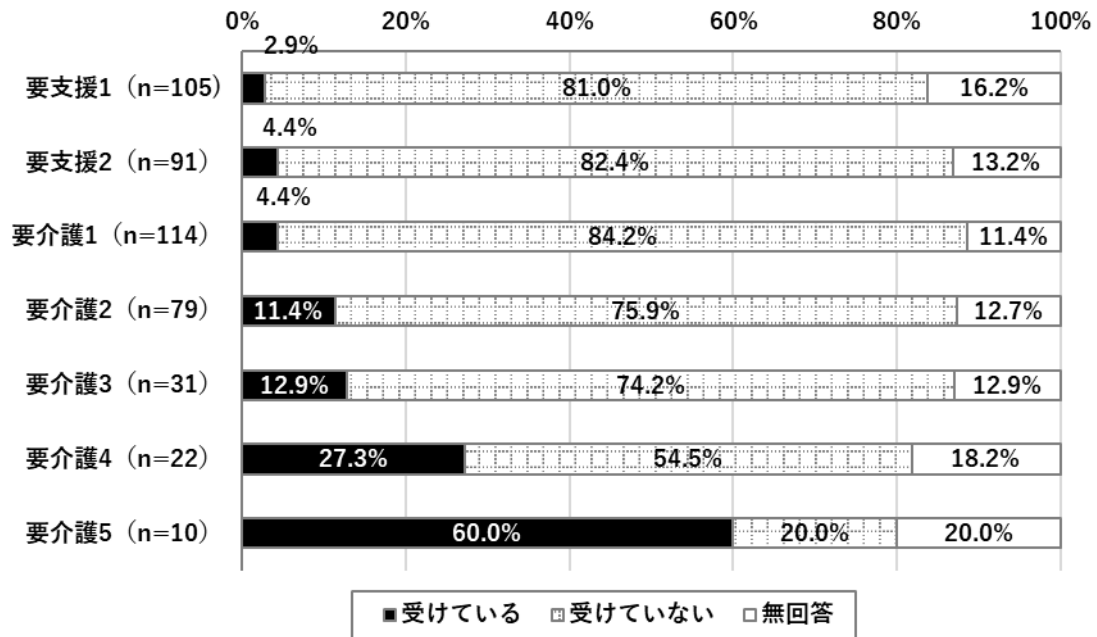
8. 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討

1) 要介護度別にみた訪問診療の利用割合

ご本人に関する調査に回答があった578人のうち、認定データとの突合ができた452人について、要介護度別に訪問診療の利用割合をみた。

その結果、要支援1では3人(2.9%)であった訪問診療の利用割合が、要介護1では5人(4.4%)、要介護3では4人(12.9%)、要介護5では6人(60.0%)と、要介護度の重度化に伴い、訪問診療の利用割合が増加していた。

図表 8-1_要介護度別にみた訪問診療の利用割合



第 5 章

在宅生活改善調査結果

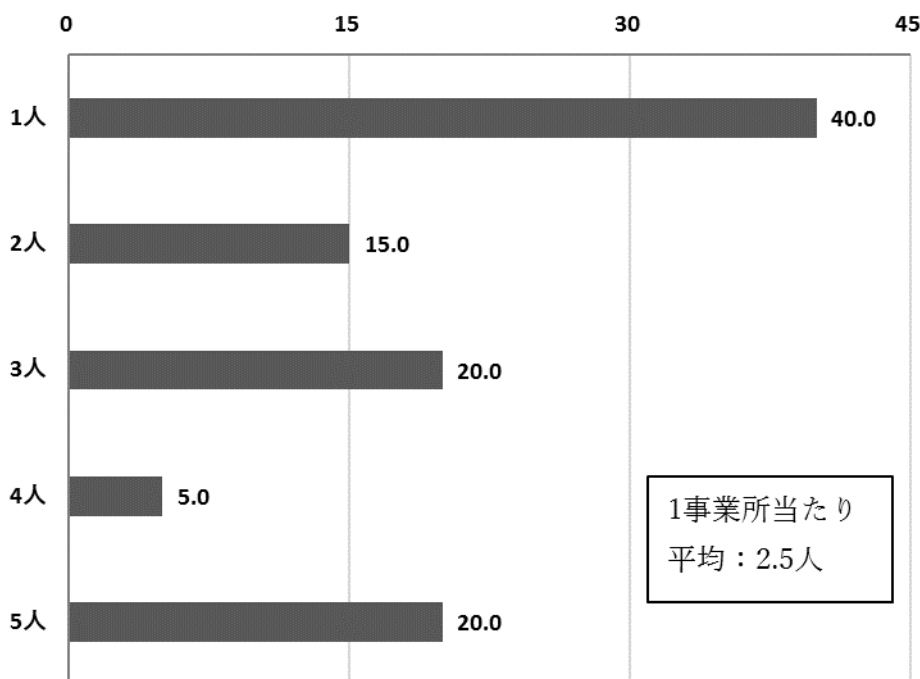
1. 事業所について

1) ケアマネジャーの人数

回答があった20事業所において、令和2年2月中に、1人以上のケアプランを作成されたケアマネジャーの人数は50人で、1事業所当たり2.5人であった。

ここで、事業所ごとの人数分布をみると、「1人」8事業所（40.0%）、「2人」3事業所（15.0%）、「3人」4事業所（20.0%）、「4人」1事業所（5.0%）、「5人」4事業所（20.0%）であった。

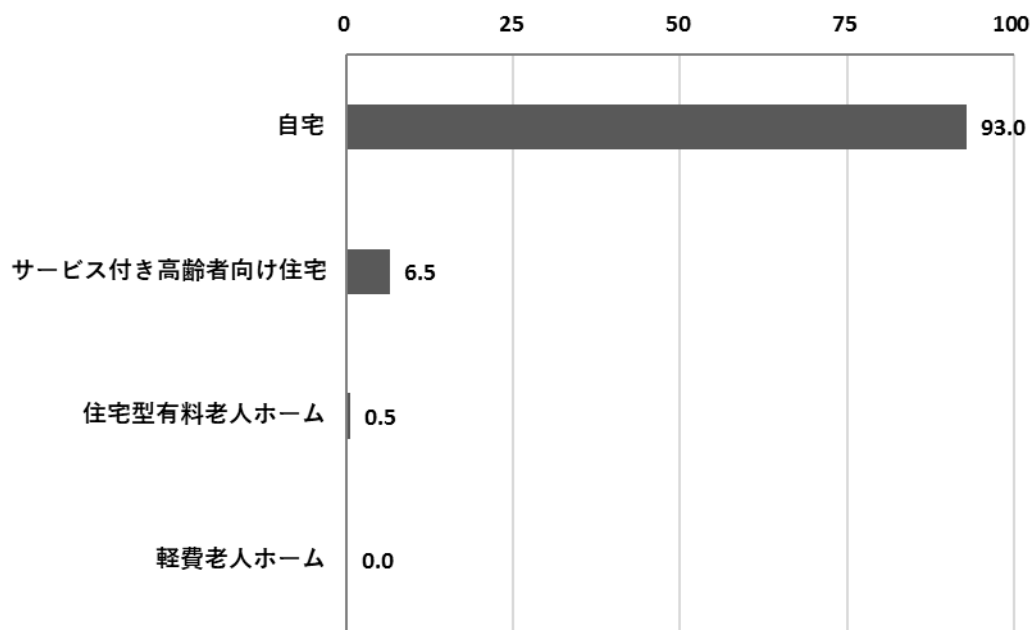
図表 1-1_事業所ごとにみたケアマネジャーの人数分布（単位：%）



2) 利用者のお住まい

“令和2年2月の利用者のうち「自宅」・「サ高住」・「住宅型有料」「軽費老人ホーム」にお住いの利用者数の内訳をお教えください“に対する回答をみると、「自宅」1,274人(93.0%)、「サービス付き高齢者向け住宅」89人(6.5%)、「住宅型有料老人ホーム」7人(0.5%)、「軽費老人ホーム」0人(0%)の順であった。

図表 1-2_利用者のお住まいに対する回答状況 (単位: %)



3) 利用者の要介護度分布

利用者の要介護度分布をみると、「要支援1・2」が493人(36.0%)で最も多く、次いで「要介護1」352人(25.7%)、「要介護2」296人(21.6%)、「要介護3」131人(9.6%)、「要介護4」65人(4.7%)、「要介護5」33人(2.4%)の順であった。

これを、利用者の居所別にみた。

“自宅”利用者の要介護度分布をみると、「要支援1・2」が476人(37.4%)で最も多く、次いで「要介護1」335人(26.3%)、「要介護2」260人(20.4%)、「要介護3」121人(9.5%)、「要介護4」54人(4.2%)、「要介護5」28人(2.2%)の順であった。

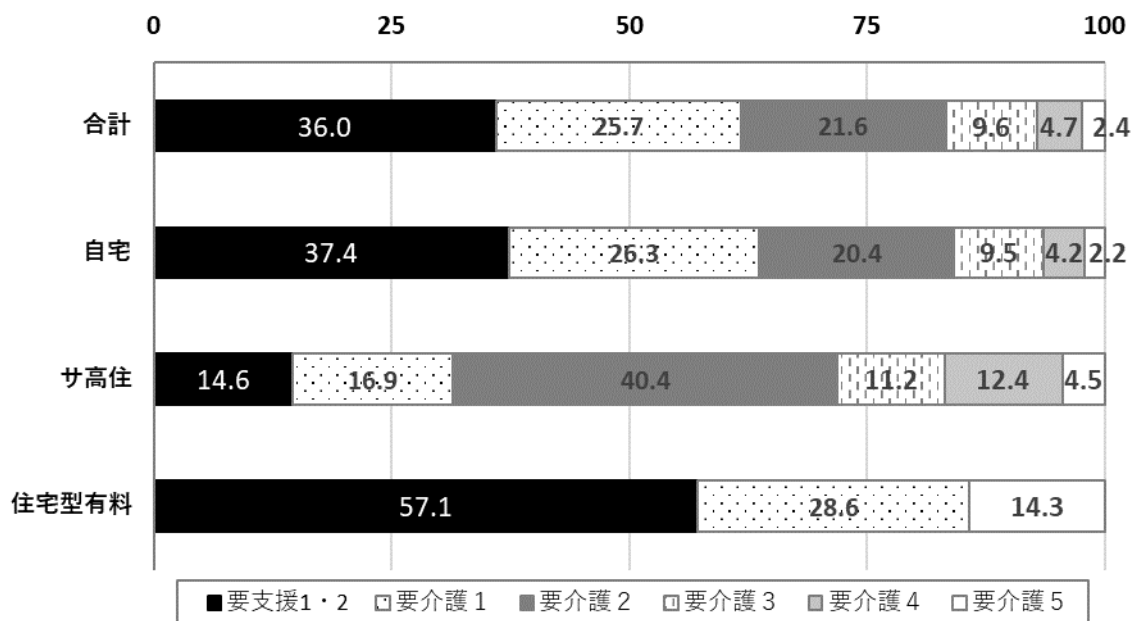
次に、“サービス付き高齢者向け住宅”利用者の要介護度分布をみると、「要介護2」が36人(40.4%)で最も多く、次いで「要介護1」15人(16.9%)、「要支援1・2」13人(14.6%)、「要介護4」11人(12.4%)、「要介護3」10人(11.2%)、「要介護5」4人(4.5%)の順であった。

次に、“住宅型有料老人ホーム”利用者の要介護度分布をみると、「要支援1・2」が4人(57.1%)で最も多く、次いで「要介護1」2人(28.6%)、「要介護5」1人(14.3%)の順であった。

図表 1-3-1 利用者の要介護度分布

	合計	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数(人)							
合計	1,370	493	352	296	131	65	33
自宅	1,274	476	335	260	121	54	28
サ高住	89	13	15	36	10	11	4
住宅型有料	7	4	2	0	0	0	1
割合(%)							
合計	100.0	36.0	25.7	21.6	9.6	4.7	2.4
自宅	100.0	37.4	26.3	20.4	9.5	4.2	2.2
サ高住	100.0	14.6	16.9	40.4	11.2	12.4	4.5
住宅型有料	100.0	57.1	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3

図表 1-3-2 利用者の要介護度分布 (単位: %)



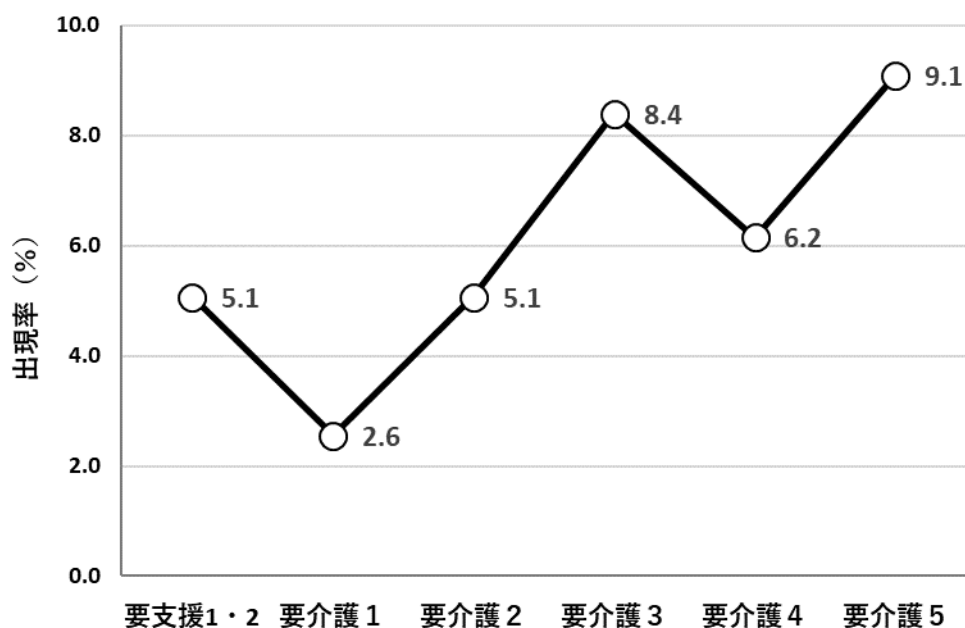
2. 在宅生活の継続が難しいと思われる利用者について

1) 在宅生活の継続が難しいと思われる利用者

全利用者 1,370 人のうち、“今の在宅生活の継続が難しいと思われる利用者数”をケアマネジャーに質問したところ、68 人 (5.0%) であった。¹

このうち、申請中の 1 人を除く 67 人について、在宅生活が困難な利用者の出現率を要介護度別にみると、「要支援 1・2 (n=493)」25 人 (5.1%)、「要介護 1 (n=352)」9 人 (2.6%)、「要介護 2 (n=296)」15 人 (5.1%)、「要介護 3 (n=131)」11 人 (8.4%)、「要介護 4 (n=65)」4 人 (6.2%)、「要介護 5 (n=33)」3 人 (9.1%) であった。²

図表 2-1_要介護度区別にみた”在宅生活の継続が難しいと思われる利用者”の出現率 (n=67)



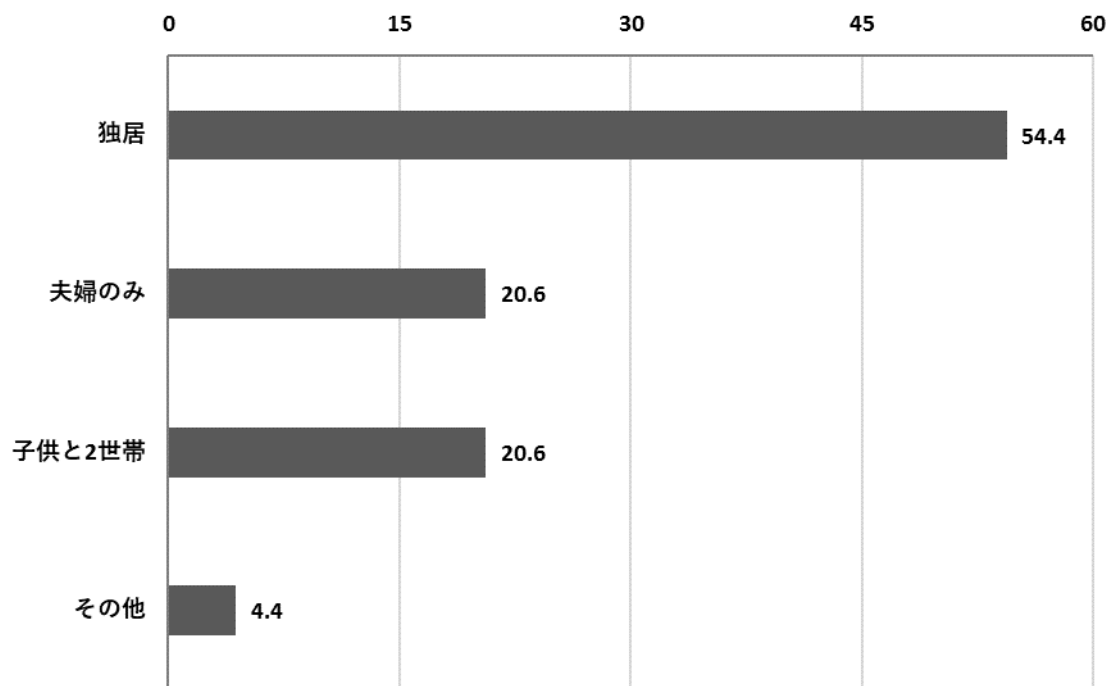
注 1. 出現率は、利用者票で収集した在宅困難者の要介護度別人数を、事業所票で収集した要介護度別人数で割って算出している。なお、利用者票のうち、1 人が新規申請中であったため、このグラフの数字は 67 人について算出したものとなっている。

¹ 以下の設問では、在宅生活が困難な 68 人について分析を行う。

2) 世帯類型

在宅生活の継続が難しいと回答された利用者 68 人の”世帯類型”をみると、「独居」37 人 (54.4%)、「夫婦のみ」14 人 (20.6%)、「子供と 2 世帯」14 人 (20.6%)、「その他」3 人 (4.4%) であった。

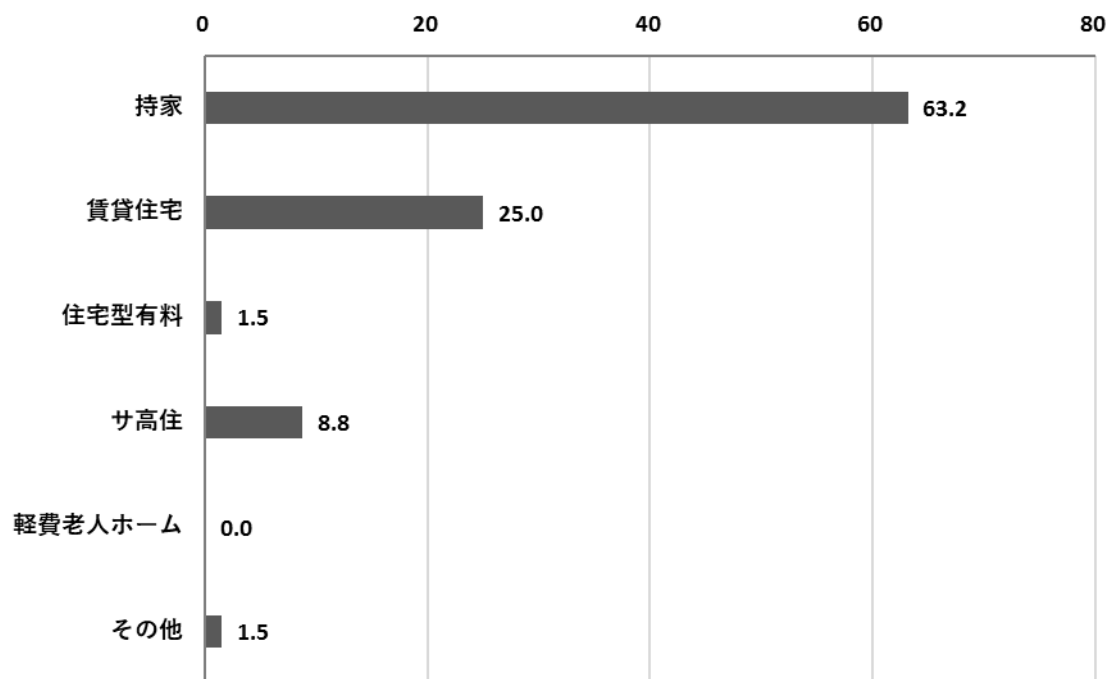
図表 2-2_世帯類型 (単位：%)



3) 居所

在宅生活の継続が難しいと回答された利用者 68 人の居所をみると、「持家」43 人（63.2%）、「賃貸住宅」17 人（25.0%）、「住宅型有料」1 人（1.5%）、「サ高住」6 人（8.8%）、「その他」1 人（1.5%）であった。

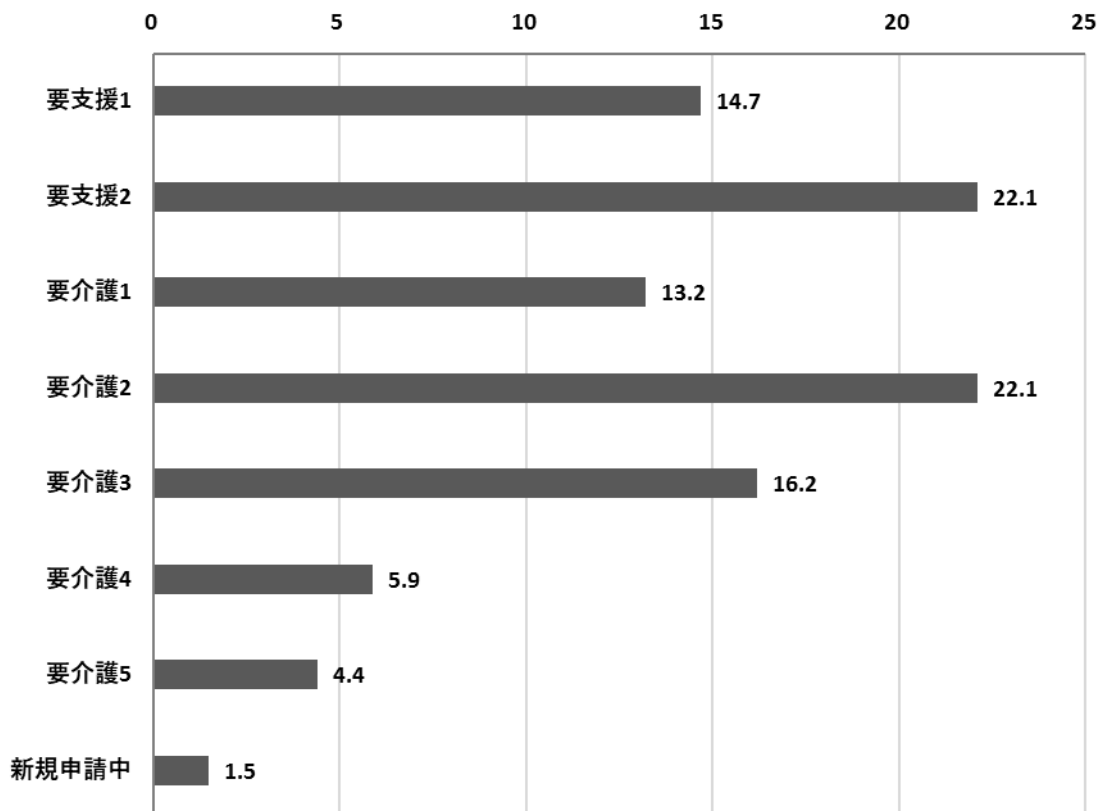
図表 2-3_居所 (単位：%)



4) 要介護度

在宅生活の継続が難しいと回答された利用者 68 人の要介護度をみると、「要支援 1」10 人 (14.7%)、「要支援 2」15 人 (22.1%)、「要介護 1」9 人 (13.2%)、「要介護 2」15 人 (22.1%)、「要介護 3」11 人 (16.2%)、「要介護 4」4 人 (5.9%)、「要介護 5」3 人 (4.4%)、「新規申請中」1 人 (1.5%) であった。

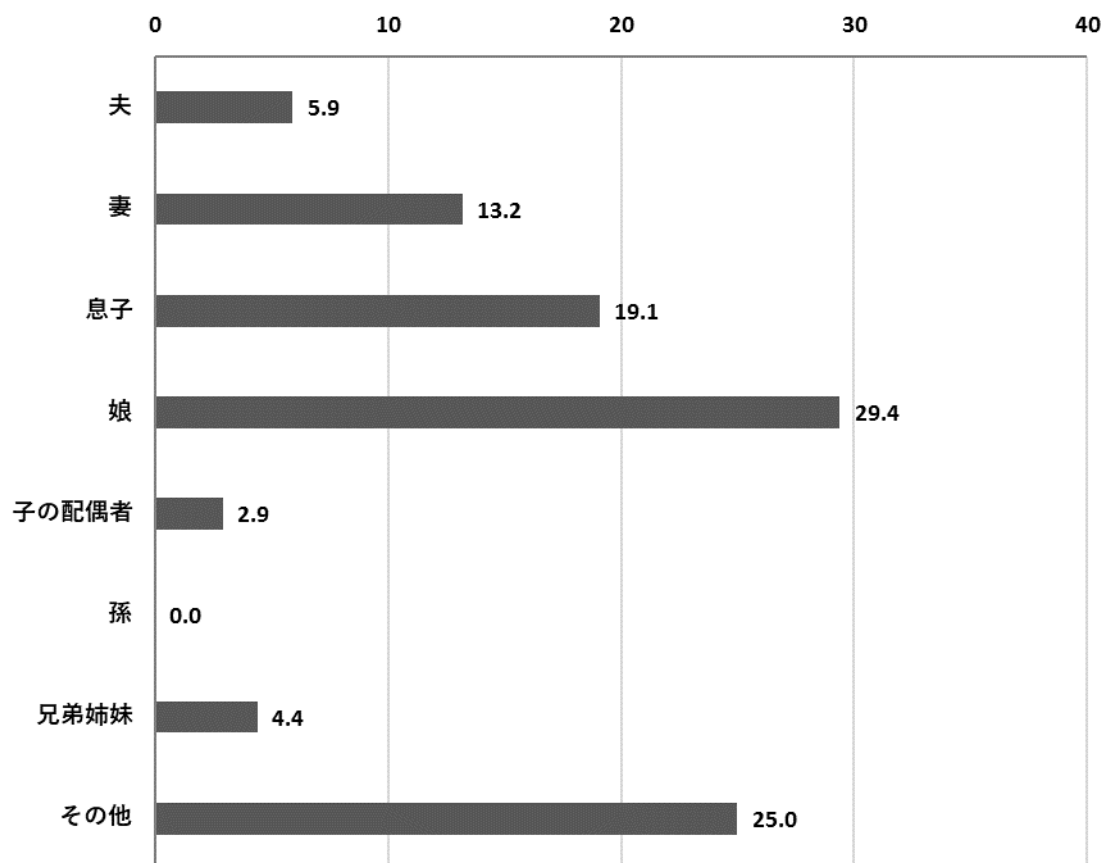
図表 2-4_要介護度 (単位: %)



5) 主介護者

在宅生活の継続が難しいと回答された利用者 68 人の主介護者をみると、「夫」4 人 (5.9%)、「妻」9 人 (13.2%)、「息子」13 人 (19.1%)、「娘」20 人 (29.4%)、「子の配偶者」2 人 (2.9%)、「兄弟姉妹」3 人 (4.4%)、「その他」17 人 (25.0%) であった。

図表 2-5_主介護者 (単位: %)



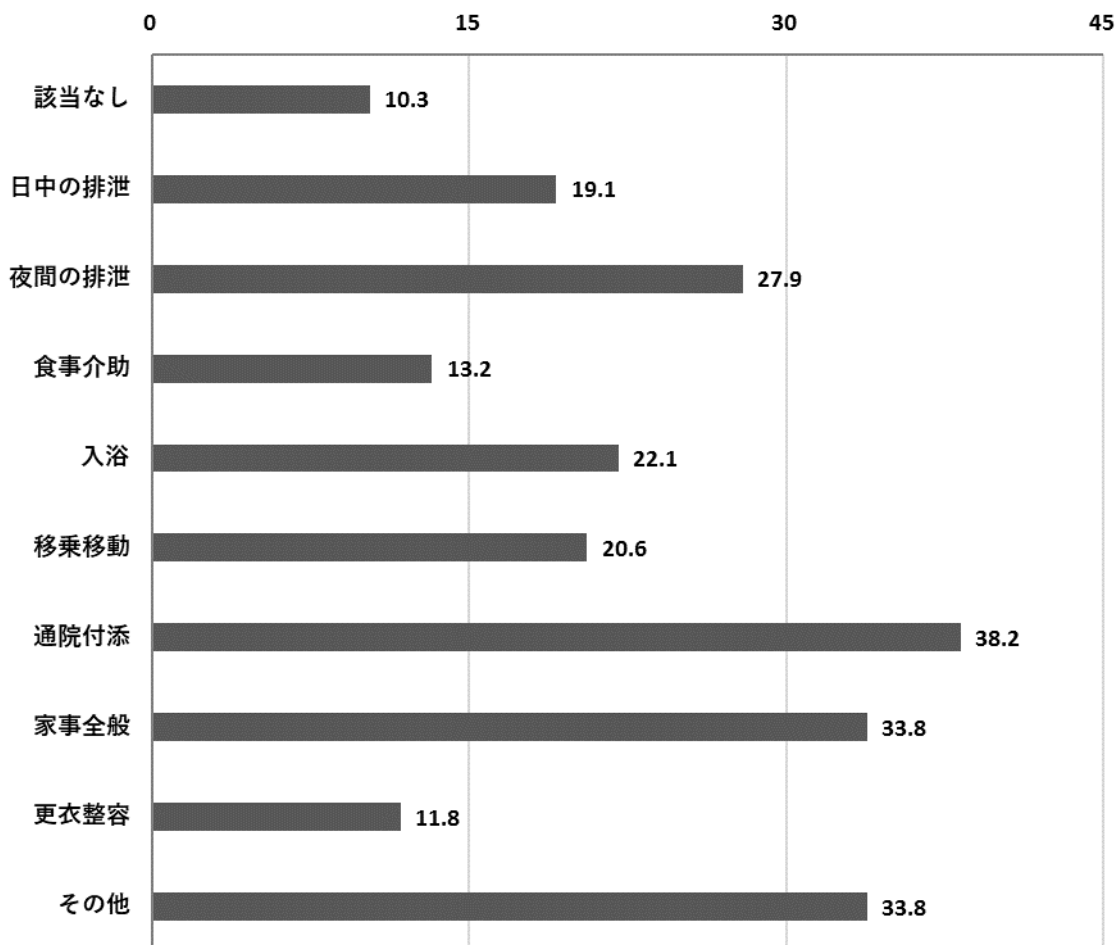
3. 在宅生活が困難になっている理由

1) 介護負担の増加

在宅生活が困難になっている 68 人のうち、介護負担の増加が原因である人は 61 人 (89.7%) であった。

ここで、その内容を見ると、「通院への付き添い」が 26 人 (38.2%) と最も多く、次いで「家事全般」「その他」23 人 (33.8%)、「夜間の排泄」19 人 (27.9%)、「入浴」15 人 (22.1%)、「移乗・移動」14 人 (20.6%)、「日中の排泄」13 人 (19.1%) の順であった。

図表 3-1_在宅生活が困難になっている理由：介護負担の増加 (単位：%)

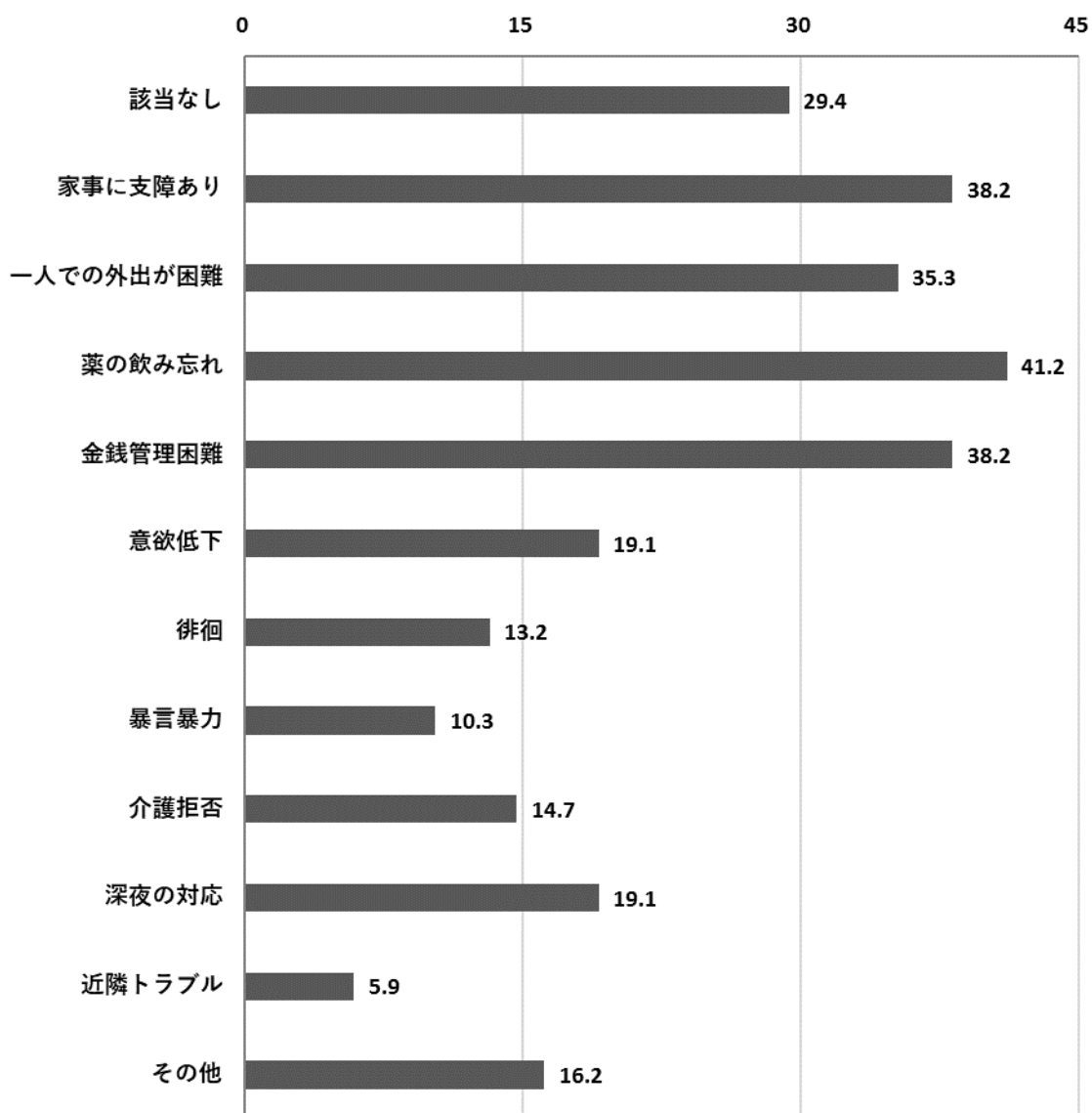


2) 認知症関連

在宅生活が困難になっている 68 人のうち、認知症関連が原因である人は 48 人 (70.6%) であった。

ここで、その内容を見ると、「薬の飲み忘れ」が 28 人 (41.2%) と最も多く、次いで「家事に支障あり」「金銭管理困難」26 人 (38.2%)、「一人での外出が困難」24 人 (35.3%)、「意欲低下」「深夜の対応」13 人 (19.1%)、「介護拒否」10 人 (14.7%) の順であった。

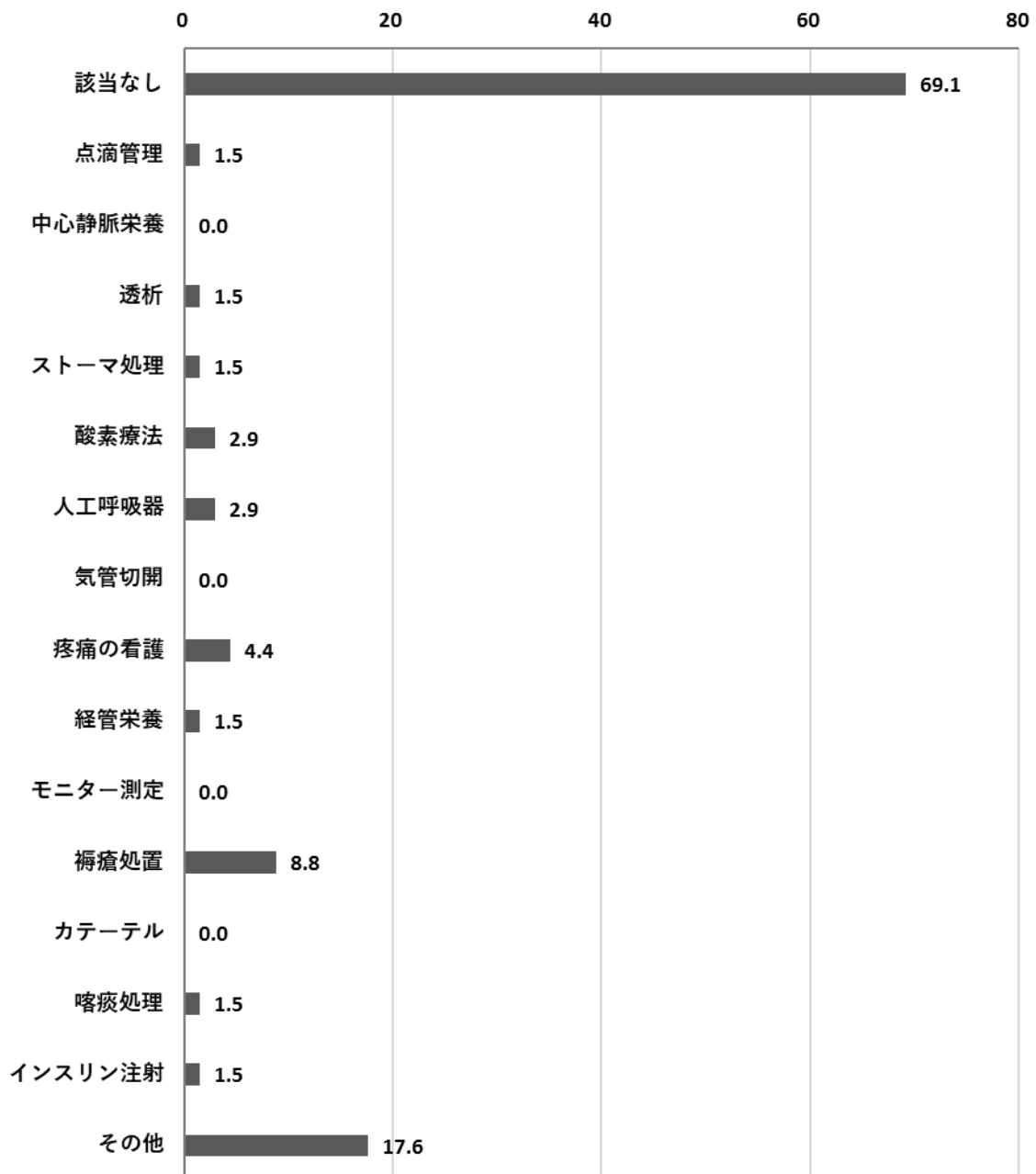
図表 3-2_在宅生活が困難になっている理由：認知症関連 (単位：%)



3) 医療ニーズ

在宅生活が困難になっている 68 人のうち、医療ニーズが原因である人は 21 人 (30.9%) であった。ここで、その内容を見ると、「その他」が 12 人 (17.6%) と最も多く、次いで「褥瘡処理」6 人 (8.8%)、「疼痛の管理」3 人 (4.4%)、「酸素療法」「人工呼吸器」2 人 (2.9%)、「点滴管理」「透析」「ストーマ処理」「経管栄養」「喀痰処理」「インスリン注射」1 人 (1.8%) の順であった。

図表 3-3_在宅生活が困難になっている理由：医療ニーズ (単位：%)

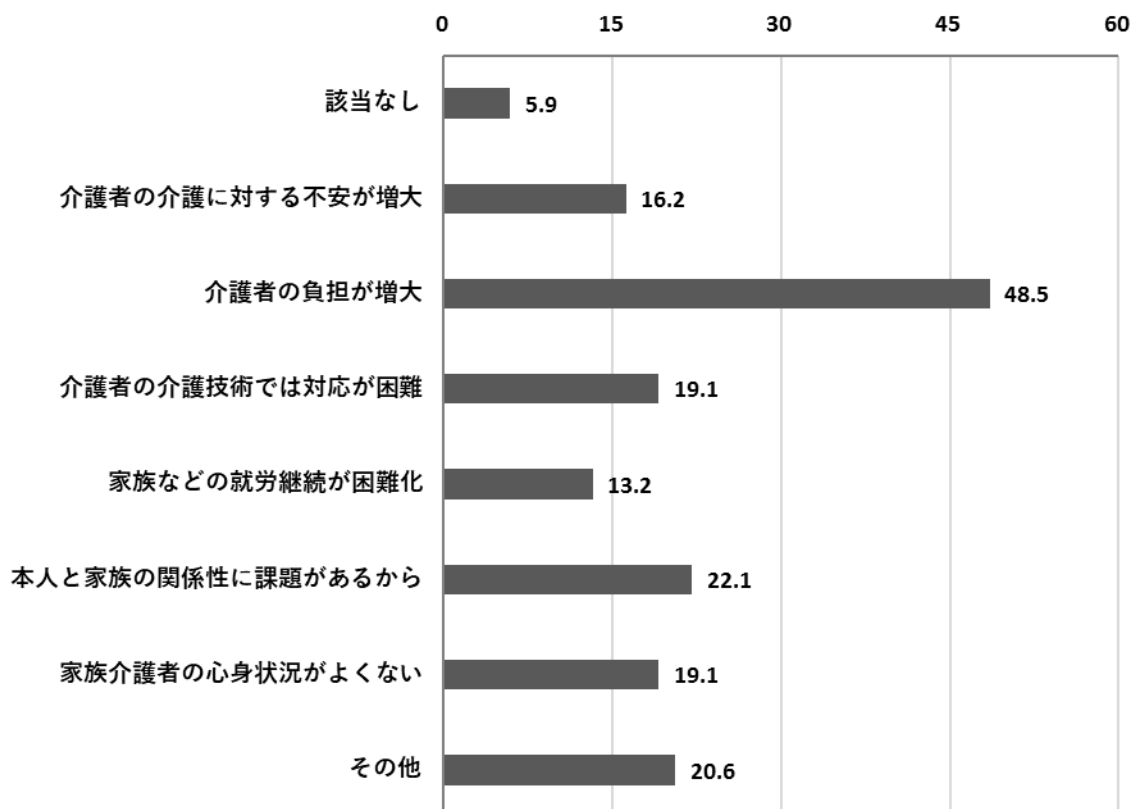


4) 家族介護力

在宅生活が困難になっている 68 人のうち、家族介護力が原因である人は 64 人 (94.1%) であった。

ここで、その内容をみると、「介護者の負担が増大」が 33 人 (48.5%) と最も多く、次いで「本人と家族の関係性に課題があるから」15 人 (22.1%)、「その他」14 人 (20.6%)、「介護者の介護技術では対応が困難」「家族介護者の心身状況がよくない」13 人 (19.1%)、「介護者の介護に対する不安が増大」11 人 (16.2%)、「家族などの就労継続が困難化」9 人 (13.2%) の順であった。

図表 3-4_在宅生活が困難になっている理由：家族介護力 (単位：%)

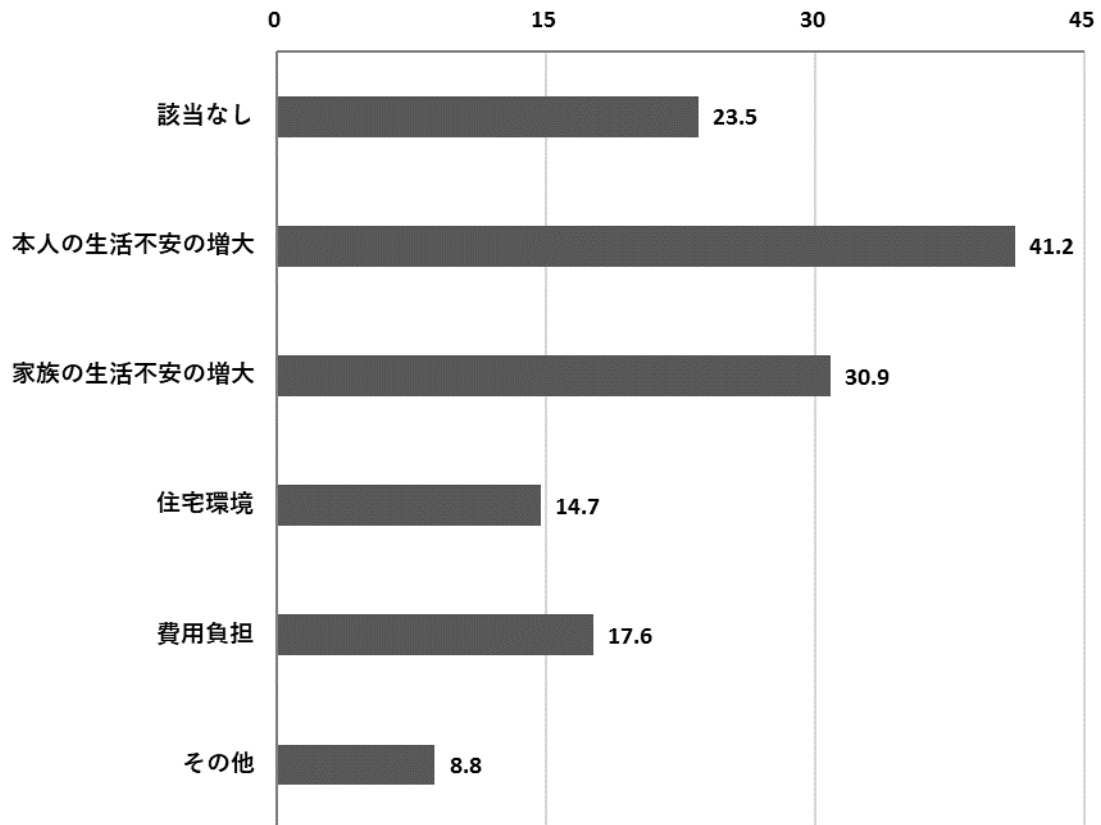


5) その他

在宅生活が困難になっている 68 人のうち、その他の原因がある人は 52 人 (76.5%) であった。

ここで、その内容を見ると、「本人の生活不安の増大」が 28 人 (41.2%) と最も多く、次いで「家族の生活不安の増大」21 人 (30.9%)、「費用負担」12 人 (17.6%)、「住宅環境」10 人 (14.7%)、「その他」6 人 (8.8%) の順であった。

図表 3-5_在宅生活が困難になっている理由：その他 (単位：%)

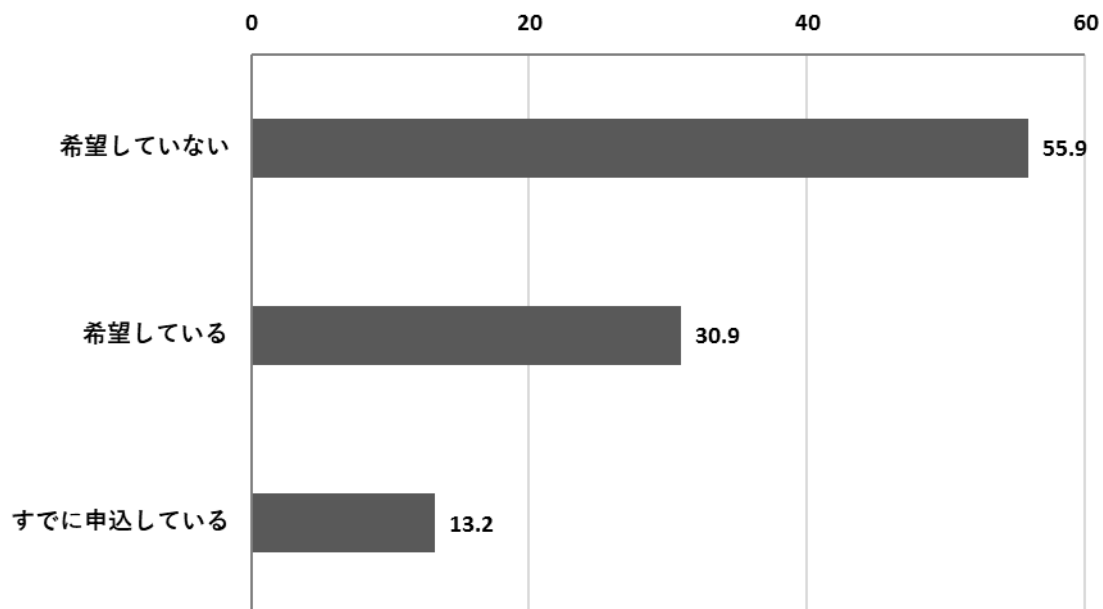


4. 施設への入所希望について

1) 入所希望の状況

在宅生活が困難になっている 68 人の、入所希望の状況をみると、「希望していない」38 人 (55.9%)、「希望している」21 人 (30.9%)、「すでに申込している」9 人 (13.2%) であった。

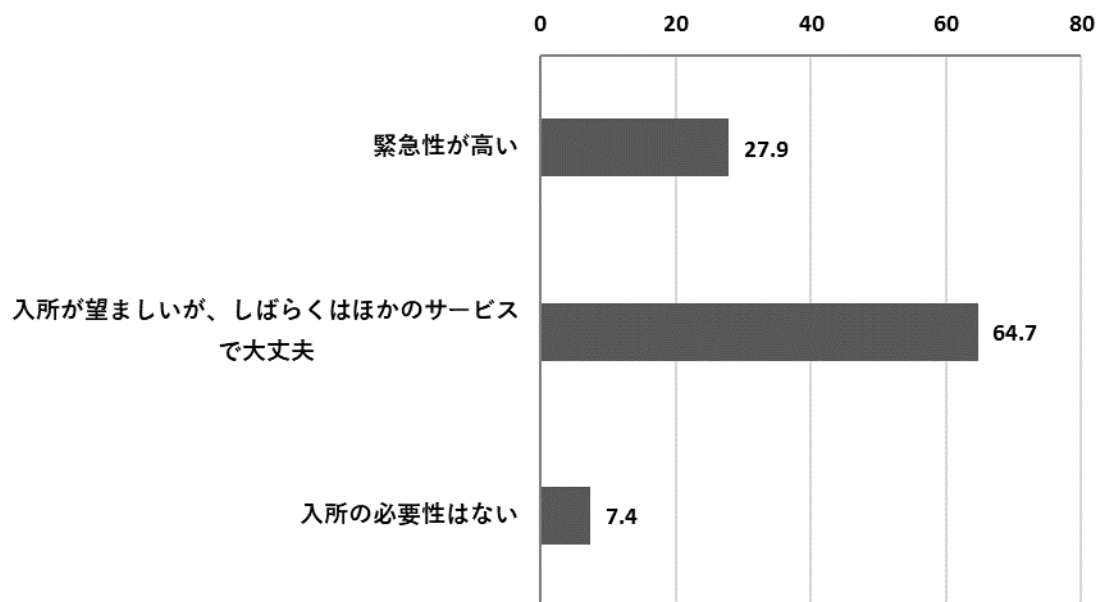
図表 4-1_入所希望の状況 (単位：%)



2) 入所の緊急性

在宅生活が困難になっている 68 人の、入所の緊急性をみると、「緊急性が高い」19 人 (27.9%)、「入所が望ましいが、しばらくはほかのサービスで大丈夫」が 44 人 (64.7%)、「入所の必要性はない」5 人 (7.4%) であった。

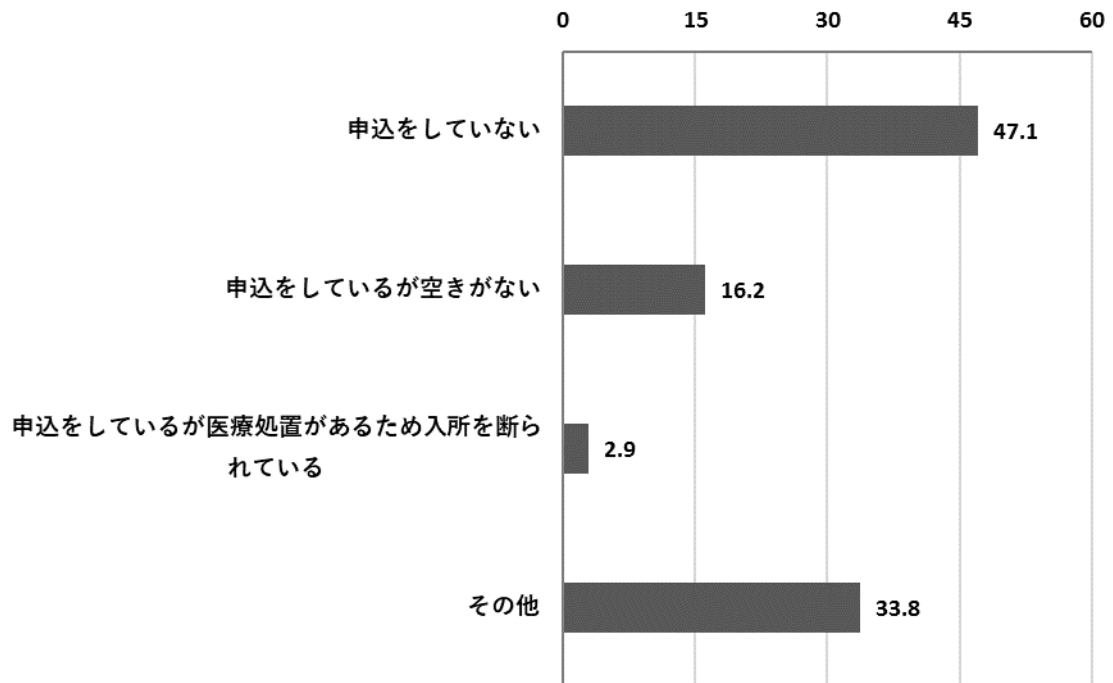
図表 4-2_入所緊急性の回答状況 (単位：%)



3) 入所できない理由

在宅生活が困難になっている68人の、入所できていない理由をみると、「申込をしていない」32人(47.1%)、「申込をしているが空きがない」11人(16.2%)、「申込をしているが医療処置があるため入所を断られている」2人(2.9%)、「その他」23人(33.8)であった。

図表 4-3_入所できない理由 (単位：%)



第6章

地域包括ケア「見える化」システムを 活用した分析

1.人口・世帯の状況

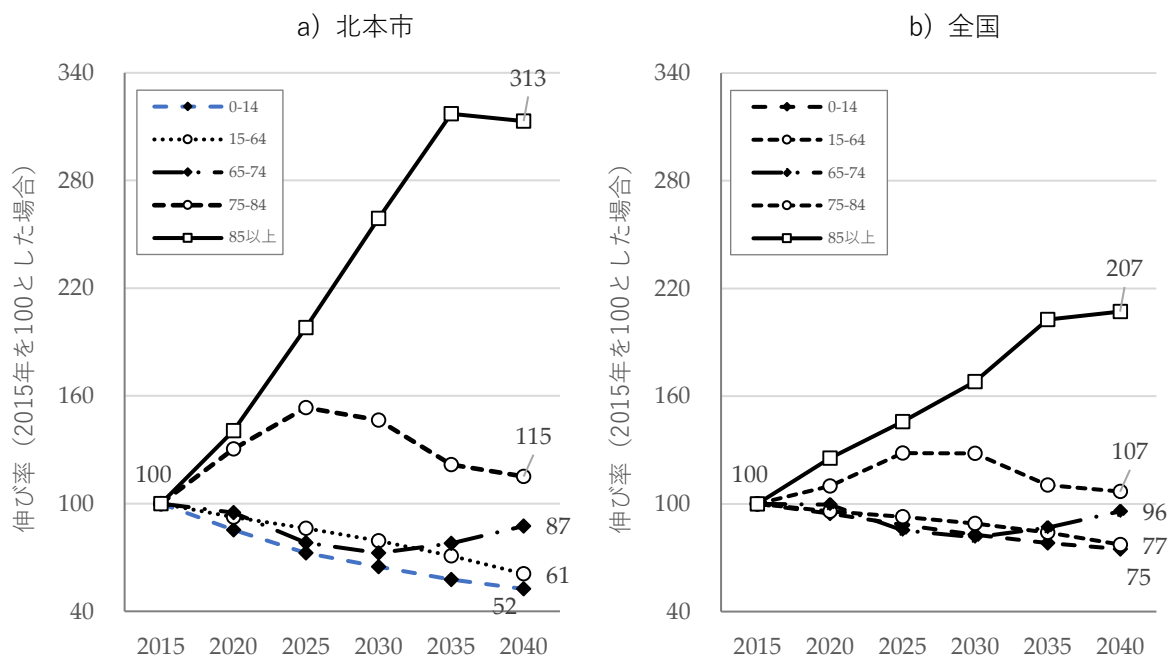
1) 人口の推移とその特徴

- 図表 1-1-1 に 2015～2040 年間の北本市の年齢階級別人口の推移を示す。ここで、2015 年と 2040 年を比較すると、85 歳以上人口が 3,851 人増加し、総人口の 11.0% を占めるに至る一方で、0～14 歳人口（年少人口）は 3,657 人（減少率 48%）、15～64 歳人口（生産年齢人口）は 15,904 人減少する（減少率 39%）。
- これを全国と比較すると、85 歳以上増加率は全国を大きく上回る一方で（全国 2.1 倍 vs 北本市 3.1 倍）、年少人口（全国 25% 減 vs 北本市 48% 減）及び生産年齢人口（全国 23% 減 vs 北本市 39% 減）の減少率は全国を上回っている。

図表 1-1-1_年齢階級別人口及び構成割合の推移（北本市）

	2015 年	2020 年	2025 年	2030 年	2035 年	2040 年
a)人口（人）						
総数	67,409	65,228	62,368	58,941	55,142	51,243
0～14 歳	7,690	6,559	5,580	4,980	4,433	4,033
15～64 歳	40,661	37,564	35,082	32,216	28,831	24,757
65～74 歳	11,077	10,512	8,654	8,028	8,629	9,688
75～84 歳	6,174	8,053	9,473	9,040	7,518	7,107
85 歳以上	1,807	2,540	3,579	4,677	5,731	5,658
b)構成割合（%）						
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14 歳	11.4	10.1	8.9	8.4	8.0	7.9
15～64 歳	60.3	57.6	56.3	54.7	52.3	48.3
65～74 歳	16.4	16.1	13.9	13.6	15.6	18.9
75～84 歳	9.2	12.3	15.2	15.3	13.6	13.9
85 歳以上	2.7	3.9	5.7	7.9	10.4	11.0

図表 1-1-2_年齢階級別人口の伸び率の全国との比較（2015 年を 100 とした場合）



出所) 国立社会保障・人口問題研究所：日本の将来推計人口（平成 29 年推計）、日本の地域別将来推計人口（平成 30 年推計）より作成

- 2015～2040年間の北本市の85歳以上人口の変化を性別にみると、「男性」1,444人増（増加率246%）、「女性」2,407人増（増加率197%）となっている。

図表 1-1-3_性別にみた年齢階級別人口の推移（北本市）

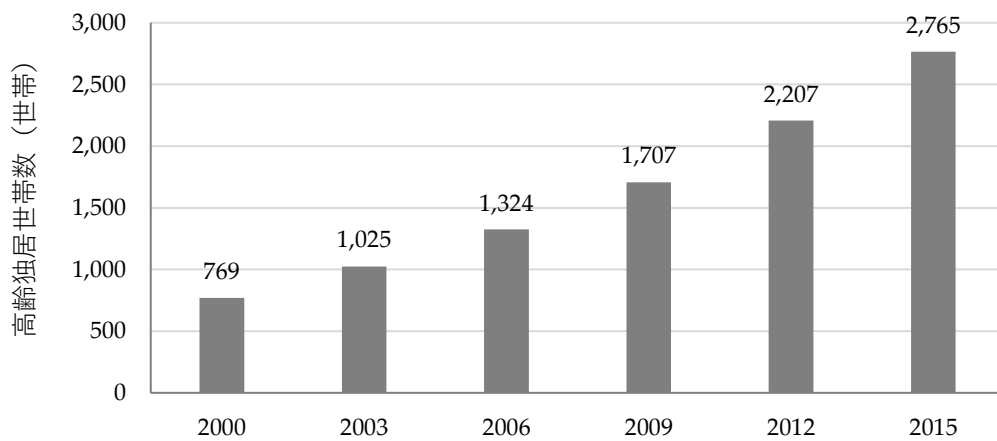
	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
a)男性（人）						
総数	33,320	32,177	30,675	28,937	27,089	25,245
0～14歳	3,873	3,355	2,857	2,592	2,308	2,100
15～64歳	20,602	19,126	17,941	16,562	14,839	12,802
65～74歳	5,314	5,014	4,219	3,958	4,363	4,973
75～84歳	2,943	3,769	4,304	4,084	3,482	3,338
85歳以上	588	913	1,354	1,741	2,097	2,032
b)女性（人）						
総数	34,089	33,051	31,693	30,004	28,053	25,998
0～14歳	3,817	3,204	2,723	2,388	2,125	1,933
15～64歳	20,059	18,438	17,141	15,654	13,992	11,955
65～74歳	5,763	5,498	4,435	4,070	4,266	4,715
75～84歳	3,231	4,284	5,169	4,956	4,036	3,769
85歳以上	1,219	1,627	2,225	2,936	3,634	3,626

出所) 国立社会保障・人口問題研究所：日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）より作成

2) 独居世帯の状況

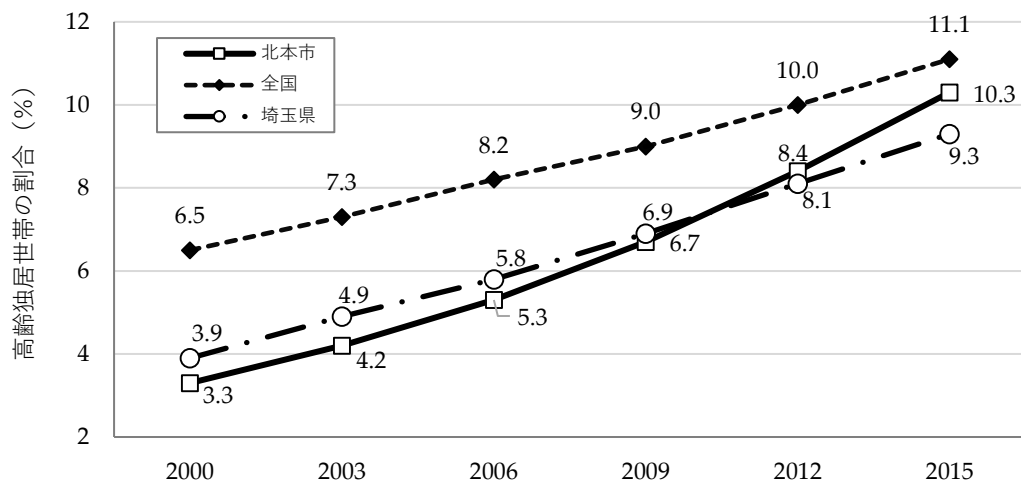
- 2000年の北本市の高齢独居世帯は769世帯であったが、年々増加し、2015年時点で2,765世帯と、3.6倍の増加となっている。
- 2000年の全世帯に占める高齢独居世帯の割合は3.3%で、全国より3.2ポイント、埼玉県より0.6ポイント低い状況であった。その後、2009年頃から同割合が急増し、2012年には埼玉県平均を0.3ポイント、2015年には1.0ポイント上回っている。全国平均との差も縮小しており、2015年時点で0.8ポイントの差となっている。
- 今後、年少人口及び生産年齢人口が全国平均を上回る形で減少していく一方で、85歳以上人口は急増する。そのため、独居高齢者世帯の割合は急増していくと予想される。
今後、独居高齢者対策の強化が必要である。

図表 1-2-1_高齢独居世帯数の推移



出所) 厚生労働省：見える化システムより作成

図表 1-2-2_高齢独居世帯の割合の推移



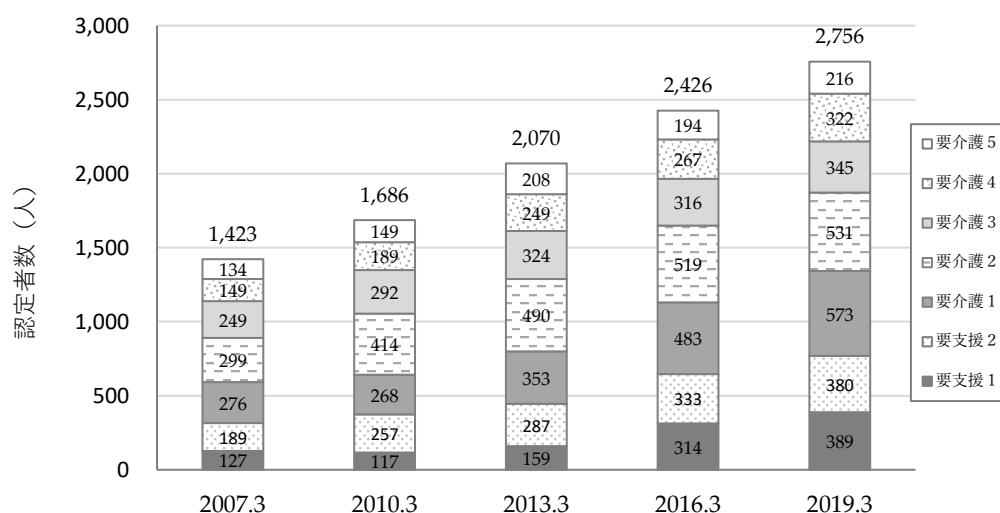
出所) 厚生労働省：見える化システムより作成

2.6 5歳以上の認定者の状況

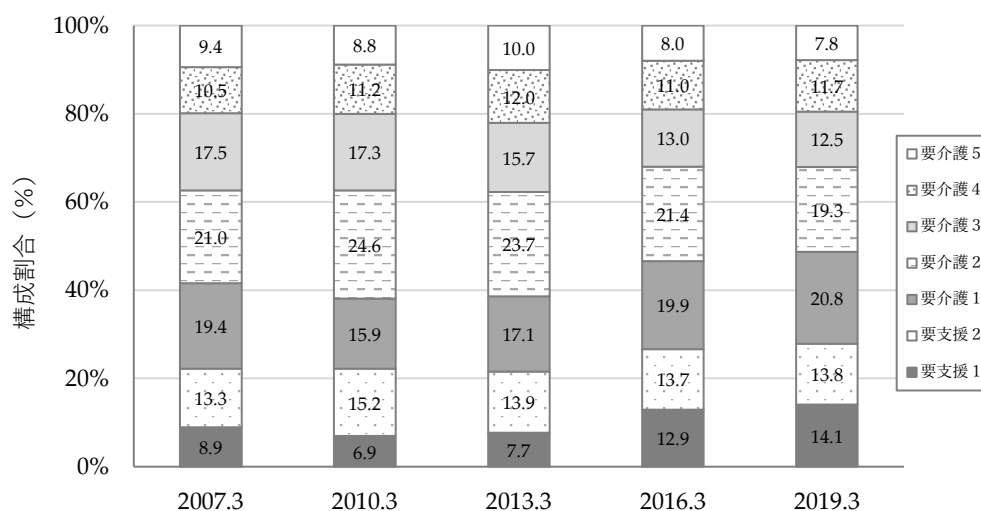
1) 認定者数

- 2019年3月時点の65歳以上の認定者数は2,756人で、要介護度別内訳をみると、「要介護1」が573人（20.8%）と最も多く、次いで「要介護2」531人（19.3%）、「要支援1」389人（14.1%）の順であった。
- 2007年3月と2019年3月の構成割合を比較すると、「要支援1～要介護1」の割合が、41.6%から48.7%に増加していた。
- 2007年3月と2019年3月の認定者数の増加率を要介護度別にみると、「要支援1」が3.1倍と最も高く、次いで「要介護4」2.2倍、「要介護1」2.1倍の順であった。
- **2013年以降、要支援1の認定者数及び認定率の増加が目立つ。要支援2～要介護1を含めた軽度者への対策の強化（増加要因の分析を含む）が必要である。**

図表 2-1-1 要介護度別にみた認定者数の推移

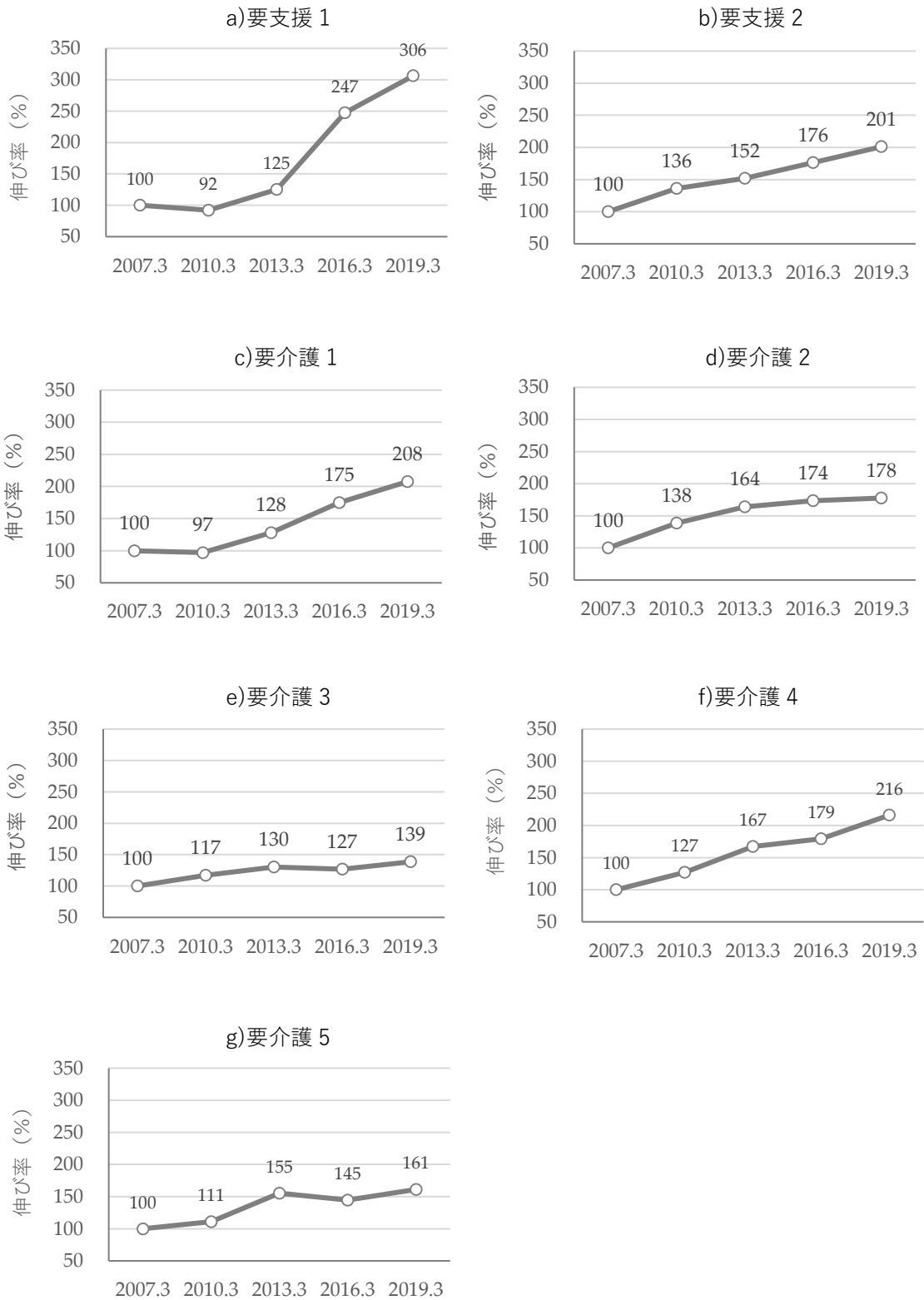


図表 2-1-2 要介護度別構成割合の推移



出所) 厚生労働省：見える化システムより作成

図表 2-1-3_要介護度別にみた認定者数の伸び率 (2007年3月を100とした場合)

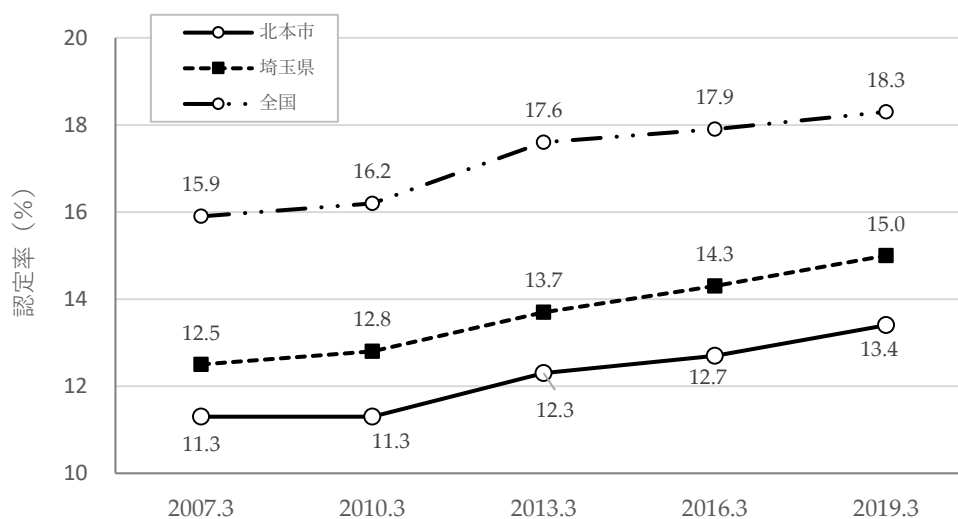


出所) 厚生労働省:見える化システムより作成

2) 認定率

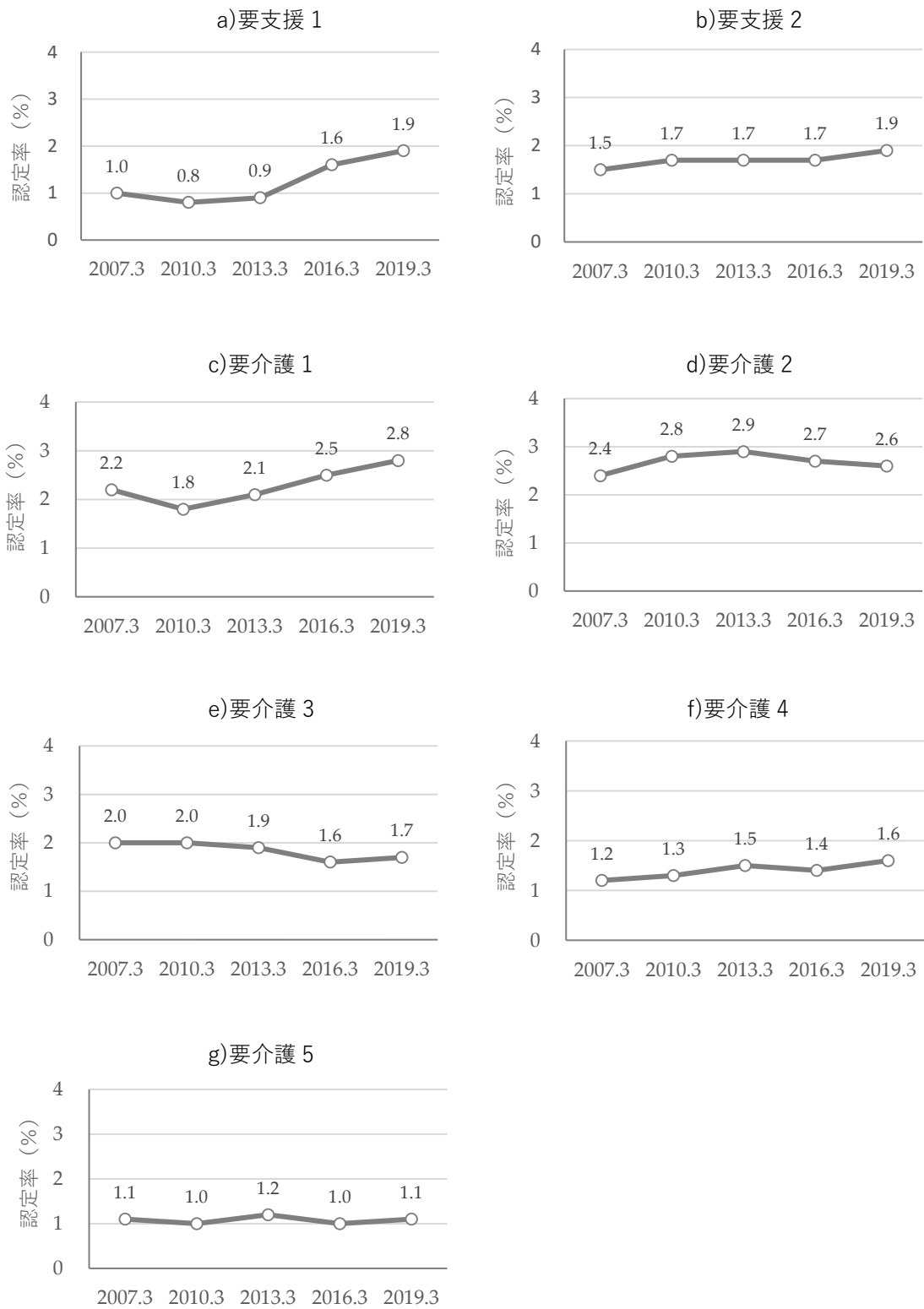
- 2019年3月時点の65歳以上の認定率は13.4%で、全国の18.3%、埼玉県の15.0%を下回っている。
- 2007年と2019年の認定率を比較すると2.1ポイント増(11.3→13.4%)であった。全国が2.4ポイント増(15.9→18.3%)、埼玉県が2.5ポイント増(12.5→15.0%)であり、ほぼ同程度の増加水準であった。これを要介護度別にみると、「要支援1」が0.9ポイント増と最も高く、次いで「要介護1」0.6ポイント増、「要支援2」「要介護4」0.4ポイント増の順であった。
- 調整済み軽度認定率及び重度認定率の分布を図表2-2-3に示す。北本市の調整済み軽度認定率は10.8%で、全国の12.0%、埼玉県の11.1%より低かった。県内保険者では、調整済み軽度認定率(要支援1～要介護2)は高い方から24番目、調整済み重度認定率(要介護3以上)は高い方から53番目であった。

図表 2-2-1_65歳以上認定率の推移



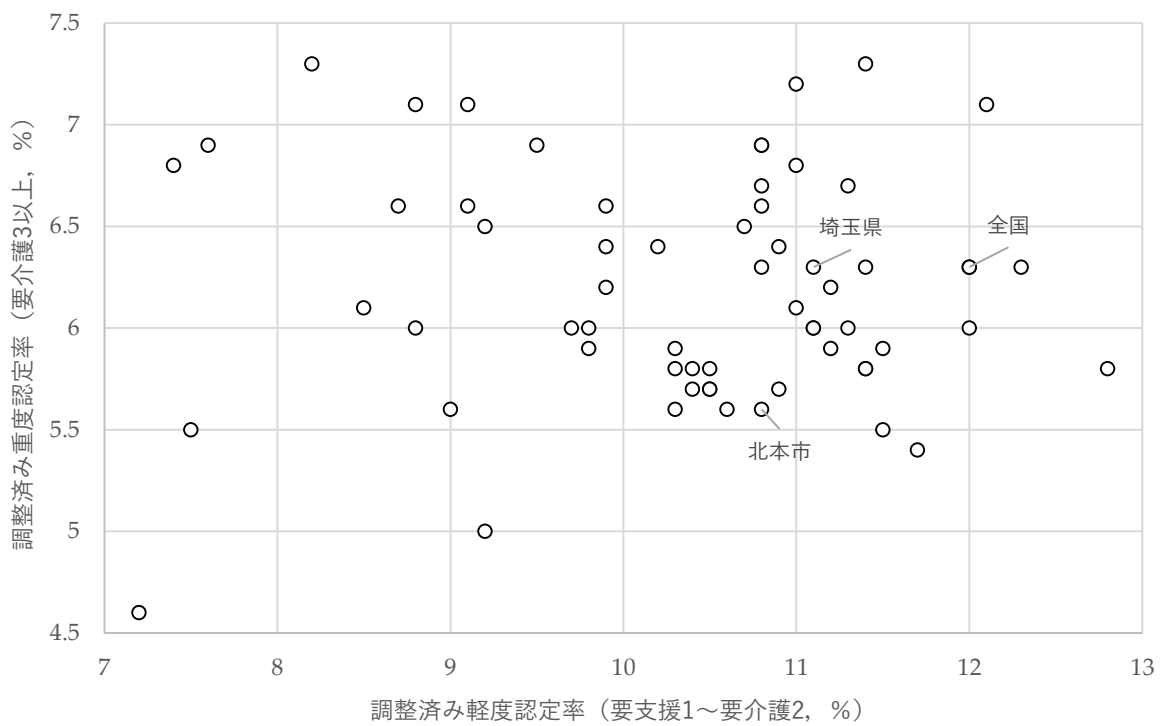
出所) 厚生労働省：見える化システムより作成

図表 2-2-2_要介護度別にみた認定率の推移



出所) 厚生労働省: 見える化システムより作成

図表 2-2-3_調整済み軽度・重度認定率の分布の状況（2018年時点）



出所) 厚生労働省：見える化システムより作成

3. サービス区別にみた受給者／受給率の状況

1) サービス区別にみた受給者数

- 2019年10月時点のサービス受給者数は2,145人で、それをサービス区別にみると、「在宅サービス」1,369人（63.8%）、「居住系サービス」208人（9.7%）、「施設サービス」568人（26.5%）であった。これを2014年10月と比較すると、「在宅サービス」127人増（10.2%増）、「居住系サービス」87人増（71.9%増）、「施設サービス」136人増（31.5%増）と、居住系や施設のサービス受給者数の伸びが在宅に比べて高い。

図表 3-1 サービス区別にみた受給者数、構成割合、伸び率の推移

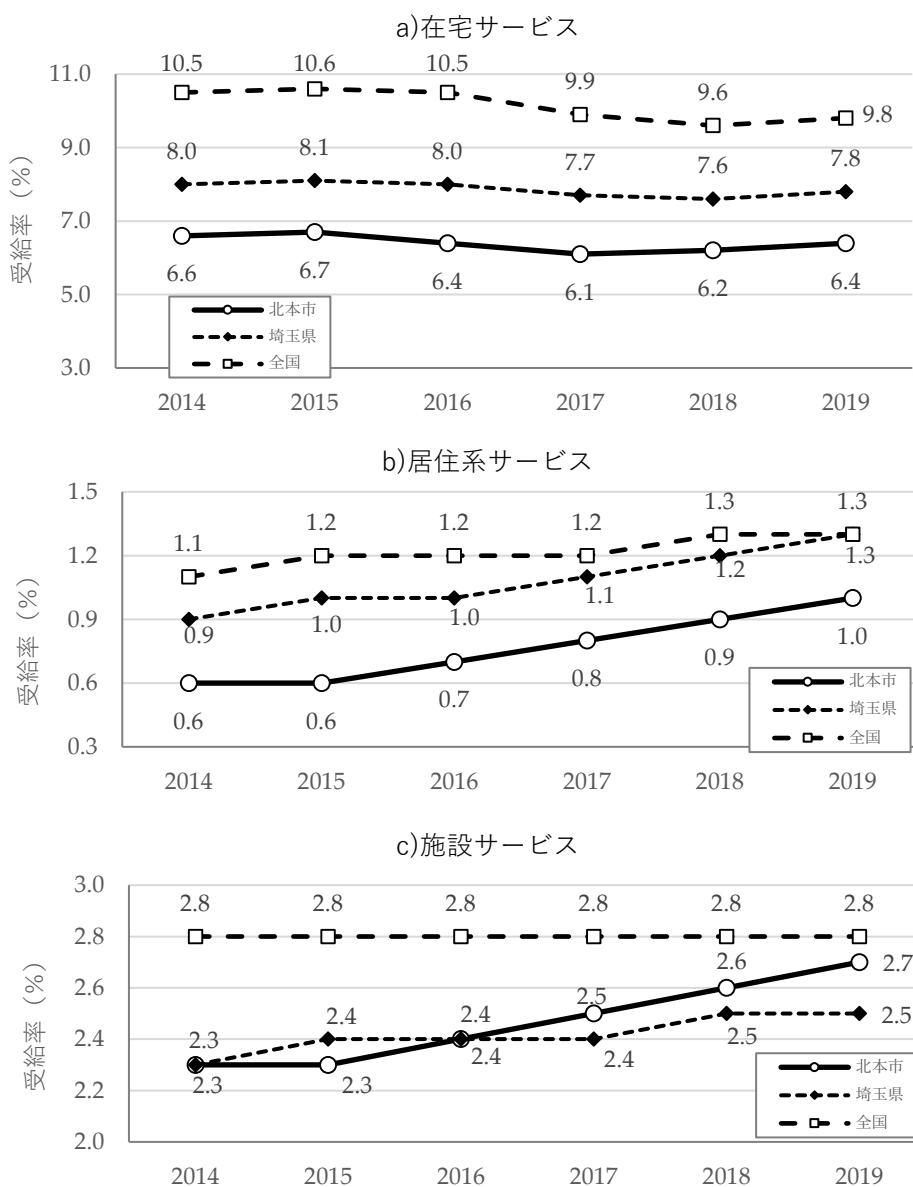
	2014.10	2015.10	2016.10	2017.10	2018.10	2019.10
受給者数（人）						
総数	1,795	1,897	1,884	1,926	2,017	2,145
在宅サービス	1,242	1,321	1,265	1,249	1,298	1,369
居住系サービス	121	120	139	164	182	208
施設サービス	432	456	480	513	537	568
構成割合（％）						
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
在宅サービス	69.2	69.6	67.1	64.8	64.4	63.8
居住系サービス	6.7	6.3	7.4	8.5	9.0	9.7
施設サービス	24.1	24.0	25.5	26.6	26.6	26.5
伸び率（2014年10月を100とした場合）						
総数	100.0	105.7	105.0	107.3	112.4	119.5
在宅サービス	100.0	106.4	101.9	100.6	104.5	110.2
居住系サービス	100.0	99.2	114.9	135.5	150.4	171.9
施設サービス	100.0	105.6	111.1	118.8	124.3	131.5

出所）厚生労働省：見える化システムより作成

2) サービス区別にみた受給率

- 2019年10月時点のサービス受給率（65歳以上人口に占めるサービス受給者の割合）を区別にみると、「在宅サービス」6.4%、「居住系サービス」1.0%、「施設サービス」2.7%であった。これを2014年と比較すると、在宅サービスは0.2ポイント減に対し、居住系と施設系サービスは0.4ポイント増となっていた。2015年以降、居住系及び施設サービス受給率の伸びが顕著となっている。
- 受給率を全国や埼玉県と比較すると、在宅サービスは、全国より3.4ポイント、埼玉県より1.4ポイント、居住系サービスは、全国及び埼玉県より0.3ポイント低かった。施設サービスは、全国より0.1ポイント低いものの、埼玉県より0.2ポイント高かった。

図表 3-1 サービス区別にみた受給率の推移

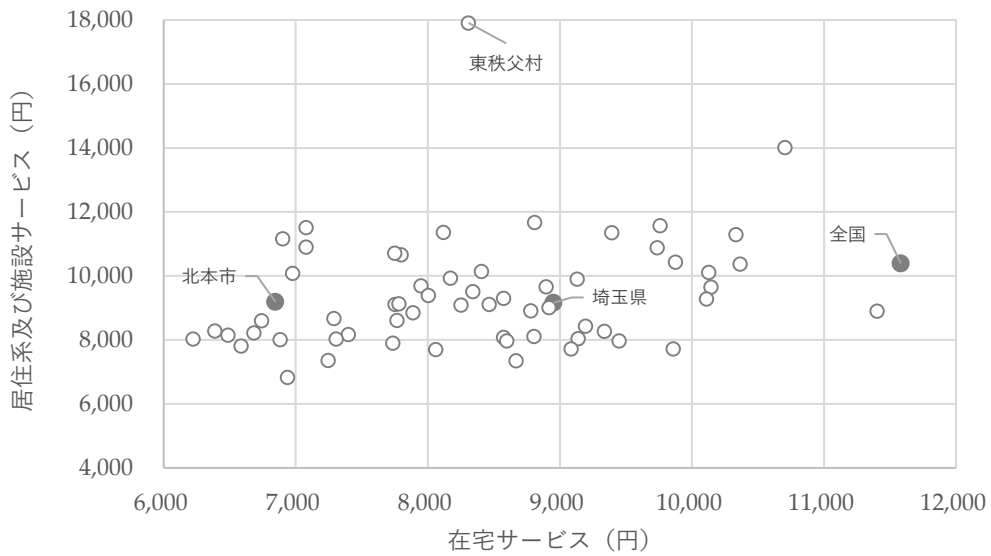


出所) 厚生労働省：見える化システムより作成

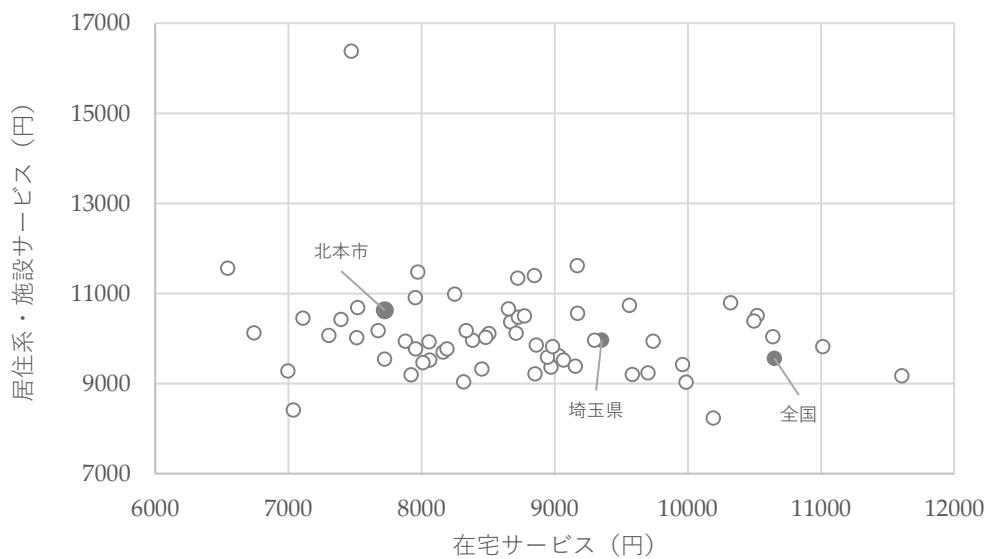
4.第1号被保険者1人当たり給付月額の様況

- 2019年の65歳以上被保険者1人当たり給付月額をサービス区分別にみると、「在宅サービス」6,846円、「居住系・施設サービス」9,190円で、全国（在宅サービス11,582円、居住系・施設サービス10,391円）に比べ、在宅サービスも、居住系・施設サービスも低い状況であった。また、埼玉県（在宅サービス8,952円、居住系+施設サービス9,161円）と比べると、在宅サービスは低いものの、居住系・施設サービスは若干高い状況であった。
- 県内61保険者内の順位（調整なし）をみると、在宅サービスは55番目、居住系・施設サービスは28番目、調整後の順位は、在宅サービス49番目、居住系・施設サービスは13番目であった。

図表4-1_第1号被保険者1人当たり給付月額の様況（調整なし）



図表4-2_第1号被保険者1人当たり給付月額（調整済み）



5. 通いの場への参加の状況

- 2018年時点の週1回以上の通いの場への65歳以上の参加者実人数は140人で、参加率は0.7%であった。全国の参加率は2.2%、埼玉県は1.7%であり、全国、埼玉県平均に比べ参加率は低い状況であった。

6. 北本市の現状及び課題

以上の分析結果から、北本市の現状を以下にまとめる。

(現状まとめ)

- ◇ 年齢階級別人口の推移をみると、85歳以上人口が2015～2040年間で3.1倍に急増する一方で、生産年齢人口は約4割、年少人口は約5割減少していく。85歳以上人口は全国を大きく上回るペースで増加していく一方で、生産年齢人口は全国を上回るペースで減少していく。
- ◇ 独居高齢世帯割合の推移をみると、2009年以降、全国や埼玉県の増加を上回るペースで増加し、全国平均を上回る勢いにある。
- ◇ 2019年3月時点の認定率をみると、全国より4.9ポイント、埼玉県平均より1.6ポイント低い。これを要介護度別にみると、2013年以降、要支援1の認定率、認定者数の増加が顕著となっている。また、調整済み軽度及び重度認定率をみると、重度認定率は61保険者中、低いほうから8番目であった。
- ◇ 2014年と2019年のサービス受給者数の推移を所在地別にみると、在宅サービスの伸び率は10.2%に対し、居住系サービス71.9%、施設サービス31.5%と、居住系や施設のサービス受給者の増加が目立つ。
- ◇ サービス区分別受給率をみると、在宅サービスは同程度で推移しているのに対し、居住系及び施設サービスの受給率は、2015年以降、増加が顕著となっている。
- ◇ 65歳以上1人当たり給付月額をサービス区分別にみると、在宅サービスは、全国及び埼玉県を下回っていた。一方、居住系・施設サービスは、全国平均を大きく下回っていたものの、埼玉県平均は若干上回っていた。
- ◇ 通いの場への参加率は、全国、埼玉県平均に比べ低い状況であった。

こうした現状から、今後、

- ① 独居高齢者への支援体制の強化（生活支援の強化など）
- ② 軽度者対策の強化（自立支援・重度化防止など）
- ③ 在宅サービスの継続性の確保
- ④ 通いの場の確保と参加促進

などが重点課題となると考えた。

北本市高齢者福祉計画 2021・第 8 期介護保険事業計画策定業務
調査結果報告書

発行年月 令和 2 年 3 月
発行 北本市 健康推進部 高齢介護課
〒364-8633 埼玉県北本市本町 1 丁目 111 番地
TEL 048-591-1111 (代) FAX 048-592-5997
